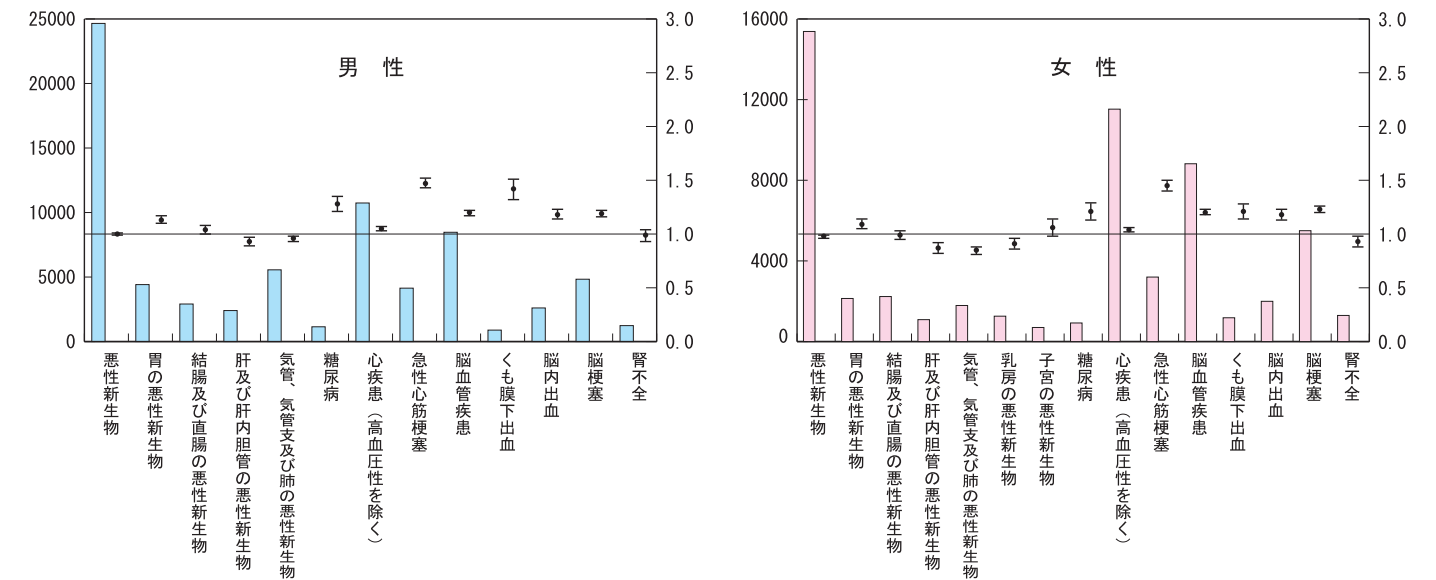


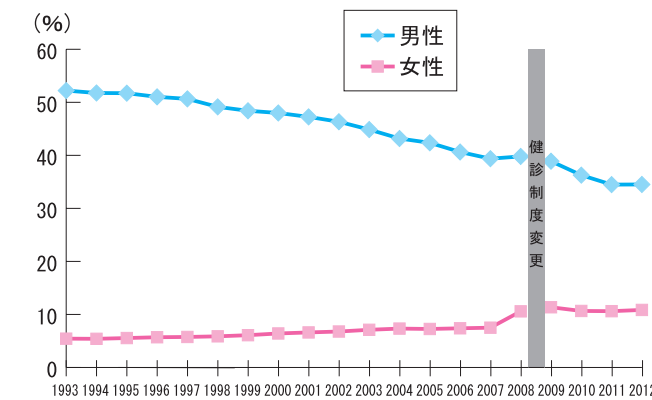
# 平成26年 茨城県市町村別健康指標

5年間の死亡数及び標準化死亡比（2007年～2011年）  
基本健康診査・特定健康診査年齢調整有所見率（1993年～2012年）

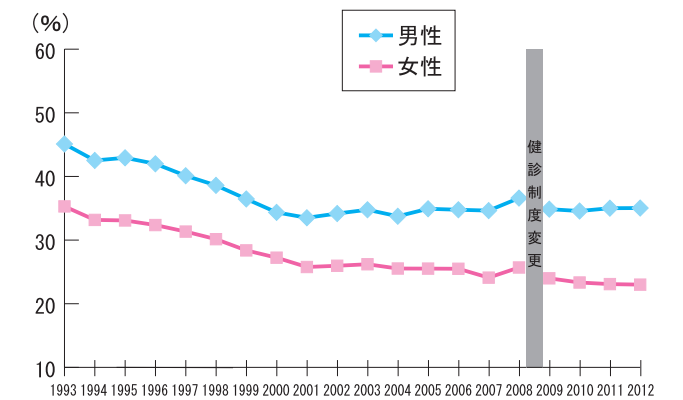
茨城県の死亡数及び標準化死亡比（男性・女性）



茨城県における喫煙の年齢調整有所見率



茨城県における血圧の年齢調整有所見率



茨城県  
(公財) 茨城県総合健診協会  
茨城県立健康プラザ  
平成26年2月

## はじめに

疾病構造の変化や少子高齢化の急速な進展を背景に、市町村では人口動態や社会生活環境等のそれぞれの地域特性に応じた効果的な健康づくり事業の推進が求められています。

そのためには、地域診断を実施し、様々なデータから住民の生活に関する現状や変化、抱えている健康課題を客観的に捉えることが必要です。

健康プラザでは、市町村の地域診断を支援するため、茨城県市町村別健康指標を発行しています。この冊子では、県内の各保健所・市町村における生活習慣病による死亡状況を全国と比較できるように、2007年から2011年までの5年間の疾患別死亡数及び標準化死亡比を、また、生活習慣病危険因子の保有状況の推移を確認できるように、1993年から2012年までの喫煙、BMI、血圧、糖代謝、中性脂肪の年齢調整有所見率の経年変化を掲載しています。

これらの指標を基礎資料の一つとして、地域の健康課題の把握、事業の評価、市町村健康増進計画や特定健診・特定保健指導実施計画の策定など、各分野で活用していただけることを祈念しております。

最後に、本冊子を作成するにあたり各市町村、茨城県国民健康保険団体連合会及び関係機関の皆様には多大なる御協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

平成 26 年 2 月

(公財)茨城県総合健診協会  
茨城県立健康プラザ

管理者 大田 仁史



# 目 次

<b>I グラフのみかた</b> .....	2
<b>II 算出方法</b> .....	3
<b>III 死亡数及び標準化死亡比, 年齢調整有所見率の経年度変化</b> .....	7
茨城県.....	8
水戸保健所.....	10
常陸大宮保健所.....	12
日立保健所.....	14
鉾田保健所.....	16
潮来保健所.....	18
竜ヶ崎保健所.....	20
土浦保健所.....	22
筑西保健所.....	24
常総保健所.....	26
古河保健所.....	28
つくば保健所.....	30
ひたちなか保健所.....	32
水戸市.....	34
笠間市.....	36
小美玉市.....	38
茨城町.....	40
大洗町.....	42
城里町.....	44
常陸太田市.....	46
常陸大宮市.....	48
那珂市.....	50
大子町.....	52
日立市.....	54
高萩市.....	56
北茨城市.....	58
行方市.....	60
鉾田市.....	62
鹿嶋市.....	64
潮来市.....	66
神栖市.....	68
龍ヶ崎市.....	70
取手市.....	72
牛久市.....	74
守谷市.....	76
稲敷市.....	78
河内町.....	80
利根町.....	82
土浦市.....	84
石岡市.....	86
かすみがうら市.....	88
美浦村.....	90
阿見町.....	92
結城市.....	94
筑西市.....	96
桜川市.....	98
下妻市.....	100
常総市.....	102
坂東市.....	104
八千代町.....	106
古河市.....	108
五霞町.....	110
境町.....	112
つくば市.....	114
つくばみらい市.....	116
ひたちなか市.....	118
東海村.....	120

# I グラフのみかた

## 1 コメントのみかた

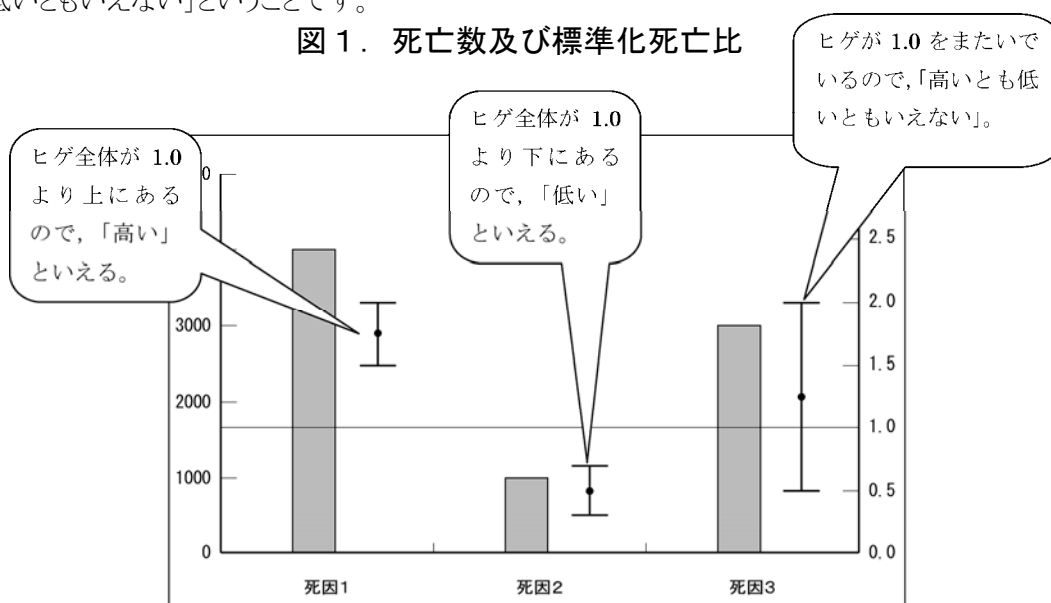
主に、日本人の3大死因である悪性新生物、心疾患、脳血管疾患について、記載しています。

## 2 死亡数及び標準化死亡比

図1のグラフは疾患ごと(全死因を除く)の死亡数と標準化死亡比を表しています。横軸は疾患名、左縦軸には死亡数、右縦軸には標準化死亡比の目盛があります。

縦棒は死亡数を示しています。点は標準化死亡比を示しており、人口構成の影響(高齢化率など)を除外した場合に、茨城県、各保健所、各市町村の死亡率が「全国」の何倍であるかを意味します。点の上下に伸びているヒゲは、結果にどのくらいの信頼性があるのかを示しています(95%信頼区間)。ヒゲ全体が1.0より上にある場合は、全国と比べて死亡率が「高い」、逆にヒゲ全体が1.0より下にある場合は、全国と比べて死亡率が「低い」といえます。ヒゲが1.0をまたいでいる場合は、死亡率が「高いとも低いともいえない」ということです。

図1. 死亡数及び標準化死亡比



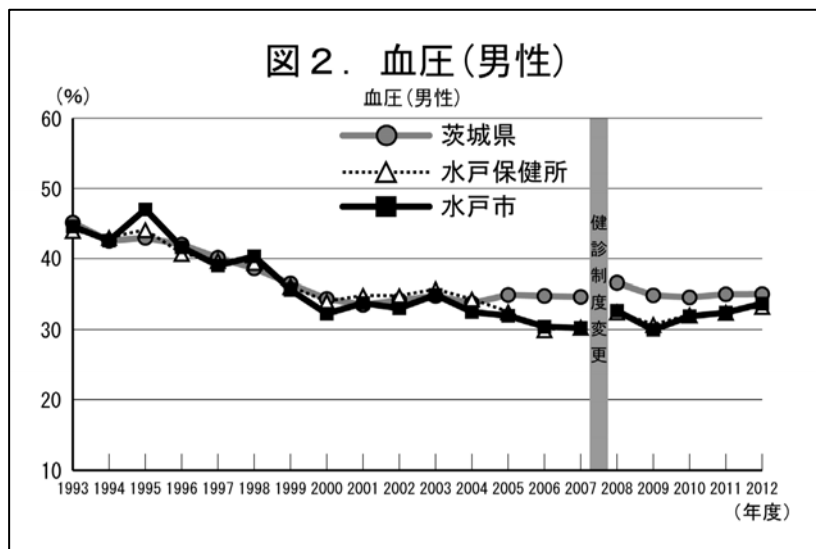
## 3 基本健康診査・特定健康診査年齢調整有所見率の経年度変化

図2のグラフは、人口構成の影響(高齢化率など)を除外した場合の有所見率を表しています。

折れ線は、茨城県、各保健所および各市町村の3本です。年齢調整をしていますので、市町村が茨城県より高いとしても「高齢者が多いから」という理由は成り立ちません。同様に、年々上昇(下降)していたとしても、「高齢化の影響」ということにはなりません。

なお、2007年と2008年間の折れ線は、健診制度の変更により繋がっていません。

図2. 血圧(男性)



## II 算出方法

### 1 茨城県・保健所・市町村別標準化死亡比 (Standardized Mortality Ratio: SMR)

#### (1) 資料

厚生労働省の「人口動態統計」、茨城県の「保健福祉統計年報」および総務省の「住民基本台帳人口要覧」から算出しました。

※注 厚生労働省は、標準化死亡比を算出する際、推計日本人人口を使用していますが、市町村別男女別年齢階級別の推計日本人人口は公表されていないため、ここでは、総務省の「住民基本台帳要覧」の人口を使用しています。このため、厚生労働省が発表する標準化死亡比と若干異なる可能性があります。あらかじめ、ご了承ください。

#### (2) 算出方法

①各年齢階級別に、「全国と同じ死亡率ならこの市町村では何人死亡するはずか」(期待死亡数)を求めます。

$$(\text{期待死亡数}) = (\text{全国の死亡率}) \times (\text{市町村の人口})$$

②上記①で算出した年齢階級別の期待死亡数を累計して、全年齢の期待死亡数を算出します。

③実際の死亡数を上記②で算出した期待死亡数でわり算します。

$$(\text{標準化死亡比}) = (\text{実際の死亡数}) \div (\text{期待死亡数})$$

④実際の死亡数から上記②で算出した期待死亡数をひき算し、差を求めます。(なお、この値は過剰死亡数と言われる場合もあります。)

$$(\text{期待死亡数との差}) = (\text{実際の死亡数}) - (\text{期待死亡数})$$

#### (3) 解釈と95%信頼区間

「全国と同じ死亡率なら○人死亡するはずなのに、実際には△人死亡しているから、その市町村の死亡率は全国に比べて $(\Delta \div \circ)$ 倍である」というのが標準化死亡比です。

しかし、もし○の部分期待死亡数が0.5人で、実際には1人死亡していたらどうでしょうか。計算すると2倍ということになります。「これは死亡率が高くて問題だ」といえるのでしょうか。別な時期の標準化死亡比を計算すると、やはり期待死亡数が0.5人で、実際には0人死亡だとすると、0倍ということになります。「これは死亡率が低くてよいことだ」といえるのでしょうか。

このような現象は、人口が少ない(死亡数が少ない)ために起こることです。そこで、「人口がとっても多かったら標準化死亡比はどうなるか」を推定することになります。推定ですから、一つの値として言い当てることは困難なため、だいたいの範囲で言い当てることになります。その範囲は、95%信頼区間と呼ばれるものです。95%信頼区間は、「人口がとっても多かったなら、標準化死亡比はだいたいこの範囲にあるだろう」という値です。

グラフでは95%信頼区間を「ヒゲ」として表しています。信頼性が高いほどヒゲは短くなります。ヒゲ全体が1.0をまたいでいる場合は、「人口がとっても多かったら1.0倍より小さいかもしれないし、大きいかもしれない」ということですので、「何ともいえない」ということになります。ヒゲ全体が1.0より上にある場合には、「人口がとっても多かったとしても、1.0倍を下回ることはないだろう」ということですので、「間違いなく高い」といえます。統計学的には「有意に高い」といいます。一方、ヒゲ全体が1.0より下にある場合、「人口がとっても多かったとしても、1.0倍を上回ることはないだろう」ということですので、統計学的には「有意に低い」ということになります。

#### (4) 95%信頼区間の算出方法

ここでは、次式により算出しています。

$$(\text{標準化死亡比}) \pm 1.96 \times (\text{標準化死亡比}) \div \sqrt{(\text{実死亡数})}$$

これは、ポアソン分布の正規近似と呼ばれる方法です。

## 2 基本健康診査・特定健康診査年齢調整有所見率の経年度変化

### (1) 資料

①老人保健法に基づき、県下全市町村で行われた基本健康診査のデータのうち、市町村が日立メディカルセンター、茨城県総合健診協会、取手医師会に委託して実施した平成5年度から平成19年度のデータ（ただし、40歳から74歳までのみ）。

②高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、県下全市町村で行われた特定健康診査のデータのうち、茨城県国民健康保険団体連合会に報告された平成20年度から平成24年度のデータ。

### (2) 集計項目

基本健康診査及び特定健康診査の項目の中から、喫煙、BMI、血圧、糖代謝、中性脂肪、腹囲、HDL、LDLについて集計しました。

なお、2007年以前の喫煙については、基本健康診査を茨城県総合健診協会に委託した市町村のみ集計しています。

### (3) 計算方法

県、保健所、市町村ごとに、年度・性別の有所見率を算出しました。基準人口として「昭和60年モデル人口」を用いた直接法により、各地域の人口が当該モデル人口と同じであると仮定した場合の率を算出しています。これにより、高齢化の影響などを取り除いて結果の解釈ができることとなります。

#### ◇喫煙

問診に「はい」と答えた方の割合です。

#### ◇BMI

BMI25以上の方の割合です。

#### ◇血圧

収縮期140以上、または拡張期90以上、または高血圧治療中の方の割合です。

なお、2007年以前に基本健診検査を日立メディカルセンター及び取手医師会に委託した市町村については、高血圧治療中を考慮せず、収縮期140以上、または拡張期90以上で集計しています。

◇糖代謝

空腹時血糖 126 以上，または随時血糖 200 以上，または HbA1c 6. 1 以上，または糖尿病治療中の方の割合です。

なお，2007 年以前に基本健診検査を日立メディカルセンター及び取手医師会に委託した市町村については，糖尿病治療中を考慮せず，空腹時血糖 126 以上，または随時血糖 200 以上または HbA1c 6. 1 以上で集計しています。

◇中性脂肪

中性脂肪 150 以上の方の割合です。

◆腹囲

男性 85 c m以上，女性 90 c m以上の方の割合です。

◆HDL

HDL40 未満の方の割合です。

◆LDL

LDL140 以上，または高脂血症治療中の割合です。

※ ◆で示した項目は経年度変化グラフにしておりません。値のみの提供（付属 CD に収録）となります。

### 3 付属CDについて

本冊子の各グラフ・表を作成する際に用いた値のデータ等が収録されています。

[収録データ]

- ①死亡数及び標準化死亡比
- ②年齢調整有所見率
- ③腹囲，HDL，LDL

※ 本冊子と同様の「死亡数及び標準化死亡比のグラフ」が作成できるエクセルファイルの提供を希望される場合は，健康プラザ健康づくり情報部（Tel:029-243-4216）までお問い合わせください。

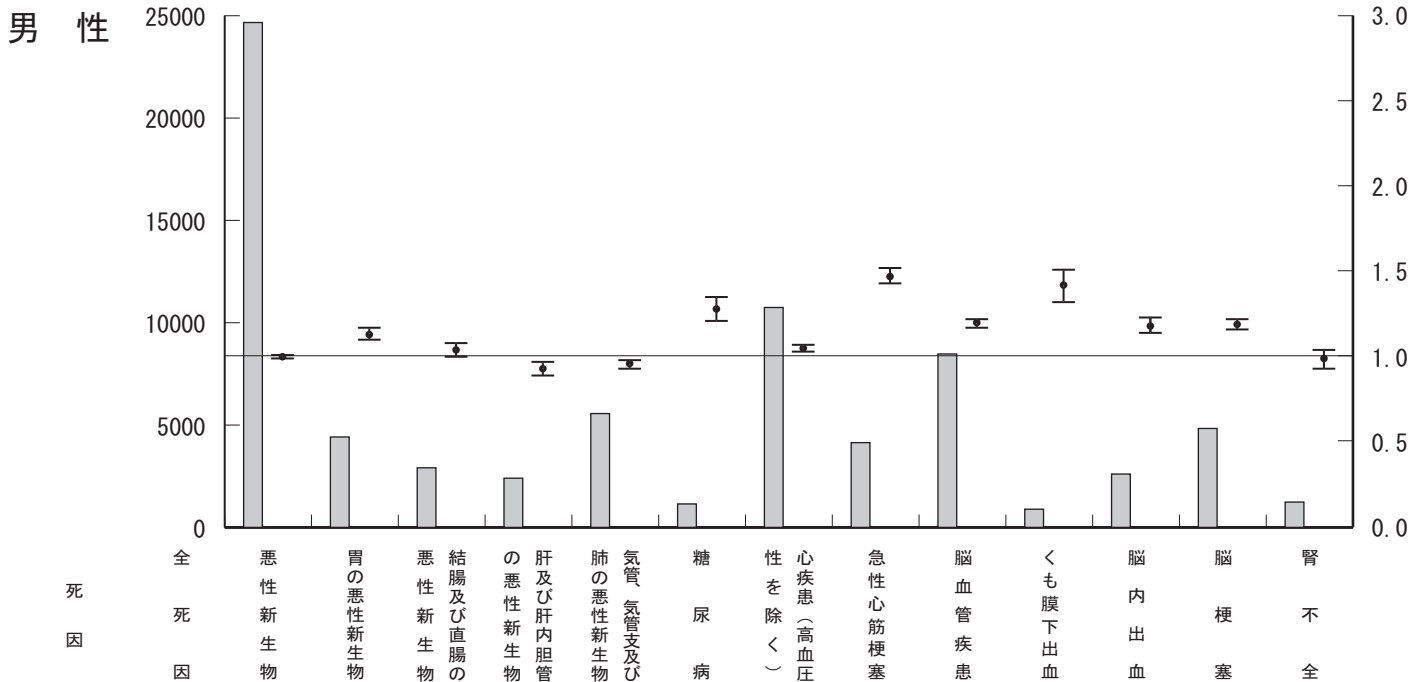




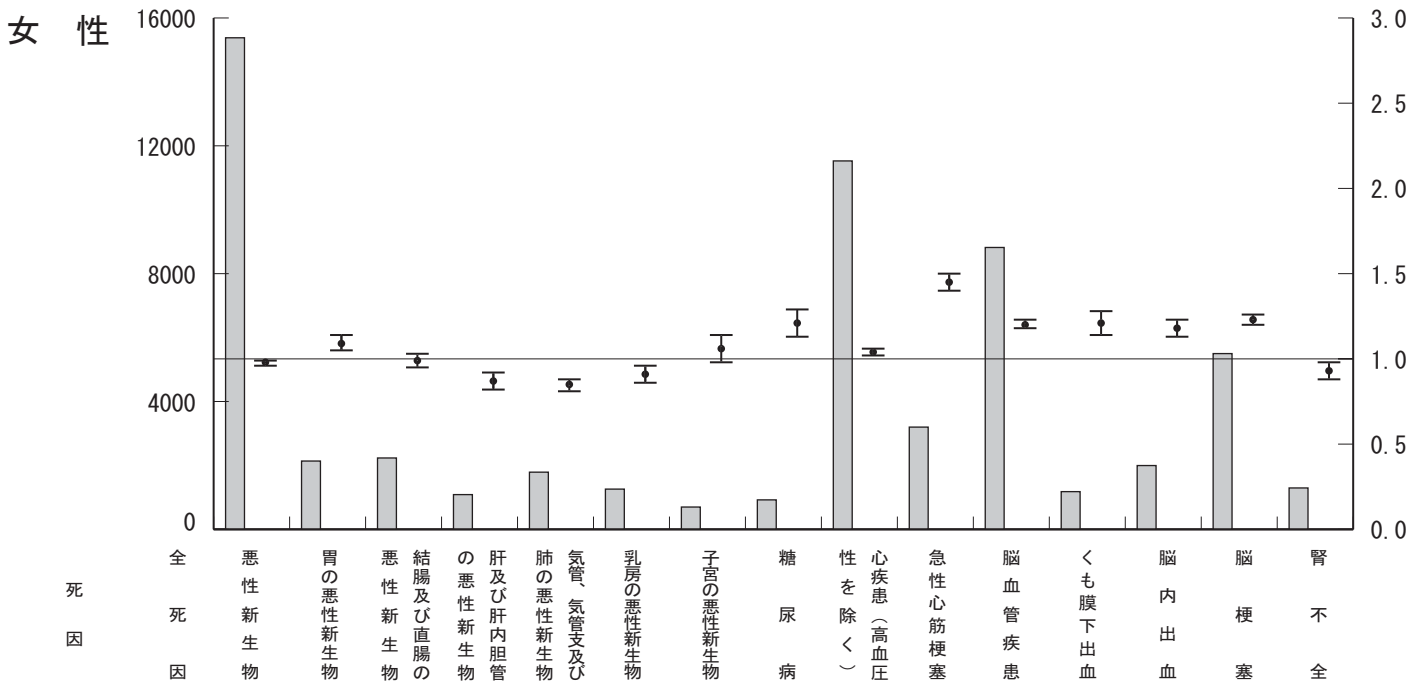
### Ⅲ 死亡数及び標準化死亡比, 年齢調整有所見率の経年度変化

# 茨城県 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも糖尿病、心疾患、脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。



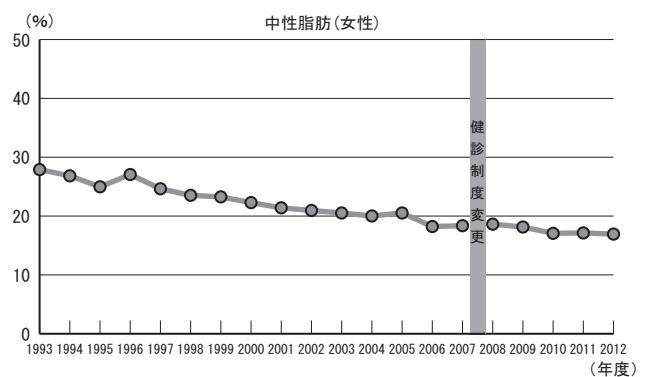
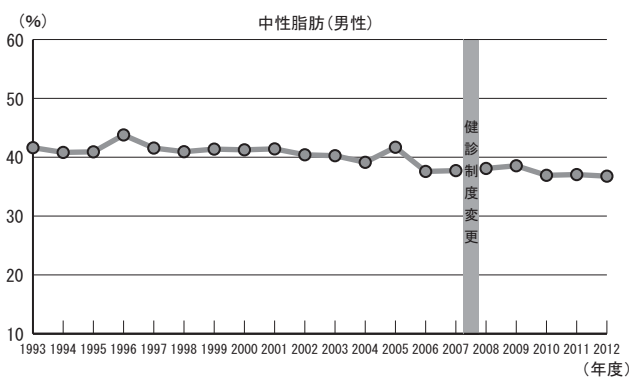
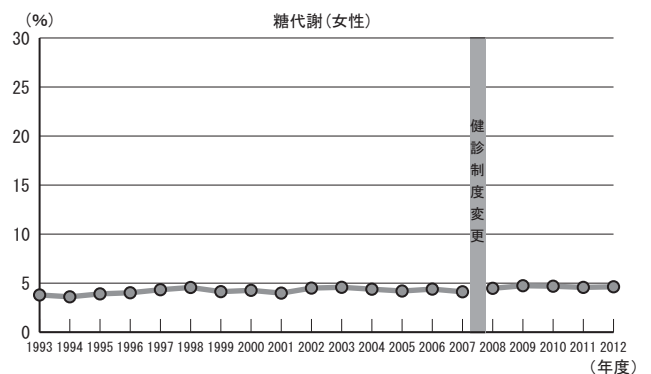
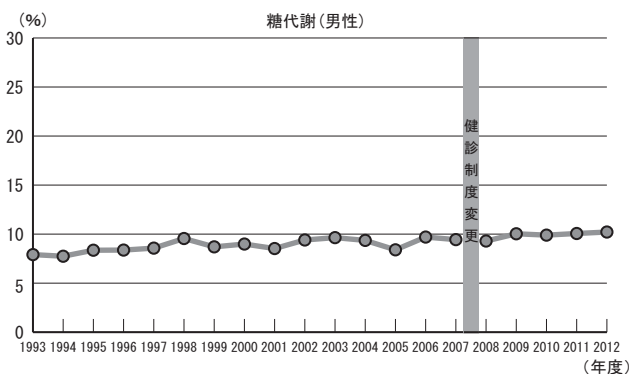
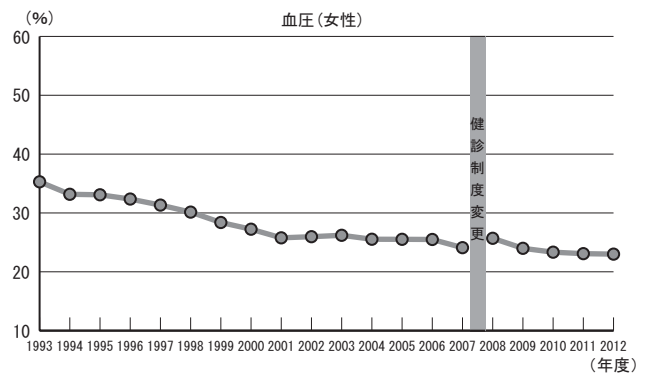
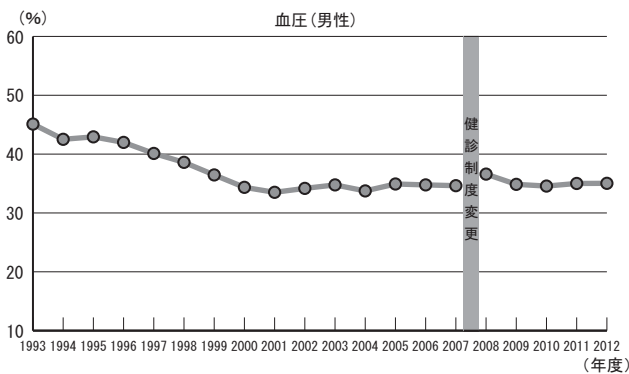
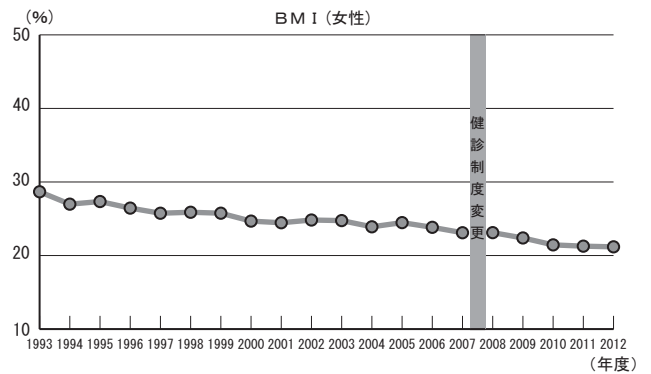
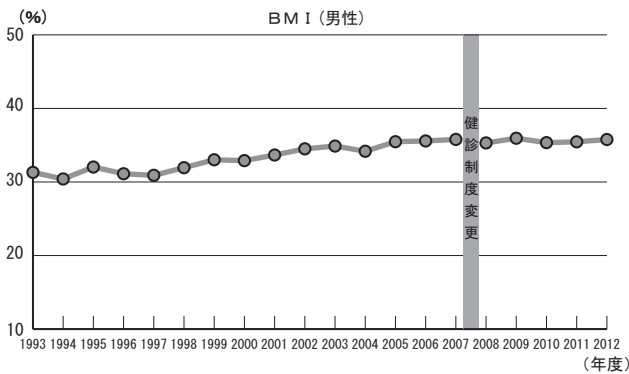
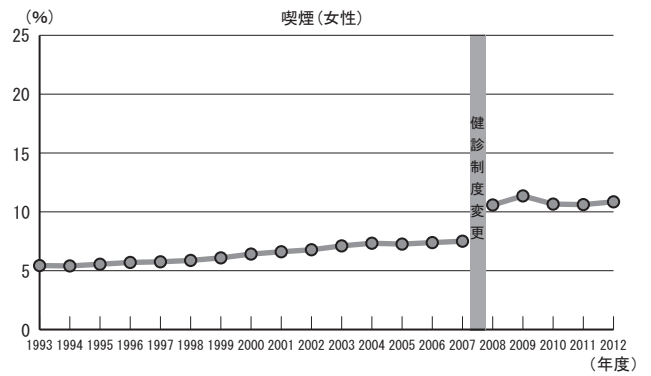
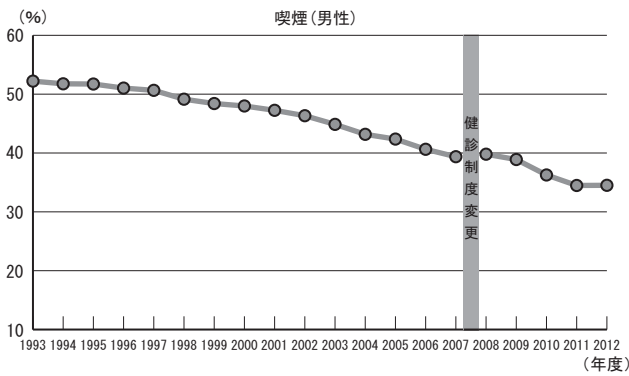
標準化死亡比	1.04	1.00	1.13	1.04	0.93	0.96	1.28	1.05	1.47	1.20	1.42	1.18	1.19	0.99
死亡数	75694	24655	4415	2910	2403	5559	1145	10739	4139	8469	888	2605	4831	1236
期待死亡数	72946.8	24611.3	3895.3	2796.0	2579.5	5818.2	894.2	10225.9	2809.8	7065.9	626.3	2203.0	4057.4	1251.9
期待死亡数との差	2747.2	43.7	519.7	114.0	-176.5	-259.2	250.8	513.1	1329.2	1403.1	261.7	402.0	773.6	-15.9
全国に比べて有意に高い	○		○	○			○	○	○	○	○	○	○	
全国に比べて有意に低い					○	○								



標準化死亡比	1.04	0.98	1.09	0.99	0.87	0.85	0.91	1.06	1.21	1.04	1.45	1.20	1.21	1.18	1.23	0.93
死亡数	64786	15380	2137	2233	1087	1789	1259	698	922	11527	3199	8819	1180	1996	5499	1295
期待死亡数	62218.2	15735.1	1952.5	2255.6	1252.5	2117.1	1384.3	658.5	763.8	11071.3	2207.8	7327.7	977.4	1691.9	4463.0	1395.7
期待死亡数との差	2567.8	-355.1	184.5	-22.6	-165.5	-328.1	-125.3	39.5	158.2	455.7	991.2	1491.3	202.6	304.1	1036.0	-100.7
全国に比べて有意に高い	○		○						○	○	○	○	○	○	○	
全国に比べて有意に低い		○			○	○	○									○

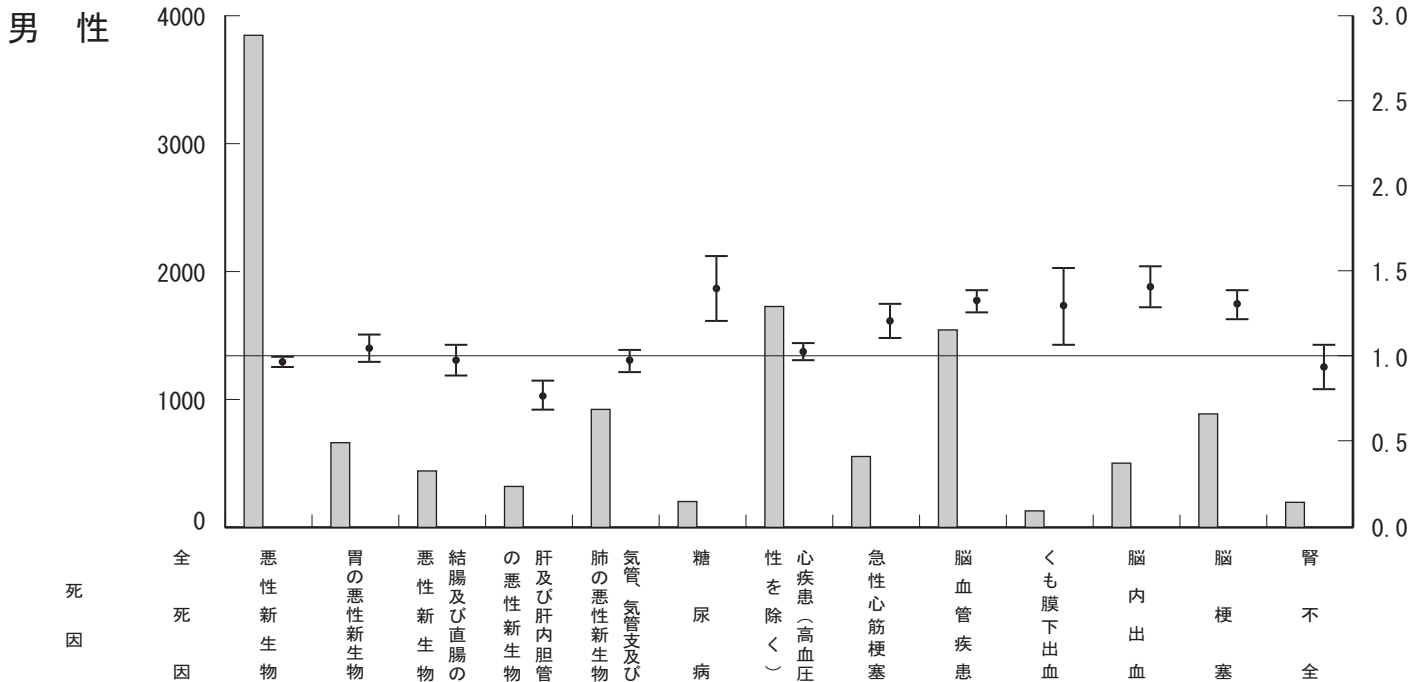
# 年齢調整有所見率の経年度変化(茨城県)

凡例  
○ 08: 茨城県

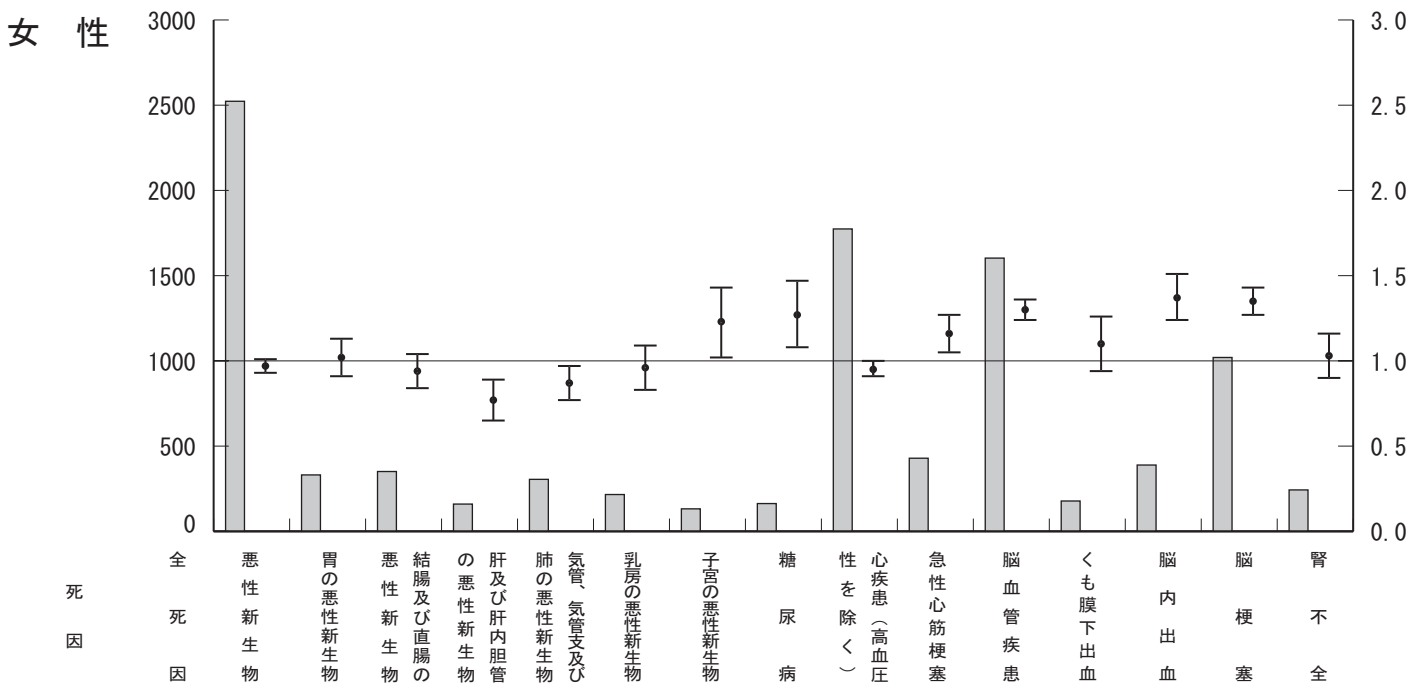


# 水戸保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも糖尿病、急性心筋梗塞、脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、女性では子宮がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

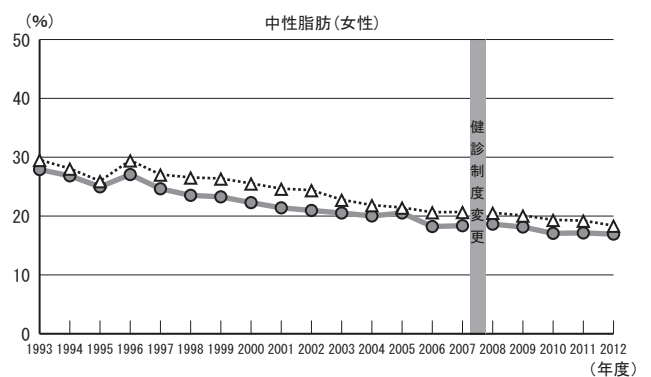
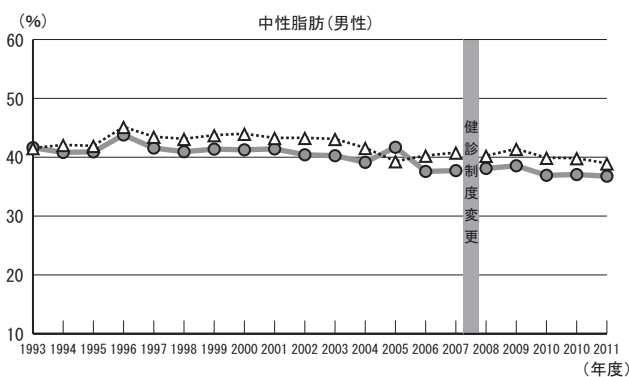
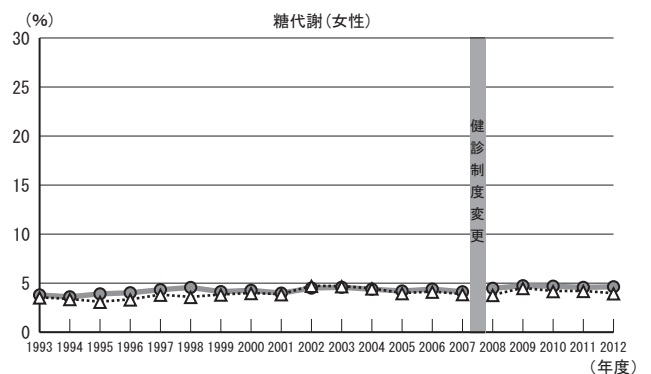
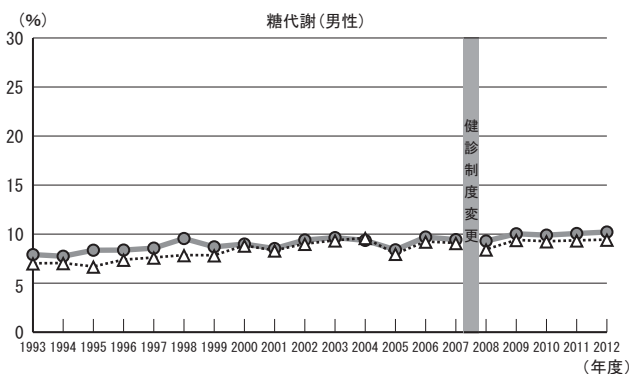
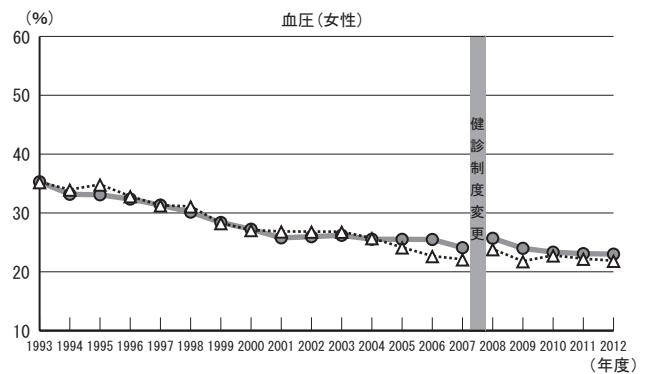
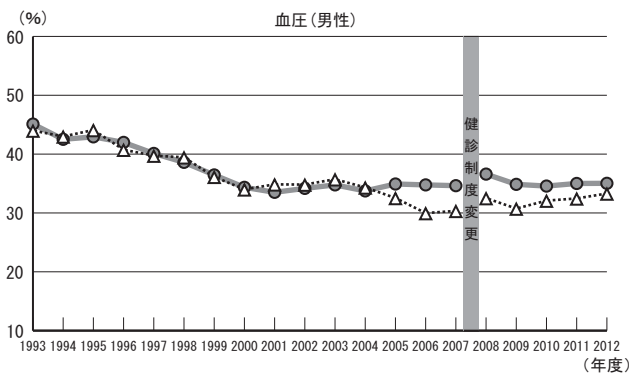
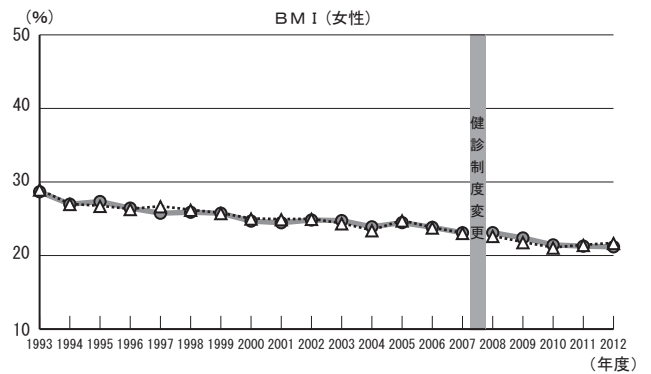
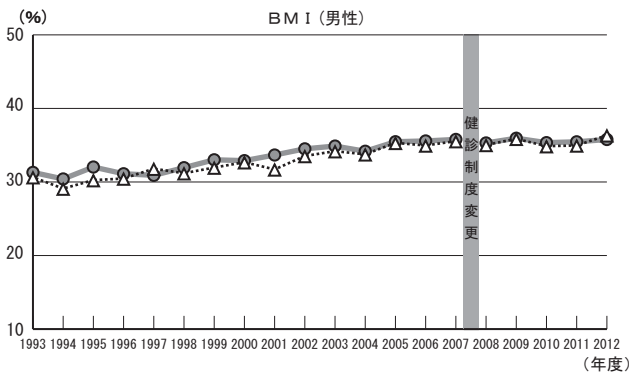
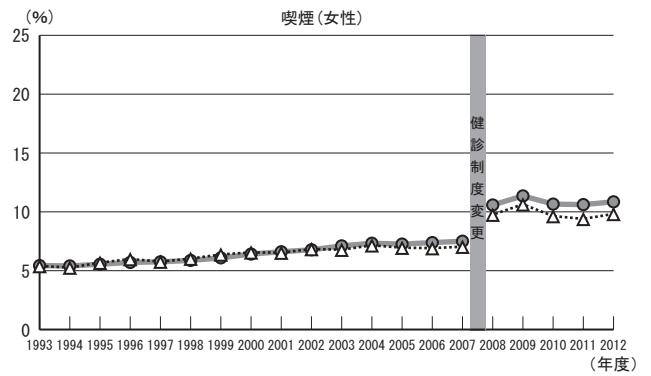
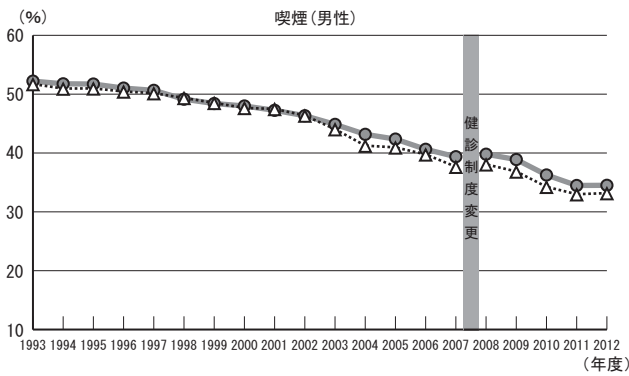
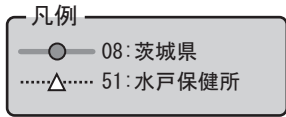


死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.02	12175	11930.5	244.5	○	
悪性新生物	0.97	3845	3973.8	-128.8		○
胃の悪性新生物	1.05	662	629.0	33.0		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.98	441	449.8	-8.8		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.77	320	413.1	-93.1		○
肺の悪性新生物 気管、気管支及び	0.98	922	942.8	-20.8		
糖尿病	1.40	202	144.4	57.6	○	
心疾患(高血圧性を除く)	1.03	1726	1679.3	46.7		
急性心筋梗塞	1.21	554	457.7	96.3	○	
脳血管疾患	1.33	1543	1164.3	378.7	○	
くも膜下出血	1.30	129	99.6	29.4	○	
脳内出血	1.41	502	356.1	145.9	○	
脳梗塞	1.31	887	679.3	207.7	○	
腎不全	0.94	196	208.9	-12.9		



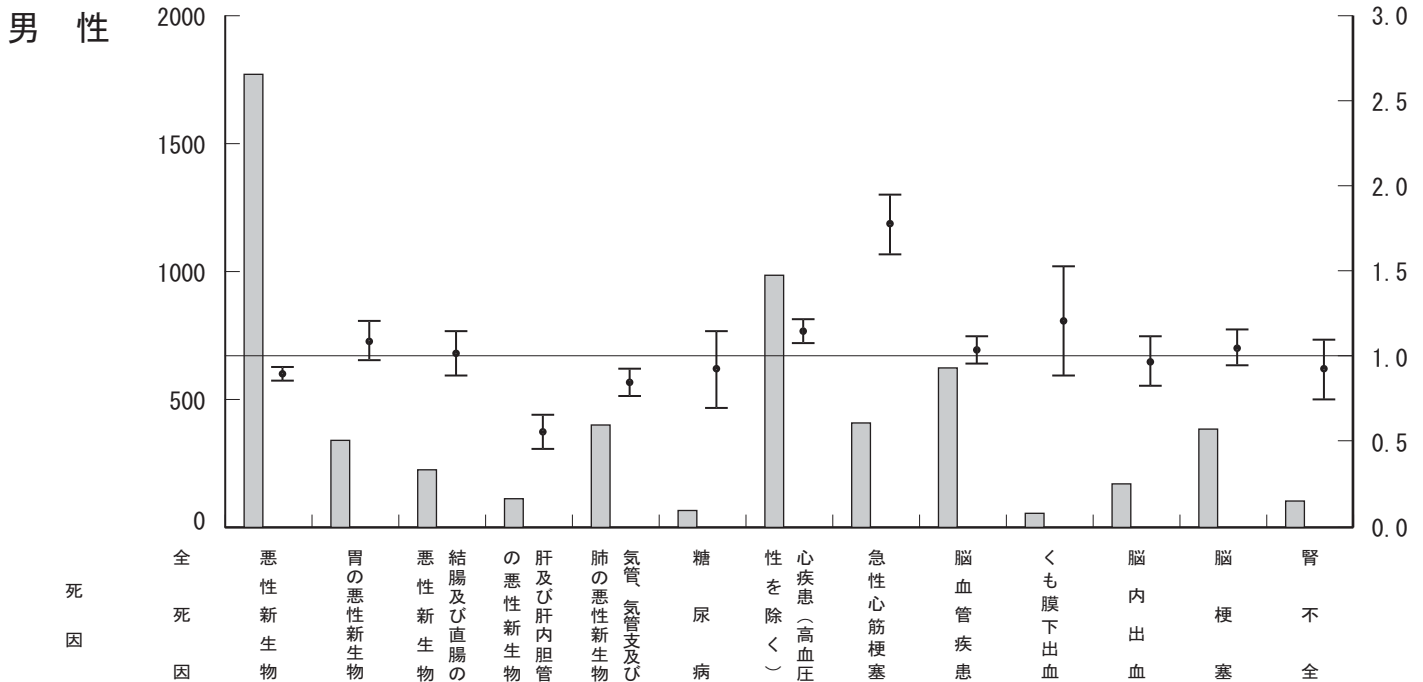
死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.03	10686	10425.2	260.8	○	
悪性新生物	0.97	2523	2605.1	-82.1		
胃の悪性新生物	1.02	331	324.4	6.6		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.94	351	374.4	-23.4		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.77	160	208.6	-48.6		○
肺の悪性新生物 気管、気管支及び	0.87	305	351.1	-46.1		○
乳房の悪性新生物	0.96	216	224.7	-8.7		
子宮の悪性新生物	1.23	132	107.7	24.3	○	
糖尿病	1.27	163	128.0	35.0	○	
心疾患(高血圧性を除く)	0.95	1774	1865.7	-91.7		○
急性心筋梗塞	1.16	429	371.0	58.0	○	
脳血管疾患	1.30	1603	1232.5	370.5	○	
くも膜下出血	1.10	178	161.9	16.1		
脳内出血	1.37	389	283.1	105.9	○	
脳梗塞	1.35	1020	754.6	265.4	○	
腎不全	1.03	243	235.5	7.5		

# 年齢調整有所見率の経年度変化(水戸保健所)

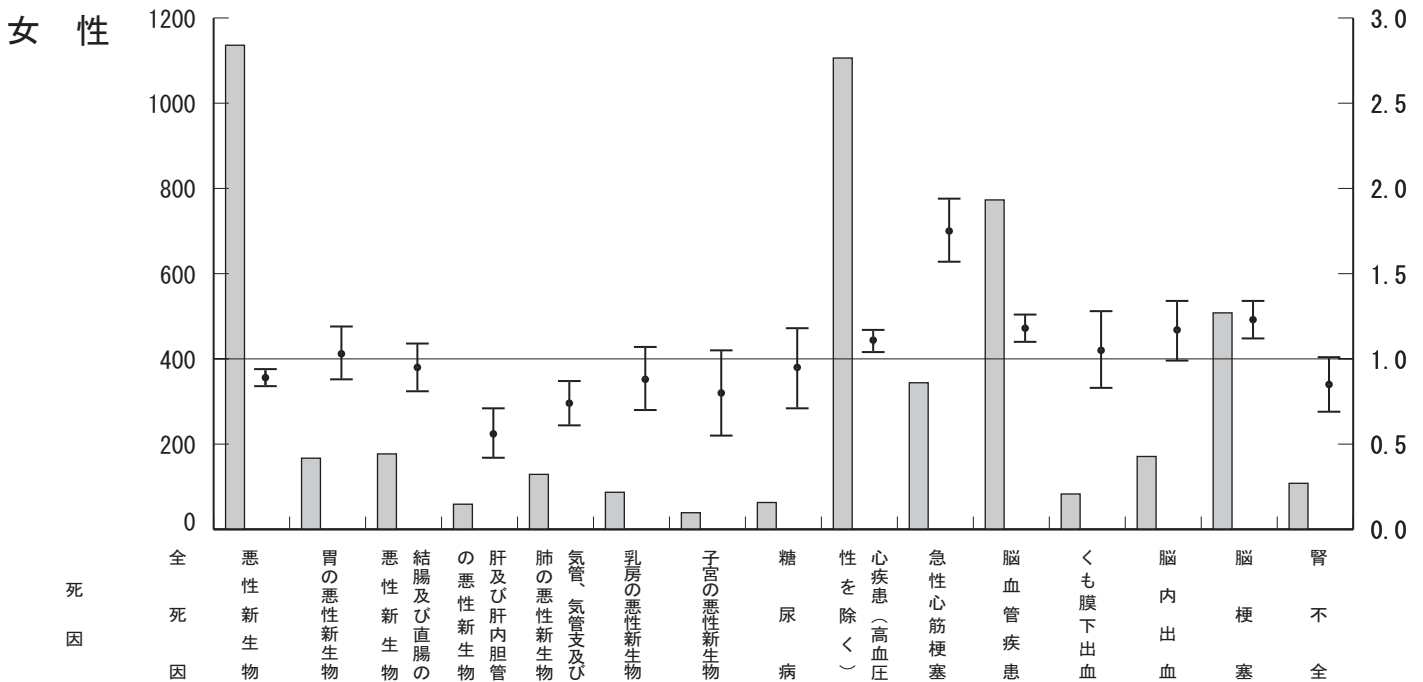


# 常陸大宮保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも心疾患の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

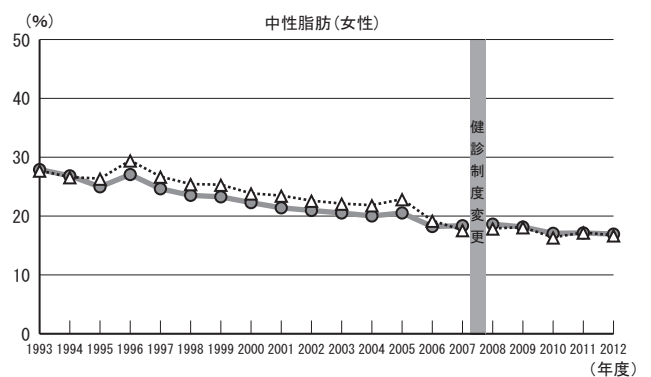
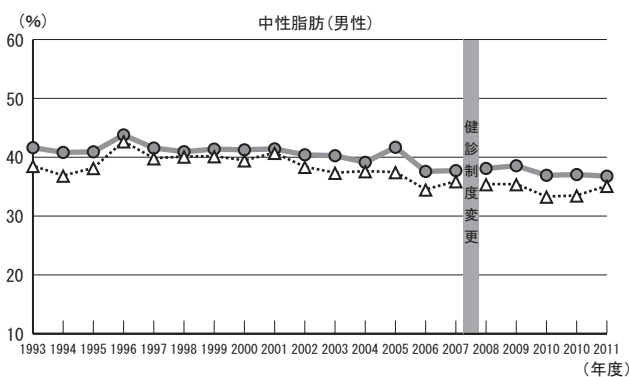
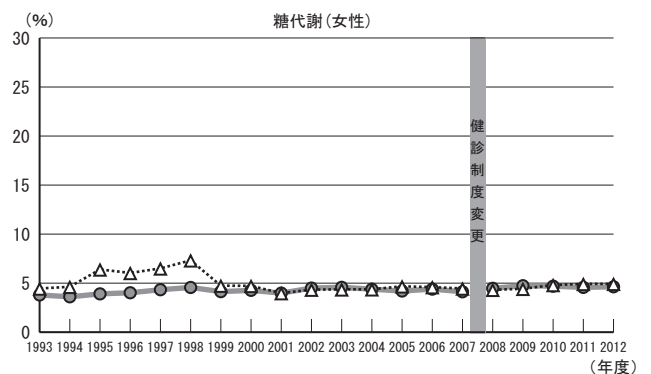
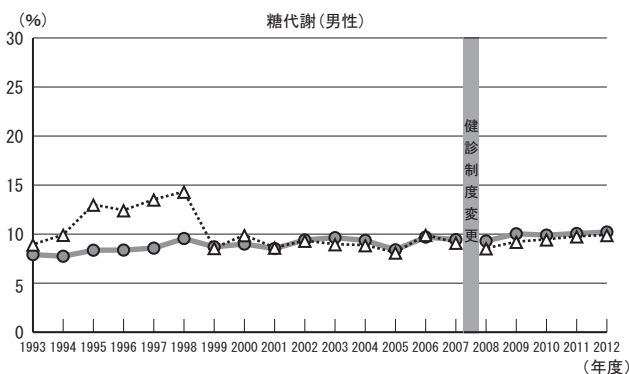
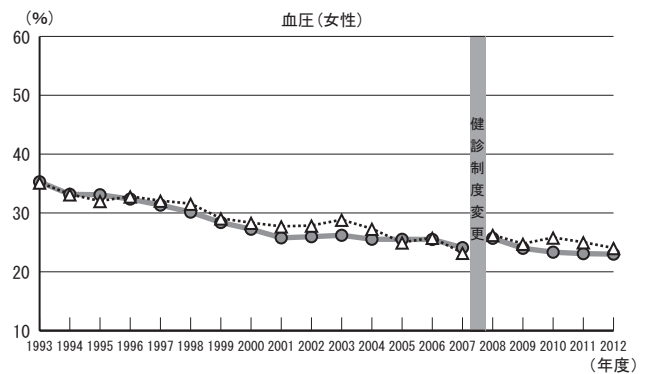
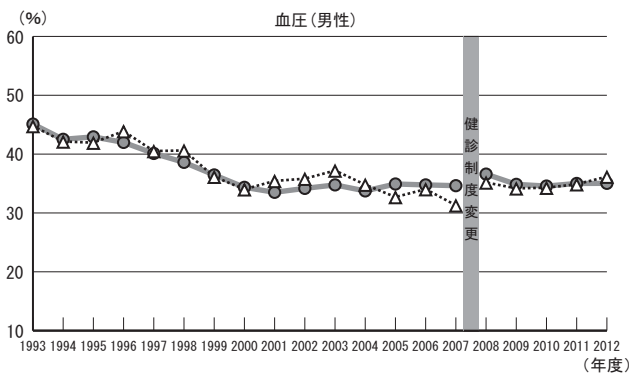
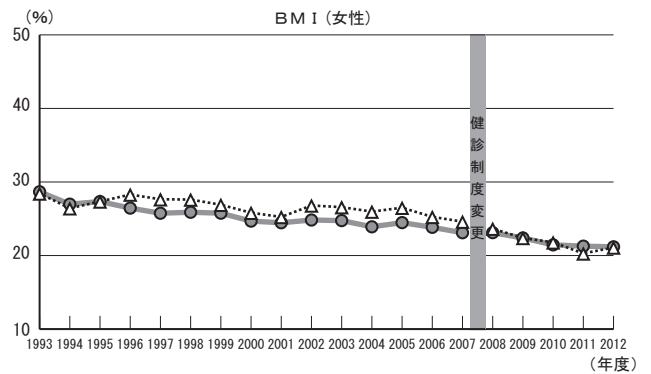
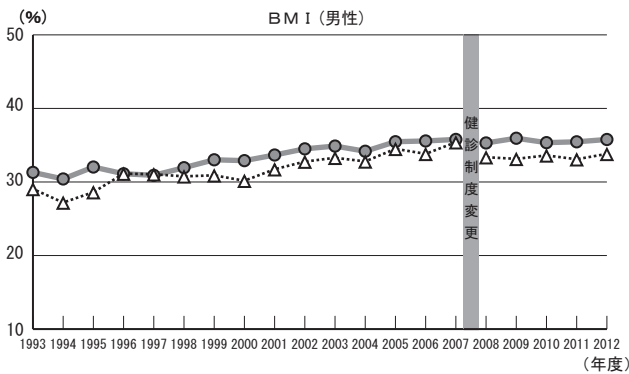
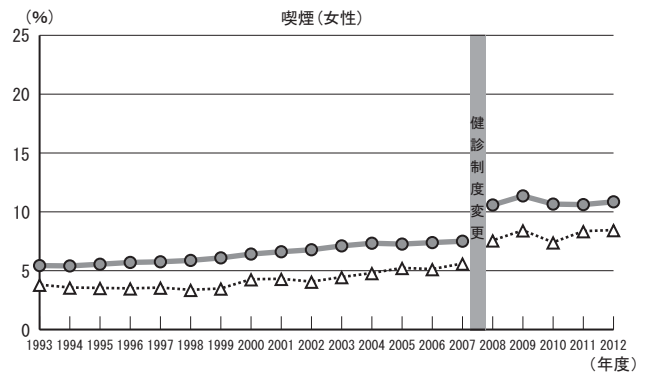
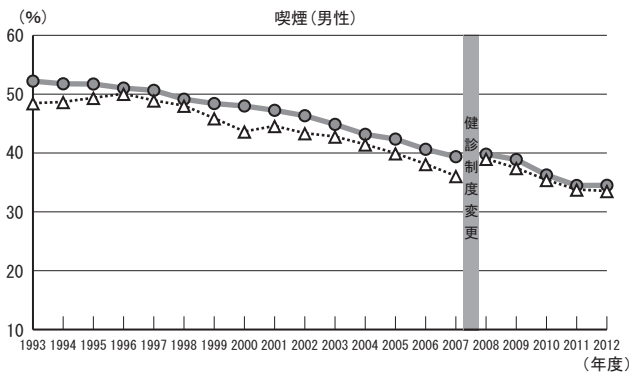
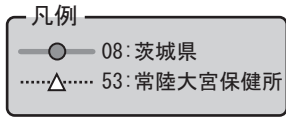


標準化死亡比	0.95	0.90	1.09	1.02	0.56	0.85	0.93	1.15	1.78	1.04	1.21	0.97	1.05	0.93
死亡数	5712	1770	340	225	112	400	66	985	408	623	55	170	384	103
期待死亡数	6018.4	1965.2	311.5	220.5	200.5	471.1	71.1	857.4	229.6	599.9	45.5	174.7	364.9	111.2
期待死亡数との差	-306.4	-195.2	28.5	4.5	-88.5	-71.1	-5.1	127.6	178.4	23.1	9.5	-4.7	19.1	-8.2
全国に比べて有意に高い								○	○					
全国に比べて有意に低い	○	○			○	○								



標準化死亡比	0.97	0.89	1.03	0.95	0.56	0.74	0.88	0.80	0.95	1.11	1.75	1.18	1.05	1.17	1.23	0.85
死亡数	5263	1136	167	177	59	129	87	39	63	1106	344	773	83	171	508	108
期待死亡数	5416.5	1275.6	161.8	186.5	104.5	174.2	98.6	48.9	66.5	999.2	196.1	655.4	78.8	146.2	413.0	127.0
期待死亡数との差	-153.5	-139.6	5.2	-9.5	-45.5	-45.2	-11.6	-9.9	-3.5	106.8	147.9	117.6	4.2	24.8	95.0	-19.0
全国に比べて有意に高い										○	○	○			○	
全国に比べて有意に低い	○	○			○	○										

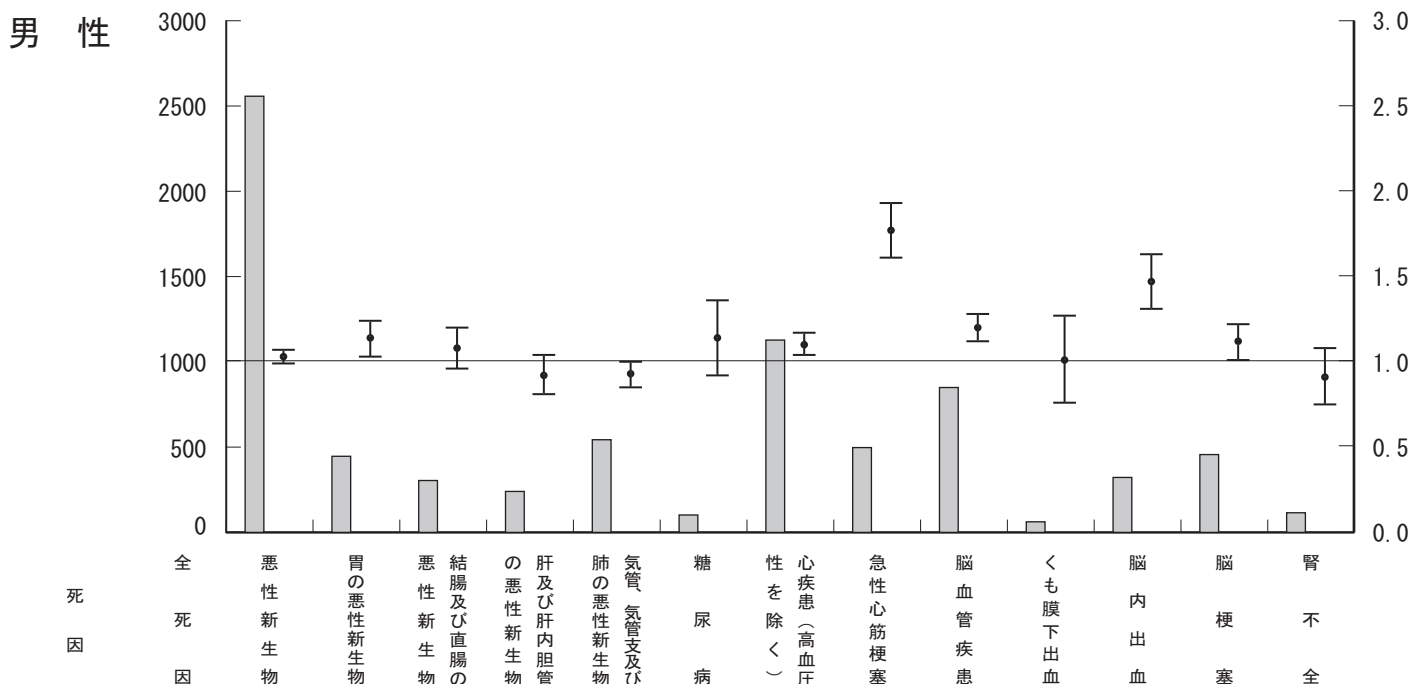
# 年齢調整有所見率の経年度変化(常陸大宮保健所)



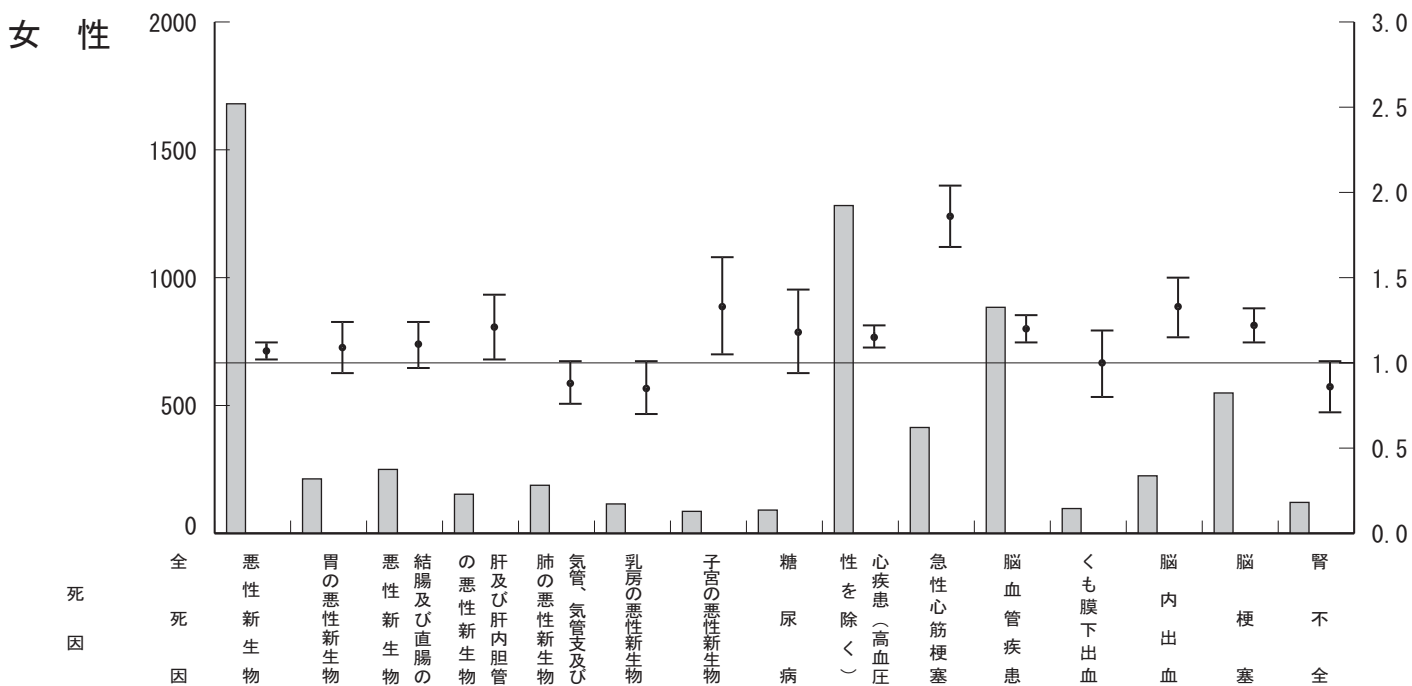


# 日立保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、女性では肝がんと子宮がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。

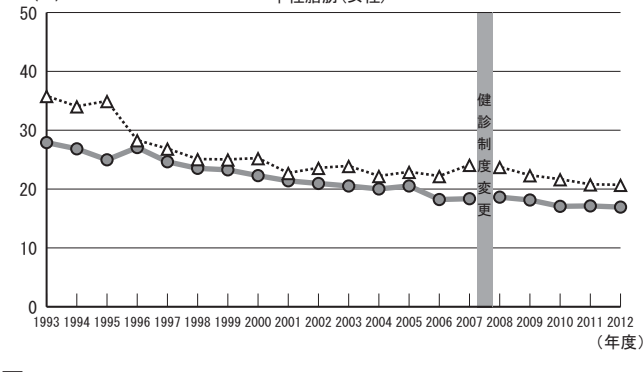
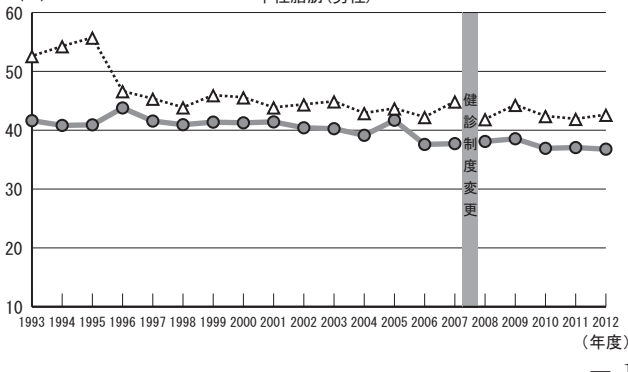
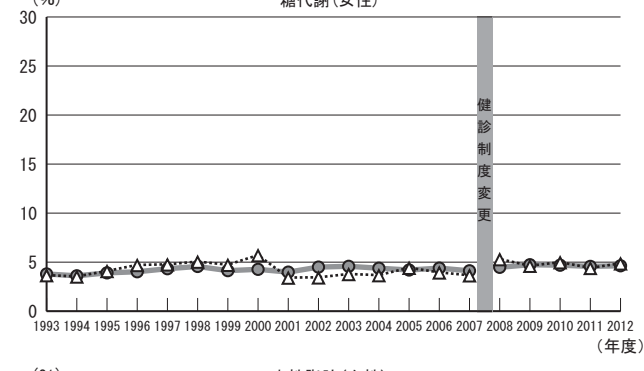
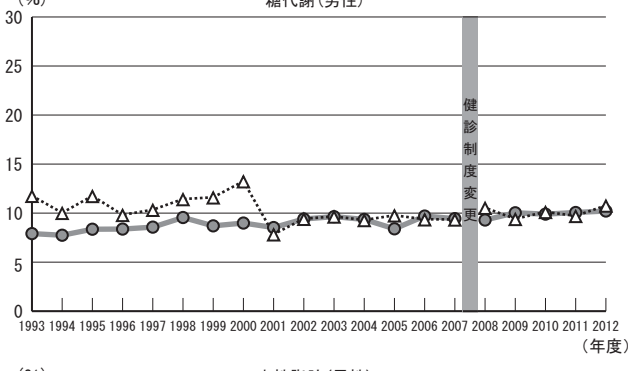
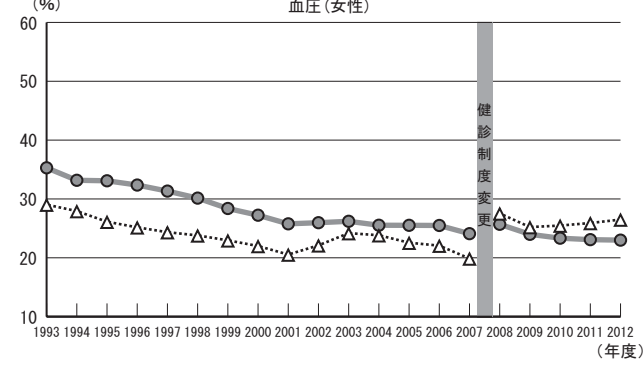
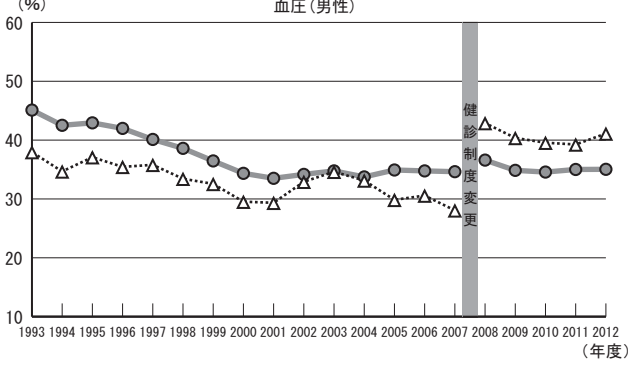
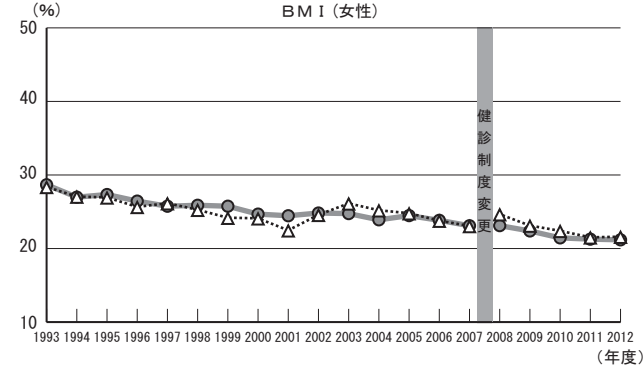
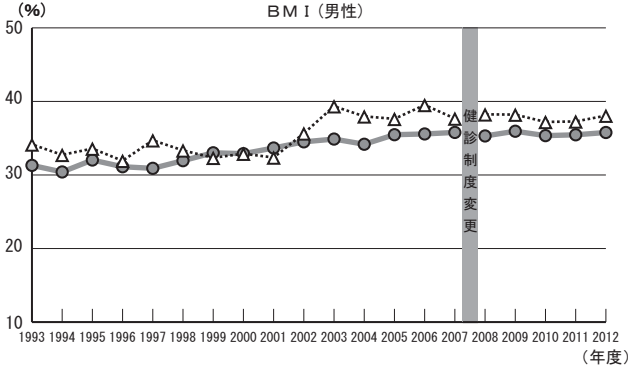
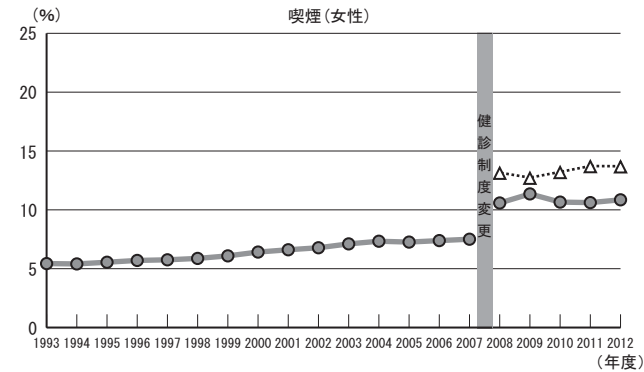
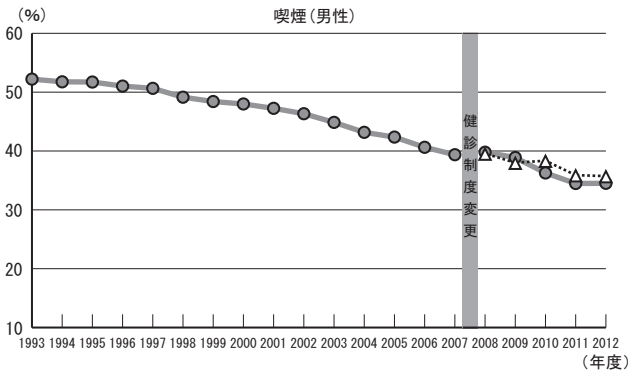
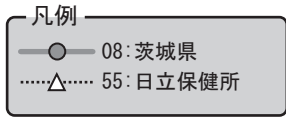


標準化死亡比	1.03	1.03	1.14	1.08	0.92	0.93	1.14	1.10	1.77	1.20	1.01	1.47	1.12	0.91
死亡数	7496	2556	446	304	240	543	102	1127	497	849	62	322	456	115
期待死亡数	7288.1	2476.9	392.6	280.8	260.4	586.6	89.7	1021.0	280.8	707.5	61.2	219.5	408.9	125.7
期待死亡数との差	207.9	79.1	53.4	23.2	-20.4	-43.6	12.3	106.0	216.2	141.5	0.8	102.5	47.1	-10.7
全国に比べて有意に高い	○		○					○	○	○		○	○	
全国に比べて有意に低い														



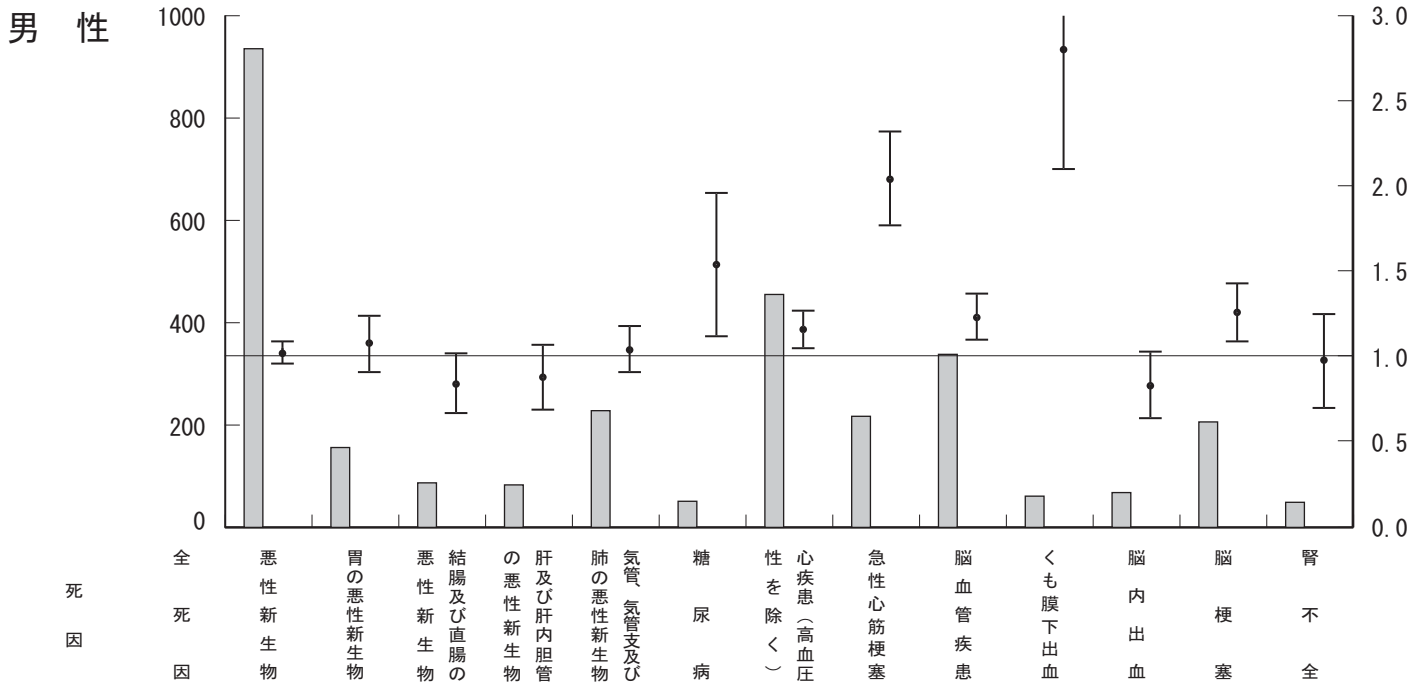
標準化死亡比	1.07	1.07	1.09	1.11	1.21	0.88	0.85	1.33	1.18	1.15	1.86	1.20	1.00	1.33	1.22	0.86
死亡数	6648	1680	213	250	153	188	115	86	91	1282	414	884	97	225	549	121
期待死亡数	6229.7	1572.0	195.3	226.0	126.8	212.8	134.5	64.5	76.9	1112.8	222.2	736.0	97.3	169.6	449.4	140.5
期待死亡数との差	418.3	108.0	17.7	24.0	26.2	-24.8	-19.5	21.5	14.1	169.2	191.8	148.0	-0.3	55.4	99.6	-19.5
全国に比べて有意に高い	○	○			○			○		○	○	○		○	○	
全国に比べて有意に低い																

# 年齢調整有所見率の経年度変化(日立保健所)

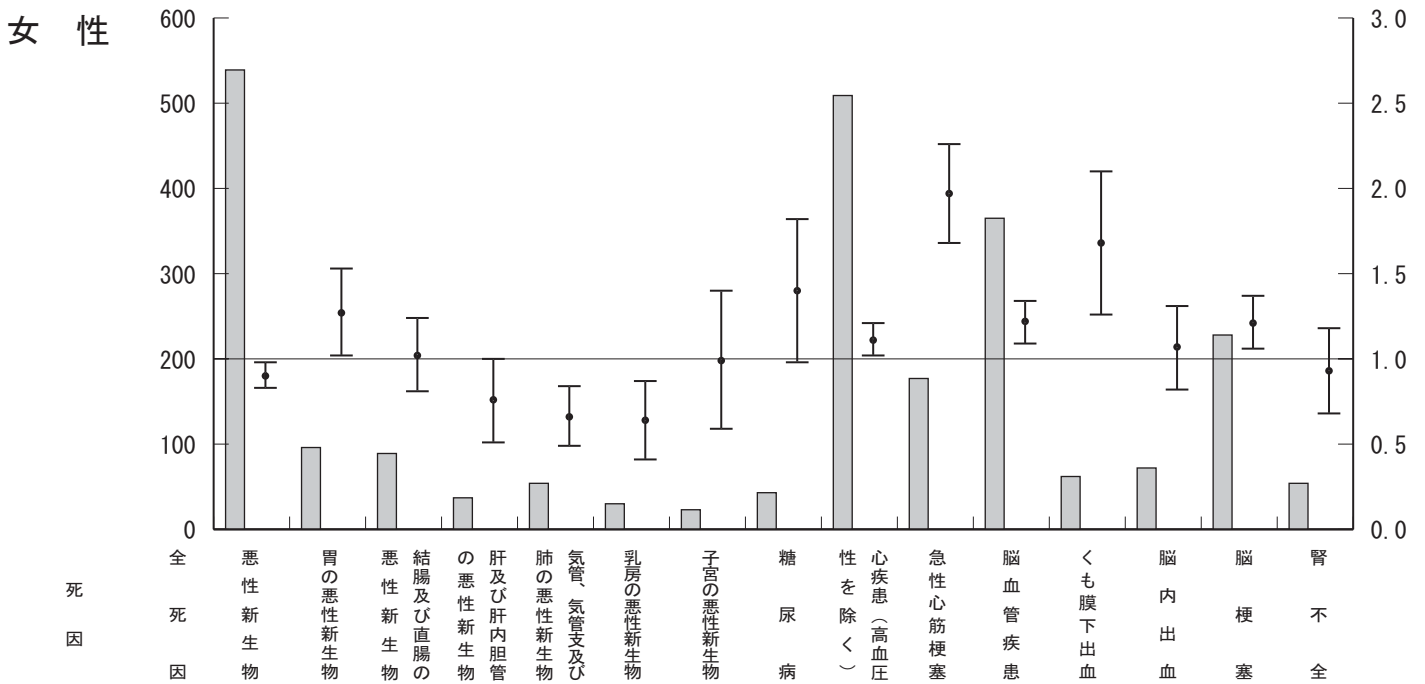


# 銚田保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高く、男性では糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策、肥満対策が重要である。また、女性の胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

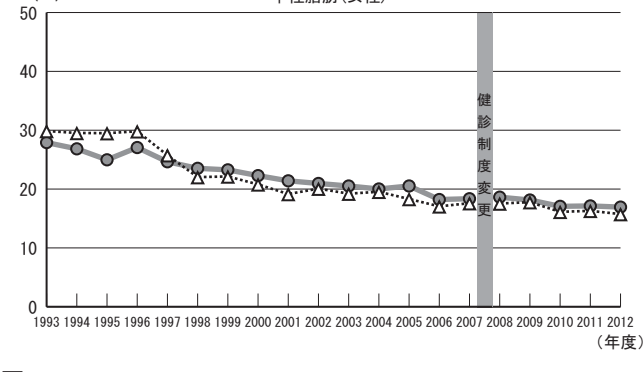
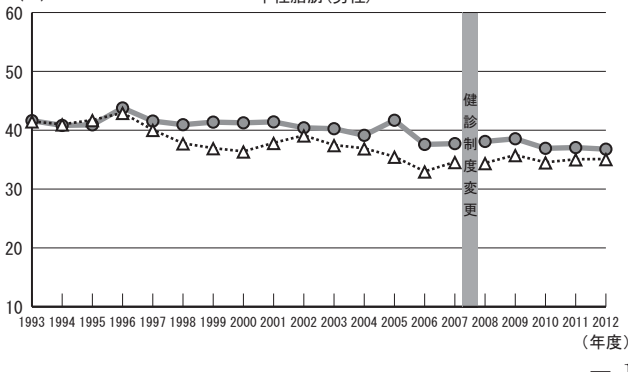
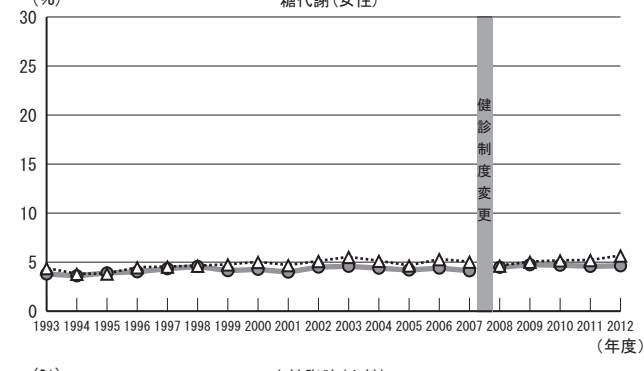
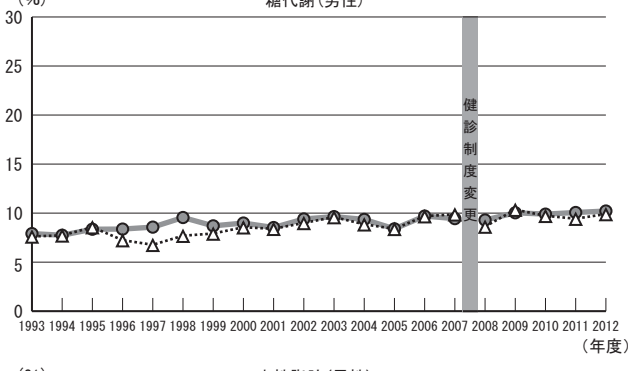
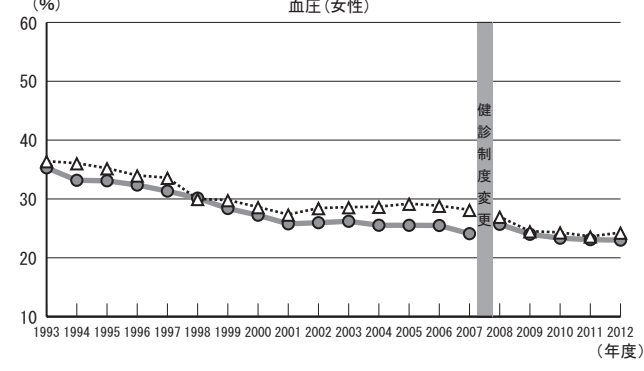
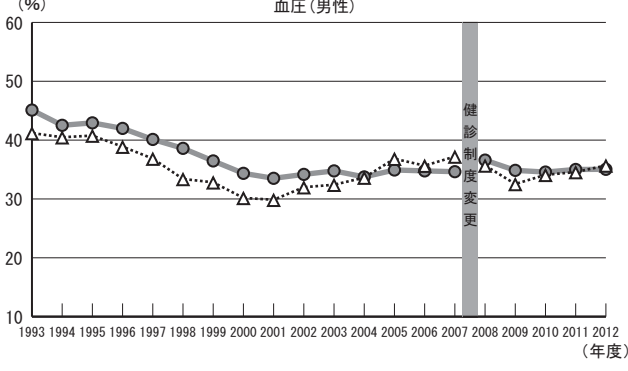
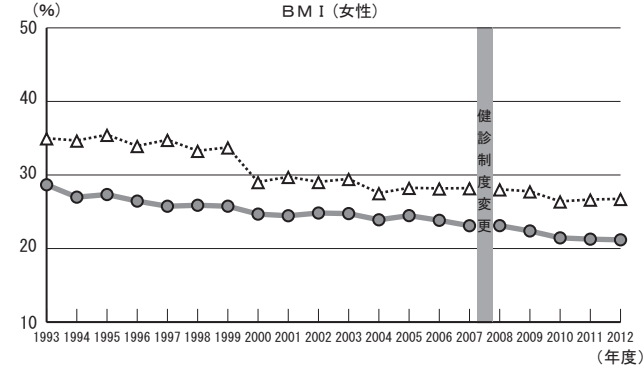
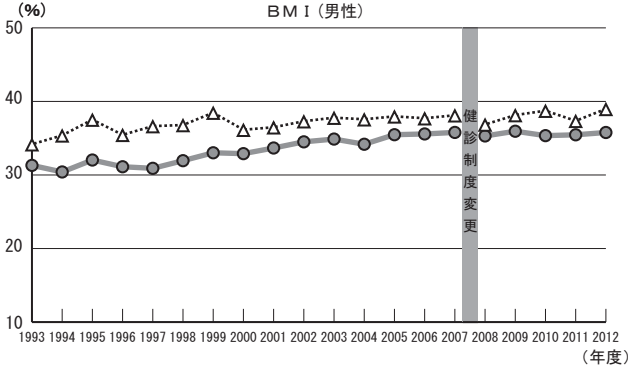
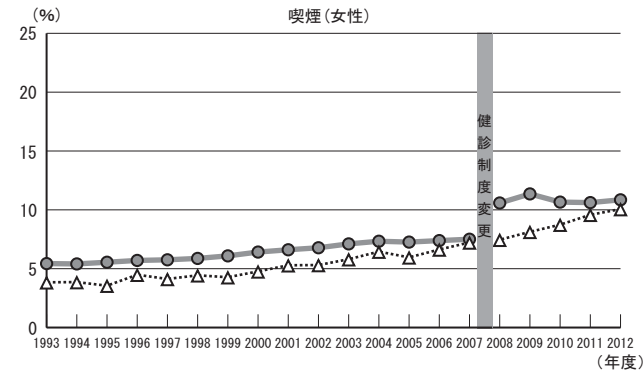
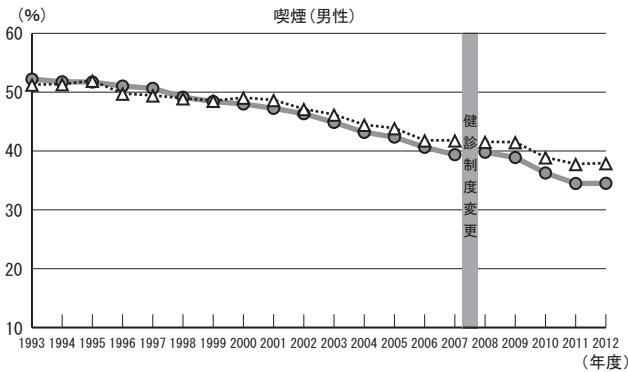
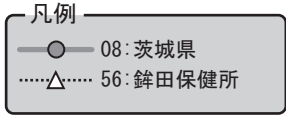


死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	糖尿病	性を除く 心疾患(高血圧)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比	1.11	1.02	1.08	0.84	0.88	1.04	1.54	1.16	2.04	1.23	2.80	0.83	1.26	0.98	
死亡数	3072	935	156	87	83	228	51	455	217	338	61	68	206	49	
期待死亡数	2770.9	916.0	145.1	103.1	94.5	218.7	33.2	392.7	106.1	274.0	21.8	81.6	163.8	50.0	
期待死亡数との差	301.1	19.0	10.9	-16.1	-11.5	9.3	17.8	62.3	110.9	64.0	39.2	-13.6	42.2	-1.0	
全国に比べて有意に高い	○						○	○	○	○	○		○		
全国に比べて有意に低い															



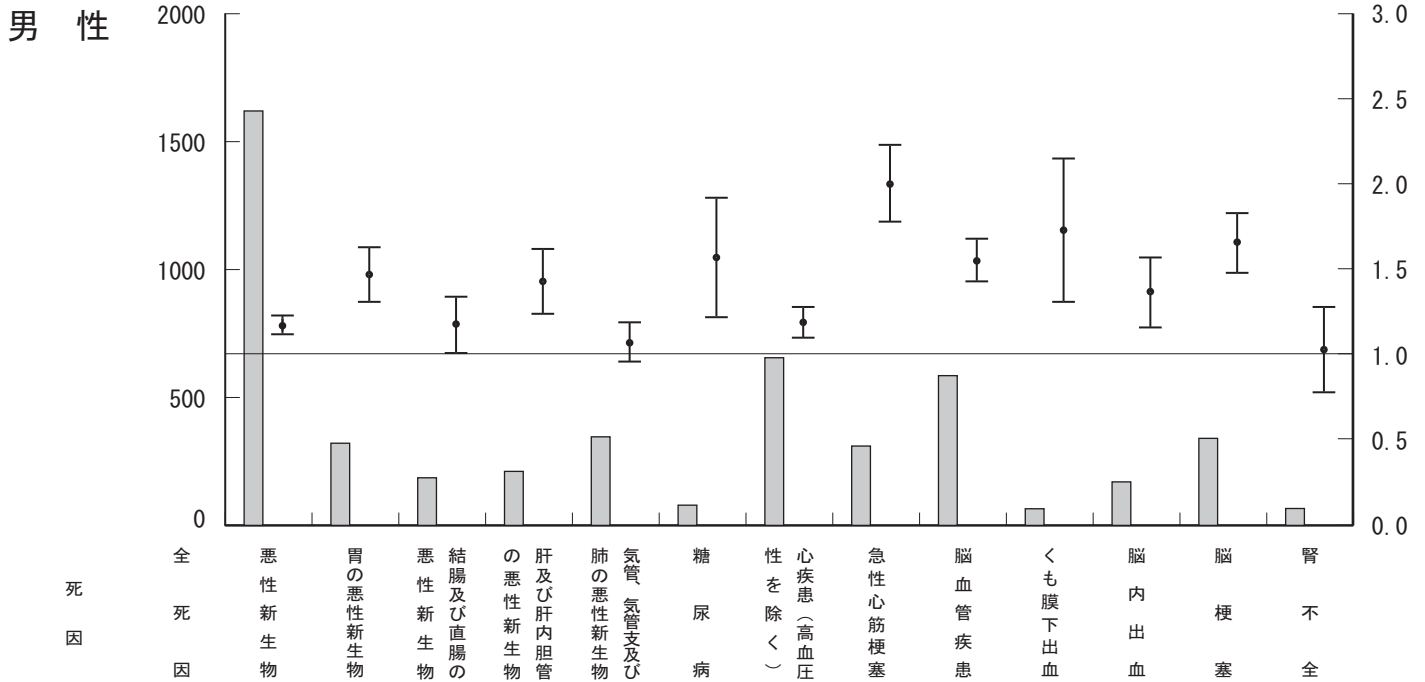
死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	乳房の悪性新生物	子宮の悪性新生物	糖尿病	性を除く 心疾患(高血圧)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比	1.04	0.90	1.27	1.02	0.76	0.66	0.64	0.99	1.40	1.11	1.97	1.22	1.68	1.07	1.21	0.93	
死亡数	2595	539	96	89	37	54	30	23	43	509	177	365	62	72	228	54	
期待死亡数	2492.6	596.5	75.3	86.8	48.9	81.3	47.0	23.1	30.7	456.7	90.0	300.0	36.9	67.5	187.7	58.0	
期待死亡数との差	102.4	-57.5	20.7	2.2	-11.9	-27.3	-17.0	-0.1	12.3	52.3	87.0	65.0	25.1	4.5	40.3	-4.0	
全国に比べて有意に高い	○		○							○	○	○	○		○		
全国に比べて有意に低い		○			○	○	○										

# 年齢調整有所見率の経年度変化(鉾田保健所)

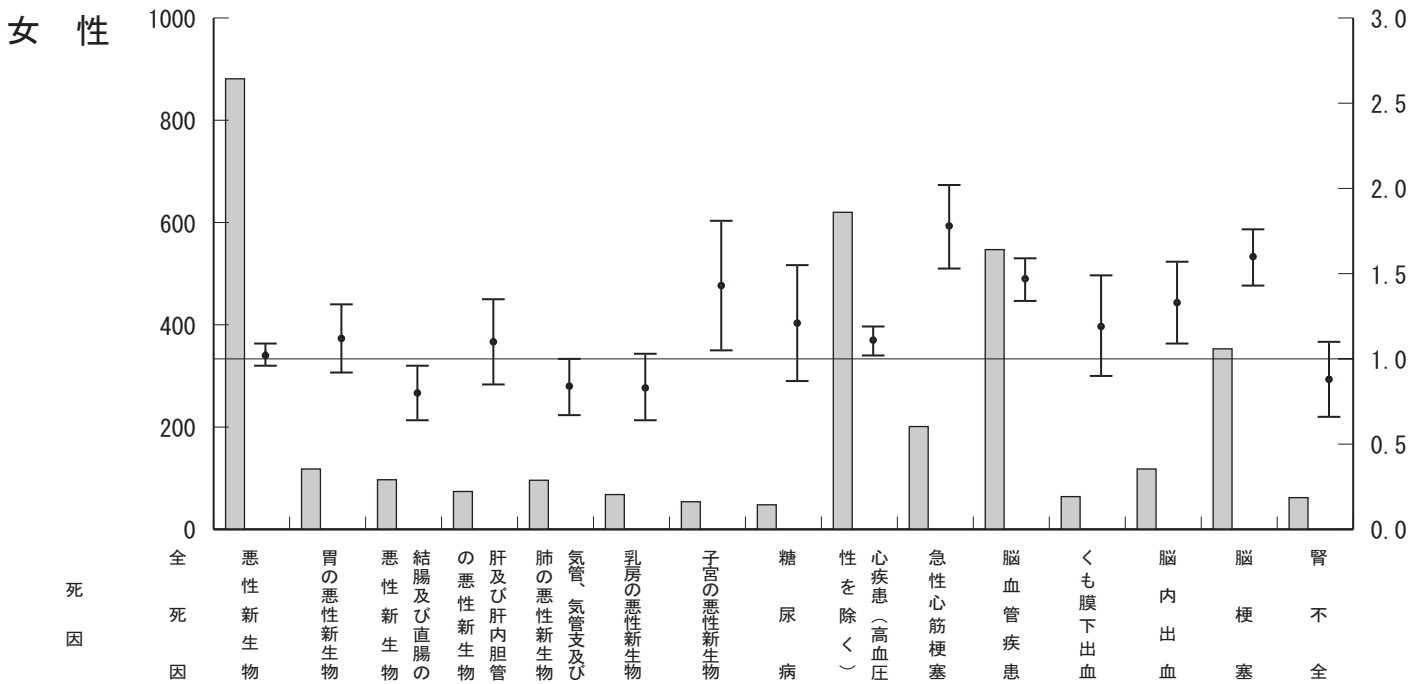


# 潮来保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも心疾患と脳血管疾患の死亡率が高く、男性では糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策、肥満対策が重要である。また、男性では胃がんと肝がん、肺がん、女性では子宮がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

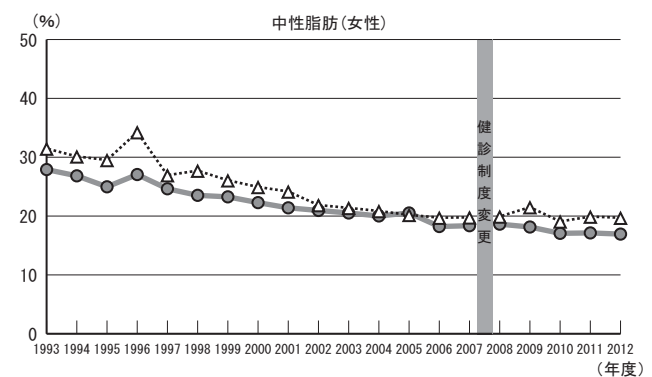
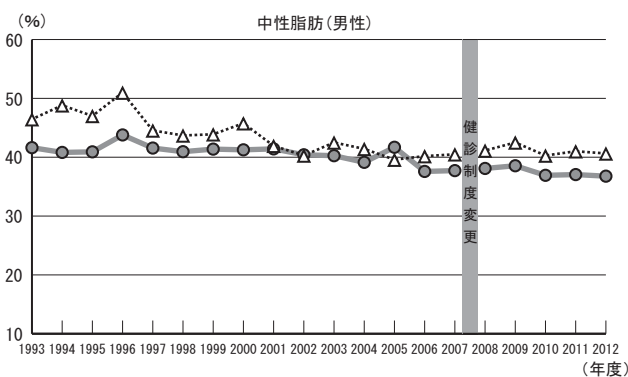
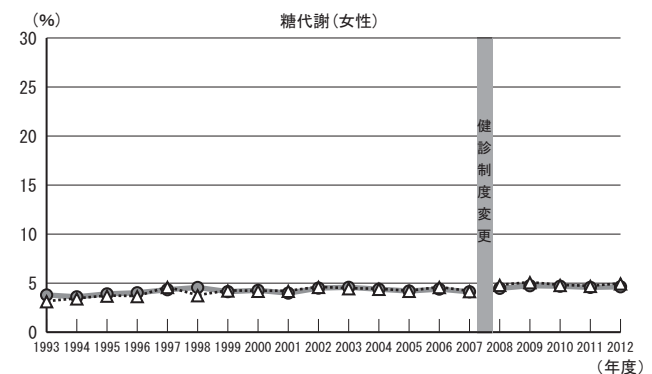
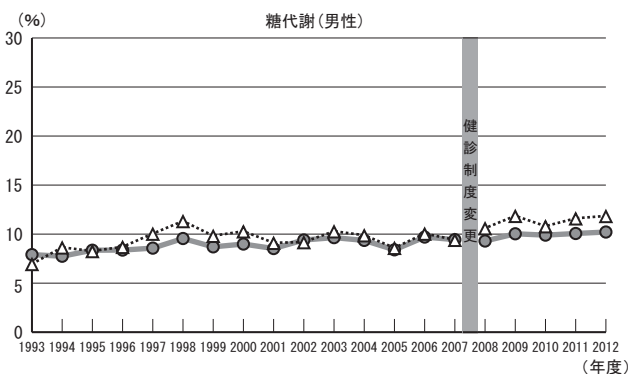
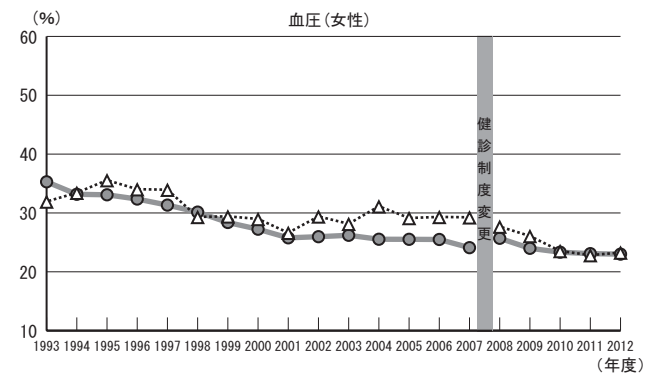
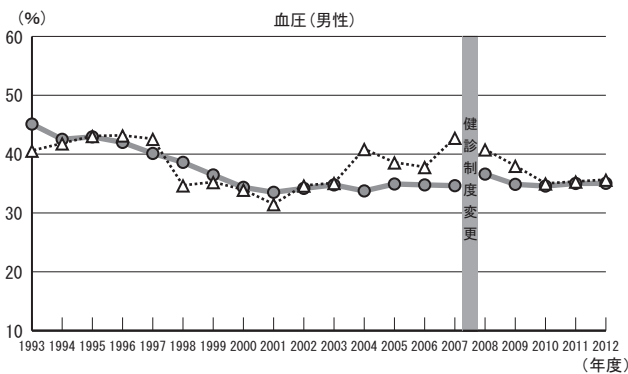
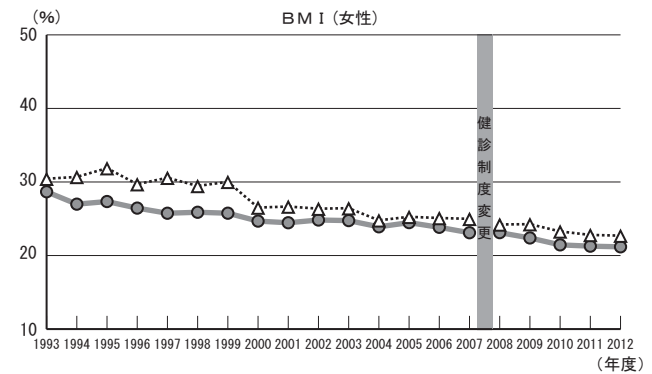
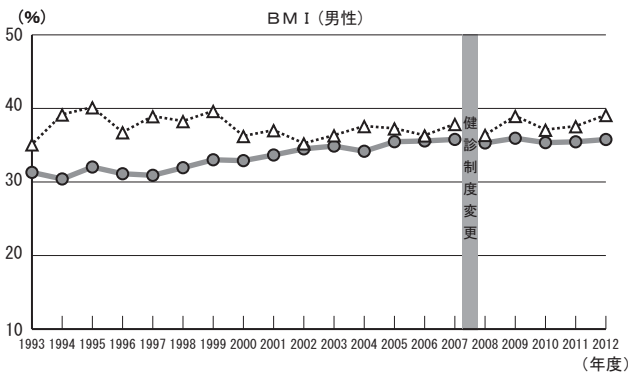
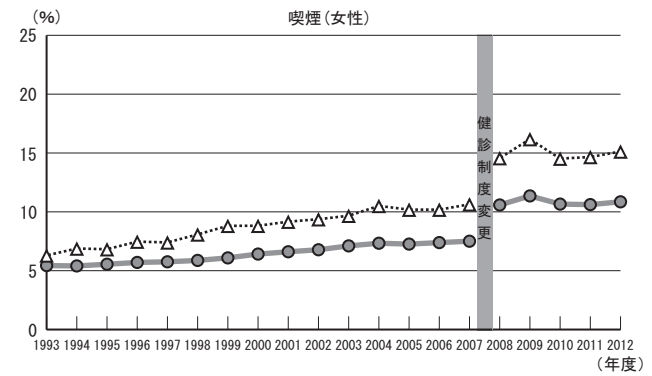
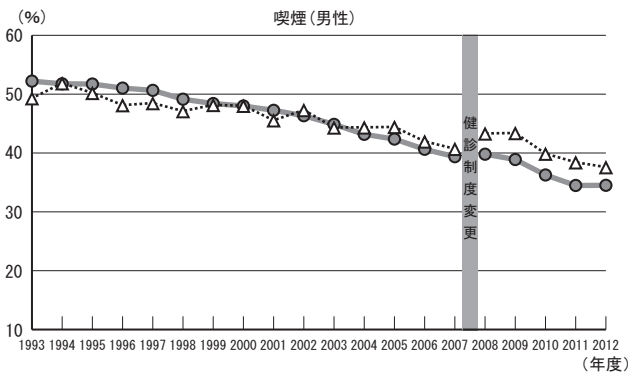
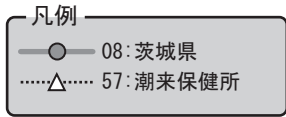


標準化死亡比	1.18	1.17	1.47	1.18	1.43	1.07	1.57	1.19	2.00	1.55	1.73	1.37	1.66	1.03
死亡数	4692	1619	321	186	211	346	79	655	310	585	65	170	340	66
期待死亡数	3978.3	1379.1	218.0	158.2	147.6	322.5	50.3	550.9	154.8	376.7	37.5	124.3	205.2	64.1
期待死亡数との差	713.7	239.9	103.0	27.8	63.4	23.5	28.7	104.1	155.2	208.3	27.5	45.7	134.8	1.9
全国に比べて有意に高い	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
全国に比べて有意に低い														



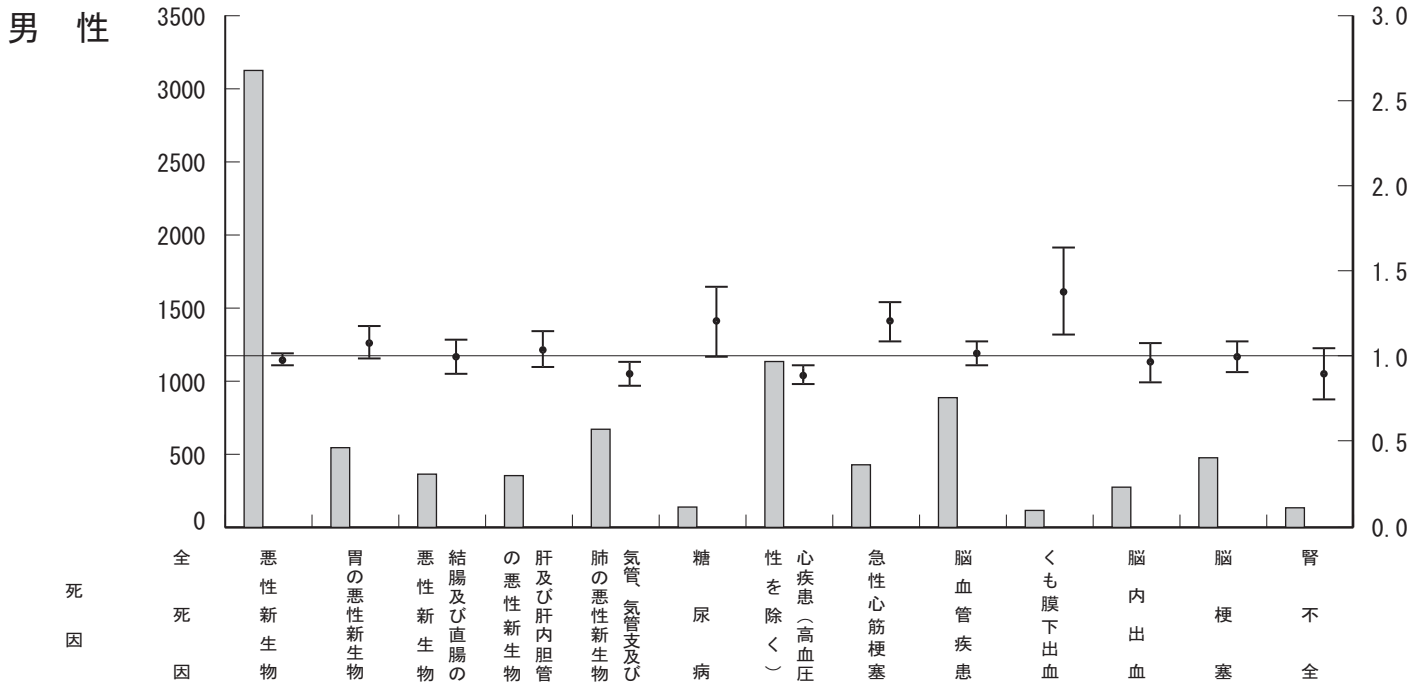
標準化死亡比	1.09	1.02	1.12	0.80	1.10	0.84	0.83	1.43	1.21	1.11	1.78	1.47	1.19	1.33	1.60	0.88
死亡数	3512	881	118	97	74	96	68	54	48	620	201	547	64	118	353	62
期待死亡数	3235.5	860.3	105.1	121.7	67.4	114.6	81.5	37.9	39.7	560.2	113.2	373.2	53.6	88.6	221.0	70.1
期待死亡数との差	276.5	20.7	12.9	-24.7	6.6	-18.6	-13.5	16.1	8.3	59.8	87.8	173.8	10.4	29.4	132.0	-8.1
全国に比べて有意に高い	○							○		○	○	○		○	○	
全国に比べて有意に低い				○												

# 年齢調整有所見率の経年度変化(潮来保健所)

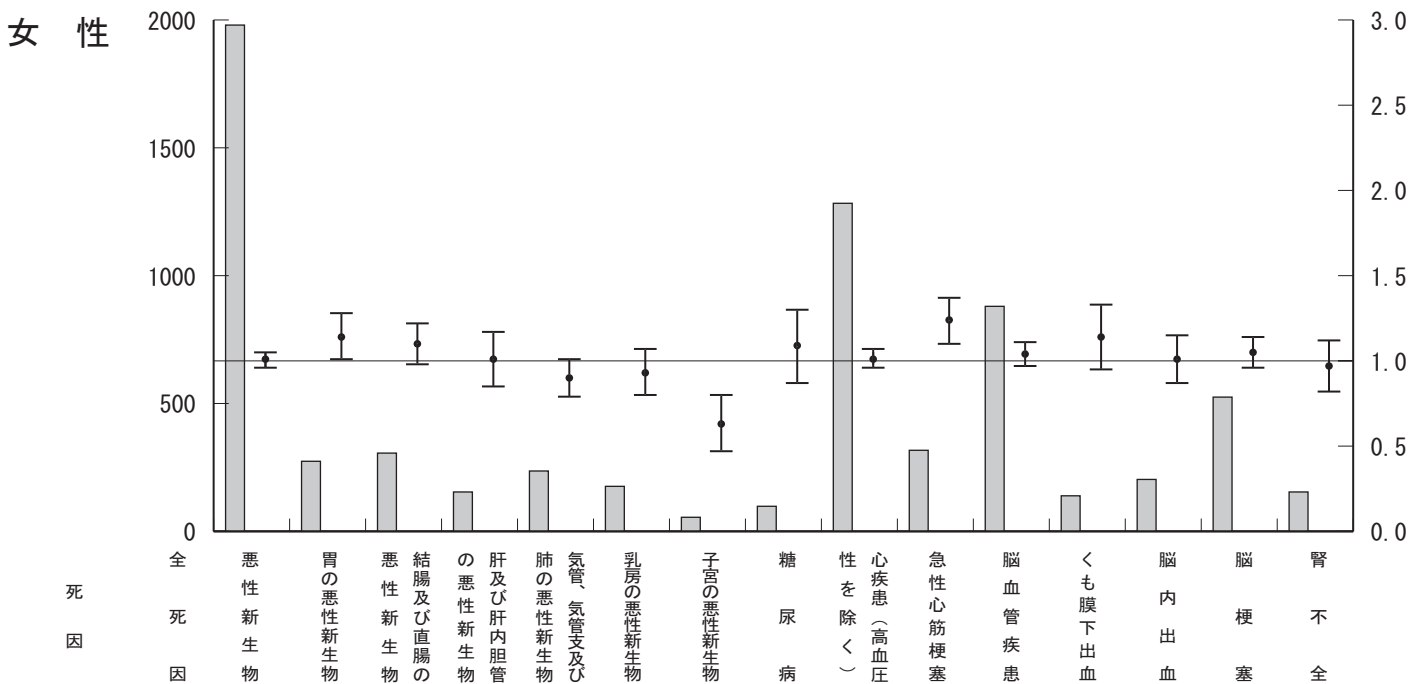


# 竜ヶ崎保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、男性では糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策が重要である。また、女性の胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

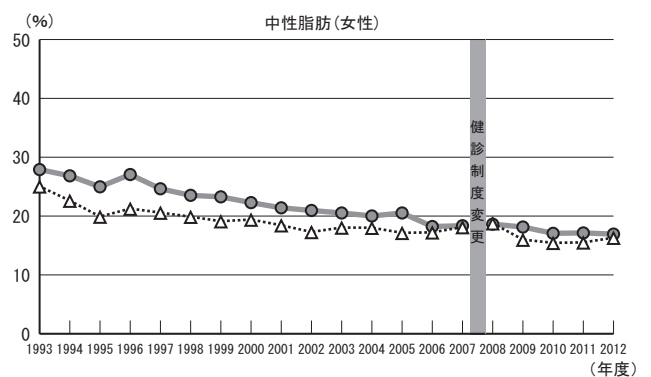
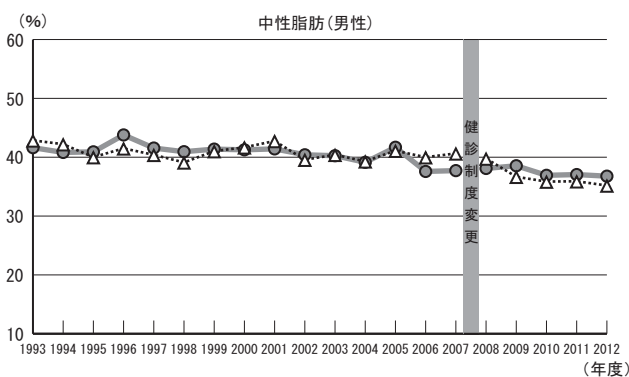
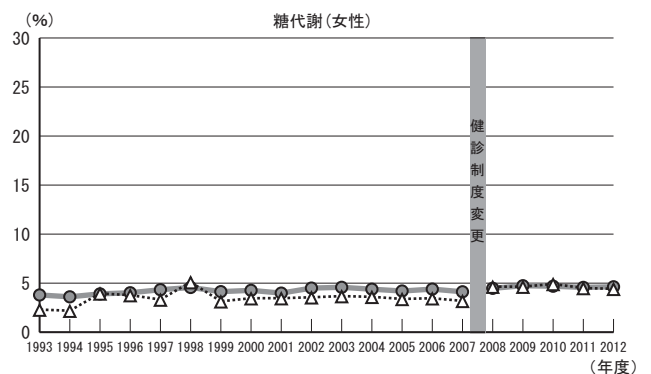
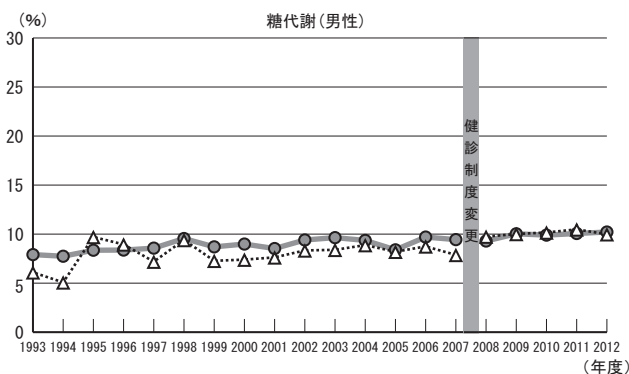
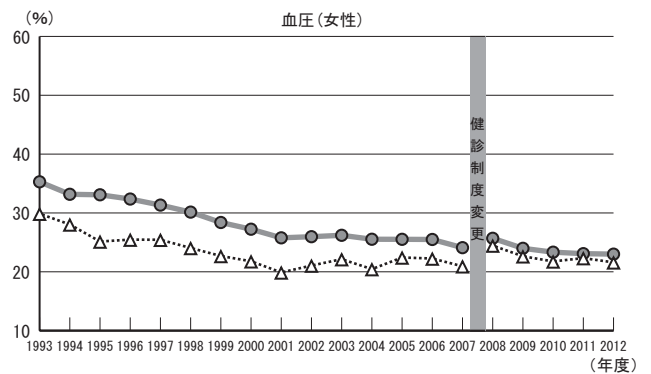
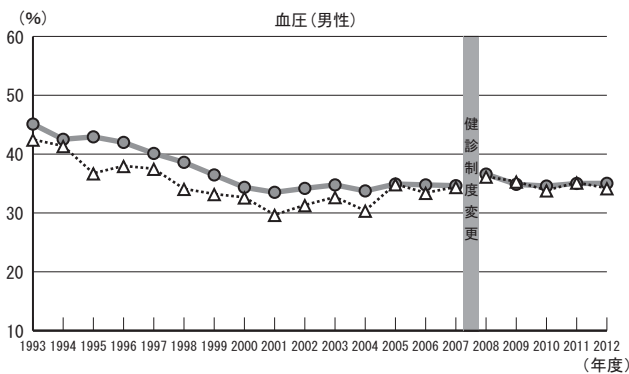
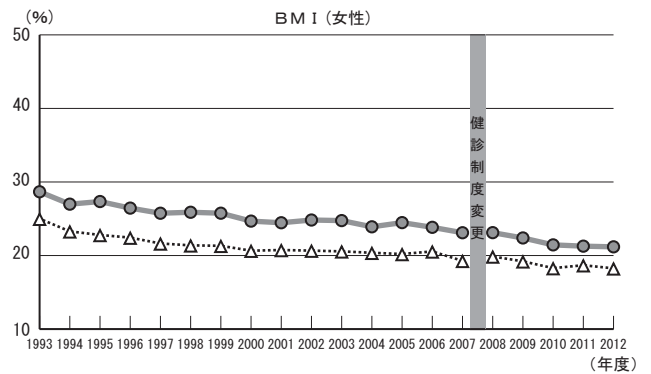
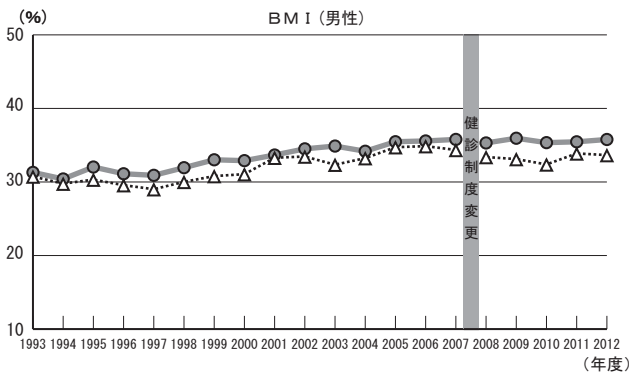
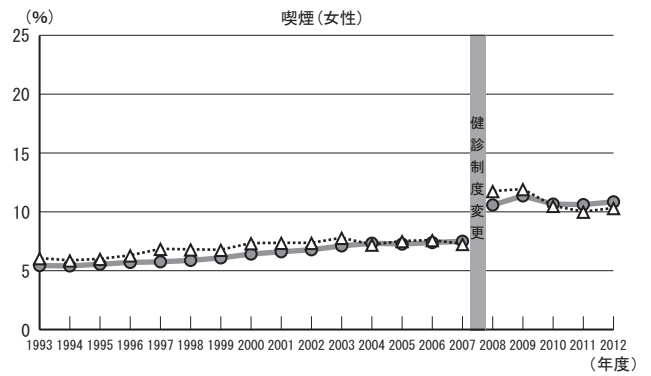
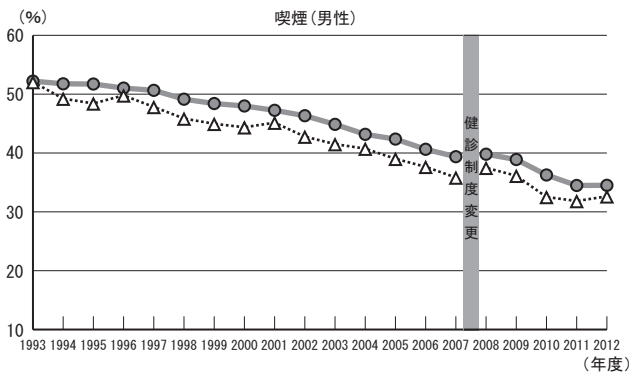
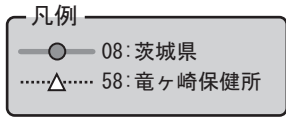


標準化死亡比	0.98	0.98	1.08	1.00	1.04	0.90	1.21	0.89	1.21	1.02	1.38	0.97	1.00	0.90
死亡数	8917	3124	545	364	354	671	139	1134	428	887	116	275	476	134
期待死亡数	9134.2	3177.7	502.7	364.2	339.1	745.2	115.3	1268.0	355.2	867.7	83.8	283.7	477.9	149.0
期待死亡数との差	-217.2	-53.7	42.3	-0.2	14.9	-74.2	23.7	-134.0	72.8	19.3	32.2	-8.7	-1.9	-15.0
全国に比べて有意に高い							○		○		○			
全国に比べて有意に低い	○					○		○						



標準化死亡比	1.03	1.01	1.14	1.10	1.01	0.90	0.93	0.63	1.09	1.01	1.24	1.04	1.14	1.01	1.05	0.97
死亡数	7546	1980	274	306	154	236	176	55	98	1283	317	880	139	203	525	154
期待死亡数	7343.8	1966.9	240.0	278.3	152.9	262.2	188.6	87.0	90.3	1269.1	256.6	846.8	122.3	201.2	500.6	158.9
期待死亡数との差	202.2	13.1	34.0	27.7	1.1	-26.2	-12.6	-32.0	7.7	13.9	60.4	33.2	16.7	1.8	24.4	-4.9
全国に比べて有意に高い	○		○								○					
全国に比べて有意に低い								○								

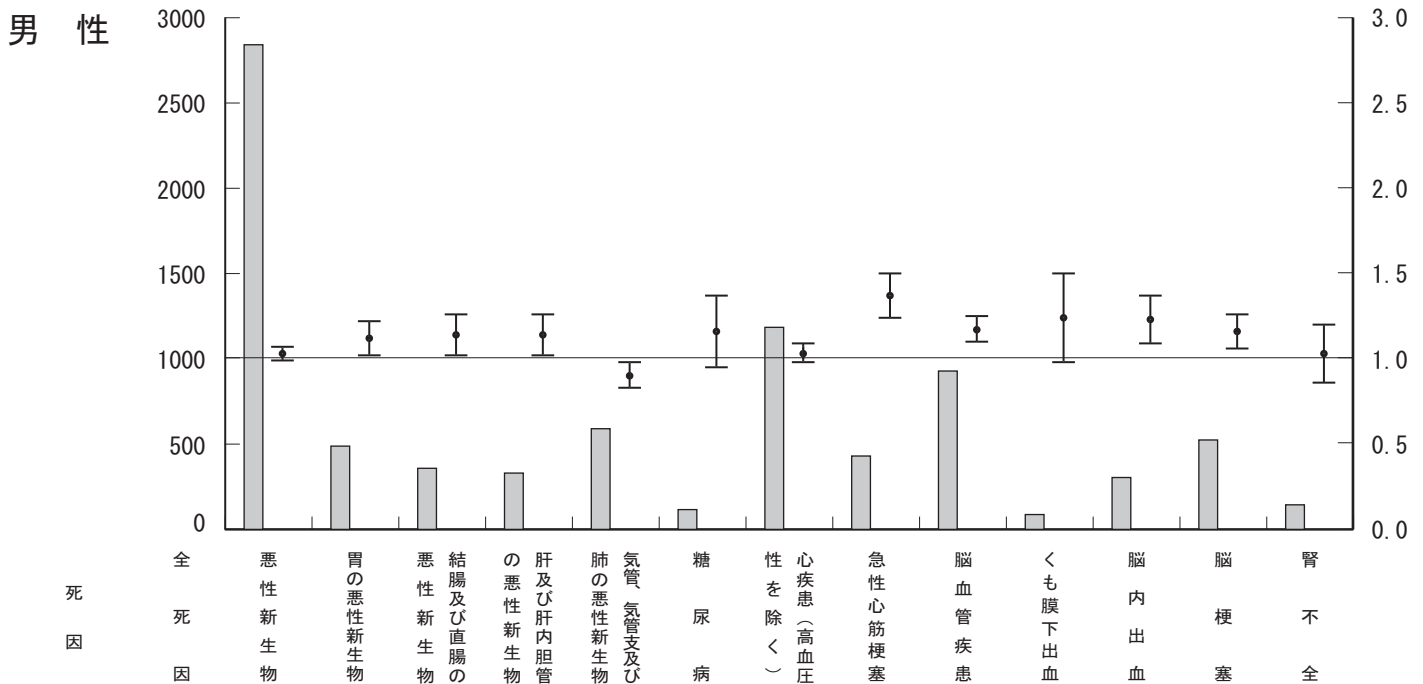
# 年齢調整有所見率の経年度変化(竜ヶ崎保健所)



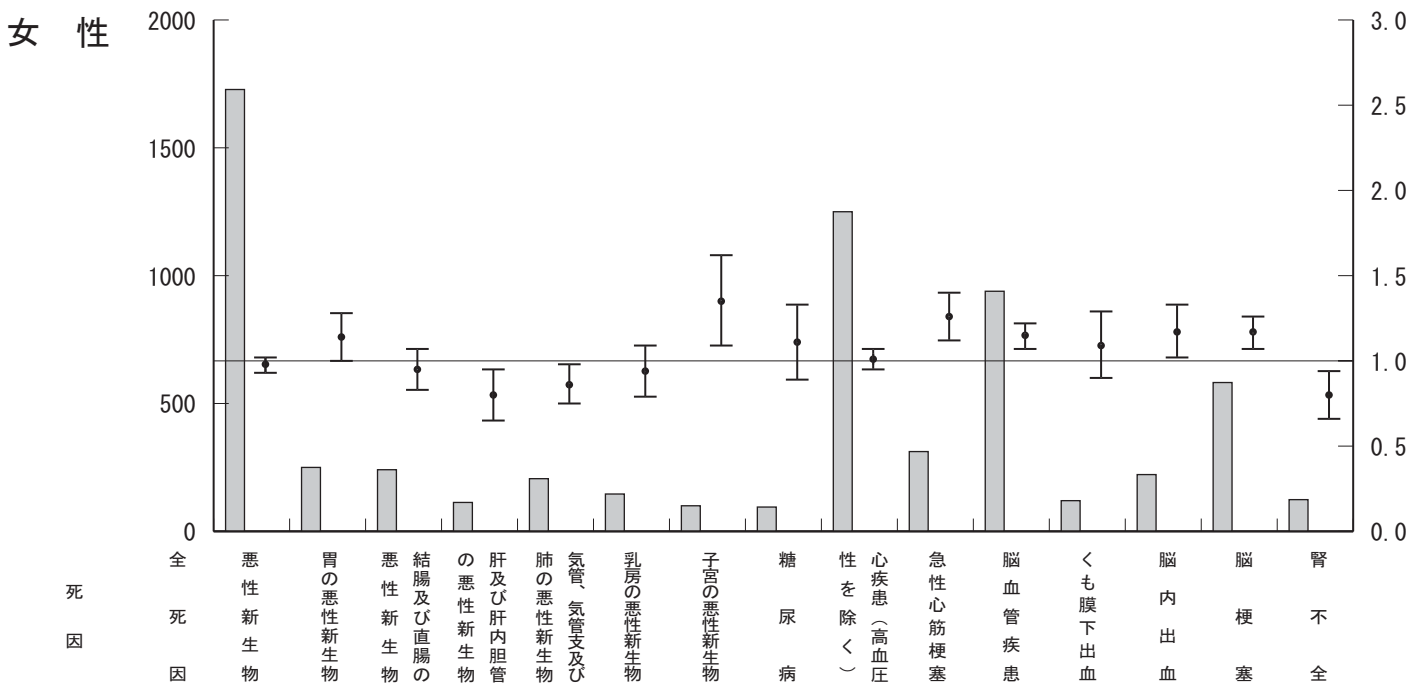


# 土浦保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんと大腸がん、肺がん、女性では子宮がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

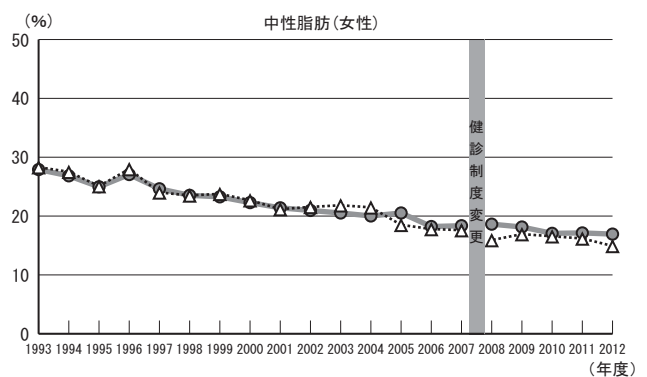
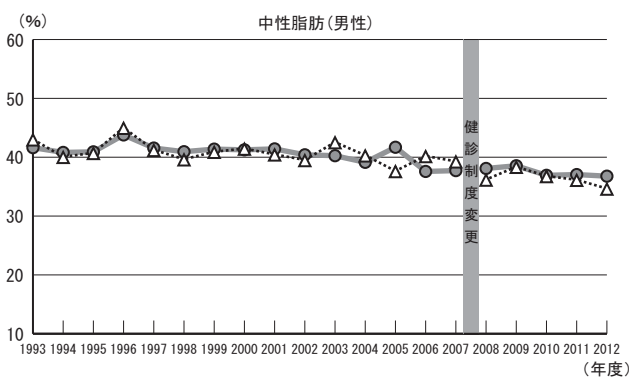
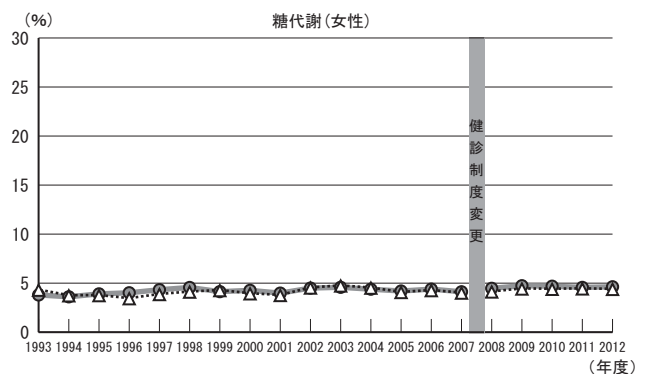
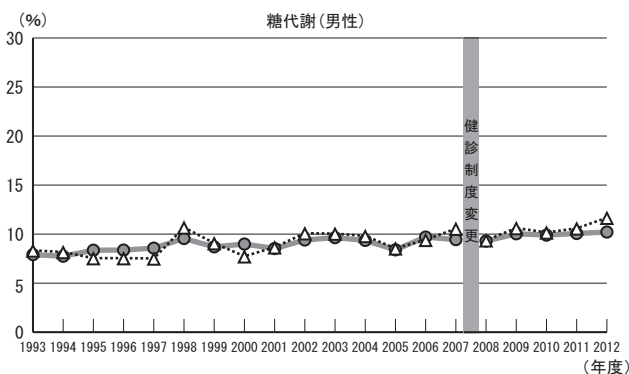
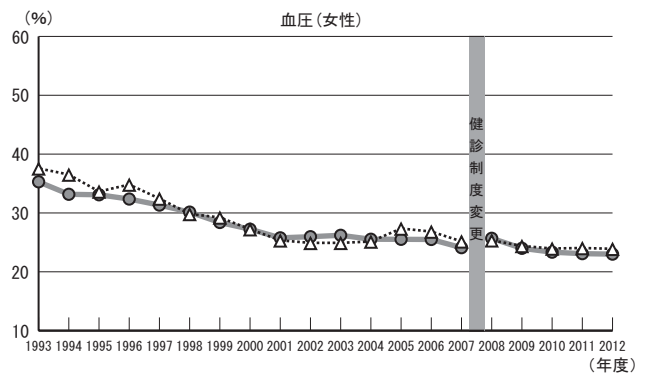
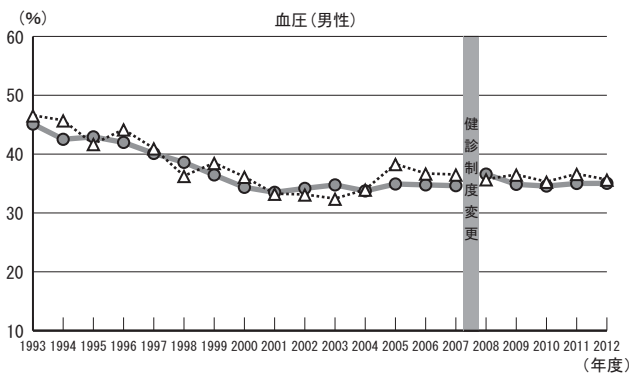
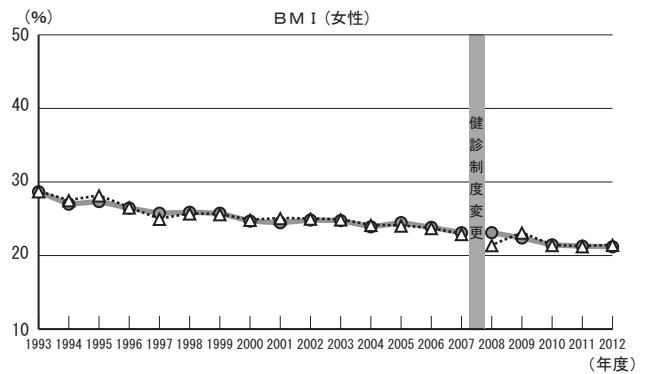
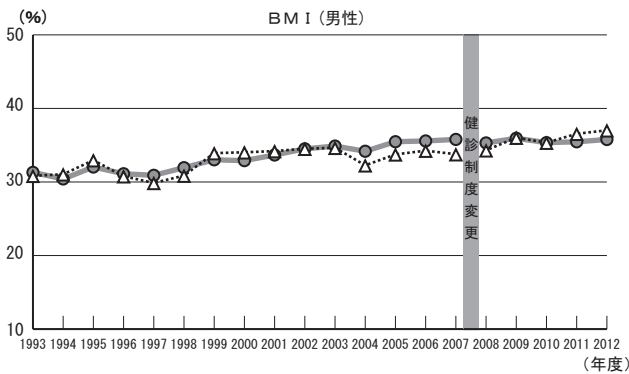
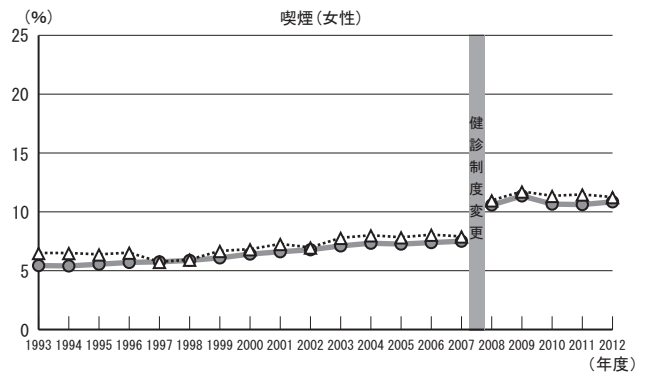
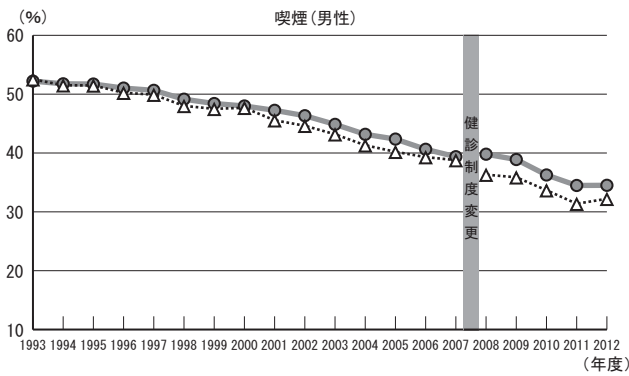
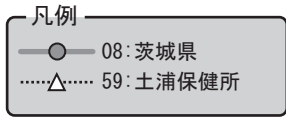


標準化死亡比	1.06	1.03	1.12	1.14	1.14	0.90	1.16	1.03	1.37	1.17	1.24	1.23	1.16	1.03
死亡数	8636	2840	488	358	330	590	116	1184	430	928	87	304	524	144
期待死亡数	8166.1	2760.0	436.8	313.6	289.5	652.5	100.2	1144.0	314.5	790.1	70.2	246.8	453.1	139.8
期待死亡数との差	469.9	80.0	51.2	44.4	40.5	-62.5	15.8	40.0	115.5	137.9	16.8	57.2	70.9	4.2
全国に比べて有意に高い	○		○	○	○				○	○		○	○	
全国に比べて有意に低い						○								



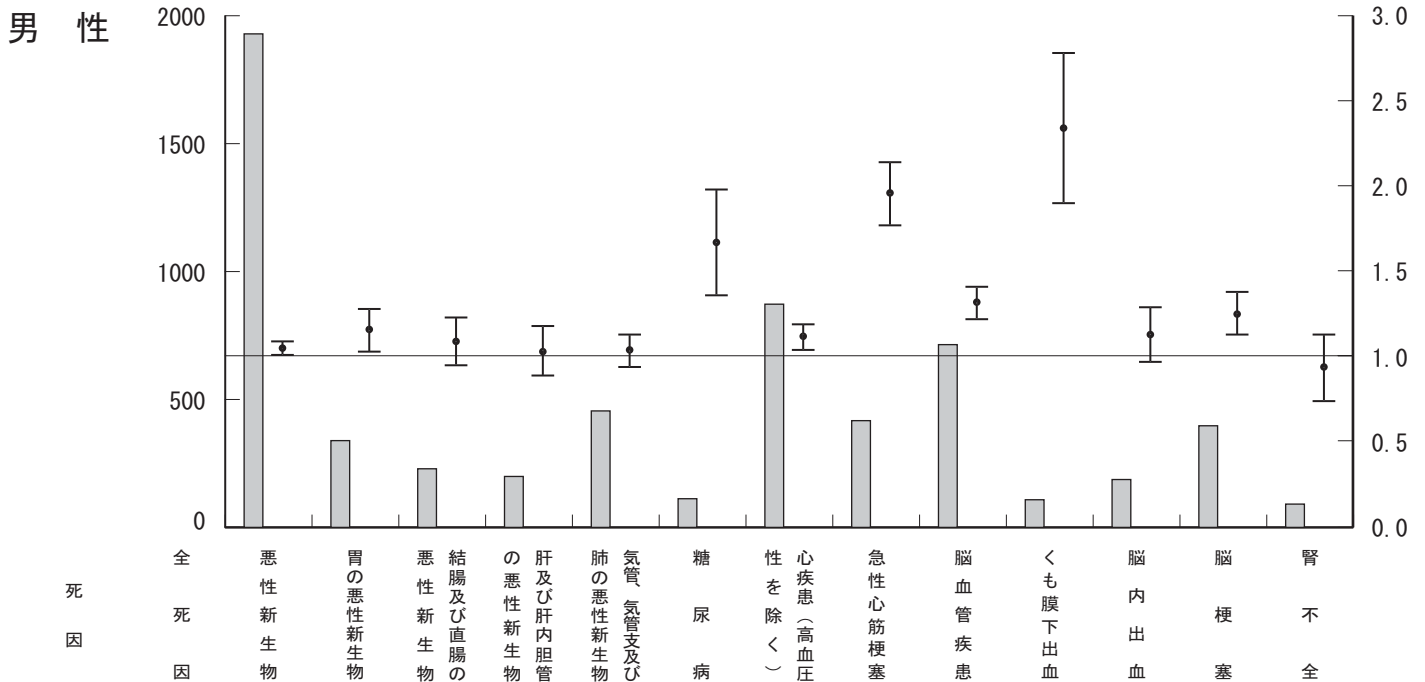
標準化死亡比	1.05	0.98	1.14	0.95	0.80	0.86	0.94	1.35	1.11	1.01	1.26	1.15	1.09	1.17	1.17	0.80
死亡数	7340	1728	250	241	113	206	146	100	95	1250	312	939	120	222	582	124
期待死亡数	6961.5	1768.7	219.2	253.4	141.1	238.2	155.6	74.0	85.6	1236.6	247.0	818.7	109.8	189.5	497.5	155.8
期待死亡数との差	378.5	-40.7	30.8	-12.4	-28.1	-32.2	-9.6	26.0	9.4	13.4	65.0	120.3	10.2	32.5	84.5	-31.8
全国に比べて有意に高い	○							○			○	○		○	○	
全国に比べて有意に低い					○	○										○

# 年齢調整有所見率の経年度変化(土浦保健所)

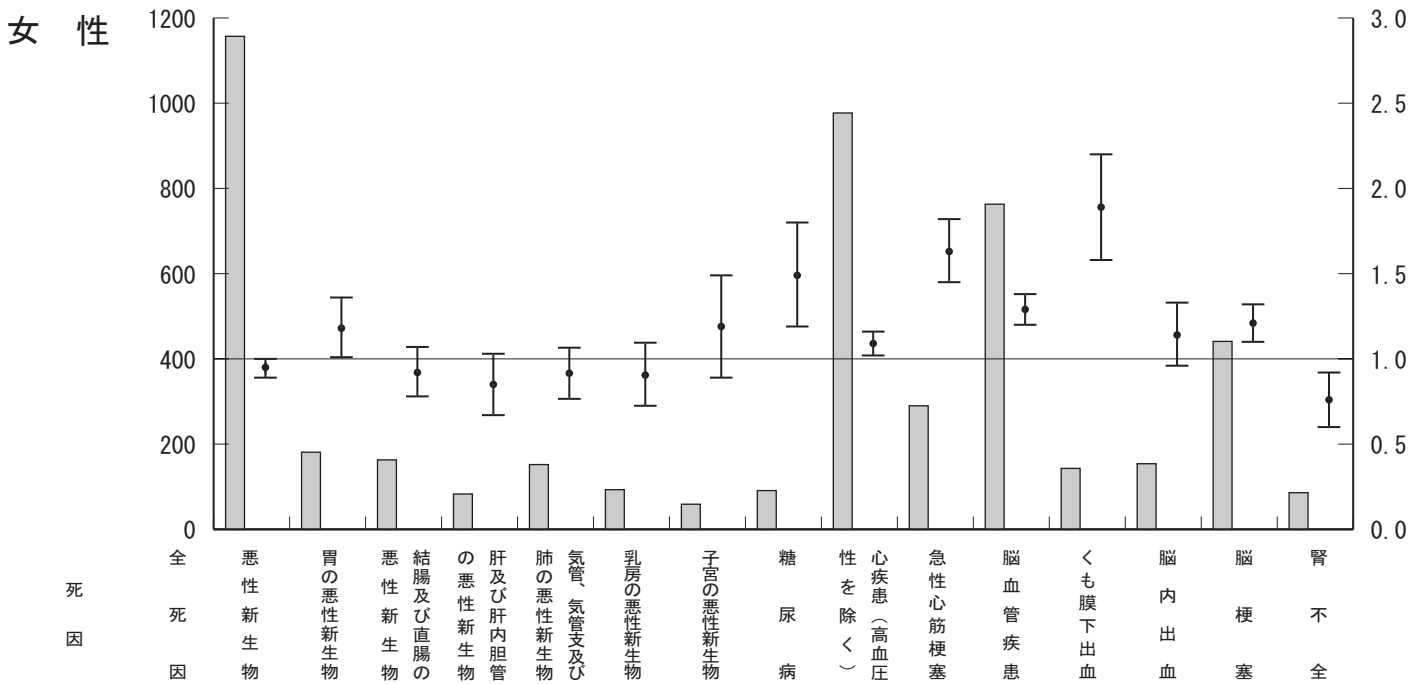


# 筑西保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも糖尿病、心疾患、脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策、肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

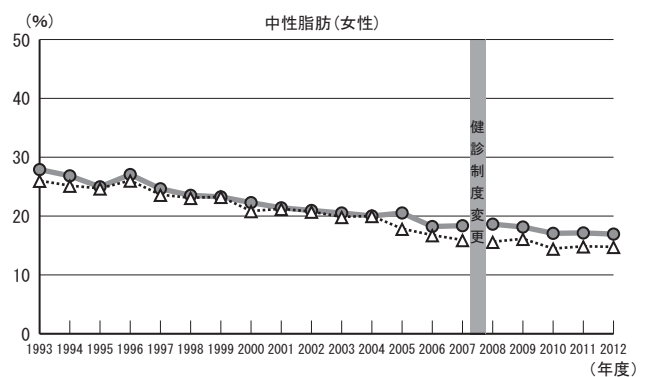
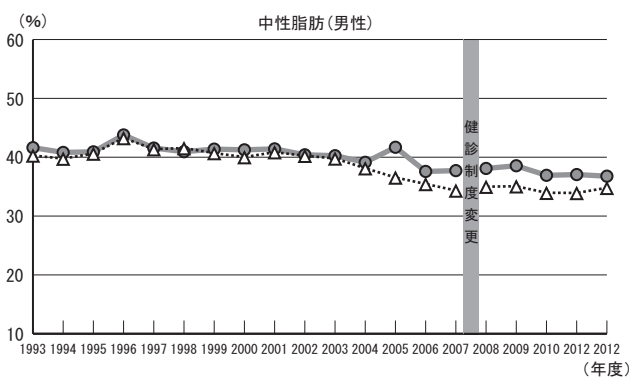
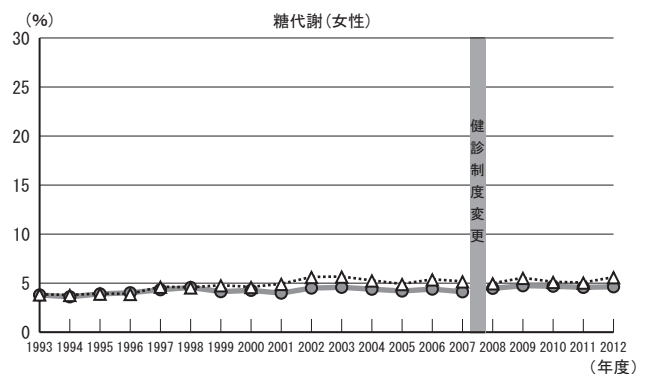
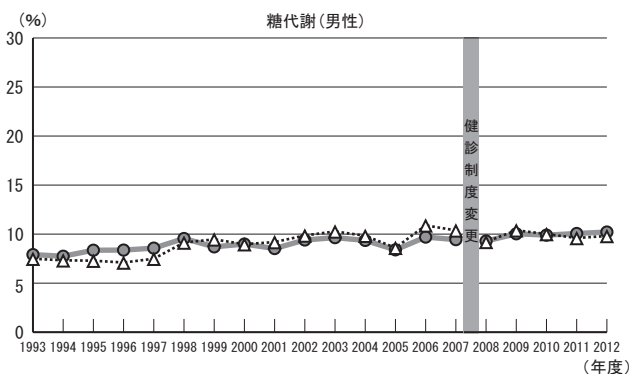
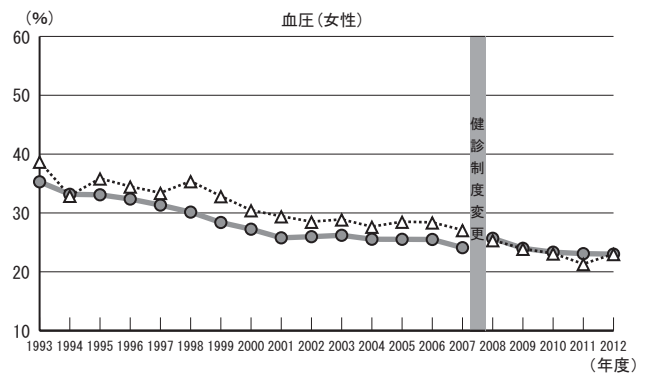
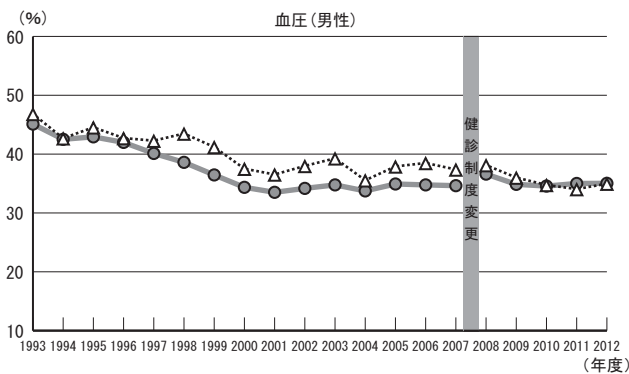
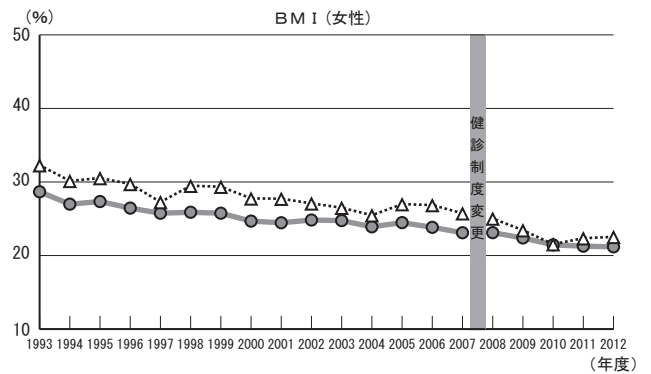
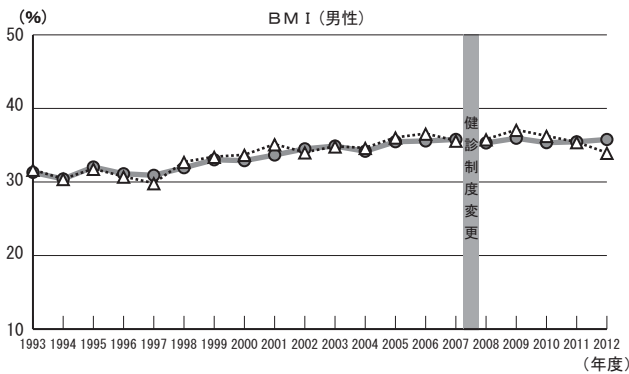
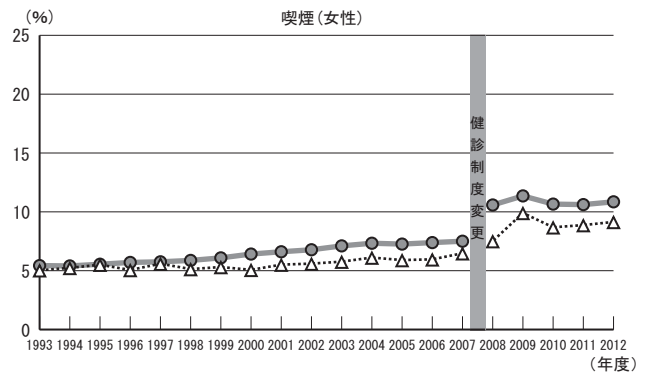
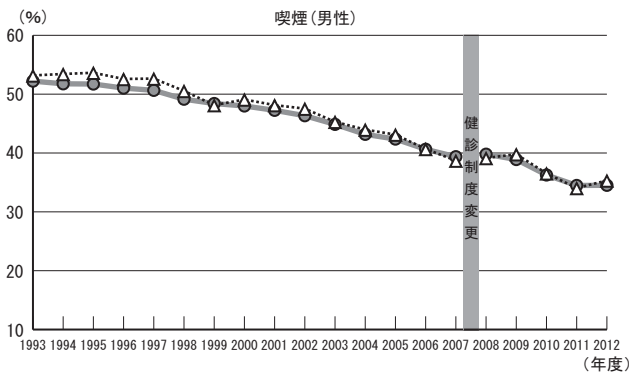
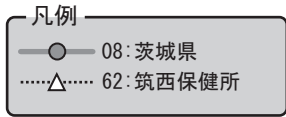


標準化死亡比	1.13	1.04	1.16	1.09	1.03	1.04	1.67	1.12	1.96	1.32	2.34	1.13	1.25	0.94
死亡数	6243	1928	339	229	199	455	112	872	417	714	108	187	397	91
期待死亡数	5543.9	1850.0	292.9	209.5	192.4	438.9	67.2	781.3	213.1	541.9	46.1	165.7	316.4	97.3
期待死亡数との差	699.1	78.0	46.1	19.5	6.6	16.1	44.8	90.7	203.9	172.1	61.9	21.3	80.6	-6.3
全国に比べて有意に高い	○		○				○	○	○	○	○		○	
全国に比べて有意に低い														



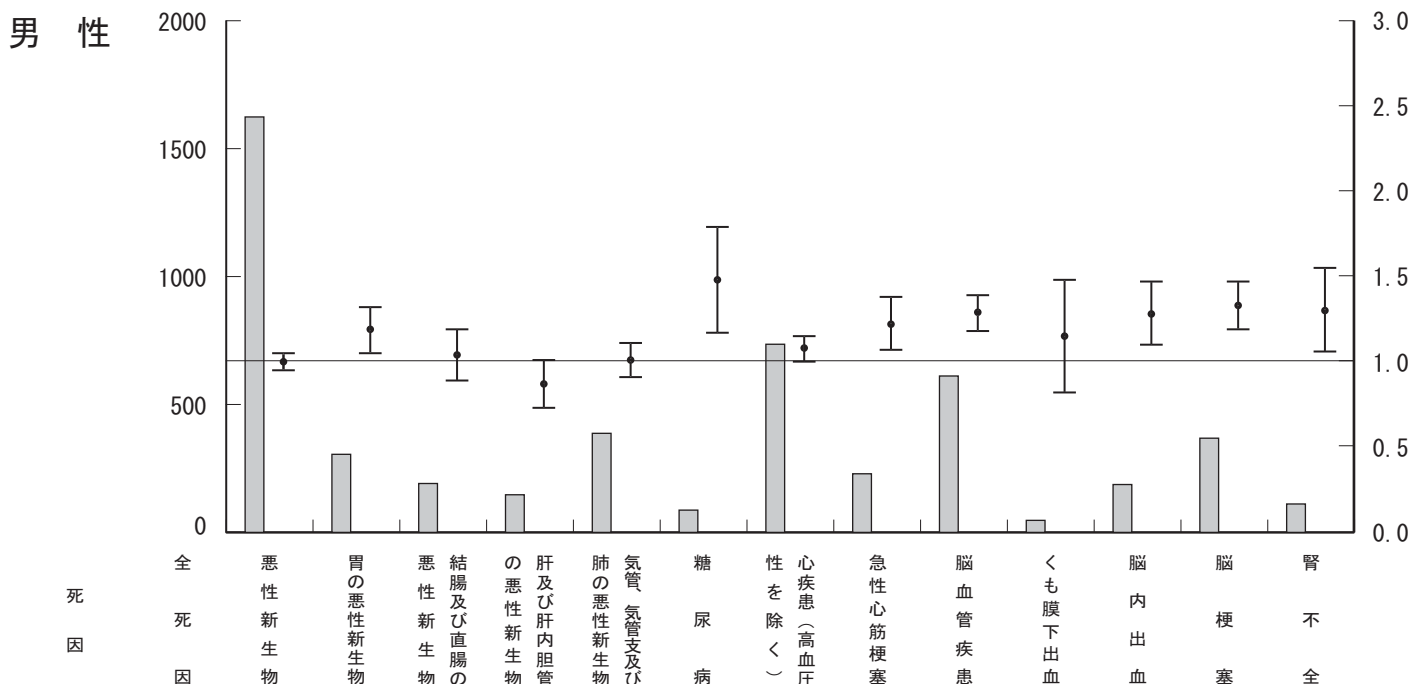
標準化死亡比	1.07	0.95	1.18	0.92	0.85	0.92	0.90	1.19	1.49	1.09	1.63	1.29	1.89	1.14	1.21	0.76
死亡数	5306	1157	181	163	83	152	93	59	91	977	290	763	143	154	441	86
期待死亡数	4962.8	1221.0	152.8	176.3	97.9	165.1	103.0	49.6	60.9	895.8	177.5	591.0	75.7	134.6	365.1	113.3
期待死亡数との差	343.2	-64.0	28.2	-13.3	-14.9	-13.1	-10.0	9.4	30.1	81.2	112.5	172.0	67.3	19.4	75.9	-27.3
全国に比べて有意に高い	○		○						○	○	○	○	○		○	
全国に比べて有意に低い																○

# 年齢調整有所見率の経年度変化(筑西保健所)

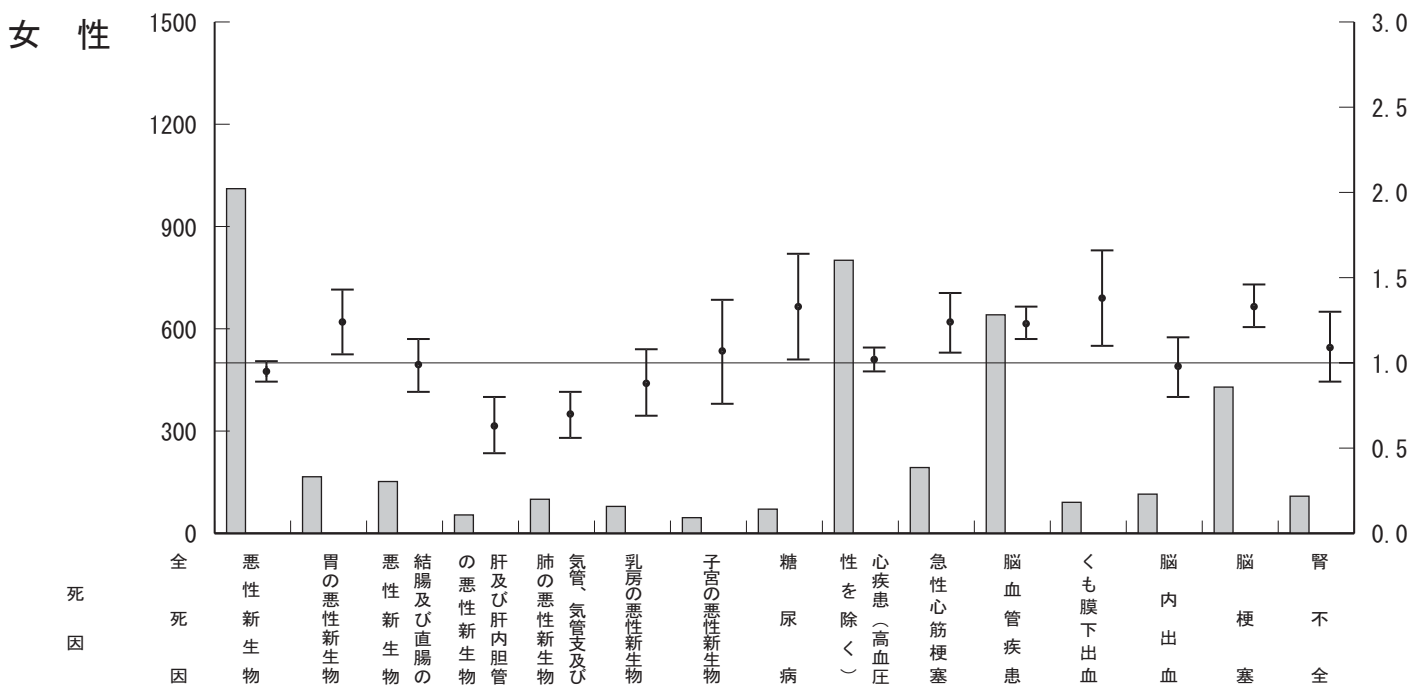


# 常総保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも糖尿病、急性心筋梗塞、脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

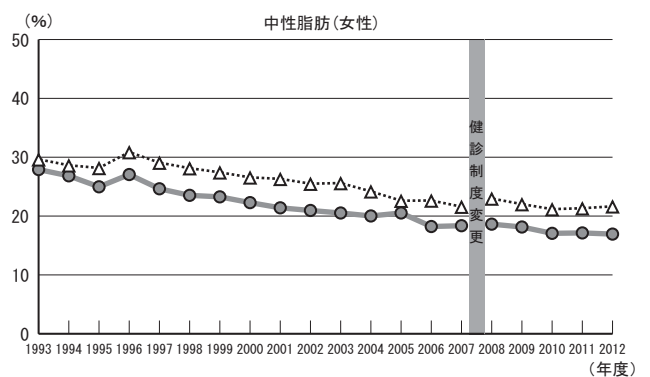
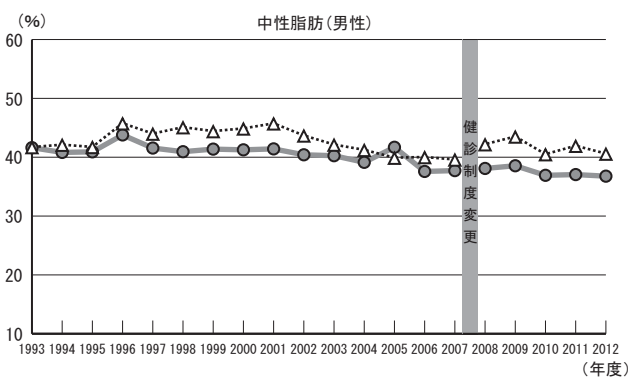
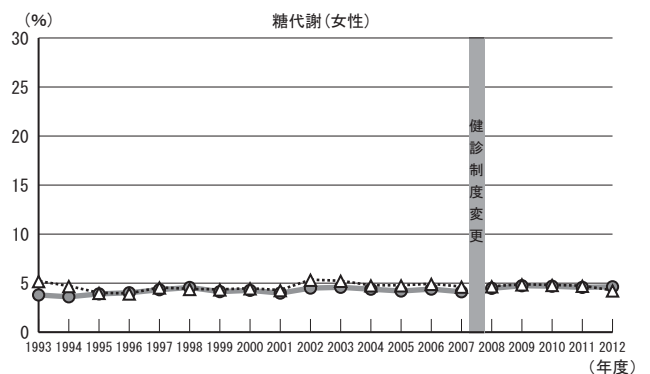
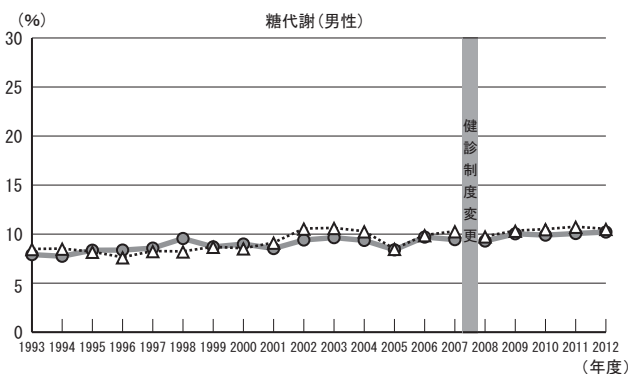
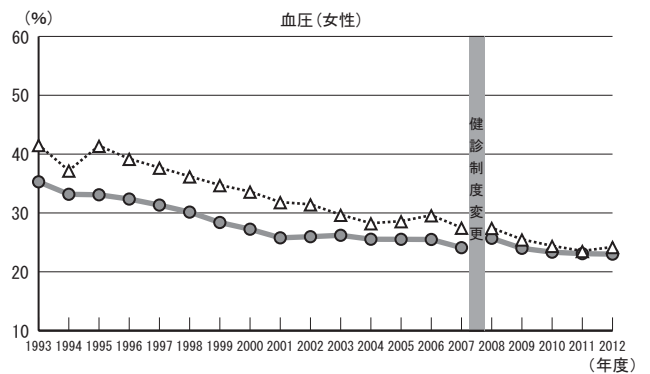
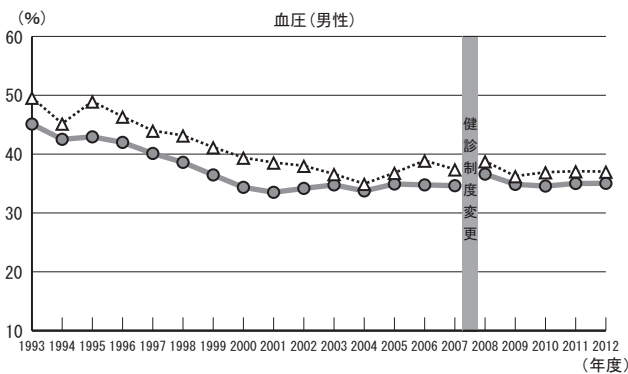
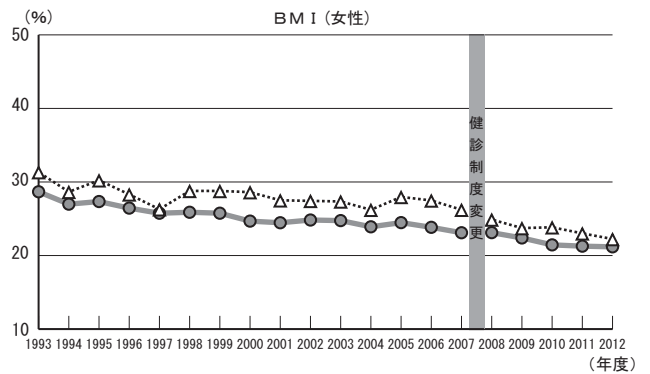
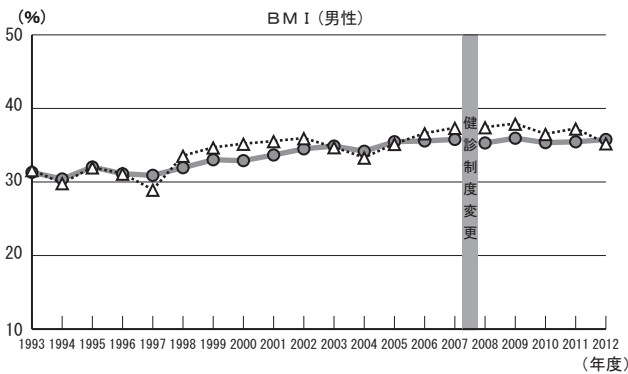
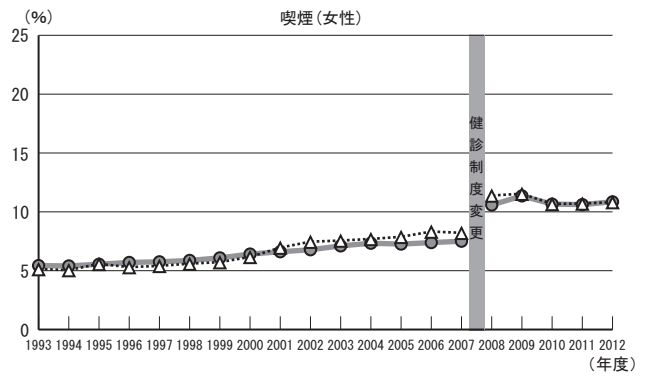
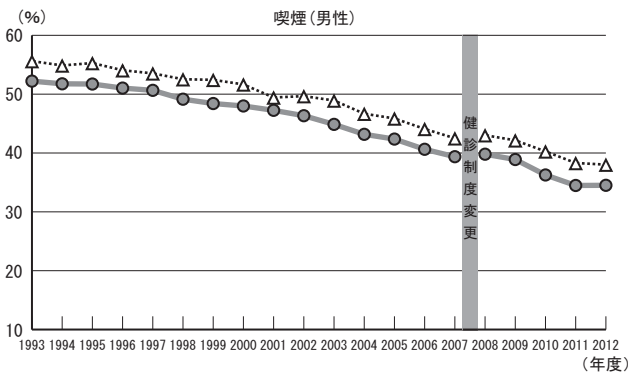
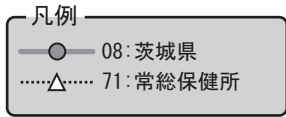


死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.09	5298	4866.1	431.9	○	
悪性新生物	1.00	1623	1622.5	0.5		
胃の悪性新生物	1.19	305	256.8	48.2	○	
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.04	191	183.9	7.1		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.87	147	168.8	-21.8		
肺の悪性新生物	1.01	387	384.6	2.4		
気管、気管支及び	1.48	87	59.0	28.0	○	
糖尿病	1.07	735	685.5	49.5		
心疾患(高血圧性を除く)	1.22	229	187.0	42.0	○	
急性心筋梗塞	1.29	611	475.0	136.0	○	
脳血管疾患	1.15	47	40.8	6.2		
くも膜下出血	1.28	187	145.7	41.3	○	
脳内出血	1.33	368	276.6	91.4	○	
脳梗塞	1.30	111	85.1	25.9	○	
腎不全						



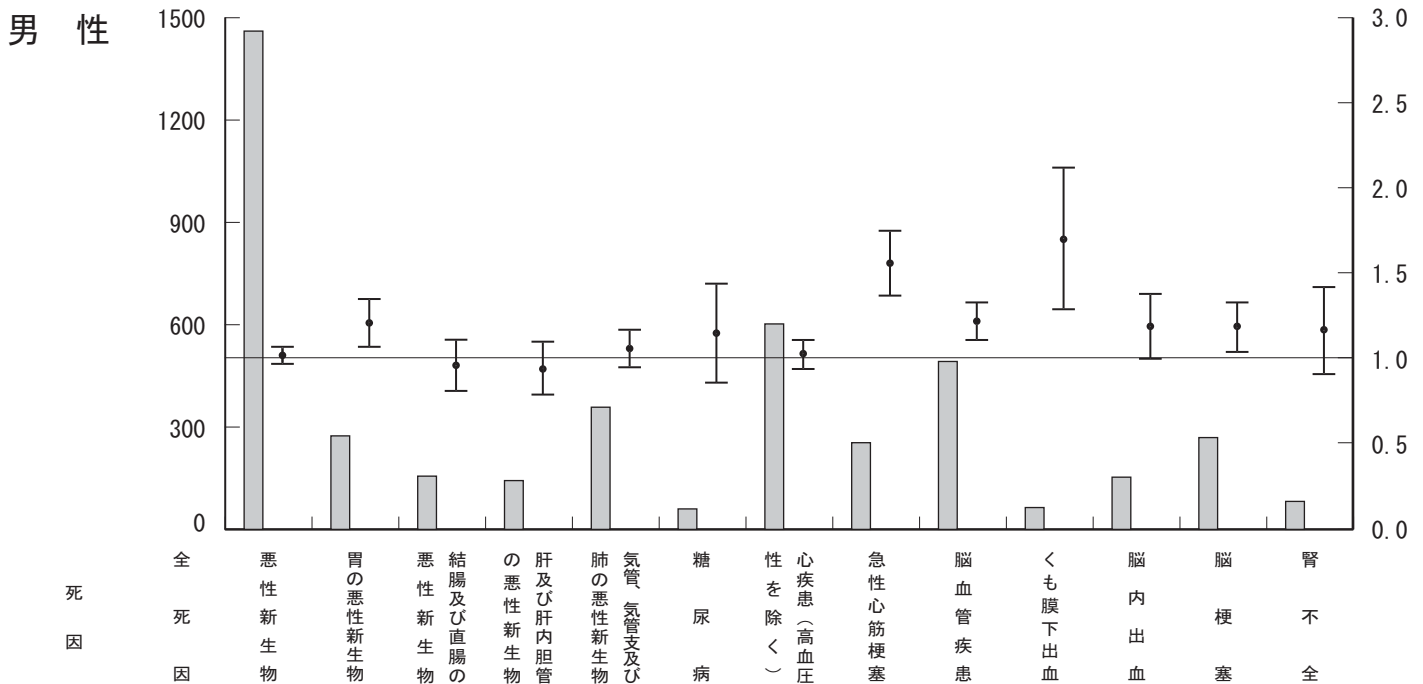
死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.08	4706	4359.1	346.9	○	
悪性新生物	0.95	1011	1064.7	-53.7		
胃の悪性新生物	1.24	166	133.5	32.5	○	
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.99	152	153.9	-1.9		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.63	54	85.2	-31.2		○
肺の悪性新生物	0.70	100	143.8	-43.8		○
気管、気管支及び	0.88	79	89.6	-10.6		
乳房の悪性新生物	1.07	46	43.2	2.8		
子宮の悪性新生物	1.33	71	53.4	17.6	○	
糖尿病	1.02	801	788.7	12.3		
心疾患(高血圧性を除く)	1.24	193	155.8	37.2	○	
急性心筋梗塞	1.23	641	520.0	121.0	○	
脳血管疾患	1.38	91	66.0	25.0	○	
くも膜下出血	0.98	115	117.9	-2.9		
脳内出血	1.33	429	322.3	106.7	○	
脳梗塞	1.09	109	99.8	9.2		
腎不全						

# 年齢調整有所見率の経年度変化(常総保健所)

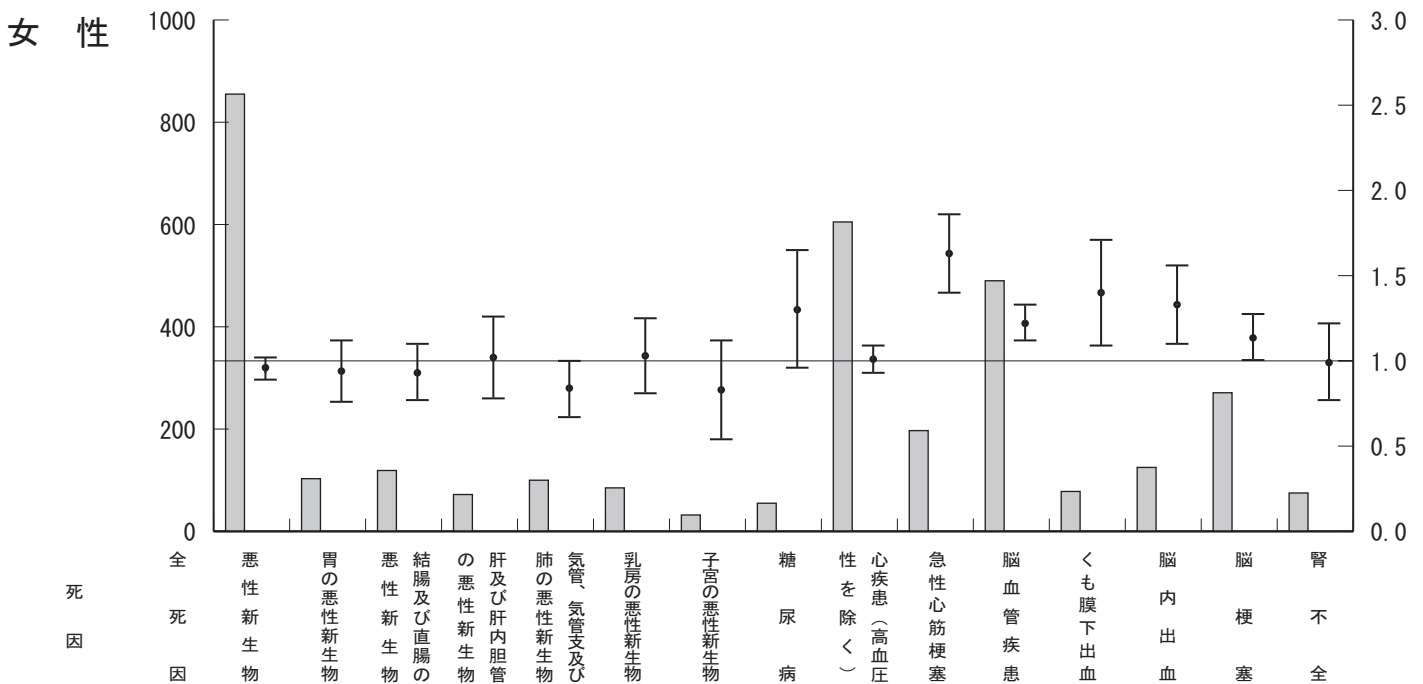


# 古河保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高く、より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

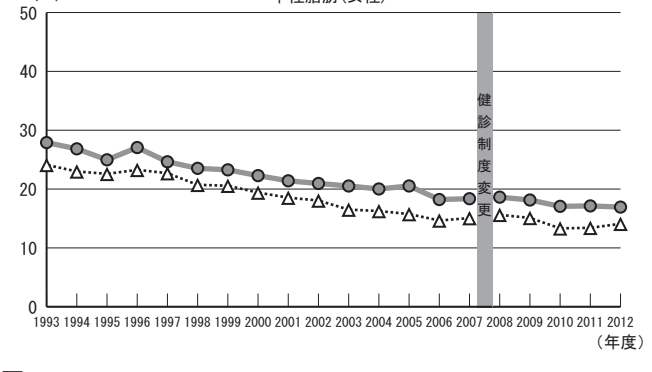
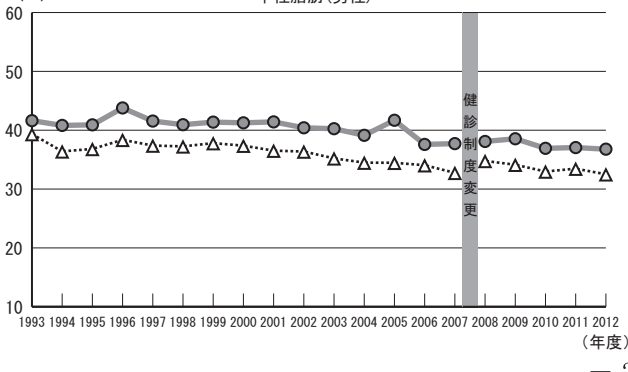
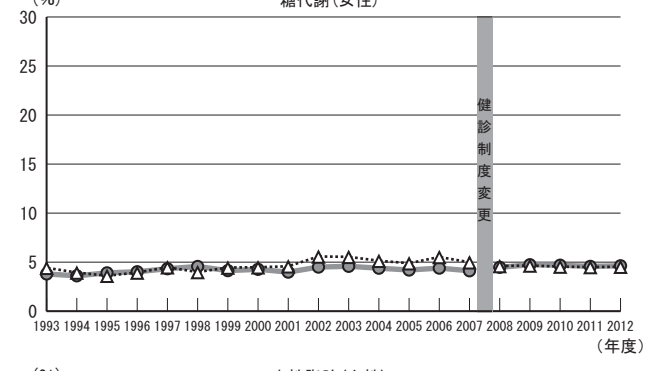
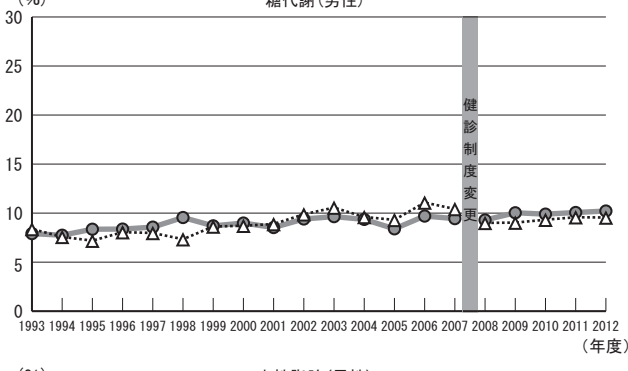
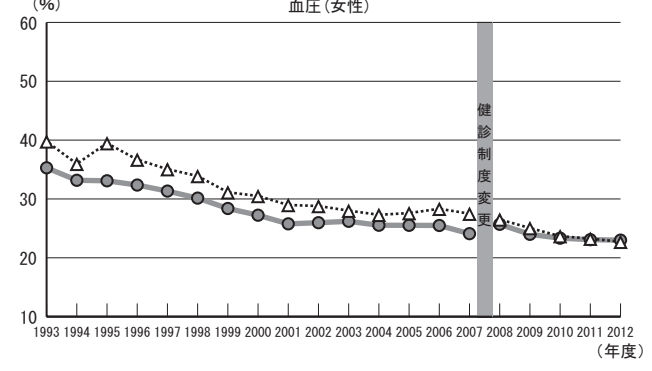
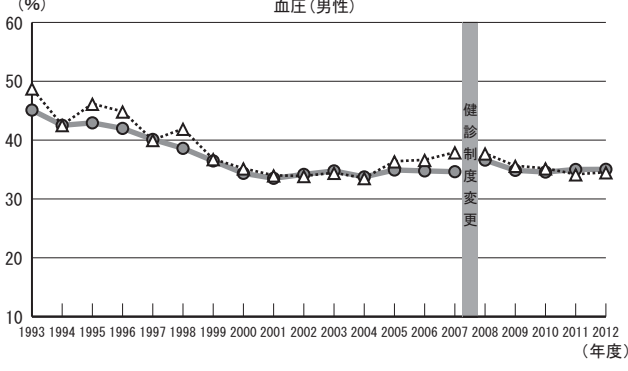
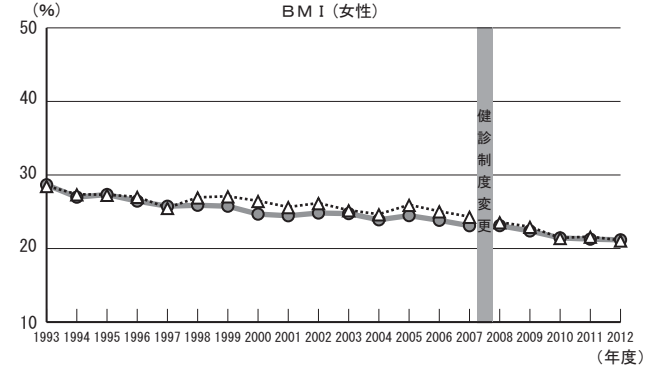
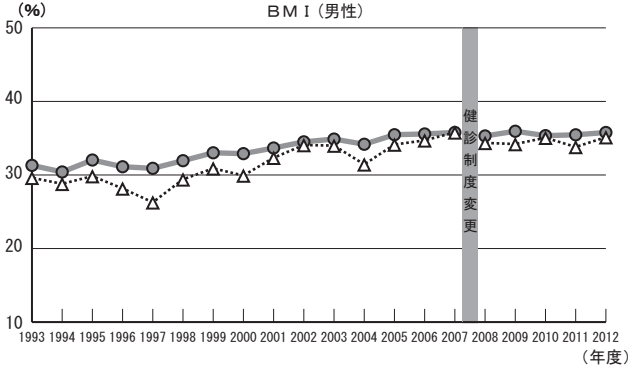
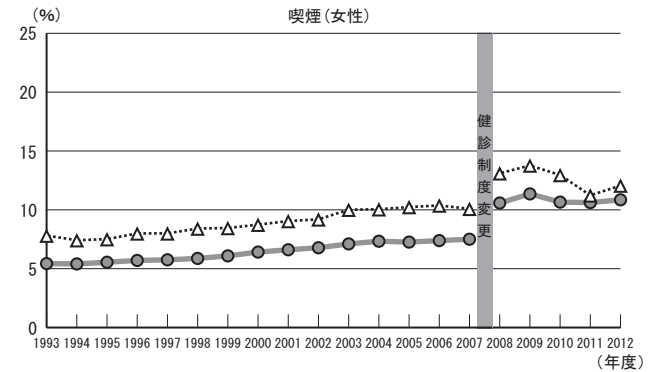
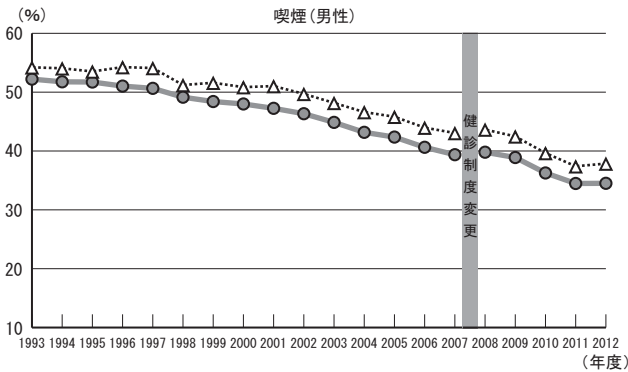
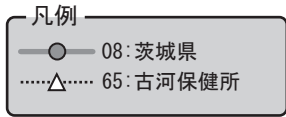


死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.09	4564	4199.5	364.5	○	
悪性新生物	1.02	1460	1432.1	27.9		
胃の悪性新生物	1.21	274	226.6	47.4	○	
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.95	156	163.5	-7.5		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.94	143	151.3	-8.3		
肺の悪性新生物	1.06	358	336.9	21.1		
気管、気管支及び	1.15	60	52.1	7.9		
糖尿病	1.03	602	586.5	15.5		
心疾患(高血圧性を除く)	1.56	254	162.6	91.4	○	
急性心筋梗塞	1.22	492	403.4	88.6	○	
脳血管疾患	1.70	64	37.6	26.4	○	
くも膜下出血	1.19	153	128.8	24.2		
脳内出血	1.19	269	226.7	42.3	○	
脳梗塞	1.17	82	70.3	11.7		
腎不全						



死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.07	3692	3434.8	257.2	○	
悪性新生物	0.96	855	895.1	-40.1		
胃の悪性新生物	0.94	103	110.1	-7.1		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.93	119	127.3	-8.3		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	1.02	72	70.6	1.4		
肺の悪性新生物	0.84	100	119.7	-19.7		○
気管、気管支及び	1.03	85	82.4	2.6		
乳房の悪性新生物	0.83	32	38.6	-6.6		
子宮の悪性新生物	1.30	55	42.2	12.8		
糖尿病	1.01	605	601.9	3.1		
心疾患(高血圧性を除く)	1.63	197	121.0	76.0	○	
急性心筋梗塞	1.22	490	400.0	90.0	○	
脳血管疾患	1.40	78	55.7	22.3	○	
くも膜下出血	1.33	125	93.9	31.1	○	
脳内出血	1.13	271	239.7	31.3		
脳梗塞	0.99	75	75.6	-0.6		
腎不全						

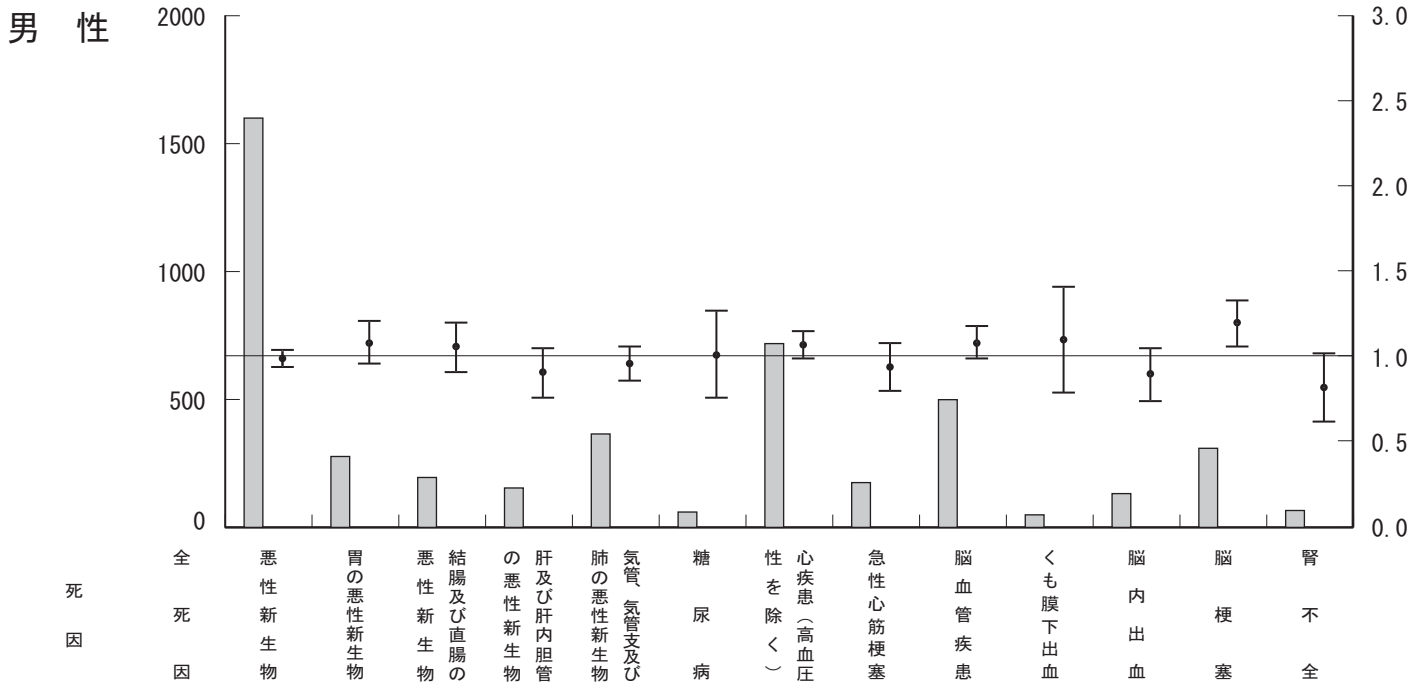
# 年齢調整有所見率の経年度変化(古河保健所)



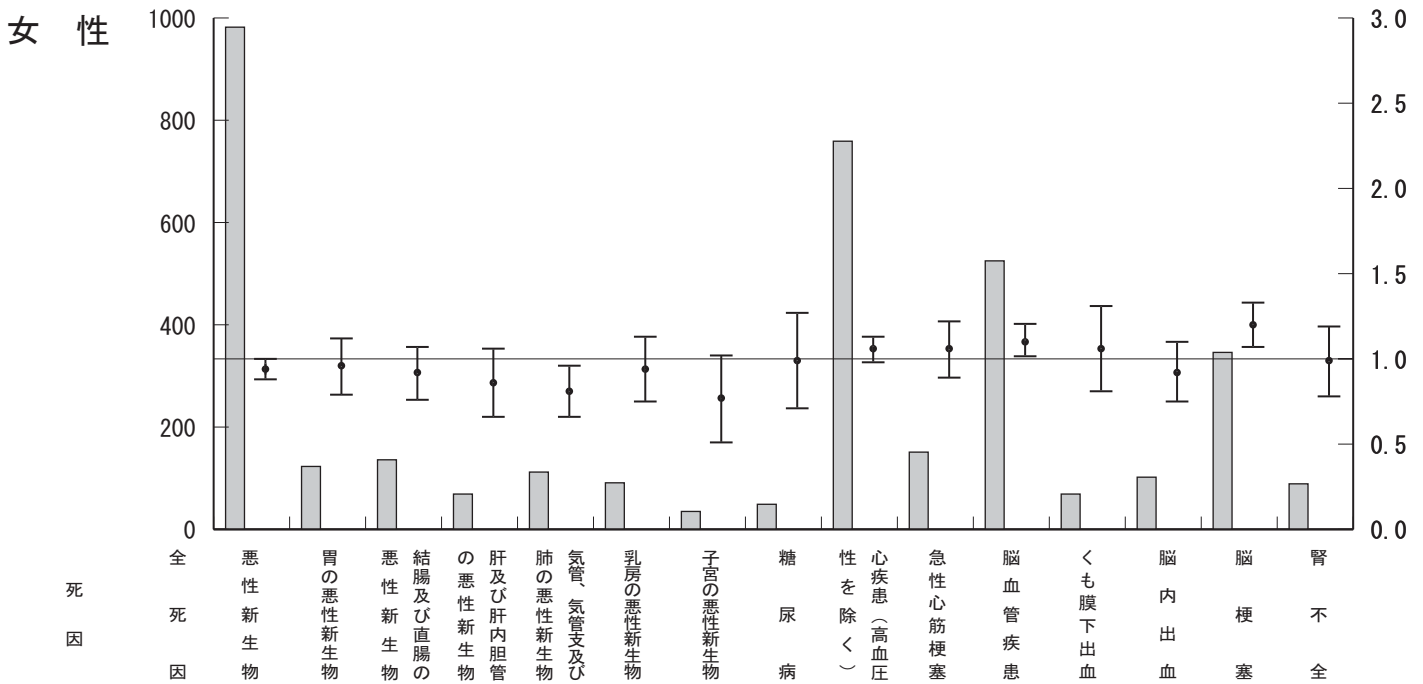


# つくば保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男性では脳梗塞の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

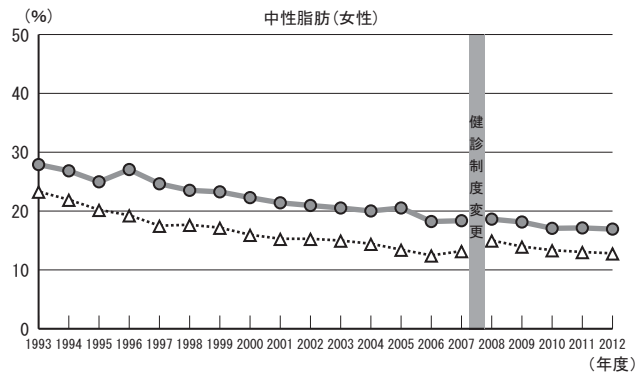
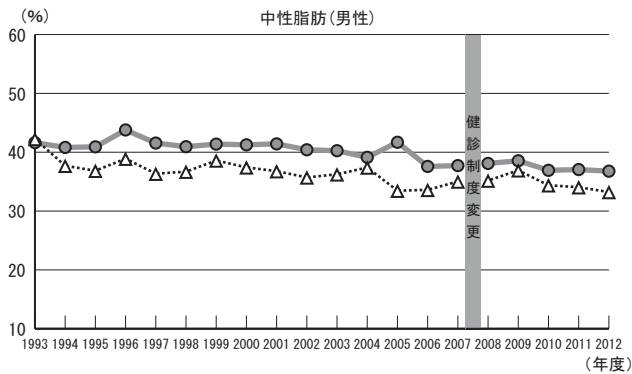
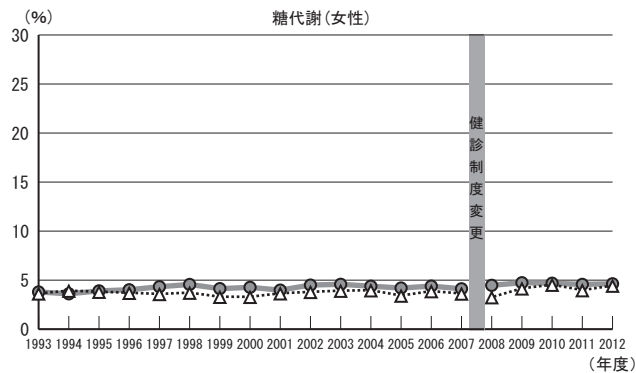
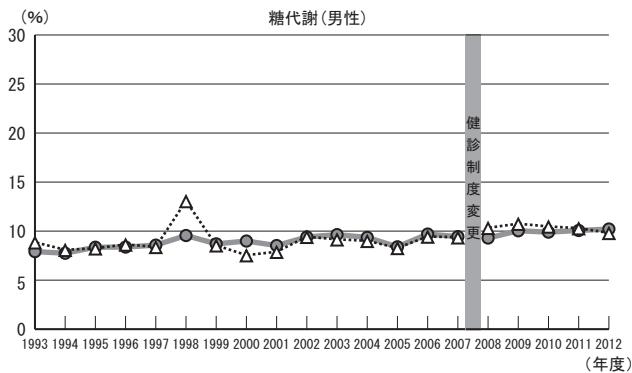
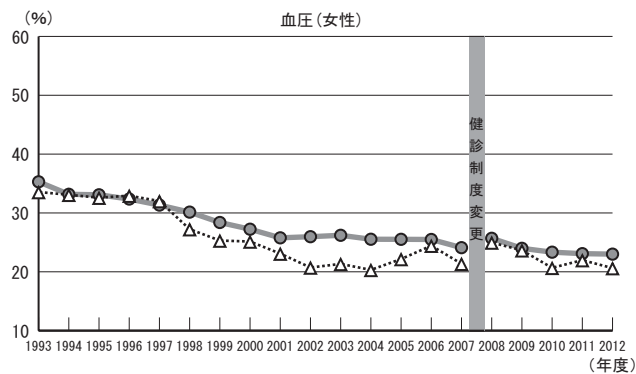
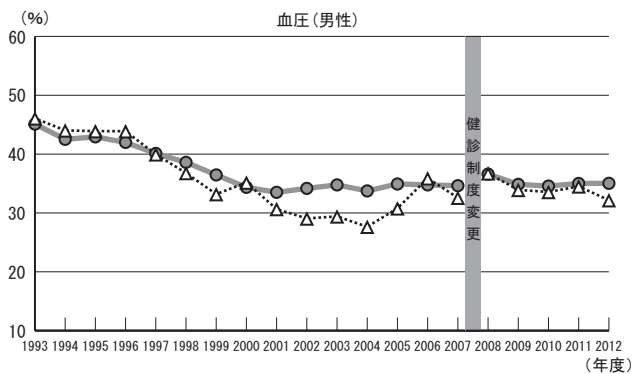
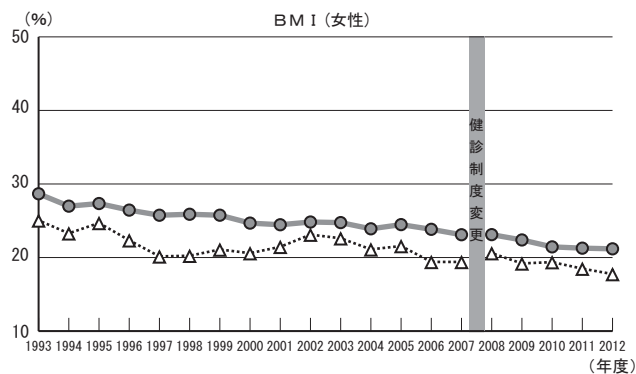
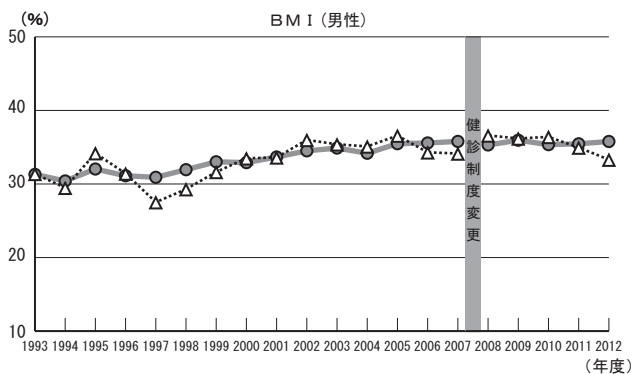
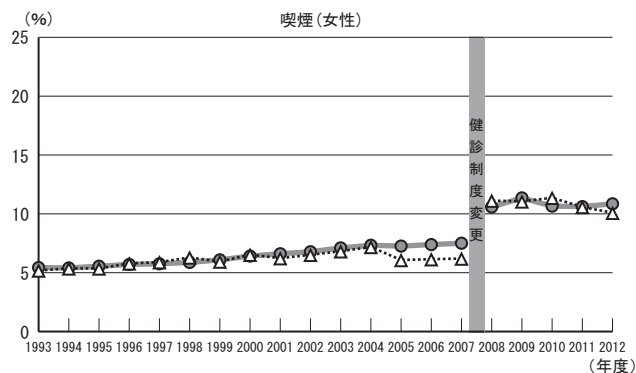
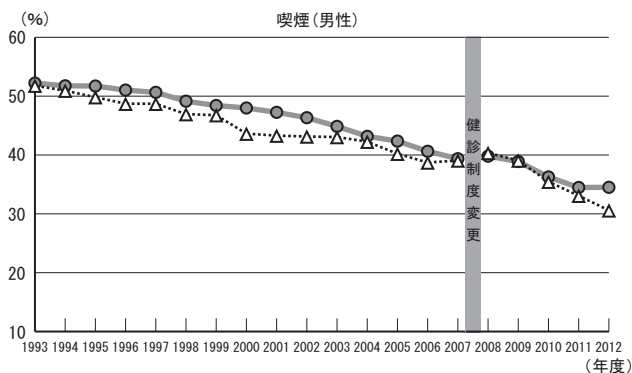
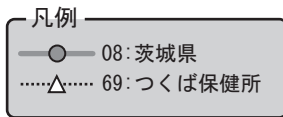


死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.01	4857	4830.5	26.5		
悪性新生物	0.99	1599	1617.7	-18.7		
胃の悪性新生物	1.08	277	255.6	21.4		
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.06	195	184.8	10.2		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.91	154	169.8	-15.8		
肺の悪性新生物 気管、気管支及び	0.96	365	379.6	-14.6		
糖尿病	1.01	60	59.2	0.8		
心疾患(高血圧性を除く)	1.07	718	672.7	45.3		
急性心筋梗塞	0.94	175	185.8	-10.8		
脳血管疾患	1.08	499	461.6	37.4		
くも膜下出血	1.10	49	44.4	4.6		
脳内出血	0.90	132	147.3	-15.3		
脳梗塞	1.20	309	258.0	51.0	○	
腎不全	0.82	66	80.2	-14.2		



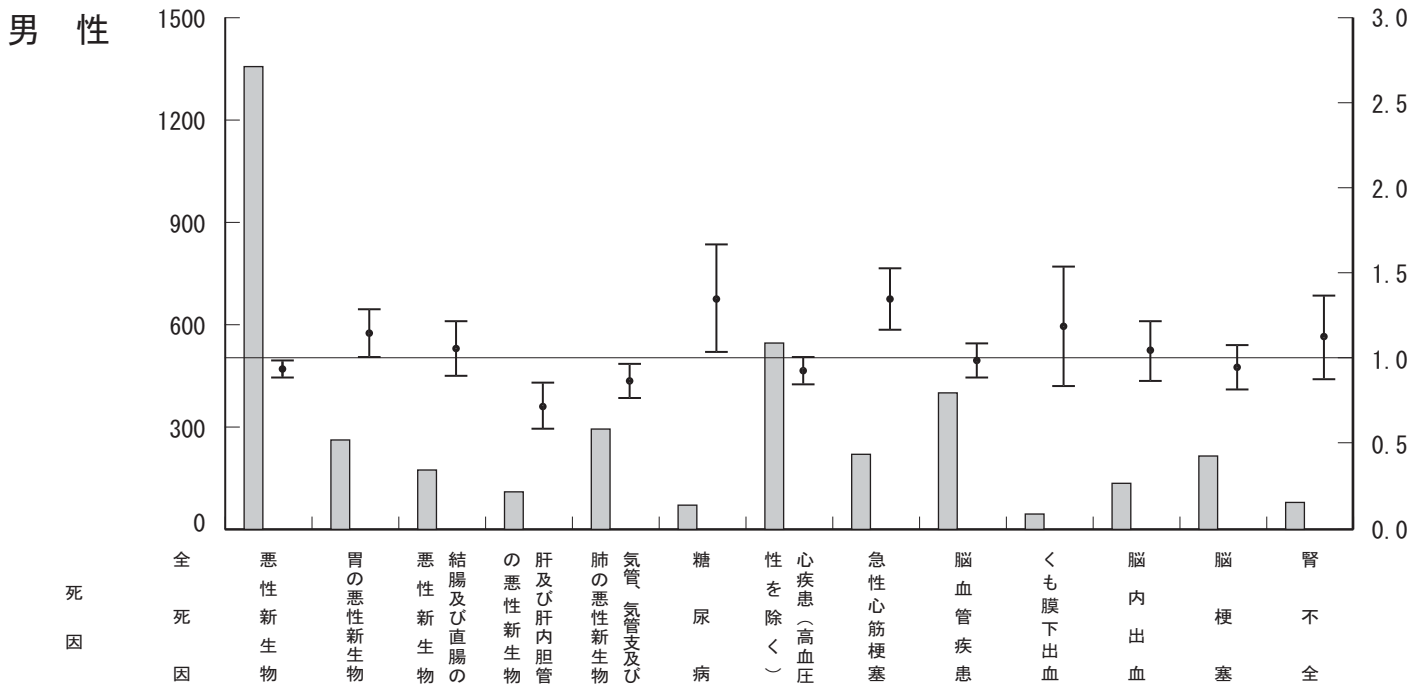
死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.02	4159	4081.9	77.1		
悪性新生物	0.94	982	1040.6	-58.6		
胃の悪性新生物	0.96	123	128.7	-5.7		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.92	136	148.1	-12.1		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.86	69	80.5	-11.5		
肺の悪性新生物 気管、気管支及び	0.81	112	138.2	-26.2		○
乳房の悪性新生物	0.94	91	96.8	-5.8		
子宮の悪性新生物	0.77	35	45.7	-10.7		
糖尿病	0.99	49	49.5	-0.5		
心疾患(高血圧性を除く)	1.06	759	717.7	41.3		
急性心筋梗塞	1.06	151	143.0	8.0		
脳血管疾患	1.10	525	476.5	48.5	○	
くも膜下出血	1.06	69	65.0	4.0		
脳内出血	0.92	102	110.3	-8.3		
脳梗塞	1.20	346	288.3	57.7	○	
腎不全	0.99	89	90.2	-1.2		

# 年齢調整有所見率の経年度変化(つくば保健所)

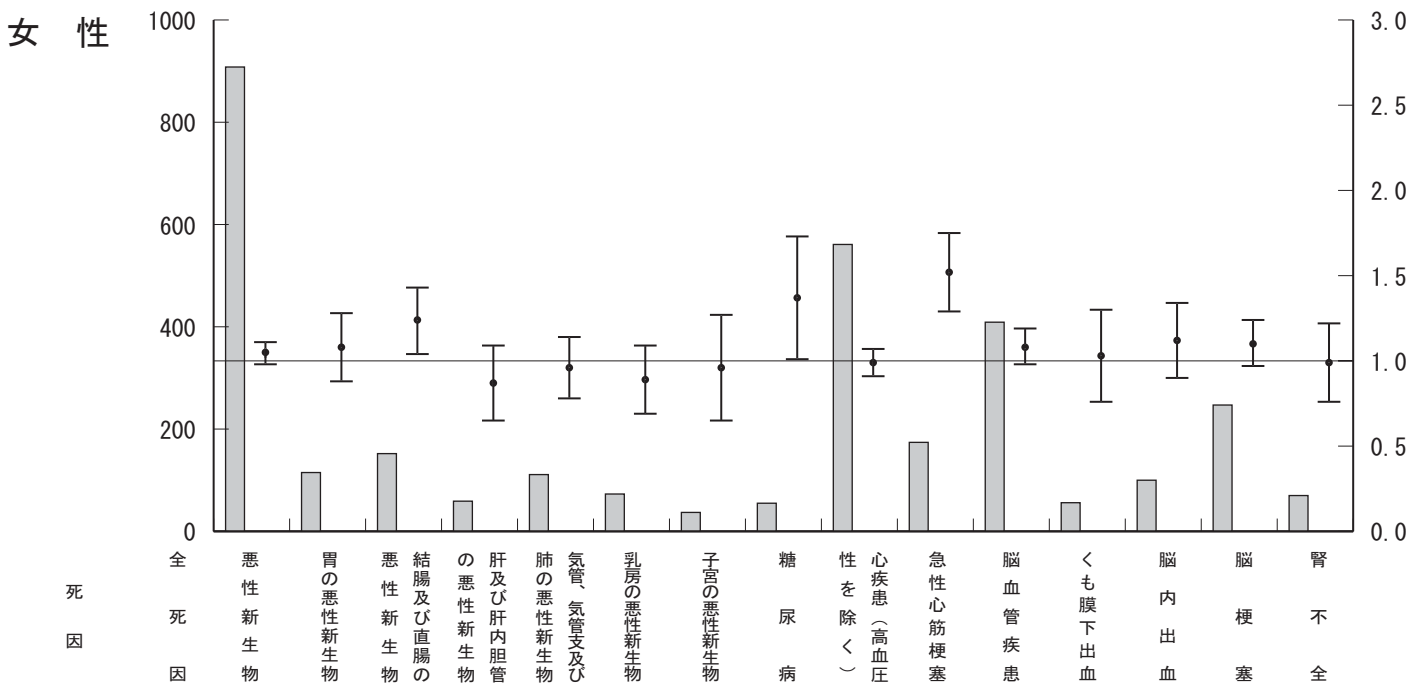


# ひたちなか保健所 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも糖尿病と急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、女性では大腸がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

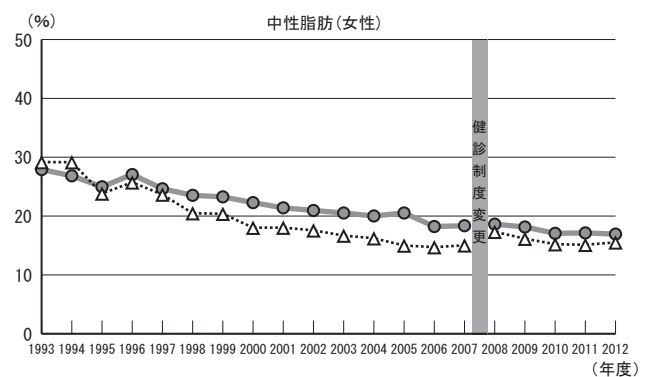
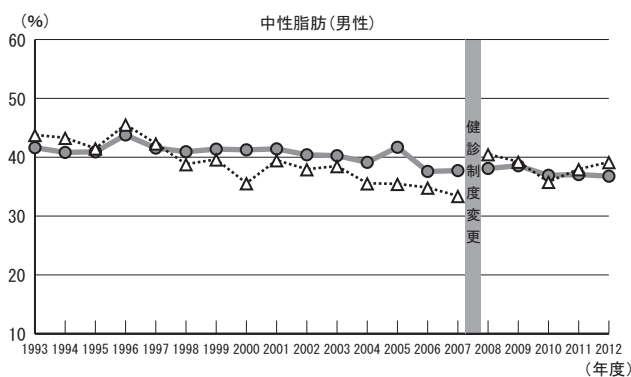
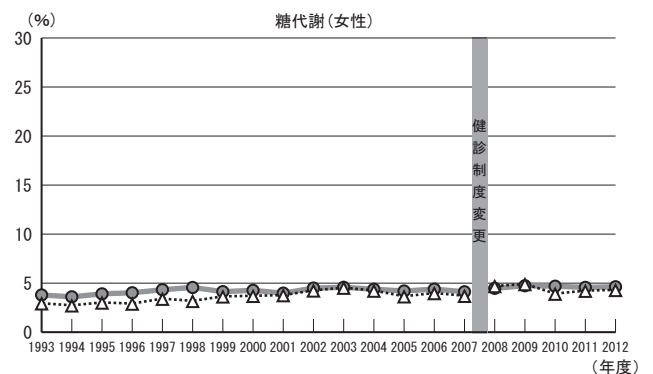
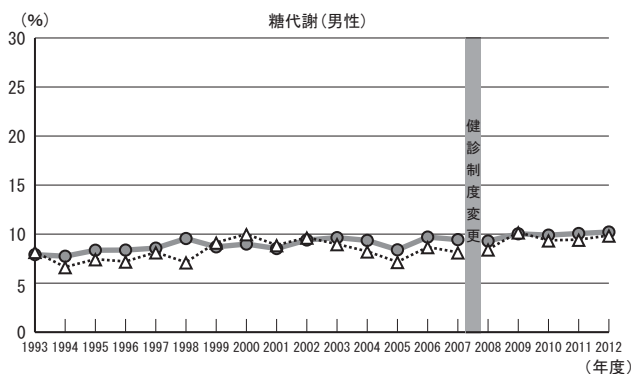
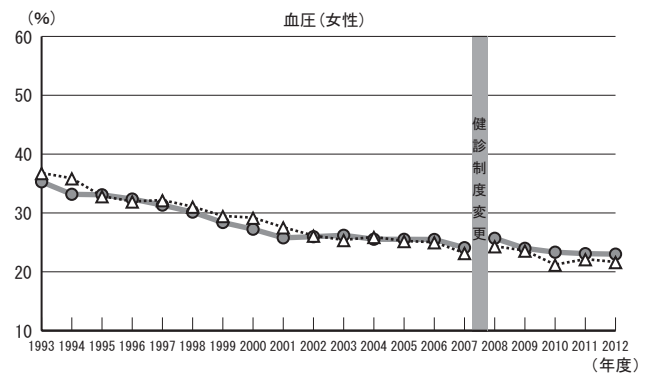
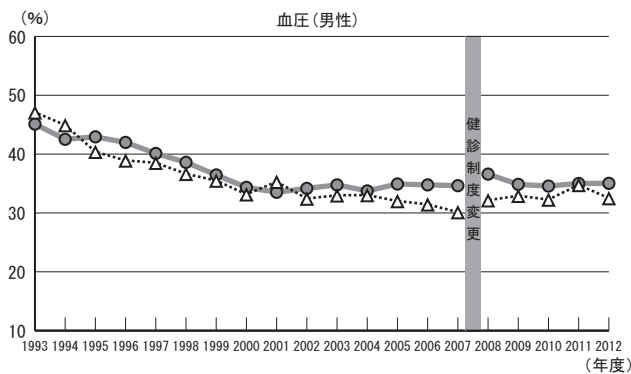
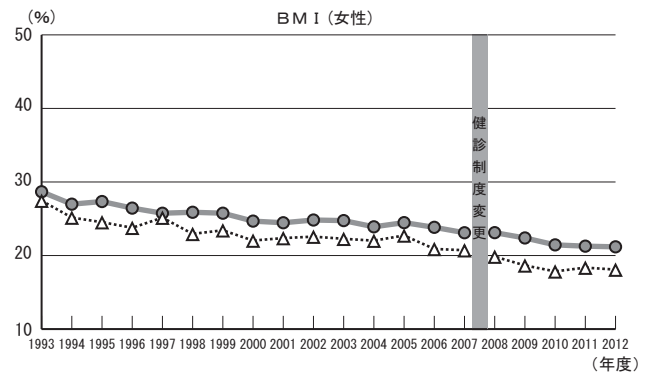
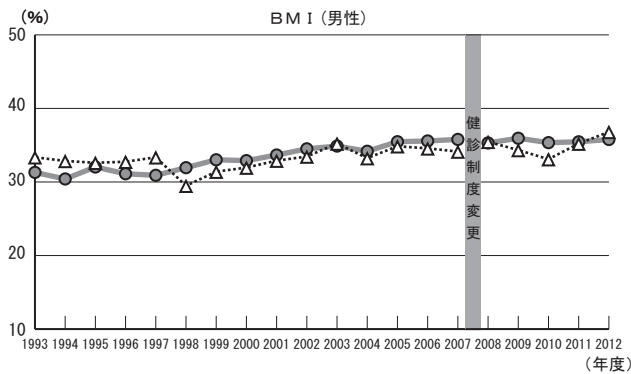
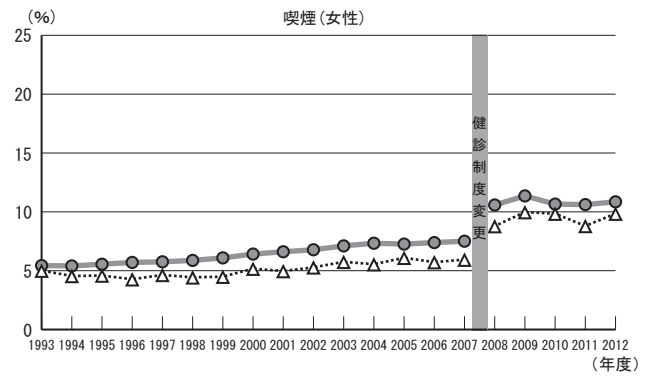
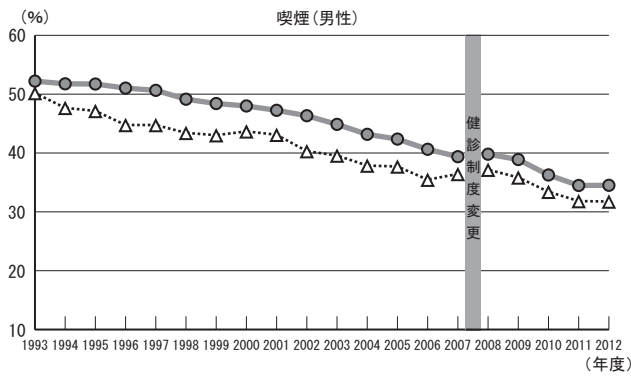
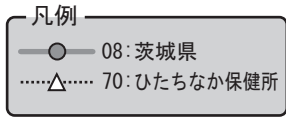


死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	0.96	4032	4220.2	-188.2		○
悪性新生物	0.94	1356	1440.3	-84.3		○
胃の悪性新生物	1.15	262	227.9	34.1	○	
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.06	174	164.1	9.9		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.72	110	152.4	-42.4		○
肺の悪性新生物 気管、気管支及び	0.87	294	339.0	-45.0		○
糖尿病	1.35	71	52.4	18.6	○	
性(除く) 心疾患(高血圧)	0.93	546	586.8	-40.8		
急性心筋梗塞	1.35	220	162.7	57.3	○	
脳血管疾患	0.99	400	403.7	-3.7		
くも膜下出血	1.19	45	37.8	7.2		
脳内出血	1.05	135	128.8	6.2		
脳梗塞	0.95	215	226.7	-11.7		
腎不全	1.13	79	70.2	8.8		



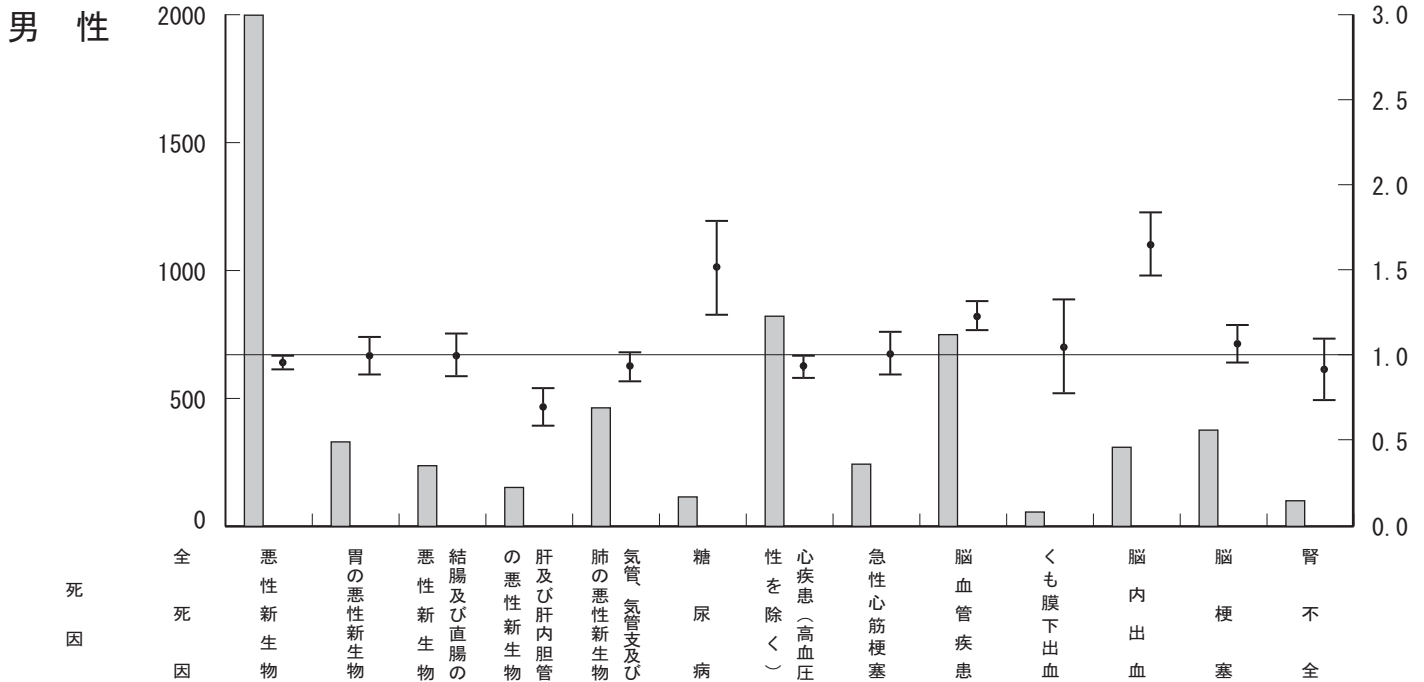
死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.02	3333	3274.8	58.2		
悪性新生物	1.05	908	868.6	39.4		
胃の悪性新生物	1.08	115	106.3	8.7		
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.24	152	122.8	29.2	○	
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.87	59	68.1	-9.1		
肺の悪性新生物 気管、気管支及び	0.96	111	115.7	-4.7		
乳房の悪性新生物	0.89	73	82.0	-9.0		
子宮の悪性新生物	0.96	37	38.4	-1.4		
糖尿病	1.37	55	40.2	14.8	○	
性(除く) 心疾患(高血圧)	0.99	561	566.8	-5.8		
急性心筋梗塞	1.52	174	114.4	59.6	○	
脳血管疾患	1.08	409	377.6	31.4		
くも膜下出血	1.03	56	54.2	1.8		
脳内出血	1.12	100	89.4	10.6		
脳梗塞	1.10	247	223.8	23.2		
腎不全	0.99	70	71.0	-1.0		

# 年齢調整有所見率の経年度変化(ひたちなか保健所)

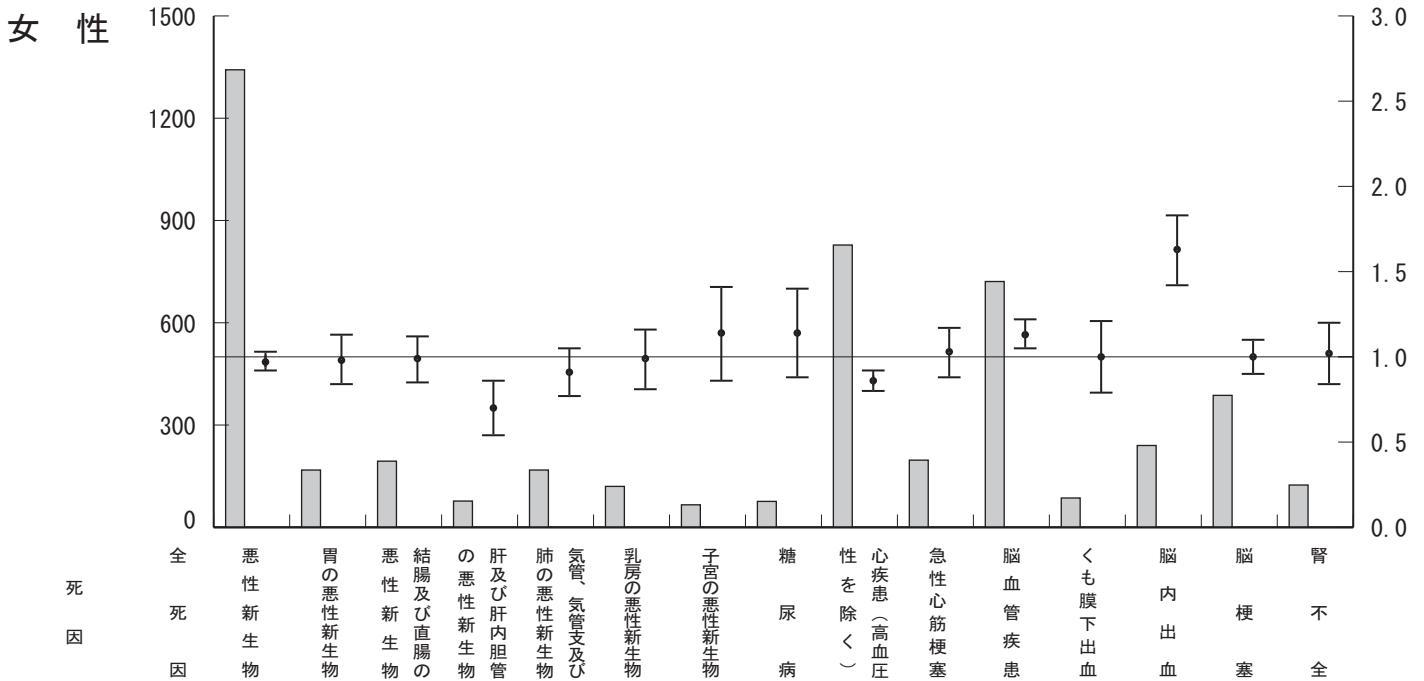


# 水戸市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも脳血管疾患の死亡率、男性では糖尿病の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策、肥満対策および男性の肥満対策が重要である

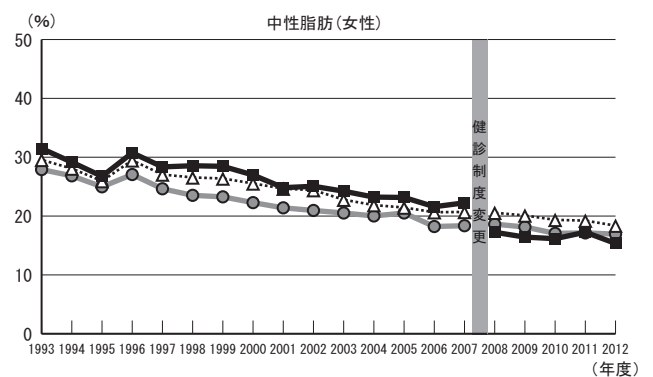
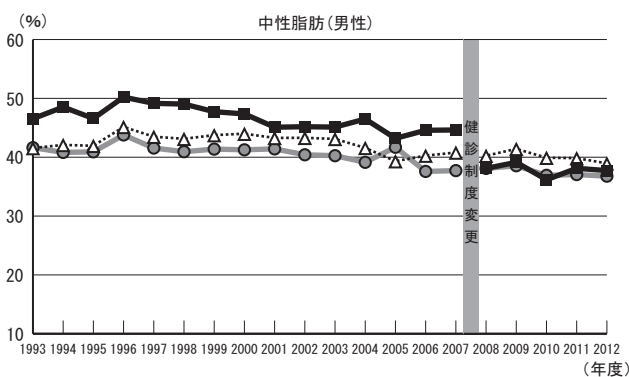
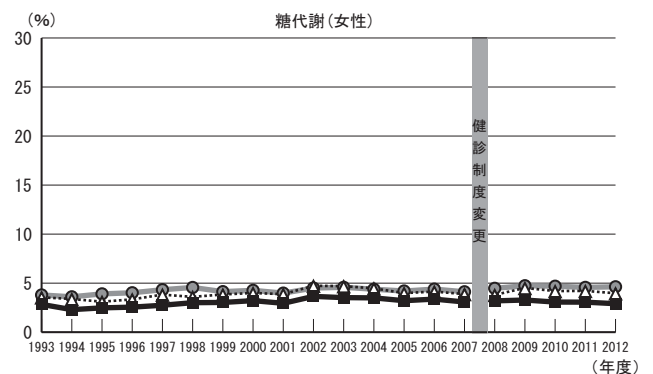
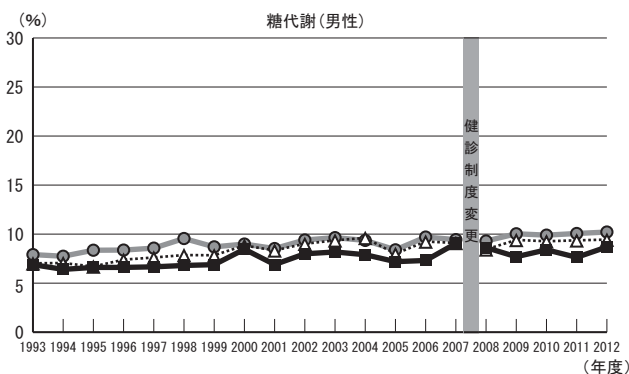
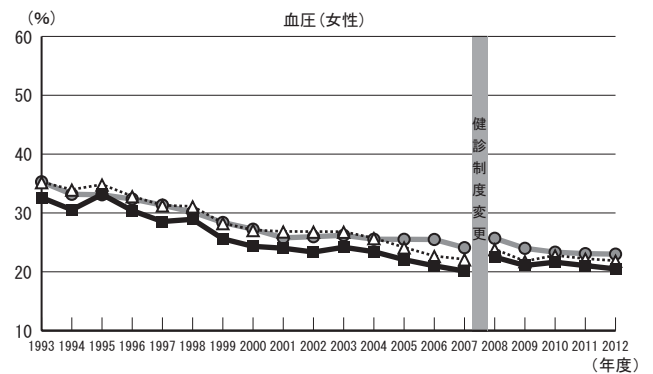
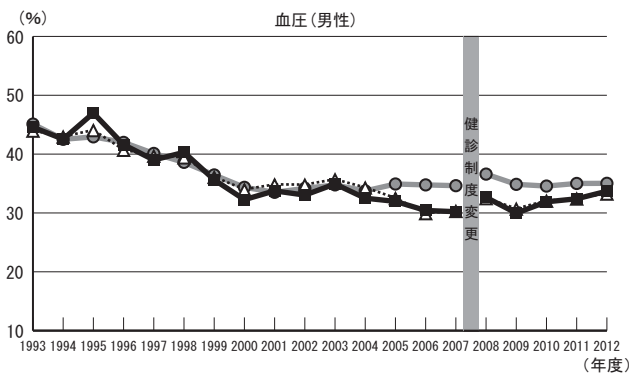
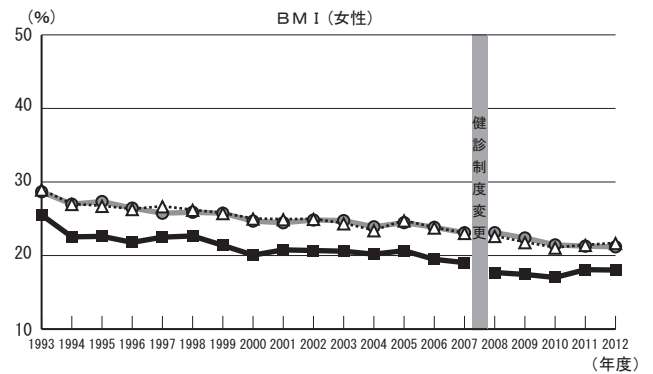
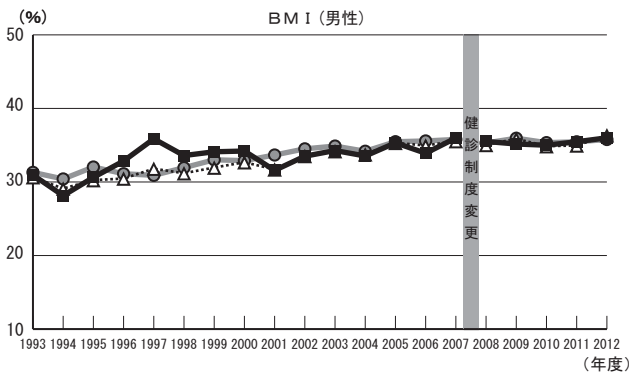
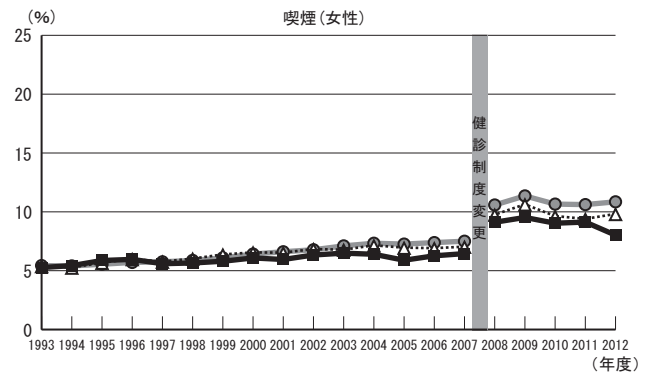
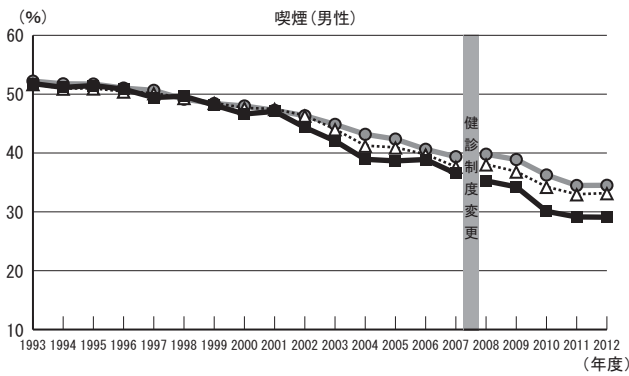
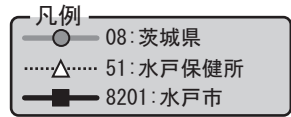


標準化死亡比	0.98	0.96	1.00	1.00	0.70	0.94	1.52	0.94	1.01	1.23	1.05	1.65	1.07	0.92
死亡数	6117	1997	330	237	152	463	115	821	243	749	56	309	376	100
期待死亡数	6248.0	2084.7	329.8	236.2	217.4	493.8	75.9	876.9	239.6	607.0	53.1	187.1	351.4	108.2
期待死亡数との差	-131.0	-87.7	0.2	0.8	-65.4	-30.8	39.1	-55.9	3.4	142.0	2.9	121.9	24.6	-8.2
全国に比べて有意に高い							○			○		○		
全国に比べて有意に低い	○				○									



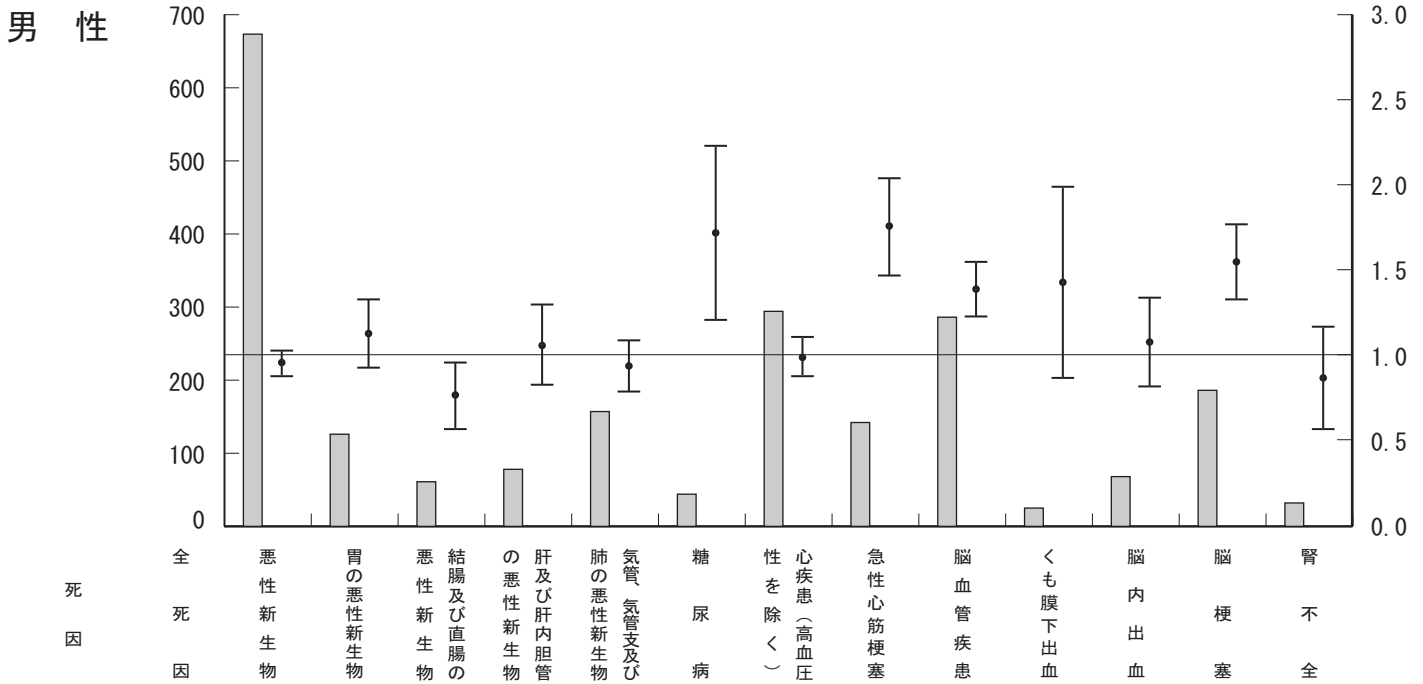
標準化死亡比	0.97	0.97	0.98	0.99	0.70	0.91	0.99	1.14	1.14	0.86	1.03	1.13	1.00	1.63	1.00	1.02
死亡数	5258	1342	168	194	77	168	120	66	76	828	197	721	86	240	387	124
期待死亡数	5423.6	1377.4	170.6	196.9	110.0	185.1	121.6	58.1	66.6	961.7	192.0	636.4	85.8	147.5	386.1	121.1
期待死亡数との差	-165.6	-35.4	-2.6	-2.9	-33.0	-17.1	-1.6	7.9	9.4	-133.7	5.0	84.6	0.2	92.5	0.9	2.9
全国に比べて有意に高い												○		○		
全国に比べて有意に低い	○				○					○						

# 年齢調整有所見率の経年度変化(水戸市)

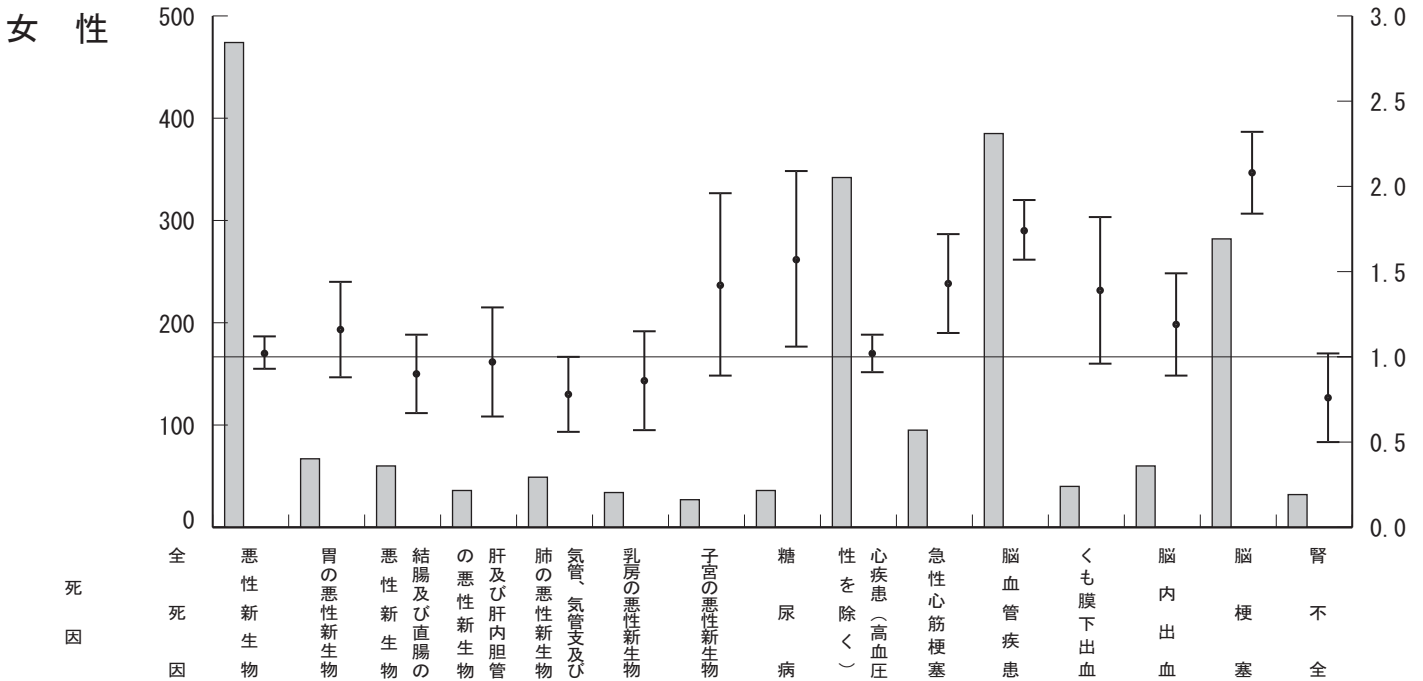


# 笠間市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも糖尿病、急性心筋梗塞、脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、女性では子宮がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

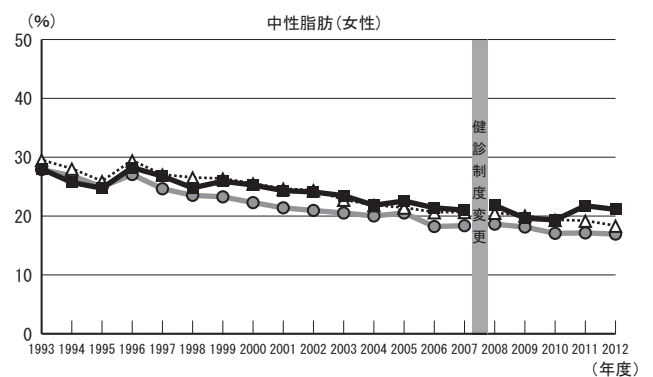
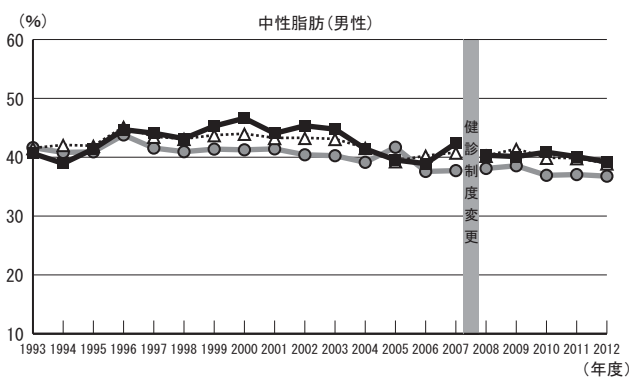
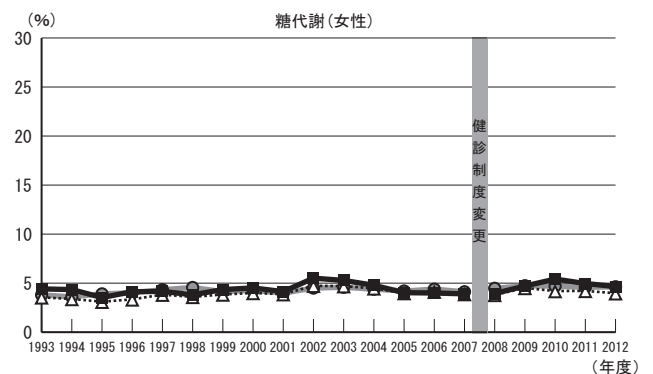
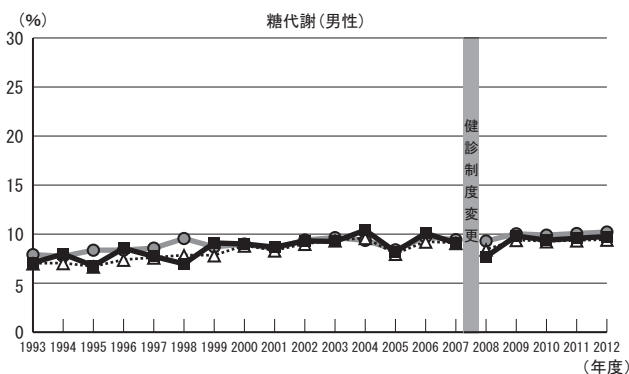
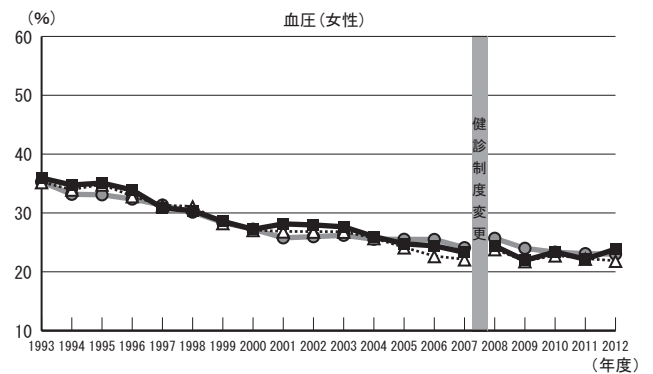
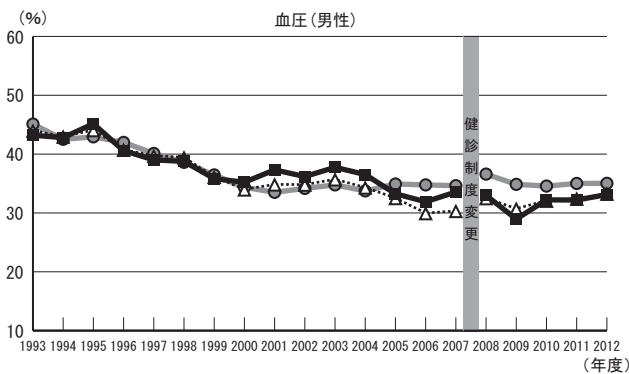
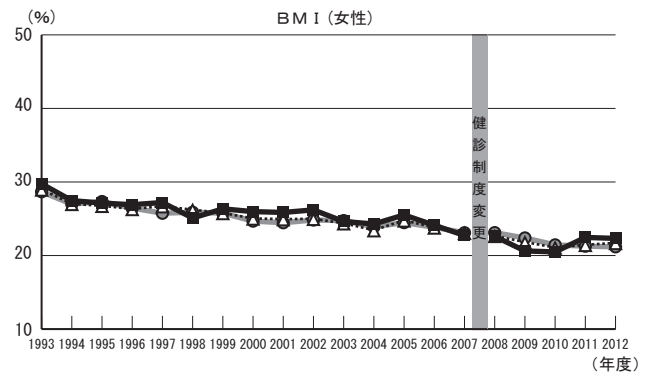
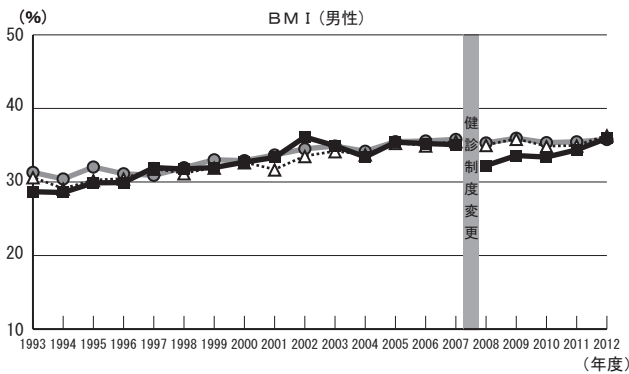
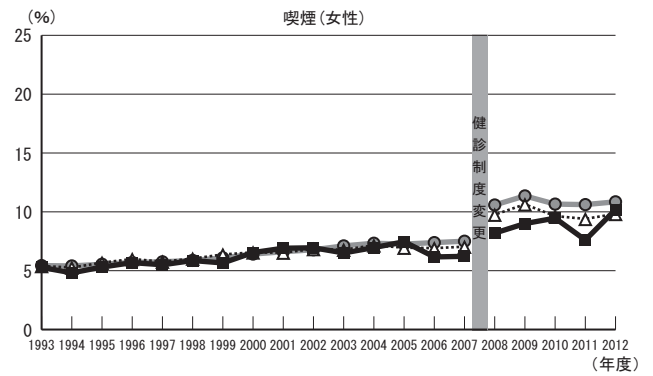
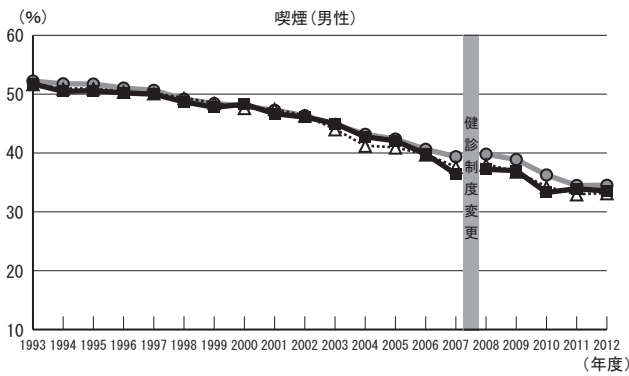
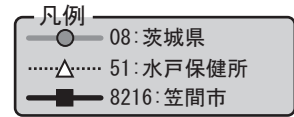


死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.04	2186	2104.0	82.0		
悪性新生物	0.96	673	704.0	-31.0		
胃の悪性新生物	1.13	126	111.5	14.5		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.77	61	79.7	-18.7		○
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	1.06	78	73.3	4.7		
肺の悪性新生物	0.94	157	167.1	-10.1		
気管、気管支及び 肺の悪性新生物	1.72	44	25.6	18.4	○	
糖尿病	0.99	294	296.3	-2.3		
心疾患(高血圧 性を除く)	1.76	142	80.9	61.1	○	
急性心筋梗塞	1.39	286	205.4	80.6	○	
脳血管疾患	1.43	25	17.5	7.5		
くも膜下出血	1.08	68	62.9	5.1		
脳内出血	1.55	186	119.8	66.2	○	
脳梗塞	0.87	32	36.9	-4.9		
腎不全						



死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.10	2046	1861.1	184.9	○	
悪性新生物	1.02	474	462.9	11.1		
胃の悪性新生物	1.16	67	57.7	9.3		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.90	60	66.7	-6.7		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.97	36	37.1	-1.1		
肺の悪性新生物	0.78	49	62.5	-13.5		
気管、気管支及び 肺の悪性新生物	0.86	34	39.6	-5.6		
乳房の悪性新生物	1.42	27	19.0	8.0		
子宮の悪性新生物	1.57	36	22.9	13.1	○	
糖尿病	1.02	342	334.3	7.7		
心疾患(高血圧 性を除く)	1.43	95	66.4	28.6	○	
急性心筋梗塞	1.74	385	220.8	164.2	○	
脳血管疾患	1.39	40	28.7	11.3		
くも膜下出血	1.19	60	50.6	9.4		
脳内出血	2.08	282	135.7	146.3	○	
脳梗塞	0.76	32	42.2	-10.2		
腎不全						

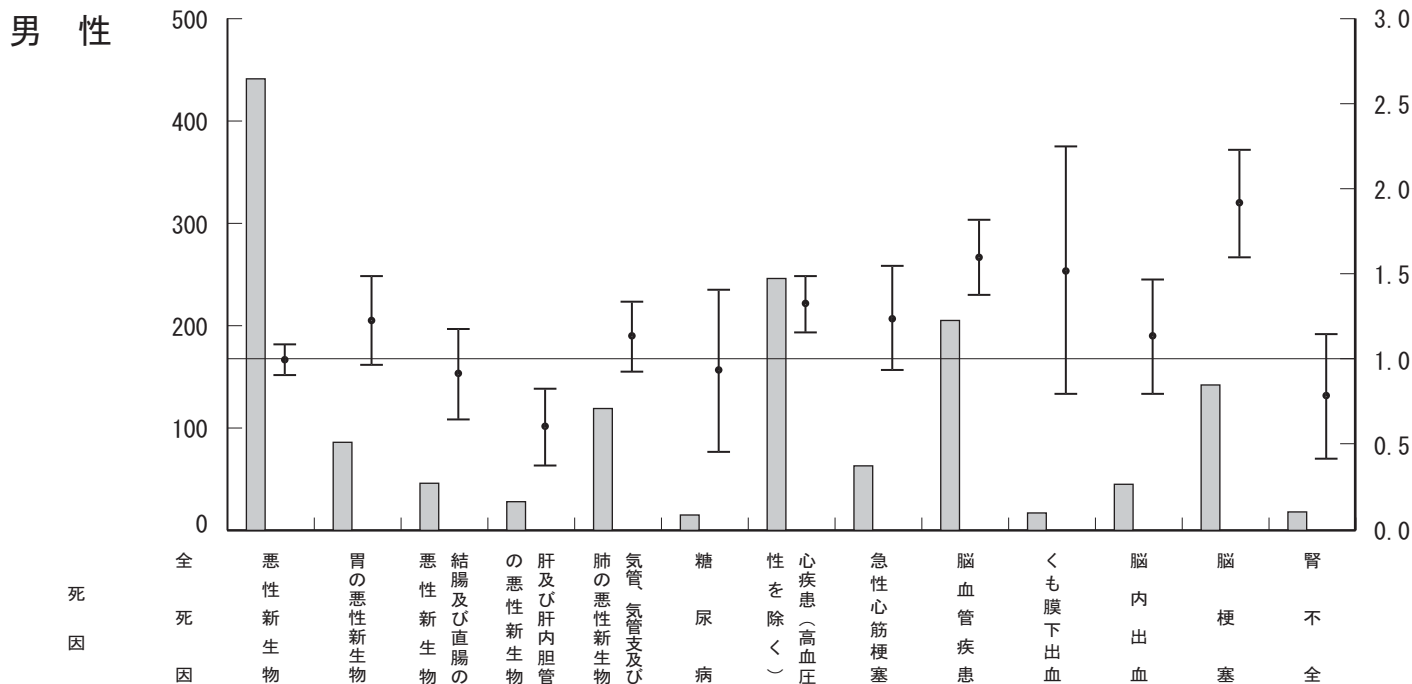
# 年齢調整有所見率の経年度変化(笠間市)



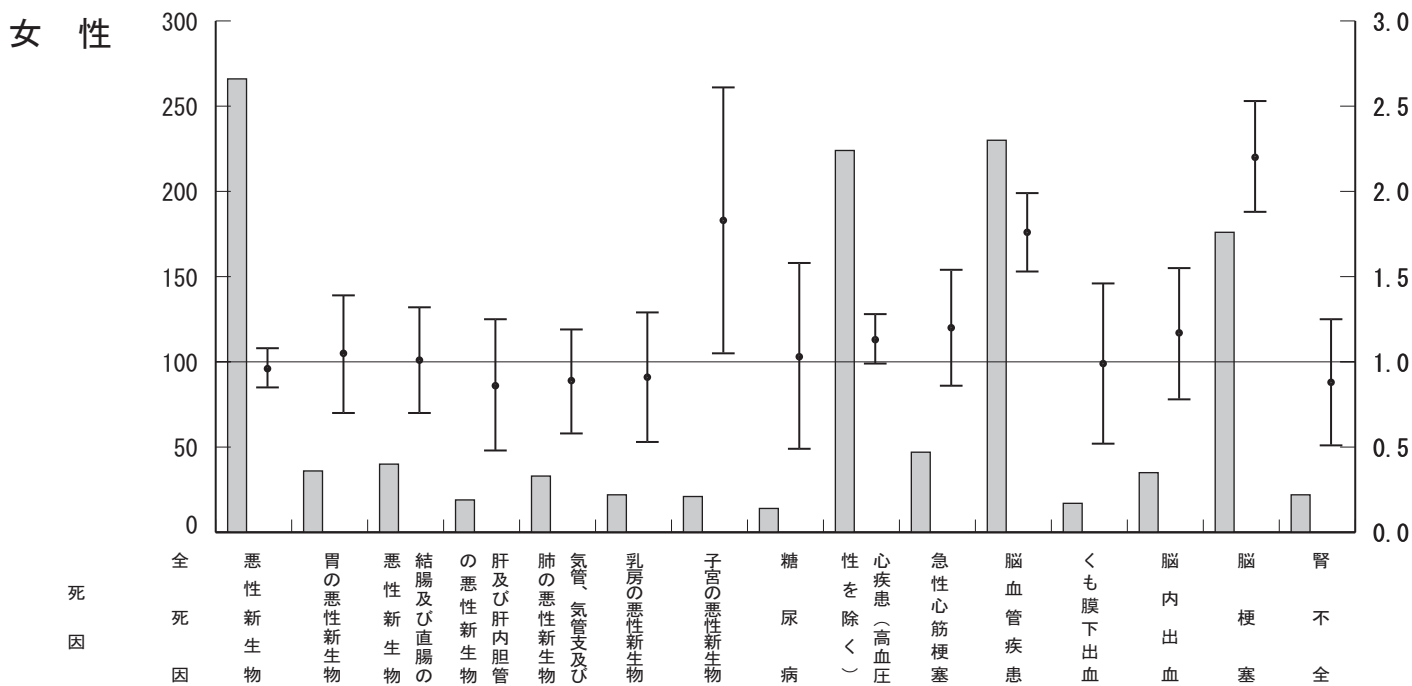


# 小美玉市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも脳血管疾患の死亡率が高く、男性では心疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

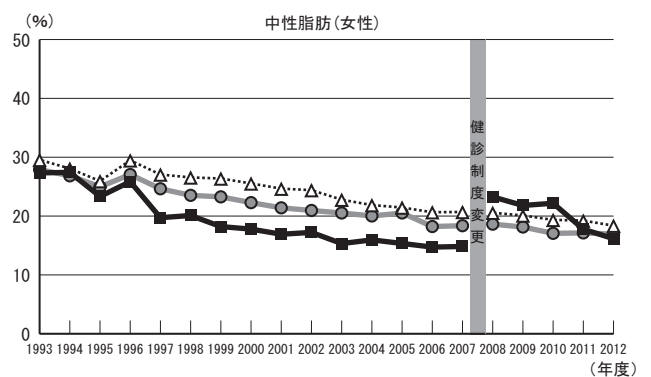
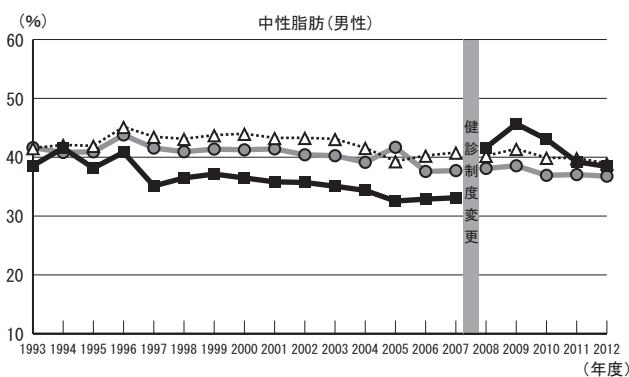
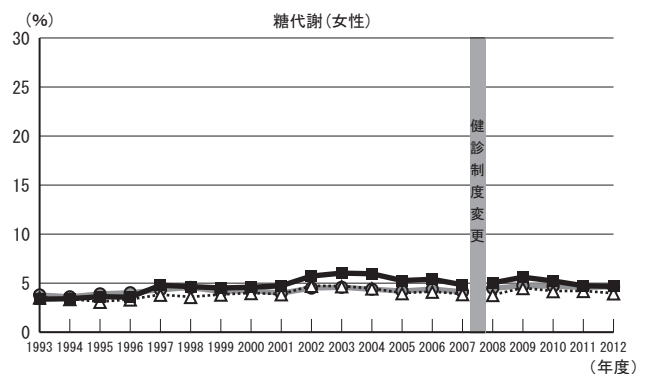
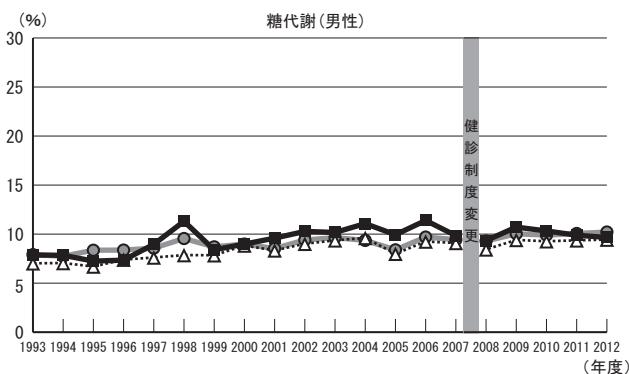
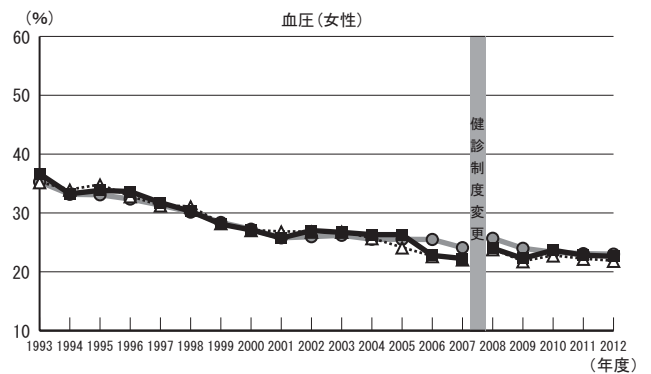
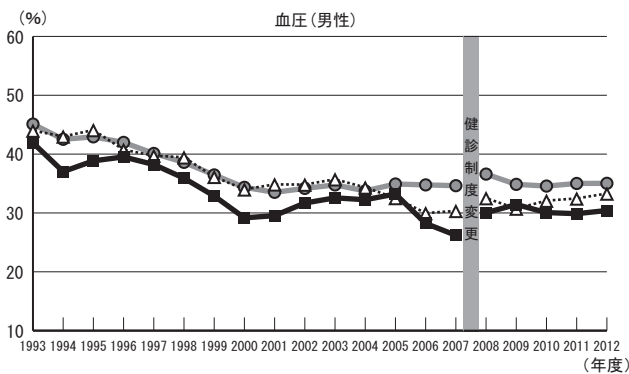
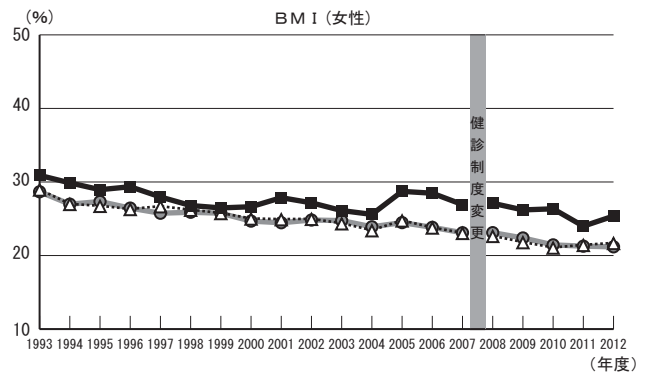
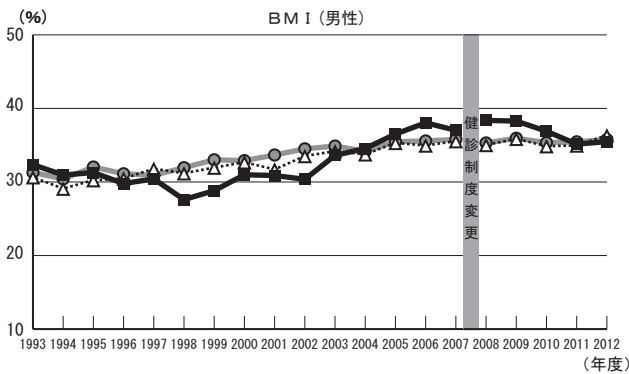
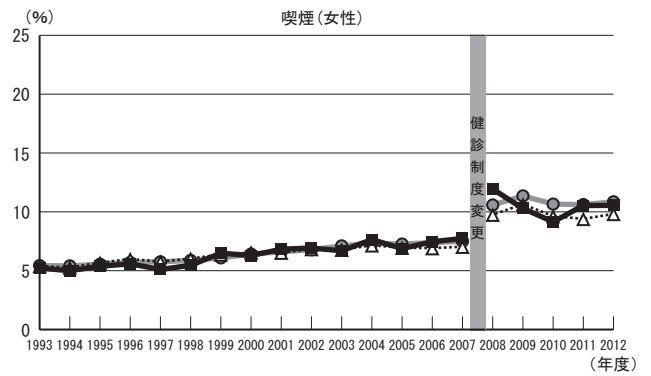
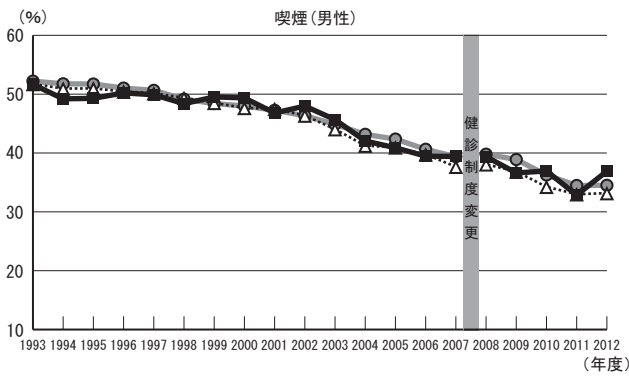
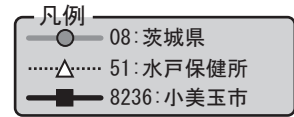


死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.13	1494	1317.9	176.1	○	
悪性新生物	1.00	441	441.3	-0.3		
胃の悪性新生物	1.23	86	69.9	16.1		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.92	46	50.1	-4.1		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.61	28	46.0	-18.0		○
肺の悪性新生物	1.14	119	104.4	14.6		
気管、気管支及び 乳房の悪性新生物	0.94	15	16.0	-1.0		
糖尿病	1.33	246	185.1	60.9	○	
心疾患(高血圧 性を除く)	1.24	63	50.7	12.3		
急性心筋梗塞	1.60	205	128.1	76.9	○	
脳血管疾患	1.52	17	11.2	5.8		
くも膜下出血	1.14	45	39.6	5.4		
脳内出血	1.92	142	74.1	67.9	○	
脳梗塞	0.79	18	22.8	-4.8		
腎不全						



死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.17	1292	1104.5	187.5	○	
悪性新生物	0.96	266	276.4	-10.4		
胃の悪性新生物	1.05	36	34.4	1.6		
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.01	40	39.7	0.3		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.86	19	22.0	-3.0		
肺の悪性新生物	0.89	33	37.2	-4.2		
気管、気管支及び 乳房の悪性新生物	0.91	22	24.1	-2.1		
子宮の悪性新生物	1.83	21	11.5	9.5	○	
糖尿病	1.03	14	13.5	0.5		
心疾患(高血圧 性を除く)	1.13	224	197.4	26.6		
急性心筋梗塞	1.20	47	39.2	7.8		
脳血管疾患	1.76	230	130.5	99.5	○	
くも膜下出血	0.99	17	17.2	-0.2		
脳内出血	1.17	35	30.0	5.0		
脳梗塞	2.20	176	79.9	96.1	○	
腎不全	0.88	22	24.9	-2.9		

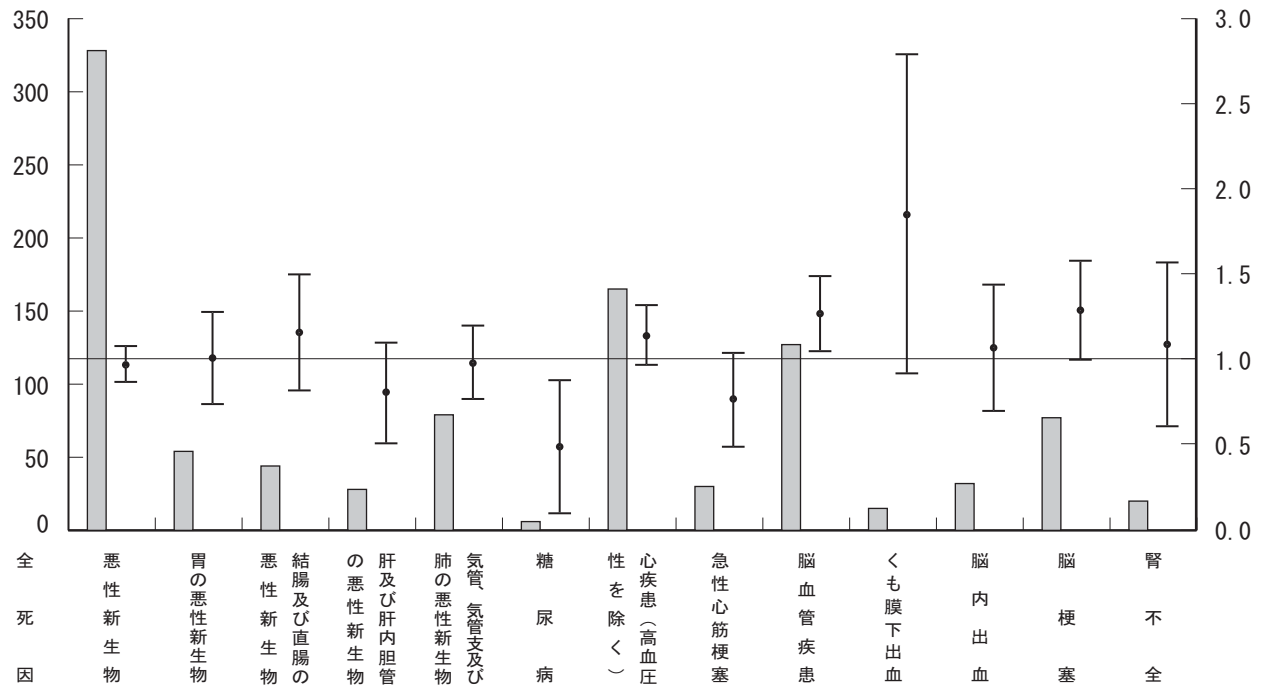
# 年齢調整有所見率の経年度変化(小美玉市)



# 茨城町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

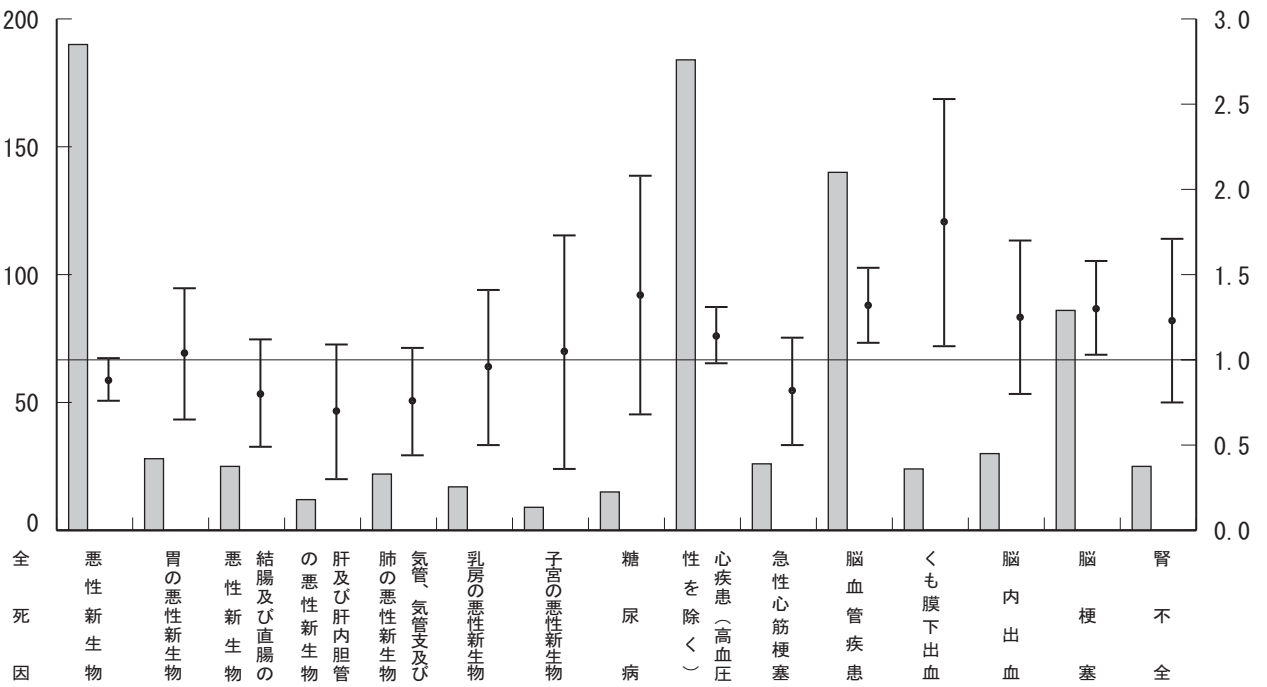
男女とも脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



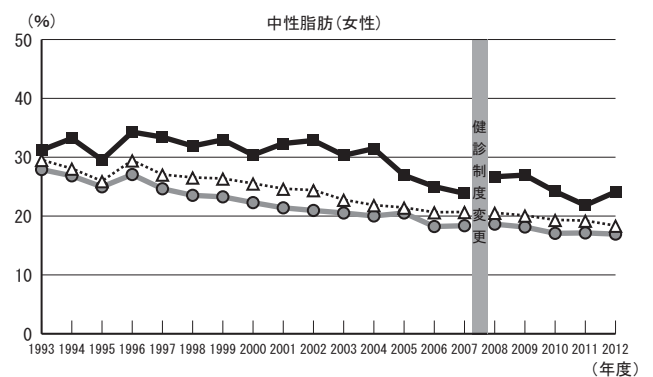
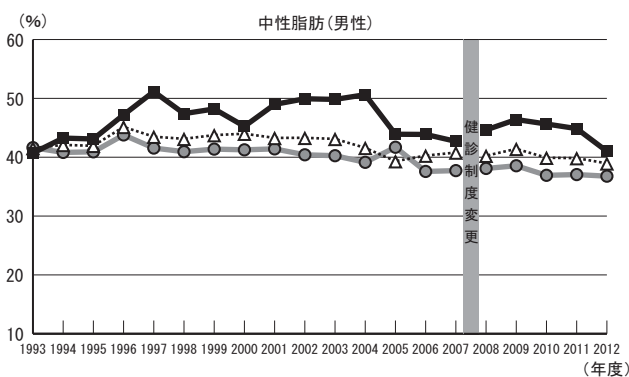
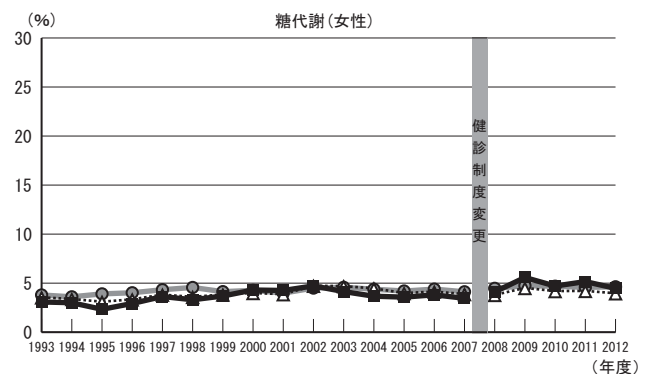
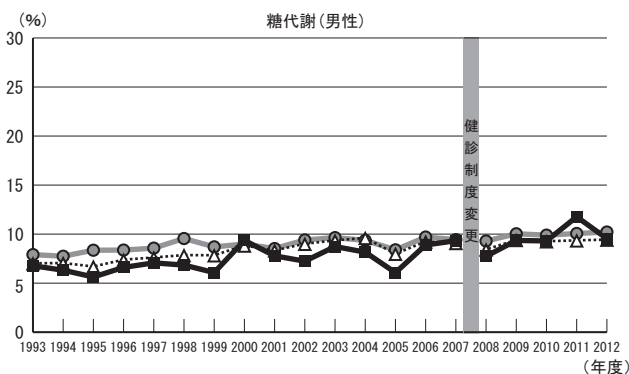
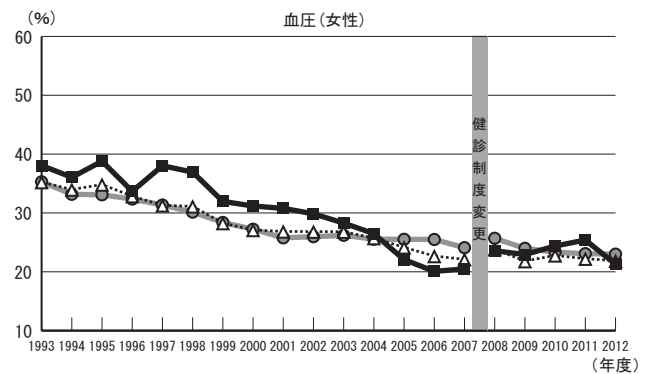
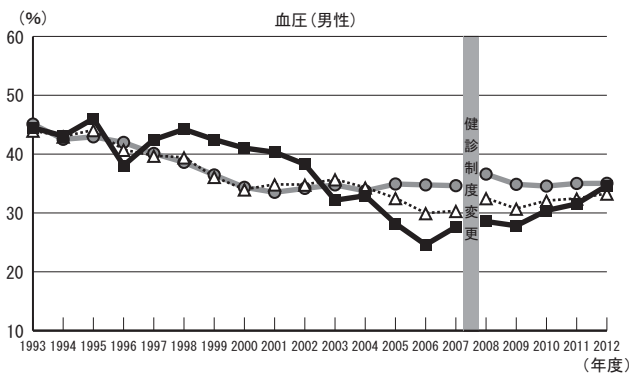
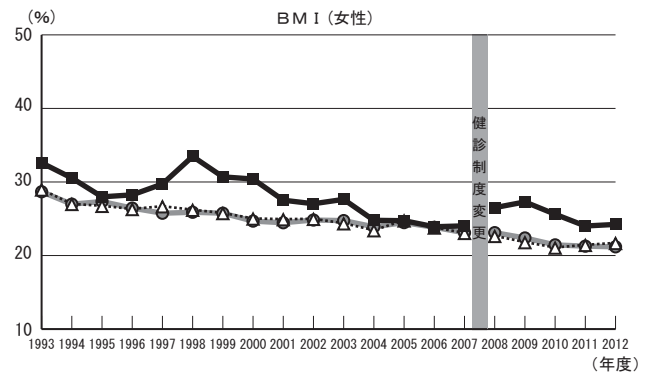
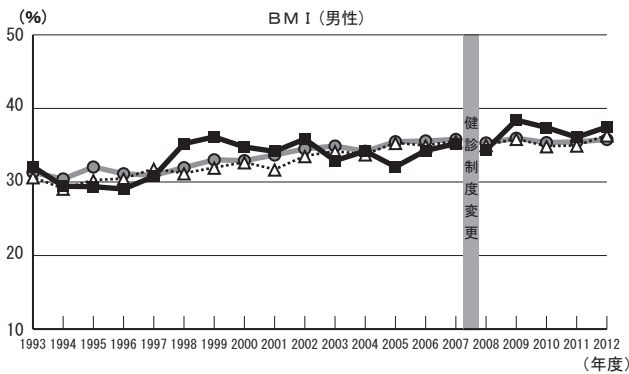
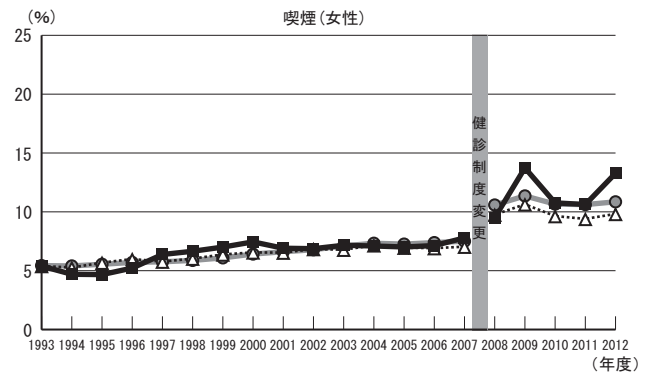
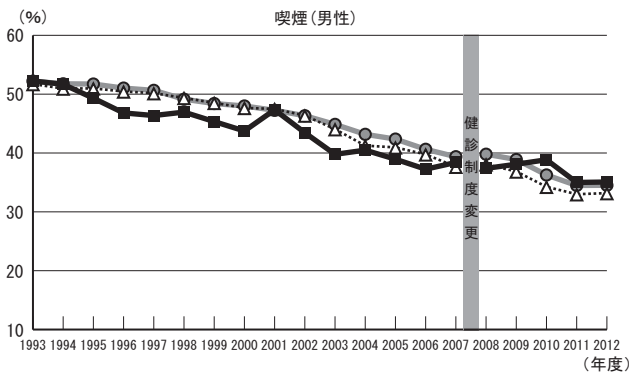
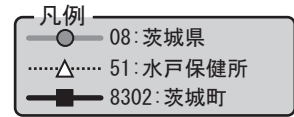
死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	悪性新生物 の悪性新生物	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	糖 尿 病	性 心疾患(高血圧 性を除く)	急性 心筋梗塞	脳 血 管 疾 患	く も 膜 下 出 血	脳 内 出 血	脳 梗 塞	腎 不 全
標準化死亡比	1.02	0.97	1.01	1.16	0.81	0.98	0.49	1.14	0.77	1.27	1.85	1.07	1.29	1.09		
死亡数	1043	328	54	44	28	79	6	165	30	127	15	32	77	20		
期待死亡数	1018.1	336.9	53.4	38.0	34.8	80.3	12.2	144.2	39.0	100.3	8.1	30.0	59.7	18.3		
期待死亡数との差	24.9	-8.9	0.6	6.0	-6.8	-1.3	-6.2	20.8	-9.0	26.7	6.9	2.0	17.3	1.7		
全国に比べて有意に高い										○				○		
全国に比べて有意に低い							○									

## 女性



死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	悪性新生物 の悪性新生物	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	乳 房 の 悪 性 新 生 物	子 宮 の 悪 性 新 生 物	糖 尿 病	性 心疾患(高血圧 性を除く)	急性 心筋梗塞	脳 血 管 疾 患	く も 膜 下 出 血	脳 内 出 血	脳 梗 塞	腎 不 全
標準化死亡比	1.03	0.88	1.04	0.80	0.70	0.76	0.96	1.05	1.38	1.14	0.82	1.32	1.81	1.25	1.30	1.23		
死亡数	913	190	28	25	12	22	17	9	15	184	26	140	24	30	86	25		
期待死亡数	885.5	214.9	27.0	31.2	17.3	29.1	17.8	8.6	10.9	161.0	31.8	106.0	13.3	24.0	65.9	20.4		
期待死亡数との差	27.5	-24.9	1.0	-6.2	-5.3	-7.1	-0.8	0.4	4.1	23.0	-5.8	34.0	10.7	6.0	20.1	4.6		
全国に比べて有意に高い												○	○		○			
全国に比べて有意に低い																		

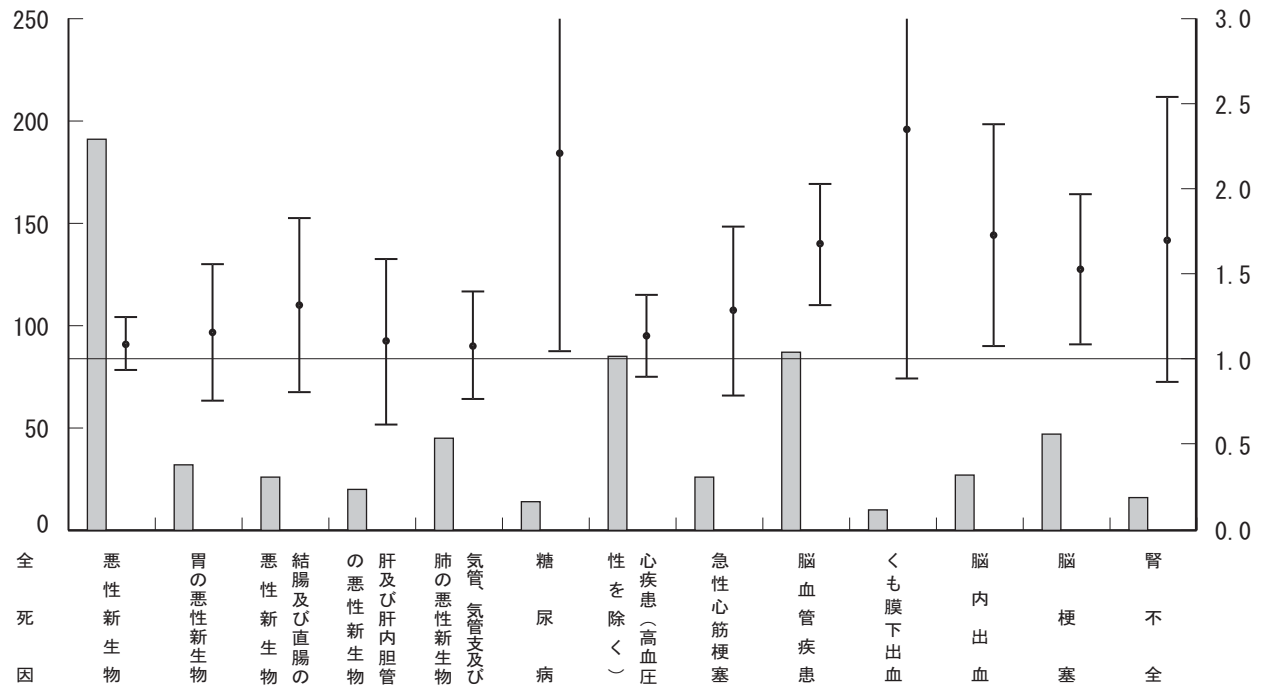
# 年齢調整有所見率の経年度変化(茨城町)



# 大洗町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

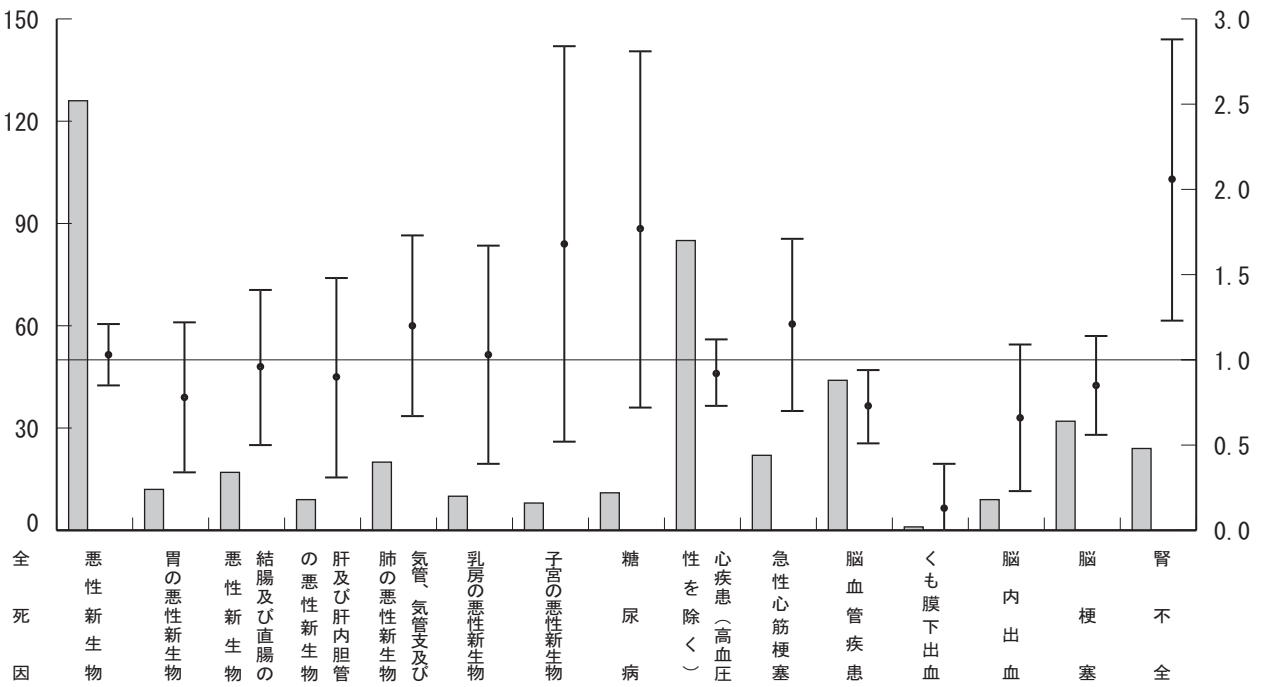
男性では脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



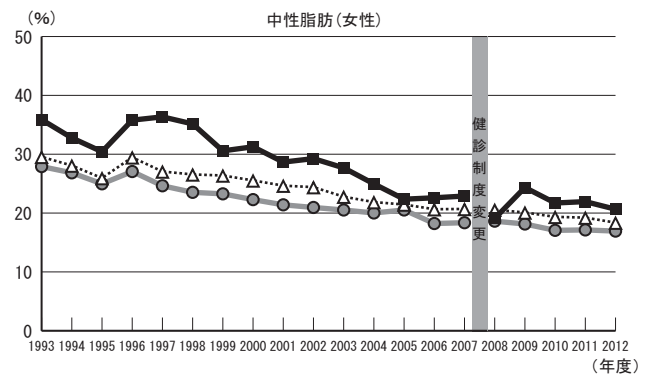
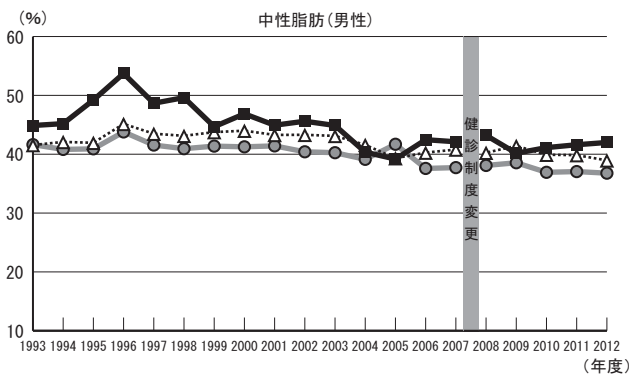
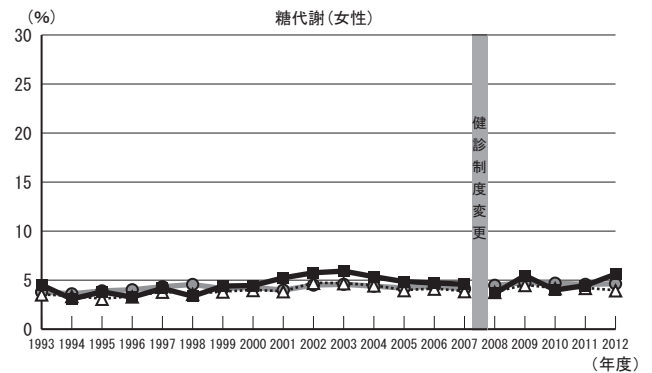
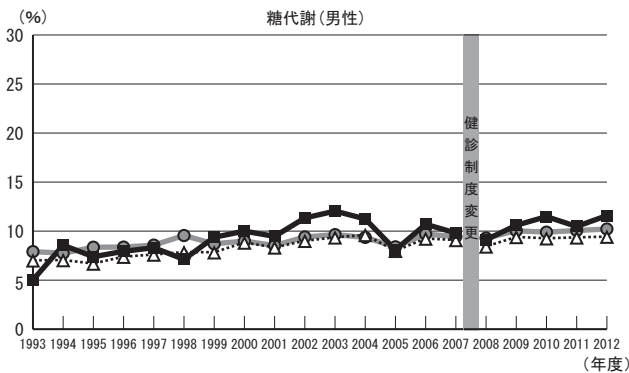
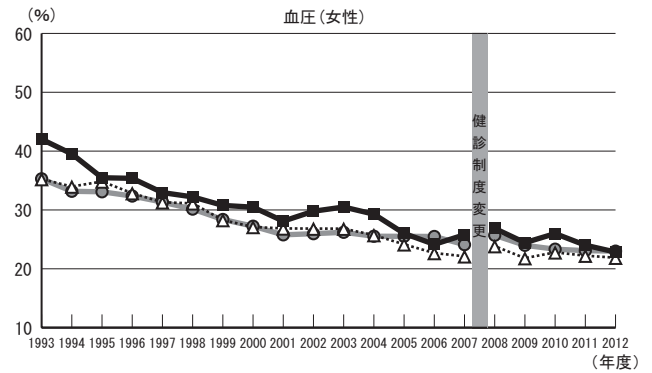
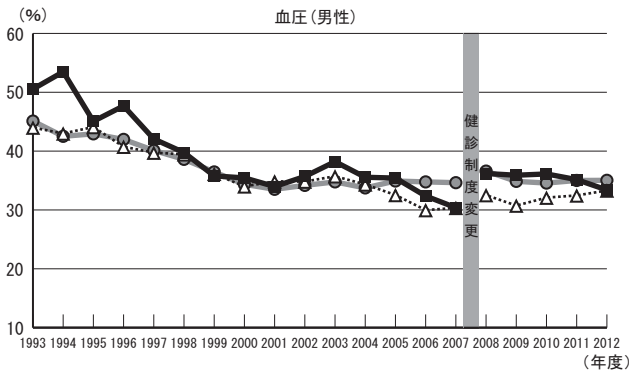
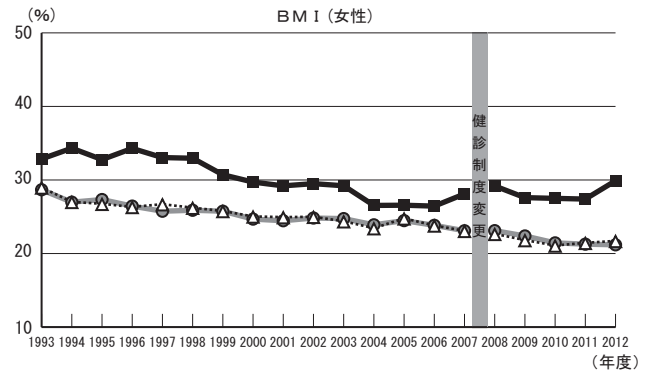
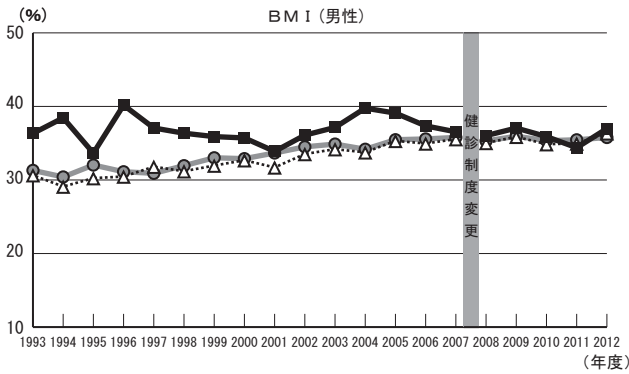
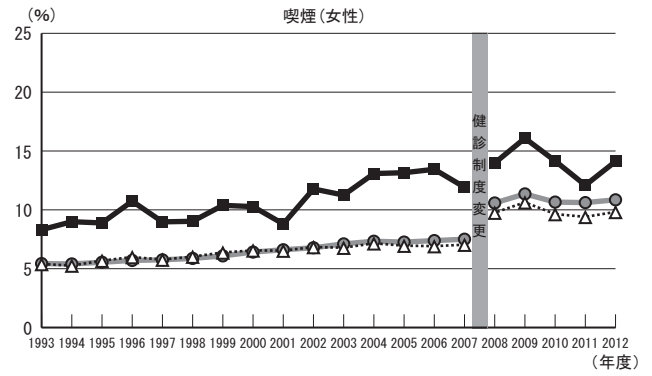
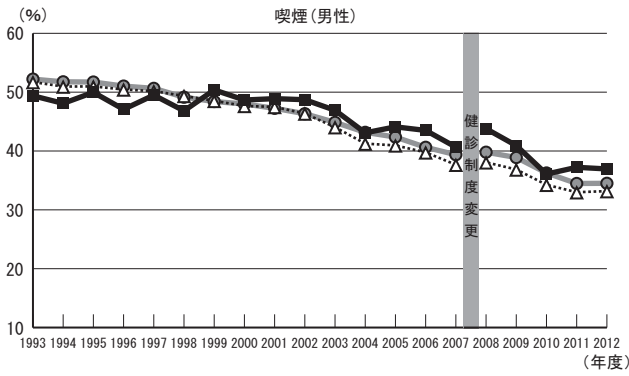
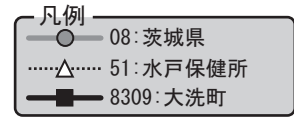
標準化死亡比	1.18	1.09	1.16	1.32	1.11	1.08	2.21	1.14	1.29	1.68	2.35	1.73	1.53	1.70
死亡数	622	191	32	26	20	45	14	85	26	87	10	27	47	16
期待死亡数	526.5	174.6	27.7	19.7	18.1	41.6	6.3	74.5	20.2	51.9	4.3	15.6	30.7	9.4
期待死亡数との差	95.5	16.4	4.3	6.3	1.9	3.4	7.7	10.5	5.8	35.1	5.7	11.4	16.3	6.6
全国に比べて有意に高い	○						○			○		○	○	
全国に比べて有意に低い														

## 女性



標準化死亡比	1.10	1.03	0.78	0.96	0.90	1.20	1.03	1.68	1.77	0.92	1.21	0.73	0.13	0.66	0.85	2.06
死亡数	554	126	12	17	9	20	10	8	11	85	22	44	1	9	32	24
期待死亡数	504.4	122.1	15.4	17.7	10.0	16.7	9.7	4.8	6.2	92.0	18.2	60.5	7.6	13.7	37.7	11.7
期待死亡数との差	49.6	3.9	-3.4	-0.7	-1.0	3.3	0.3	3.2	4.8	-7.0	3.8	-16.5	-6.6	-4.7	-5.7	12.3
全国に比べて有意に高い	○															○
全国に比べて有意に低い												○	○			

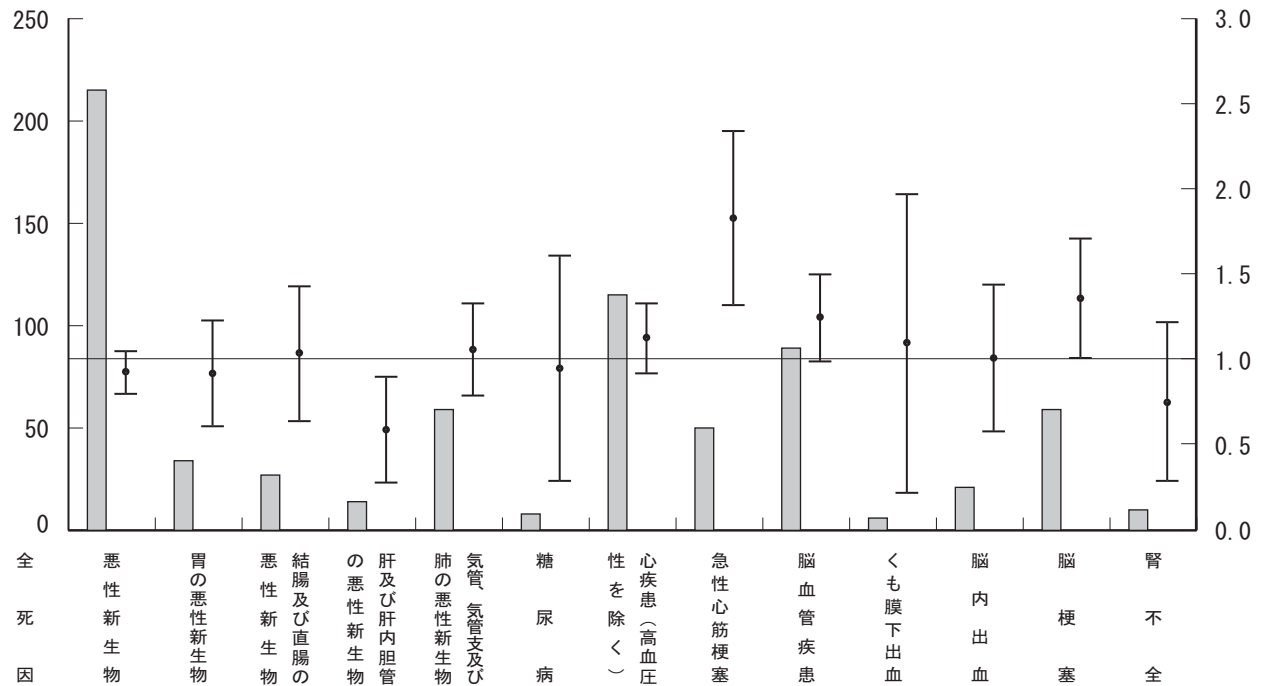
# 年齢調整有所見率の経年度変化(大洗町)



# 城里町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

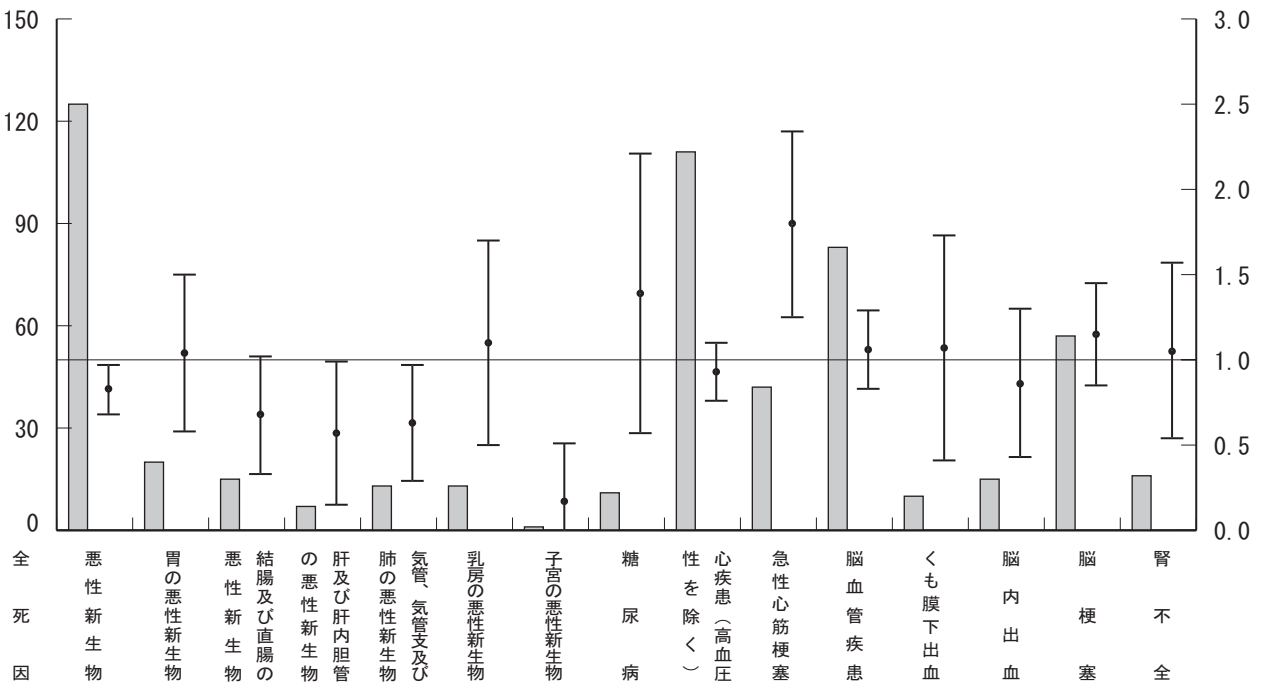
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



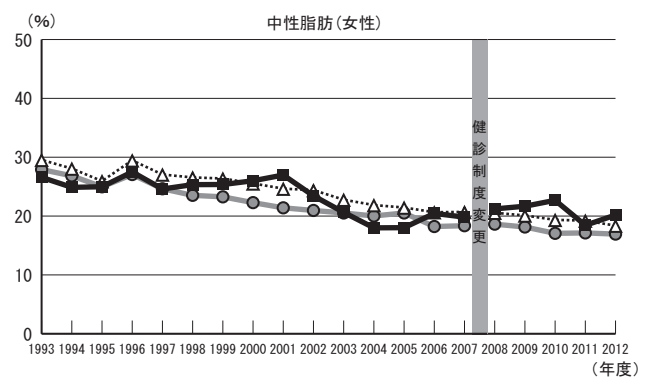
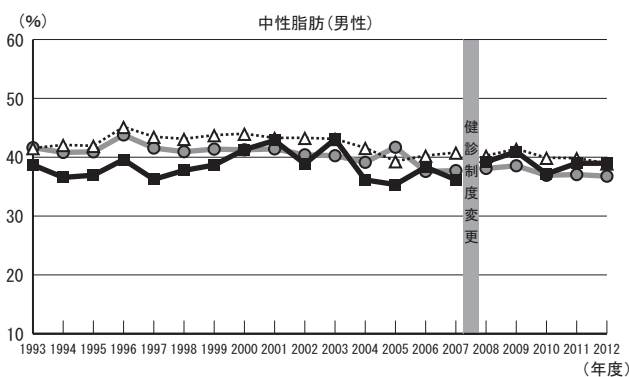
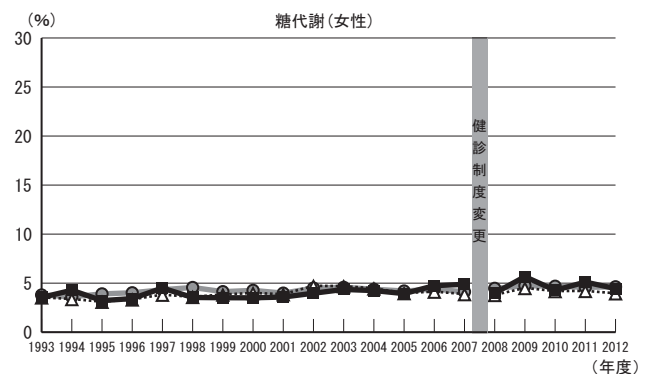
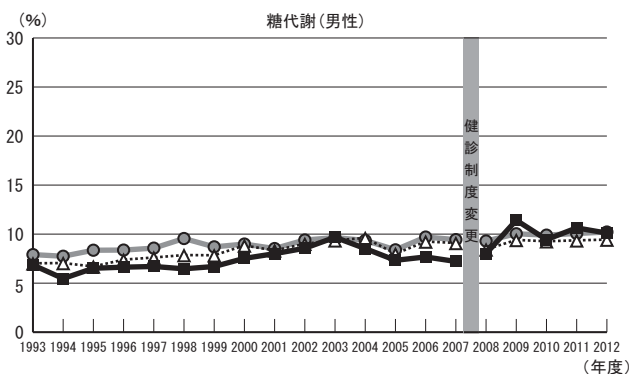
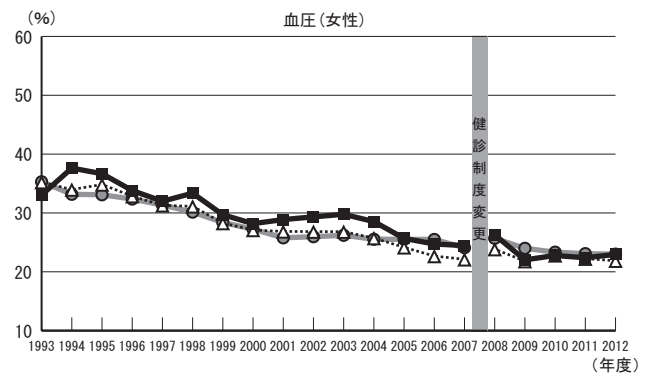
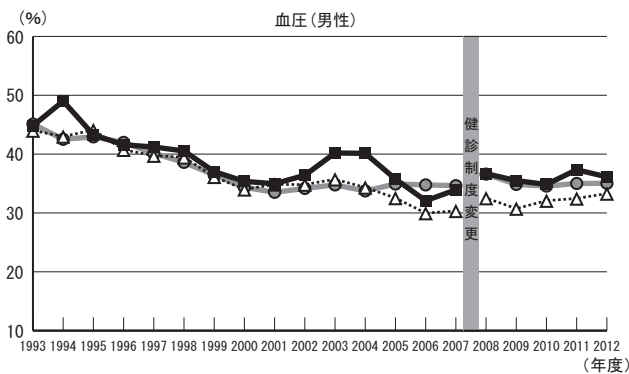
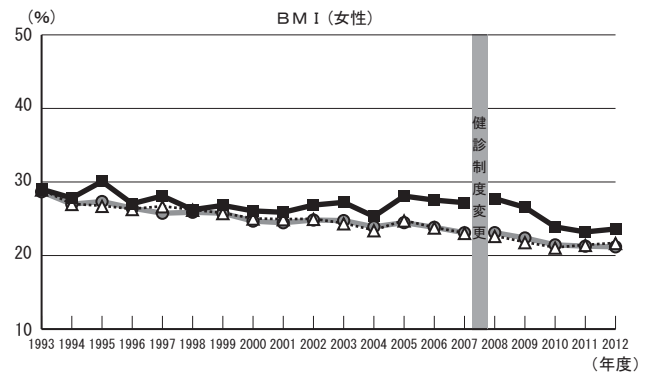
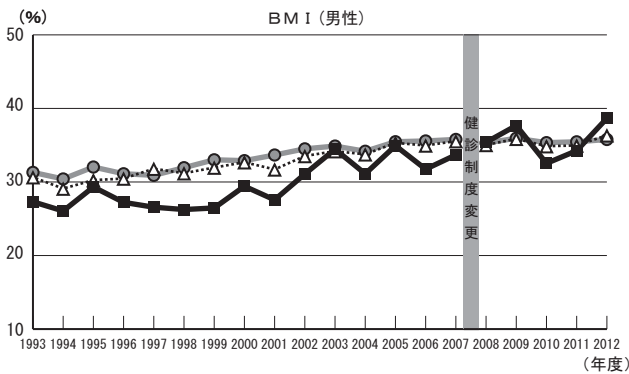
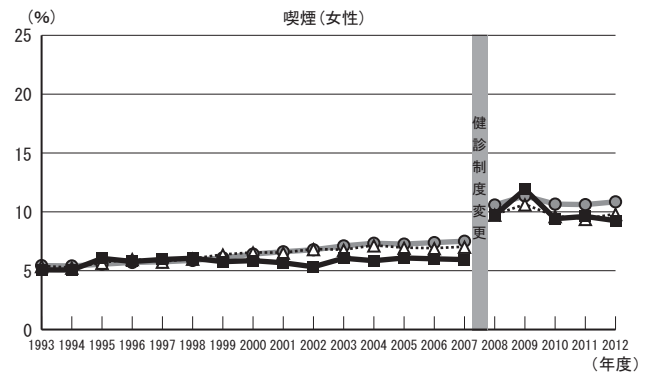
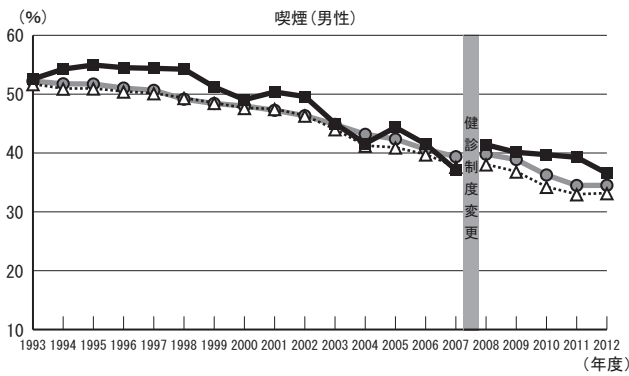
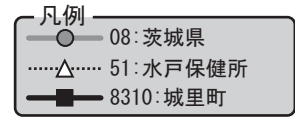
標準化死亡比	1.00	0.93	0.92	1.04	0.59	1.06	0.95	1.13	1.83	1.25	1.10	1.01	1.36	0.75
死亡数	713	215	34	27	14	59	8	115	50	89	6	21	59	10
期待死亡数	716.0	232.2	36.8	26.1	23.6	55.6	8.4	102.2	27.3	71.5	5.5	20.8	43.4	13.2
期待死亡数との差	-3.0	-17.2	-2.8	0.9	-9.6	3.4	-0.4	12.8	22.7	17.5	0.5	0.2	15.6	-3.2
全国に比べて有意に高い									○				○	
全国に比べて有意に低い					○									

## 女性



標準化死亡比	0.96	0.83	1.04	0.68	0.57	0.63	1.10	0.17	1.39	0.93	1.80	1.06	1.07	0.86	1.15	1.05
死亡数	623	125	20	15	7	13	13	1	11	111	42	83	10	15	57	16
期待死亡数	646.1	151.4	19.2	22.1	12.3	20.6	11.8	5.8	7.9	119.3	23.4	78.3	9.4	17.4	49.4	15.2
期待死亡数との差	-23.1	-26.4	0.8	-7.1	-5.3	-7.6	1.2	-4.8	3.1	-8.3	18.6	4.7	0.6	-2.4	7.6	0.8
全国に比べて有意に高い											○					
全国に比べて有意に低い		○			○	○		○								

# 年齢調整有所見率の経年度変化(城里町)

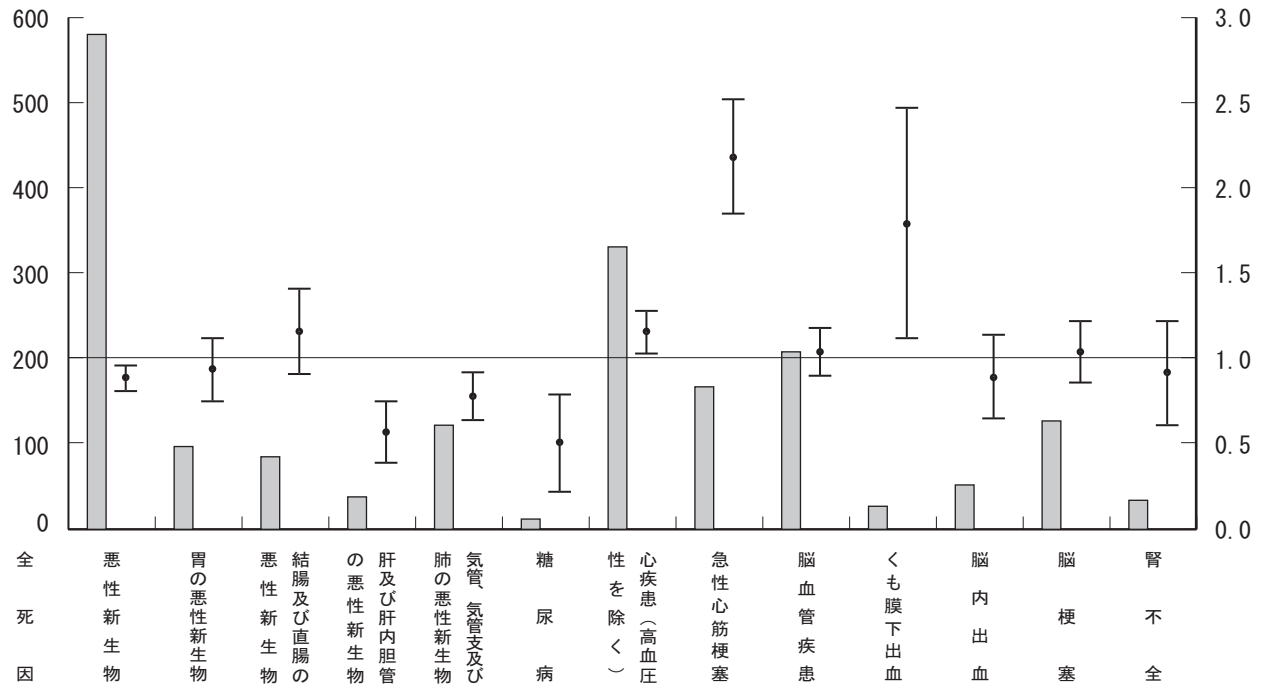




# 常陸太田市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

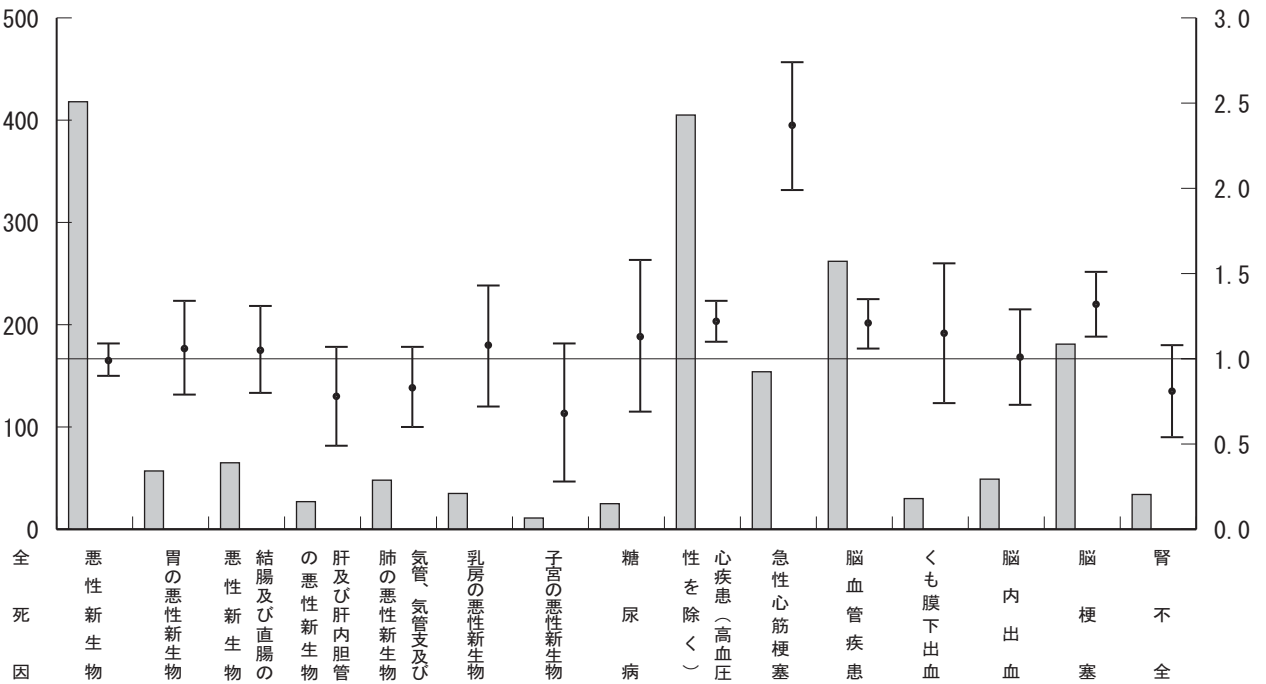
男女とも心疾患と急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



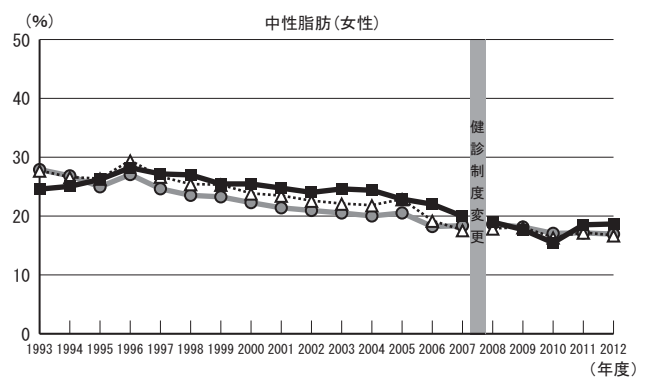
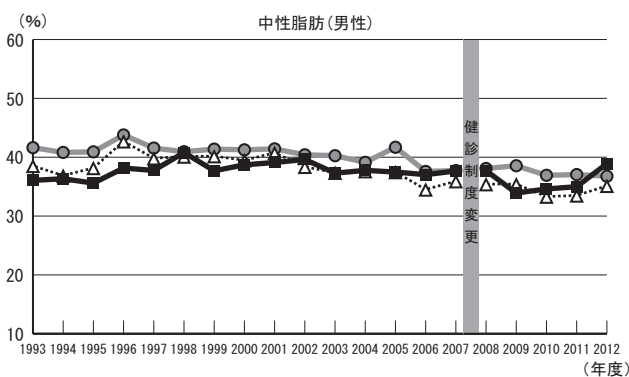
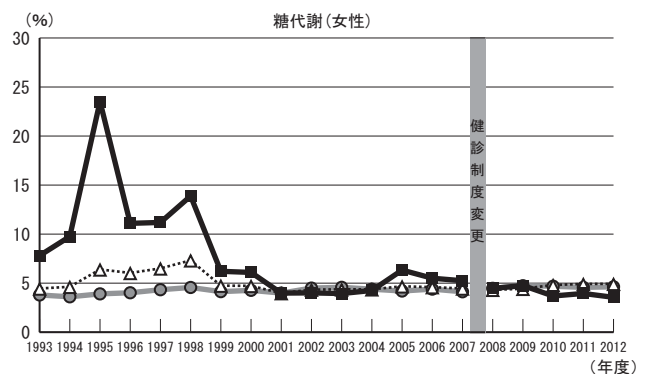
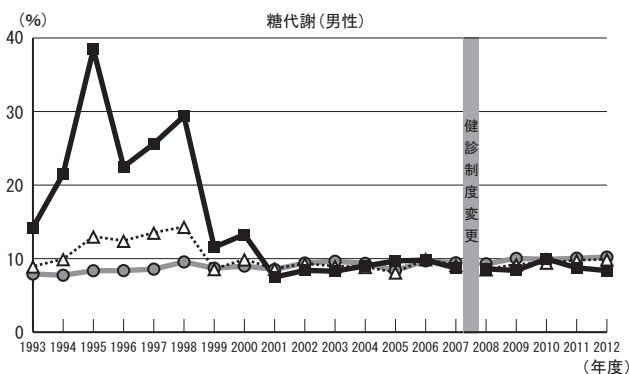
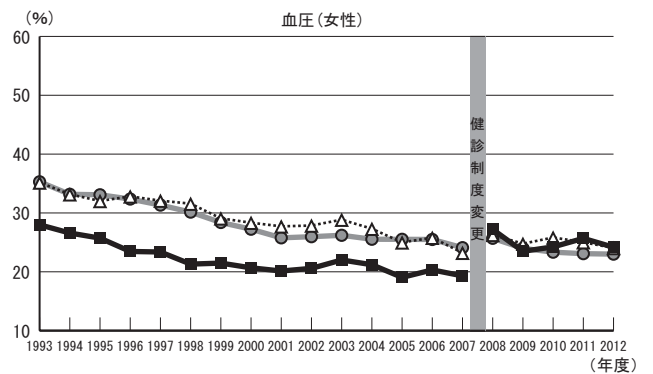
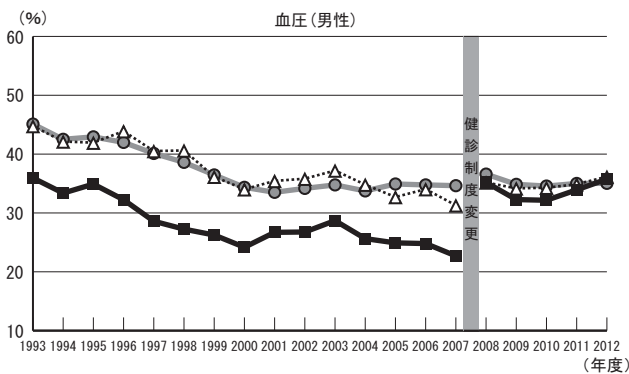
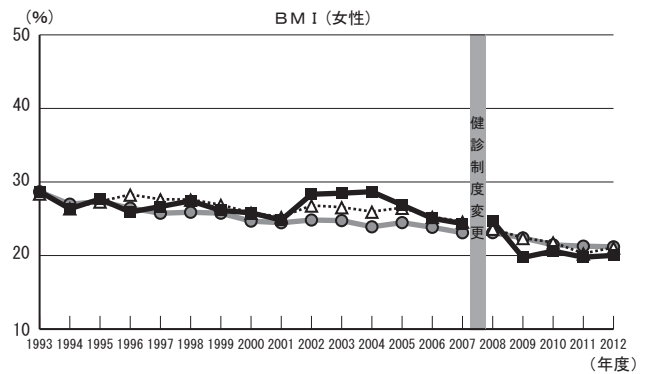
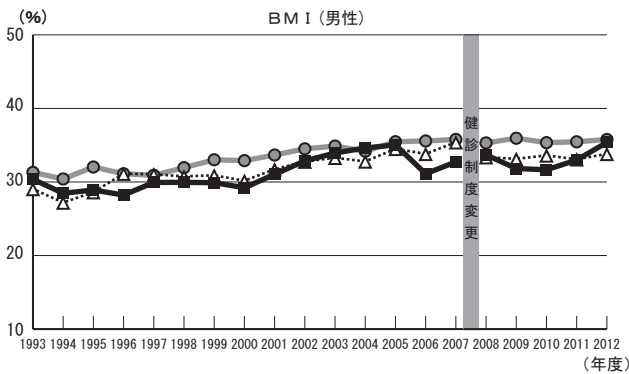
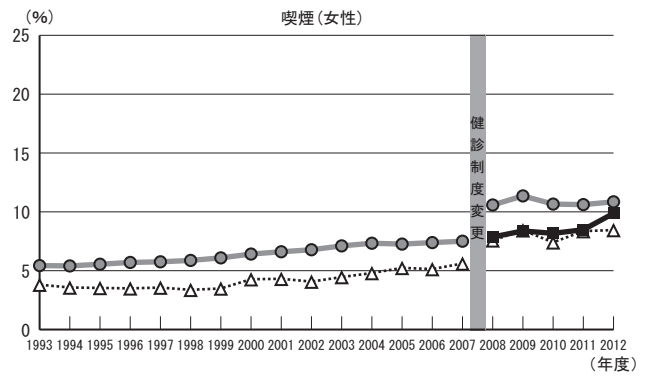
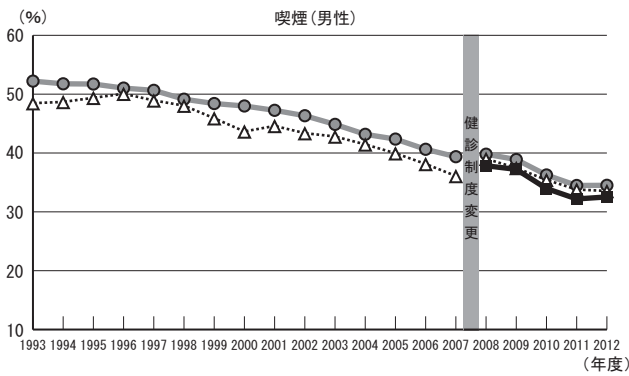
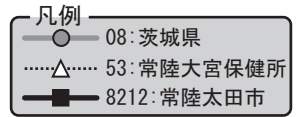
標準化死亡比	0.92	0.89	0.94	1.16	0.57	0.78	0.51	1.16	2.18	1.04	1.79	0.89	1.04	0.92
死亡数	1841	580	97	85	38	122	12	331	167	208	27	52	127	34
期待死亡数	2003.4	654.0	103.6	73.3	66.7	156.9	23.7	285.6	76.4	200.1	15.1	58.1	121.9	37.1
期待死亡数との差	-162.4	-74.0	-6.6	11.7	-28.7	-34.9	-11.7	45.4	90.6	7.9	11.9	-6.1	5.1	-3.1
全国に比べて有意に高い								○	○		○			
全国に比べて有意に低い	○	○			○	○	○							

## 女性



標準化死亡比	1.00	0.99	1.06	1.05	0.78	0.83	1.08	0.68	1.13	1.22	2.37	1.21	1.15	1.01	1.32	0.81
死亡数	1788	418	57	65	27	48	35	11	25	405	154	262	30	49	181	34
期待死亡数	1793.9	421.8	53.5	61.7	34.6	57.6	32.5	16.1	22.0	331.4	65.0	217.4	26.1	48.5	137.1	42.1
期待死亡数との差	-5.9	-3.8	3.5	3.3	-7.6	-9.6	2.5	-5.1	3.0	73.6	89.0	44.6	3.9	0.5	43.9	-8.1
全国に比べて有意に高い										○	○	○			○	
全国に比べて有意に低い																

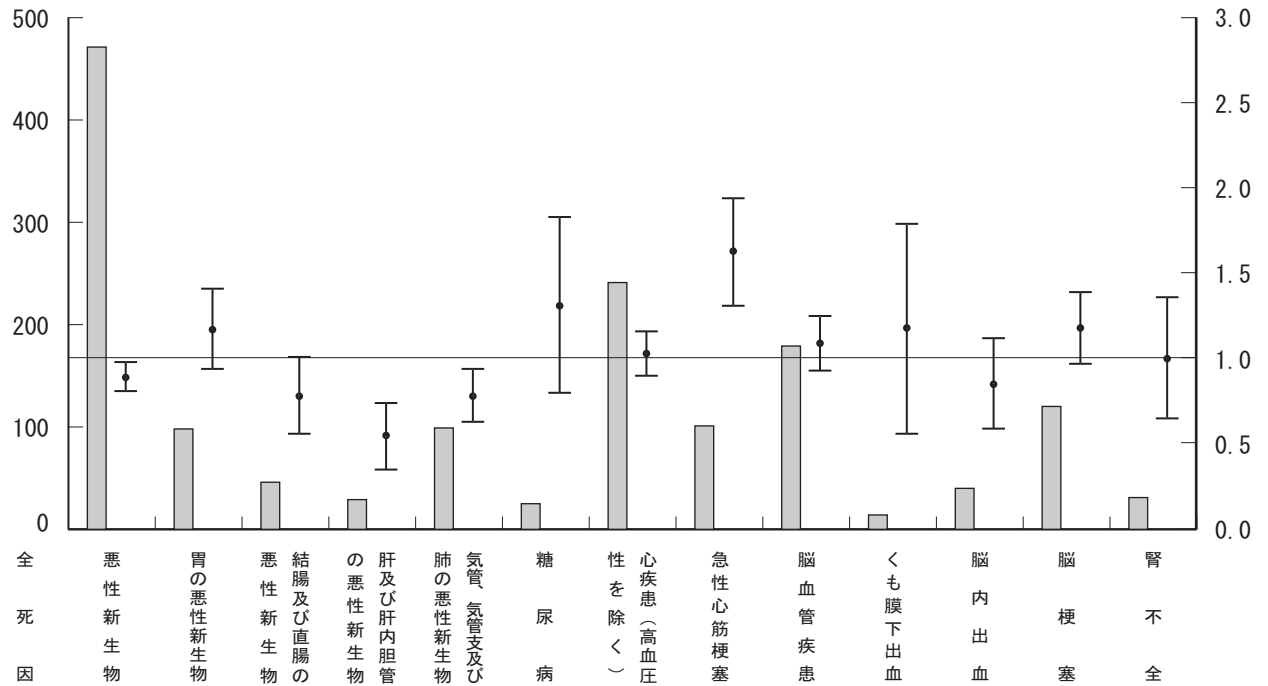
# 年齢調整有所見率の経年度変化(常陸太田市)



# 常陸大宮市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

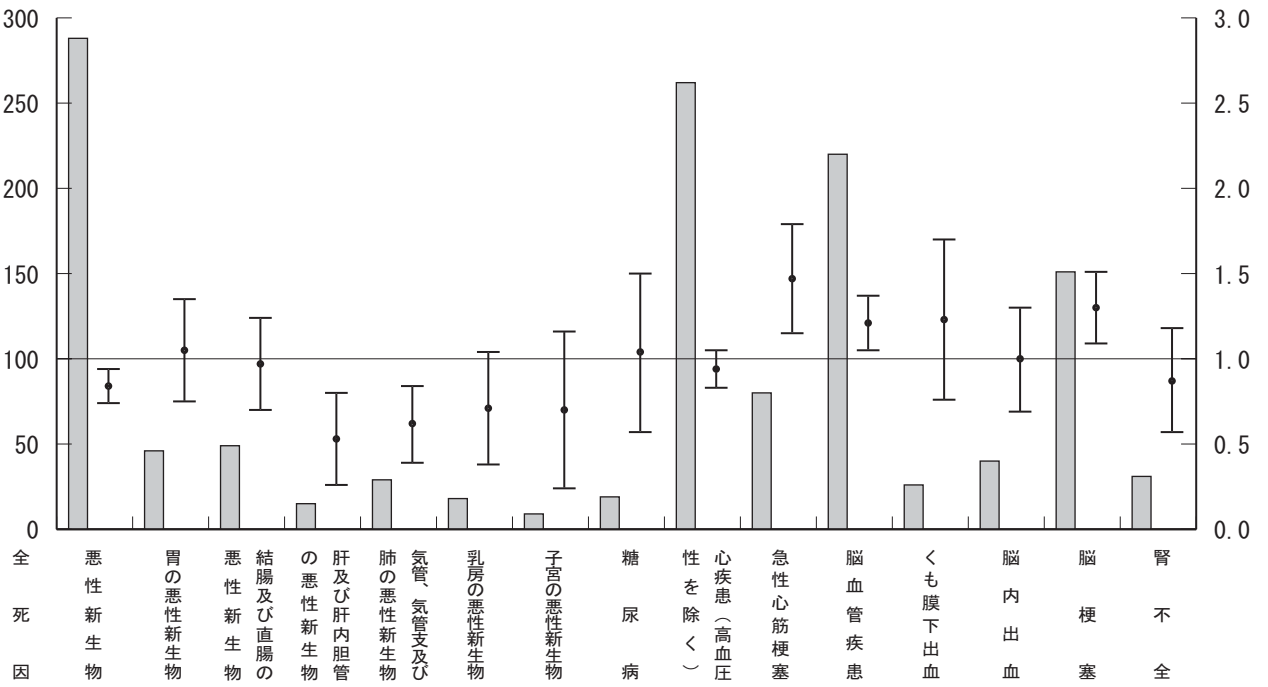
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



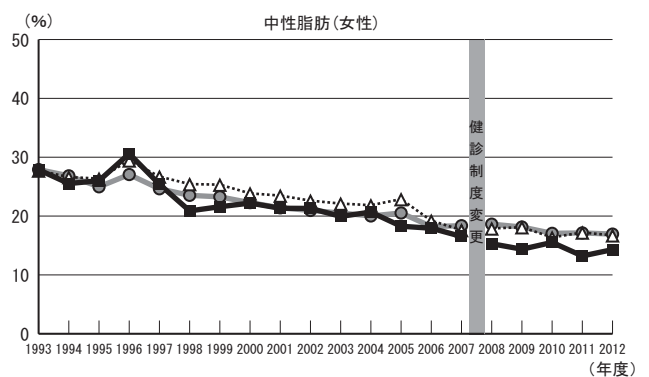
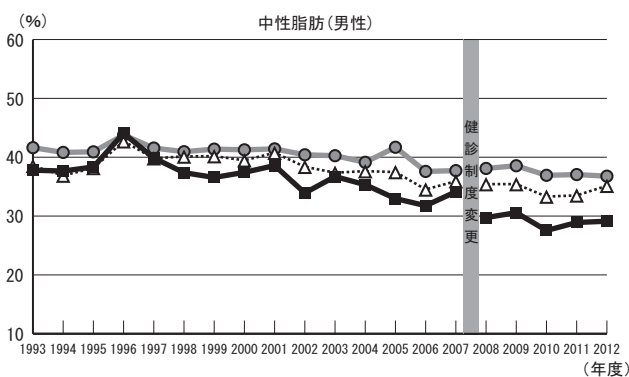
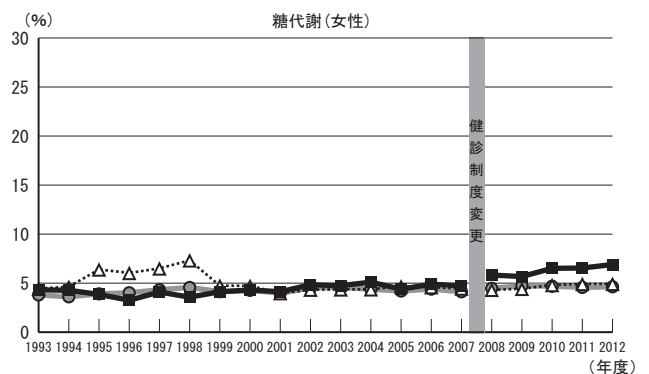
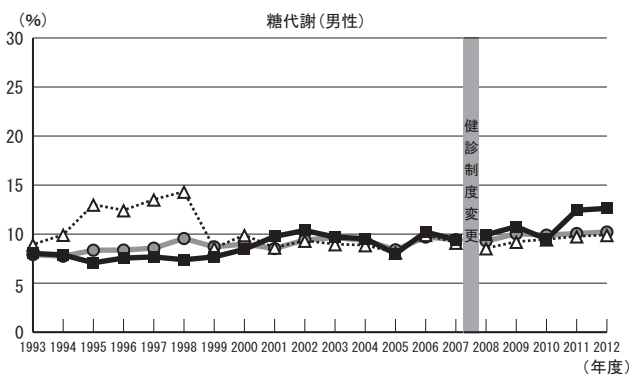
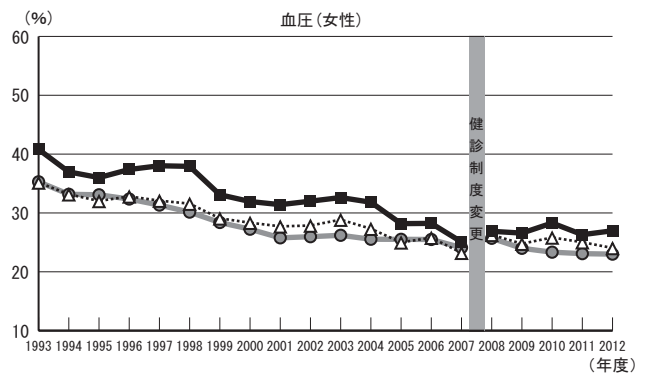
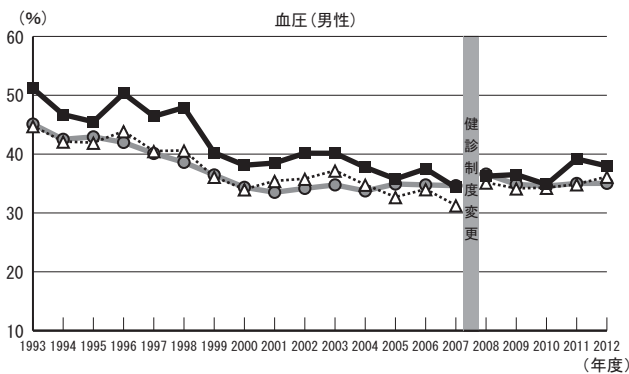
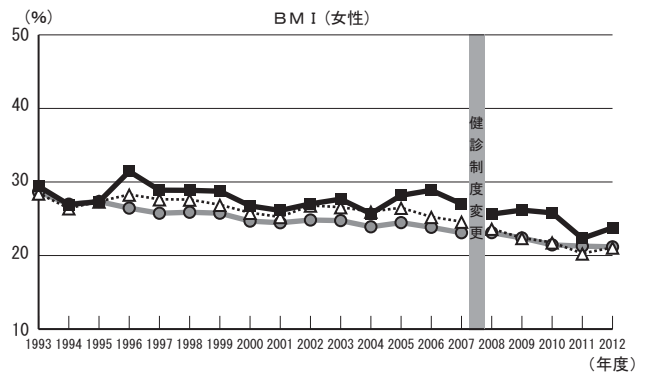
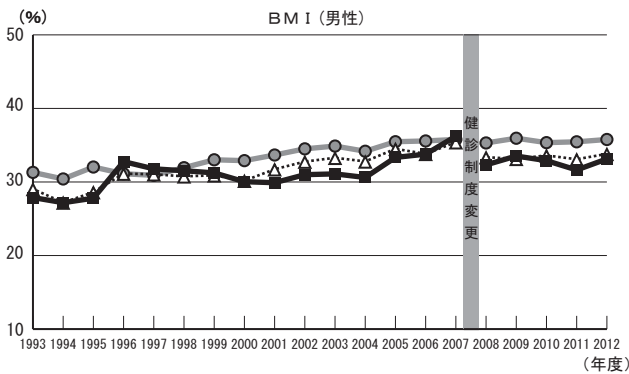
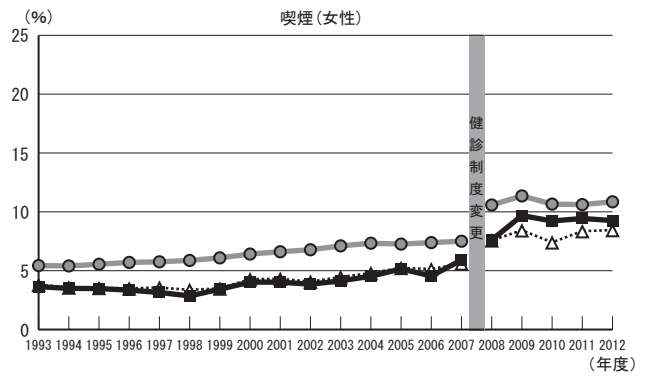
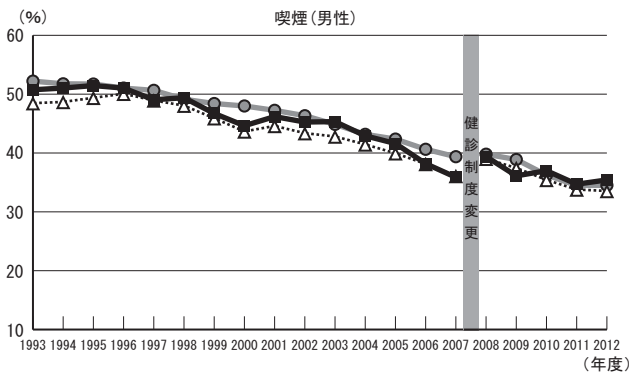
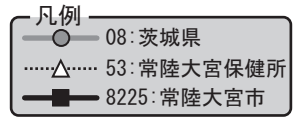
標準化死亡比	0.93	0.89	1.17	0.78	0.55	0.78	1.31	1.03	1.63	1.09	1.18	0.85	1.18	1.00
死亡数	1517	471	98	46	29	99	25	241	101	179	14	40	120	31
期待死亡数	1636.2	526.3	83.4	58.8	53.1	126.6	19.0	234.2	62.1	164.3	11.9	46.8	101.6	30.9
期待死亡数との差	-119.2	-55.3	14.6	-12.8	-24.1	-27.6	6.0	6.8	38.9	14.7	2.1	-6.8	18.4	0.1
全国に比べて有意に高い									○					
全国に比べて有意に低い	○	○			○	○								

## 女性



標準化死亡比	0.97	0.84	1.05	0.97	0.53	0.62	0.71	0.70	1.04	0.94	1.47	1.21	1.23	1.00	1.30	0.87
死亡数	1453	288	46	49	15	29	18	9	19	262	80	220	26	40	151	31
期待死亡数	1495.1	343.0	43.9	50.5	28.2	47.0	25.4	12.8	18.3	278.8	54.4	182.3	21.2	40.2	116.2	35.5
期待死亡数との差	-42.1	-55.0	2.1	-1.5	-13.2	-18.0	-7.4	-3.8	0.7	-16.8	25.6	37.7	4.8	-0.2	34.8	-4.5
全国に比べて有意に高い											○	○			○	
全国に比べて有意に低い		○			○	○										

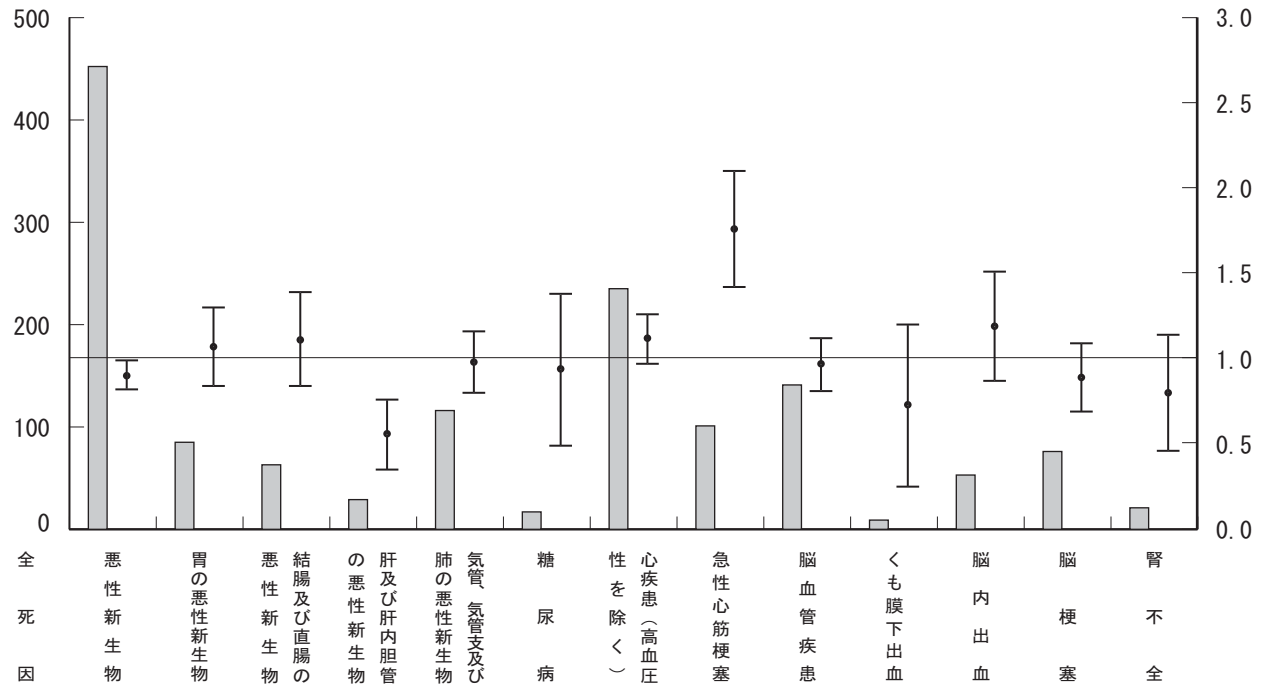
# 年齢調整有所見率の経年度変化(常陸大宮市)



# 那珂市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

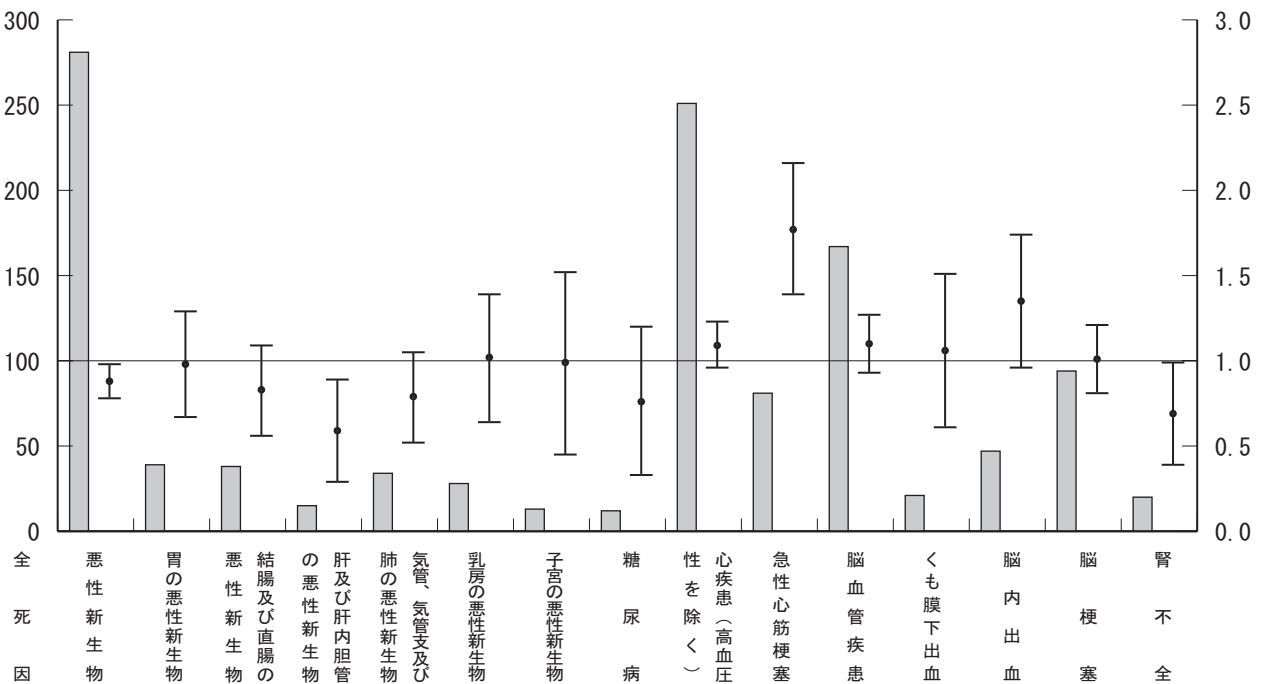
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



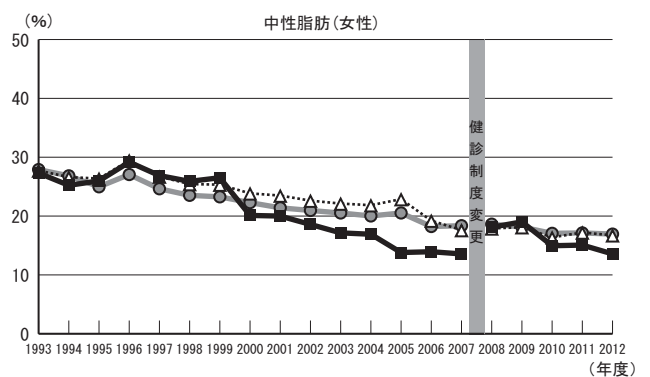
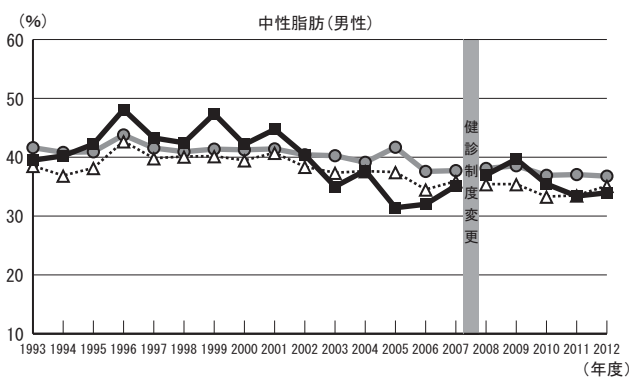
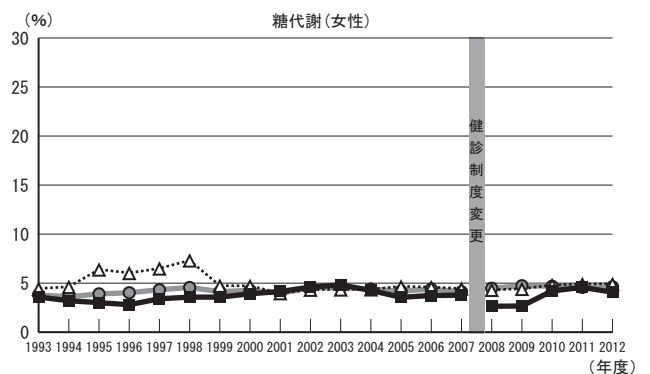
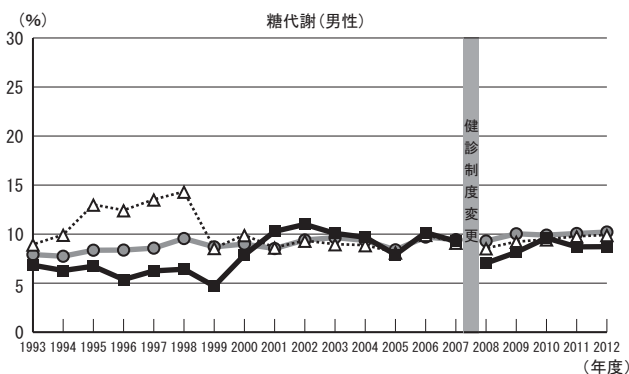
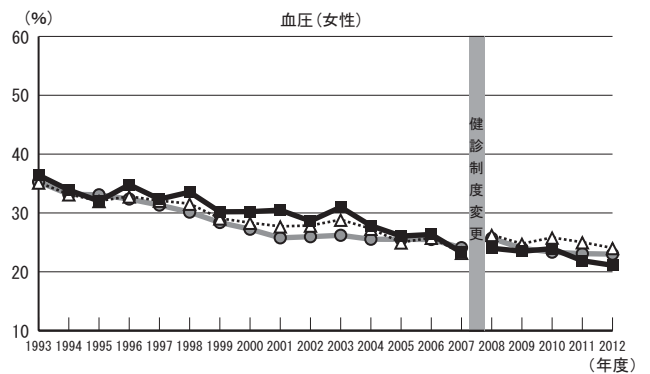
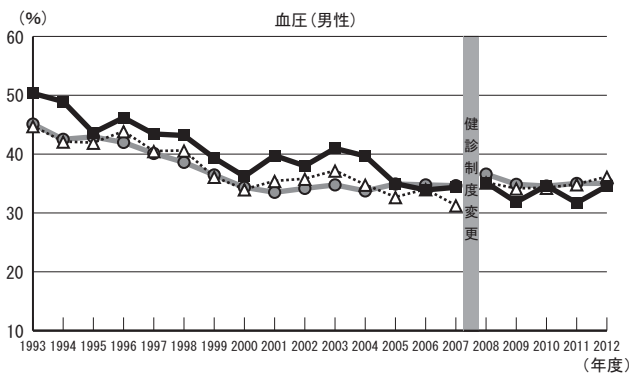
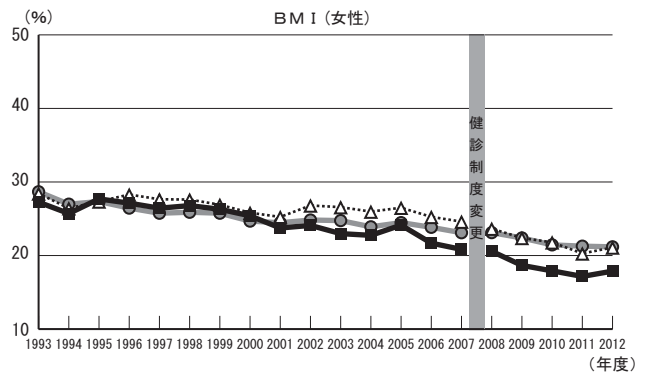
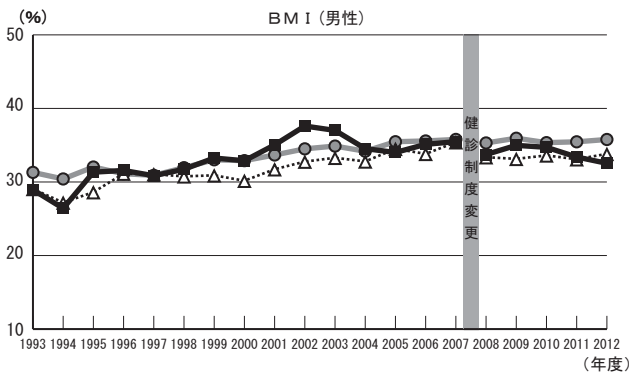
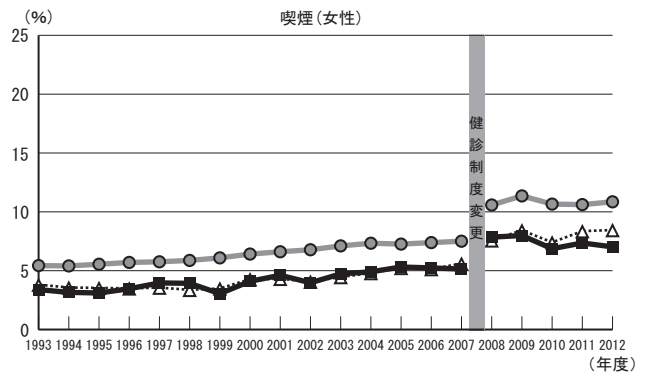
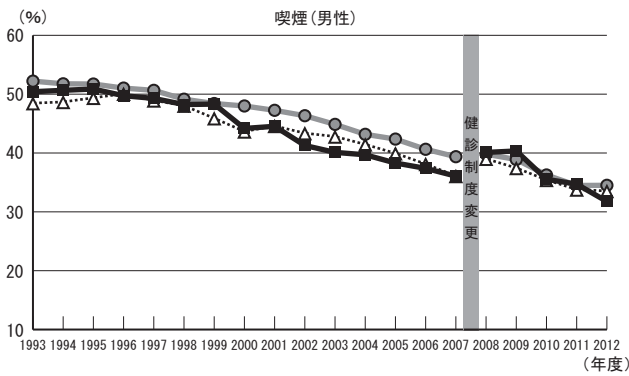
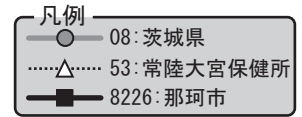
死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	糖尿病	心疾患(高血圧 性を除く)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳 梗塞	腎 不全
標準化死亡比	0.96	0.90	1.07	1.11	0.56	0.98	0.94	1.12	1.76	0.97	0.73	1.19	0.89	0.80	
死亡数	1433	452	85	63	29	116	17	235	101	141	9	53	76	21	
期待死亡数	1494.0	500.2	79.2	56.7	52.0	118.7	18.1	210.5	57.4	146.0	12.4	44.6	85.4	26.2	
期待死亡数との差	-61.0	-48.2	5.8	6.3	-23.0	-2.7	-1.1	24.5	43.6	-5.0	-3.4	8.4	-9.4	-5.2	
全国に比べて 有意に高い									○						
全国に比べて 有意に低い		○			○										

## 女性



死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	乳房の悪性新生物	子宮の悪性新生物	糖尿病	心疾患(高血圧 性を除く)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳 梗塞	腎 不全
標準化死亡比	0.95	0.88	0.98	0.83	0.59	0.79	1.02	0.99	0.76	1.09	1.77	1.10	1.06	1.35	1.01	0.69	
死亡数	1216	281	39	38	15	34	28	13	12	251	81	167	21	47	94	20	
期待死亡数	1281.6	319.5	39.8	46.0	25.5	43.1	27.6	13.2	15.7	229.9	45.6	151.8	19.8	34.8	93.2	29.0	
期待死亡数との差	-65.6	-38.5	-0.8	-8.0	-10.5	-9.1	0.4	-0.2	-3.7	21.1	35.4	15.2	1.2	12.2	0.8	-9.0	
全国に比べて 有意に高い											○						
全国に比べて 有意に低い		○			○											○	

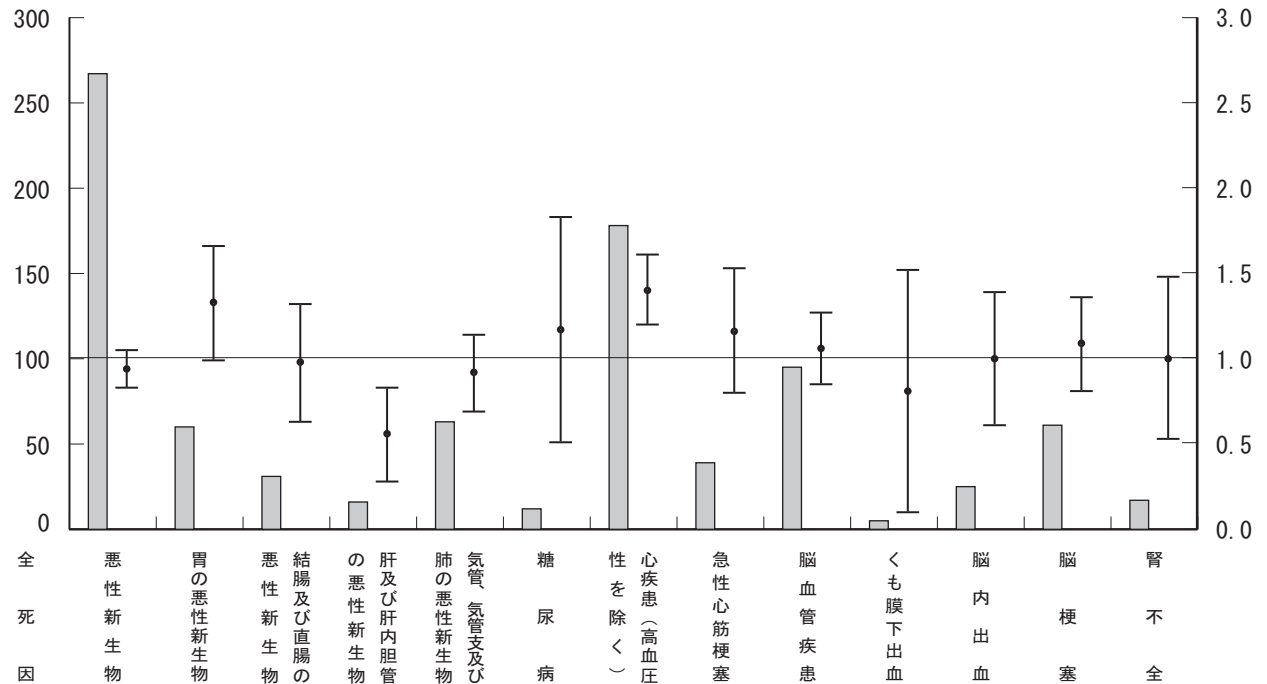
# 年齢調整有所見率の経年度変化(那珂市)



# 大子町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

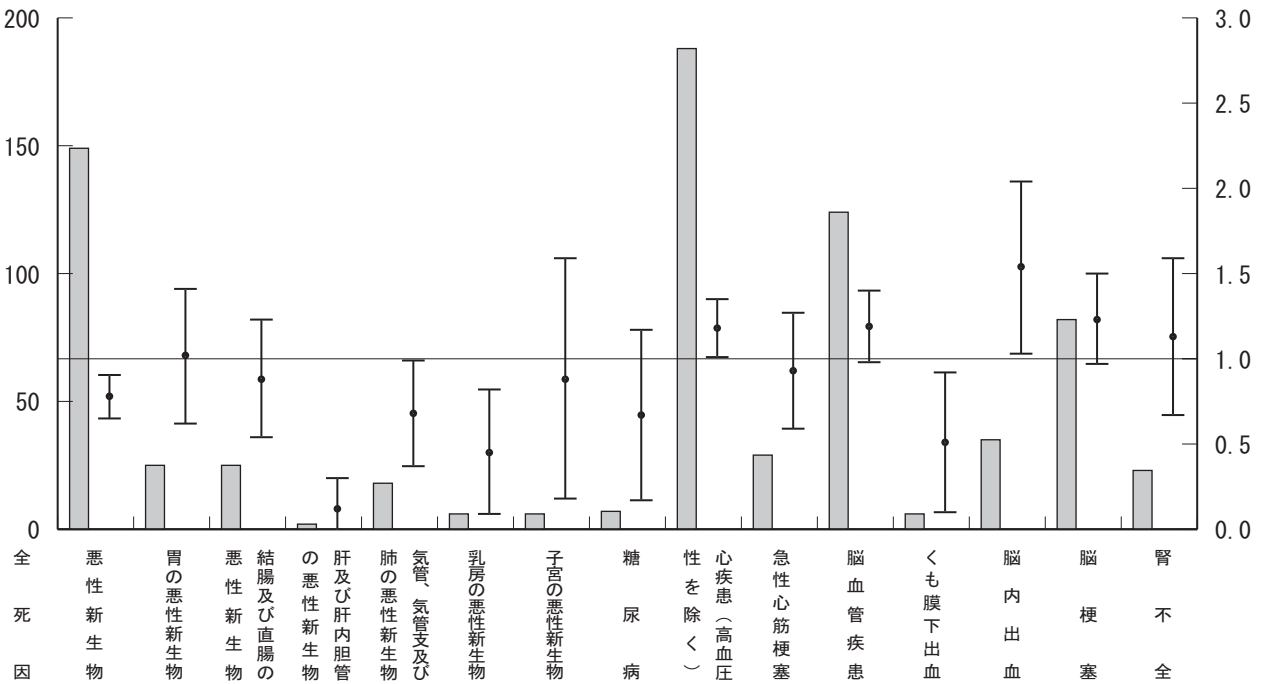
男女とも心疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



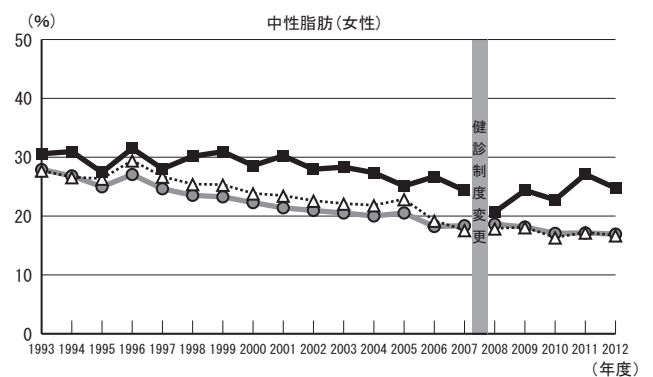
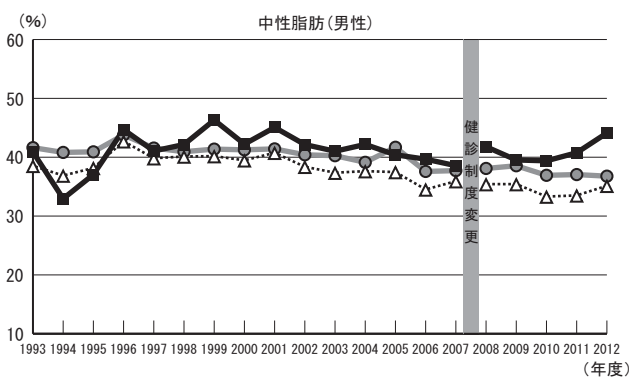
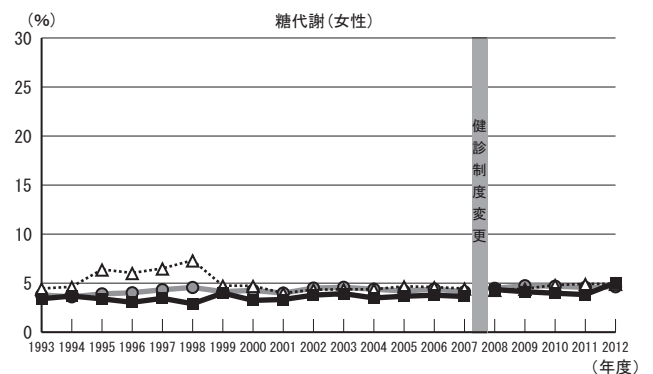
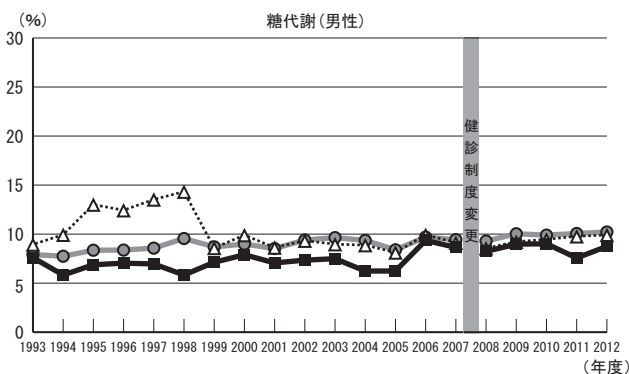
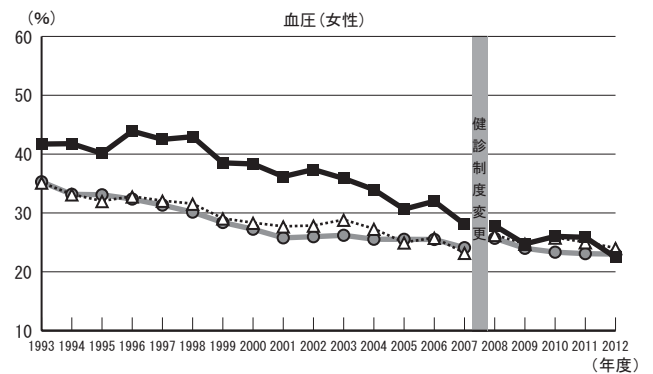
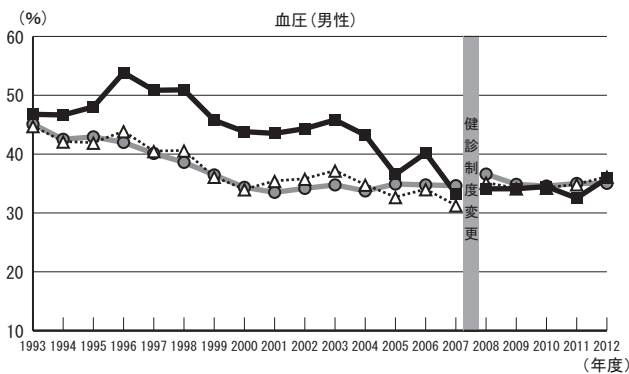
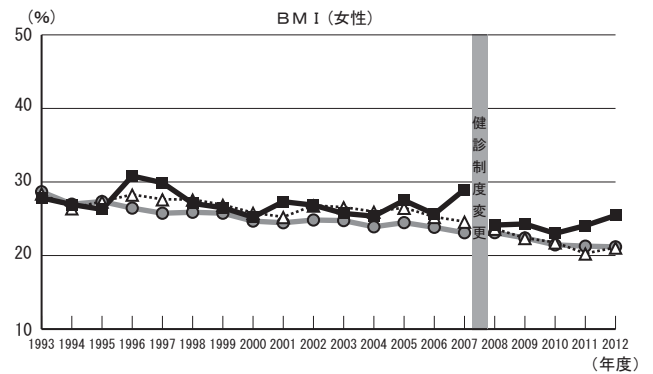
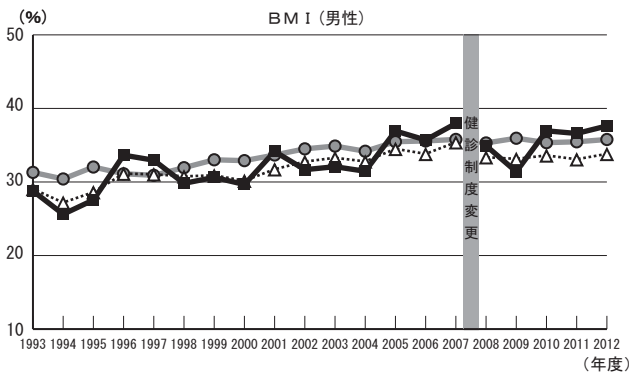
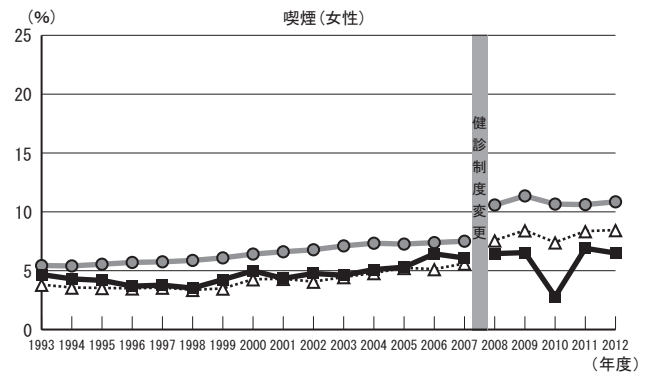
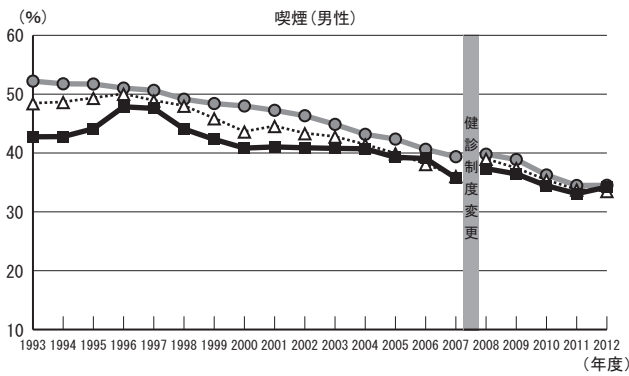
標準化死亡比	1.04	0.94	1.33	0.98	0.56	0.92	1.17	1.40	1.16	1.06	0.81	1.00	1.09	1.00
死亡数	921	267	60	31	16	63	12	178	39	95	5	25	61	17
期待死亡数	884.8	284.7	45.2	31.7	28.7	68.8	10.3	127.0	33.6	89.5	6.2	25.1	56.1	17.0
期待死亡数との差	36.2	-17.7	14.8	-0.7	-12.7	-5.8	1.7	51.0	5.4	5.5	-1.2	-0.1	4.9	0.0
全国に比べて有意に高い								○						
全国に比べて有意に低い					○									

## 女性



標準化死亡比	0.95	0.78	1.02	0.88	0.12	0.68	0.45	0.88	0.67	1.18	0.93	1.19	0.51	1.54	1.23	1.13
死亡数	806	149	25	25	2	18	6	6	7	188	29	124	6	35	82	23
期待死亡数	845.8	191.3	24.6	28.3	16.1	26.5	13.2	6.8	10.4	159.2	31.0	103.9	11.8	22.8	66.6	20.3
期待死亡数との差	-39.8	-42.3	0.4	-3.3	-14.1	-8.5	-7.2	-0.8	-3.4	28.8	-2.0	20.1	-5.8	12.2	15.4	2.7
全国に比べて有意に高い										○				○		
全国に比べて有意に低い		○			○	○	○					○				

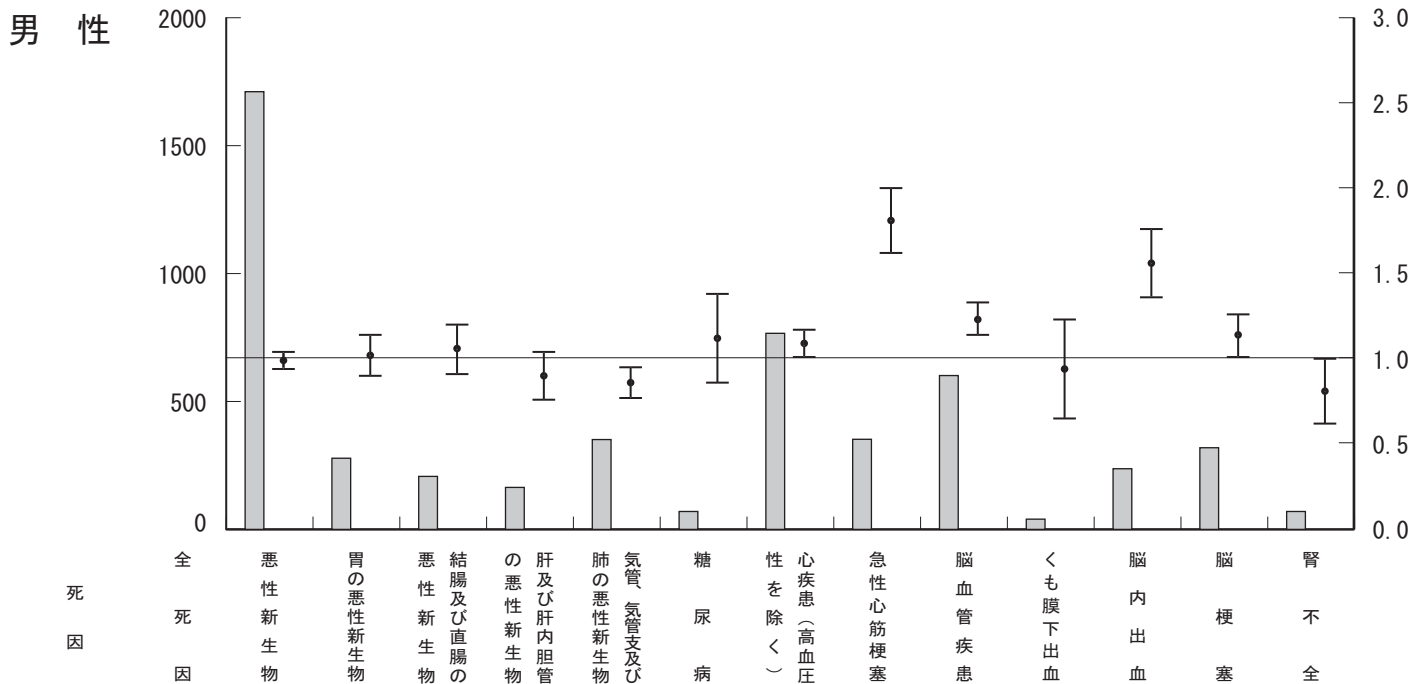
# 年齢調整有所見率の経年度変化(大子町)



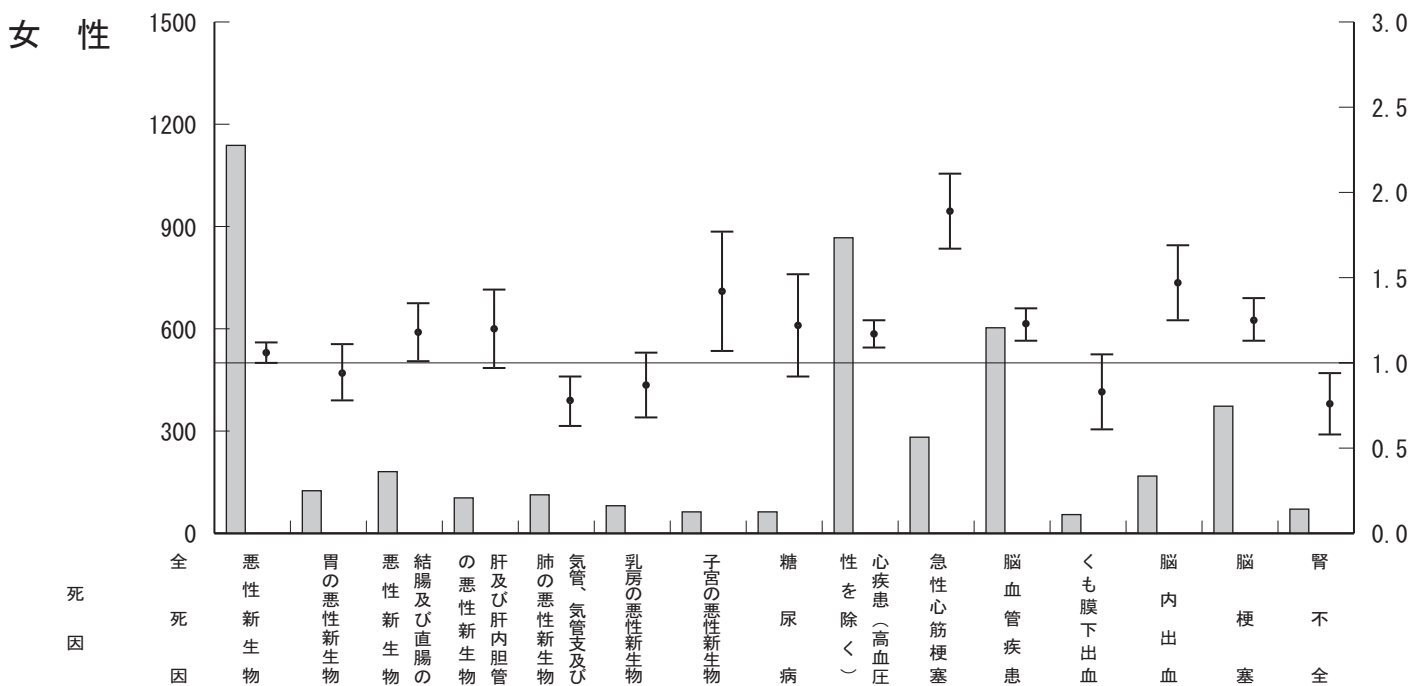


# 日立市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも心疾患、急性心筋梗塞、脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策、および男性の肥満対策が重要である。また、女性では大腸がんと子宮がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

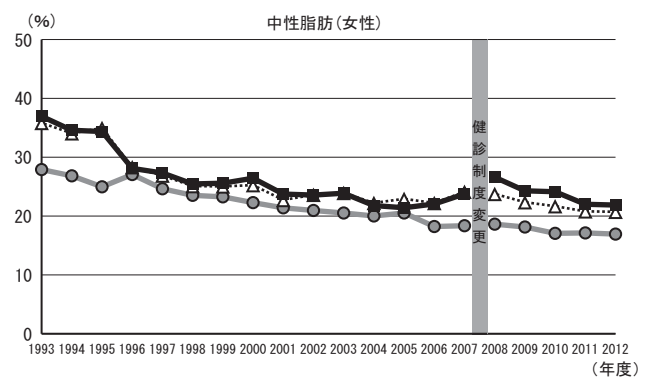
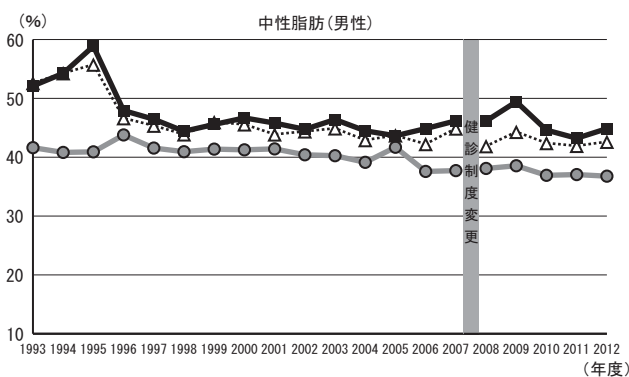
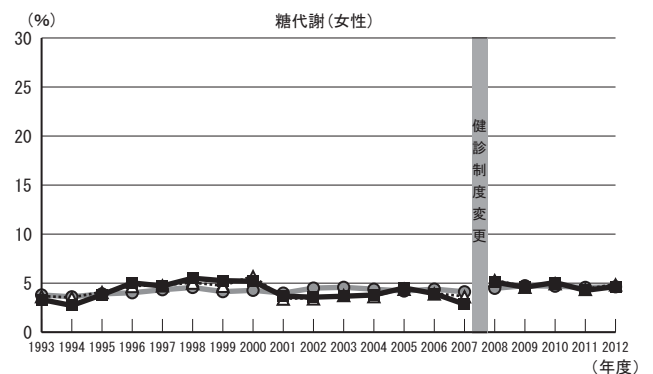
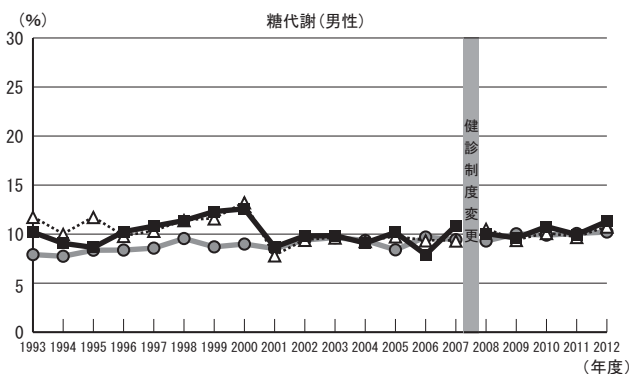
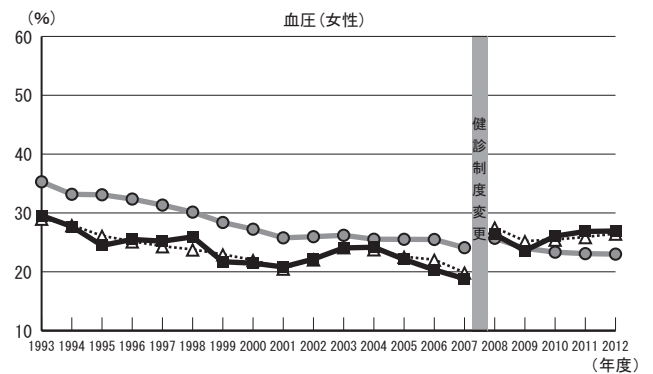
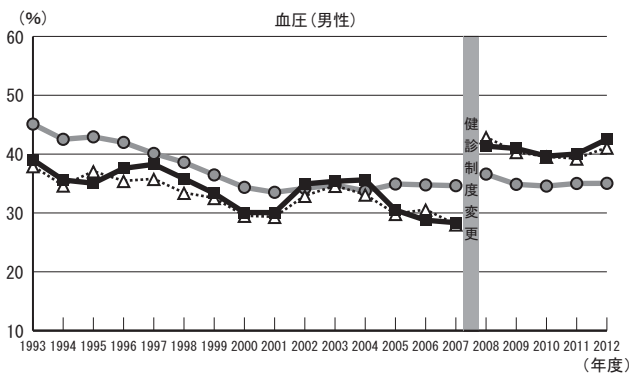
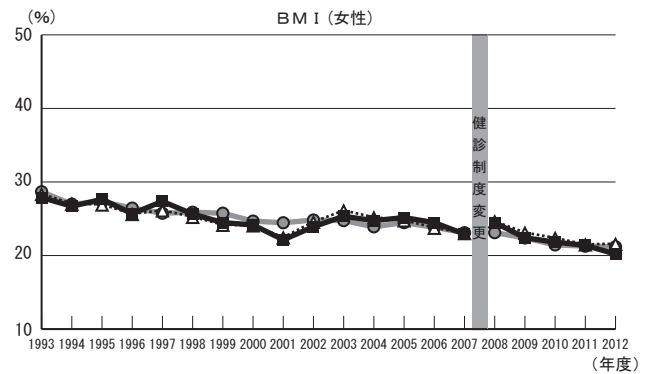
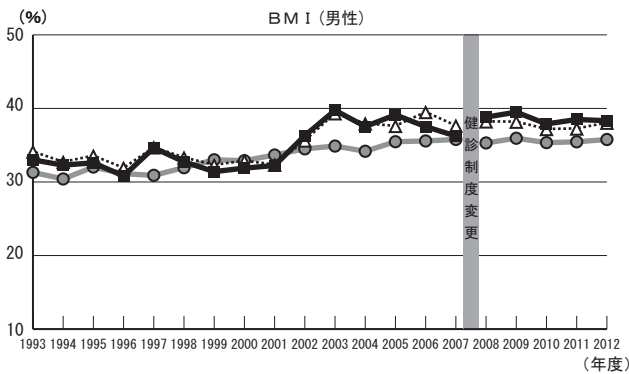
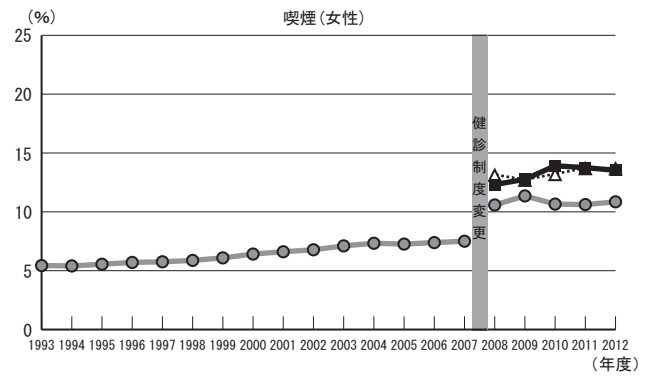
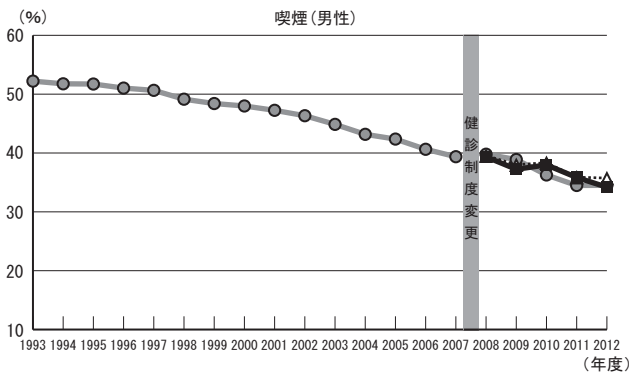
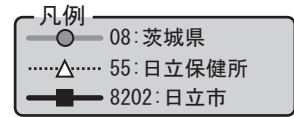


標準化死亡比	1.00	0.99	1.02	1.06	0.90	0.86	1.12	1.09	1.81	1.23	0.94	1.56	1.14	0.81
死亡数	5037	1710	278	207	164	351	70	766	352	601	40	237	319	70
期待死亡数	5038.2	1723.8	273.3	195.5	182.0	407.8	62.4	703.6	194.2	487.2	42.6	152.2	280.0	86.1
期待死亡数との差	-1.2	-13.8	4.7	11.5	-18.0	-56.8	7.6	62.4	157.8	113.8	-2.6	84.8	39.0	-16.1
全国に比べて有意に高い								○	○	○		○	○	
全国に比べて有意に低い						○								



標準化死亡比	1.07	1.06	0.94	1.18	1.20	0.78	0.87	1.42	1.22	1.17	1.89	1.23	0.83	1.47	1.25	0.76
死亡数	4468	1138	125	181	104	113	81	63	63	867	282	603	55	168	373	71
期待死亡数	4185.7	1072.8	132.7	153.7	86.6	145.2	93.0	44.5	51.8	742.1	148.9	491.6	66.4	114.2	297.8	93.5
期待死亡数との差	282.3	65.2	-7.7	27.3	17.4	-32.2	-12.0	18.5	11.2	124.9	133.1	111.4	-11.4	53.8	75.2	-22.5
全国に比べて有意に高い	○			○				○		○	○	○		○	○	
全国に比べて有意に低い						○										○

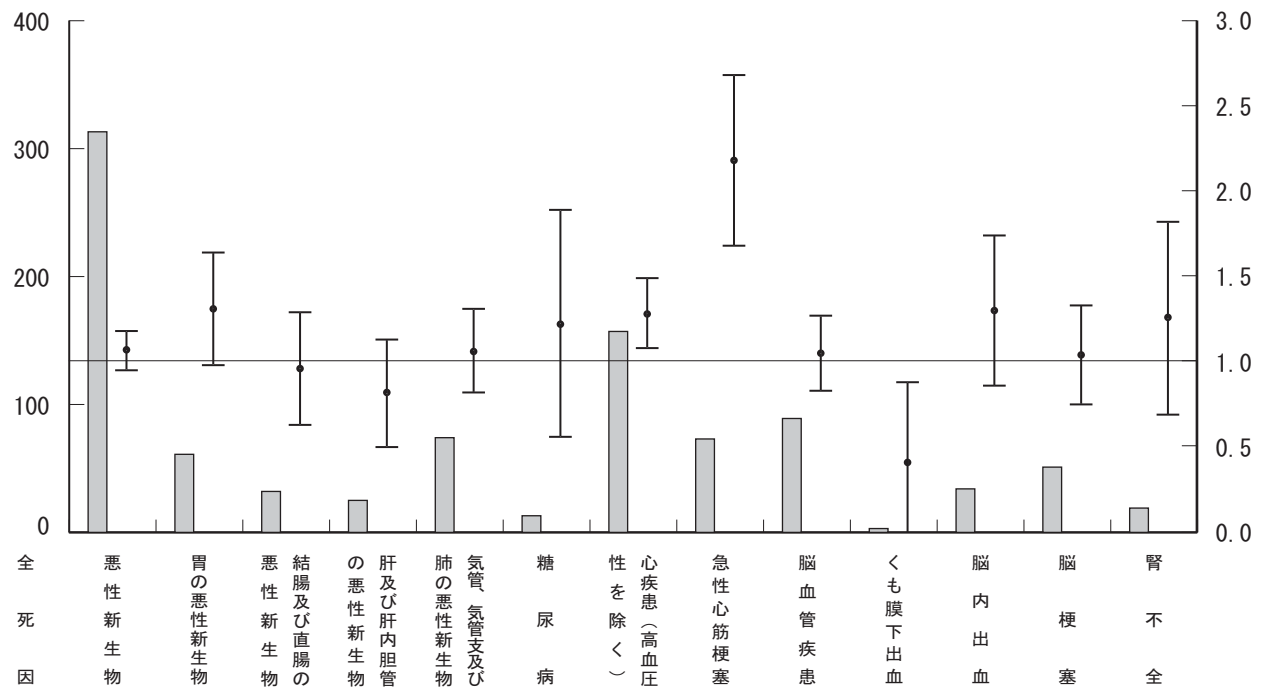
# 年齢調整有所見率の経年度変化(日立市)



# 高萩市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

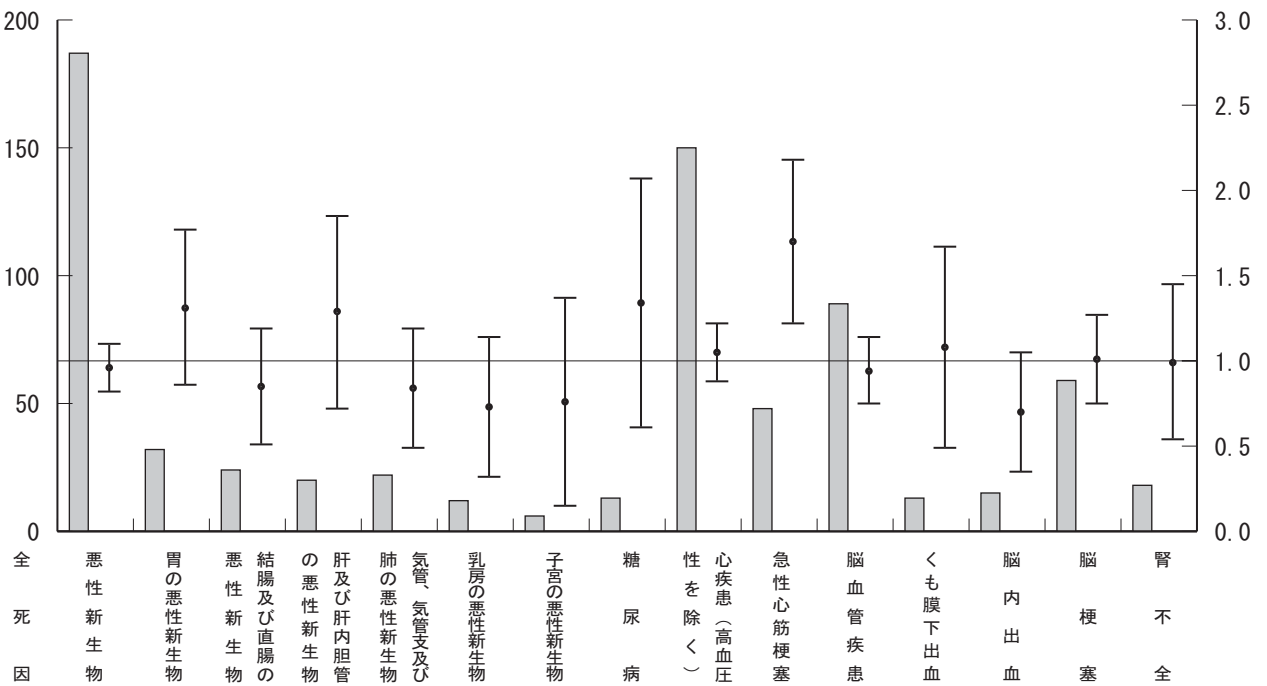
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、男性では心疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



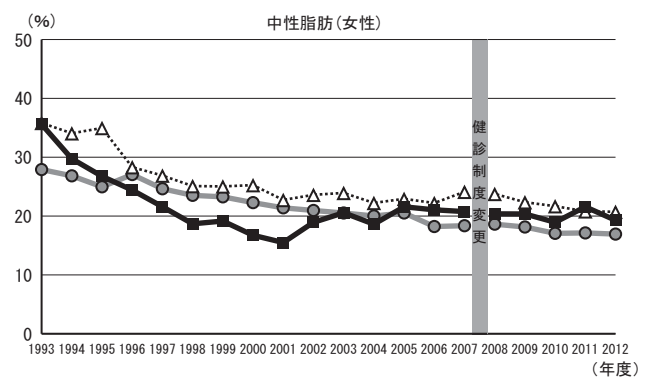
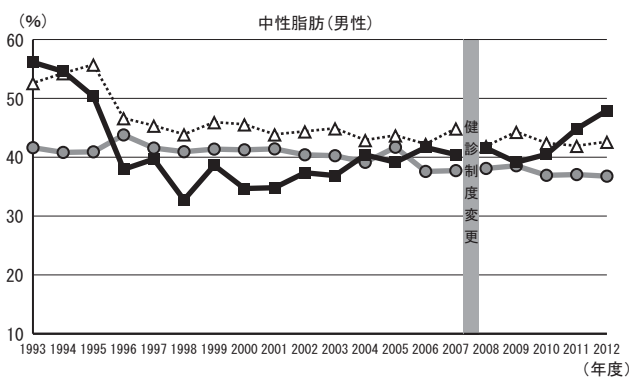
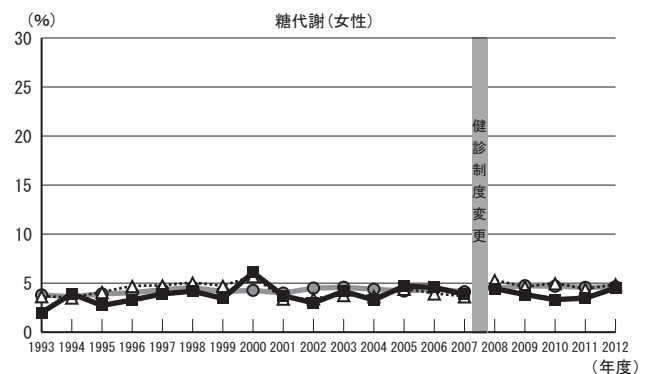
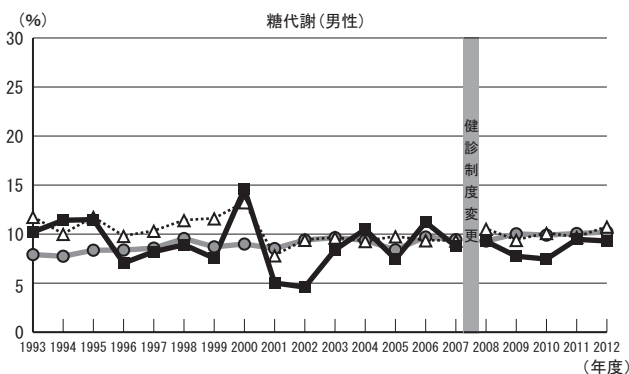
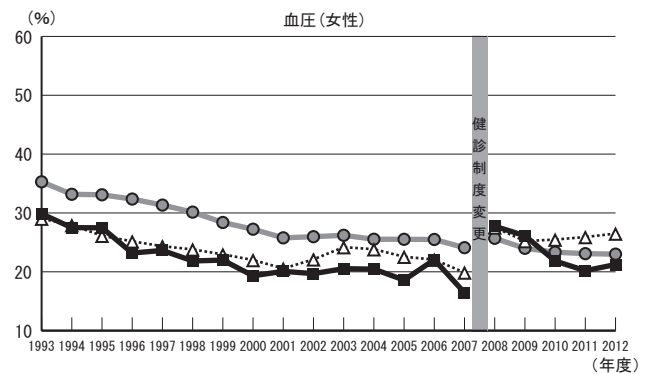
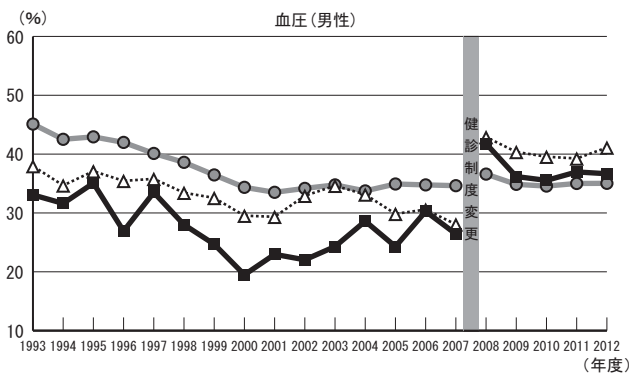
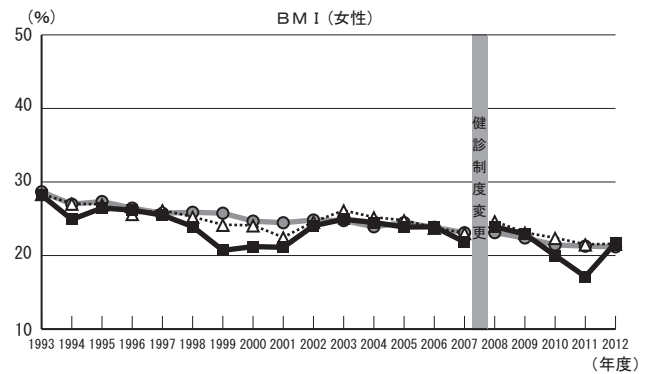
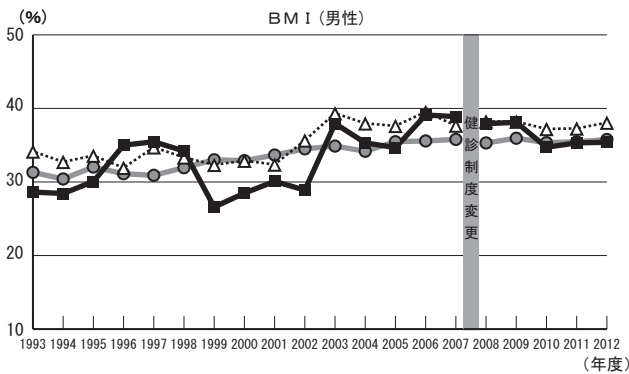
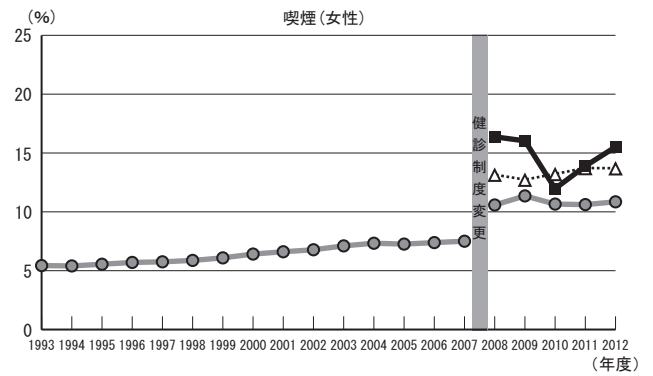
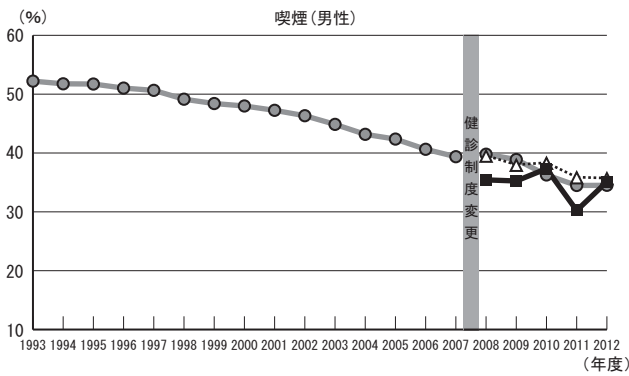
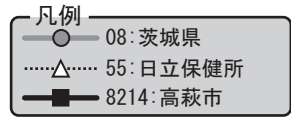
死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.06	922	868.7	53.3		
悪性新生物	1.07	313	293.5	19.5		
胃の悪性新生物	1.31	61	46.5	14.5		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.96	32	33.3	-1.3		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.82	25	30.7	-5.7		
肺の悪性新生物	1.06	74	69.5	4.5		
気管、気管支及び	1.22	13	10.6	2.4		
糖尿病	1.28	157	122.2	34.8	○	
心疾患(高血圧性を除く)	2.18	73	33.5	39.5	○	
急性心筋梗塞	1.05	89	84.6	4.4		
脳血管疾患	0.41	3	7.3	-4.3		○
くも膜下出血	1.30	34	26.1	7.9		
脳内出血	1.04	51	49.0	2.0		
脳梗塞	1.26	19	15.1	3.9		
腎不全						

## 女性



死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	0.97	771	791.2	-20.2		
悪性新生物	0.96	187	194.6	-7.6		
胃の悪性新生物	1.31	32	24.4	7.6		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.85	24	28.1	-4.1		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	1.29	20	15.5	4.5		
肺の悪性新生物	0.84	22	26.3	-4.3		
気管、気管支及び	0.73	12	16.5	-4.5		
乳房の悪性新生物	0.76	6	7.9	-1.9		
子宮の悪性新生物	1.34	13	9.7	3.3		
糖尿病	1.05	150	143.0	7.0		
心疾患(高血圧性を除く)	1.70	48	28.3	19.7	○	
急性心筋梗塞	0.94	89	94.3	-5.3		
脳血管疾患	1.08	13	12.0	1.0		
くも膜下出血	0.70	15	21.4	-6.4		
脳内出血	1.01	59	58.4	0.6		
脳梗塞	0.99	18	18.1	-0.1		
腎不全						

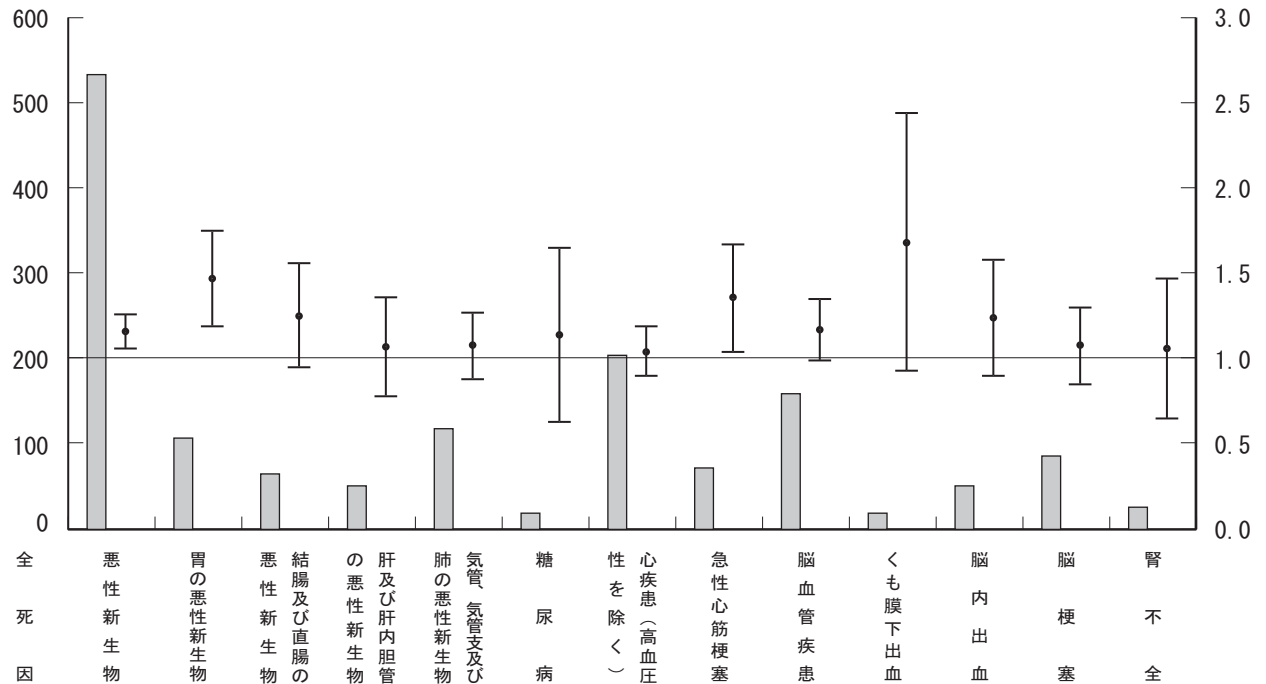
# 年齢調整有所見率の経年度変化(高萩市)



# 北茨城市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

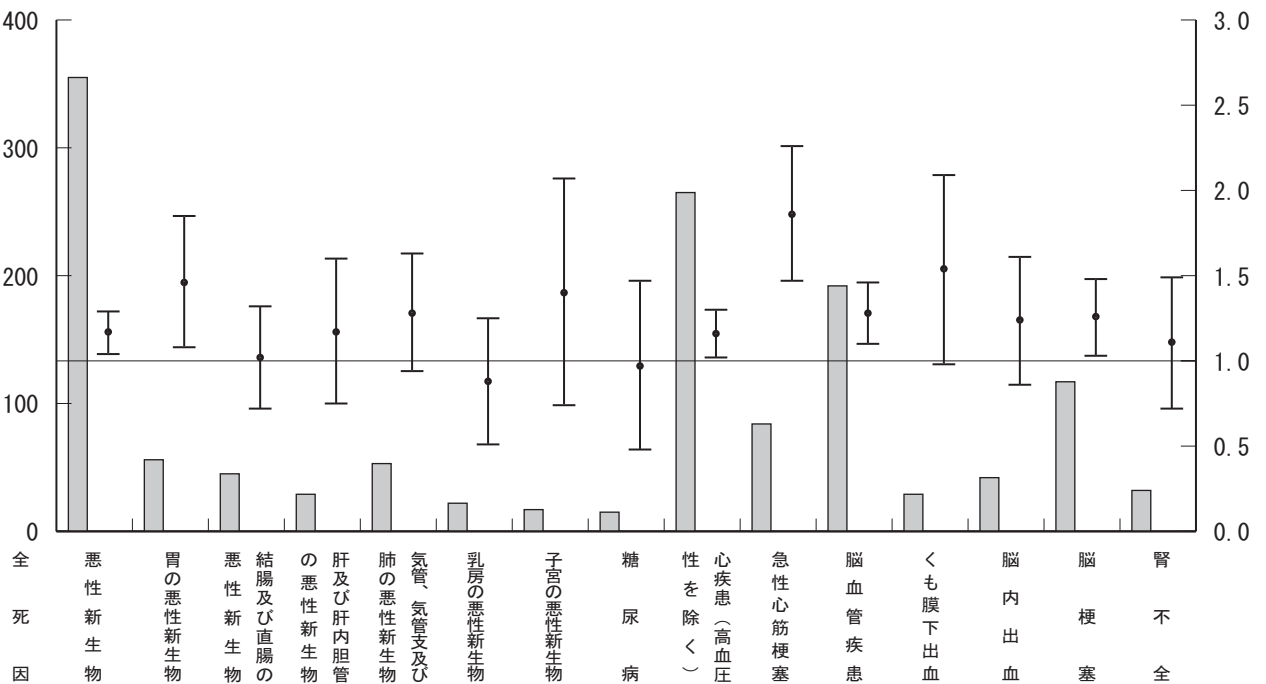
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では心疾患、脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

## 男性



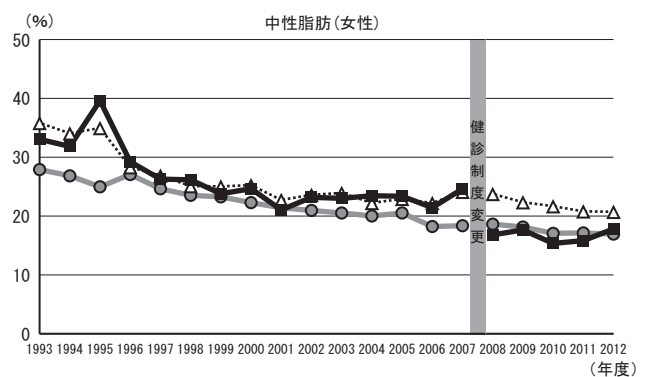
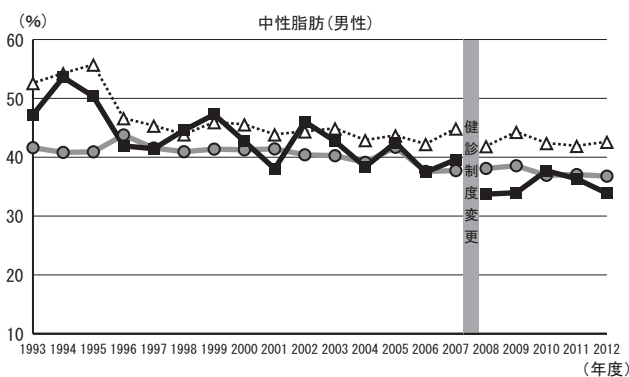
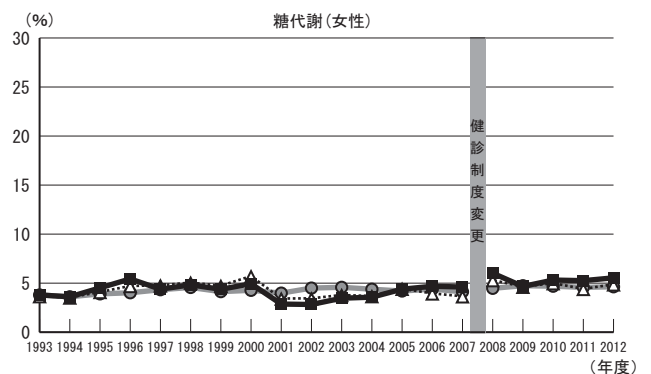
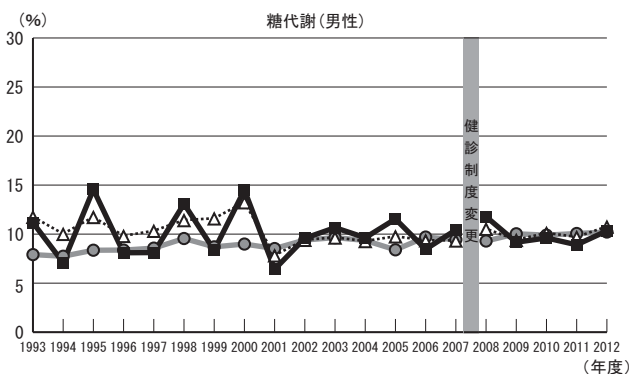
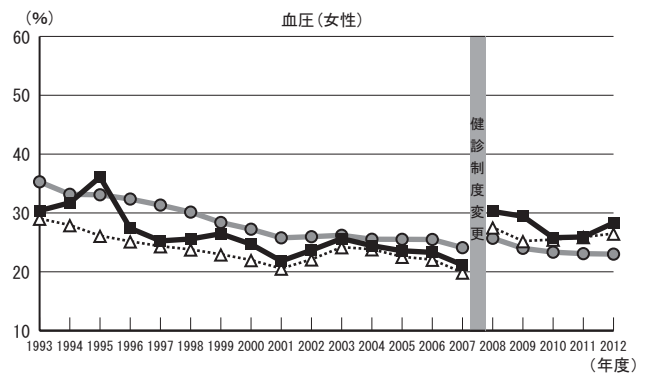
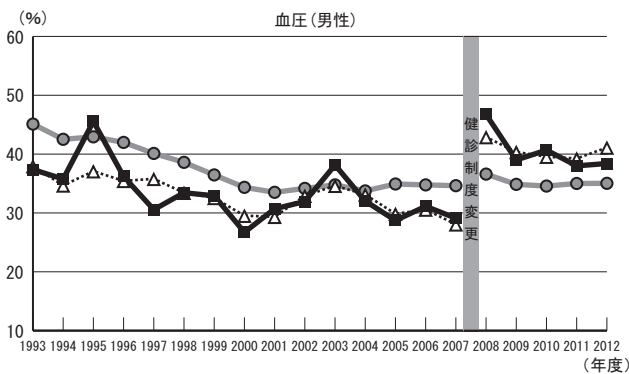
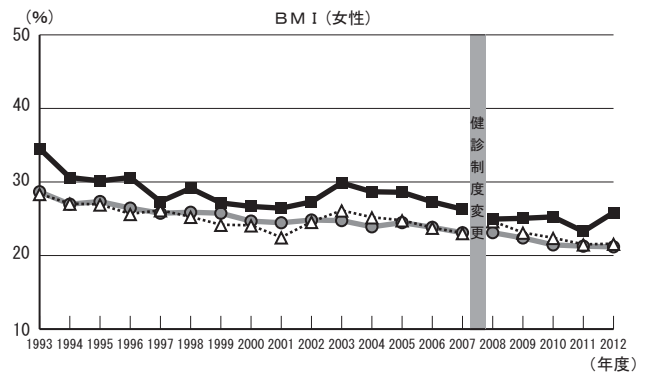
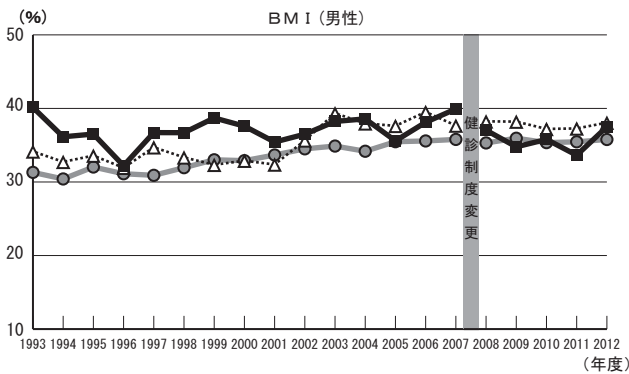
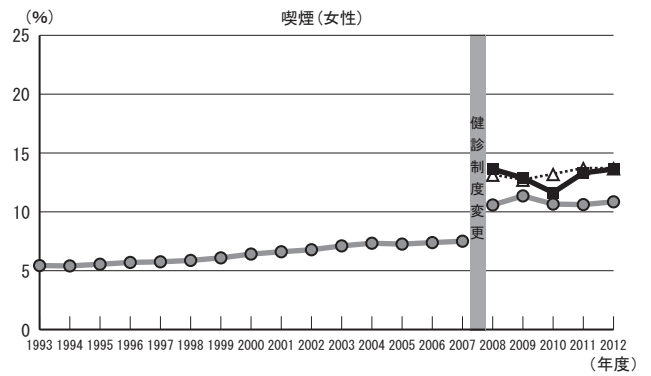
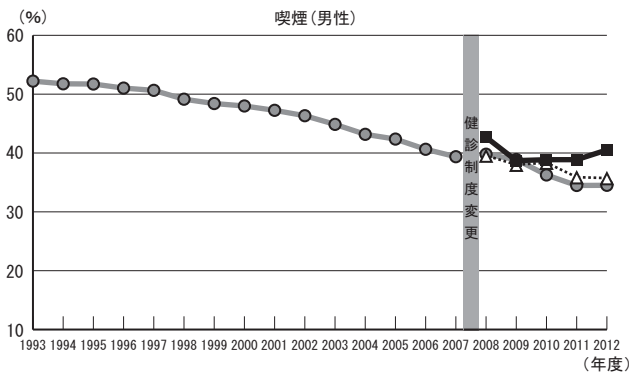
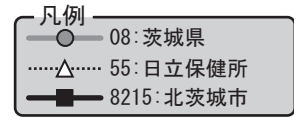
標準化死亡比	1.11	1.16	1.47	1.25	1.07	1.08	1.14	1.04	1.36	1.17	1.68	1.24	1.08	1.06
死亡数	1537	533	107	65	51	118	19	204	72	159	19	51	86	26
期待死亡数	1381.3	459.6	72.8	51.9	47.7	109.3	16.7	195.3	53.1	135.7	11.3	41.2	79.9	24.5
期待死亡数との差	155.7	73.4	34.2	13.1	3.3	8.7	2.3	8.7	18.9	23.3	7.7	9.8	6.1	1.5
全国に比べて有意に高い	○	○	○						○					
全国に比べて有意に低い														

## 女性



標準化死亡比	1.12	1.17	1.46	1.02	1.17	1.28	0.88	1.40	0.97	1.16	1.86	1.28	1.54	1.24	1.26	1.11
死亡数	1409	355	56	45	29	53	22	17	15	265	84	192	29	42	117	32
期待死亡数	1252.7	304.6	38.3	44.1	24.7	41.3	25.0	12.1	15.4	227.8	45.0	150.1	18.9	34.0	93.2	28.9
期待死亡数との差	156.3	50.4	17.7	0.9	4.3	11.7	-3.0	4.9	-0.4	37.2	39.0	41.9	10.1	8.0	23.8	3.1
全国に比べて有意に高い	○	○	○							○	○	○			○	
全国に比べて有意に低い																

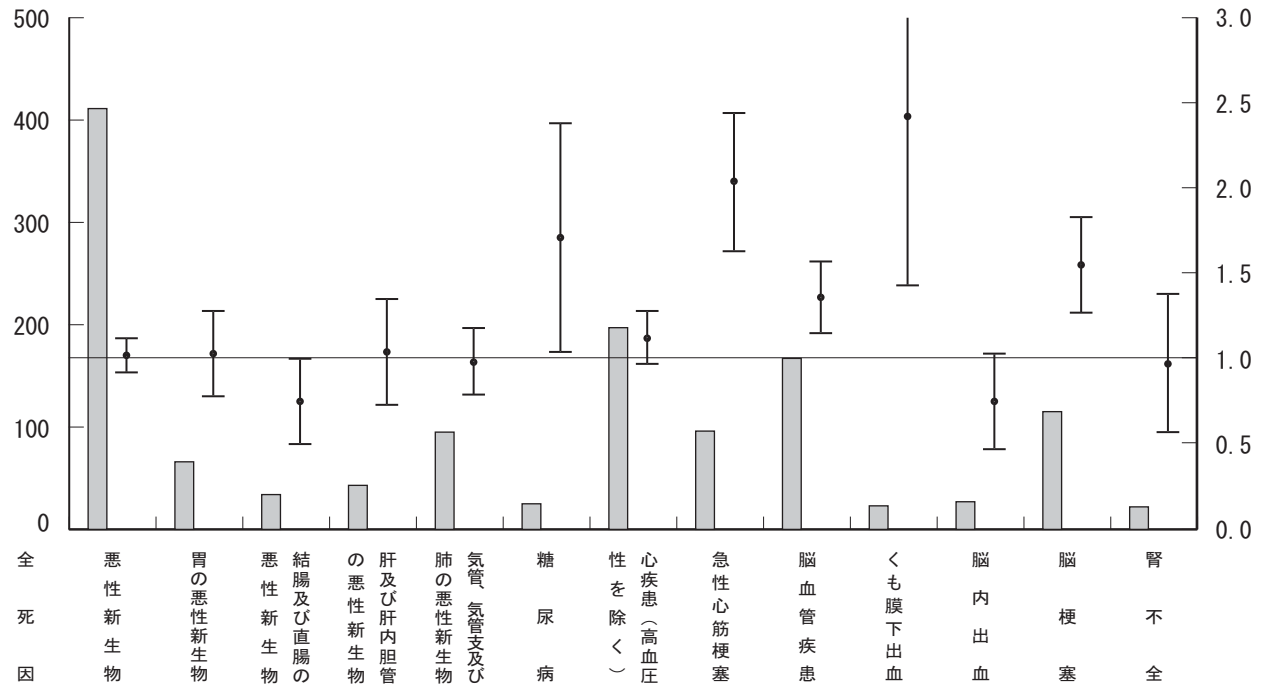
# 年齢調整有所見率の経年度変化(北茨城市)



# 行方市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

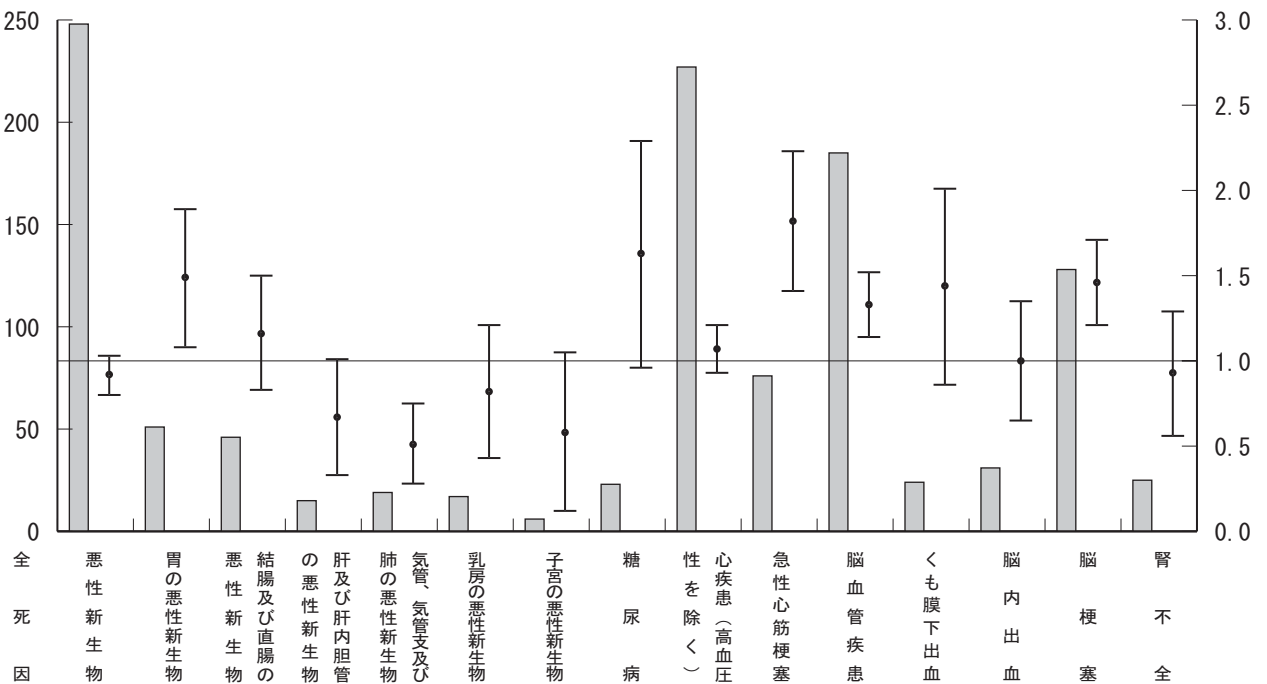
男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高く、男性では糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、女性では胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

## 男性



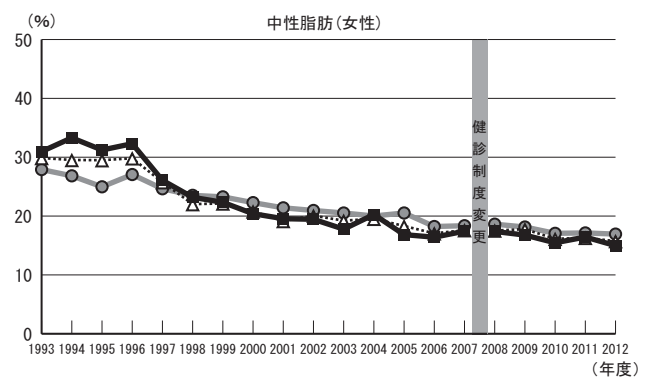
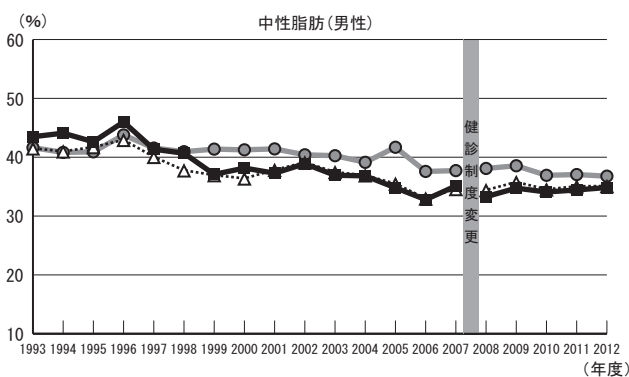
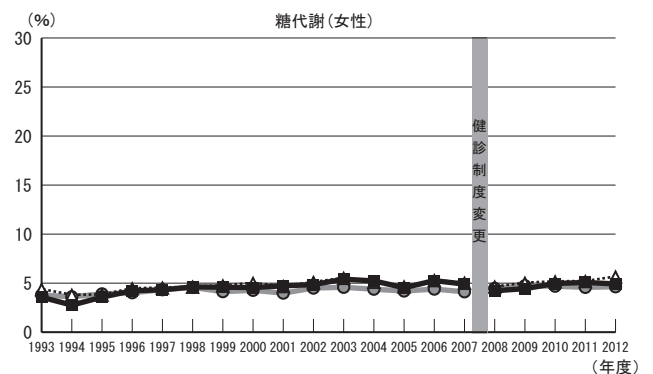
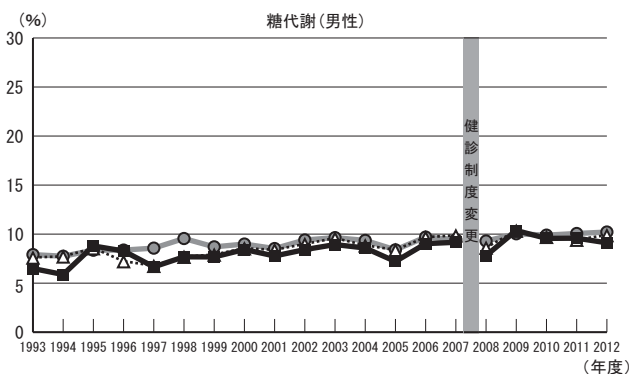
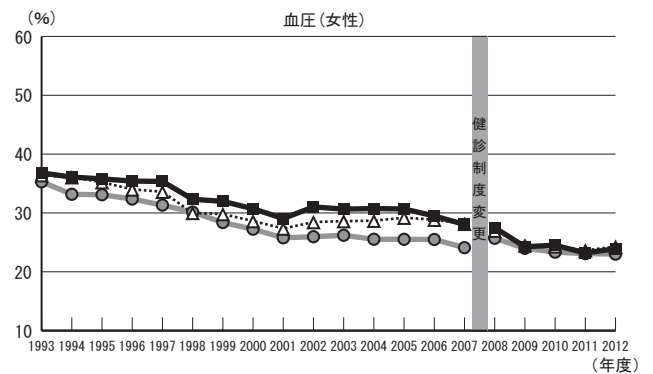
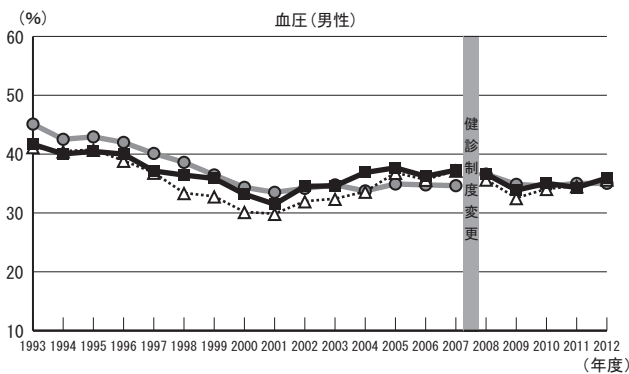
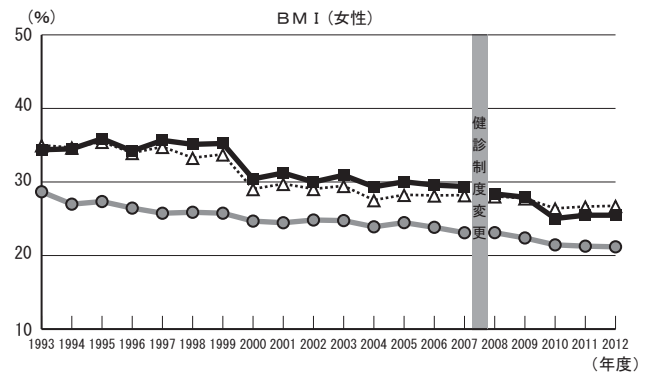
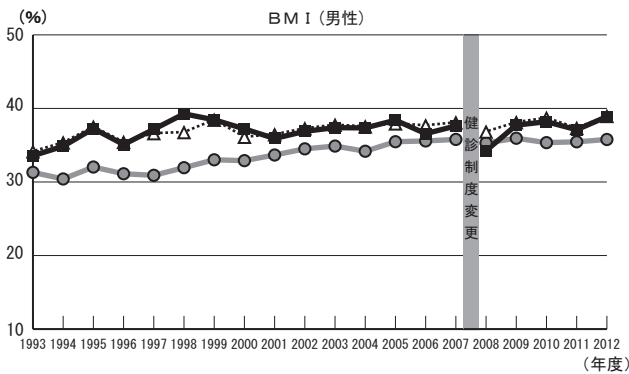
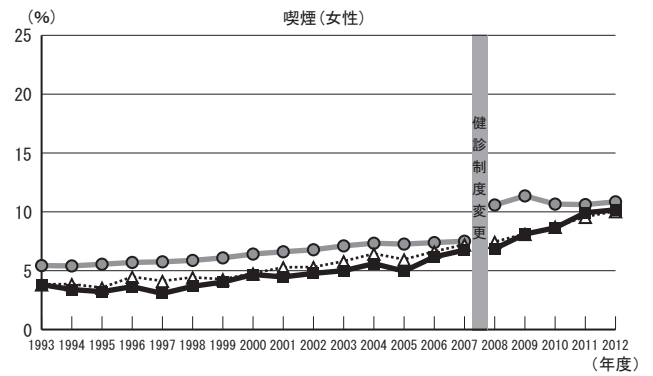
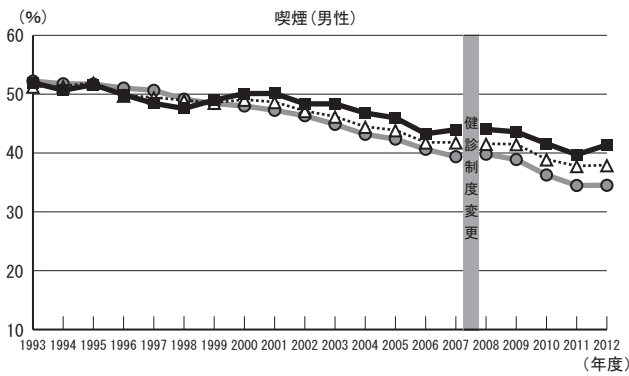
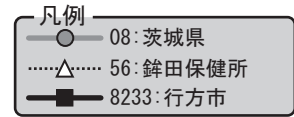
標準化死亡比	1.10	1.02	1.03	0.75	1.04	0.98	1.71	1.12	2.04	1.36	2.42	0.75	1.55	0.97
死亡数	1358	411	66	34	43	95	25	197	96	167	23	27	115	22
期待死亡数	1234.1	403.7	63.9	45.3	41.4	96.6	14.6	175.5	47.1	122.8	9.5	36.0	74.2	22.6
期待死亡数との差	123.9	7.3	2.1	-11.3	1.6	-1.6	10.4	21.5	48.9	44.2	13.5	-9.0	40.8	-0.6
全国に比べて有意に高い	○						○		○	○	○		○	
全国に比べて有意に低い														

## 女性



標準化死亡比	1.05	0.92	1.49	1.16	0.67	0.51	0.82	0.58	1.63	1.07	1.82	1.33	1.44	1.00	1.46	0.93
死亡数	1202	248	51	46	15	19	17	6	23	227	76	185	24	31	128	25
期待死亡数	1148.9	270.4	34.3	39.5	22.3	37.0	20.7	10.3	14.1	212.1	41.7	139.1	16.7	31.1	87.6	27.0
期待死亡数との差	53.1	-22.4	16.7	6.5	-7.3	-18.0	-3.7	-4.3	8.9	14.9	34.3	45.9	7.3	-0.1	40.4	-2.0
全国に比べて有意に高い			○								○	○			○	
全国に比べて有意に低い						○										

# 年齢調整有所見率の経年度変化(行方市)

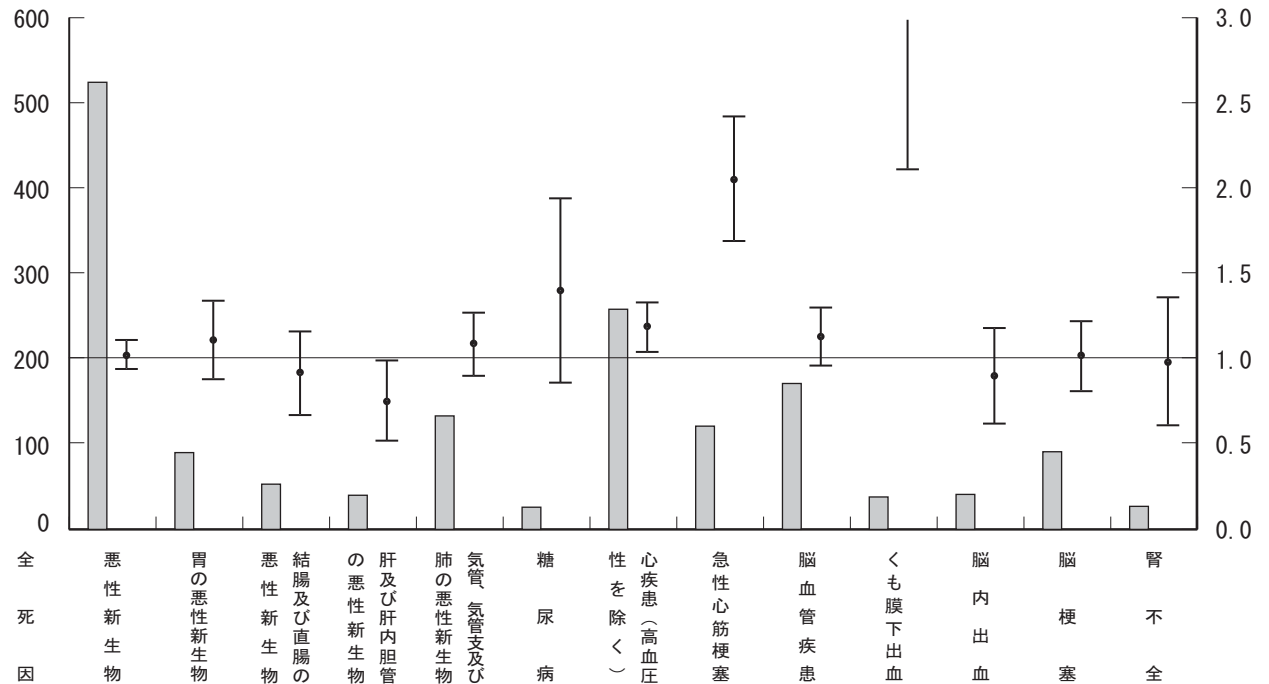




# 銚田市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

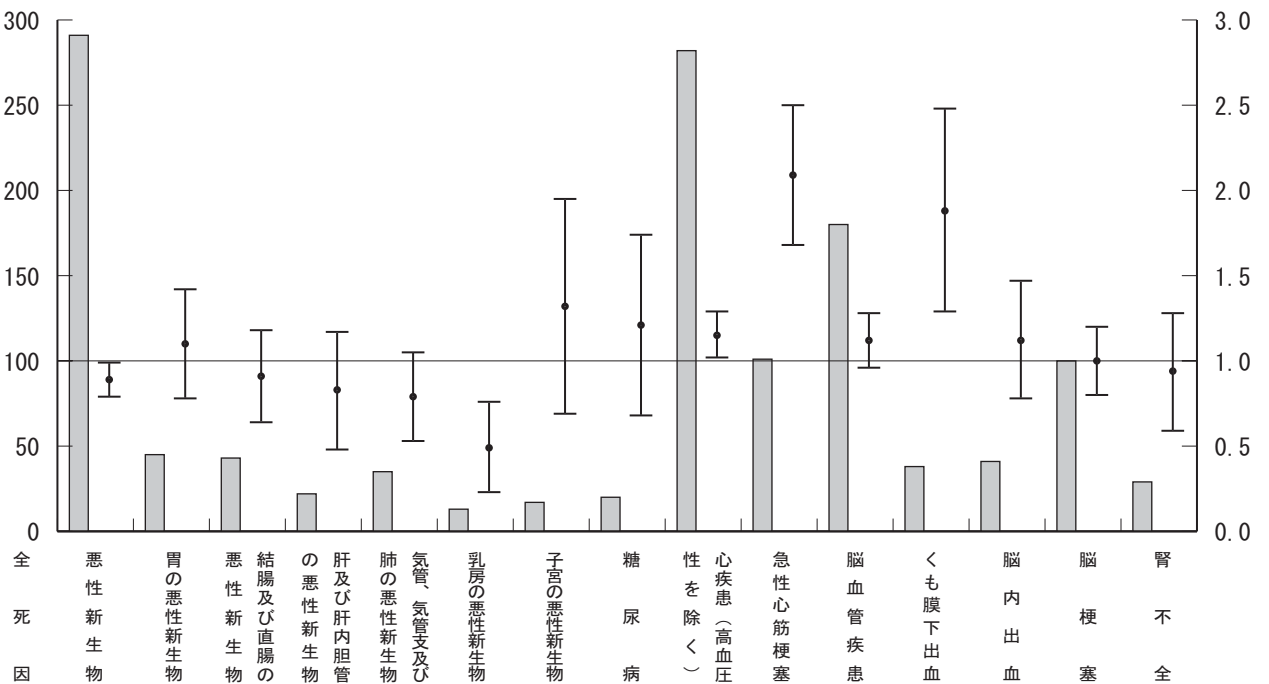
男女とも心疾患と急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



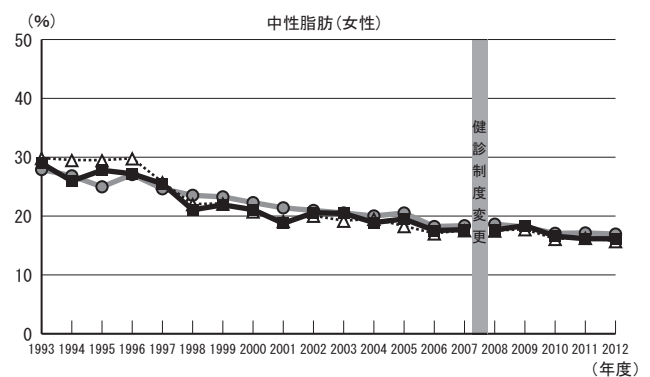
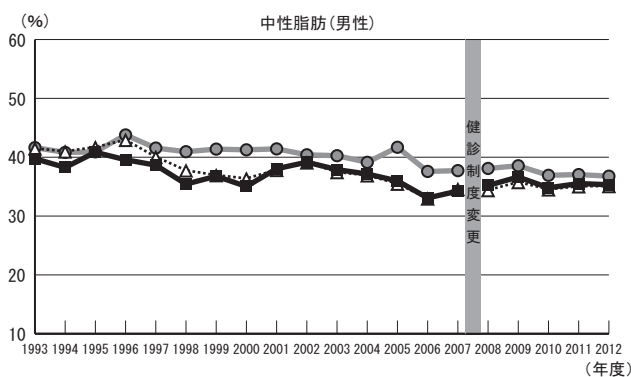
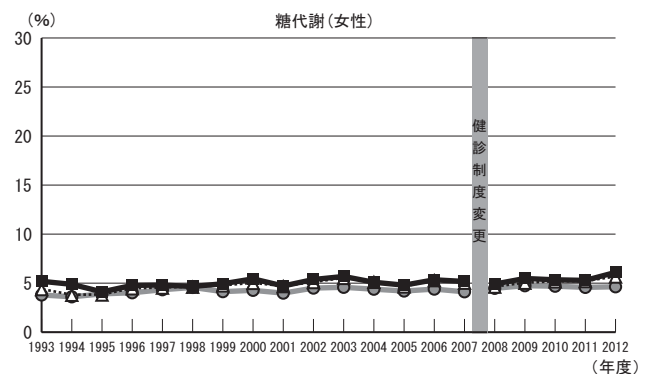
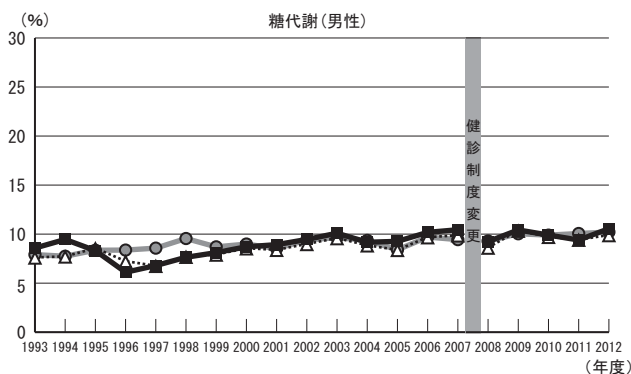
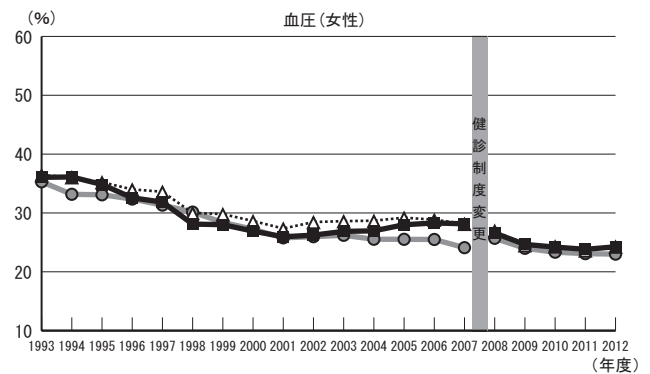
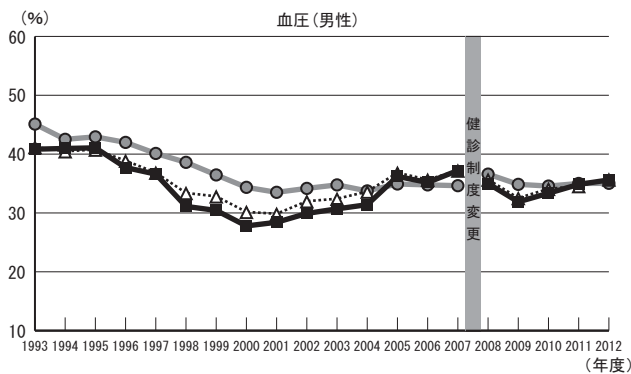
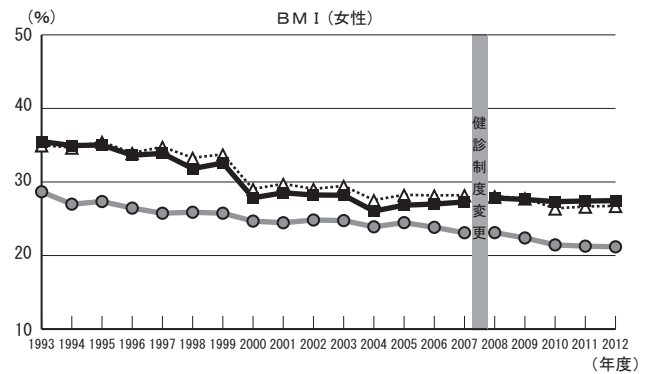
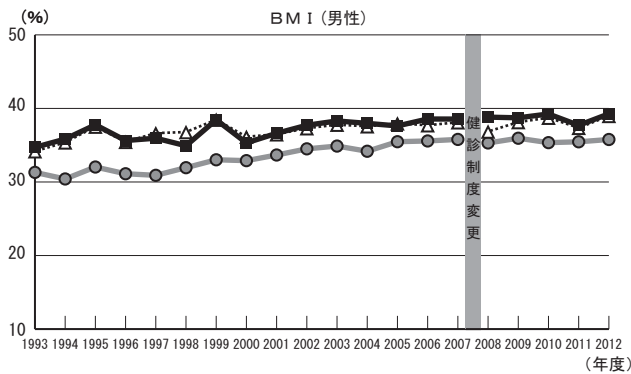
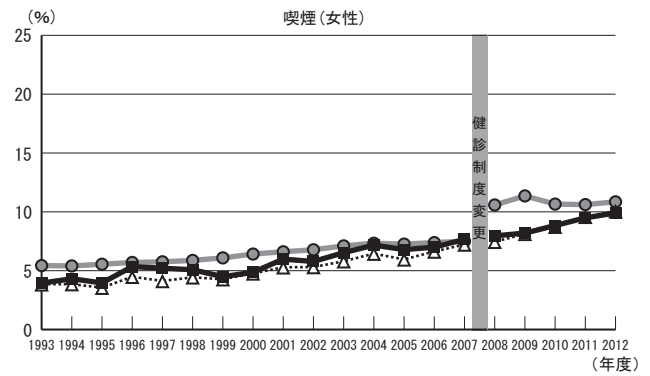
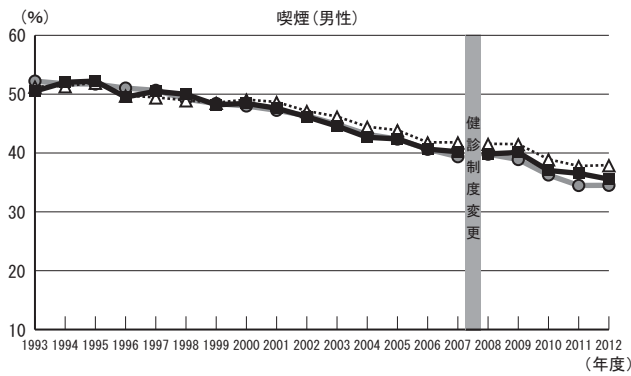
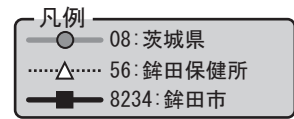
死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.12	1714	1536.8	177.2	○	
悪性新生物	1.02	524	512.3	11.7		
胃の悪性新生物	1.11	90	81.2	8.8		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.92	53	57.8	-4.8		
肝及び肝内胆管 の悪性新生物	0.75	40	53.1	-13.1		○
肺の悪性新生物	1.09	133	122.1	10.9		
気管、気管支及び 肺の悪性新生物	1.40	26	18.6	7.4		
糖尿病	1.19	258	217.2	40.8	○	
心疾患(高血圧 性を除く)	2.05	121	59.0	62.0	○	
急性心筋梗塞	1.13	171	151.2	19.8		
脳血管疾患	3.09	38	12.3	25.7	○	
くも膜下出血	0.90	41	45.6	-4.6		
脳内出血	1.02	91	89.6	1.4		
脳梗塞	0.98	27	27.4	-0.4		
腎不全						

## 女性



死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.04	1393	1343.7	49.3		
悪性新生物	0.89	291	326.1	-35.1		○
胃の悪性新生物	1.10	45	41.0	4.0		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.91	43	47.3	-4.3		
肝及び肝内胆管 の悪性新生物	0.83	22	26.6	-4.6		
肺の悪性新生物	0.79	35	44.4	-9.4		
気管、気管支及び 肺の悪性新生物	0.49	13	26.3	-13.3		○
乳房の悪性新生物	1.32	17	12.8	4.2		
子宮の悪性新生物	1.21	20	16.6	3.4		
糖尿病	1.15	282	244.6	37.4	○	
心疾患(高血圧 性を除く)	2.09	101	48.4	52.6	○	
急性心筋梗塞	1.12	180	160.9	19.1		
脳血管疾患	1.88	38	20.2	17.8	○	
くも膜下出血	1.12	41	36.5	4.5		
脳内出血	1.00	100	100.0	0.0		
脳梗塞	0.94	29	31.0	-2.0		
腎不全						

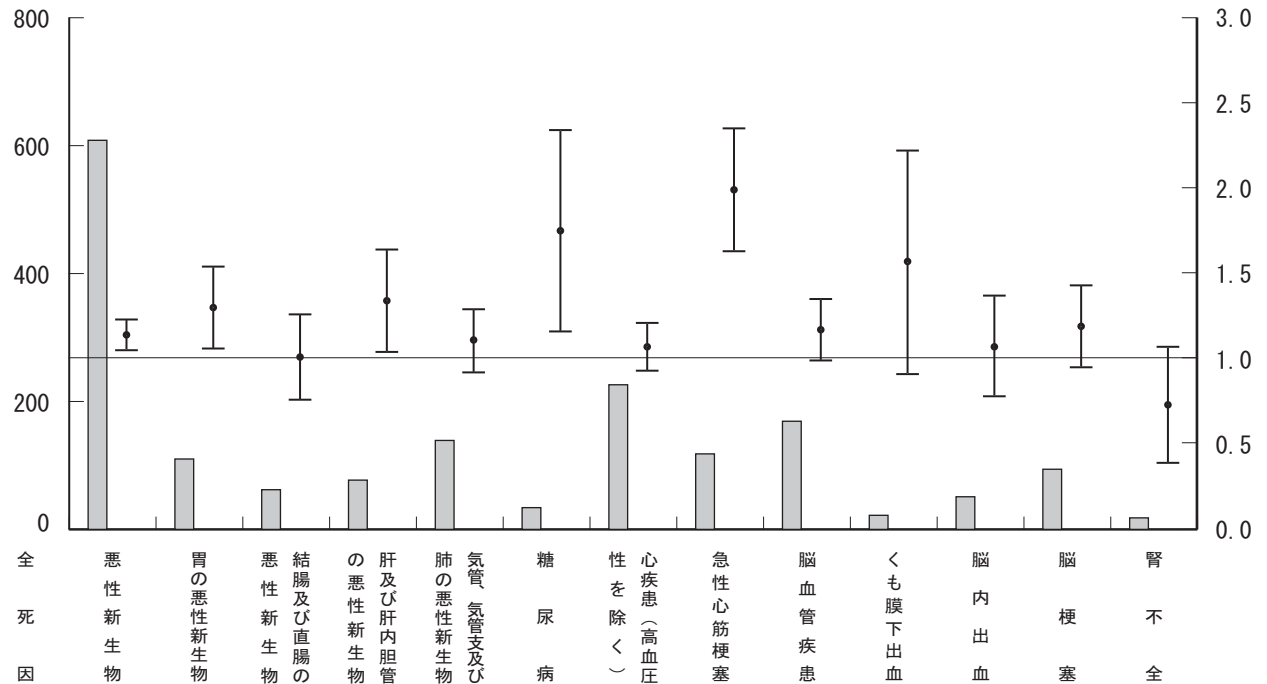
# 年齢調整有所見率の経年度変化(銚田市)



# 鹿嶋市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

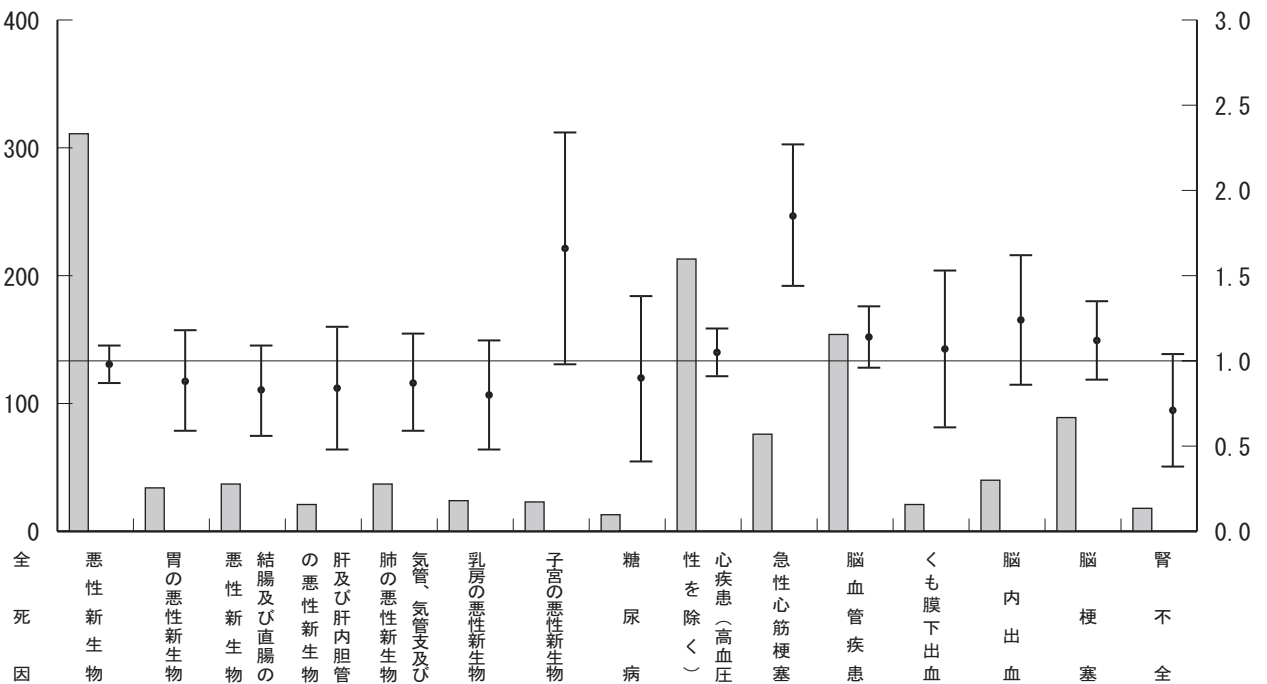
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、男性では糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんと肝がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。

## 男性



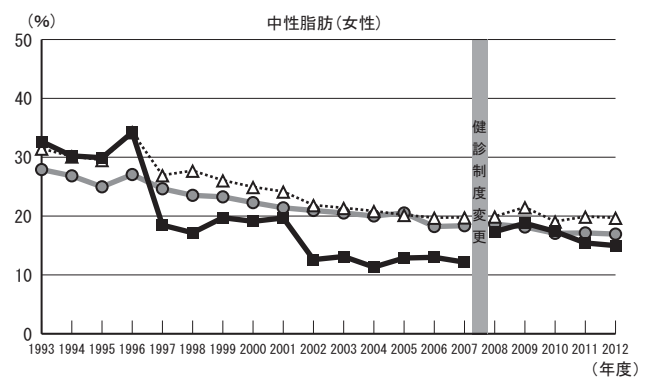
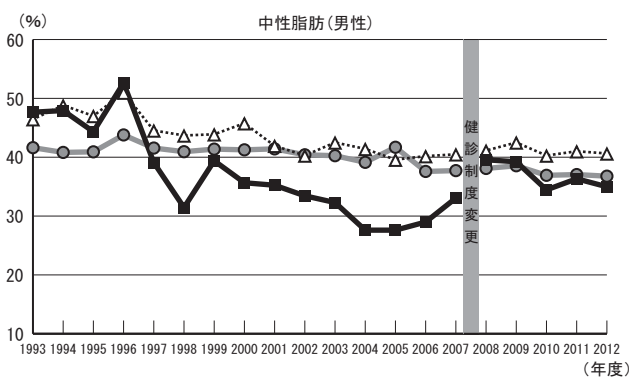
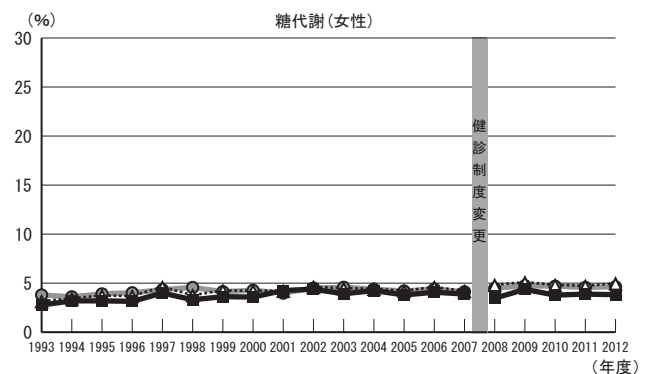
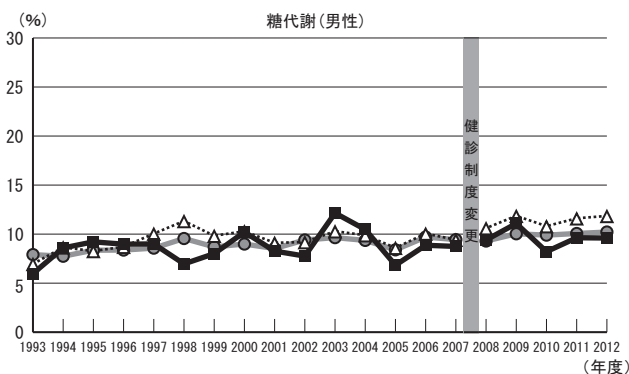
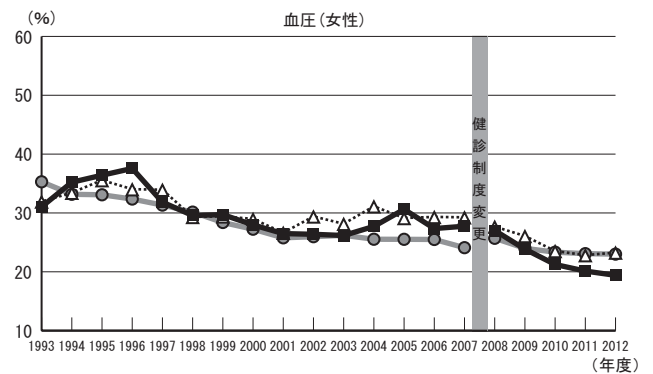
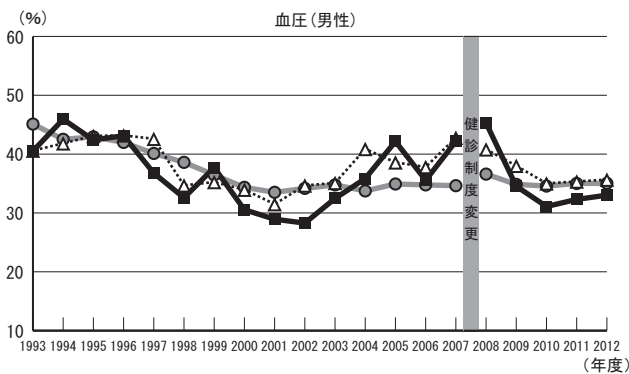
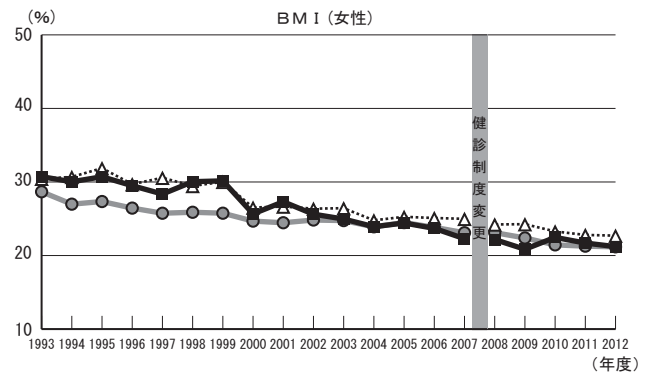
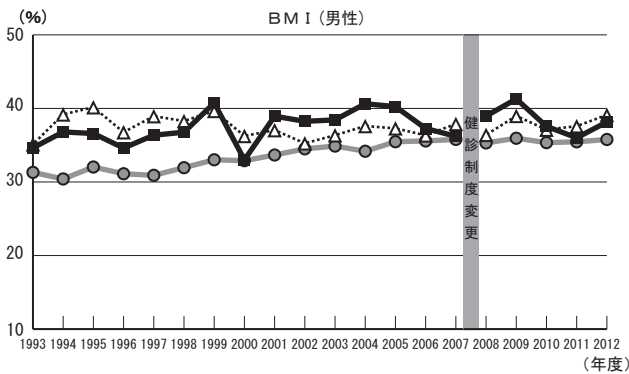
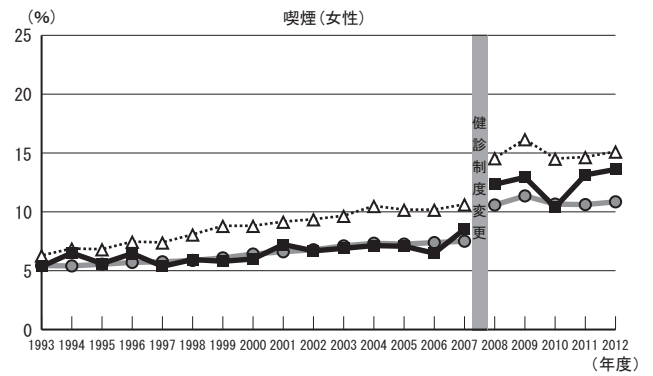
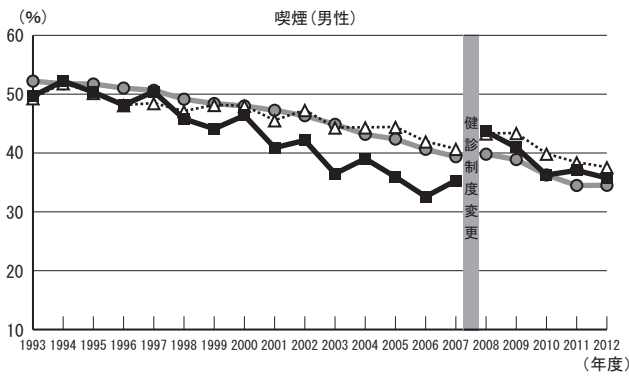
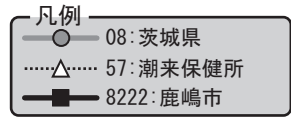
標準化死亡比	1.09	1.14	1.30	1.01	1.34	1.11	1.75	1.07	1.99	1.17	1.57	1.07	1.19	0.73
死亡数	1670	608	110	62	77	139	34	226	118	144.3	22	51	94	18
期待死亡数	1525.2	535.5	84.7	61.4	57.5	125.5	19.4	211.0	59.4	144.3	14.1	47.6	78.9	24.6
期待死亡数との差	144.8	72.5	25.3	0.6	19.5	13.5	14.6	15.0	58.6	24.7	7.9	3.4	15.1	-6.6
全国に比べて有意に高い	○	○	○		○		○		○					
全国に比べて有意に低い														

## 女性



標準化死亡比	1.00	0.98	0.88	0.83	0.84	0.87	0.80	1.66	0.90	1.05	1.85	1.14	1.07	1.24	1.12	0.71
死亡数	1170	311	34	37	21	37	24	23	13	213	76	154	21	40	89	18
期待死亡数	1174.1	316.5	38.5	44.8	24.9	42.3	30.0	13.9	14.5	202.4	41.1	134.9	19.6	32.2	79.4	25.3
期待死亡数との差	-4.1	-5.5	-4.5	-7.8	-3.9	-5.3	-6.0	9.1	-1.5	10.6	34.9	19.1	1.4	7.8	9.6	-7.3
全国に比べて有意に高い											○					
全国に比べて有意に低い																

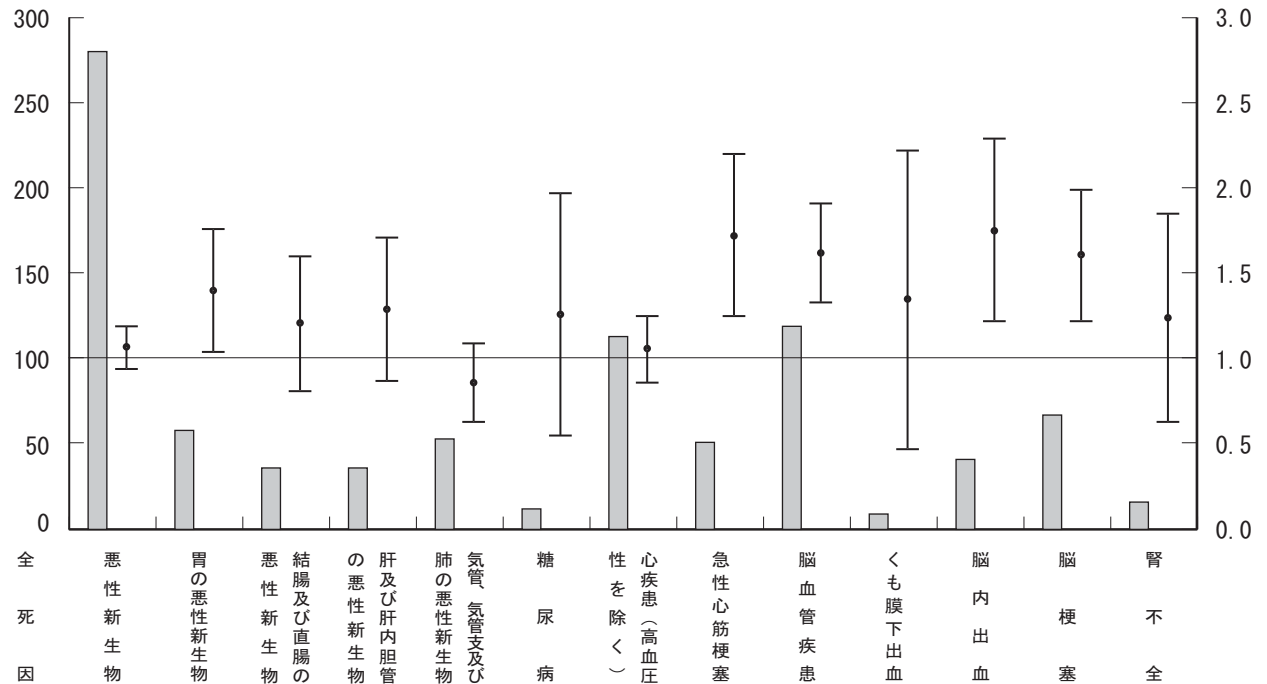
# 年齢調整有所見率の経年度変化(鹿嶋市)



# 潮来市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

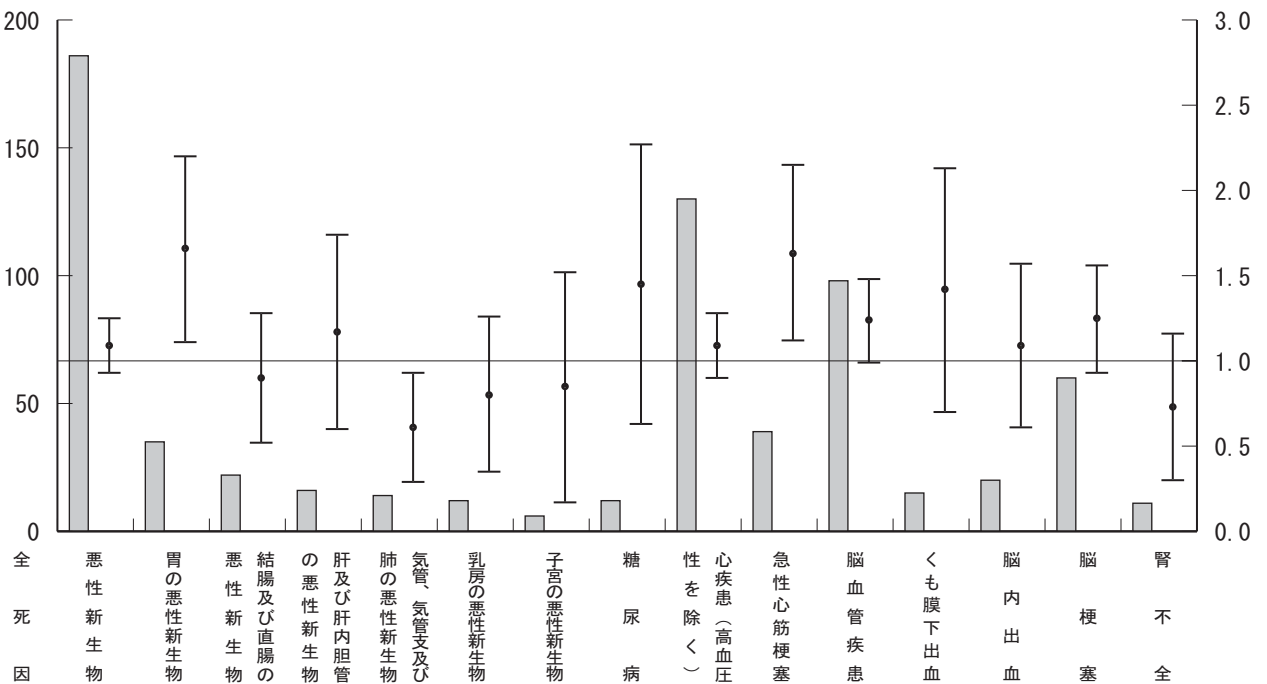
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、男性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

## 男性



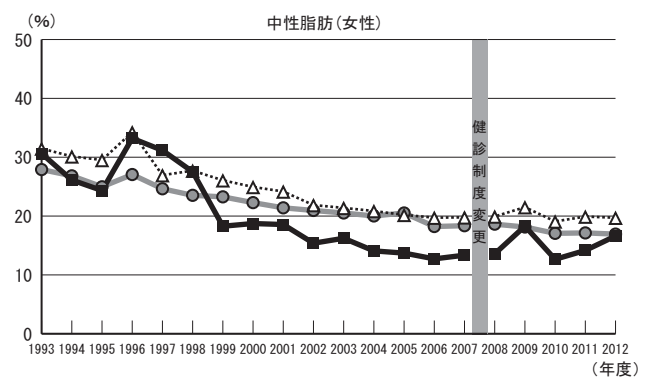
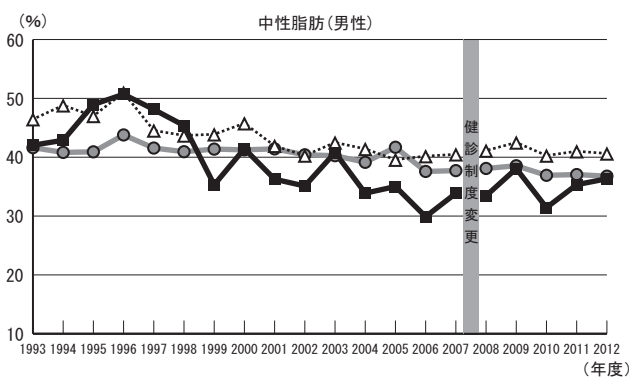
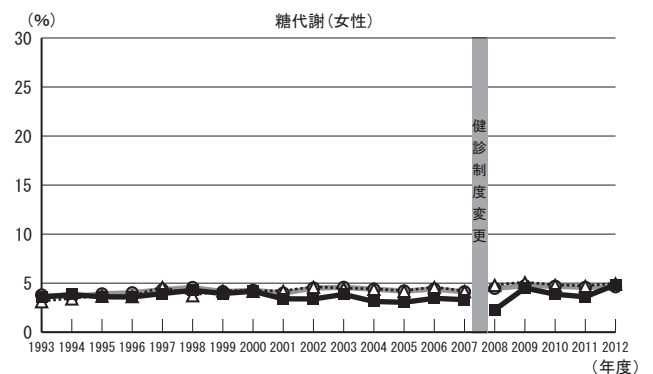
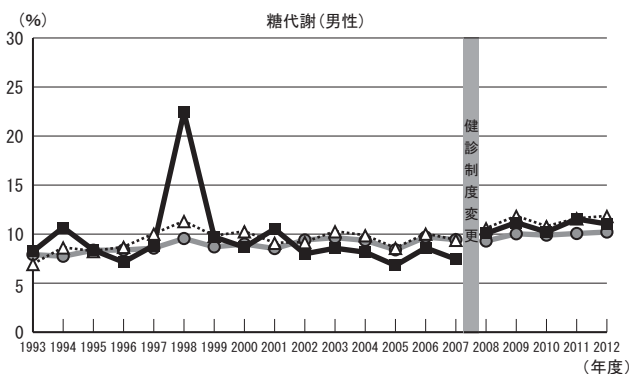
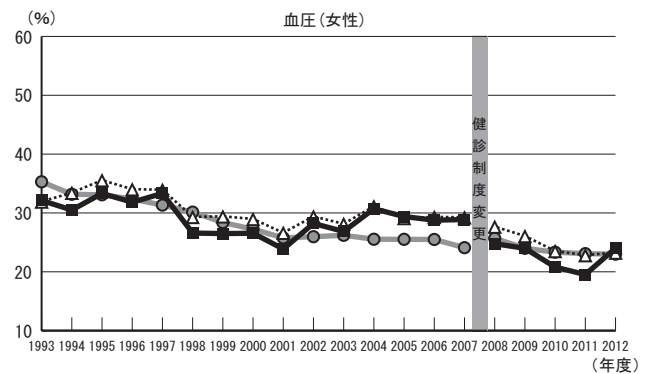
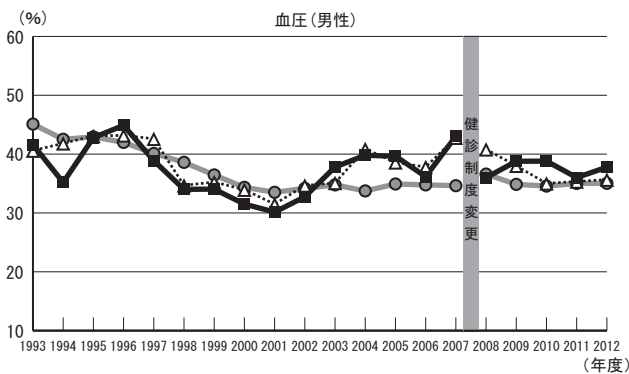
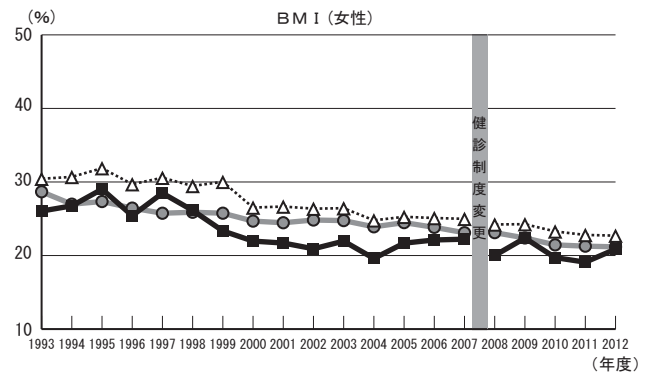
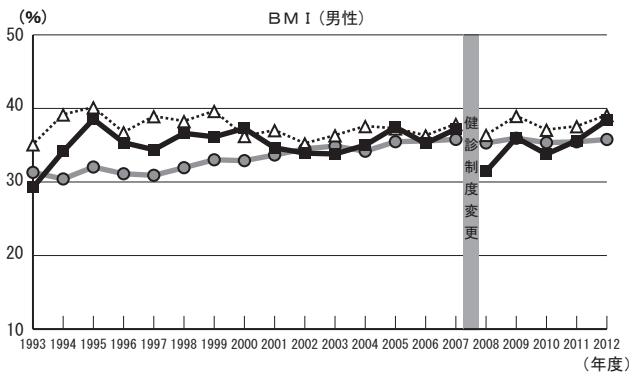
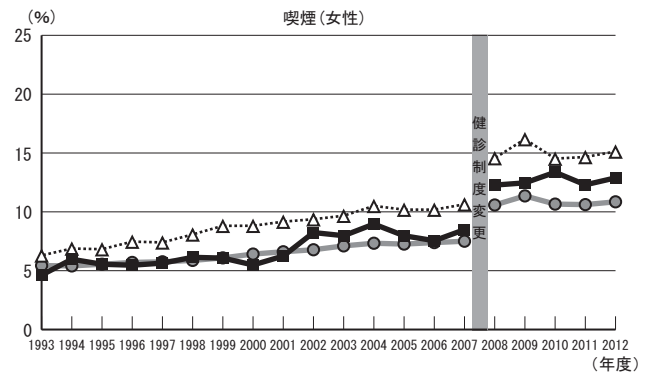
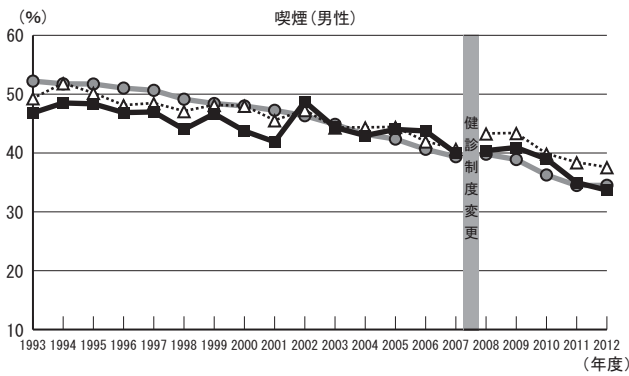
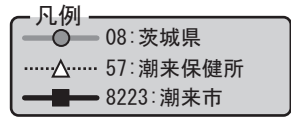
標準化死亡比	1.12	1.07	1.40	1.21	1.29	0.86	1.26	1.06	1.72	1.62	1.35	1.75	1.61	1.24
死亡数	858	280	58	36	36	53	12	113	51	119	9	41	67	16
期待死亡数	763.8	262.4	41.5	29.9	27.9	61.9	9.5	106.7	29.6	73.6	6.7	23.4	41.7	12.9
期待死亡数との差	94.2	17.6	16.5	6.1	8.1	-8.9	2.5	6.3	21.4	45.4	2.3	17.6	25.3	3.1
全国に比べて有意に高い	○		○						○	○		○	○	
全国に比べて有意に低い														

## 女性



標準化死亡比	1.08	1.09	1.66	0.90	1.17	0.61	0.80	0.85	1.45	1.09	1.63	1.24	1.42	1.09	1.25	0.73
死亡数	725	186	35	22	16	14	12	6	12	130	39	98	15	20	60	11
期待死亡数	671.3	170.5	21.1	24.4	13.7	23.0	14.9	7.1	8.3	119.5	23.9	79.1	10.6	18.3	48.1	15.1
期待死亡数との差	53.7	15.5	13.9	-2.4	2.3	-9.0	-2.9	-1.1	3.7	10.5	15.1	18.9	4.4	1.7	11.9	-4.1
全国に比べて有意に高い	○		○								○					
全国に比べて有意に低い						○										

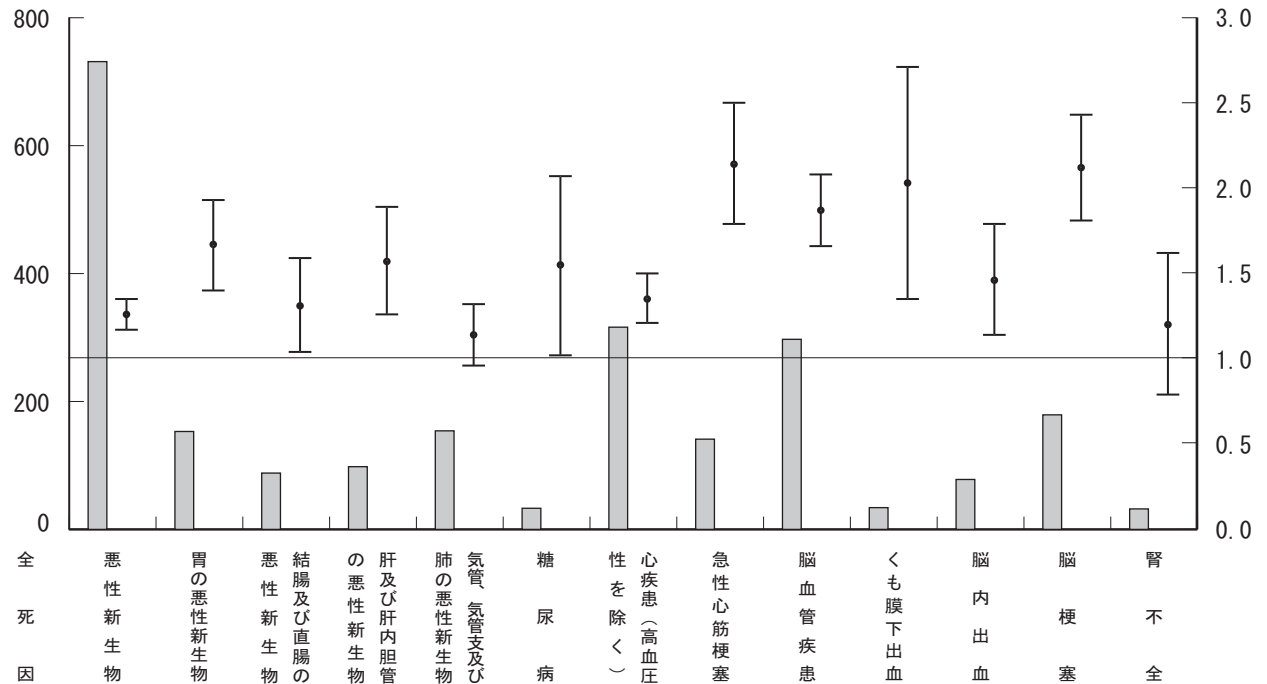
# 年齢調整有所見率の経年度変化(潮来市)



# 神栖市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

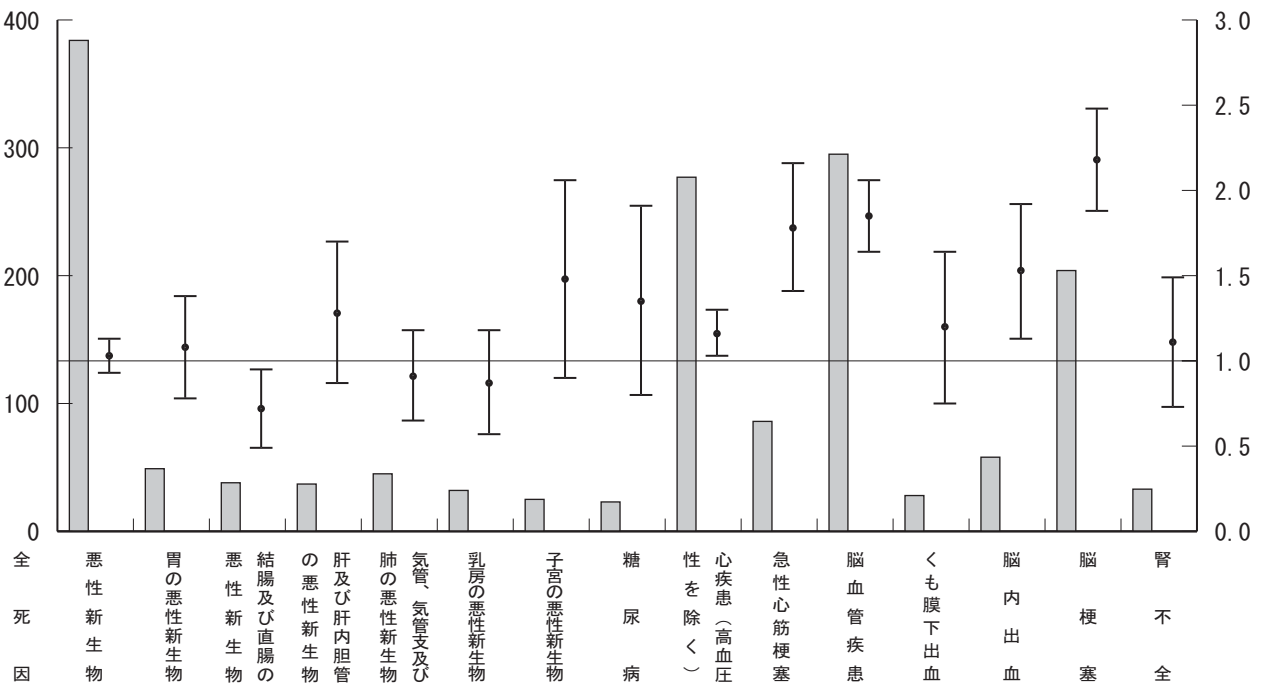
男女とも心疾患、急性心筋梗塞、脳血管疾患の死亡率が高く、男性では糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんと大腸がん、肝がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。

## 男性



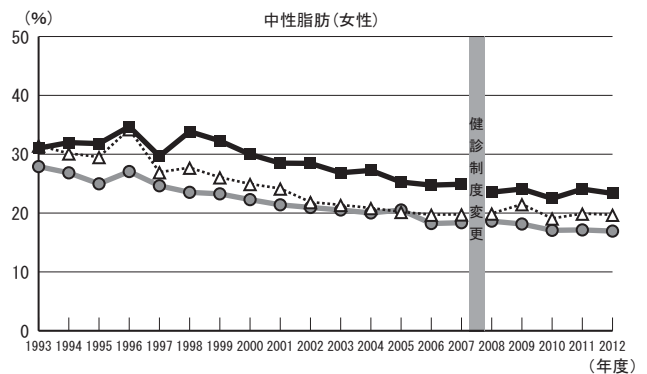
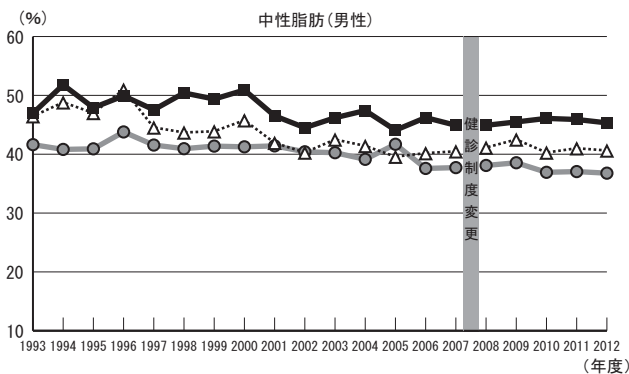
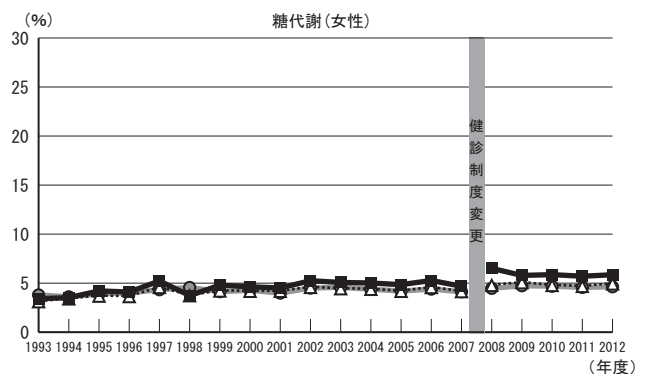
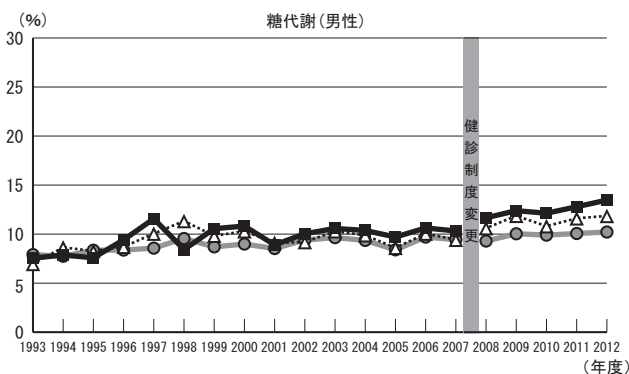
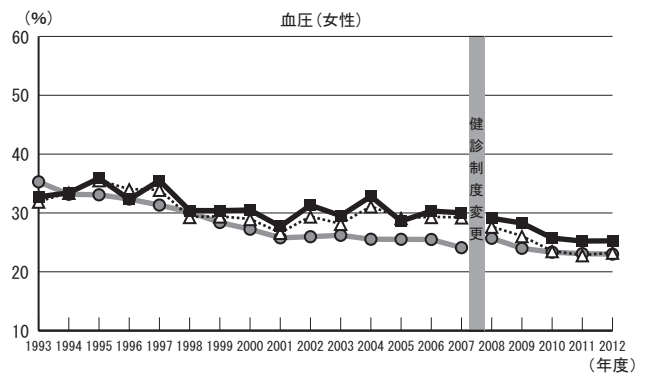
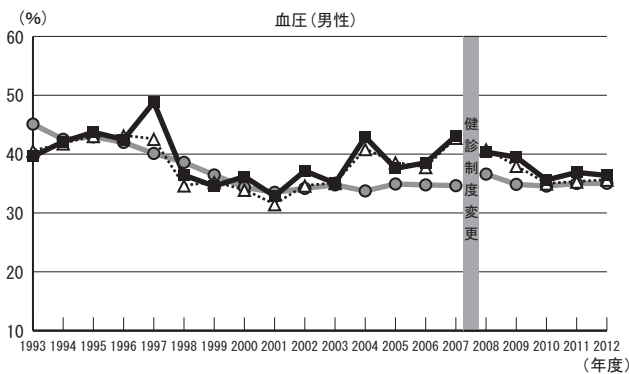
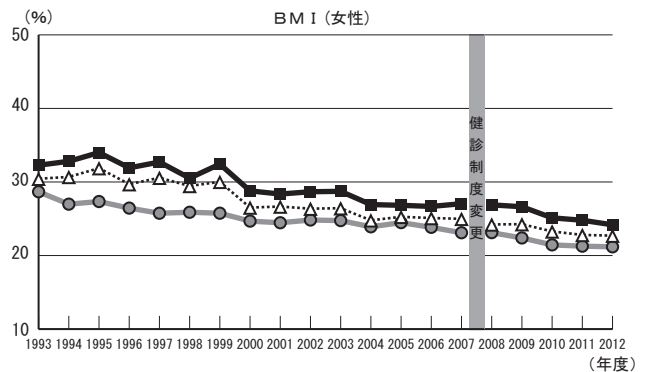
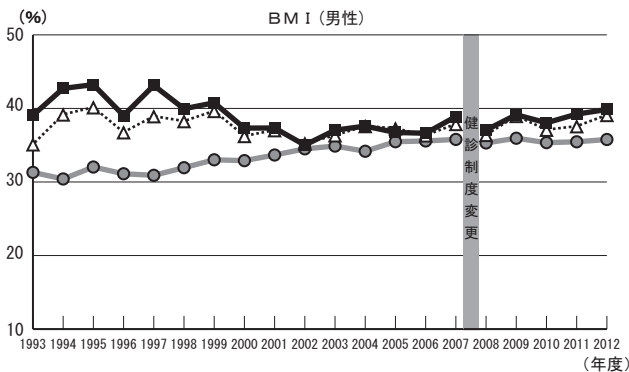
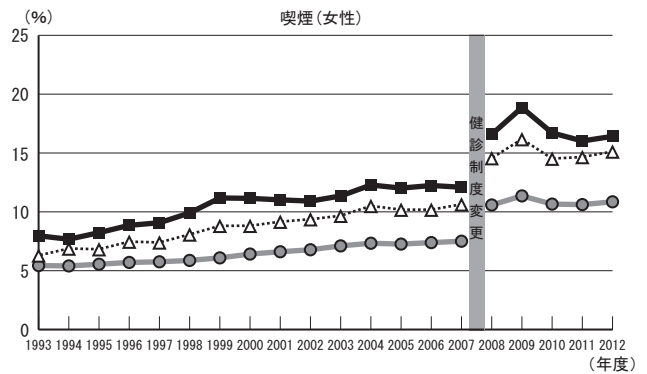
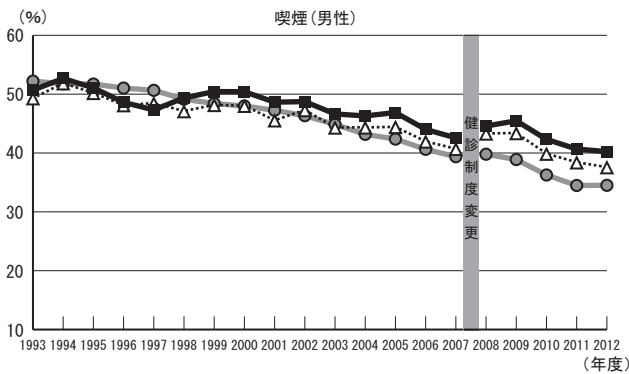
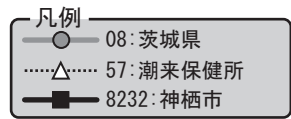
標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
1.28	2164	1689.3	474.7	○	
1.26	731	581.2	149.8	○	
1.67	153	91.7	61.3	○	
1.31	88	67.0	21.0	○	
1.57	98	62.3	35.7	○	
1.14	154	135.2	18.8		
1.55	33	21.3	11.7	○	
1.35	316	233.3	82.7	○	
2.14	141	65.8	75.2	○	
1.87	297	158.8	138.2	○	
2.03	34	16.8	17.2	○	
1.46	78	53.3	24.7	○	
2.12	179	84.6	94.4	○	
1.20	32	26.6	5.4		

## 女性



標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
1.16	1617	1390.1	226.9	○	
1.03	384	373.3	10.7		
1.08	49	45.5	3.5		
0.72	38	52.5	-14.5		○
1.28	37	28.8	8.2		
0.91	45	49.3	-4.3		
0.87	32	36.6	-4.6		
1.48	25	16.9	8.1		
1.35	23	17.0	6.0		
1.16	277	238.4	38.6	○	
1.78	86	48.2	37.8	○	
1.85	295	159.2	135.8	○	
1.20	28	23.4	4.6		
1.53	58	38.0	20.0	○	
2.18	204	93.5	110.5	○	
1.11	33	29.8	3.2		

# 年齢調整有所見率の経年度変化(神栖市)

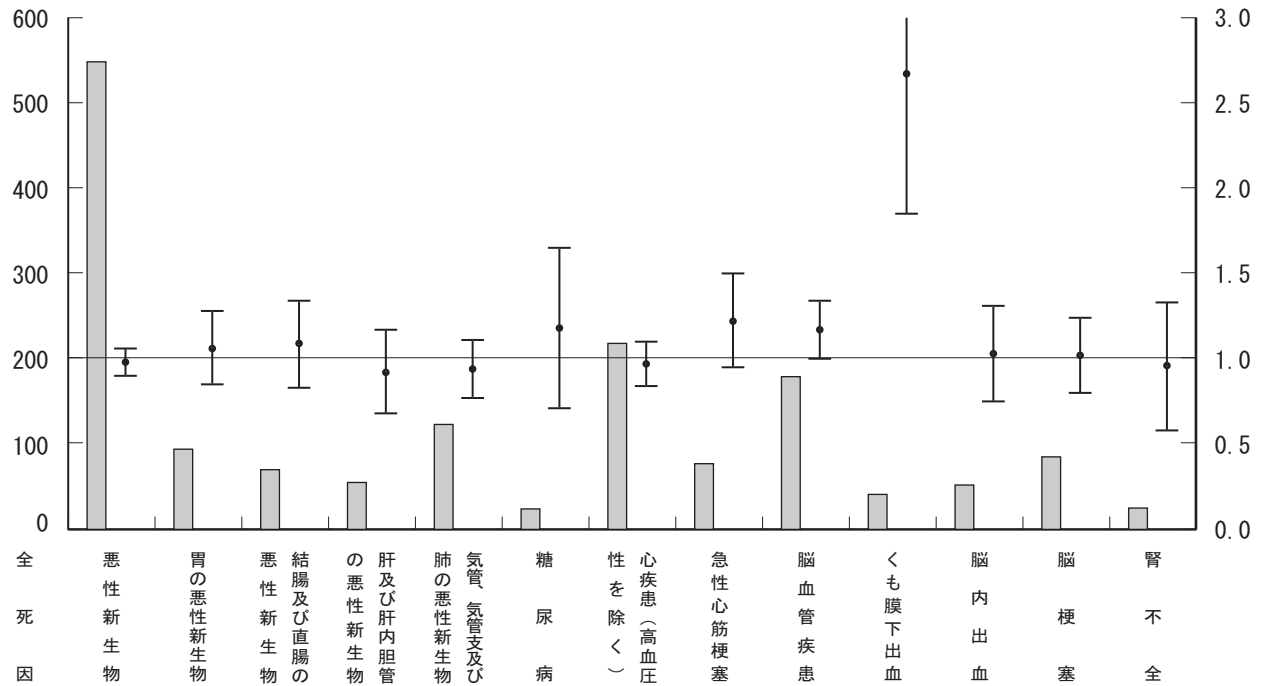




# 龍ヶ崎市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

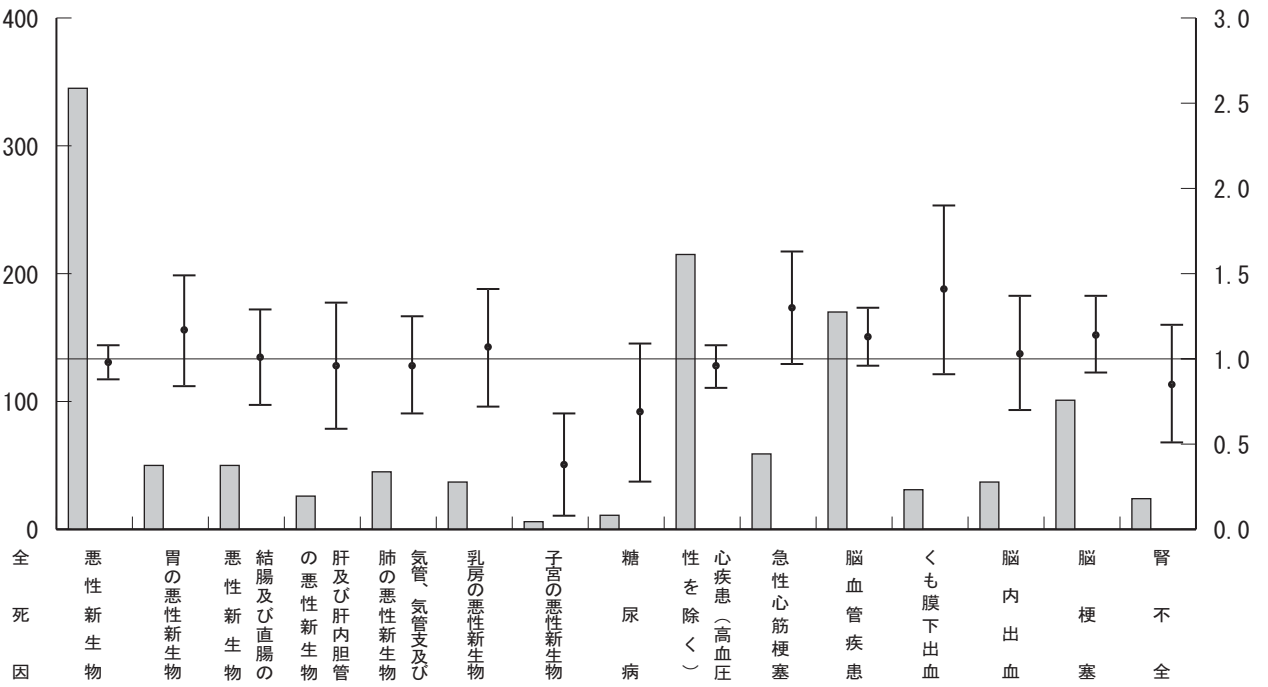
男性ではくも膜下出血の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



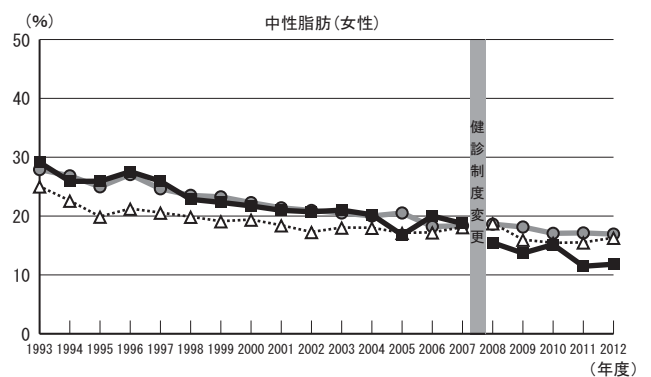
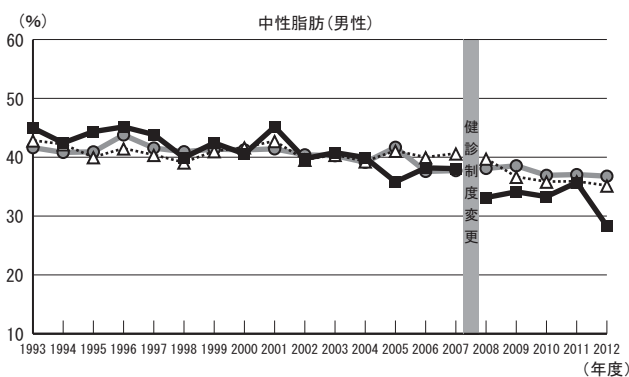
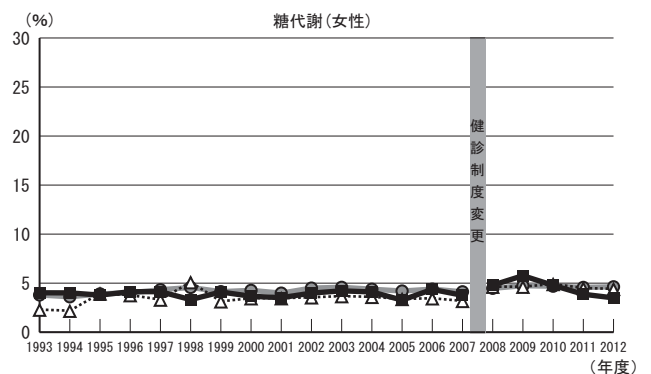
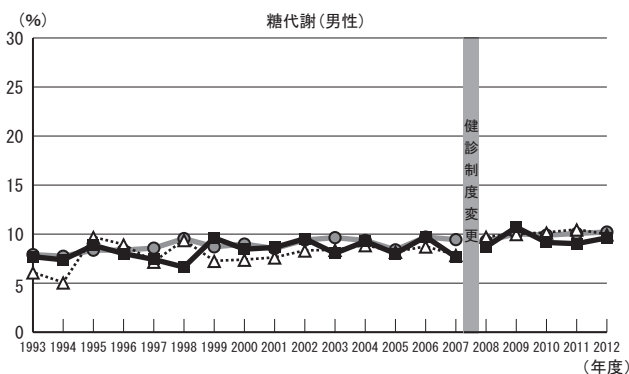
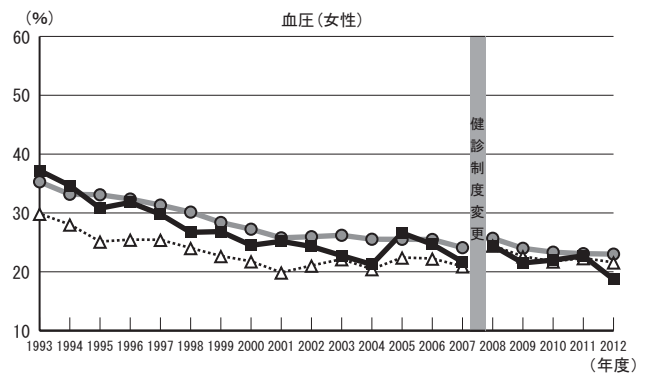
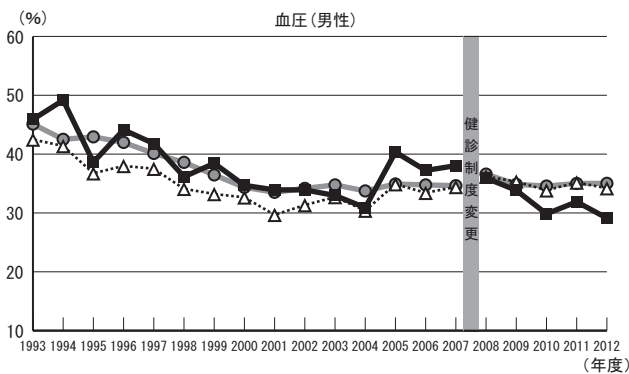
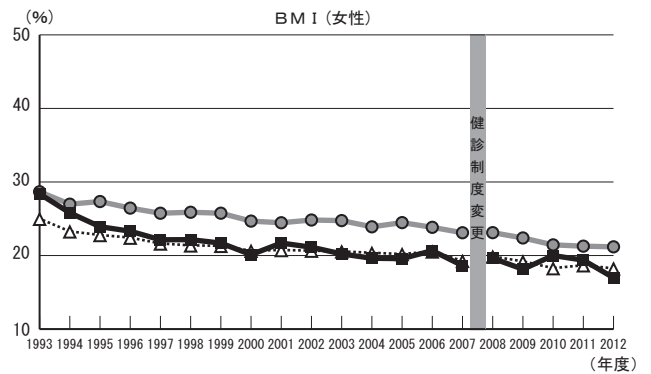
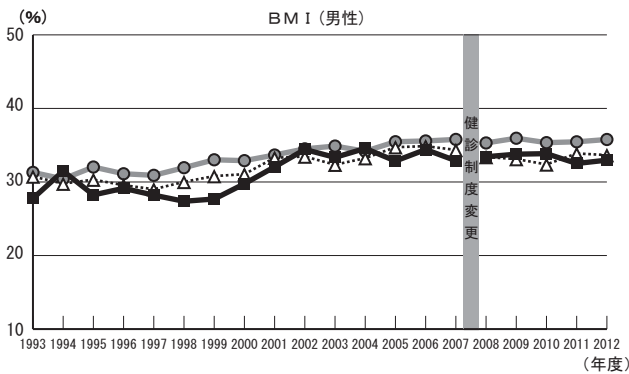
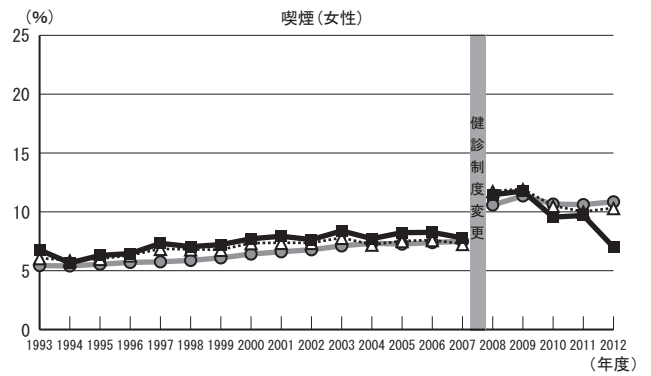
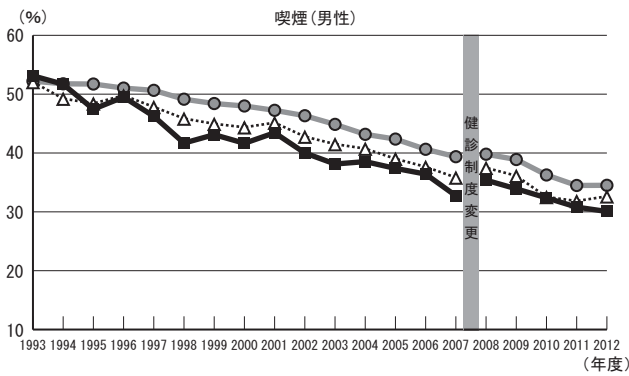
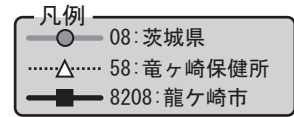
死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.01	1630	1618.5	11.5		
悪性新生物	0.98	548	559.2	-11.2		
胃の悪性新生物	1.06	94	88.4	5.6		
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.09	70	64.3	5.7		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.92	55	59.7	-4.7		
肺の悪性新生物	0.94	123	130.7	-7.7		
気管、気管支及び	1.18	24	20.4	3.6		
糖尿病	0.97	218	224.5	-6.5		
心疾患(高血圧性を除く)	1.22	77	63.0	14.0		
急性心筋梗塞	1.17	179	153.3	25.7		
脳血管疾患	2.67	41	15.4	25.6	○	
くも膜下出血	1.03	52	50.6	1.4		
脳内出血	1.02	85	83.3	1.7		
脳梗塞	0.96	25	26.1	-1.1		
腎不全						

## 女性



死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.03	1344	1308.4	35.6		
悪性新生物	0.98	345	352.5	-7.5		
胃の悪性新生物	1.17	50	42.9	7.1		
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.01	50	49.7	0.3		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.96	26	27.1	-1.1		
肺の悪性新生物	0.96	45	46.7	-1.7		
気管、気管支及び	1.07	37	34.7	2.3		
乳房の悪性新生物	0.38	6	15.9	-9.9		○
子宮の悪性新生物	0.69	11	16.0	-5.0		
糖尿病	0.96	215	224.7	-9.7		
心疾患(高血圧性を除く)	1.30	59	45.5	13.5		
急性心筋梗塞	1.13	170	150.2	19.8		
脳血管疾患	1.41	31	22.0	9.0		
くも膜下出血	1.03	37	35.8	1.2		
脳内出血	1.14	101	88.3	12.7		
脳梗塞	0.85	24	28.1	-4.1		
腎不全						

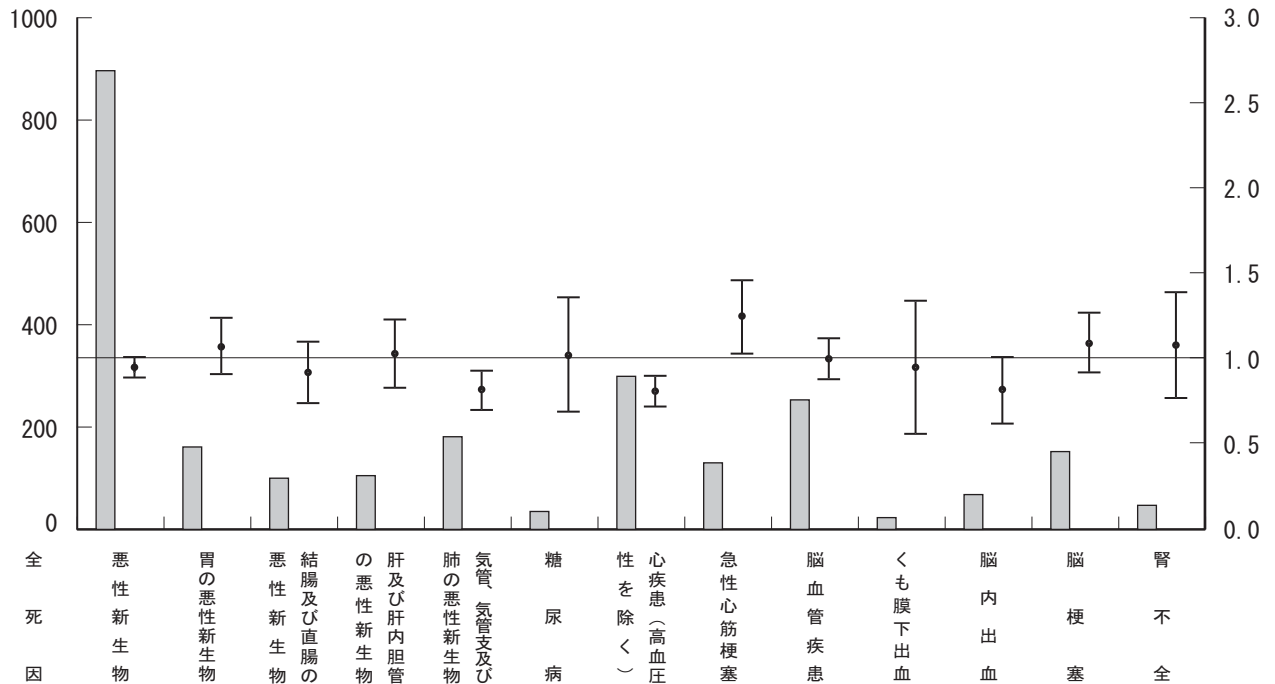
# 年齢調整有所見率の経年度変化(龍ヶ崎市)



# 取手市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

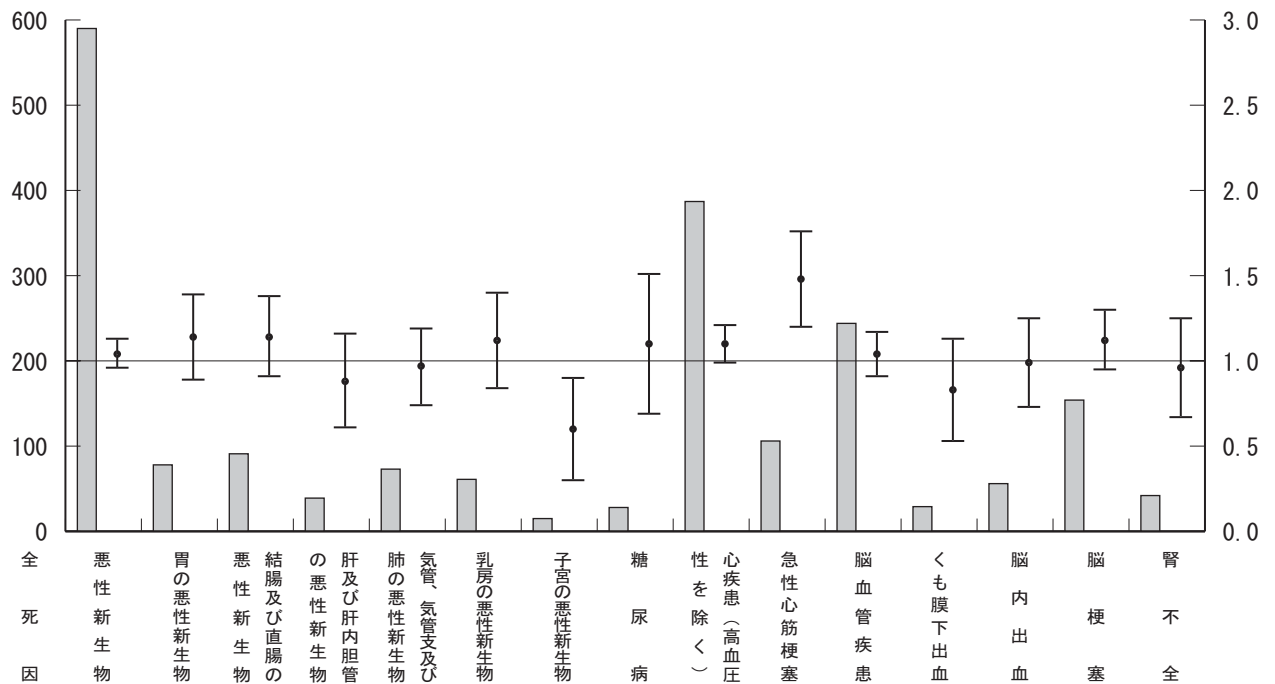
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



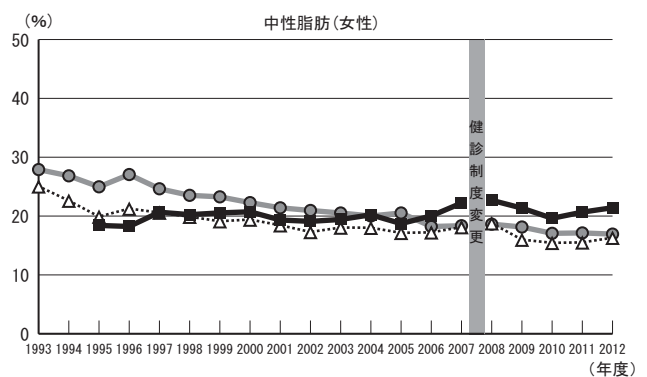
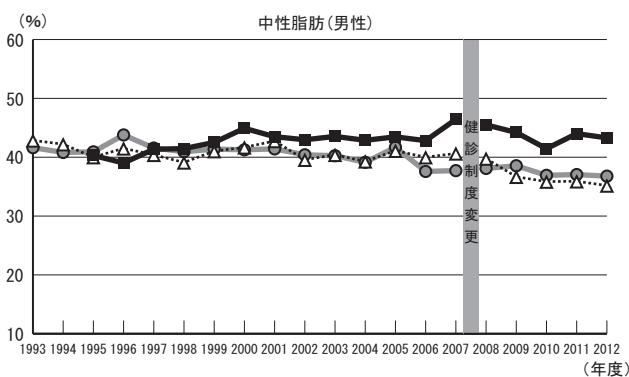
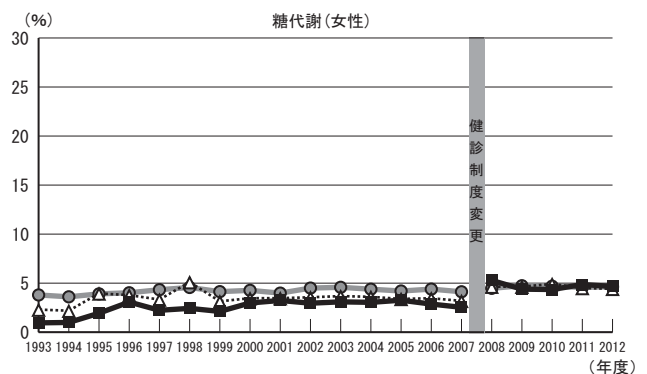
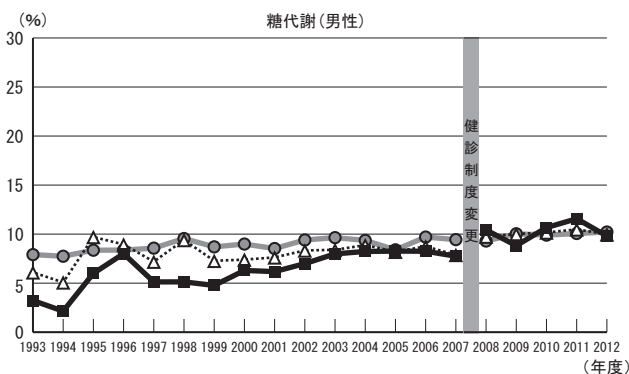
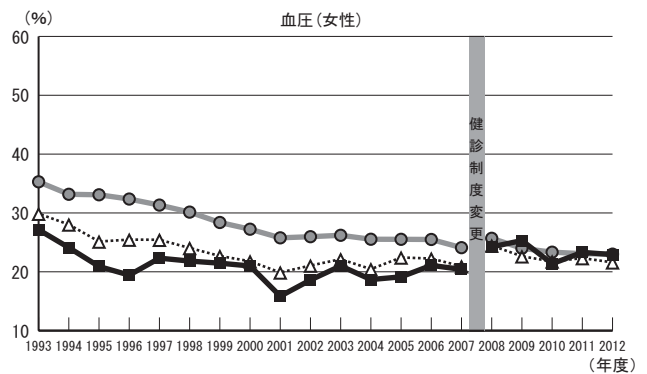
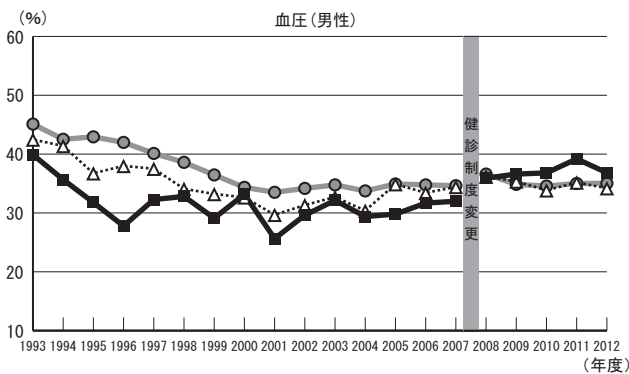
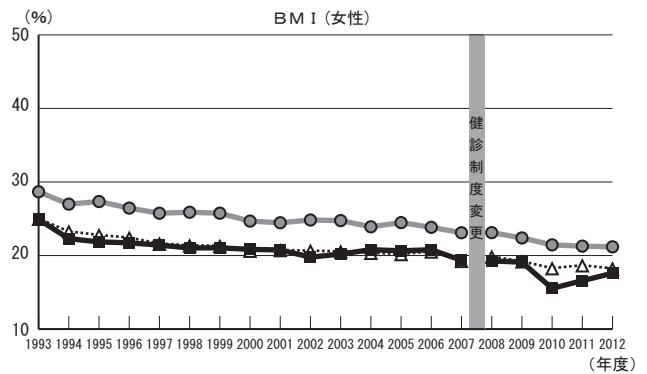
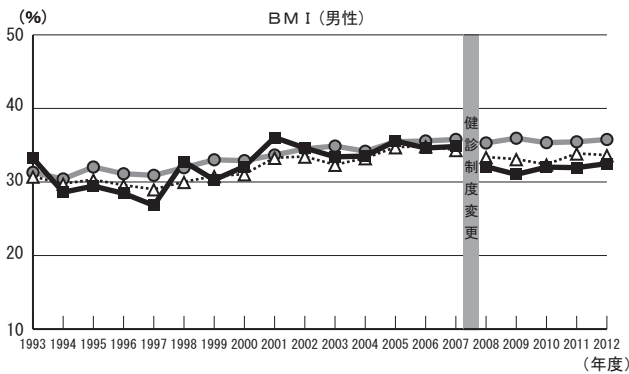
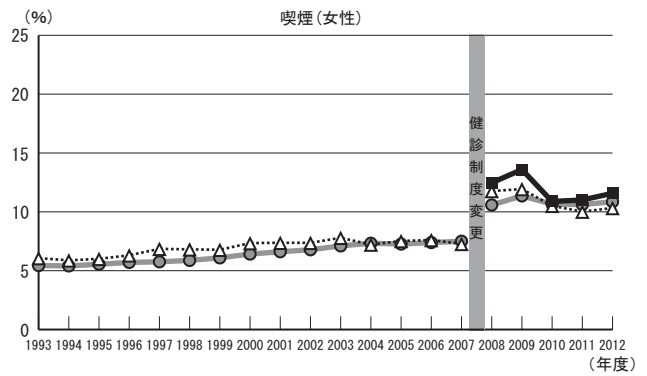
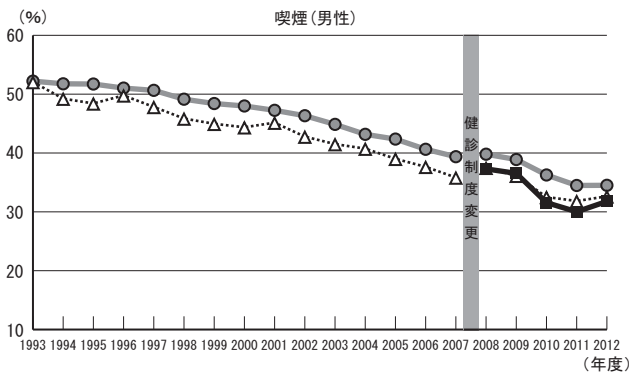
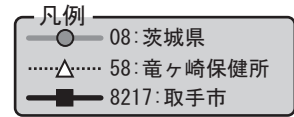
標準化死亡比	0.94	0.95	1.07	0.92	1.03	0.82	1.02	0.81	1.25	1.00	0.95	0.82	1.09	1.08
死亡数	2500	896	161	100	105	181	35	299	130	253	23	68	152	47
期待死亡数	2671.6	945.8	149.8	108.3	101.7	222.0	34.1	369.6	104.1	253.1	24.1	83.2	139.3	43.3
期待死亡数との差	-171.6	-49.8	11.2	-8.3	3.3	-41.0	0.9	-70.6	25.9	-0.1	-1.1	-15.2	12.7	3.7
全国に比べて有意に高い									○					
全国に比べて有意に低い	○					○		○						

## 女性



標準化死亡比	1.04	1.04	1.14	1.14	0.88	0.97	1.12	0.60	1.10	1.10	1.48	1.04	0.83	0.99	1.12	0.96
死亡数	2125	590	78	91	39	73	61	15	28	387	106	244	29	56	154	42
期待死亡数	2053.0	564.9	68.5	79.7	44.2	75.6	54.6	25.0	25.4	351.0	71.6	234.8	35.0	56.6	136.9	43.9
期待死亡数との差	72.0	25.1	9.5	11.3	-5.2	-2.6	6.4	-10.0	2.6	36.0	34.4	9.2	-6.0	-0.6	17.1	-1.9
全国に比べて有意に高い											○					
全国に比べて有意に低い								○								

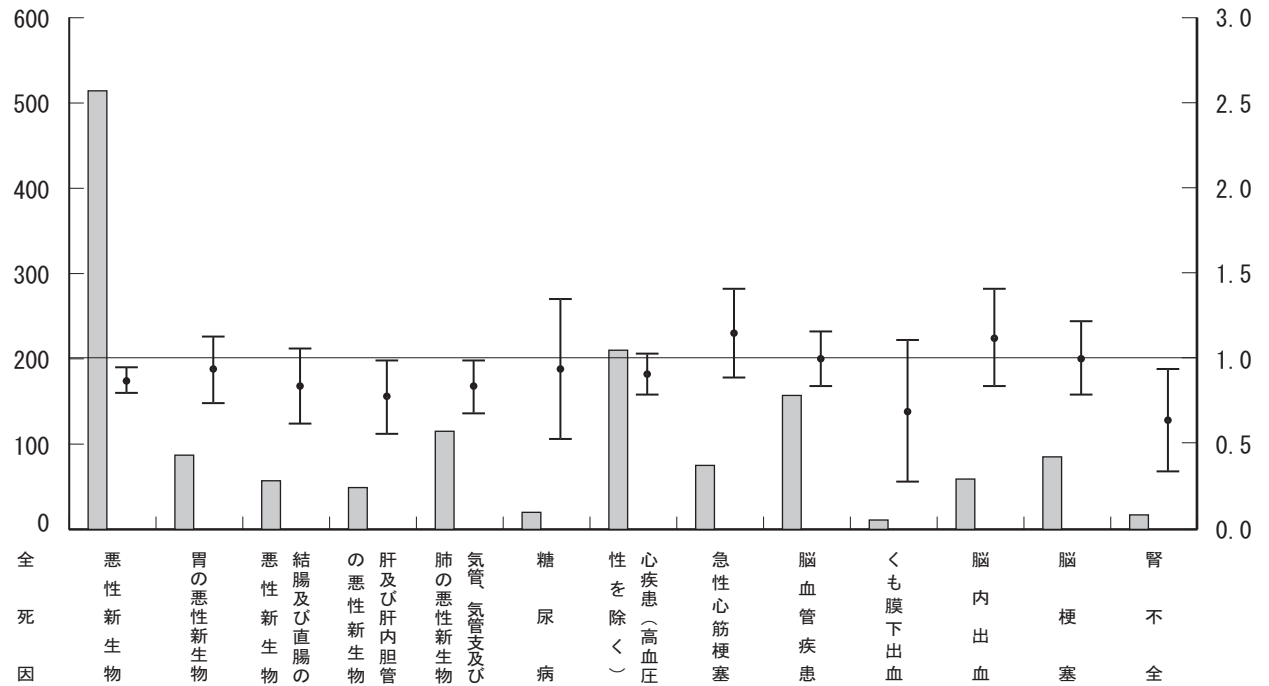
# 年齢調整有所見率の経年度変化(取手市)



# 牛久市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

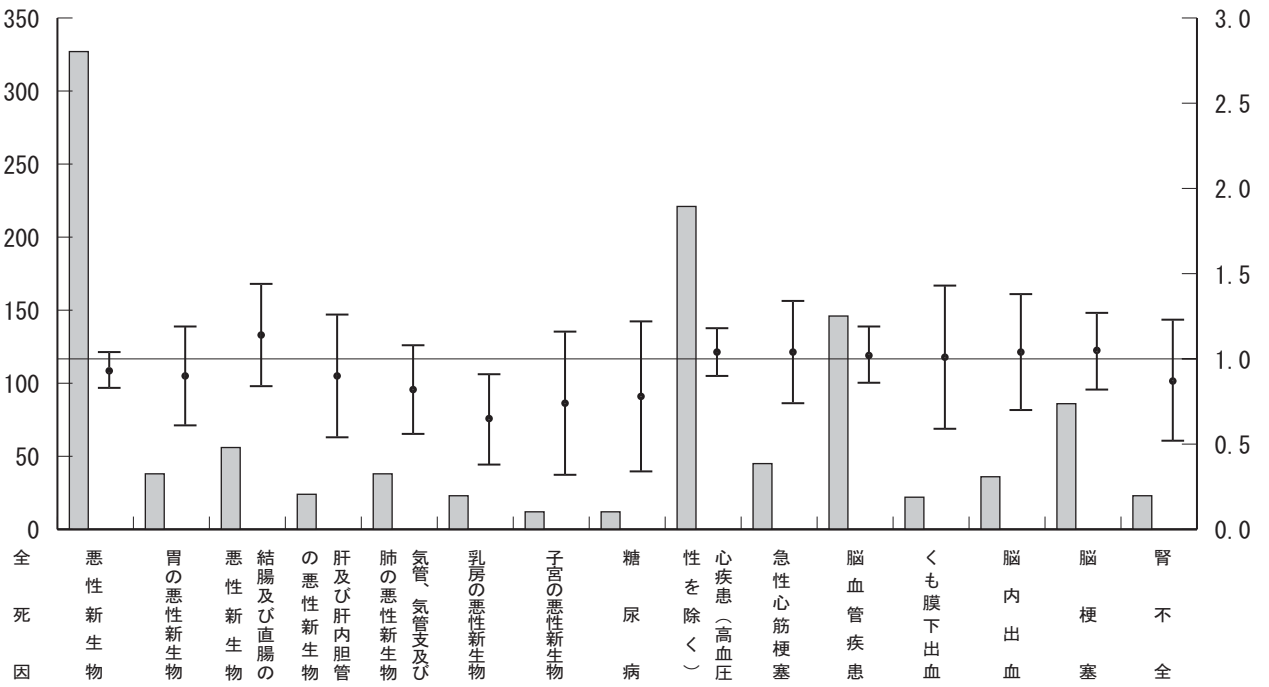
男性では総死亡率が低い。今後とも高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策、がん検診などを推進していくことが重要である。

## 男性



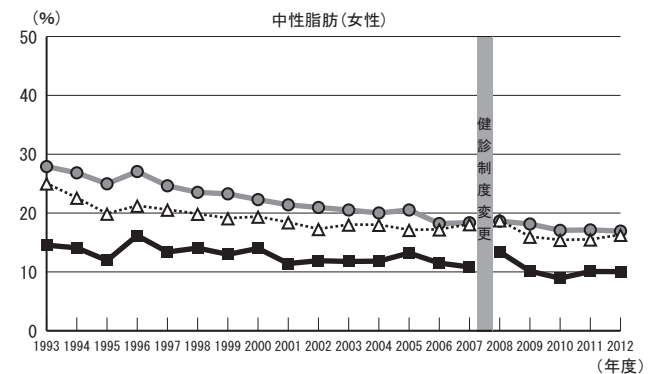
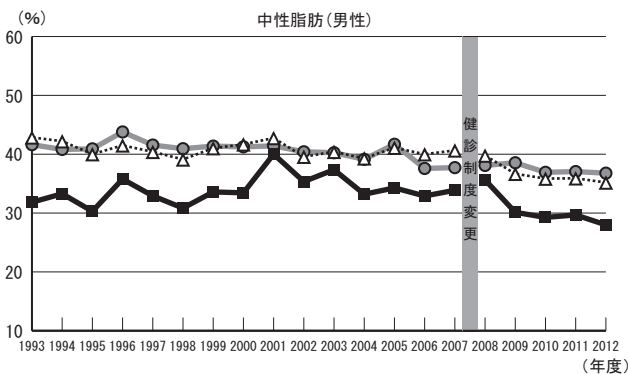
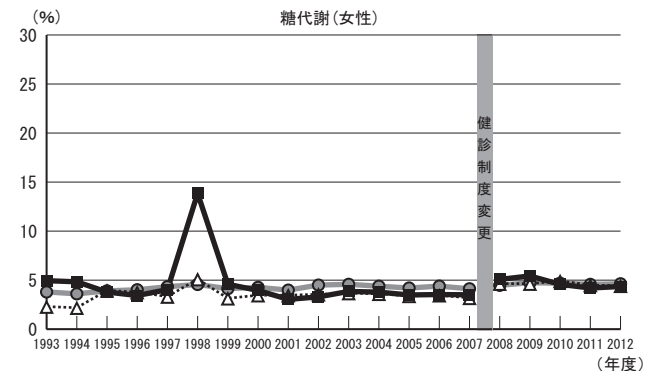
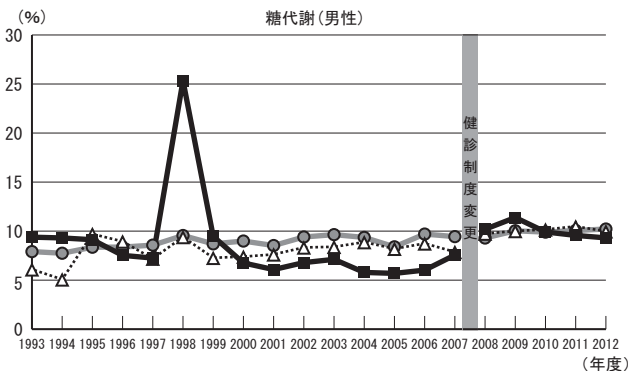
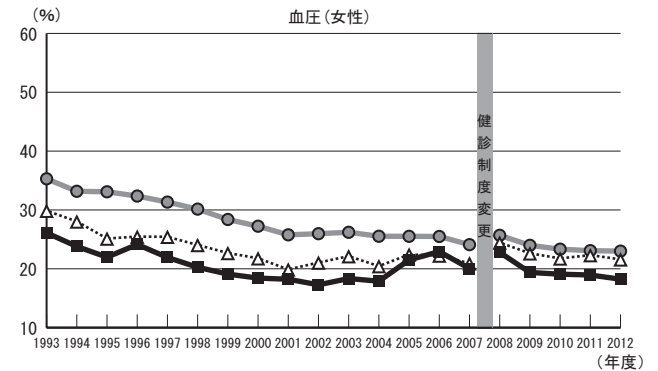
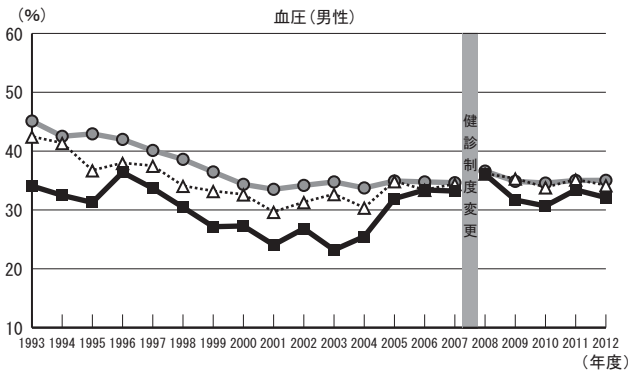
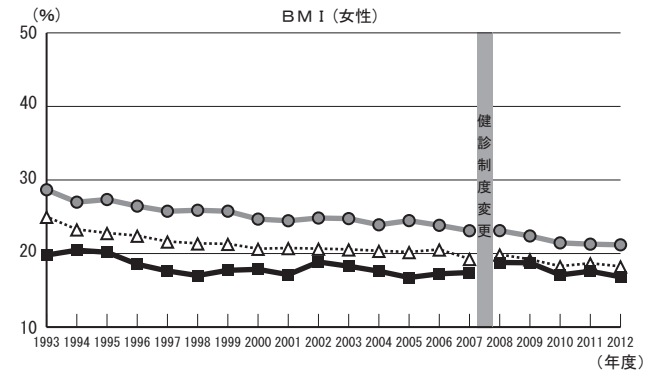
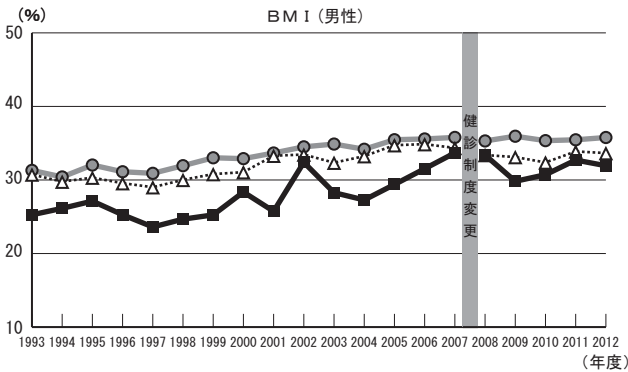
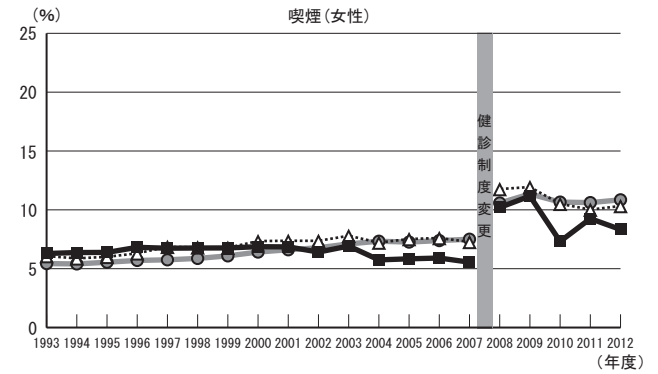
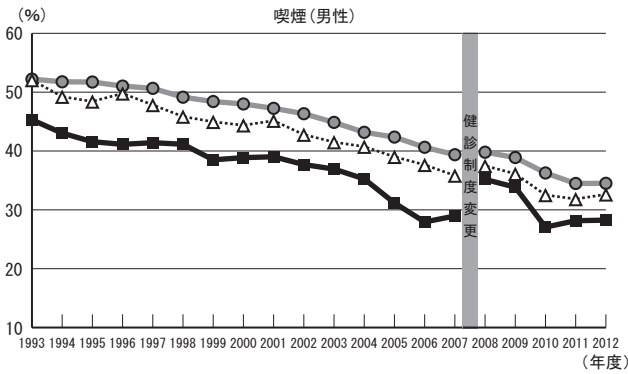
死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物	結腸及び直腸の悪性新生物	肝及び肝内胆管の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び肺の悪性新生物	糖尿病	性(を除く)心疾患(高血圧)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比	0.88	0.87	0.94	0.84	0.78	0.84	0.94	0.91	1.15	1.00	0.69	1.12	1.00	0.64		
死亡数	1467	514	87	57	49	115	20	210	75	157	11	59	85	17		
期待死亡数	1672.3	587.7	92.9	67.6	63.1	137.3	21.3	230.9	65.2	157.1	15.8	52.5	84.7	26.6		
期待死亡数との差	-205.3	-73.7	-5.9	-10.6	-14.1	-22.3	-1.3	-20.9	9.8	-0.1	-4.8	6.5	0.3	-9.6		
全国に比べて有意に高い																
全国に比べて有意に低い	○	○				○	○									○

## 女性



死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物	結腸及び直腸の悪性新生物	肝及び肝内胆管の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び肺の悪性新生物	乳房の悪性新生物	子宮の悪性新生物	糖尿病	性(を除く)心疾患(高血圧)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比	1.01	0.93	0.90	1.14	0.90	0.82	0.65	0.74	0.78	1.04	1.04	1.02	1.01	1.04	1.05	0.87		
死亡数	1271	327	38	56	24	38	23	12	12	221	45	146	22	36	86	23		
期待死亡数	1257.5	350.2	42.3	49.1	26.7	46.3	35.6	16.2	15.4	212.1	43.3	142.4	21.8	34.5	82.3	26.4		
期待死亡数との差	13.5	-23.2	-4.3	6.9	-2.7	-8.3	-12.6	-4.2	-3.4	8.9	1.7	3.6	0.2	1.5	3.7	-3.4		
全国に比べて有意に高い																		
全国に比べて有意に低い							○											

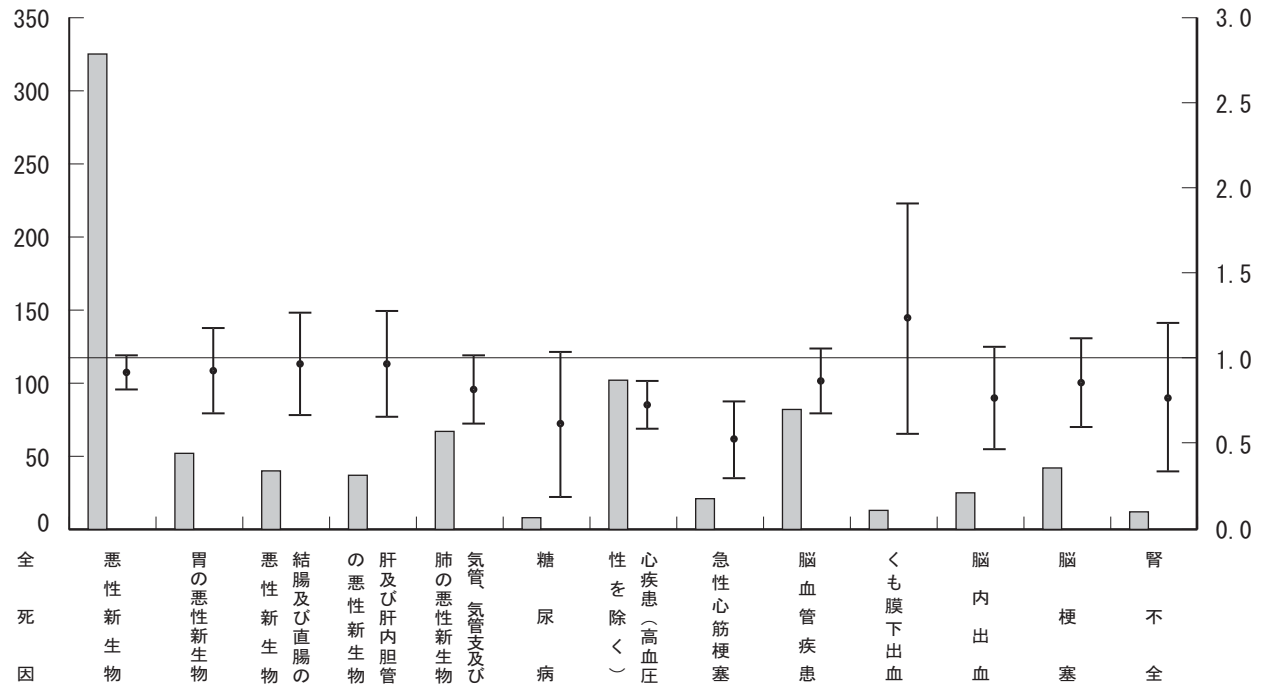
# 年齢調整有所見率の経年度変化(牛久市)



# 守谷市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

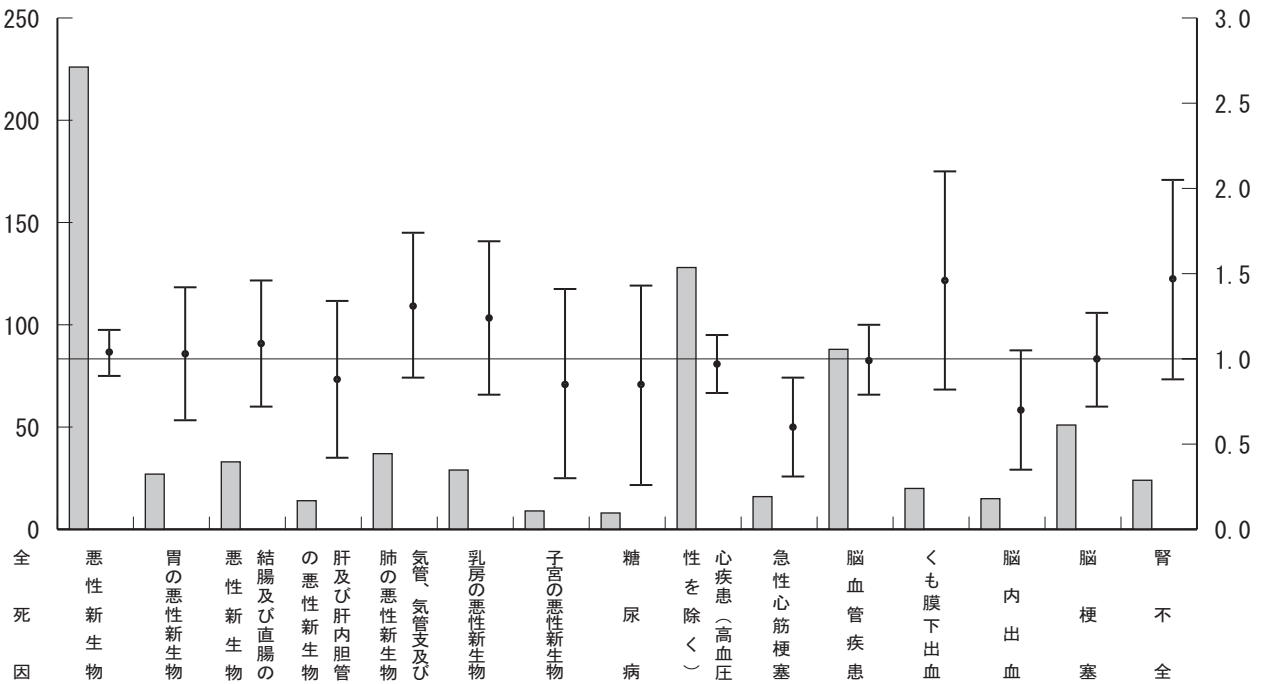
男女とも総死亡率が低い。今後とも高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策、がん検診などを推進していくことが重要である。

## 男性



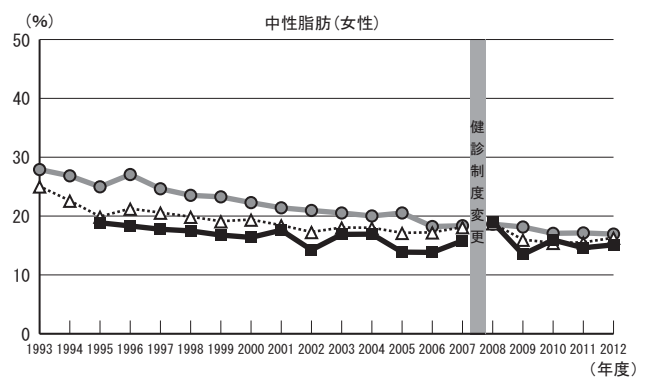
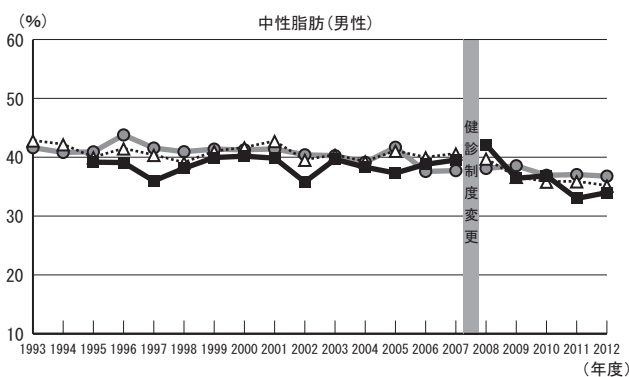
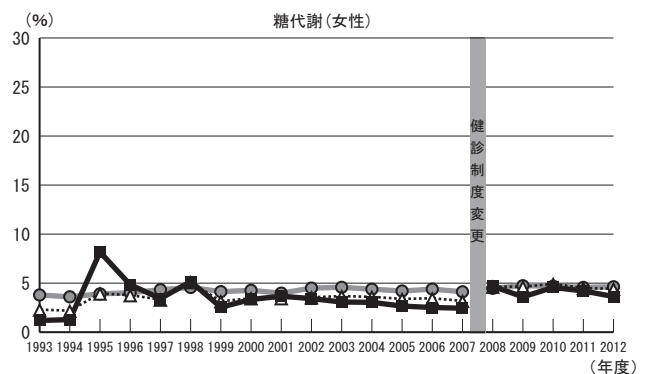
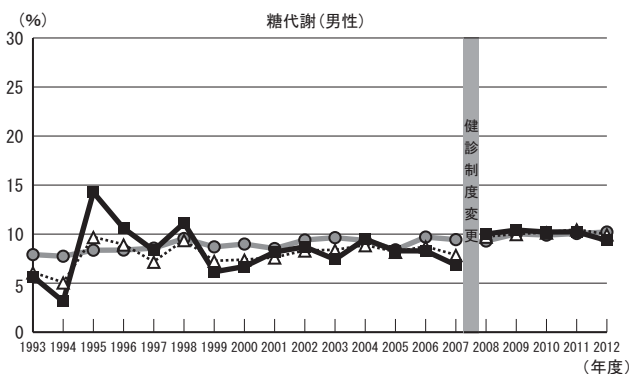
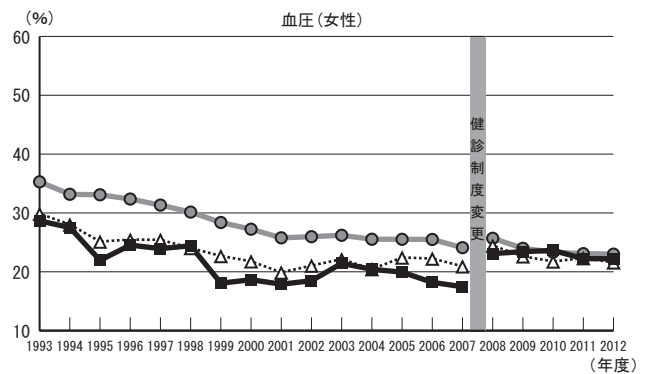
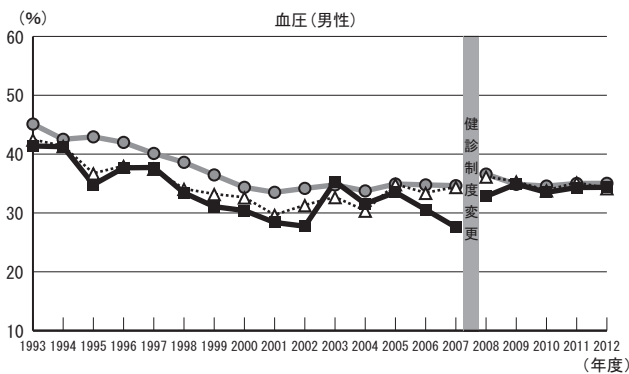
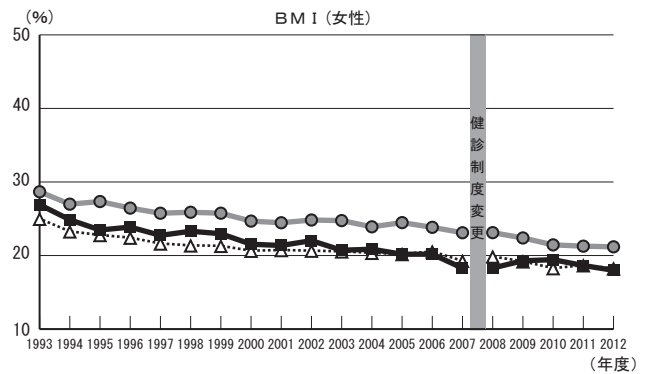
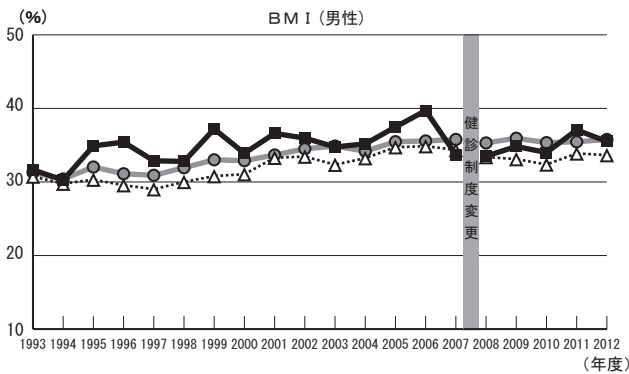
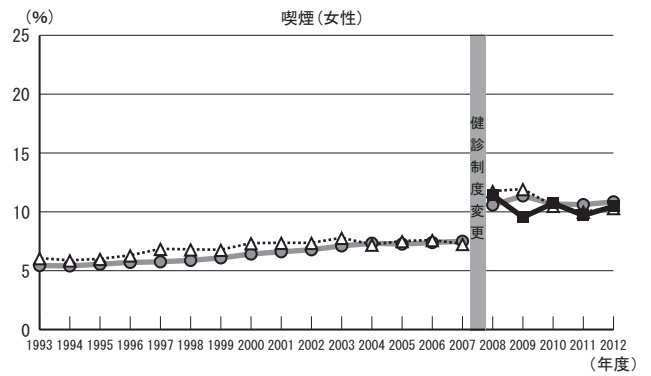
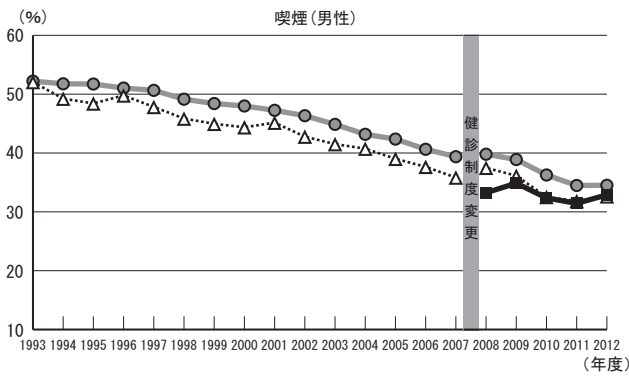
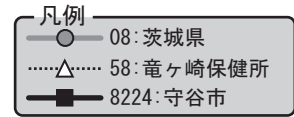
標準化死亡比	0.87	0.92	0.93	0.97	0.97	0.82	0.62	0.73	0.53	0.87	1.24	0.77	0.86	0.77
死亡数	883	325	52	40	37	67	8	102	21	82	13	25	42	12
期待死亡数	1017.9	354.1	55.8	41.1	38.1	81.8	13.0	139.9	39.7	94.2	10.5	32.5	48.7	15.5
期待死亡数との差	-134.9	-29.1	-3.8	-1.1	-1.1	-14.8	-5.0	-37.9	-18.7	-12.2	2.5	-7.5	-6.7	-3.5
全国に比べて有意に高い														
全国に比べて有意に低い	○							○	○					

## 女性



標準化死亡比	0.94	1.04	1.03	1.09	0.88	1.31	1.24	0.85	0.85	0.97	0.60	0.99	1.46	0.70	1.00	1.47
死亡数	740	226	27	33	14	37	29	9	8	128	16	88	20	15	51	24
期待死亡数	786.6	217.5	26.2	30.3	15.9	28.2	23.4	10.5	9.4	131.8	26.7	88.6	13.7	21.4	51.2	16.4
期待死亡数との差	-46.6	8.5	0.8	2.7	-1.9	8.8	5.6	-1.5	-1.4	-3.8	-10.7	-0.6	6.3	-6.4	-0.2	7.6
全国に比べて有意に高い																
全国に比べて有意に低い										○						

# 年齢調整有所見率の経年度変化(守谷市)

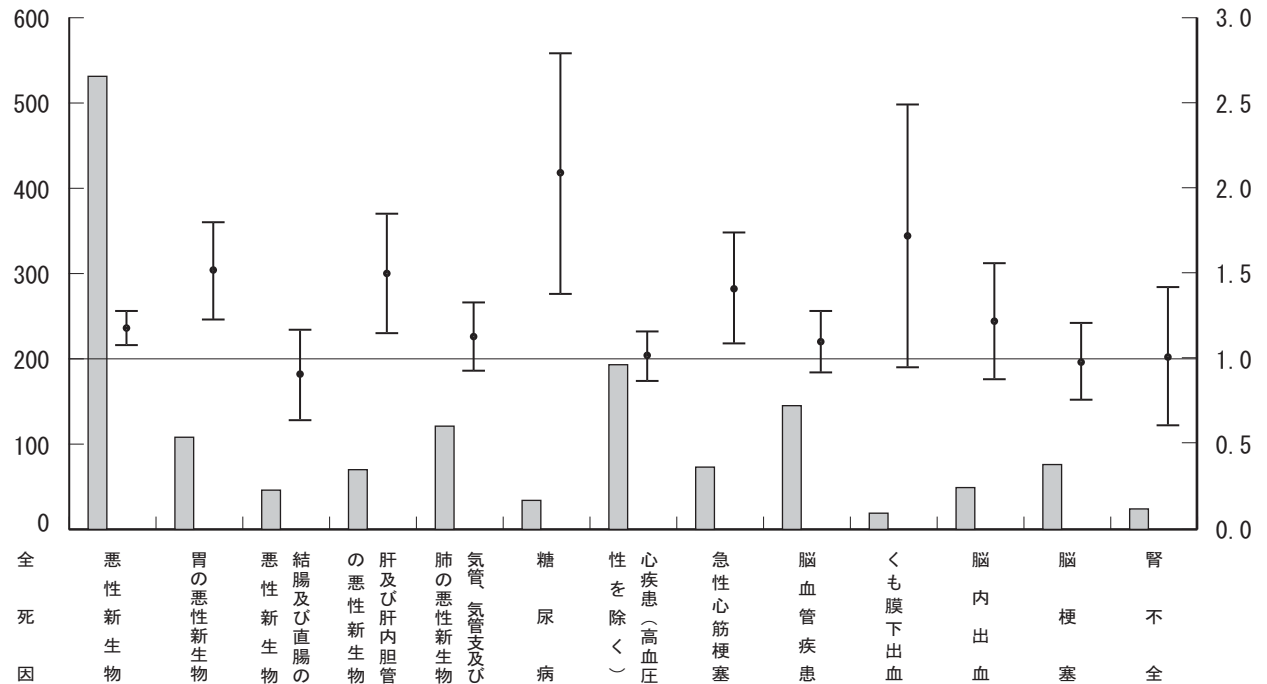




# 稲敷市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

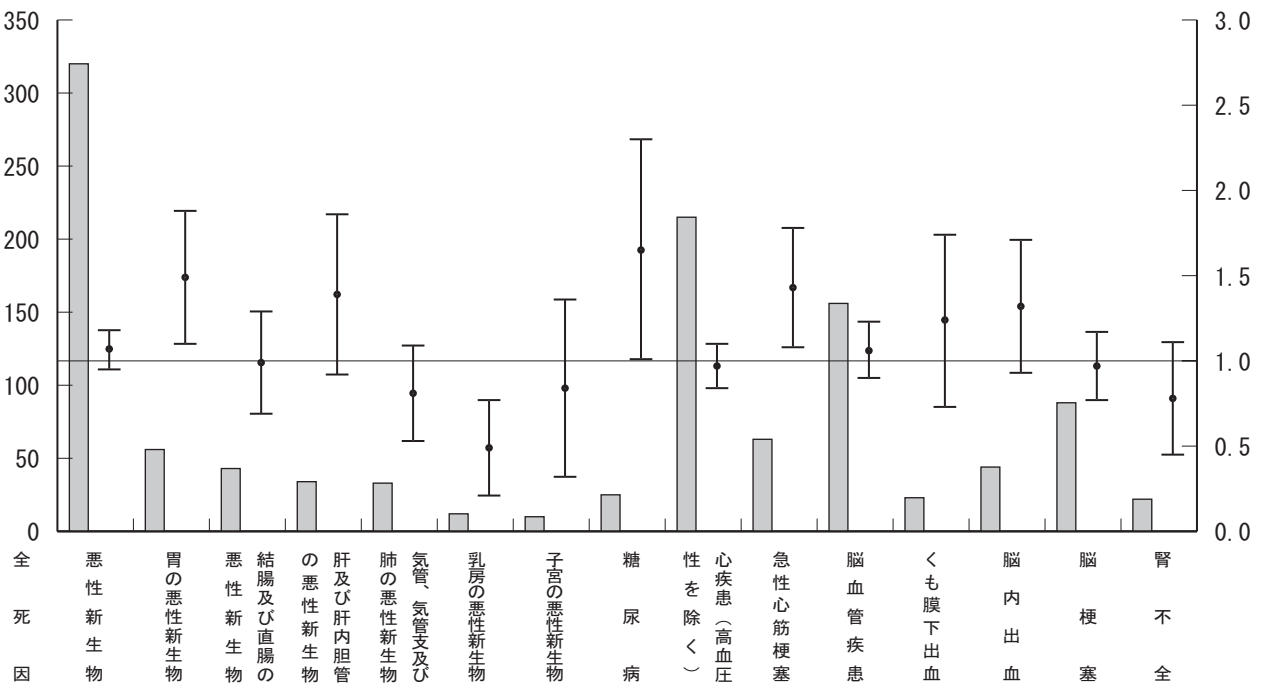
男女とも糖尿病と急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

## 男性



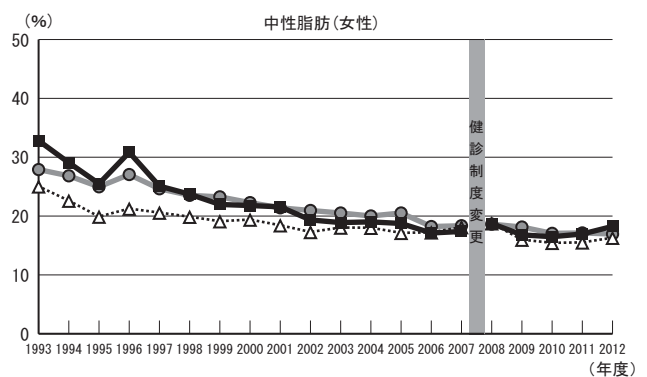
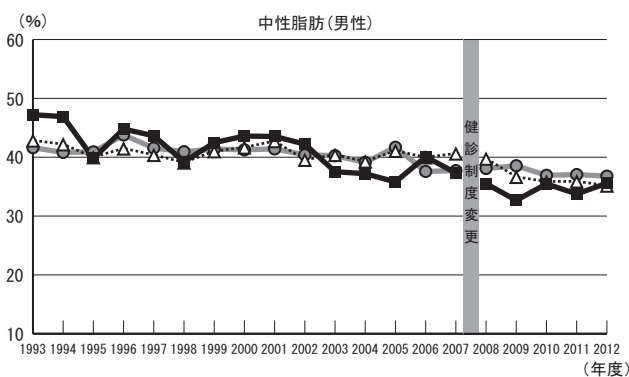
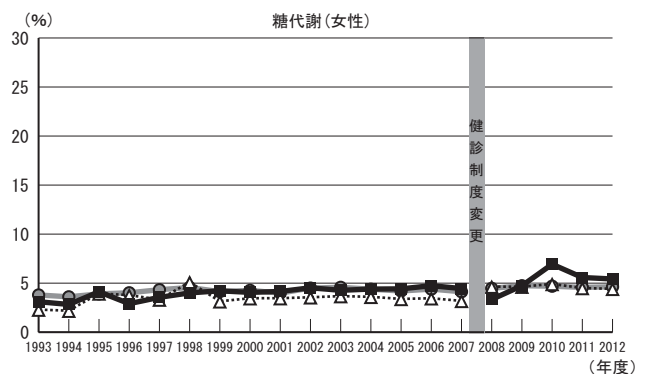
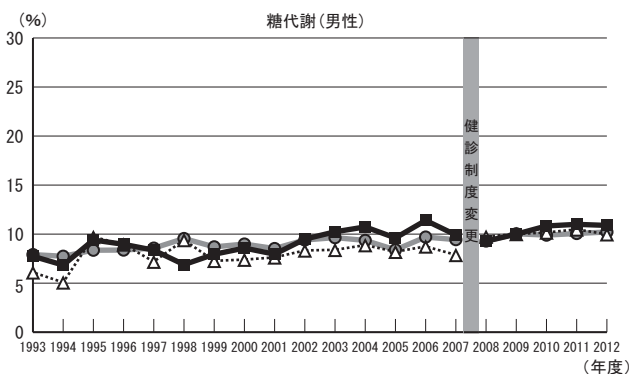
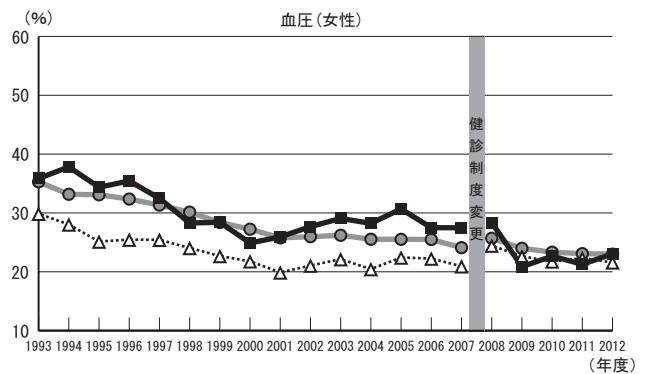
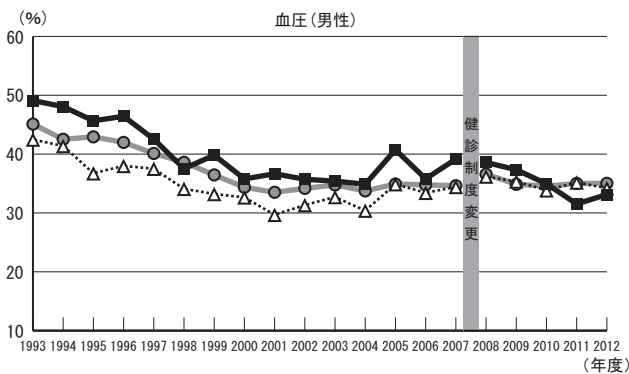
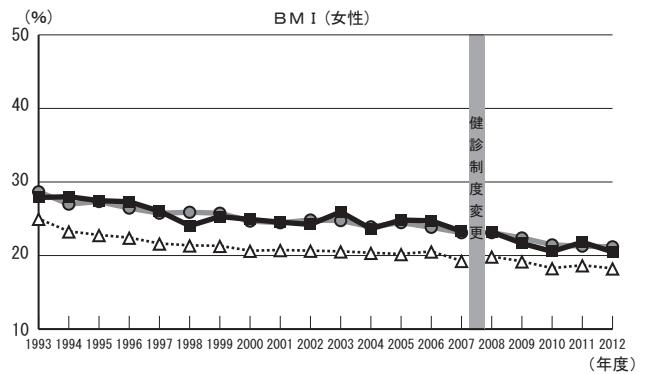
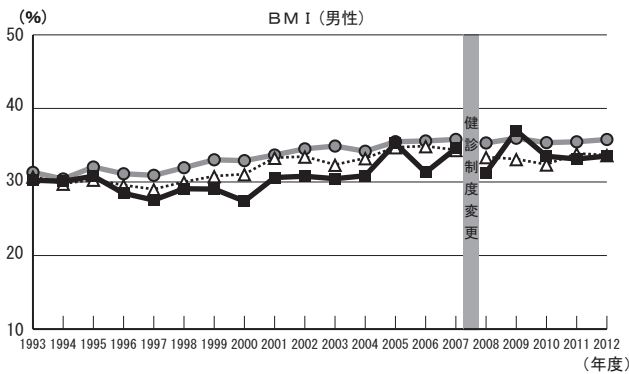
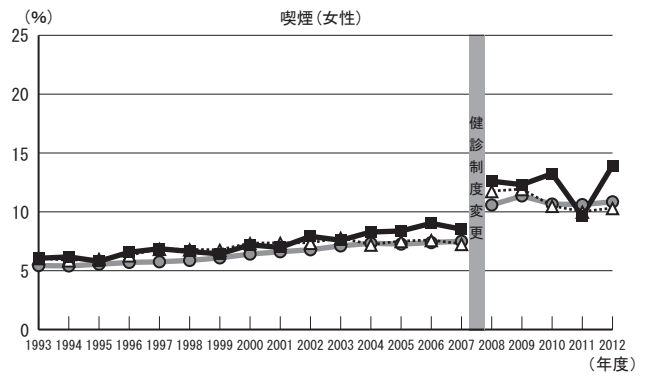
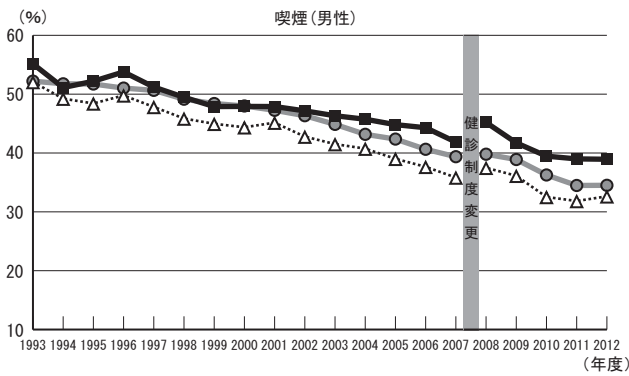
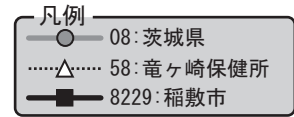
死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.17	1577	1342.5	234.5	○	
悪性新生物	1.18	531	449.4	81.6	○	
胃の悪性新生物	1.52	108	71.2	36.8	○	
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.91	46	50.8	-4.8		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	1.50	70	46.8	23.2	○	
肺の悪性新生物	1.13	121	106.8	14.2		
気管、気管支及び 乳房の悪性新生物	2.09	34	16.3	17.7	○	
糖尿病	1.02	193	189.5	3.5		
心疾患（高血圧 性を除く）	1.41	73	51.7	21.3	○	
急性心筋梗塞	1.10	145	131.7	13.3		
脳血管疾患	1.72	19	11.0	8.0		
くも膜下出血	1.22	49	40.2	8.8		
脳内出血	0.98	76	77.2	-1.2		
脳梗塞	1.01	24	23.7	0.3		
腎不全						

## 女性



死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.12	1370	1225.4	144.6	○	
悪性新生物	1.07	320	299.9	20.1		
胃の悪性新生物	1.49	56	37.6	18.4	○	
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.99	43	43.4	-0.4		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	1.39	34	24.5	9.5		
肺の悪性新生物	0.81	33	40.8	-7.8		
気管、気管支及び 乳房の悪性新生物	0.49	12	24.5	-12.5		○
子宮の悪性新生物	0.84	10	11.9	-1.9		
糖尿病	1.65	25	15.1	9.9	○	
心疾患（高血圧 性を除く）	0.97	215	222.4	-7.4		
急性心筋梗塞	1.43	63	44.1	18.9	○	
脳血管疾患	1.06	156	146.5	9.5		
くも膜下出血	1.24	23	18.6	4.4		
脳内出血	1.32	44	33.3	10.7		
脳梗塞	0.97	88	90.7	-2.7		
腎不全	0.78	22	28.2	-6.2		

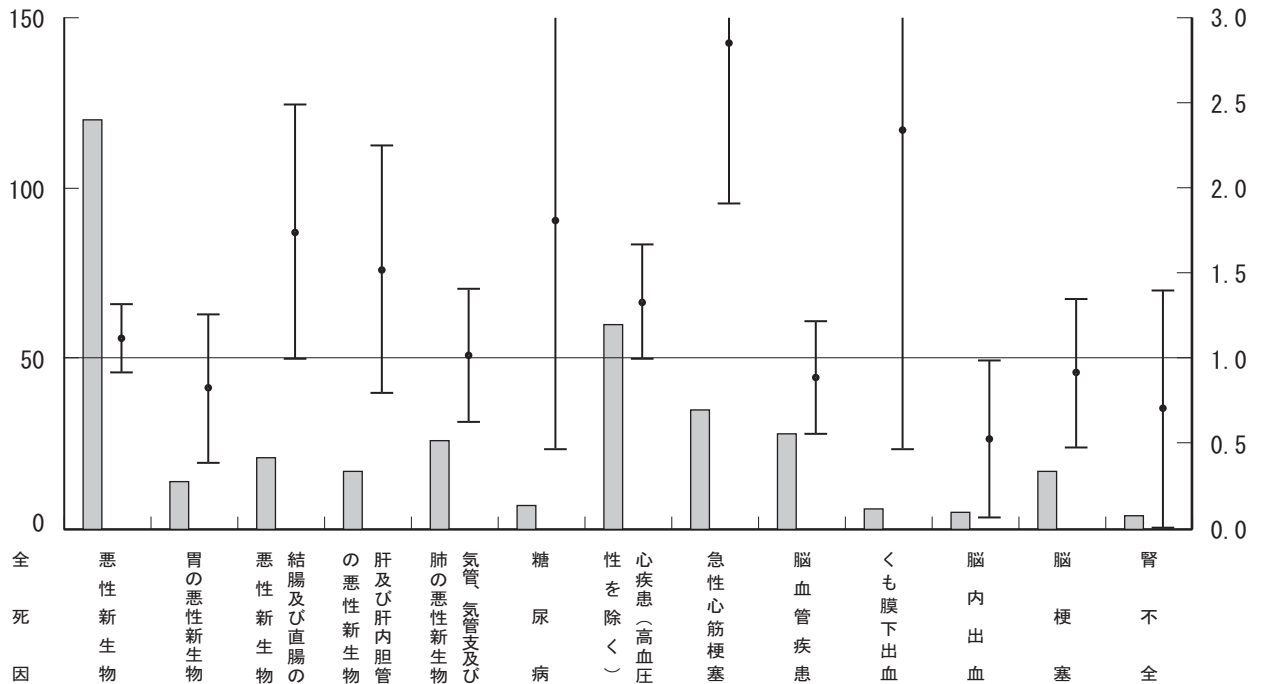
# 年齢調整有所見率の経年度変化(稲敷市)



# 河内町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

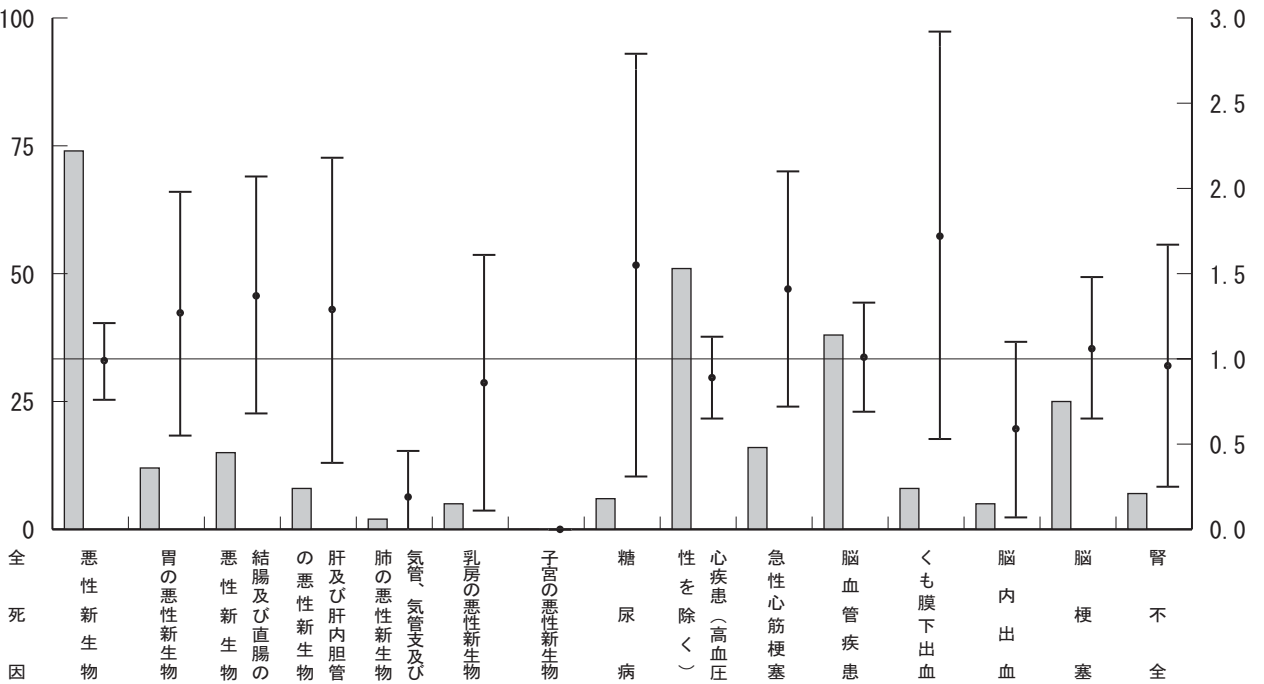
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



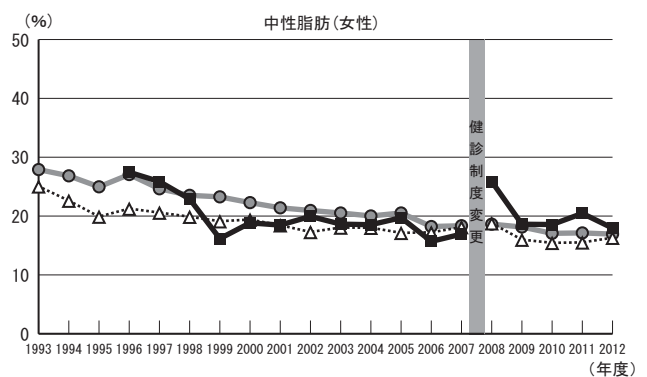
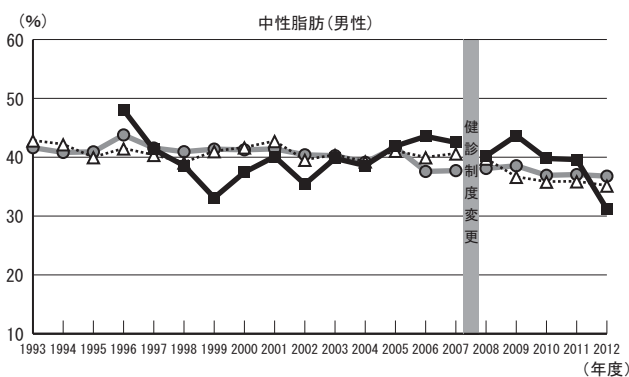
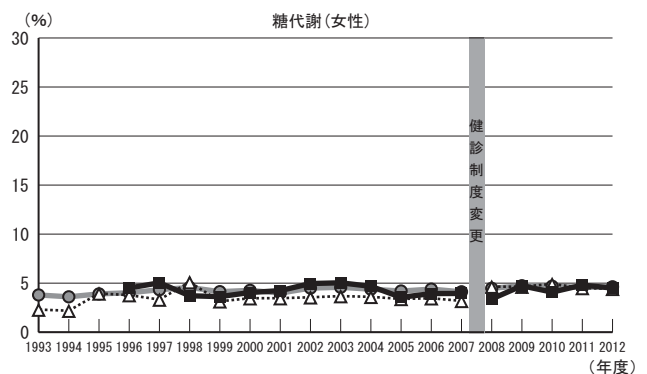
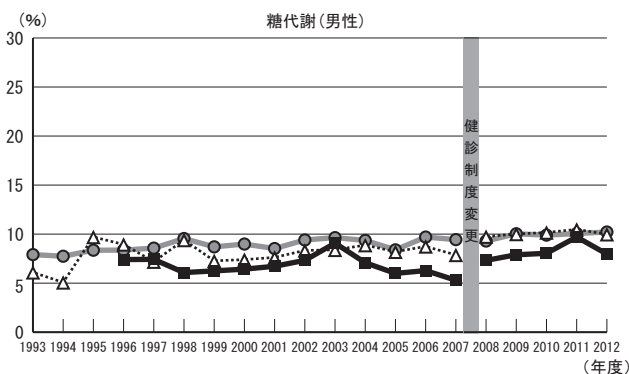
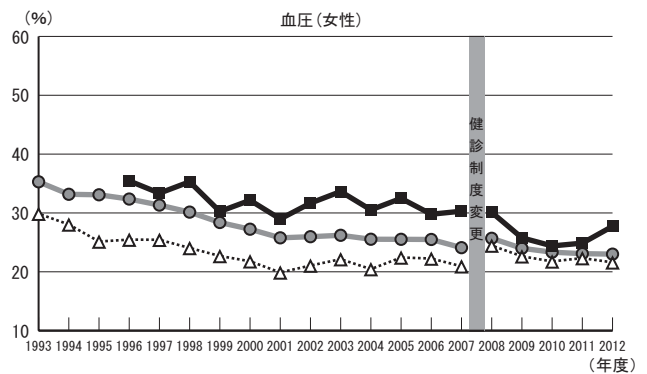
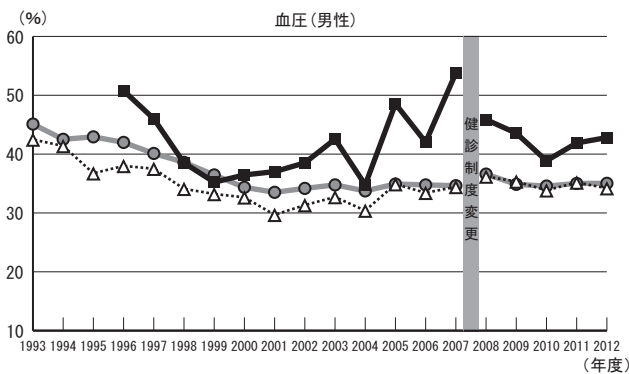
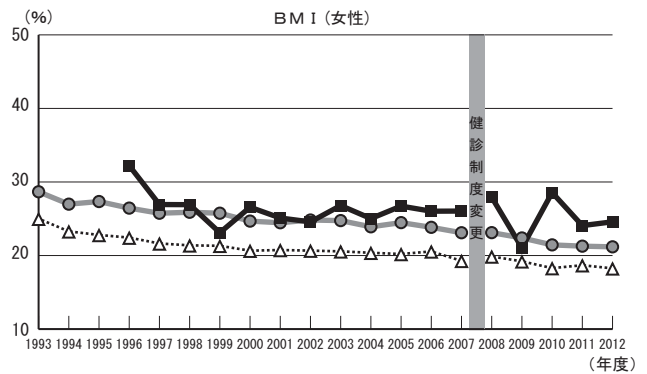
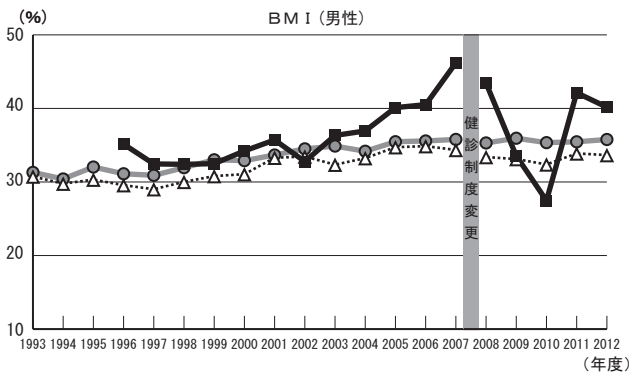
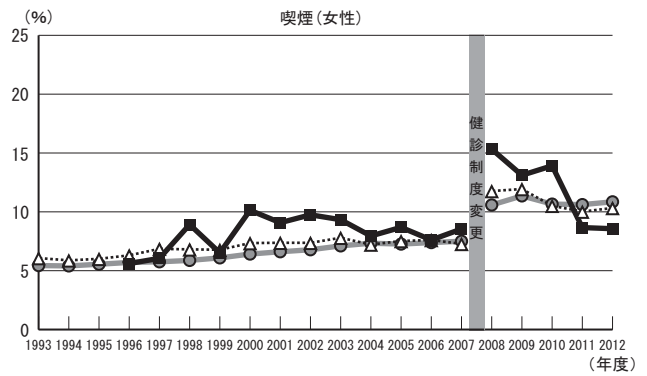
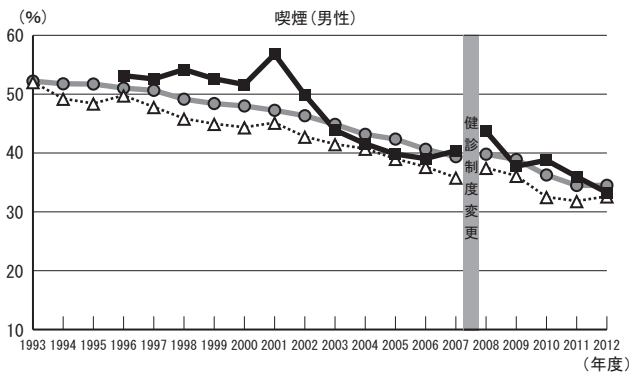
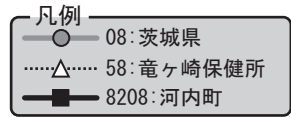
標準化死亡比	1.17	1.12	0.83	1.74	1.52	1.02	1.81	1.33	2.85	0.89	2.34	0.53	0.92	0.71
死亡数	374	120	14	21	17	26	7	60	35	28	6	5	17	4
期待死亡数	318.6	106.9	17.0	12.1	11.2	25.5	3.9	45.0	12.3	31.4	2.6	9.5	18.5	5.7
期待死亡数との差	55.4	13.1	-3.0	8.9	5.8	0.5	3.1	15.0	22.7	-3.4	3.4	-4.5	-1.5	-1.7
全国に比べて有意に高い	○								○					
全国に比べて有意に低い												○		

## 女性



標準化死亡比	0.99	0.99	1.27	1.37	1.29	0.19	0.86	0.00	1.55	0.89	1.41	1.01	1.72	0.59	1.06	0.96
死亡数	309	74	12	15	8	2	5	0	6	51	16	38	8	5	25	7
期待死亡数	312.7	75.0	9.5	10.9	6.2	10.3	5.8	2.9	3.9	57.3	11.3	37.7	4.6	8.5	23.5	7.3
期待死亡数との差	-3.7	-1.0	2.5	4.1	1.8	-8.3	-0.8	-2.9	2.1	-6.3	4.7	0.3	3.4	-3.5	1.5	-0.3
全国に比べて有意に高い																
全国に比べて有意に低い						○										

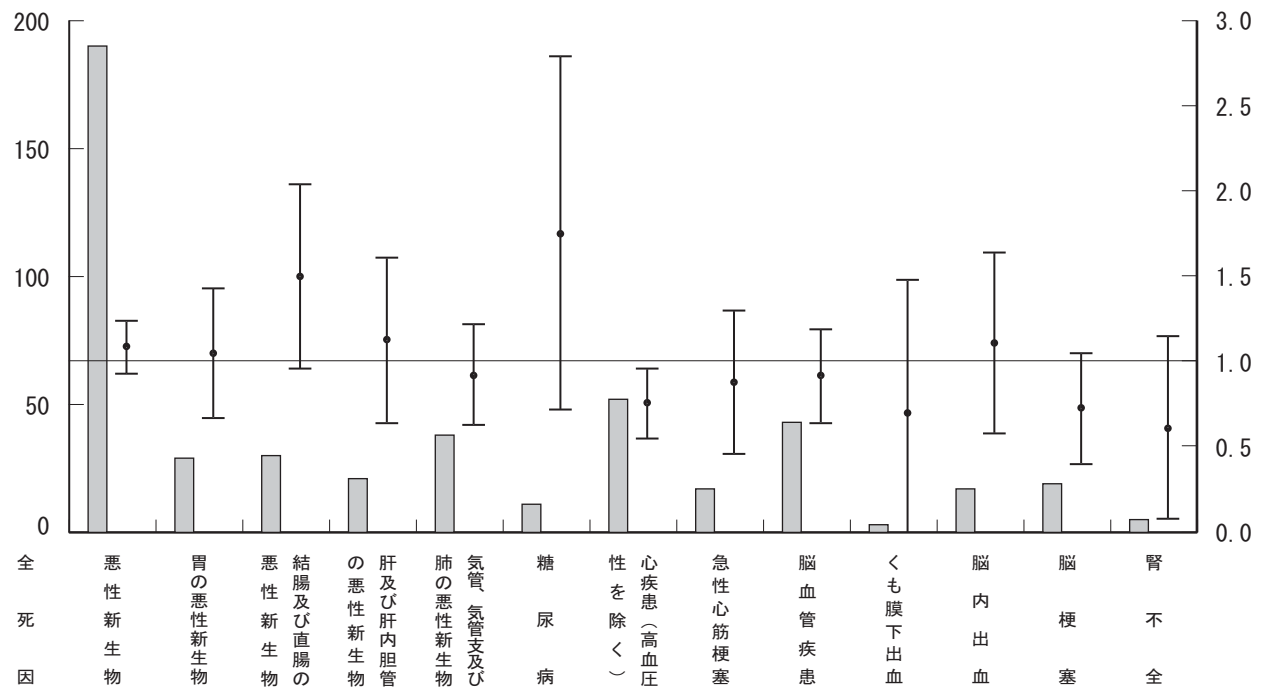
# 年齢調整有所見率の経年度変化(河内町)



# 利根町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

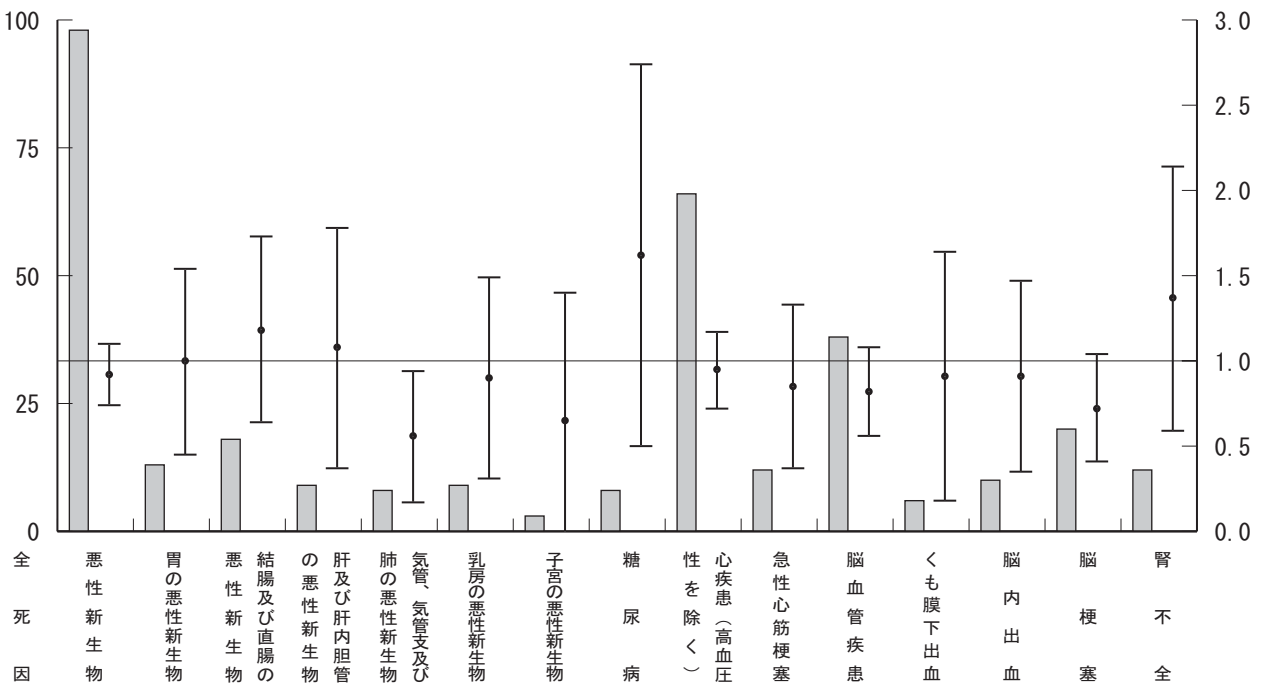
総死亡率は全国並み。今後とも高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策、がん検診などを推進していくことが重要である。

## 男性



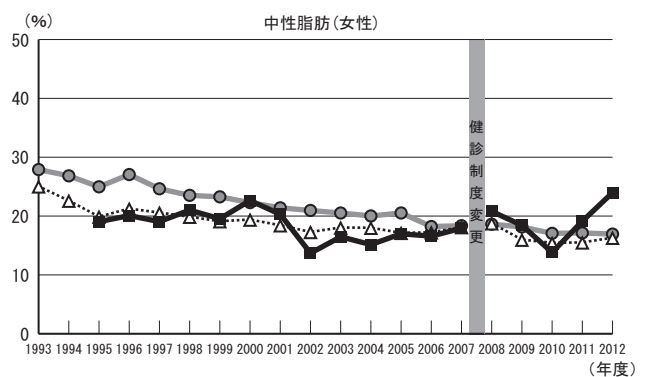
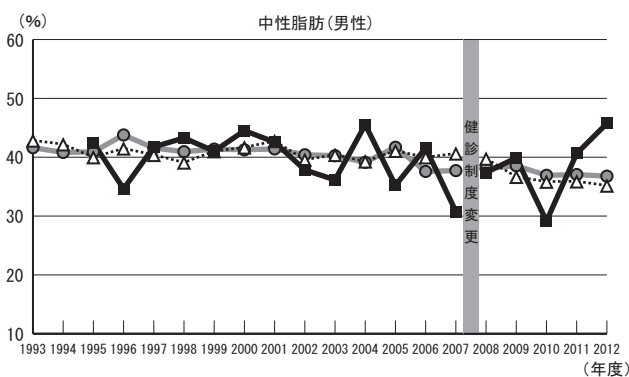
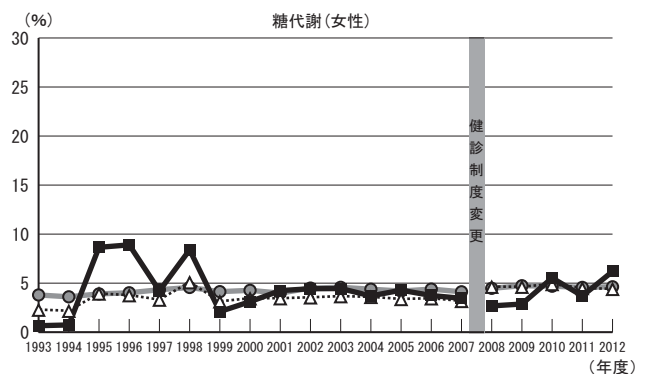
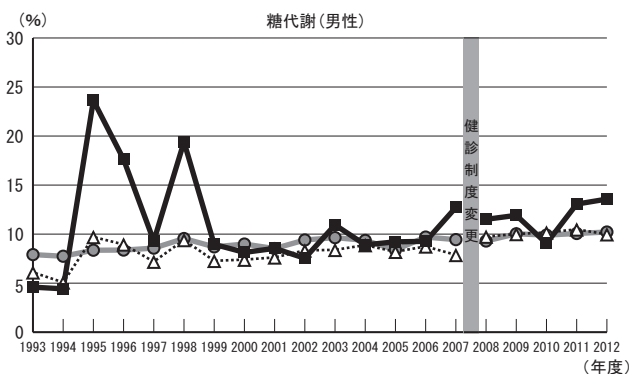
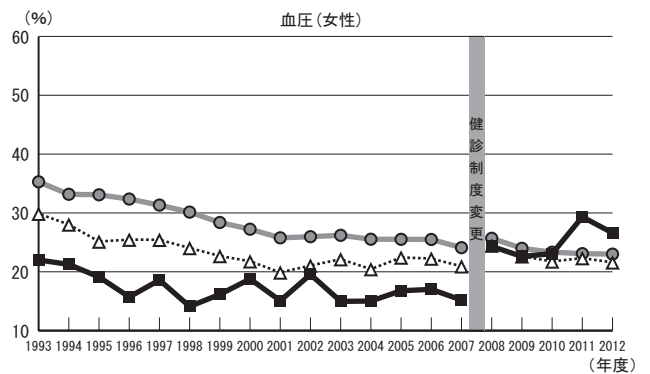
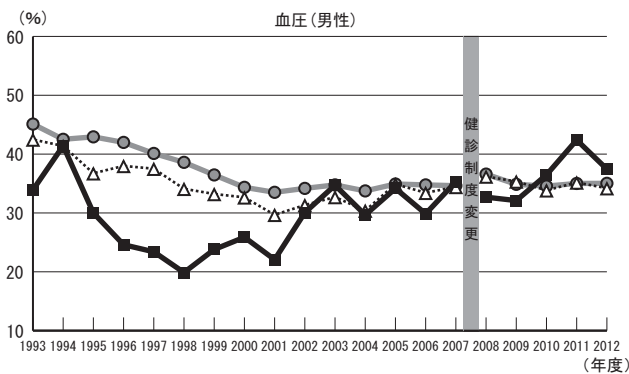
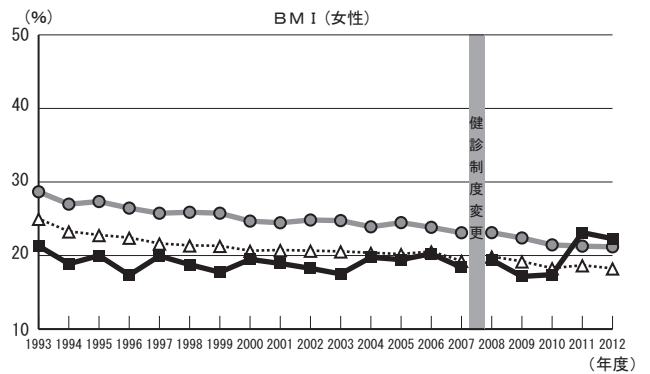
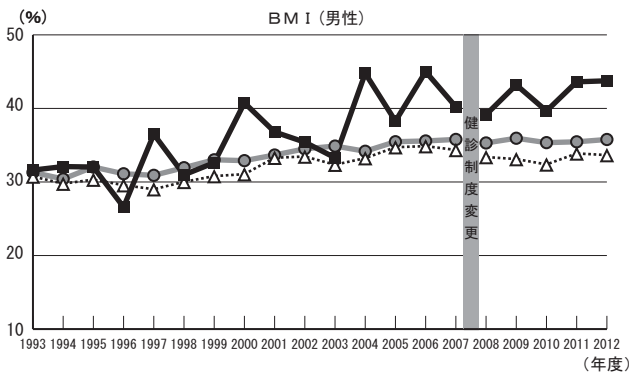
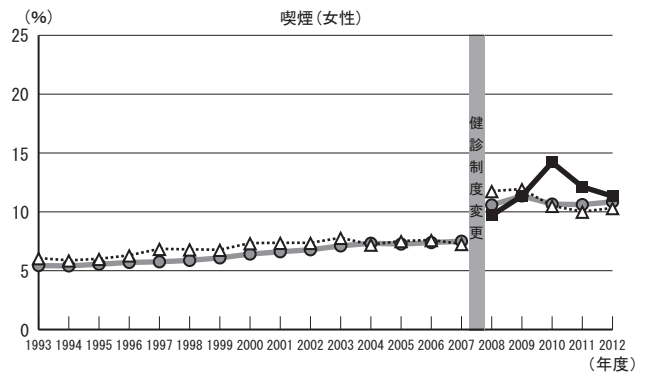
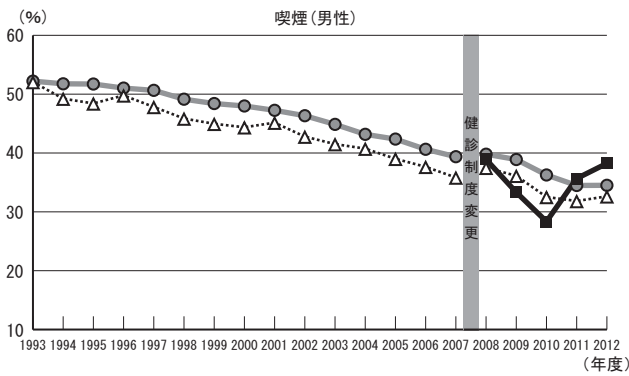
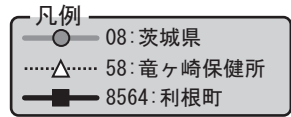
標準化死亡比	0.99	1.09	1.05	1.50	1.13	0.92	1.75	0.76	0.88	0.92	0.70	1.11	0.73	0.61
死亡数	486	190	29	30	21	38	11	52	17	43	3	17	19	5
期待死亡数	492.9	174.7	27.7	20.0	18.7	41.1	6.3	68.6	19.2	47.0	4.3	15.3	26.2	8.1
期待死亡数との差	-6.9	15.3	1.3	10.0	2.3	-3.1	4.7	-16.6	-2.2	-4.0	-1.3	1.7	-7.2	-3.1
全国に比べて有意に高い														
全国に比べて有意に低い								○						

## 女性



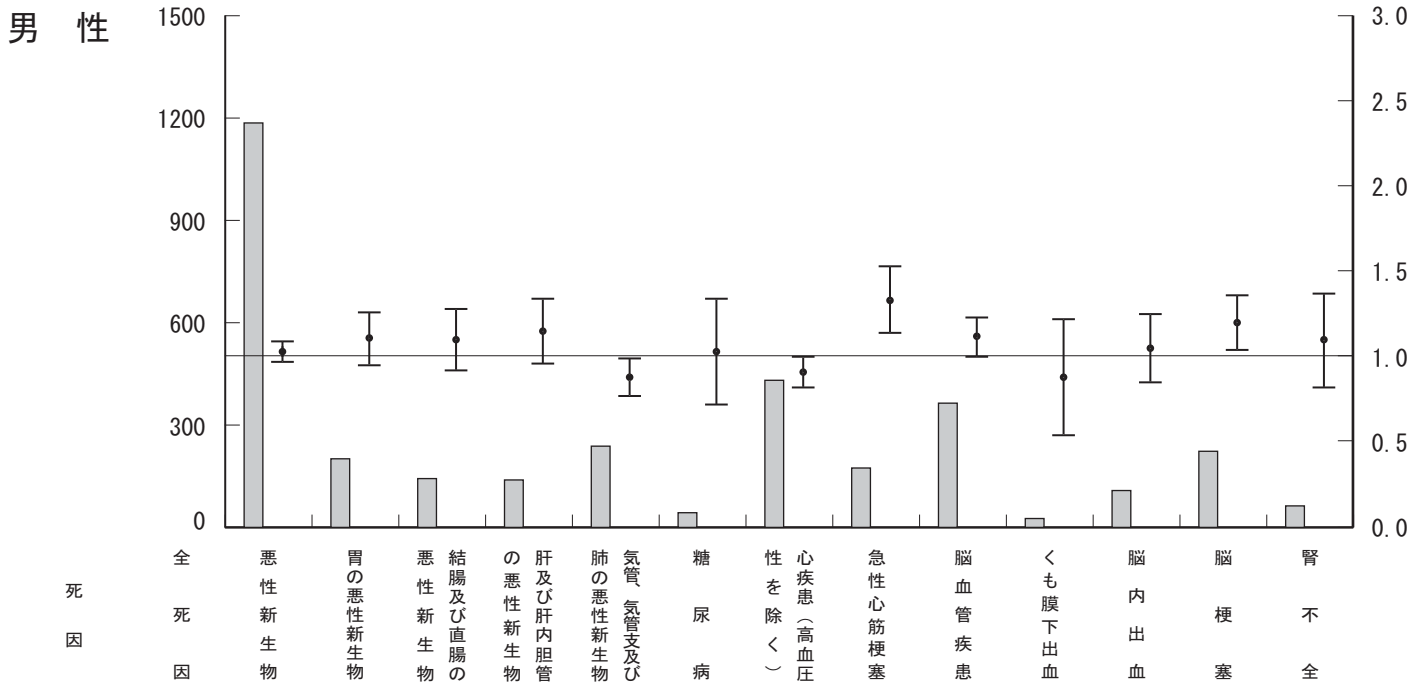
標準化死亡比	0.97	0.92	1.00	1.18	1.08	0.56	0.90	0.65	1.62	0.95	0.85	0.82	0.91	0.91	0.72	1.37
死亡数	387	98	13	18	9	8	9	3	8	66	12	38	6	10	20	12
期待死亡数	400.2	106.8	13.1	15.2	8.3	14.4	10.0	4.6	5.0	69.8	14.1	46.5	6.6	11.0	27.7	8.8
期待死亡数との差	-13.2	-8.8	-0.1	2.8	0.7	-6.4	-1.0	-1.6	3.0	-3.8	-2.1	-8.5	-0.6	-1.0	-7.7	3.2
全国に比べて有意に高い																
全国に比べて有意に低い							○									

# 年齢調整有所見率の経年度変化(利根町)

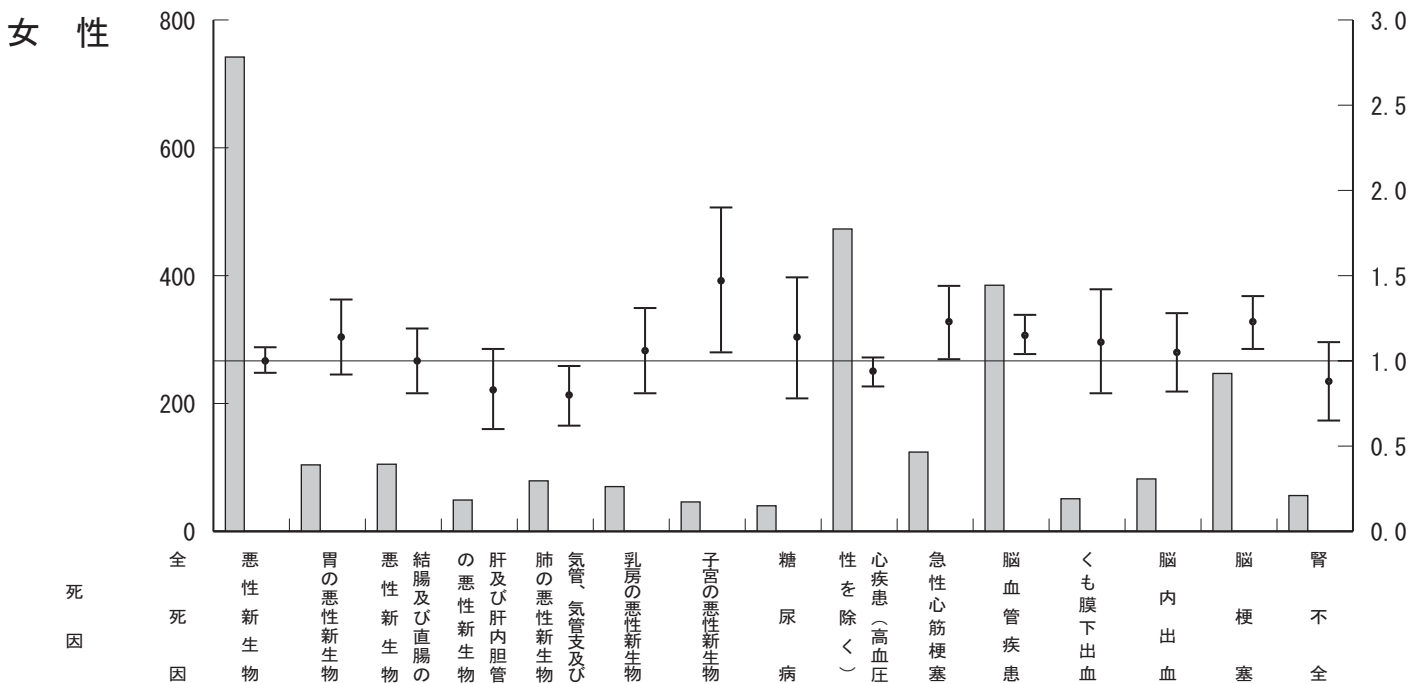


# 土浦市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、女性の子宮がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

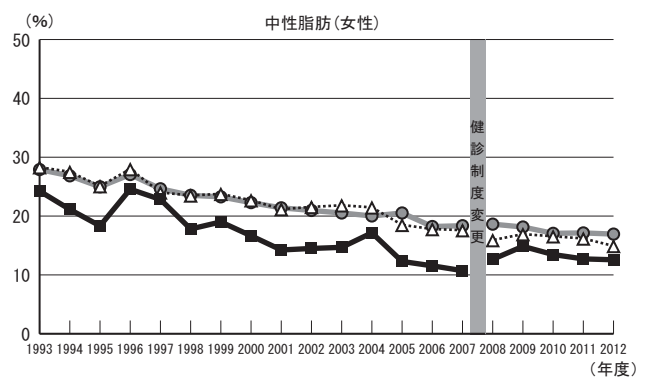
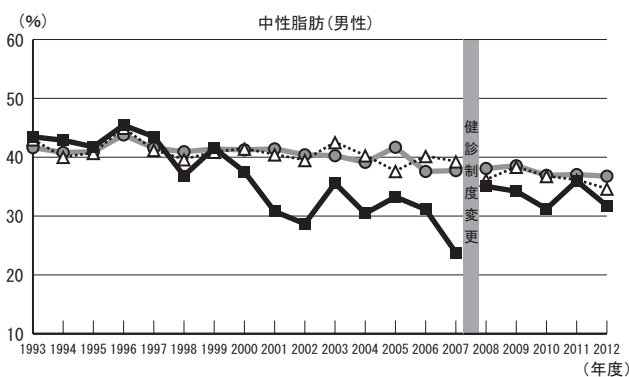
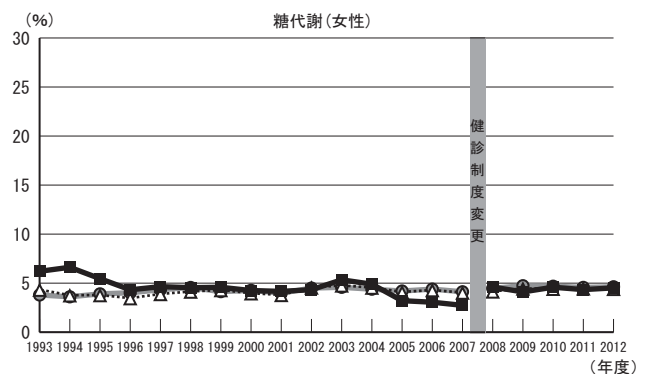
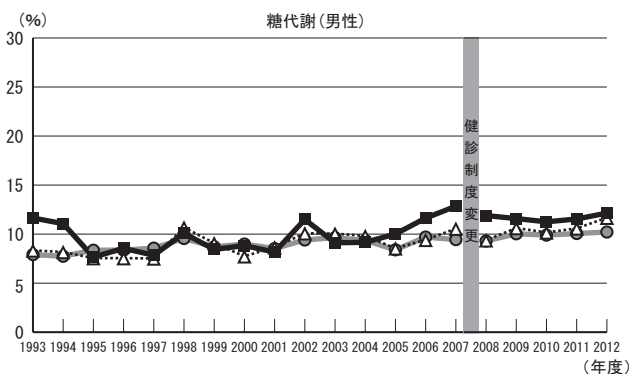
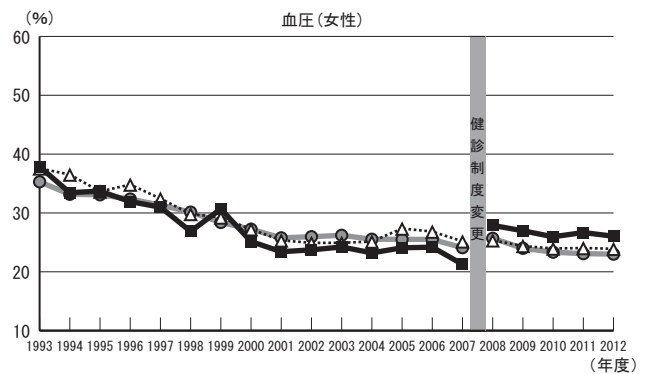
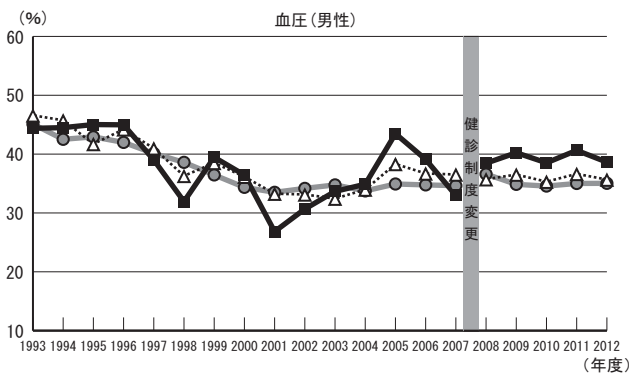
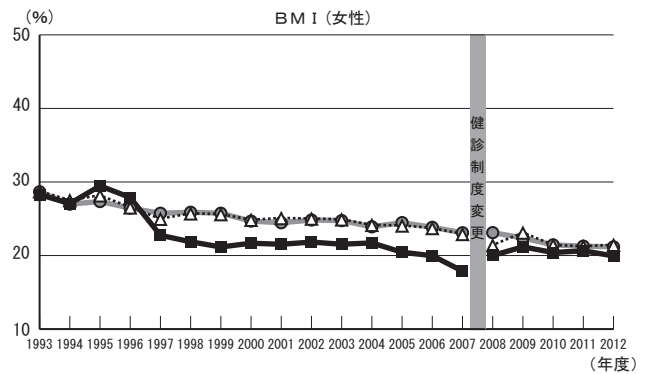
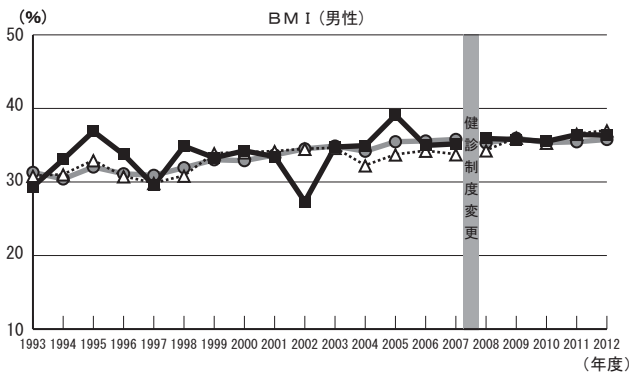
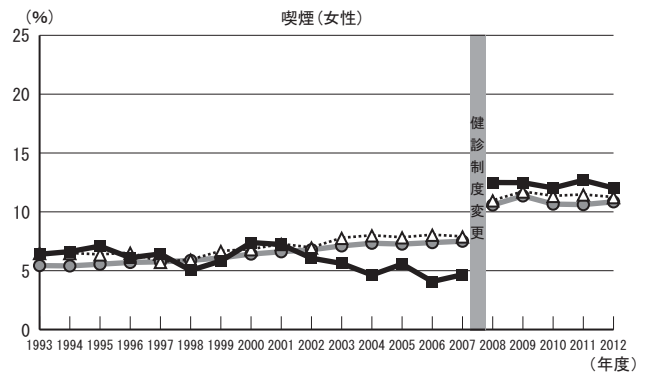
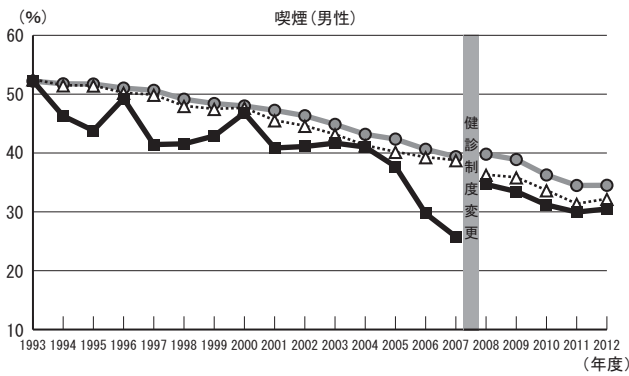
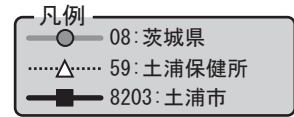


標準化死亡比	1.04	1.03	1.11	1.10	1.15	0.88	1.03	0.91	1.33	1.12	0.88	1.05	1.20	1.10
死亡数	3509	1185	201	143	139	238	43	431	174	364	26	108	223	63
期待死亡数	3385.7	1147.7	181.6	130.5	120.6	271.1	41.7	473.3	130.4	326.4	29.4	102.5	186.1	57.5
期待死亡数との差	123.3	37.3	19.4	12.5	18.4	-33.1	1.3	-42.3	43.6	37.6	-3.4	5.5	36.9	5.5
全国に比べて有意に高い	○								○	○			○	
全国に比べて有意に低い						○		○						



標準化死亡比	1.05	1.00	1.14	1.00	0.83	0.80	1.06	1.47	1.14	0.94	1.23	1.15	1.11	1.05	1.23	0.88
死亡数	3016	742	104	105	49	79	70	46	40	473	124	385	51	82	247	56
期待死亡数	2861.1	738.4	91.1	105.4	58.8	99.3	66.1	31.3	35.2	504.2	101.2	334.4	45.9	78.1	201.5	63.4
期待死亡数との差	154.9	3.6	12.9	-0.4	-9.8	-20.3	3.9	14.7	4.8	-31.2	22.8	50.6	5.1	3.9	45.5	-7.4
全国に比べて有意に高い	○							○			○	○			○	
全国に比べて有意に低い						○										

# 年齢調整有所見率の経年度変化(土浦市)

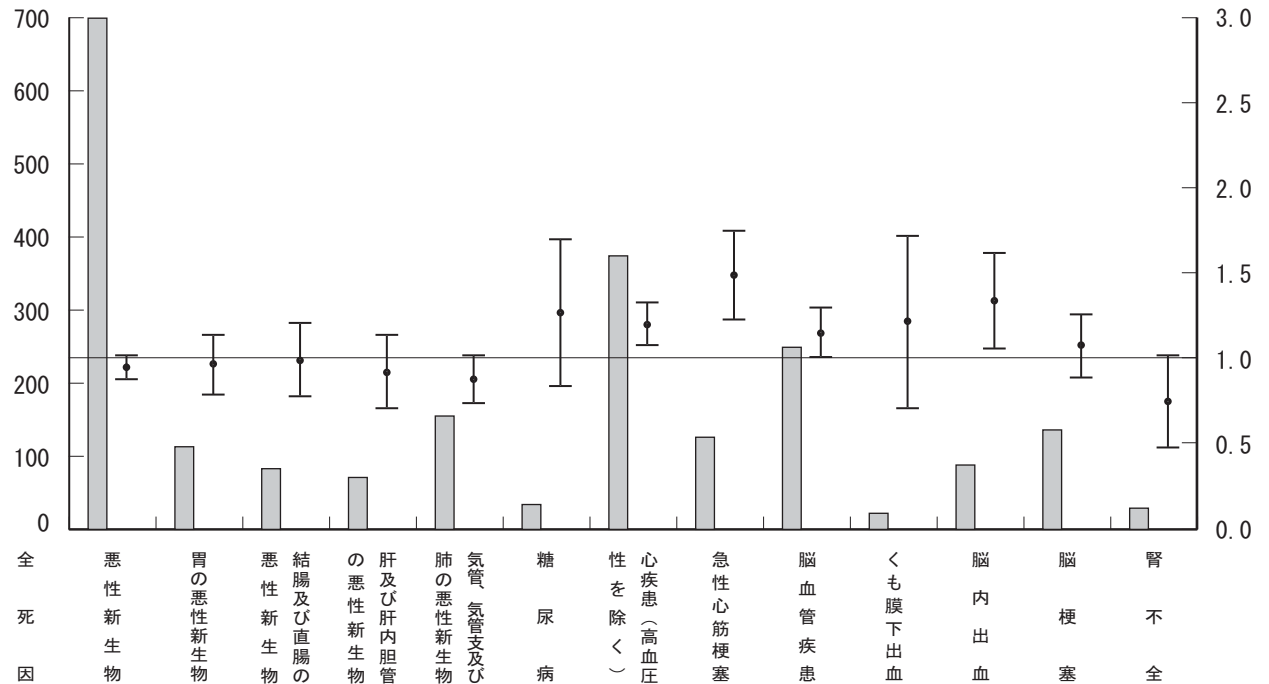




# 石岡市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

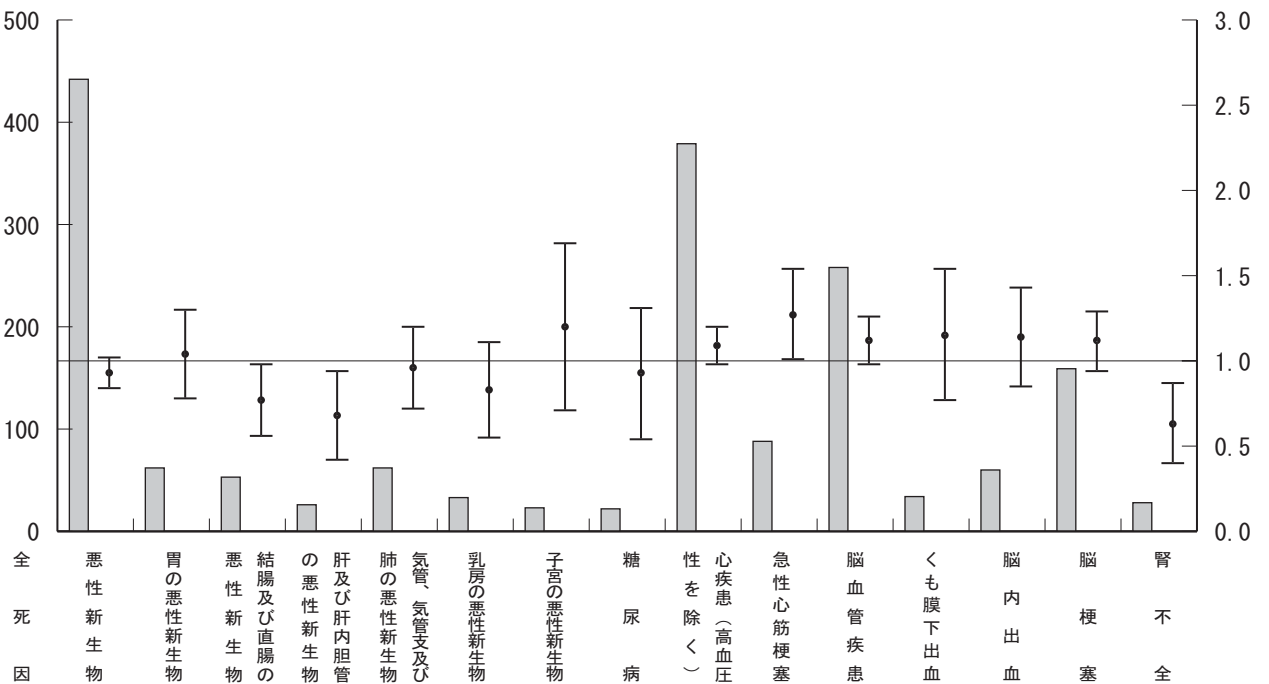
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、男性では心疾患と脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



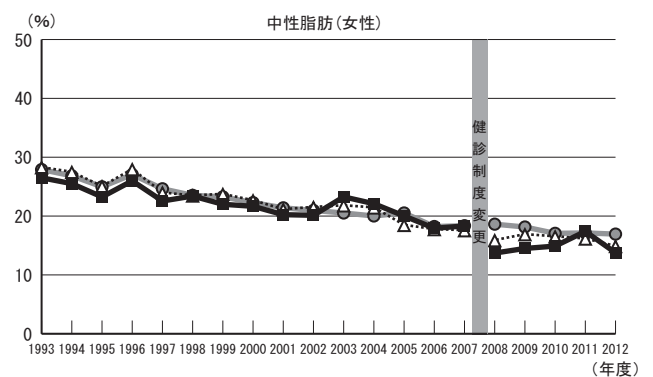
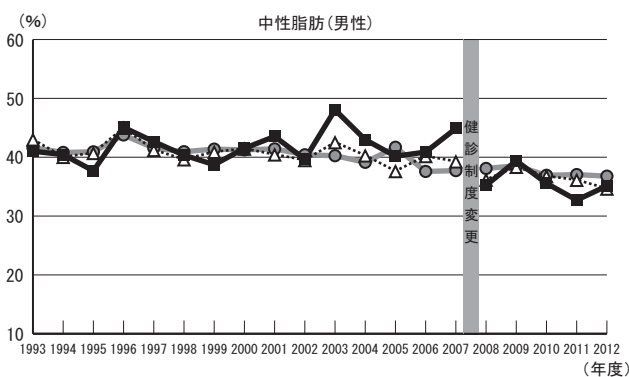
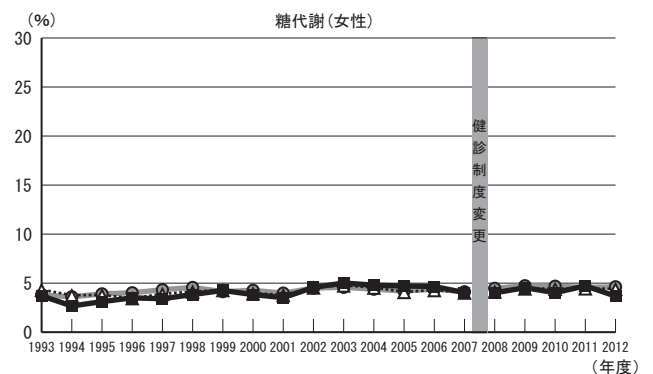
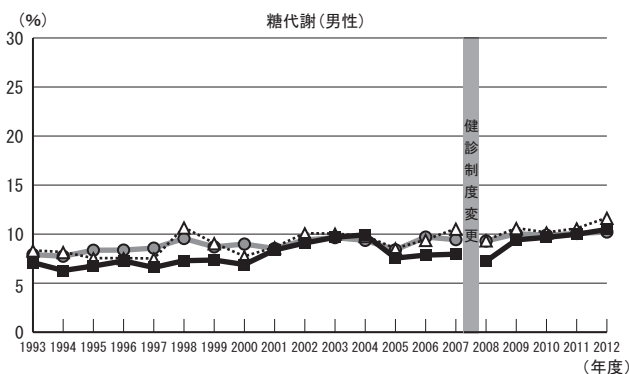
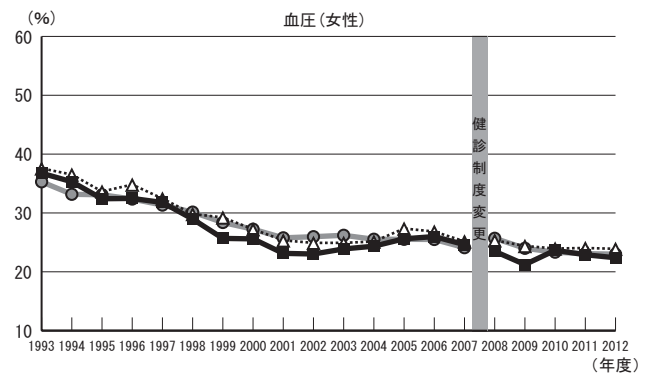
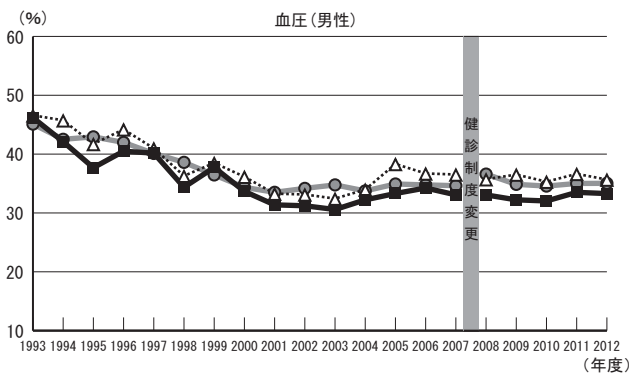
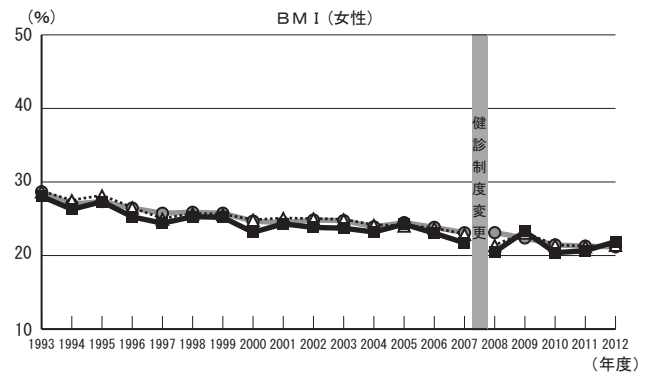
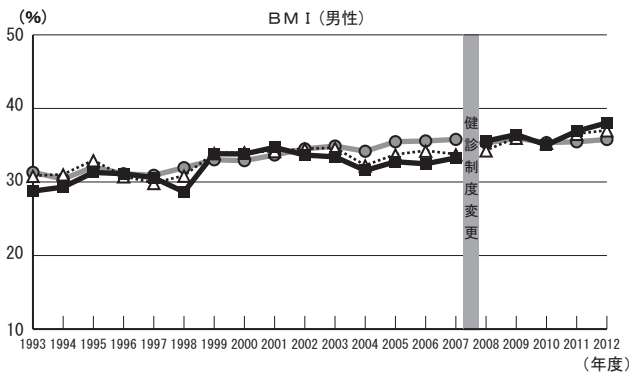
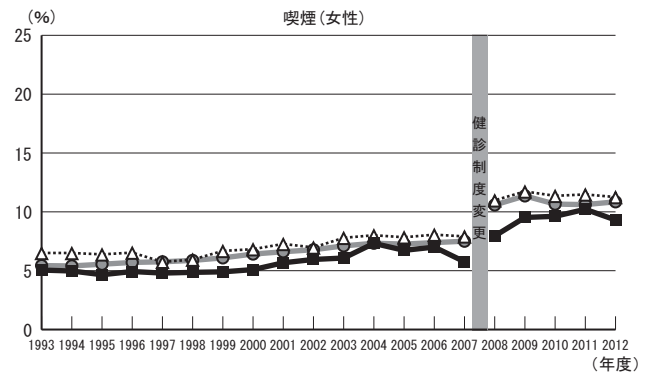
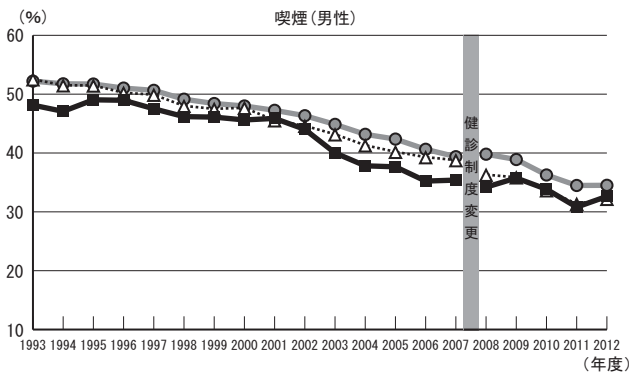
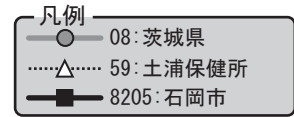
死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	糖尿病	心疾患(高血圧 性を除く)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳 梗塞	腎不全
標準化死亡比	1.02	0.95	0.97	0.99	0.92	0.88	1.27	1.20	1.49	1.15	1.22	1.34	1.08	0.75	
死亡数	2254	699	113	83	71	155	34	374	126	249	22	88	136	29	
期待死亡数	2205.5	738.5	116.9	83.5	76.9	175.6	26.8	310.6	84.7	215.7	18.1	65.8	126.5	38.8	
期待死亡数との差	48.5	-39.5	-3.9	-0.5	-5.9	-20.6	7.2	63.4	41.3	33.3	3.9	22.2	9.5	-9.8	
全国に比べて有意に高い								○	○	○		○			
全国に比べて有意に低い															

## 女性



死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	乳房の悪性新生物	子宮の悪性新生物	糖尿病	心疾患(高血圧 性を除く)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳 梗塞	腎不全
標準化死亡比	1.01	0.93	1.04	0.77	0.68	0.96	0.83	1.20	0.93	1.09	1.27	1.12	1.15	1.14	1.12	0.63	
死亡数	1962	442	62	53	26	62	33	23	22	379	88	258	34	60	159	28	
期待死亡数	1933.0	475.8	59.5	68.7	38.4	64.5	39.7	19.2	23.8	349.0	69.2	230.2	29.5	52.4	142.1	44.2	
期待死亡数との差	29.0	-33.8	2.5	-15.7	-12.4	-2.5	-6.7	3.8	-1.8	30.0	18.8	27.8	4.5	7.6	16.9	-16.2	
全国に比べて有意に高い											○						
全国に比べて有意に低い				○	○												

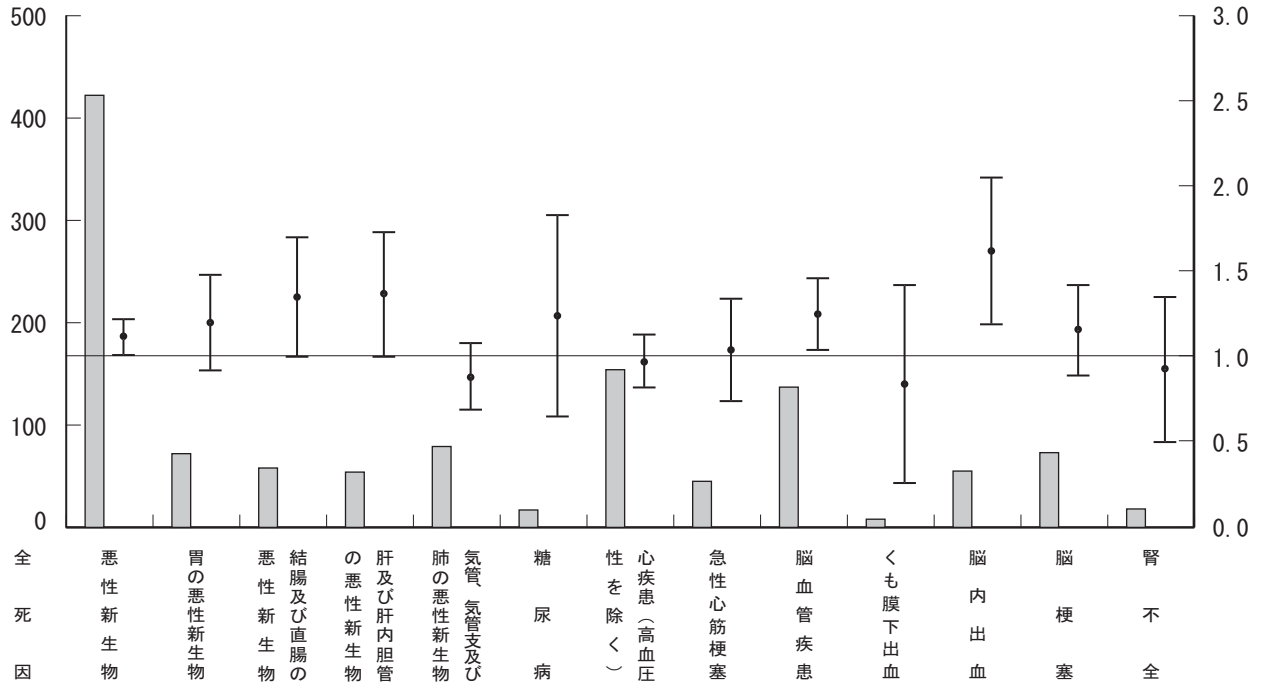
# 年齢調整有所見率の経年度変化(石岡市)



# かすみがうら市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

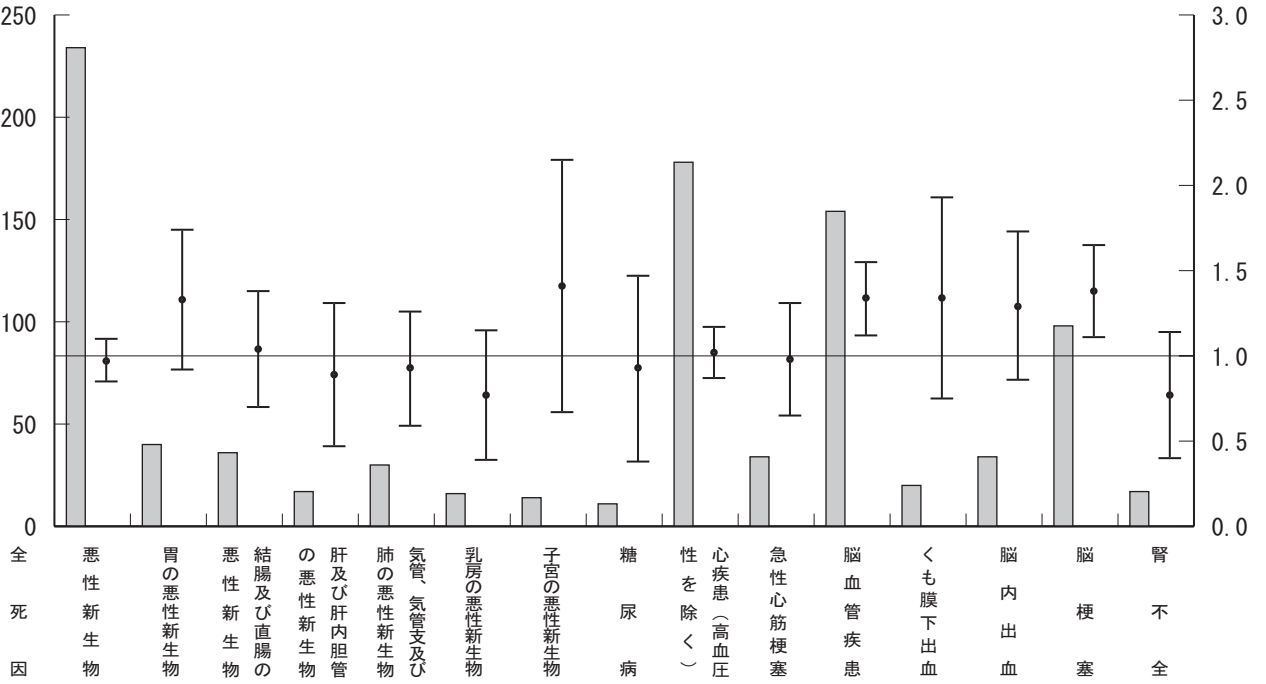
男女とも脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では大腸がんと肝がんの死亡率が高く、がん検診や肝炎ウイルス検診、腹部超音波検診の積極的な推進が求められる。

## 男性



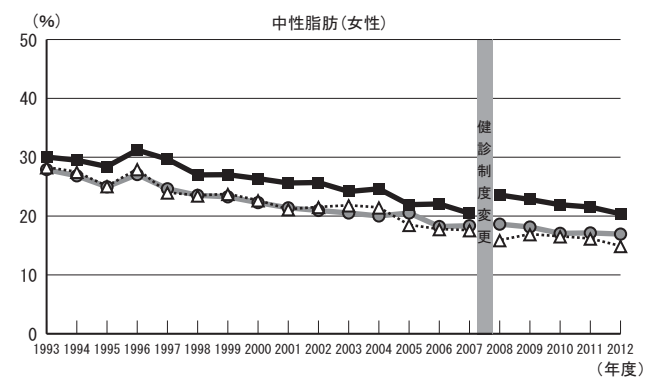
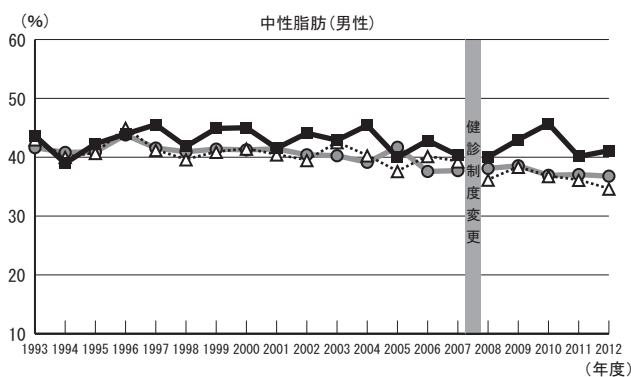
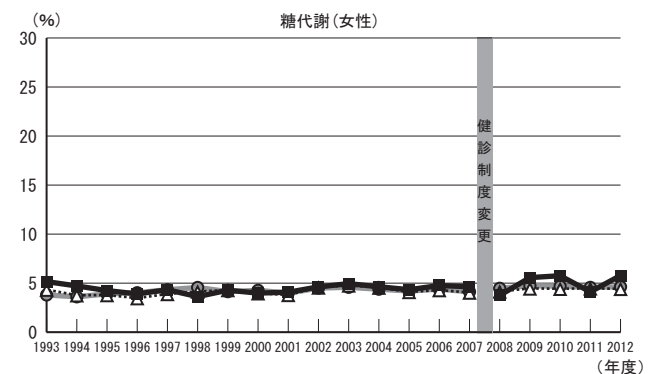
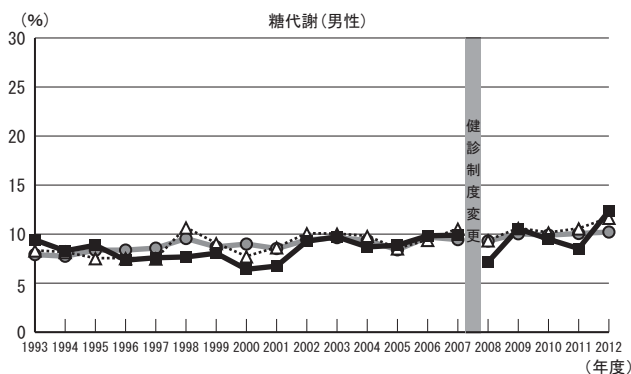
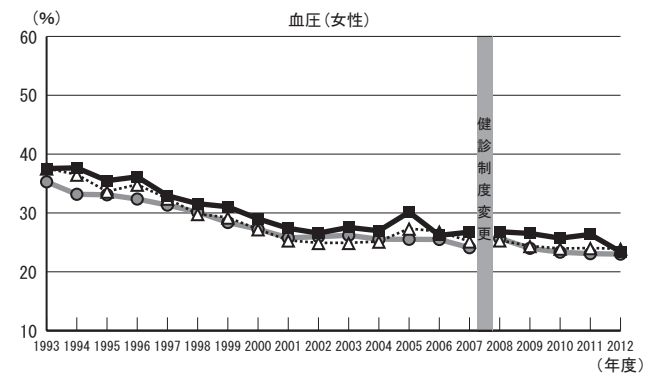
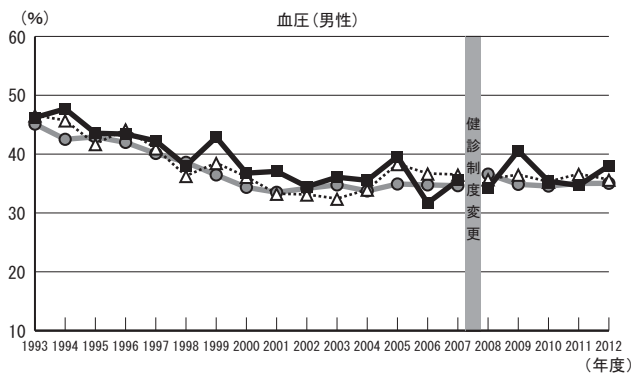
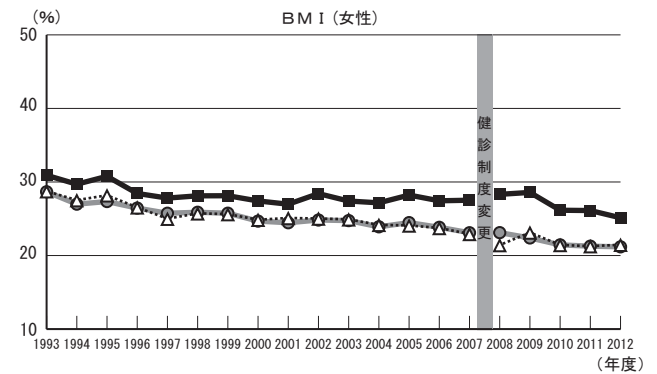
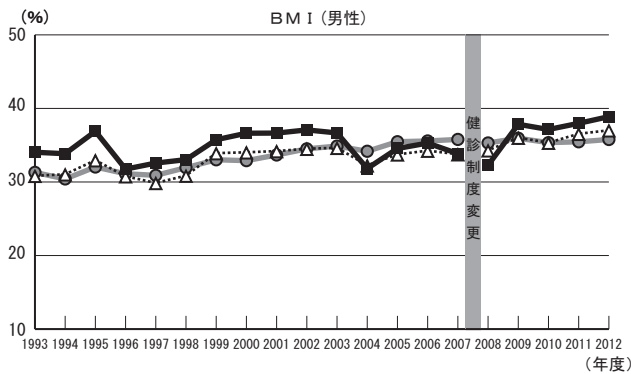
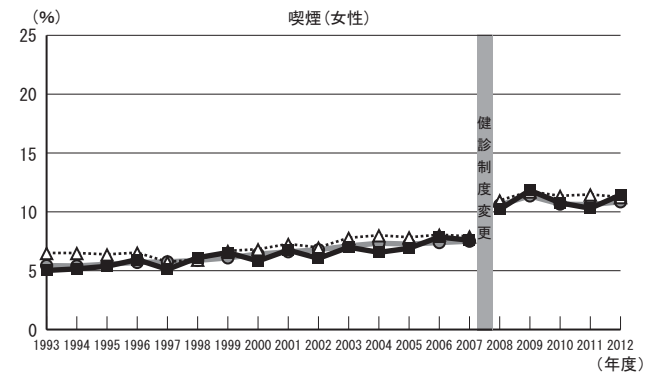
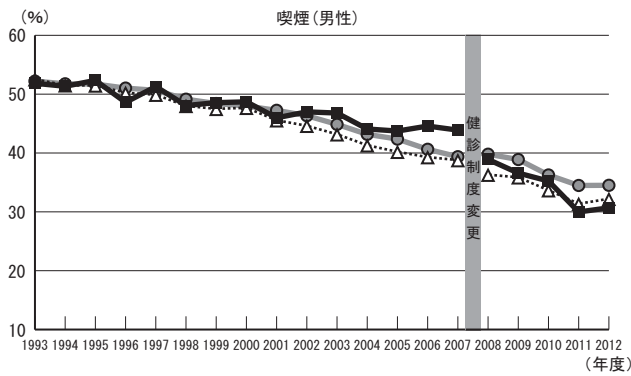
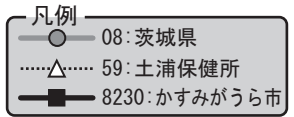
標準化死亡比	1.11	1.12	1.20	1.35	1.37	0.88	1.24	0.97	1.04	1.25	0.84	1.62	1.16	0.93
死亡数	1248	422	72	58	54	79	17	154	45	137	8	55	73	18
期待死亡数	1124.9	378.1	59.9	43.0	39.5	89.4	13.7	158.1	43.3	109.2	9.6	33.9	63.0	19.4
期待死亡数との差	123.1	43.9	12.1	15.0	14.5	-10.4	3.3	-4.1	1.7	27.8	-1.6	21.1	10.0	-1.4
全国に比べて有意に高い	○	○		○	○					○		○		
全国に比べて有意に低い														

## 女性



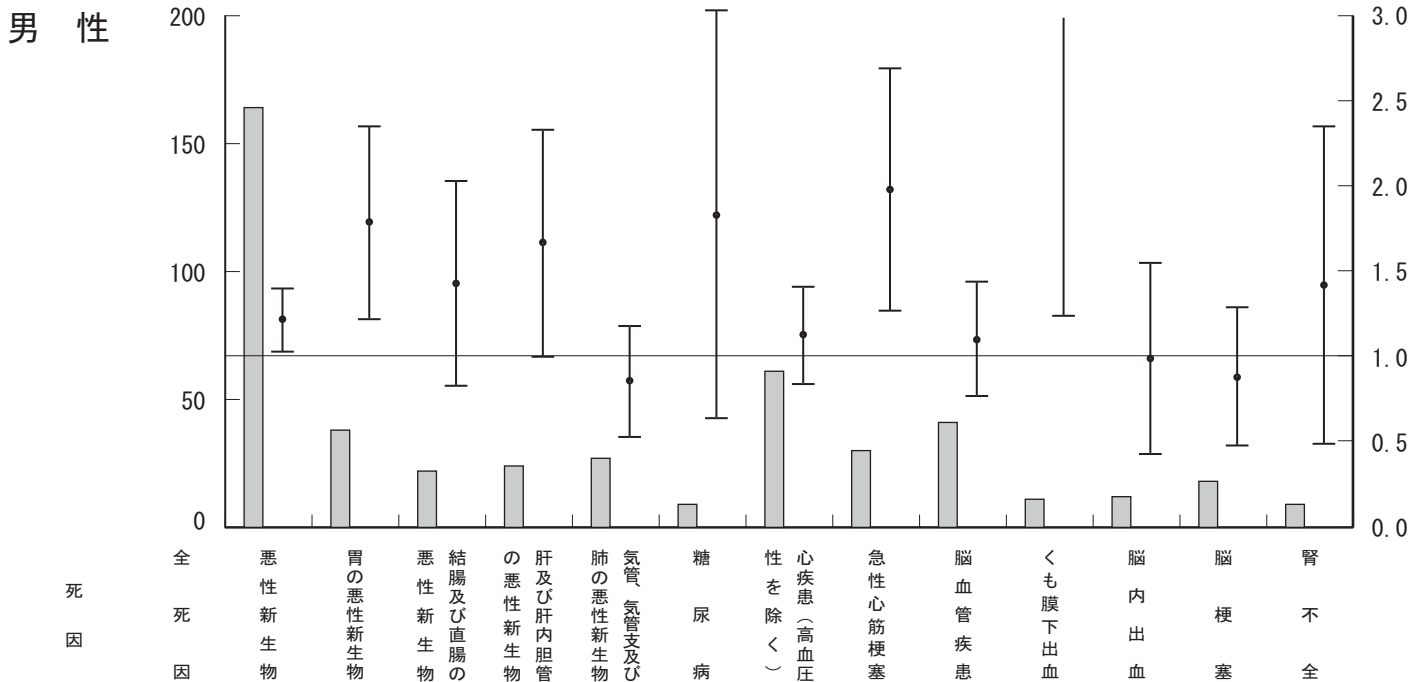
標準化死亡比	1.06	0.97	1.33	1.04	0.89	0.93	0.77	1.41	0.93	1.02	0.98	1.34	1.34	1.29	1.38	0.77
死亡数	1030	234	40	36	17	30	16	14	11	178	34	154	20	34	98	17
期待死亡数	971.5	240.5	30.0	34.7	19.1	32.4	20.7	9.9	11.9	174.6	34.6	115.3	14.9	26.3	71.1	22.1
期待死亡数との差	58.5	-6.5	10.0	1.3	-2.1	-2.4	-4.7	4.1	-0.9	3.4	-0.6	38.7	5.1	7.7	26.9	-5.1
全国に比べて有意に高い												○			○	
全国に比べて有意に低い																

# 年齢調整有所見率の経年度変化(かすみがうら市)

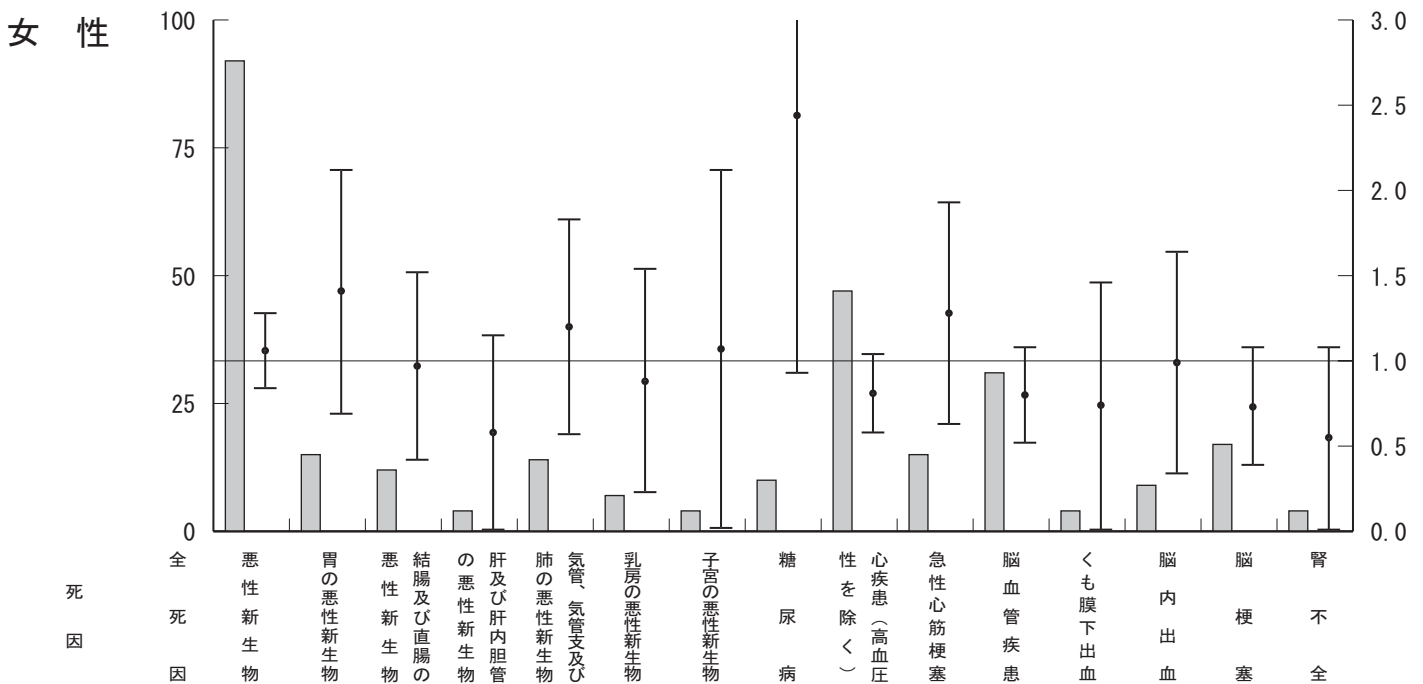


# 美浦村 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男性では急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性の胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

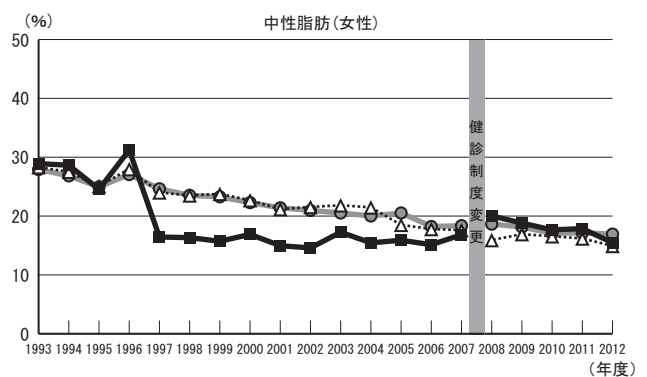
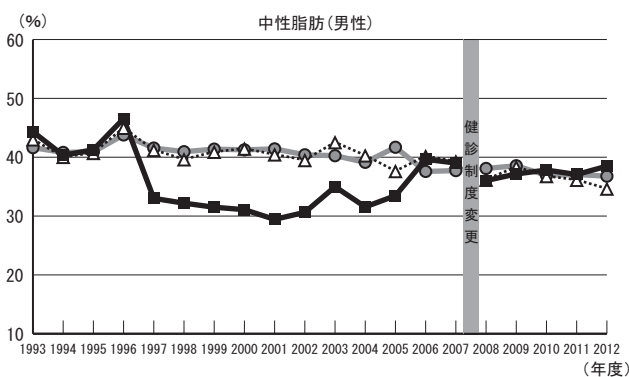
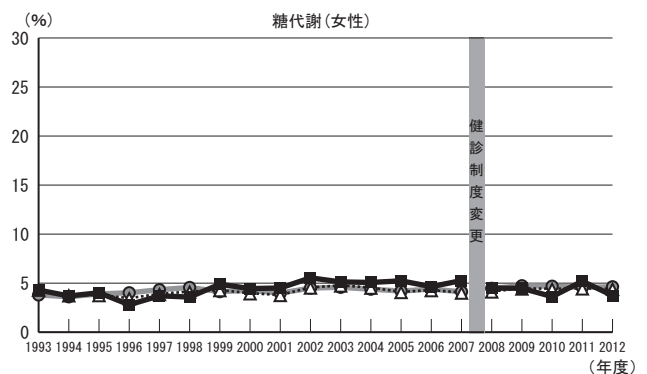
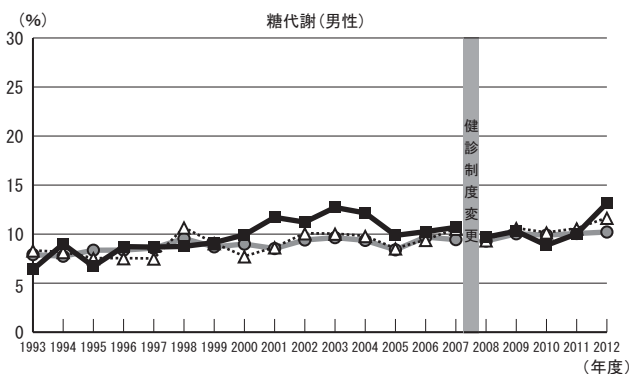
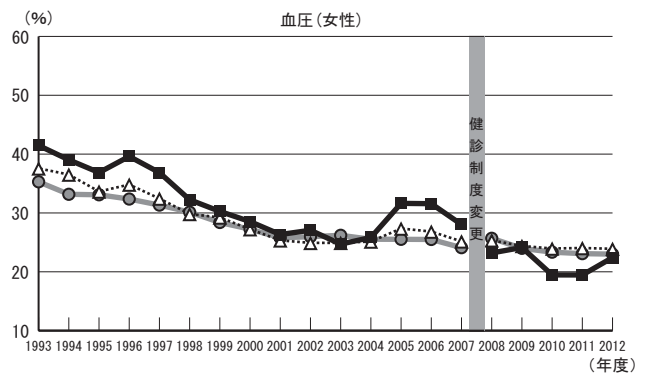
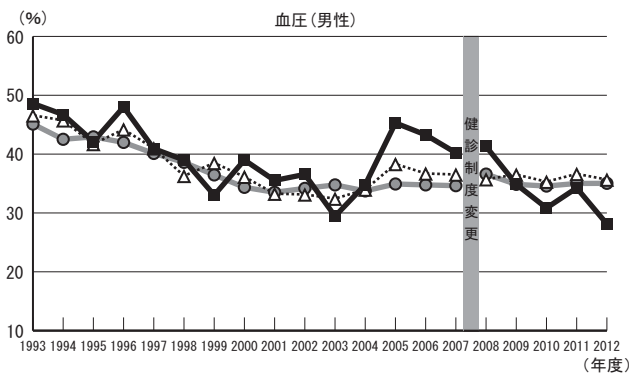
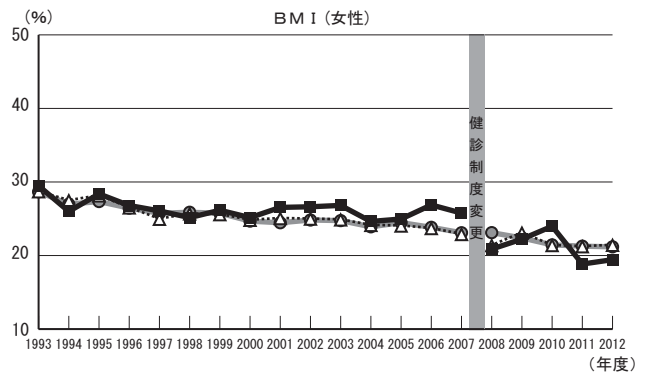
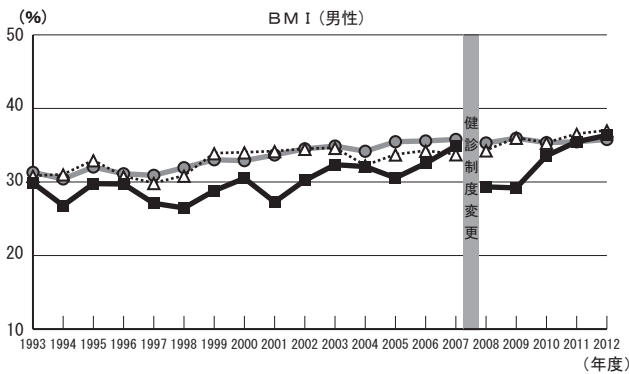
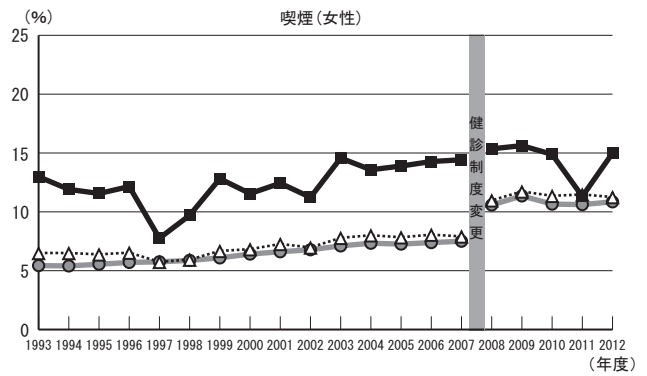
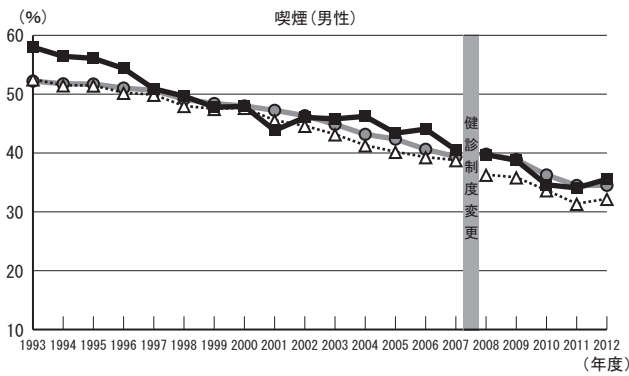
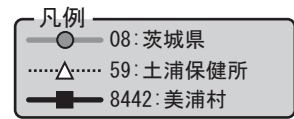


死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	糖尿病	性(除く) 心疾患(高血圧)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比	1.26	1.22	1.79	1.43	1.67	0.86	1.83	1.13	1.98	1.10	3.02	0.99	0.88	1.42	
死亡数	490	164	38	22	24	27	9	61	30	41	11	12	18	9	
期待死亡数	390.1	134.6	21.3	15.4	14.4	31.6	4.9	54.1	15.2	37.1	3.6	12.1	20.4	6.3	
期待死亡数との差	99.9	29.4	16.7	6.6	9.6	-4.6	4.1	6.9	14.8	3.9	7.4	-0.1	-2.4	2.7	
全国に比べて有意に高い	○	○	○						○		○				
全国に比べて有意に低い															



死因	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	悪性新生物 結腸及び直腸の	肝及び肝内胆管 の悪性新生物	肺の悪性新生物	気管、気管支及び 肺の悪性新生物	乳房の悪性新生物	子宮の悪性新生物	糖尿病	性(除く) 心疾患(高血圧)	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比	1.15	1.06	1.41	0.97	0.58	1.20	0.88	1.07	2.44	0.81	1.28	0.80	0.74	0.99	0.73	0.55	
死亡数	381	92	15	12	4	14	7	4	10	47	15	31	4	9	17	4	
期待死亡数	332.1	86.8	10.7	12.3	6.9	11.6	7.9	3.7	4.1	58.2	11.7	38.7	5.4	9.1	23.1	7.3	
期待死亡数との差	48.9	5.2	4.3	-0.3	-2.9	2.4	-0.9	0.3	5.9	-11.2	3.3	-7.7	-1.4	-0.1	-6.1	-3.3	
全国に比べて有意に高い	○																
全国に比べて有意に低い																	

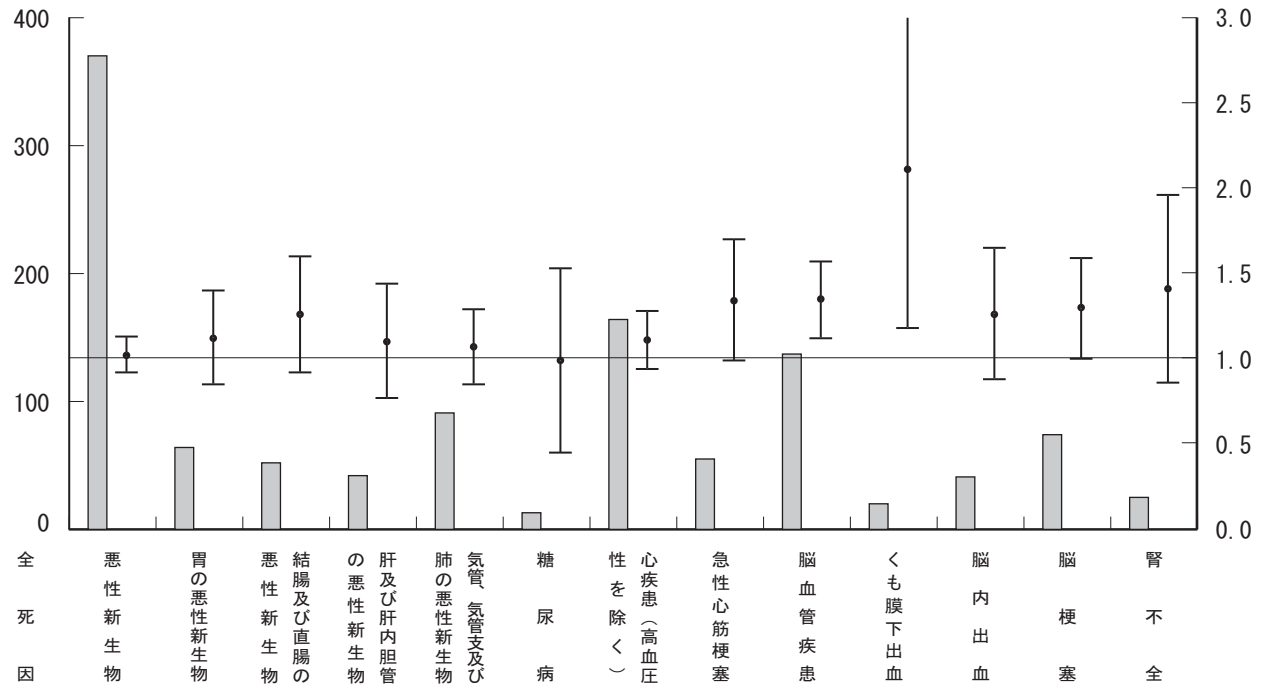
# 年齢調整有所見率の経年度変化(美浦村)



# 阿見町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

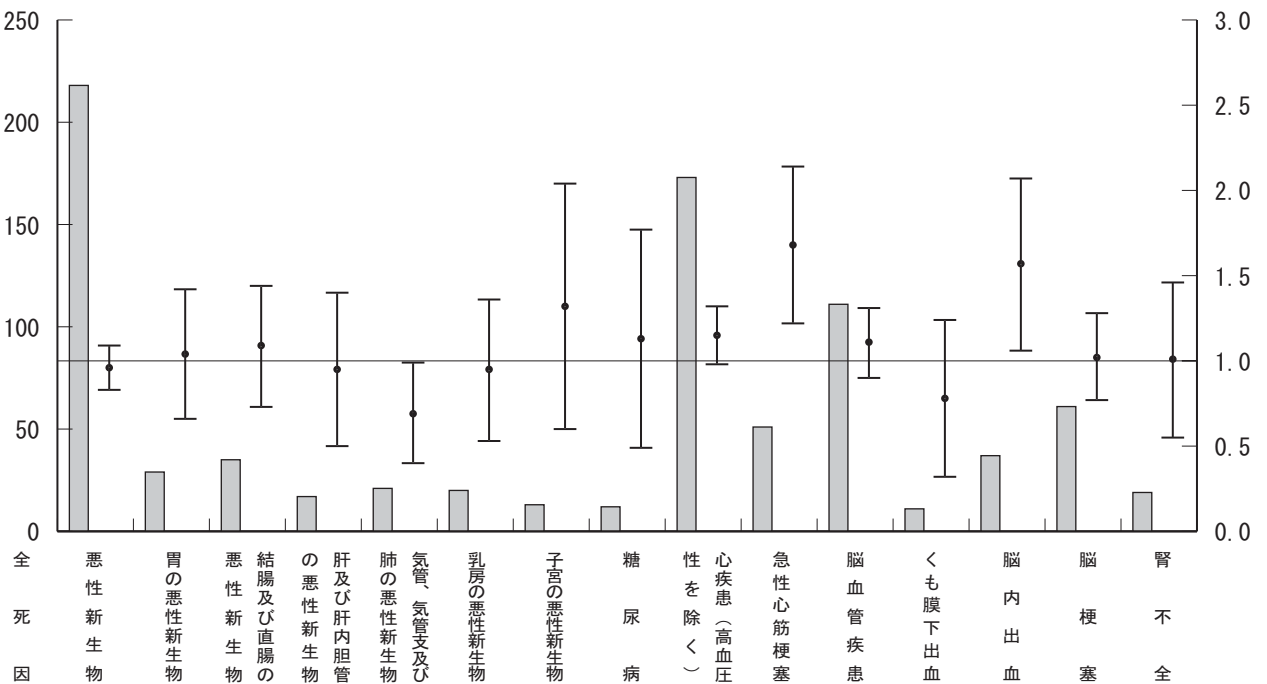
男性では脳血管疾患、女性では急性心筋梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



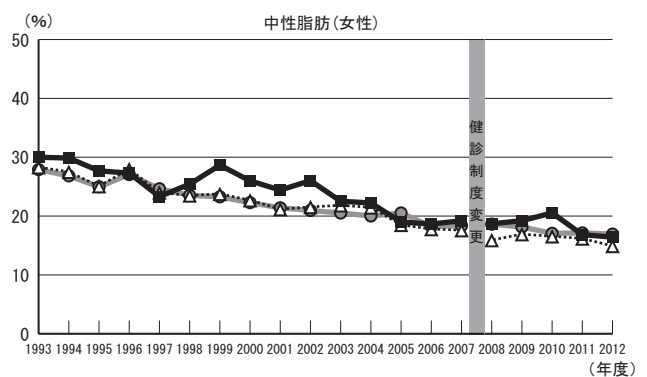
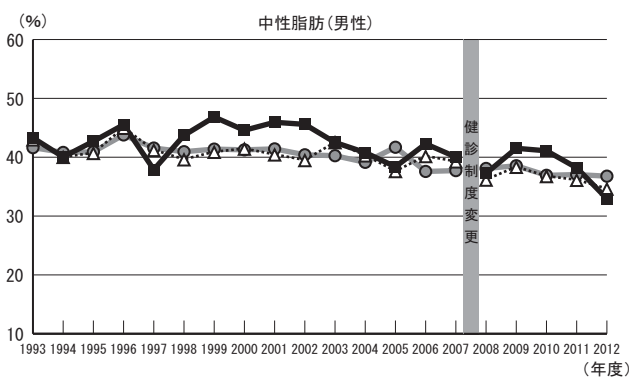
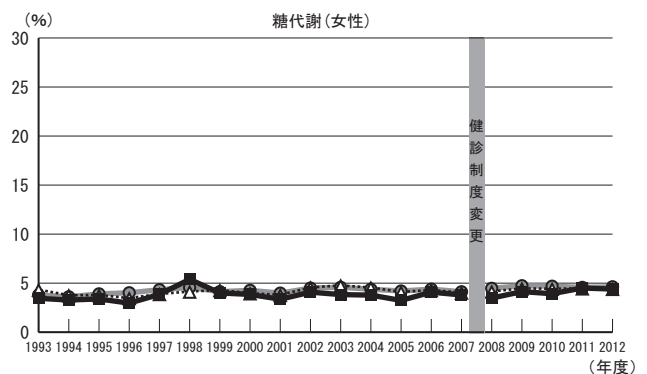
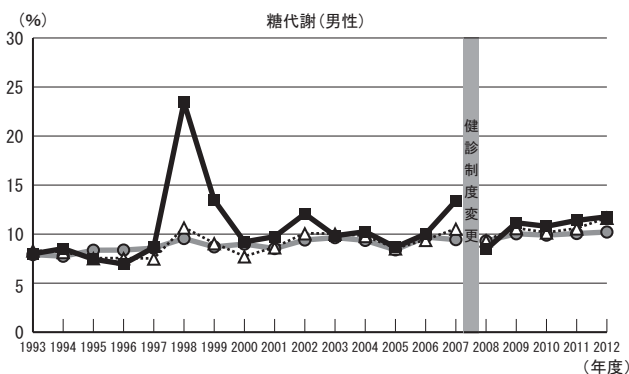
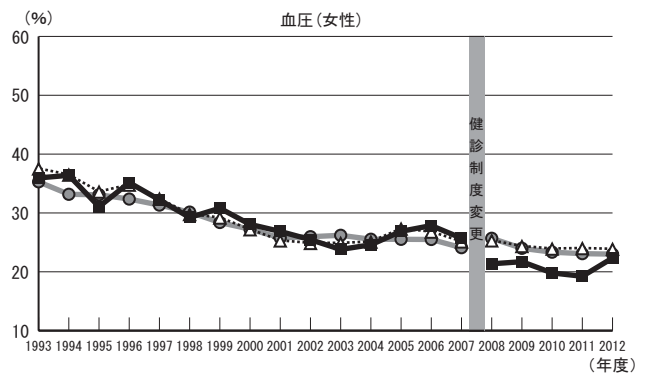
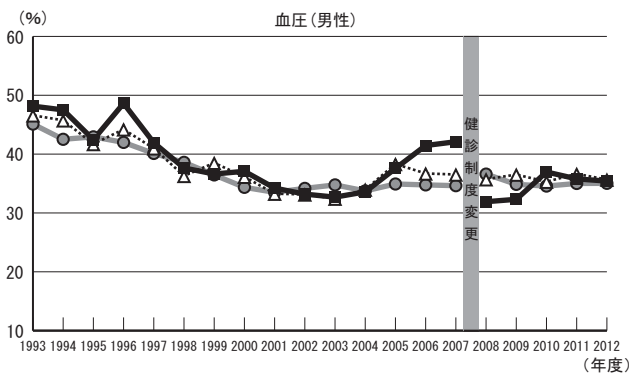
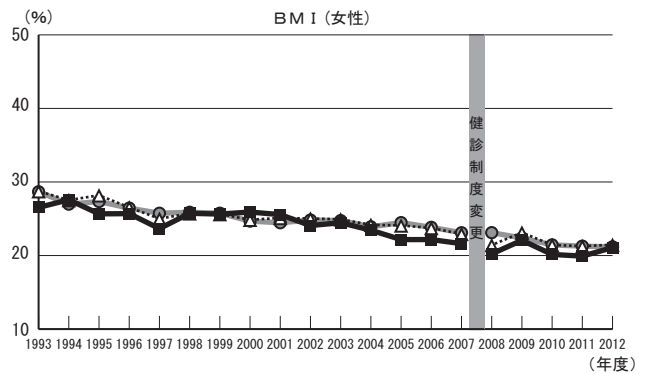
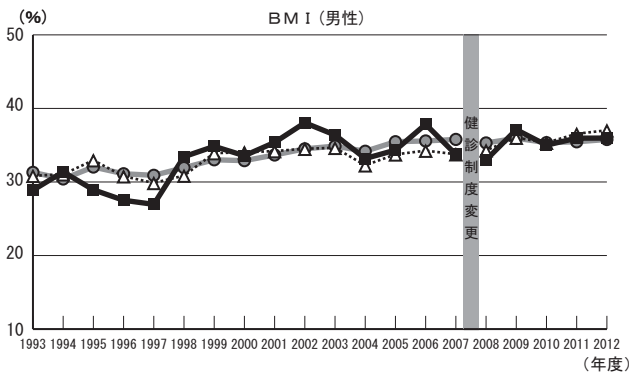
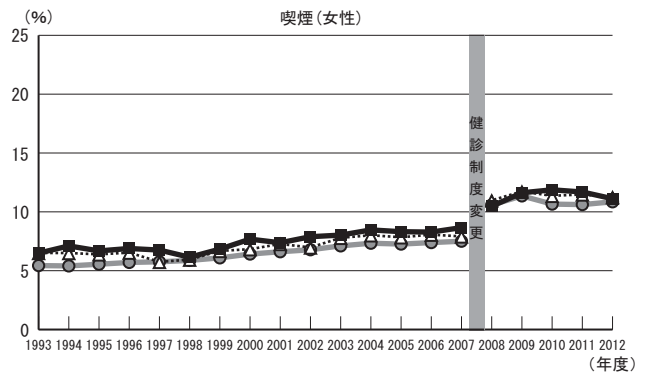
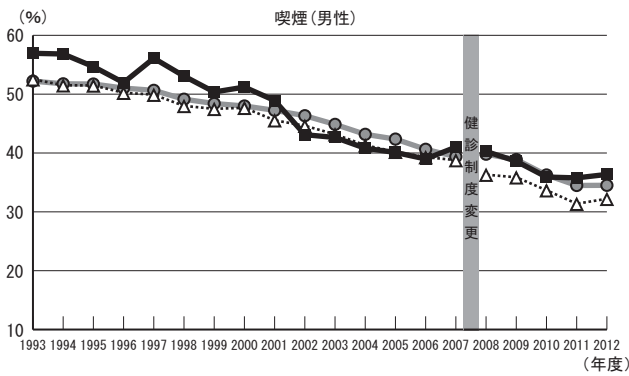
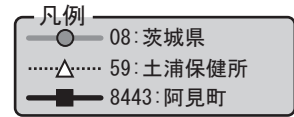
標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
1.07	1135	1059.9	75.1	○	
1.02	370	361.1	8.9		
1.12	64	57.1	6.9		
1.26	52	41.2	10.8		
1.10	42	38.1	3.9		
1.07	91	85.0	6.0		
0.99	13	13.1	-0.1		
1.11	164	147.9	16.1		
1.34	55	41.0	14.0		
1.35	137	101.6	35.4	○	
2.11	20	9.5	10.5	○	
1.26	41	32.5	8.5		
1.30	74	57.1	16.9	○	
1.41	25	17.7	7.3		

## 女性



標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
1.10	951	863.7	87.3	○	
0.96	218	227.2	-9.2		
1.04	29	27.9	1.1		
1.09	35	32.3	2.7		
0.95	17	17.9	-0.9		
0.69	21	30.4	-9.4		○
0.95	20	21.1	-1.1		
1.32	13	9.9	3.1		
1.13	12	10.6	1.4		
1.15	173	150.6	22.4		
1.68	51	30.3	20.7	○	
1.11	111	100.1	10.9		
0.78	11	14.1	-3.1		
1.57	37	23.6	13.4	○	
1.02	61	59.7	1.3		
1.01	19	18.9	0.1		

# 年齢調整有所見率の経年度変化(阿見町)

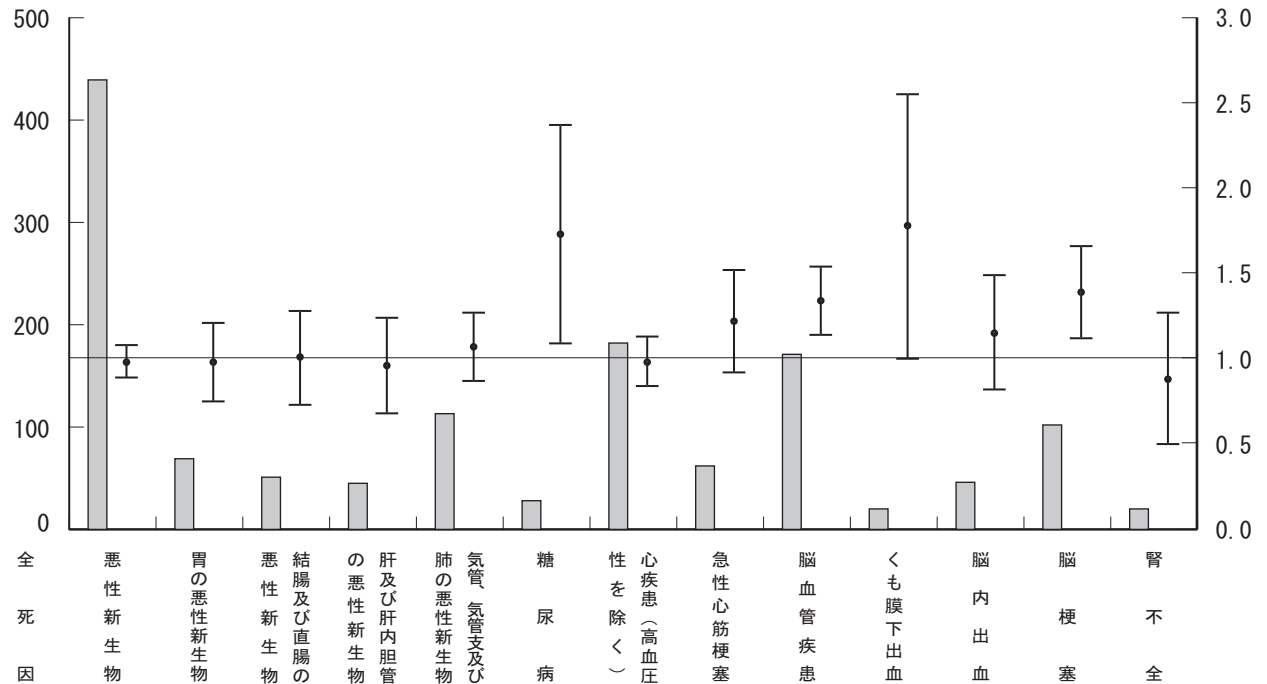




# 結城市 死亡数及び標準化死亡比（2007～2011）

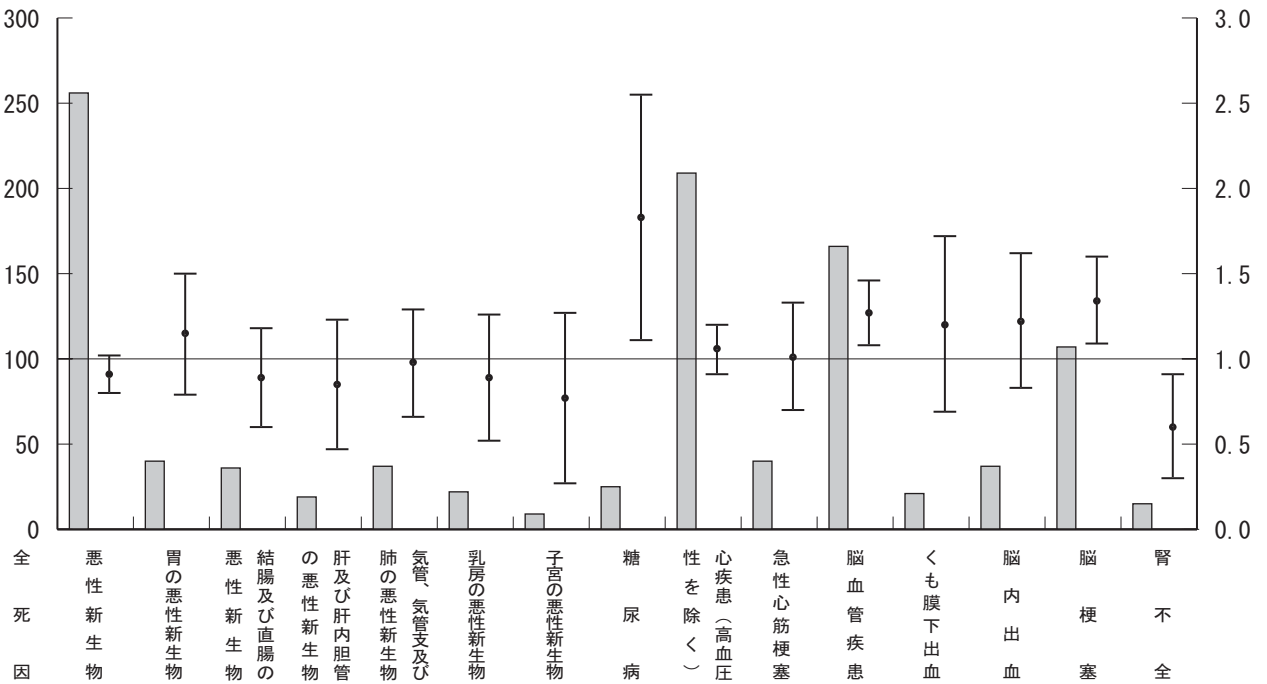
男女とも糖尿病と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



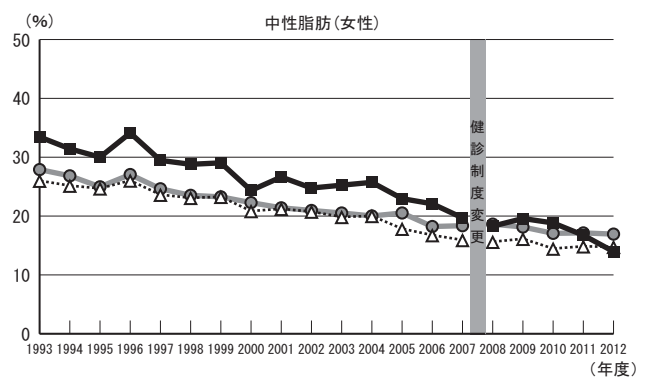
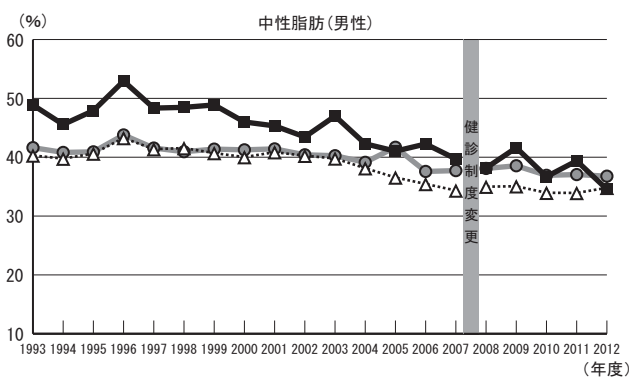
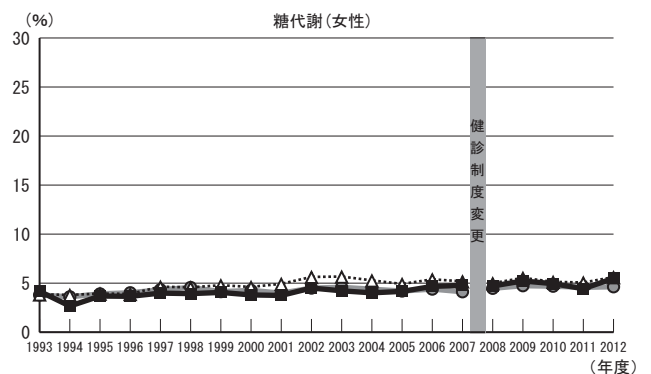
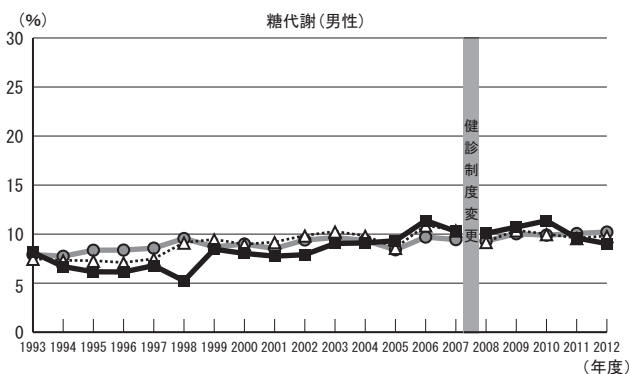
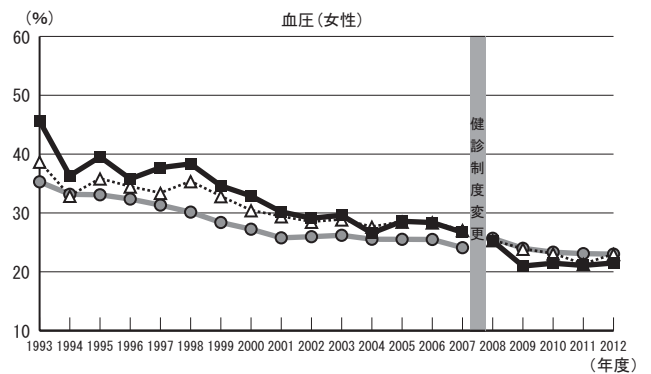
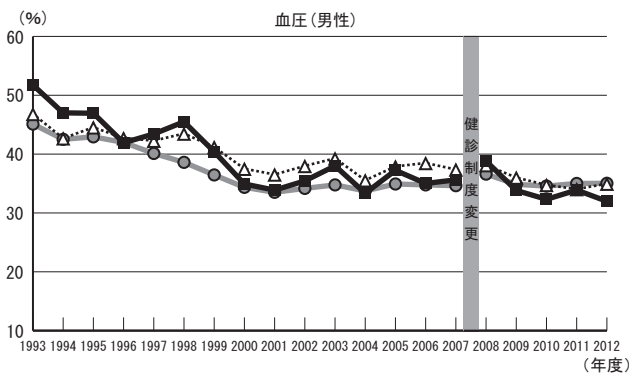
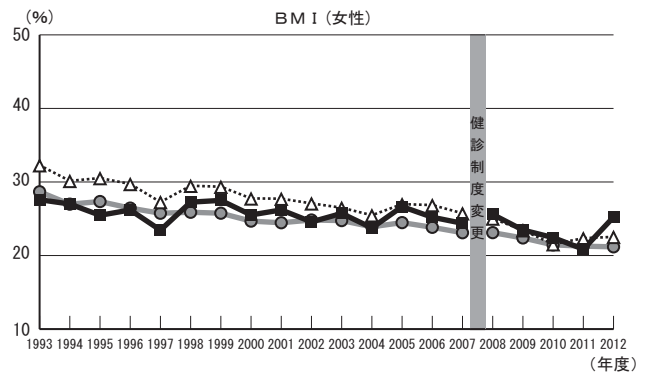
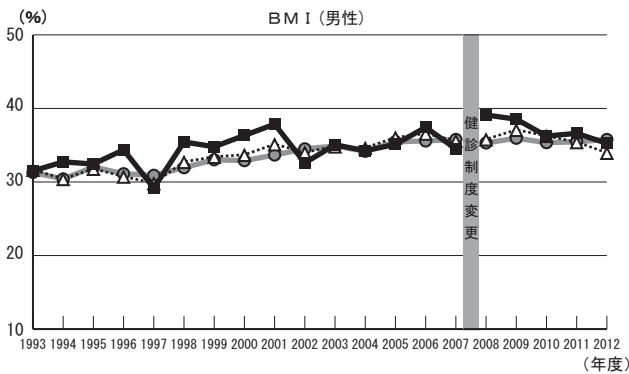
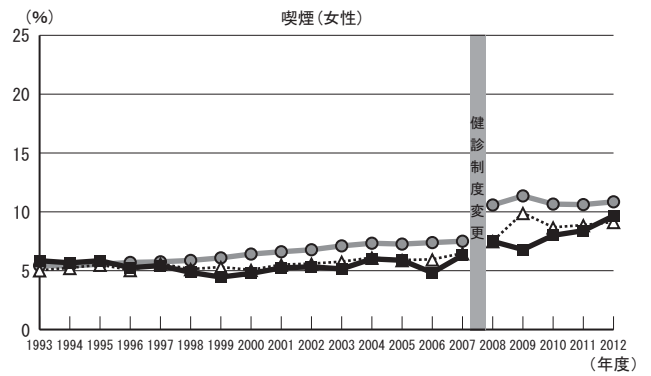
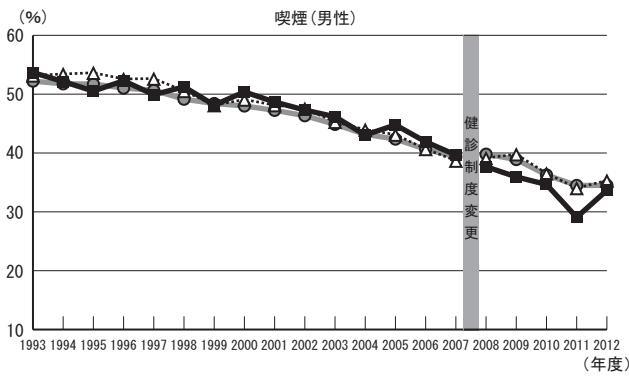
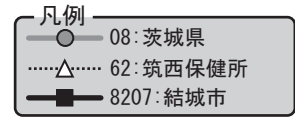
標準化死亡比	1.10	0.98	0.98	1.01	0.96	1.07	1.73	0.98	1.22	1.34	1.78	1.15	1.39	0.88
死亡数	1445	439	69	51	45	113	28	182	62	127.8	20	46	102	20
期待死亡数	1319.1	446.5	70.7	50.7	46.9	105.6	16.2	184.9	50.9	127.8	11.3	39.9	73.5	22.6
期待死亡数との差	125.9	-7.5	-1.7	0.3	-1.9	7.4	11.8	-2.9	11.1	43.2	8.7	6.1	28.5	-2.6
全国に比べて有意に高い	○						○			○			○	
全国に比べて有意に低い														

## 女性



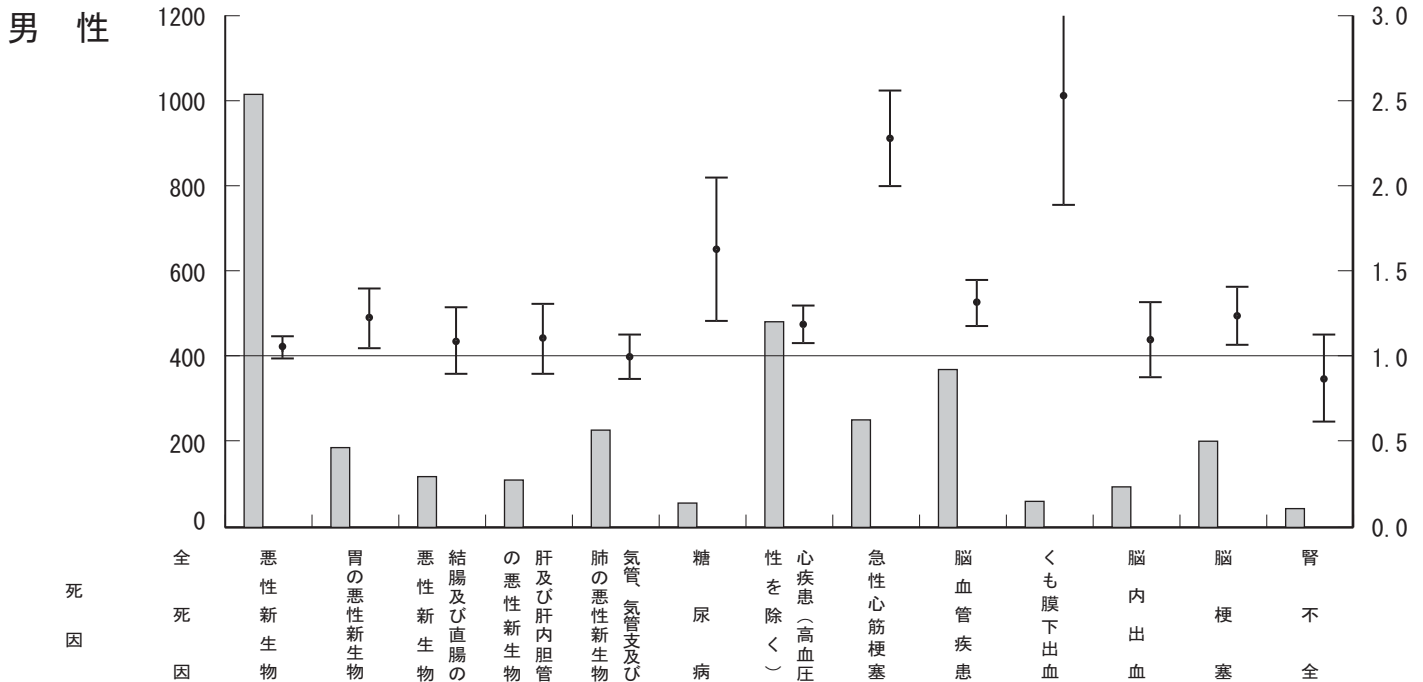
標準化死亡比	1.06	0.91	1.15	0.89	0.85	0.98	0.89	0.77	1.83	1.06	1.01	1.27	1.20	1.22	1.34	0.60
死亡数	1181	256	40	36	19	37	22	9	25	209	40	166	21	37	107	15
期待死亡数	1110.6	281.1	34.9	40.3	22.3	37.8	24.8	11.8	13.6	197.6	39.4	130.9	17.4	30.2	79.7	24.9
期待死亡数との差	70.4	-25.1	5.1	-4.3	-3.3	-0.8	-2.8	-2.8	11.4	11.4	0.6	35.1	3.6	6.8	27.3	-9.9
全国に比べて有意に高い	○								○			○			○	
全国に比べて有意に低い																○

# 年齢調整有所見率の経年度変化(結城市)

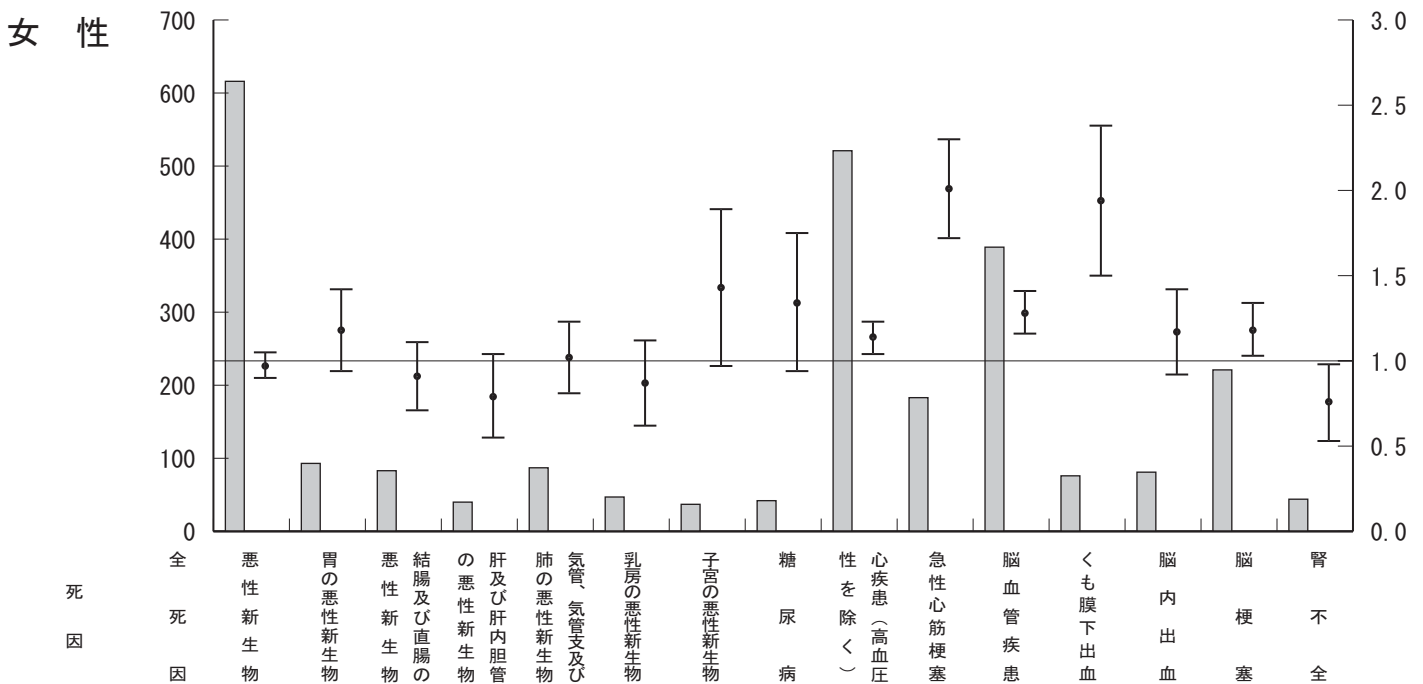


# 筑西市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも心疾患、急性心筋梗塞、脳血管疾患の死亡率が高く、男性では糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性の胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

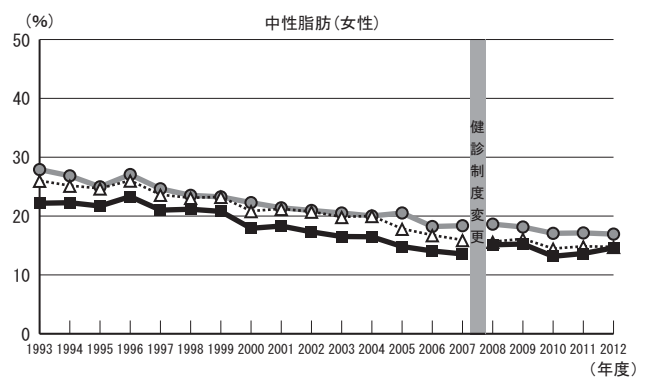
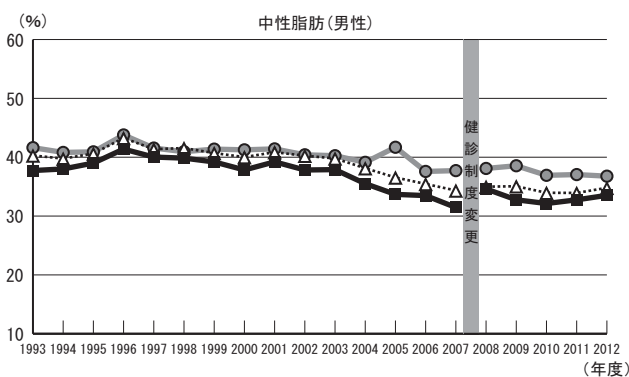
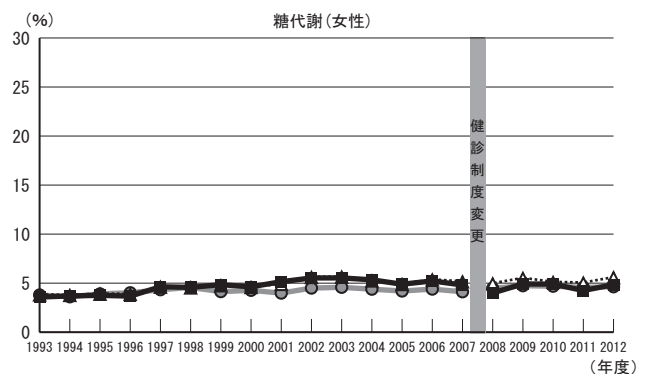
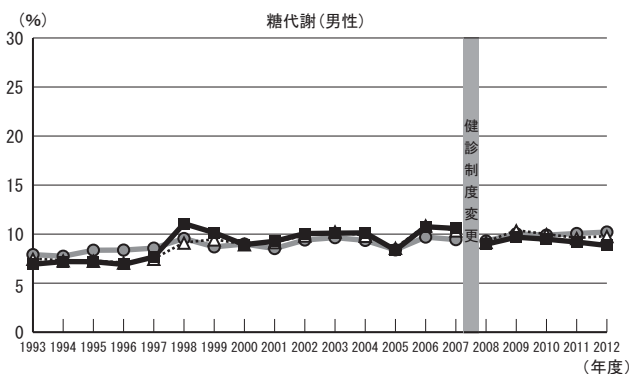
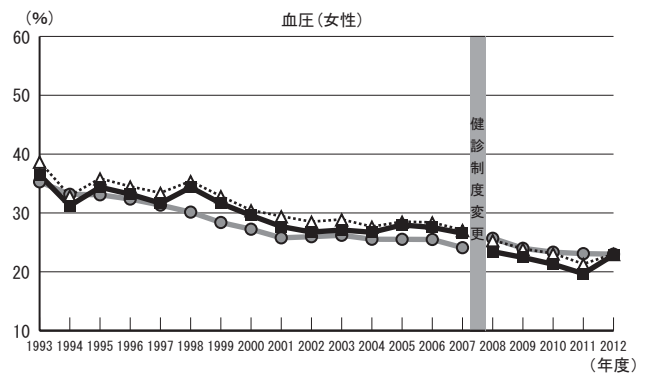
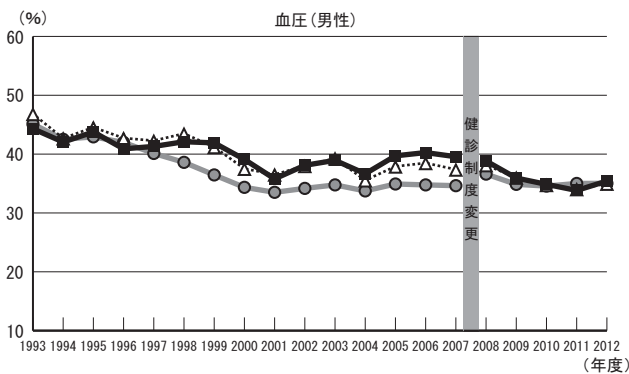
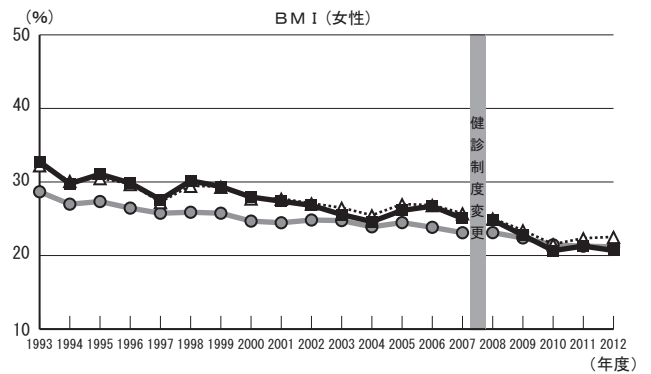
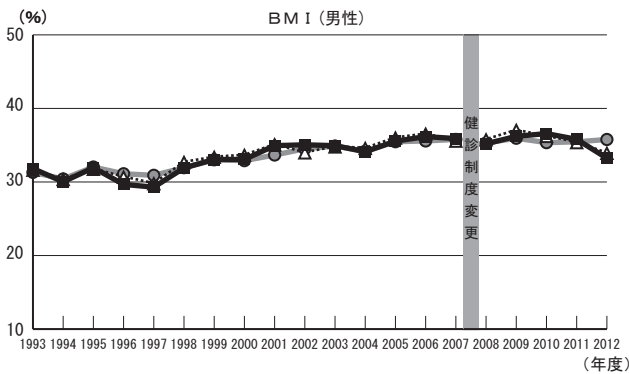
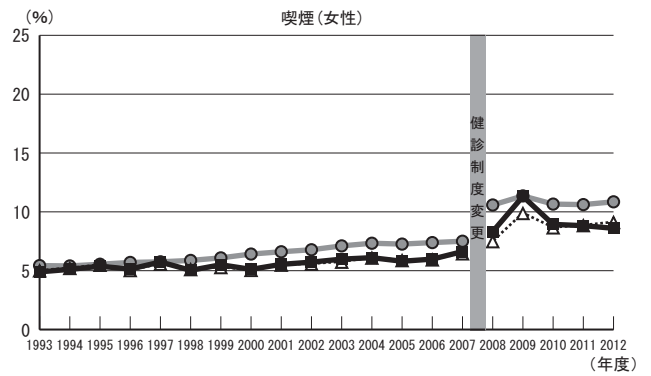
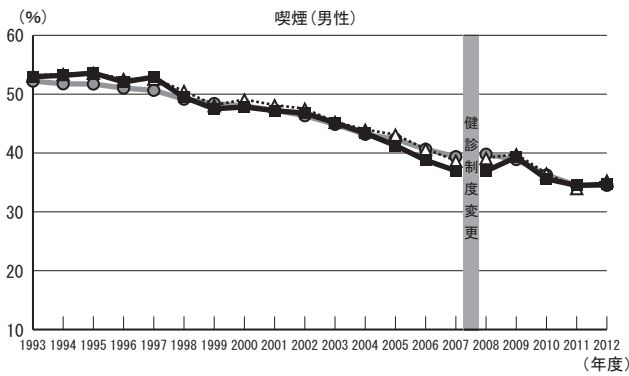
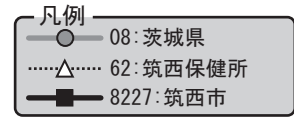


標準化死亡比	1.13	1.06	1.23	1.09	1.11	1.00	1.63	1.19	2.28	1.32	2.53	1.10	1.24	0.87
死亡数	3245	1015	187	119	111	228	57	482	252	370	61	95	202	44
期待死亡数	2878.3	962.1	152.3	109.0	100.2	228.1	35.0	405.3	110.7	280.9	24.1	86.2	163.5	50.3
期待死亡数との差	366.7	52.9	34.7	10.0	10.8	-0.1	22.0	76.7	141.3	89.1	36.9	8.8	38.5	-6.3
全国に比べて有意に高い	○		○				○	○	○	○	○		○	
全国に比べて有意に低い														



標準化死亡比	1.08	0.97	1.18	0.91	0.79	1.02	0.87	1.43	1.34	1.14	2.01	1.28	1.94	1.17	1.18	0.76
死亡数	2764	616	93	83	40	87	47	37	42	521	183	389	76	81	221	44
期待死亡数	2550.4	632.1	78.9	91.1	50.6	85.4	53.9	25.8	31.3	458.8	91.1	303.0	39.2	69.2	186.5	58.0
期待死亡数との差	213.6	-16.1	14.1	-8.1	-10.6	1.6	-6.9	11.2	10.7	62.2	91.9	86.0	36.8	11.8	34.5	-14.0
全国に比べて有意に高い	○									○	○	○	○		○	
全国に比べて有意に低い																○

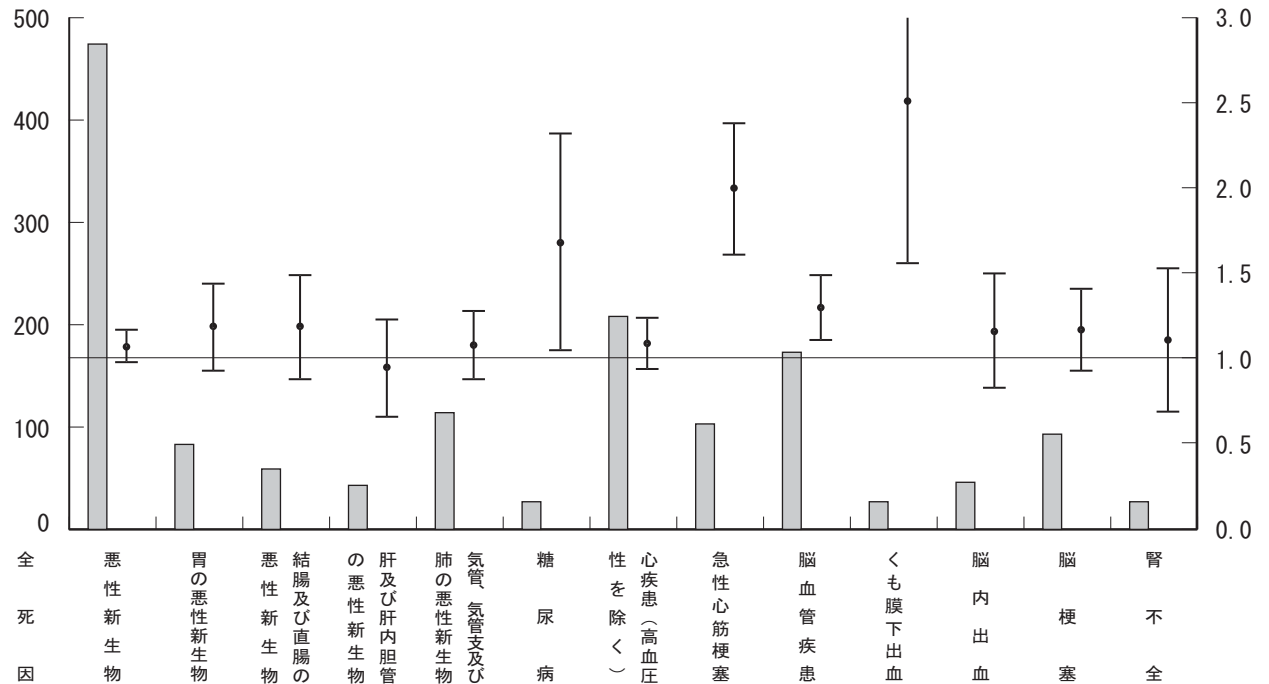
# 年齢調整有所見率の経年度変化(筑西市)



# 桜川市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

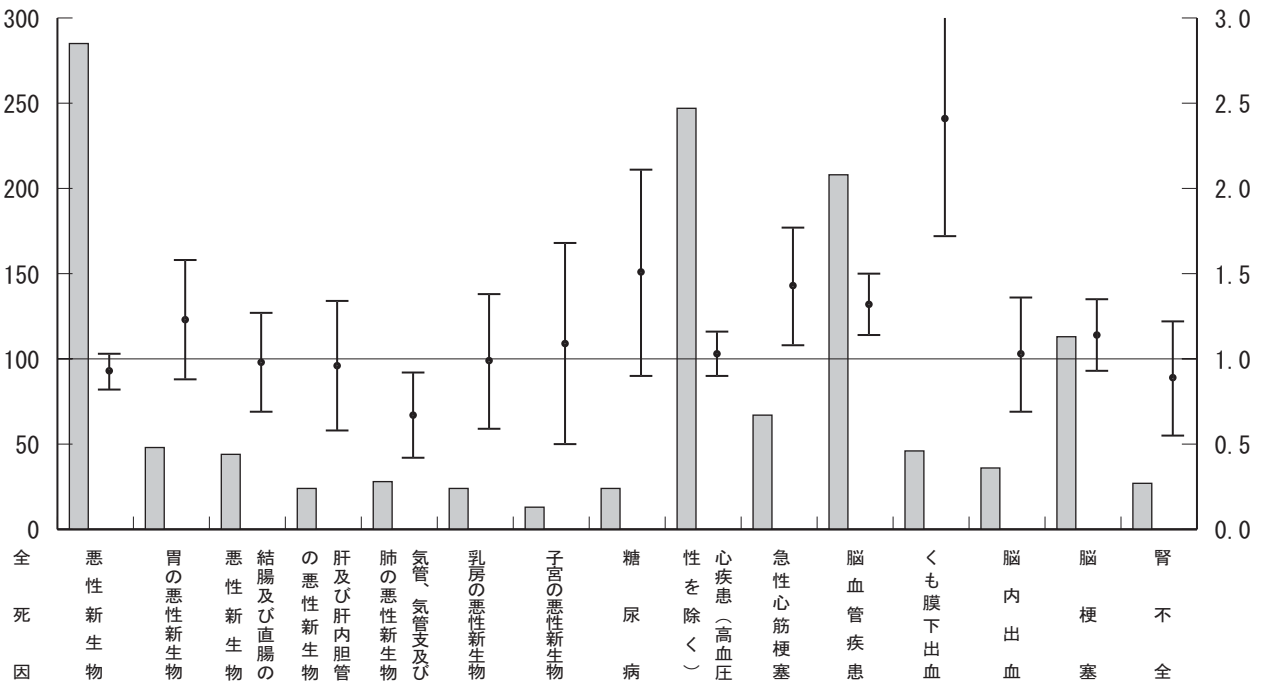
男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高く、男性では糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



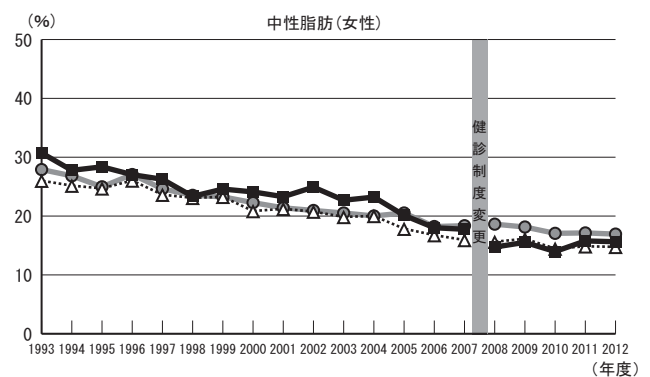
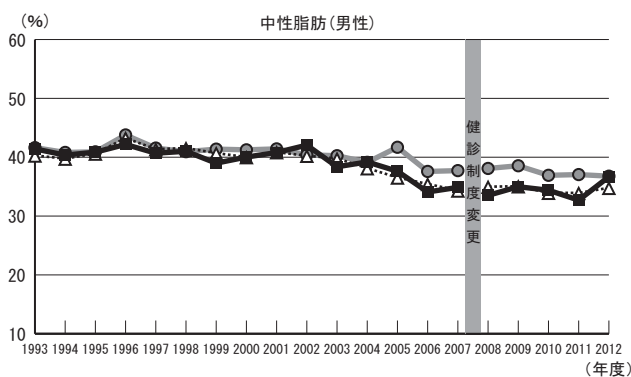
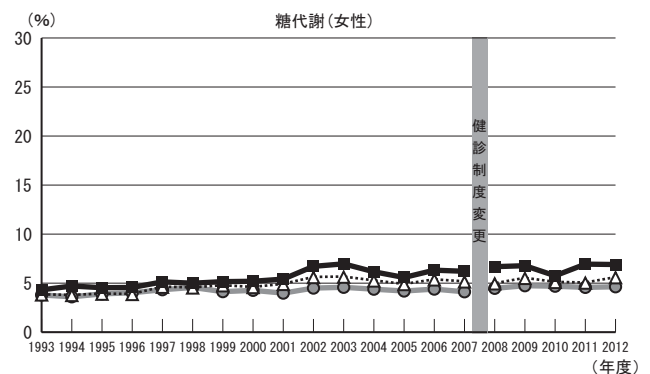
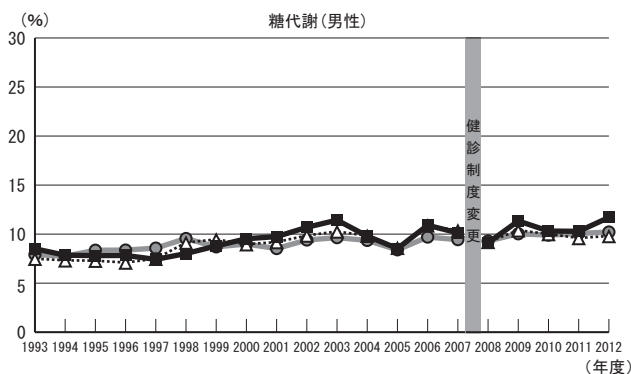
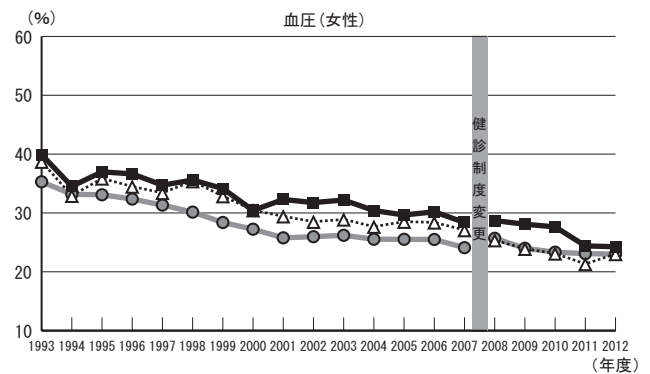
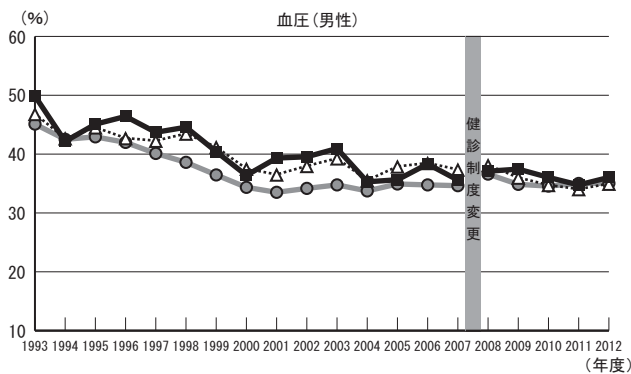
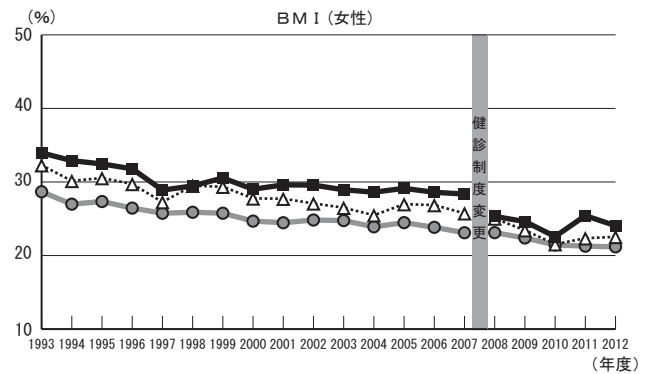
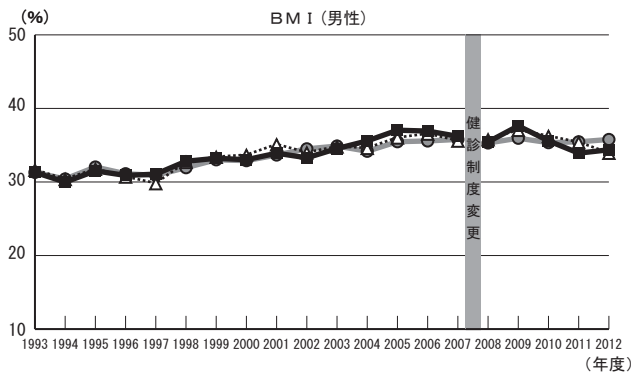
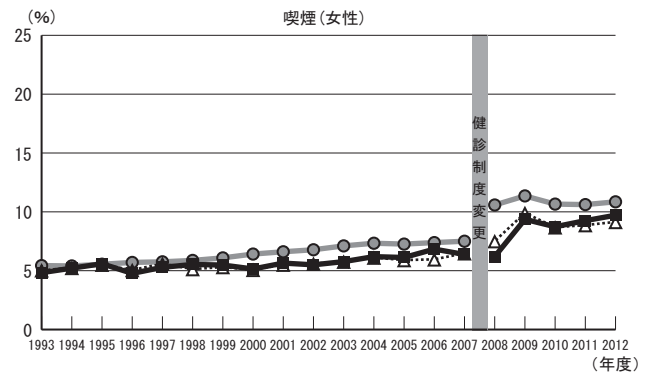
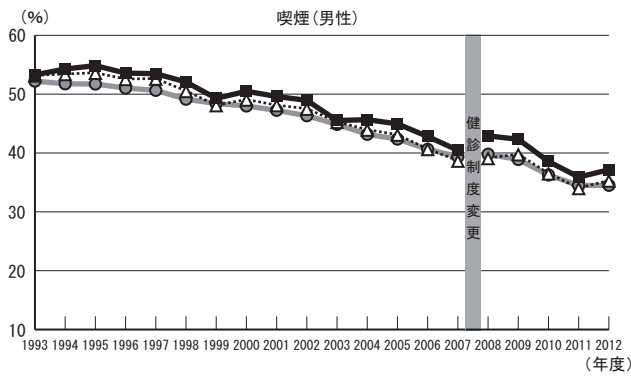
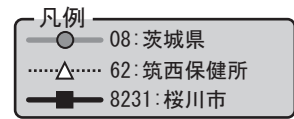
死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.15	1553	1346.6	206.4	○	
悪性新生物	1.07	474	441.4	32.6		
胃の悪性新生物	1.19	83	69.9	13.1		
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.19	59	49.8	9.2		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.95	43	45.4	-2.4		
肺の悪性新生物 気管、気管支及び	1.08	114	105.2	8.8		
糖尿病	1.68	27	16.0	11.0	○	
心疾患(高血圧性を除く)	1.09	208	191.0	17.0		
急性心筋梗塞	2.00	103	51.5	51.5	○	
脳血管疾患	1.30	173	133.2	39.8	○	
くも膜下出血	2.51	27	10.7	16.3	○	
脳内出血	1.16	46	39.6	6.4		
脳梗塞	1.17	93	79.4	13.6		
腎不全	1.11	27	24.3	2.7		

## 女性



死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.05	1361	1301.7	59.3		
悪性新生物	0.93	285	307.8	-22.8		
胃の悪性新生物	1.23	48	39.0	9.0		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.98	44	44.9	-0.9		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.96	24	25.0	-1.0		
肺の悪性新生物 気管、気管支及び	0.67	28	41.9	-13.9		○
乳房の悪性新生物	0.99	24	24.3	-0.3		
子宮の悪性新生物	1.09	13	12.0	1.0		
糖尿病	1.51	24	15.9	8.1		
心疾患(高血圧性を除く)	1.03	247	239.4	7.6		
急性心筋梗塞	1.43	67	47.0	20.0	○	
脳血管疾患	1.32	208	157.2	50.8	○	
くも膜下出血	2.41	46	19.1	26.9	○	
脳内出血	1.03	36	35.1	0.9		
脳梗塞	1.14	113	98.9	14.1		
腎不全	0.89	27	30.4	-3.4		

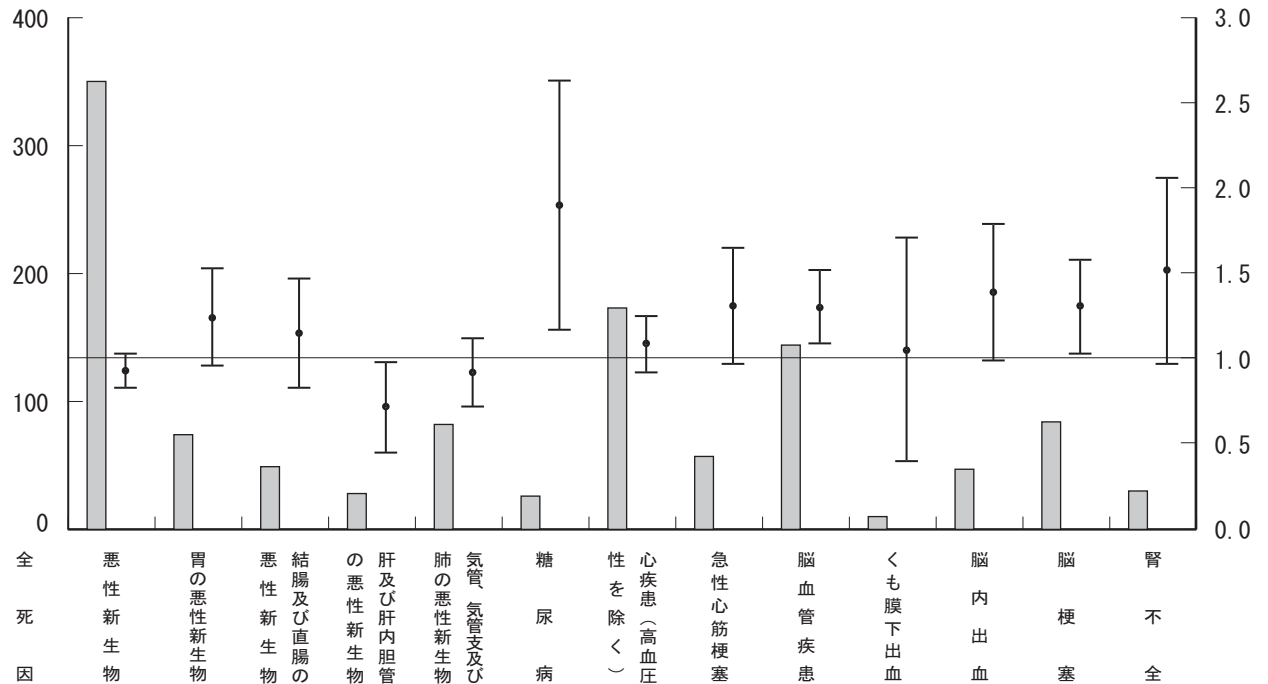
# 年齢調整有所見率の経年度変化(桜川市)



# 下妻市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

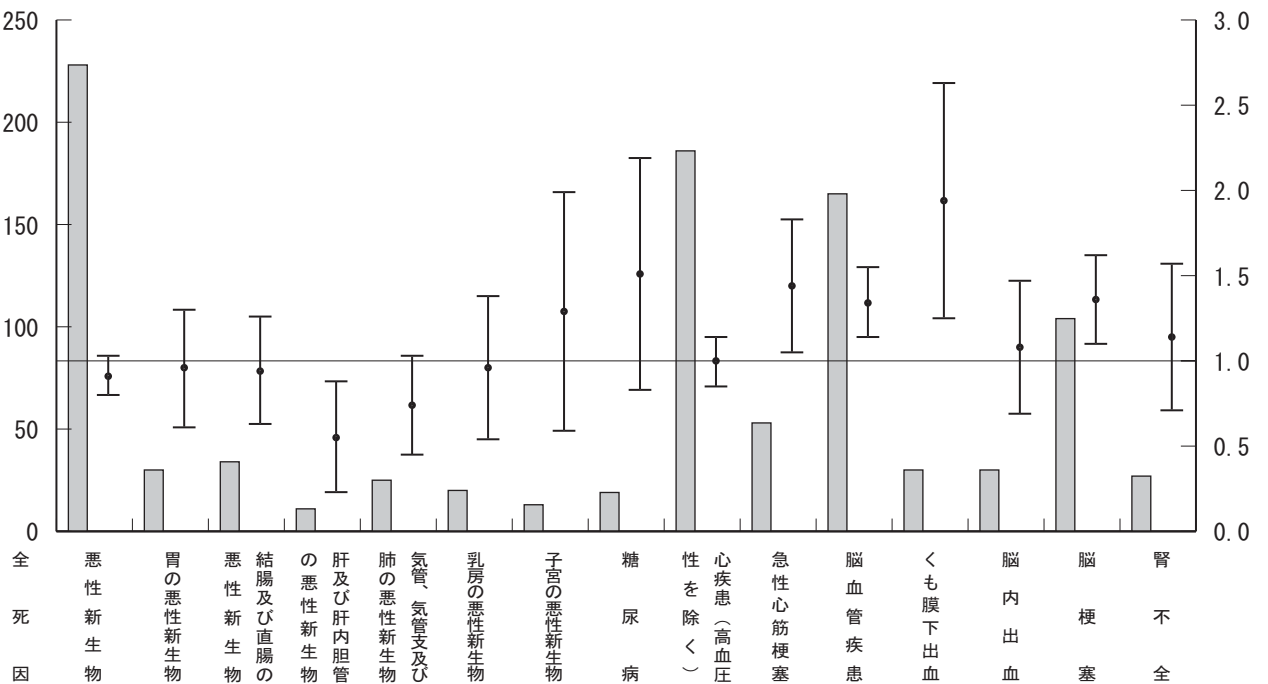
男女とも脳血管疾患の死亡率が高く、男性では糖尿病、女性では急性心筋梗塞の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



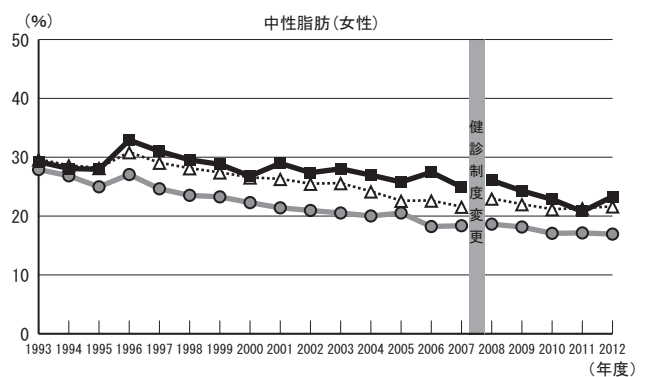
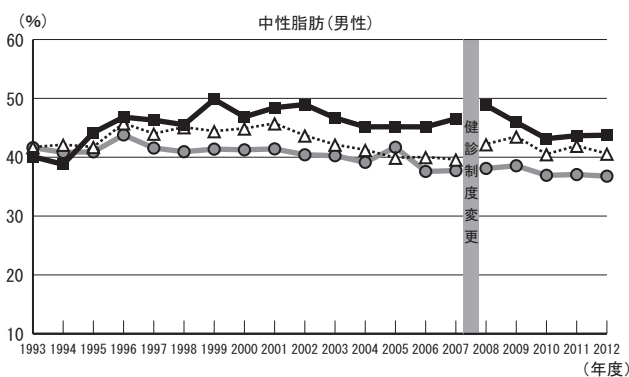
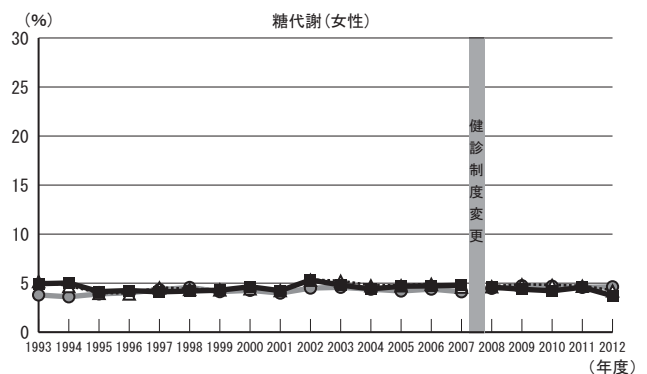
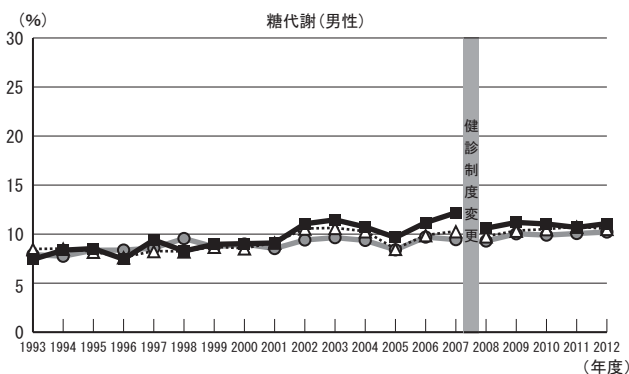
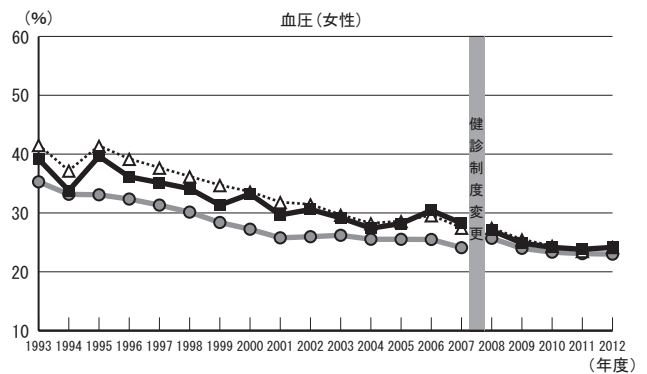
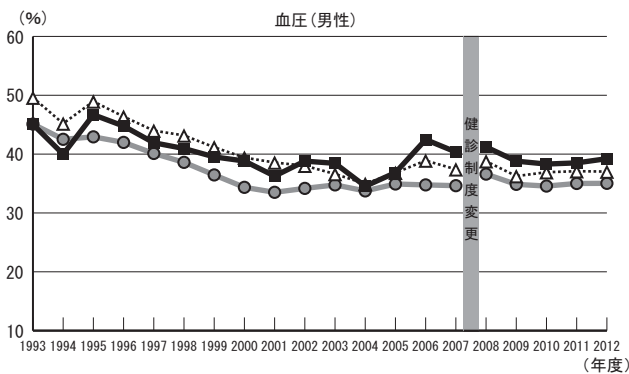
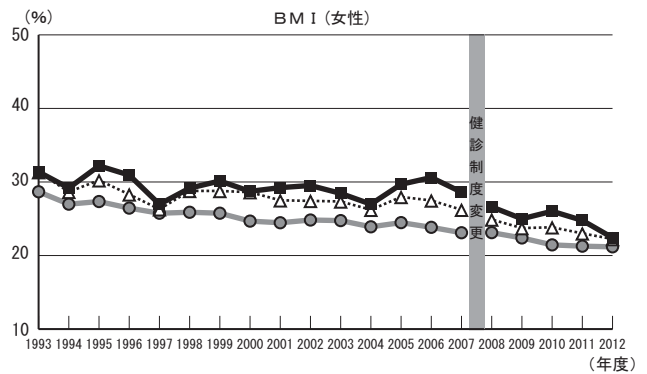
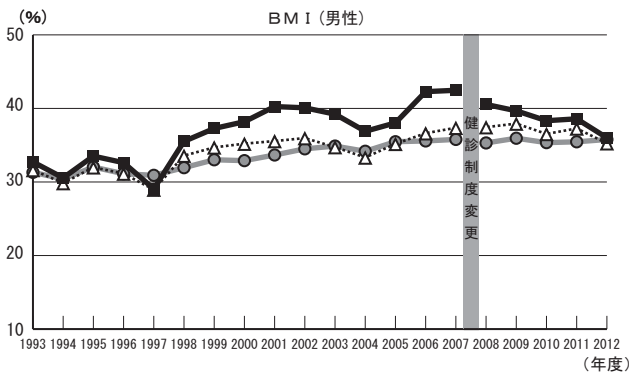
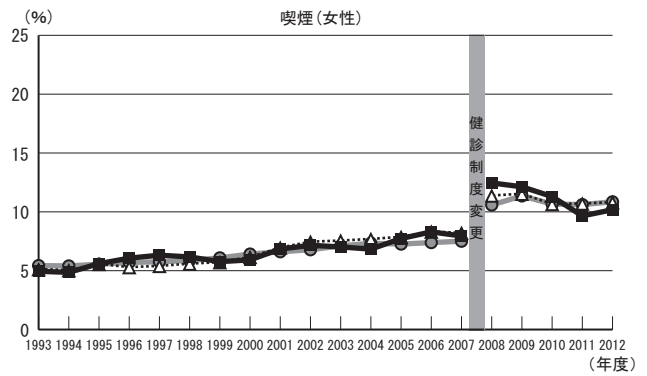
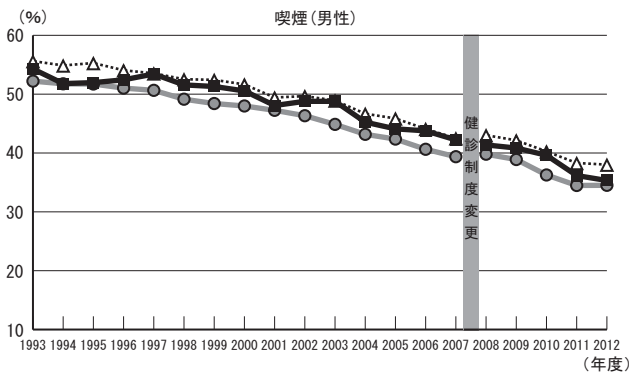
標準化死亡比	1.08	0.93	1.24	1.15	0.72	0.92	1.90	1.09	1.31	1.30	1.05	1.39	1.31	1.52
死亡数	1222	350	74	49	28	82	26	173	57	144	10	47	84	30
期待死亡数	1130.4	375.8	59.5	42.5	39.1	89.1	13.7	159.2	43.4	110.4	9.5	33.8	64.3	19.8
期待死亡数との差	91.6	-25.8	14.5	6.5	-11.1	-7.1	12.3	13.8	13.6	33.6	0.5	13.2	19.7	10.2
全国に比べて有意に高い	○						○			○			○	
全国に比べて有意に低い					○									

## 女性



標準化死亡比	1.06	0.91	0.96	0.94	0.55	0.74	0.96	1.29	1.51	1.00	1.44	1.34	1.94	1.08	1.36	1.14
死亡数	1090	228	30	34	11	25	20	13	19	186	53	165	30	30	104	27
期待死亡数	1029.5	249.3	31.3	36.1	19.9	33.7	20.8	10.1	12.6	186.8	36.8	123.0	15.5	27.8	76.5	23.7
期待死亡数との差	60.5	-21.3	-1.3	-2.1	-8.9	-8.7	-0.8	2.9	6.4	-0.8	16.2	42.0	14.5	2.2	27.5	3.3
全国に比べて有意に高い											○	○	○		○	
全国に比べて有意に低い					○											

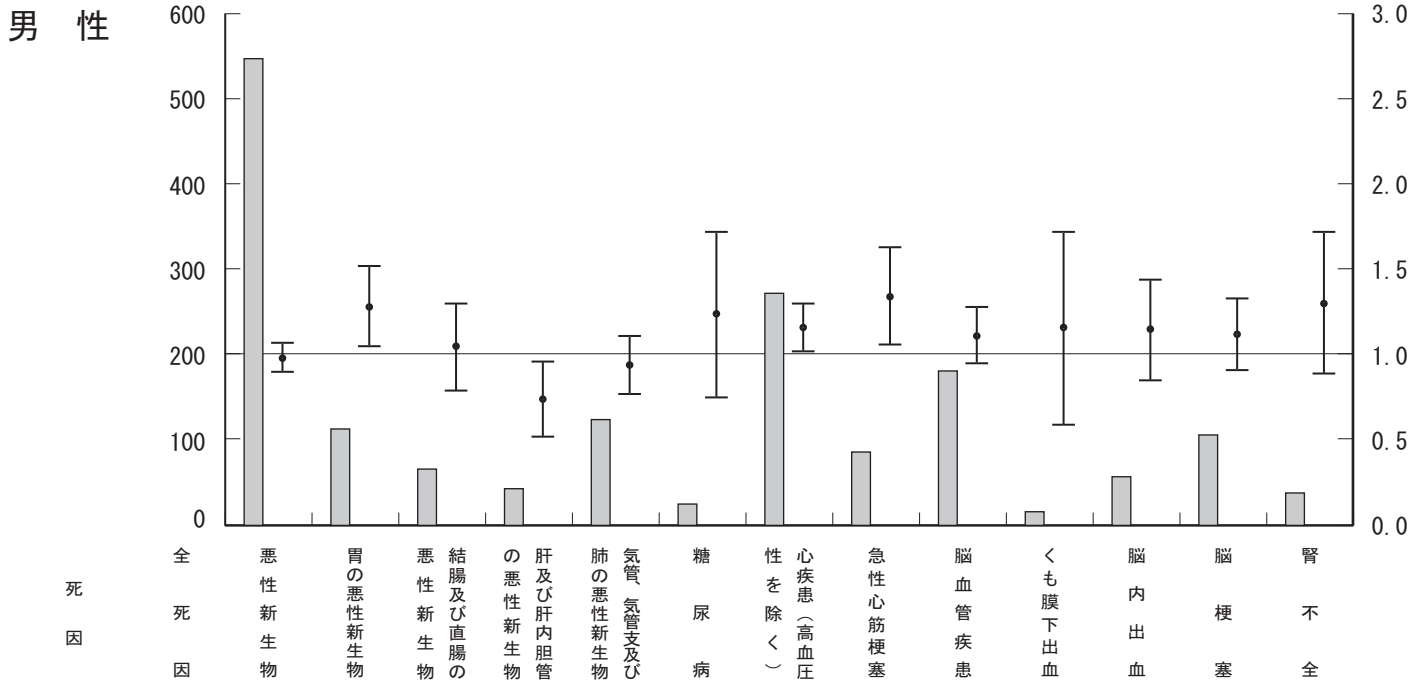
# 年齢調整有所見率の経年度変化(下妻市)



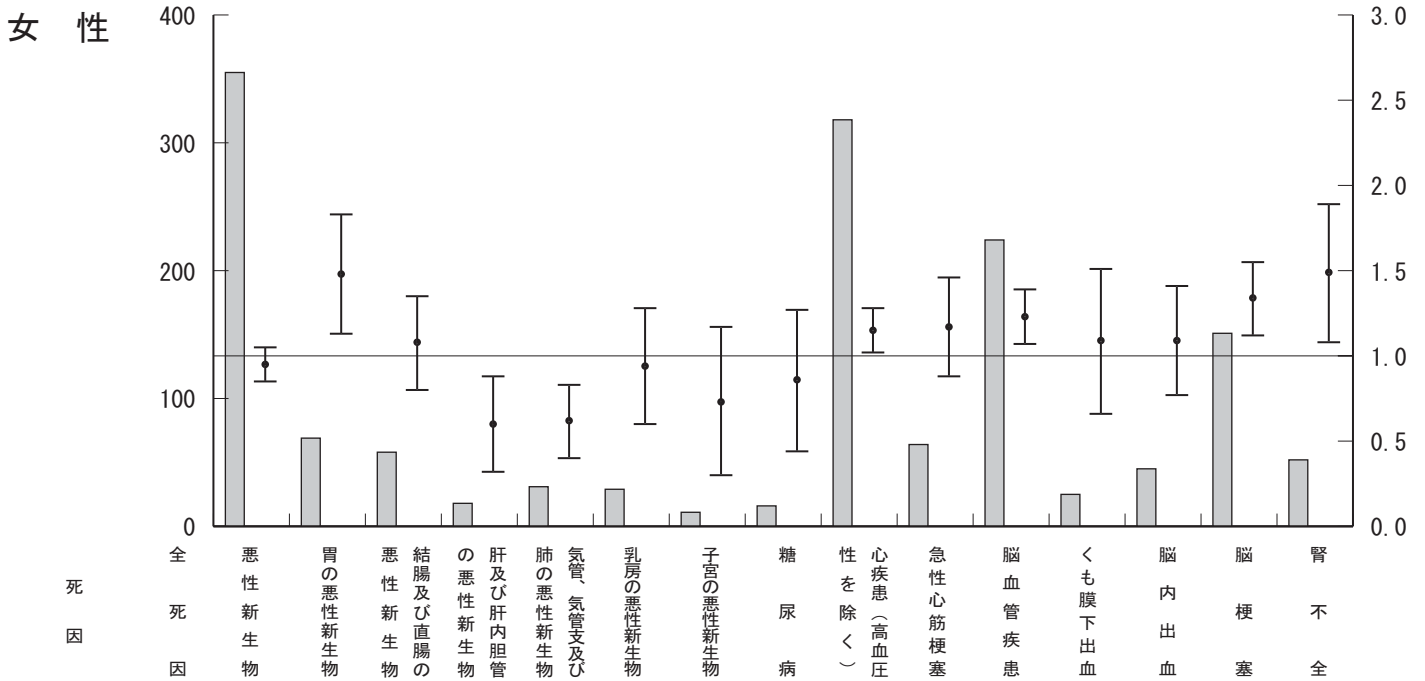


# 常総市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも心疾患の死亡率が高く、男性では急性心筋梗塞、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男女とも胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

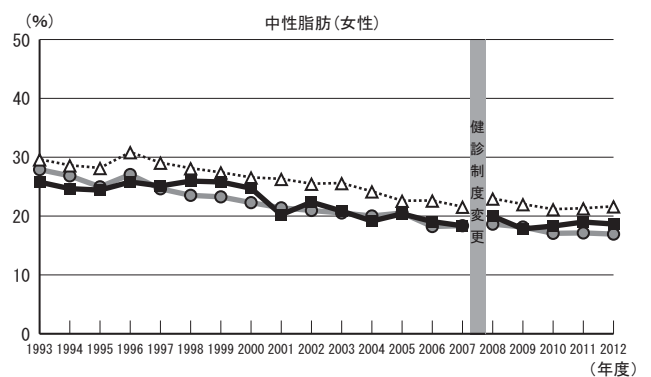
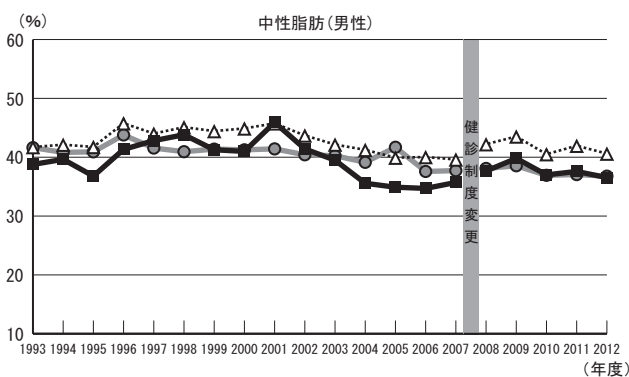
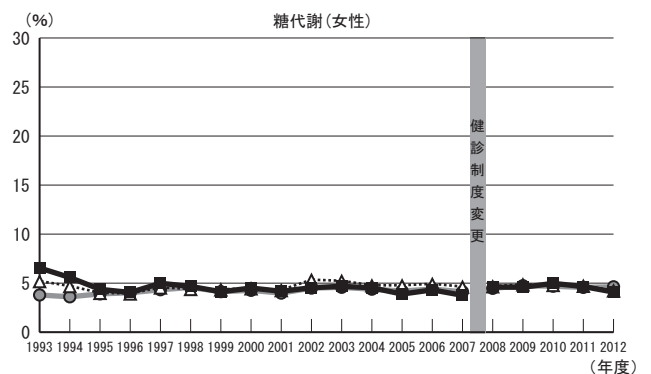
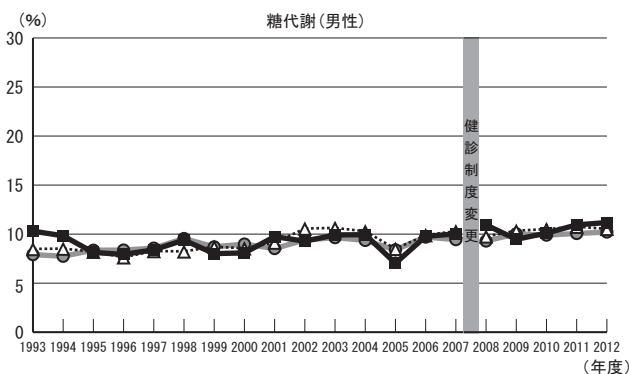
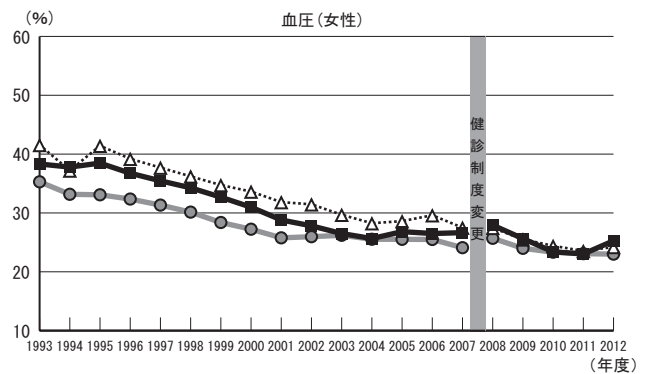
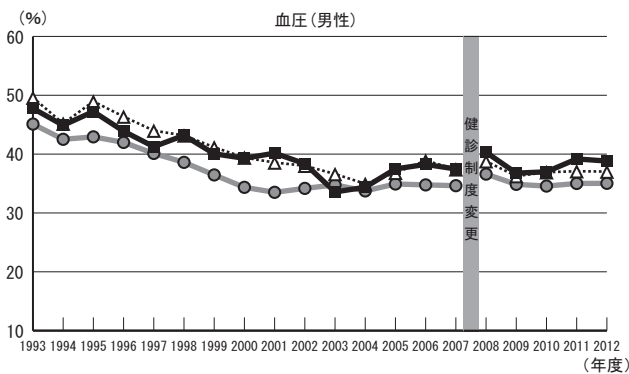
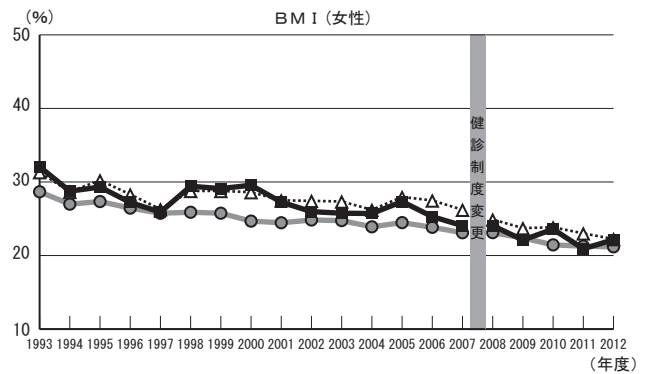
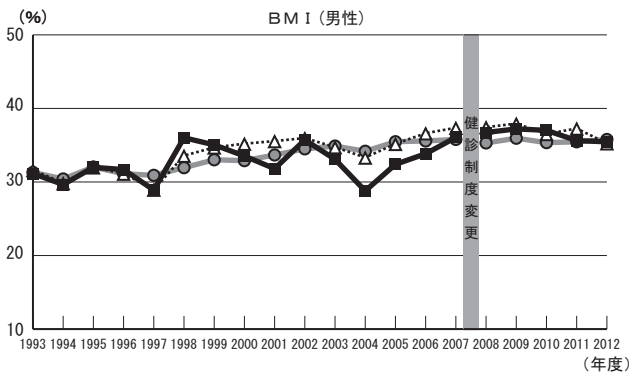
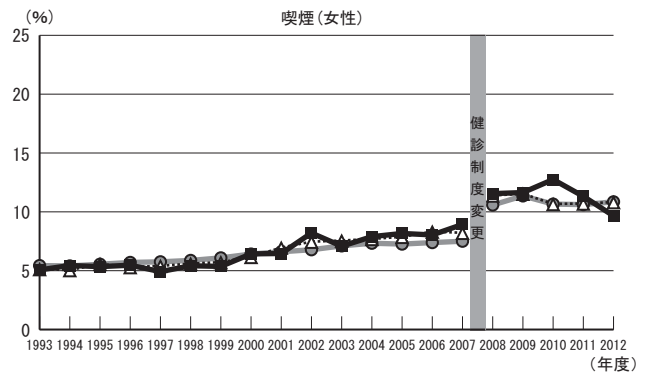
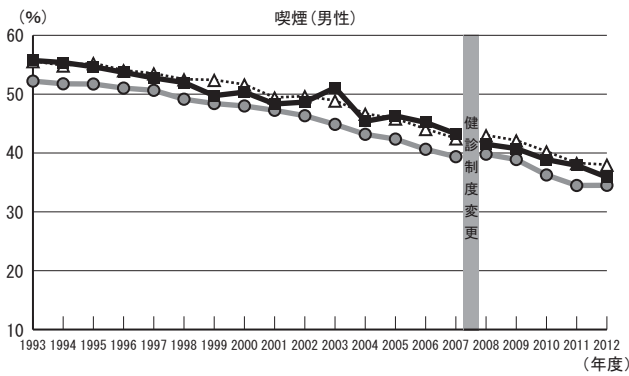


標準化死亡比	1.06	0.98	1.28	1.05	0.74	0.94	1.24	1.16	1.34	1.11	1.16	1.15	1.12	1.30
死亡数	1759	547	113	66	43	124	25	272	86	181	16	57	106	38
期待死亡数	1664.6	556.3	88.1	63.0	57.9	132.0	20.2	234.4	64.0	162.5	13.9	49.8	94.8	29.2
期待死亡数との差	94.4	-9.3	24.9	3.0	-14.9	-8.0	4.8	37.6	22.0	18.5	2.1	7.2	11.2	8.8
全国に比べて有意に高い	○		○					○	○					
全国に比べて有意に低い					○									



標準化死亡比	1.09	0.95	1.48	1.08	0.60	0.62	0.94	0.73	0.86	1.15	1.17	1.23	1.09	1.09	1.34	1.49
死亡数	1655	355	69	58	18	31	29	11	16	318	64	224	25	45	151	52
期待死亡数	1525.3	372.0	46.7	53.9	29.9	50.4	30.9	15.0	18.7	276.4	54.6	182.1	23.0	41.3	113.0	35.0
期待死亡数との差	129.7	-17.0	22.3	4.1	-11.9	-19.4	-1.9	-4.0	-2.7	41.6	9.4	41.9	2.0	3.7	38.0	17.0
全国に比べて有意に高い	○		○			○	○			○		○			○	○
全国に比べて有意に低い					○	○										

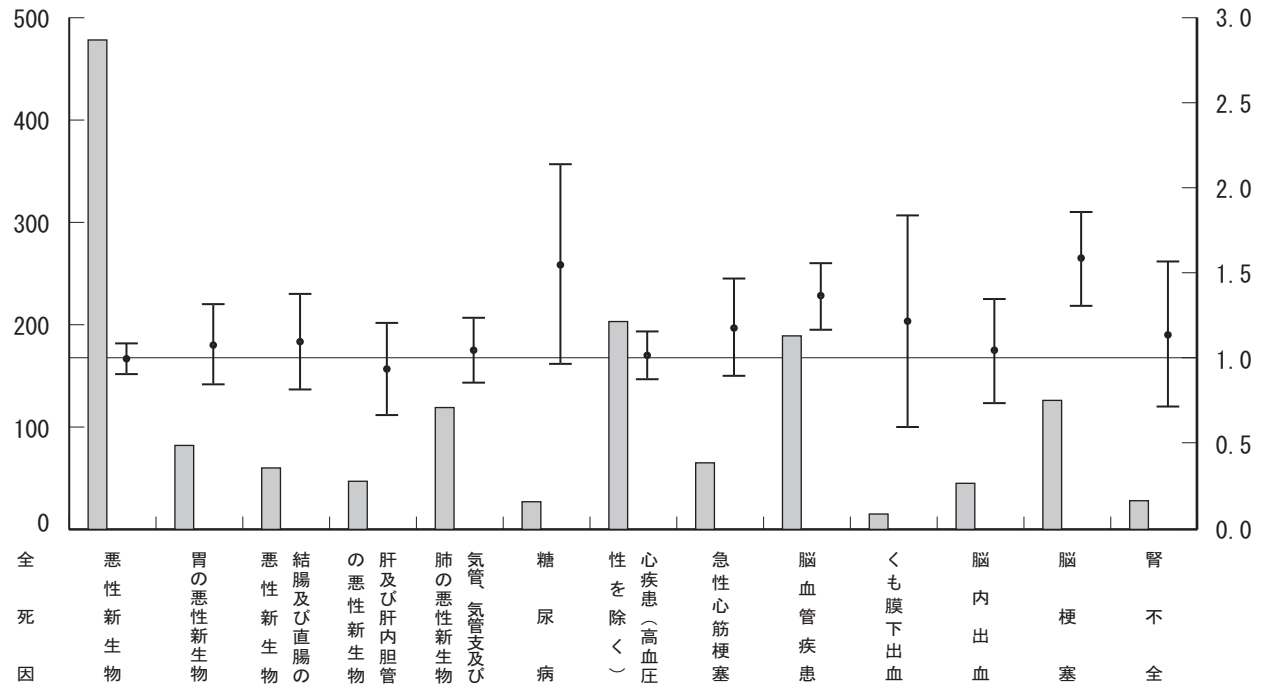
# 年齢調整有所見率の経年度変化(常総市)



# 坂東市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

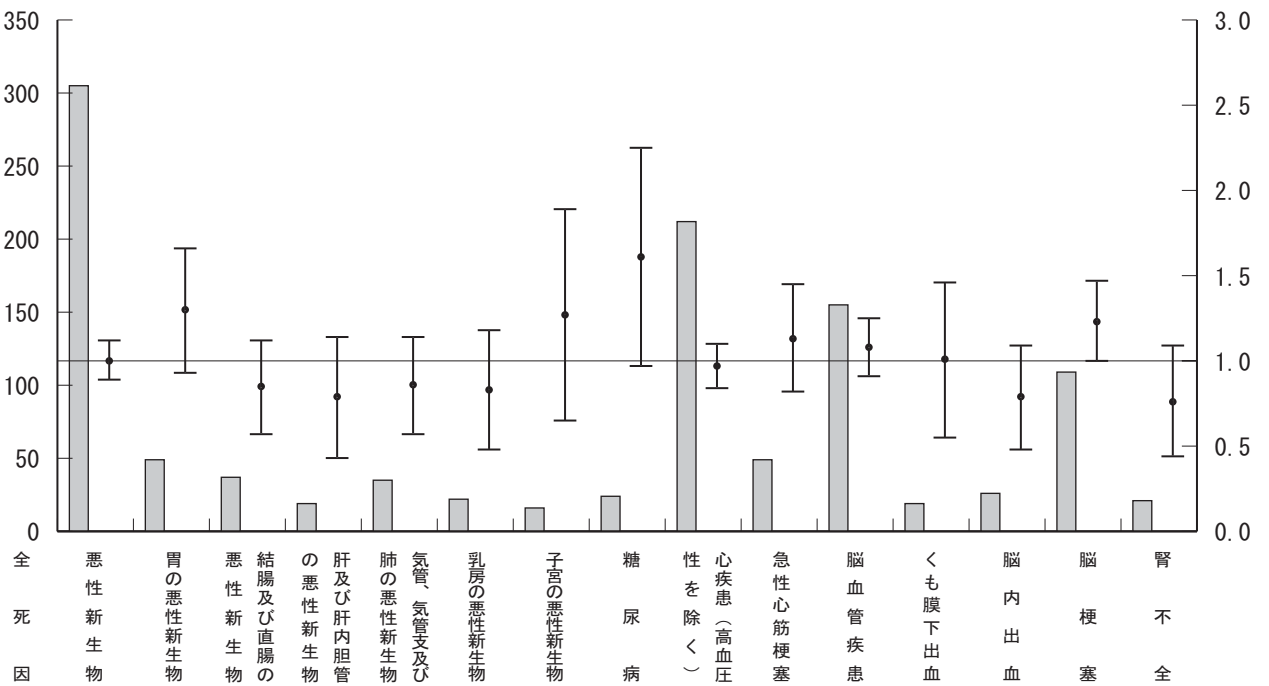
男性では脳血管疾患、女性では脳梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策、肥満対策が重要である。

## 男性



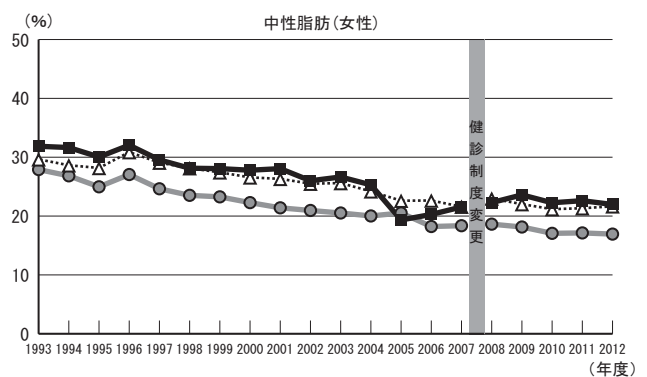
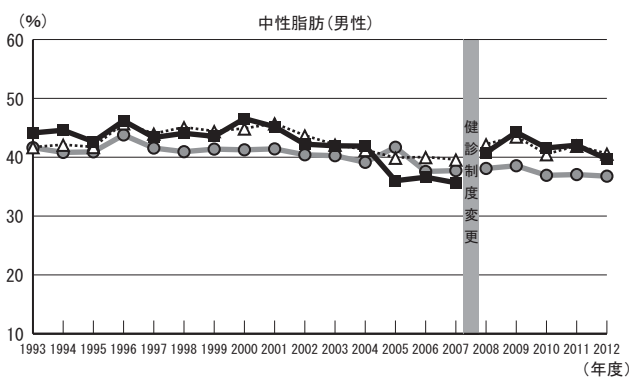
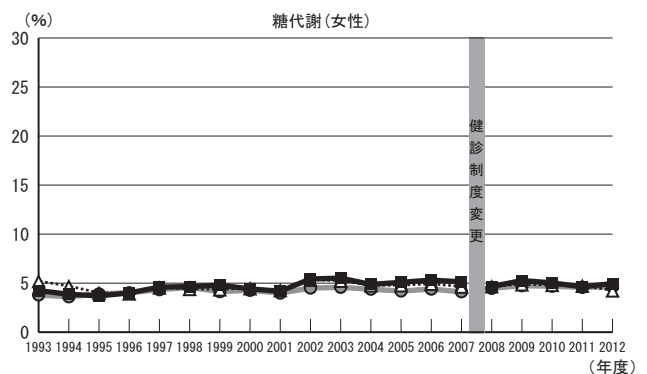
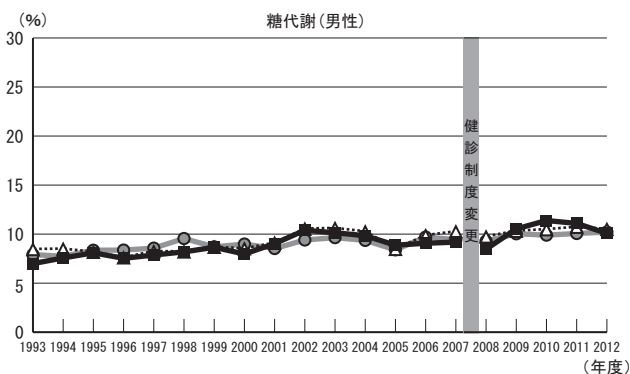
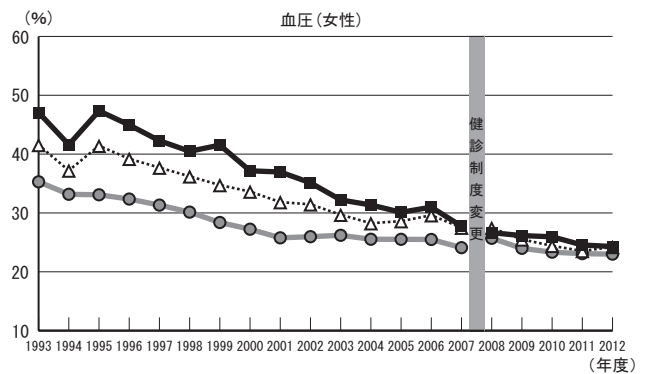
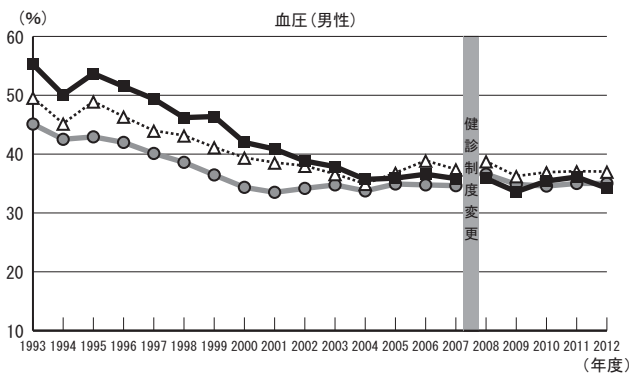
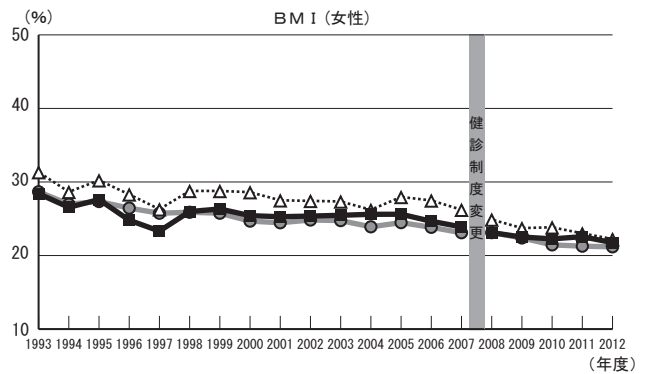
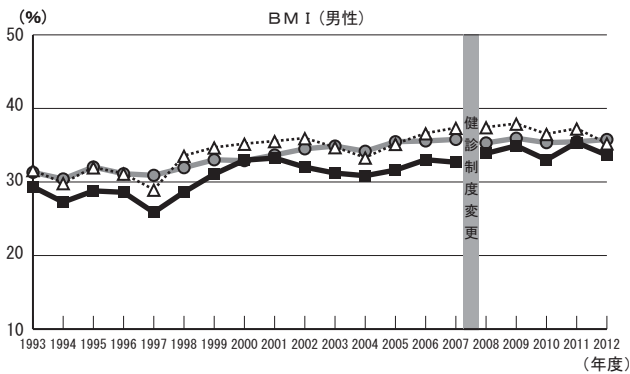
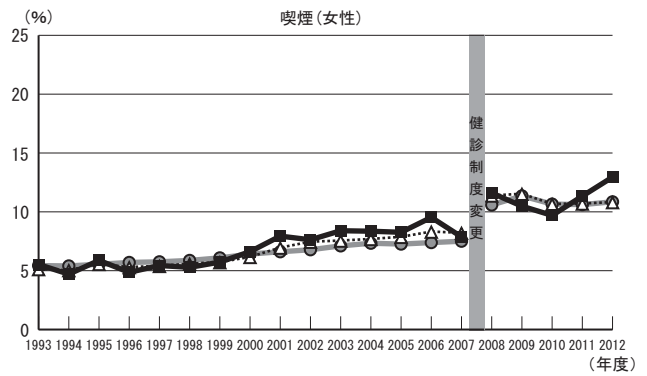
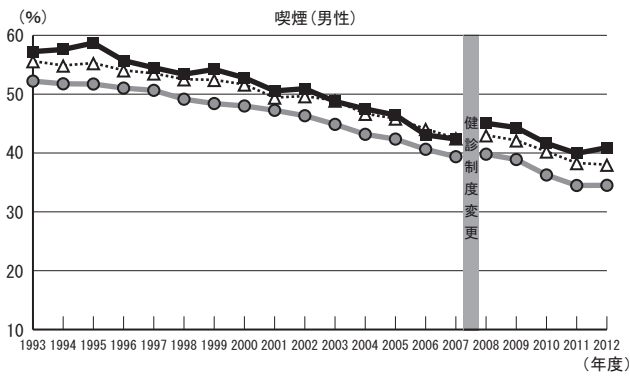
標準化死亡比	1.11	1.00	1.08	1.10	0.94	1.05	1.55	1.02	1.18	1.37	1.22	1.05	1.59	1.14
死亡数	1581	478	82	60	47	119	27	203	65	189	15	45	126	28
期待死亡数	1423.3	478.5	75.7	54.4	50.1	113.1	17.4	199.9	54.9	138.2	12.2	43.0	79.4	24.5
期待死亡数との差	157.7	-0.5	6.3	5.6	-3.1	5.9	9.6	3.1	10.1	50.8	2.8	2.0	46.6	3.5
全国に比べて有意に高い	○									○			○	
全国に比べて有意に低い														

## 女性



標準化死亡比	1.11	1.00	1.30	0.85	0.79	0.86	0.83	1.27	1.61	0.97	1.13	1.08	1.01	0.79	1.23	0.76
死亡数	1347	305	49	37	19	35	22	16	24	212	49	155	19	26	109	21
期待死亡数	1216.7	303.7	37.8	43.7	24.1	40.9	26.5	12.6	14.9	217.9	43.3	144.1	18.9	33.0	88.3	27.5
期待死亡数との差	130.3	1.3	11.2	-6.7	-5.1	-5.9	-4.5	3.4	9.1	-5.9	5.7	10.9	0.1	-7.0	20.7	-6.5
全国に比べて有意に高い	○														○	
全国に比べて有意に低い																

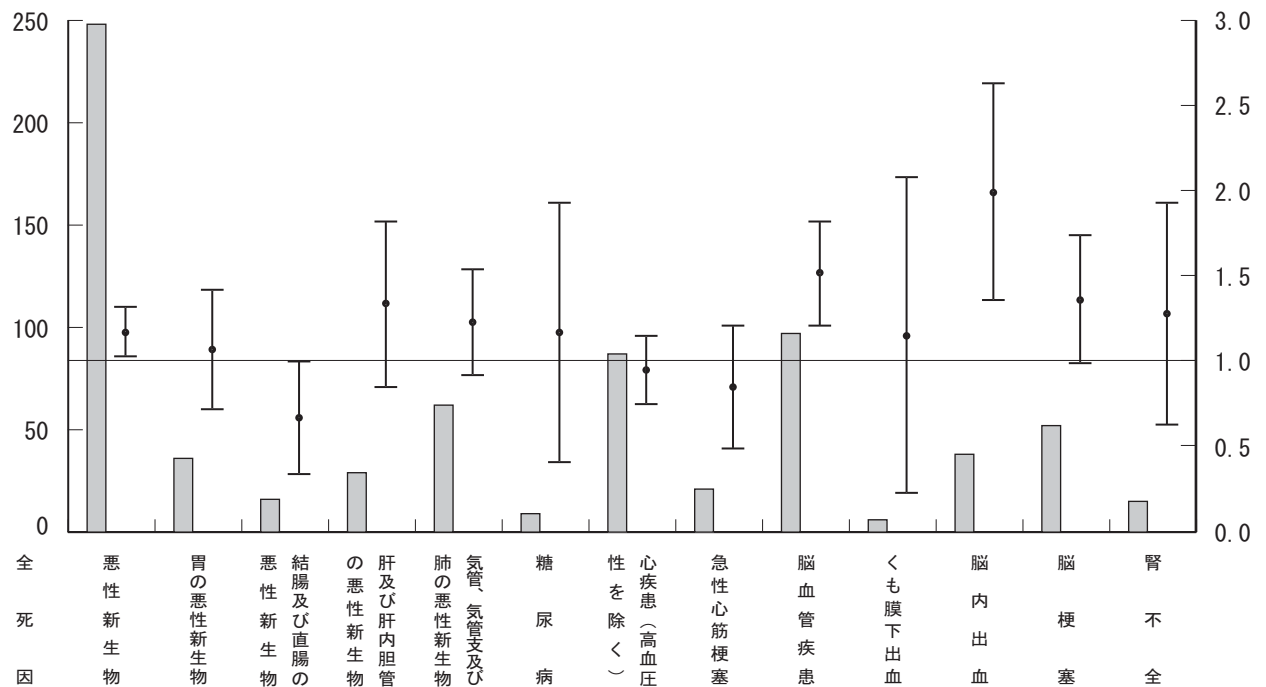
# 年齢調整有所見率の経年度変化(坂東市)



# 八千代町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

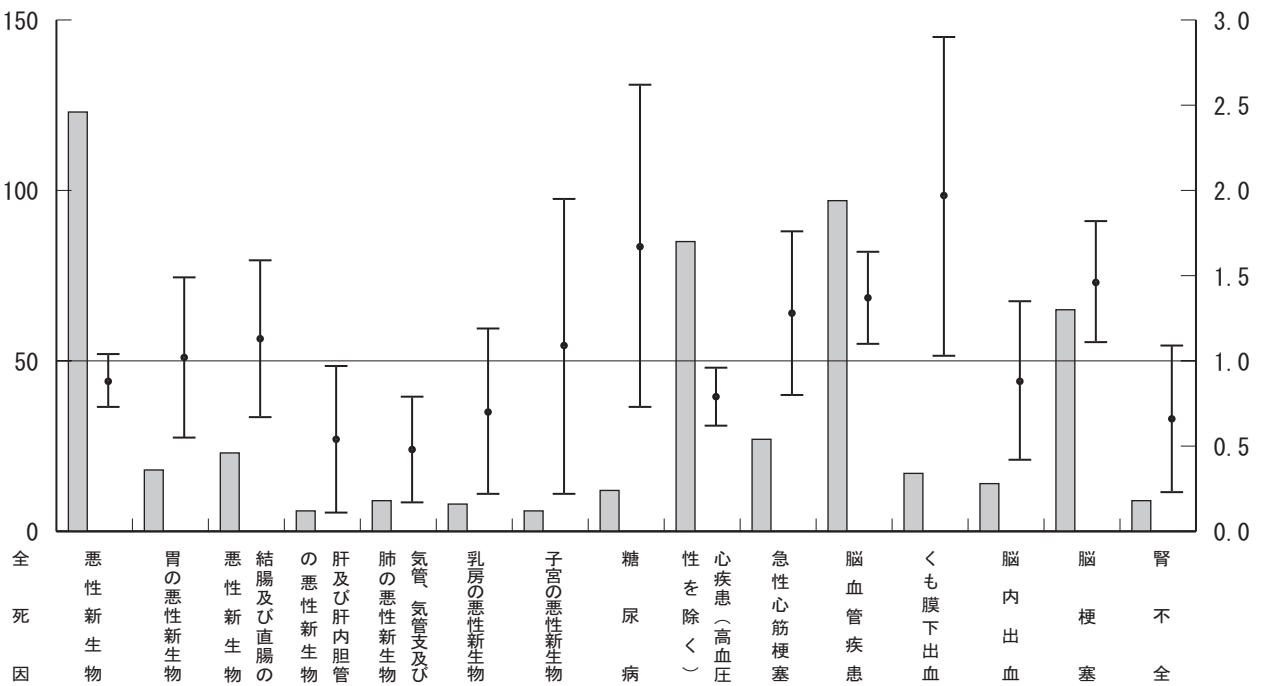
男女とも脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策、肥満対策が重要である。

## 男性



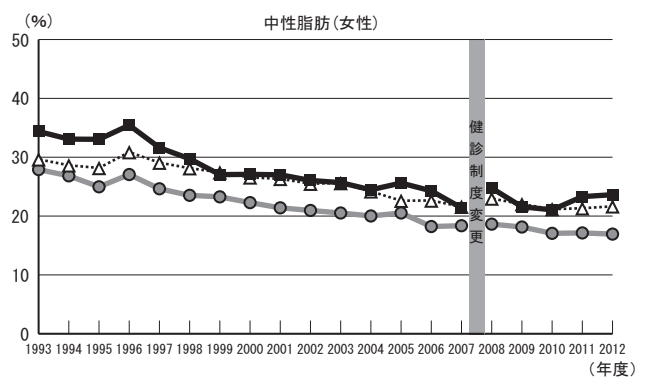
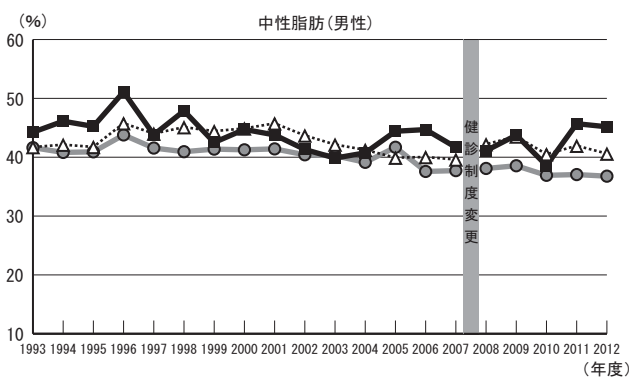
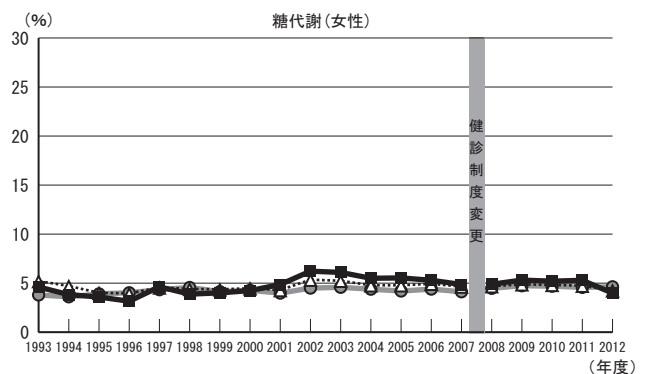
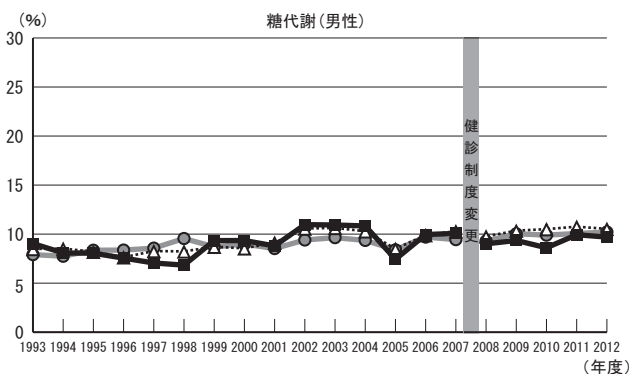
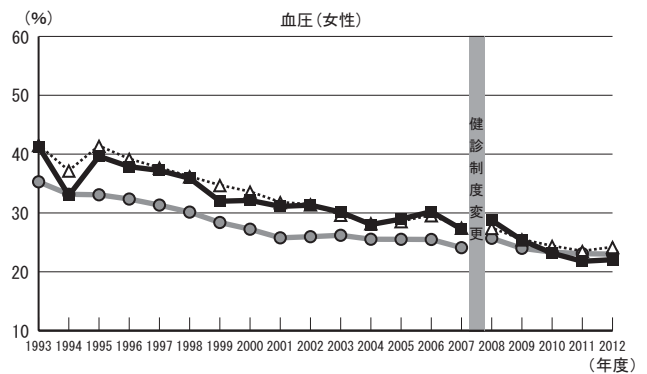
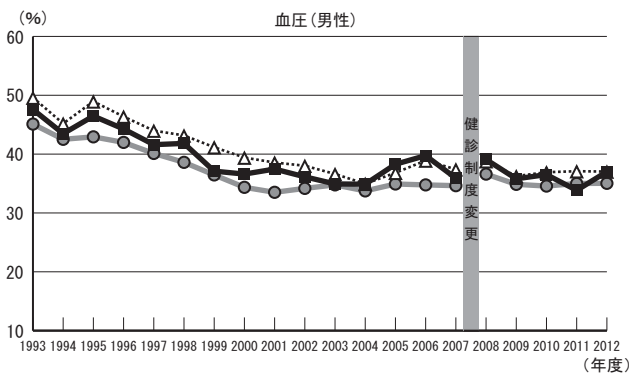
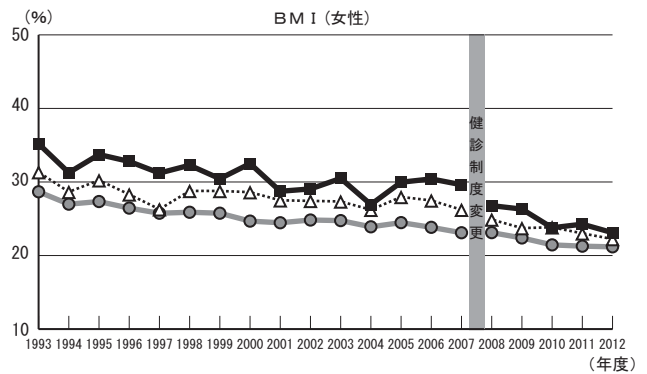
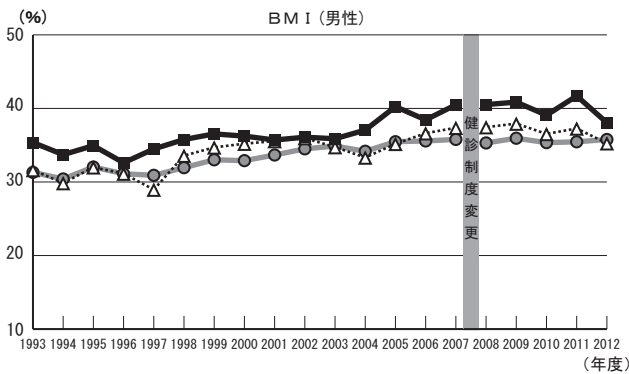
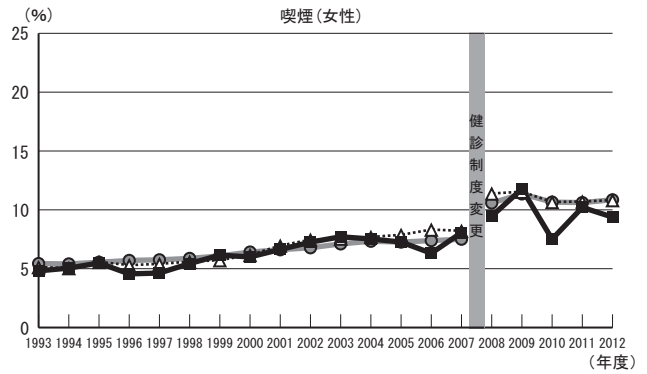
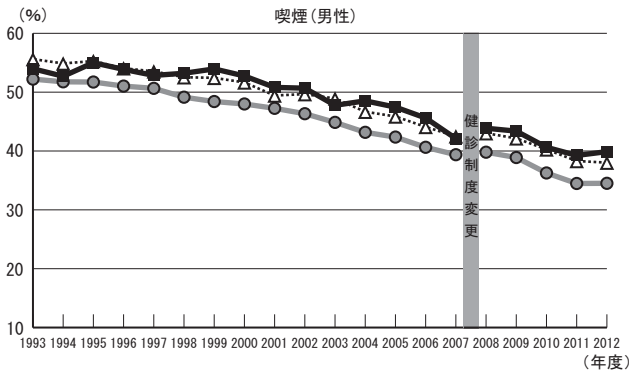
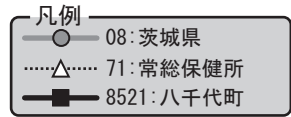
標準化死亡比	1.14	1.17	1.07	0.67	1.34	1.23	1.17	0.95	0.85	1.52	1.15	1.99	1.36	1.28
死 亡 数	736	248	36	16	29	62	9	87	21	97	6	38	52	15
期待死亡数	647.9	211.8	33.5	23.9	21.7	50.4	7.7	91.9	24.8	64.0	5.2	19.1	38.1	11.7
期待死亡数との差	88.1	36.2	2.5	-7.9	7.3	11.6	1.3	-4.9	-3.8	33.0	0.8	18.9	13.9	3.3
全国に比べて有意に高い	○	○								○		○		
全国に比べて有意に低い				○										

## 女性



標準化死亡比	1.04	0.88	1.02	1.13	0.54	0.48	0.70	1.09	1.67	0.79	1.28	1.37	1.97	0.88	1.46	0.66
死 亡 数	614	123	18	23	6	9	8	6	12	85	27	97	17	14	65	9
期待死亡数	587.6	139.6	17.7	20.3	11.2	18.9	11.3	5.5	7.2	107.7	21.1	70.8	8.6	15.8	44.5	13.7
期待死亡数との差	26.4	-16.6	0.3	2.7	-5.2	-9.9	-3.3	0.5	4.8	-22.7	5.9	26.2	8.4	-1.8	20.5	-4.7
全国に比べて有意に高い												○	○		○	
全国に比べて有意に低い					○	○				○						

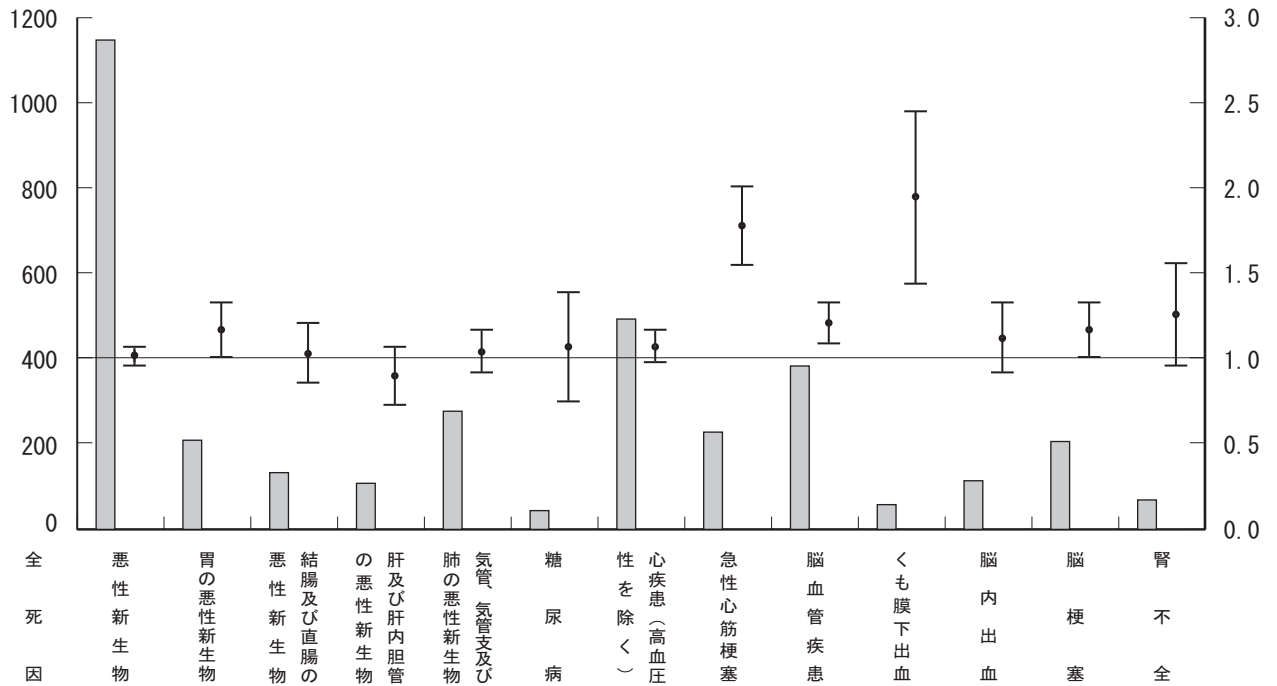
# 年齢調整有所見率の経年度変化(八千代町)



# 古河市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

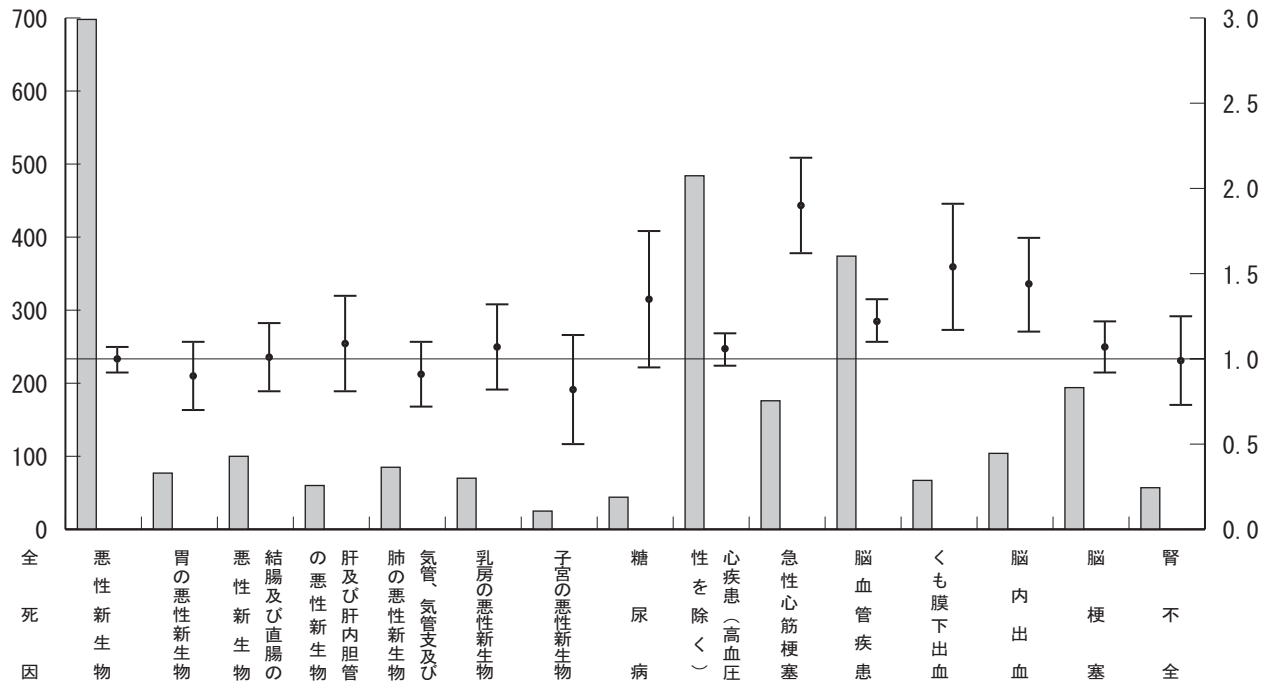
男女とも急性心筋梗塞と脳血管疾患の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性の胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

## 男性



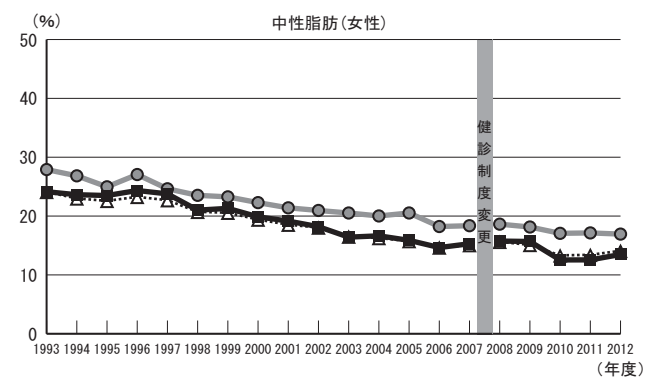
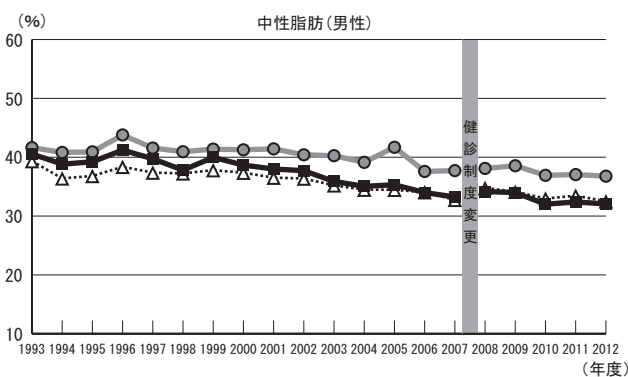
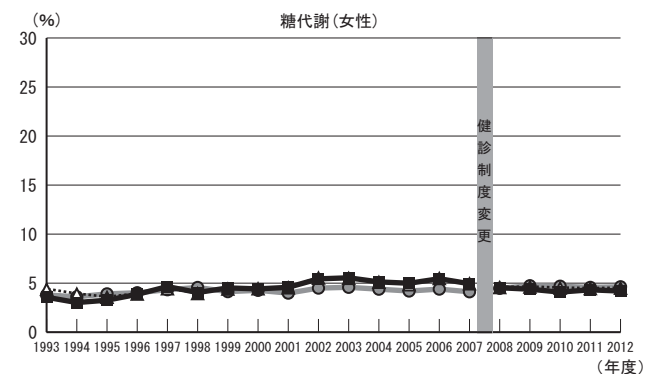
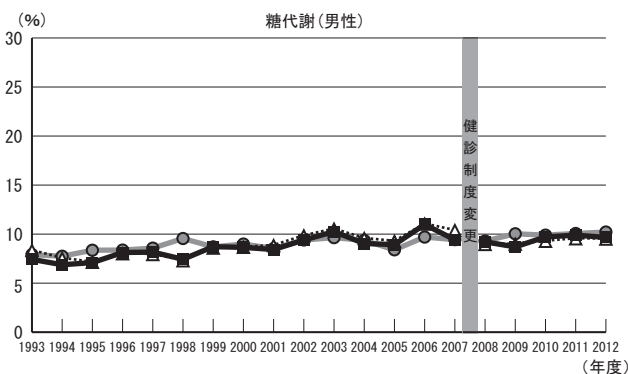
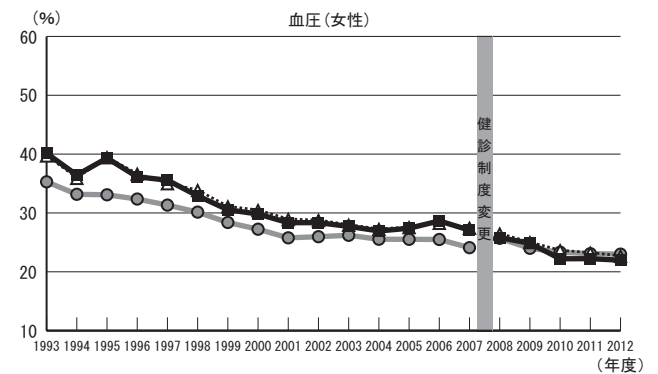
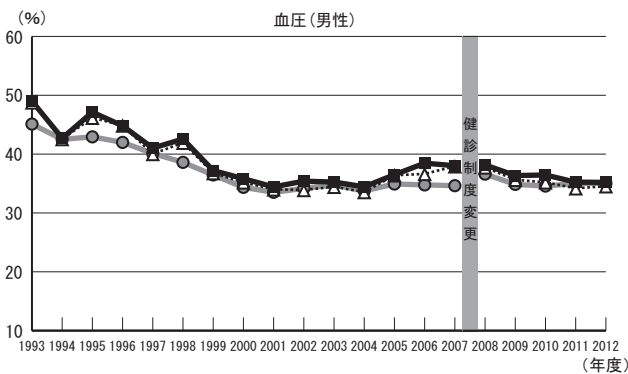
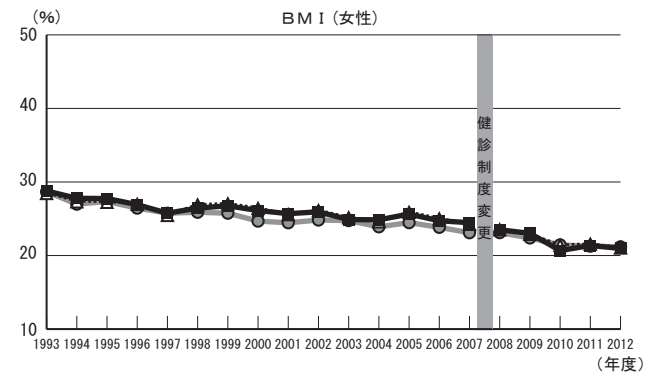
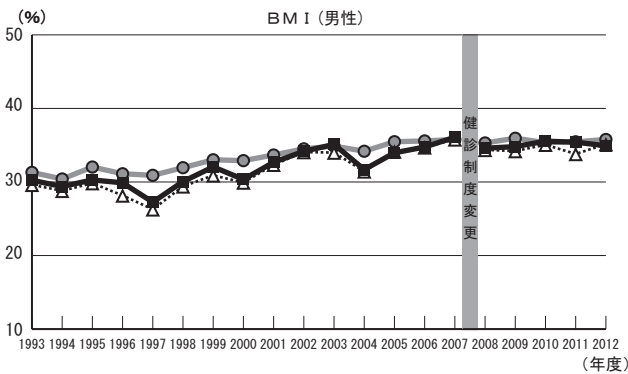
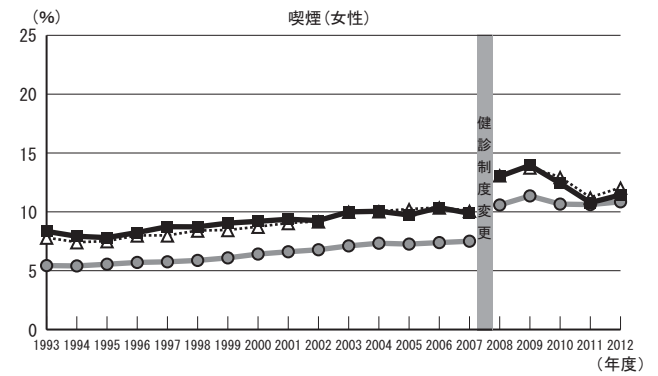
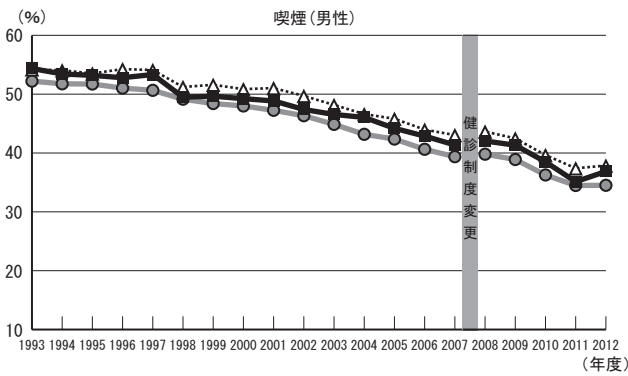
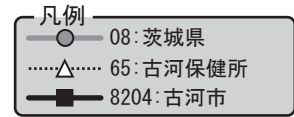
標準化死亡比	1.07	1.02	1.17	1.03	0.90	1.04	1.07	1.07	1.78	1.21	1.95	1.12	1.17	1.26
死亡数	3529	1147	209	133	108	277	44	493	228	383	58	114	206	69
期待死亡数	3299.5	1129.8	178.7	129.1	119.7	265.5	41.1	459.9	127.9	316.0	29.8	101.5	176.5	54.8
期待死亡数との差	229.5	17.2	30.3	3.9	-11.7	11.5	2.9	33.1	100.1	67.0	28.2	12.5	29.5	14.2
全国に比べて有意に高い	○		○						○	○	○		○	
全国に比べて有意に低い														

## 女性



標準化死亡比	1.07	1.00	0.90	1.01	1.09	0.91	1.07	0.82	1.35	1.06	1.90	1.22	1.54	1.44	1.07	0.99
死亡数	2828	698	77	100	60	85	70	25	44	484	176	374	67	104	194	57
期待死亡数	2639.4	699.2	85.6	99.1	55.1	93.3	65.6	30.5	32.5	458.6	92.6	305.4	43.6	72.4	181.3	57.5
期待死亡数との差	188.6	-1.2	-8.6	0.9	4.9	-8.3	4.4	-5.5	11.5	25.4	83.4	68.6	23.4	31.6	12.7	-0.5
全国に比べて有意に高い	○										○	○	○	○		
全国に比べて有意に低い																

# 年齢調整有所見率の経年度変化(古河市)

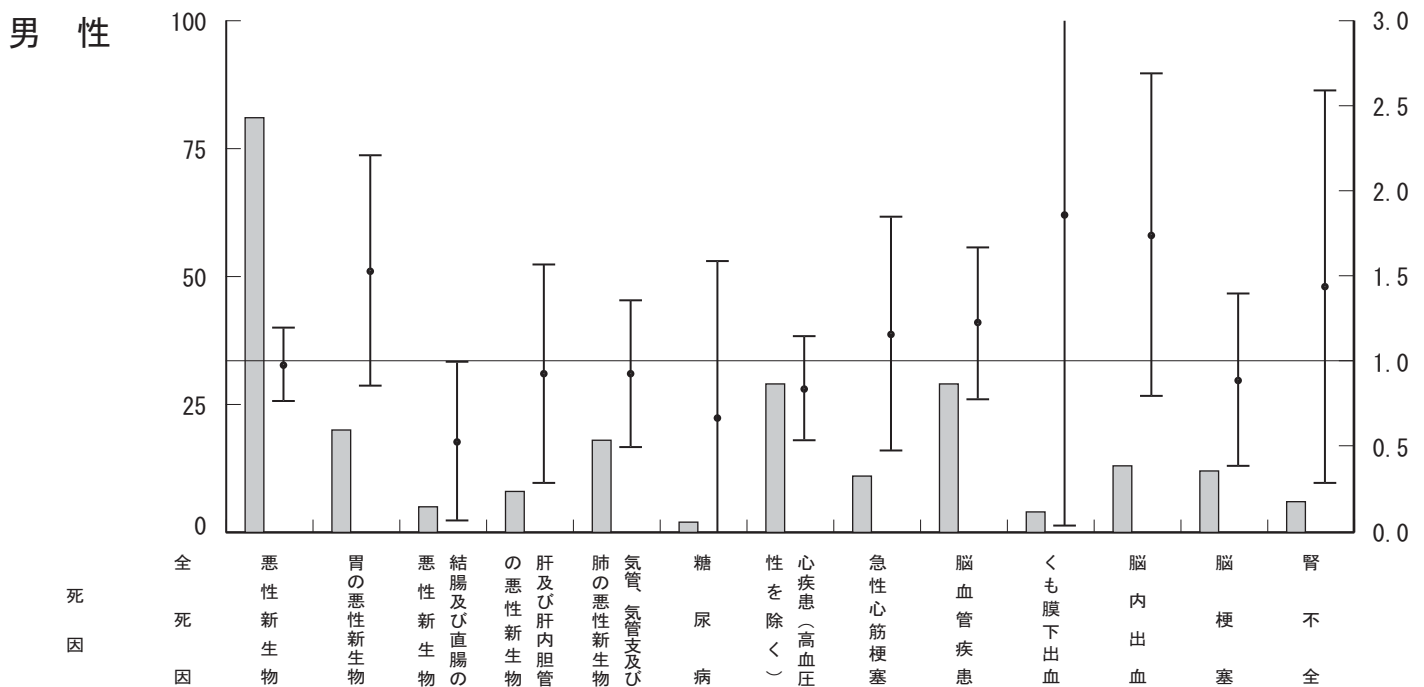




# 五霞町 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

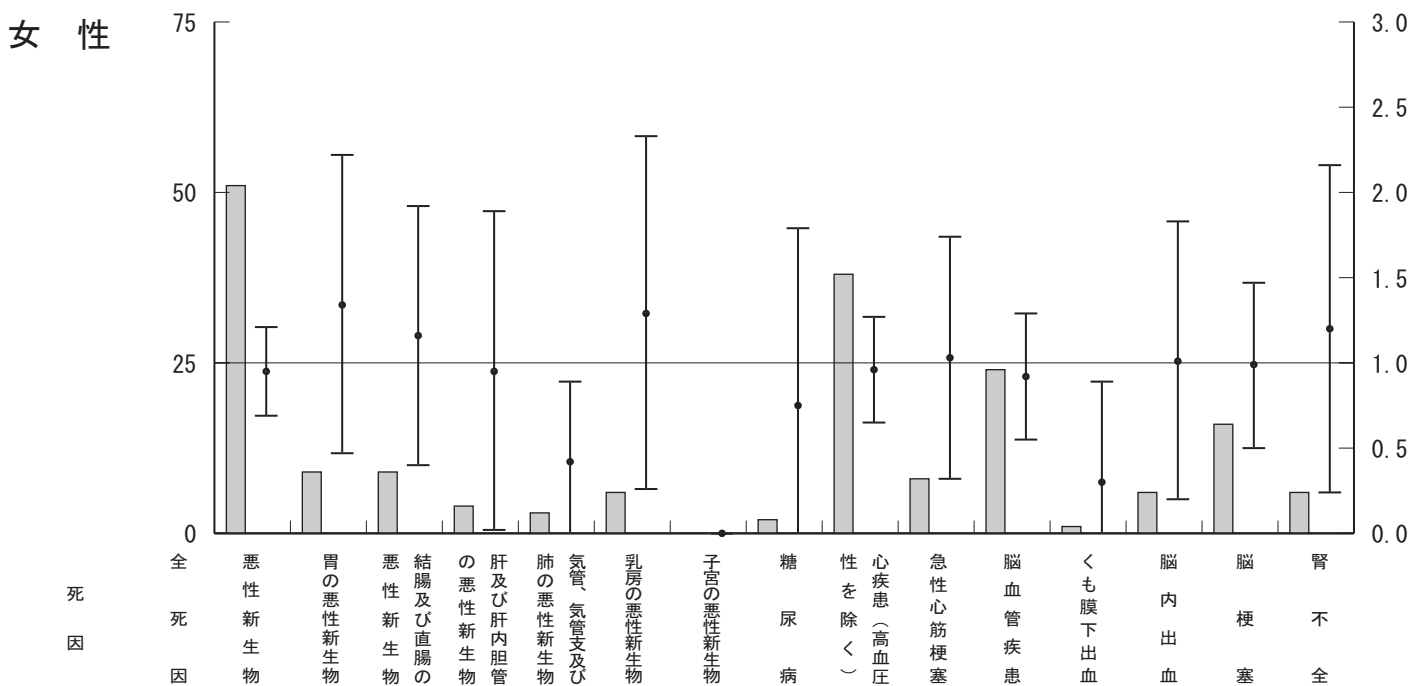
総死亡率はほぼ全国並み。今後とも高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策、がん検診などを推進していくことが重要である。

## 男性



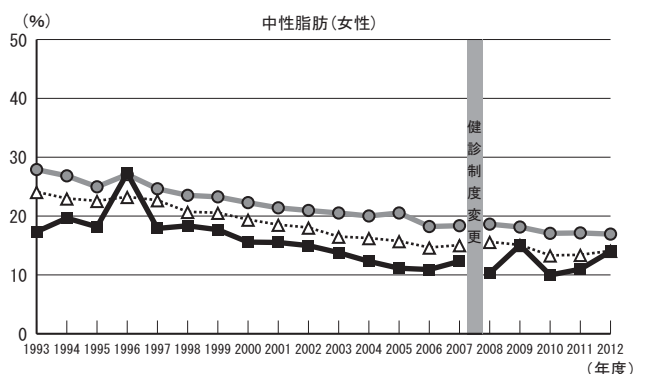
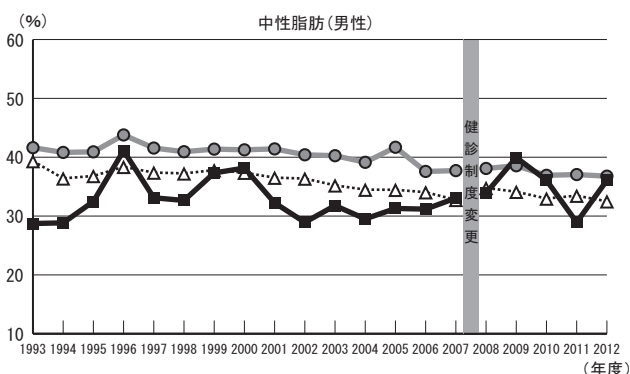
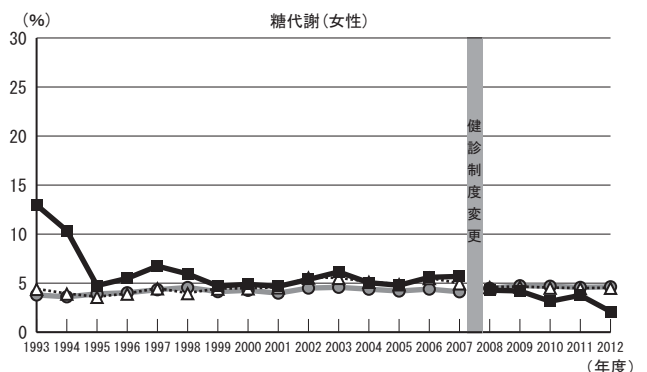
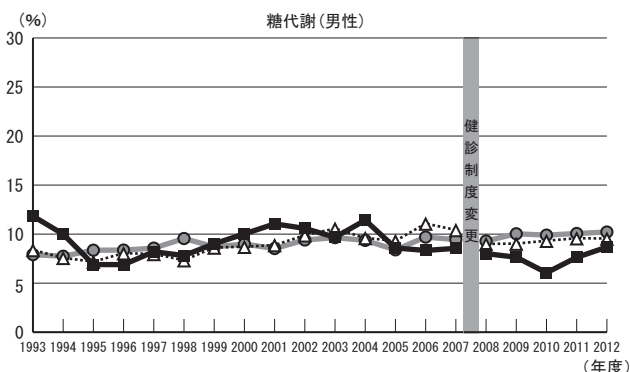
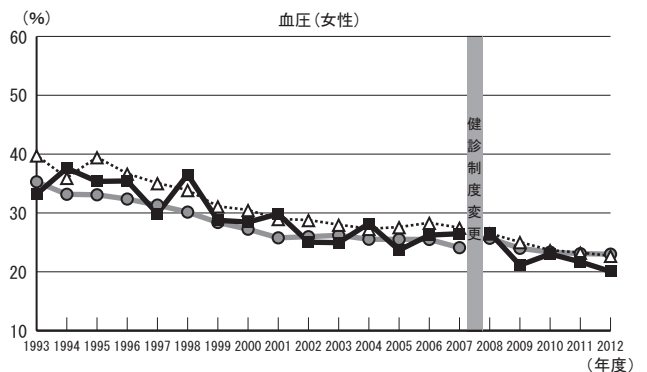
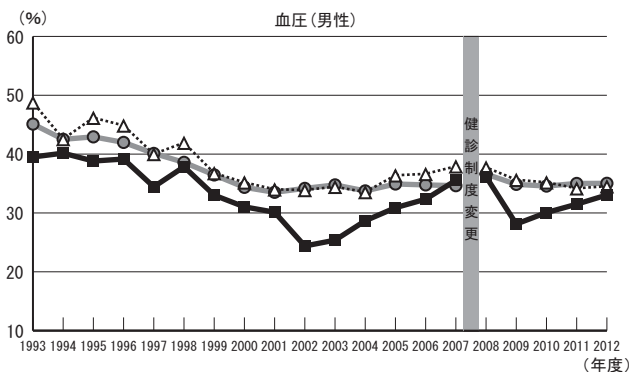
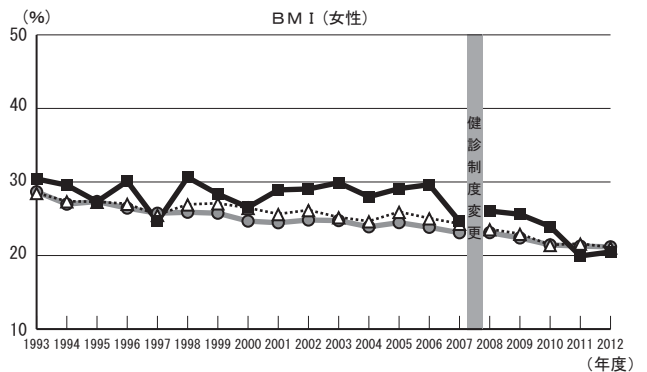
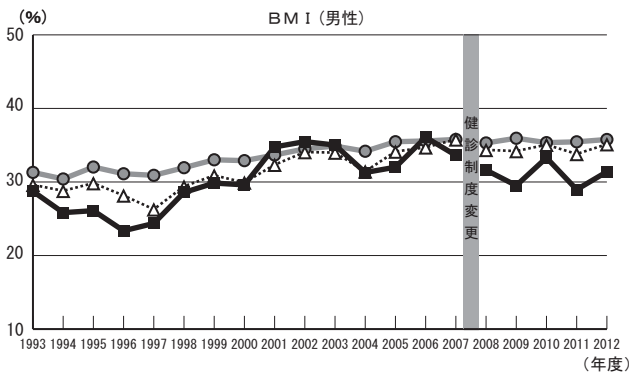
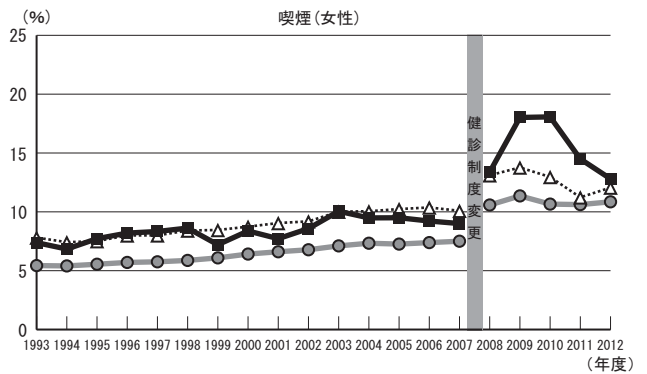
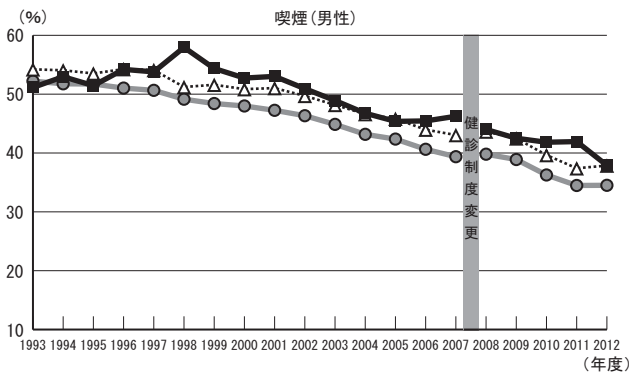
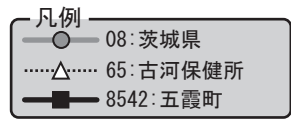
死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.11	272	244.0	28.0		
悪性新生物	0.98	81	82.3	-1.3		
胃の悪性新生物	1.53	20	13.0	7.0		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.53	5	9.4	-4.4		○
肝及び肝内胆管 の悪性新生物	0.93	8	8.6	-0.6		
肺の悪性新生物	0.93	18	19.4	-1.4		
気管、気管支及び 肺の悪性新生物	0.67	2	3.0	-1.0		
糖尿病	0.84	29	34.4	-5.4		
心疾患(高血圧 性を除く)	1.16	11	9.5	1.5		
急性心筋梗塞	1.23	29	23.7	5.3		
脳血管疾患	1.86	4	2.2	1.8		
くも膜下出血	1.74	13	7.5	5.5		
脳内出血	0.89	12	13.4	-1.4		
脳梗塞	1.44	6	4.2	1.8		
腎不全						

## 女性



死因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死因	1.10	241	219.0	22.0		
悪性新生物	0.95	51	53.5	-2.5		
胃の悪性新生物	1.34	9	6.7	2.3		
悪性新生物 結腸及び直腸の	1.16	9	7.7	1.3		
肝及び肝内胆管 の悪性新生物	0.95	4	4.2	-0.2		
肺の悪性新生物	0.42	3	7.2	-4.2		○
気管、気管支及び 肺の悪性新生物	1.29	6	4.6	1.4		
乳房の悪性新生物	0.00	0	2.2	-2.2		
子宮の悪性新生物	0.75	2	2.7	-0.7		
糖尿病	0.96	38	39.6	-1.6		
心疾患(高血圧 性を除く)	1.03	8	7.8	0.2		
急性心筋梗塞	0.92	24	26.1	-2.1		
脳血管疾患	0.30	1	3.3	-2.3		○
くも膜下出血	1.01	6	5.9	0.1		
脳内出血	0.99	16	16.2	-0.2		
脳梗塞	1.20	6	5.0	1.0		
腎不全						

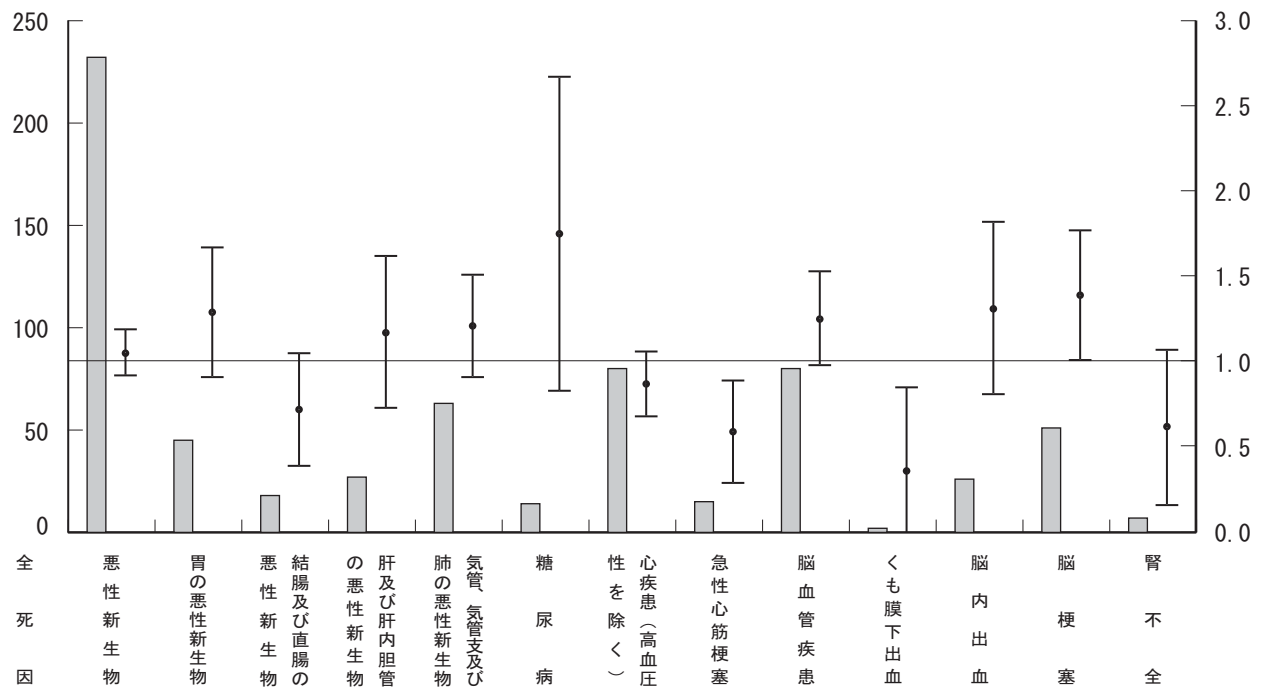
# 年齢調整有所見率の経年度変化(五霞町)



# 境町 死亡数及び標準化死亡比 (2007～2011)

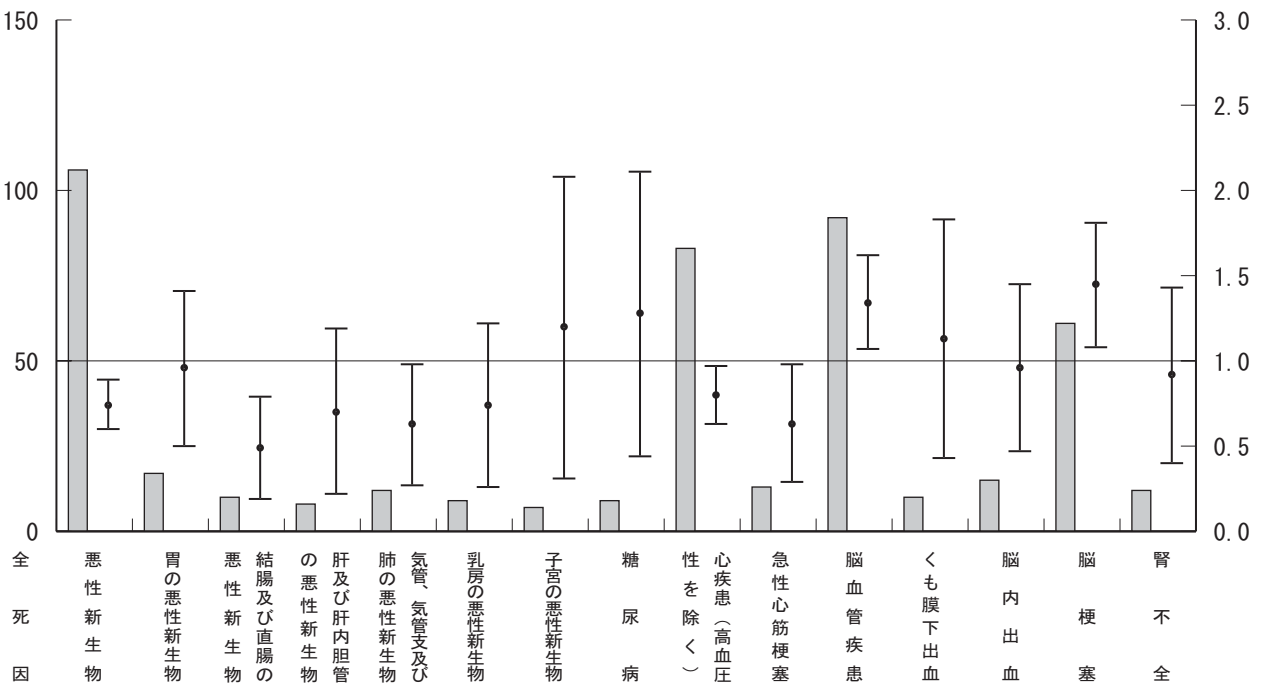
男女とも脳梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



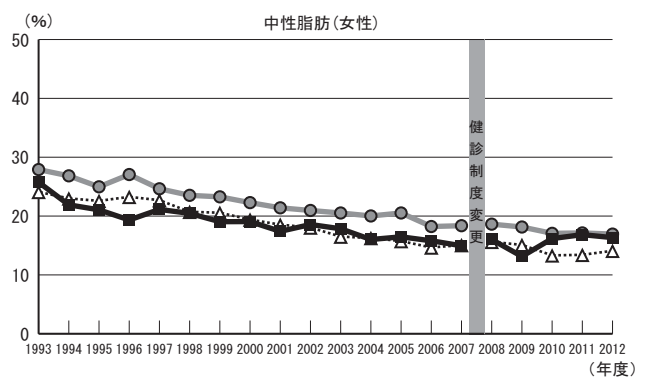
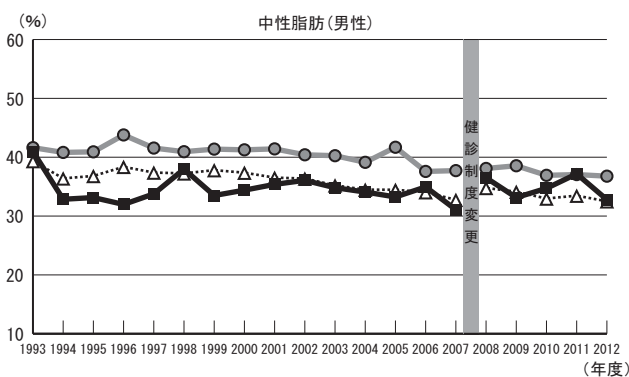
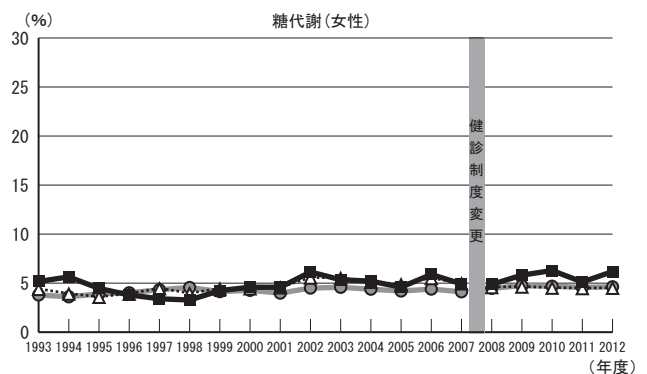
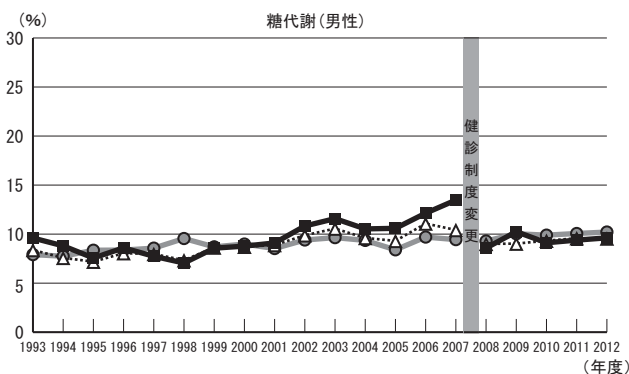
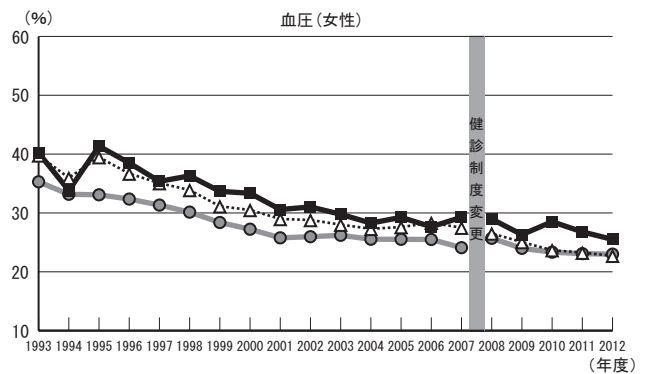
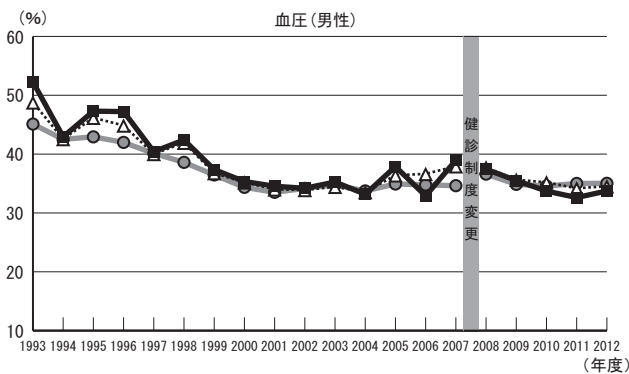
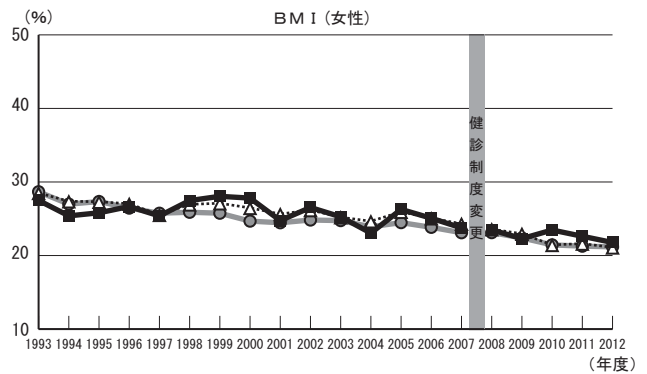
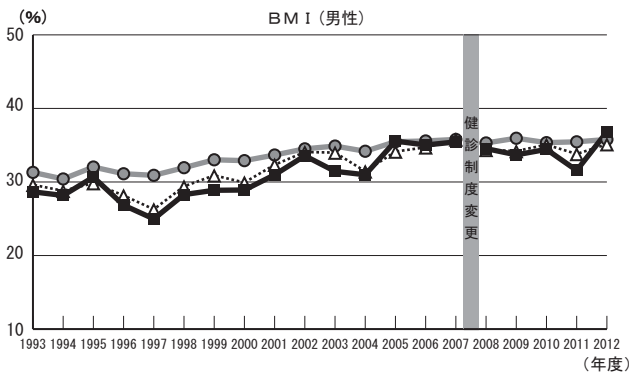
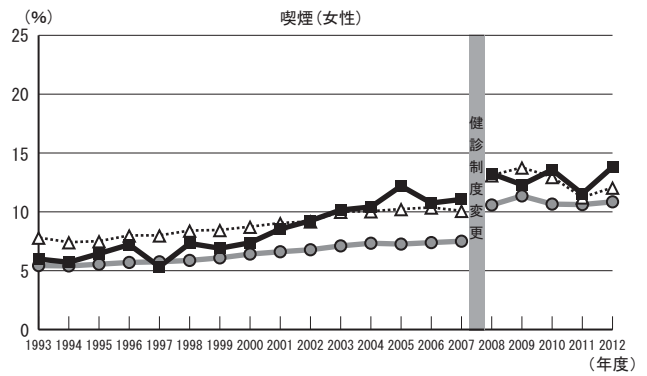
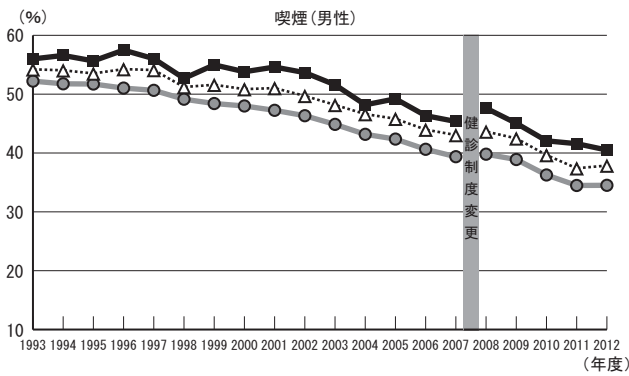
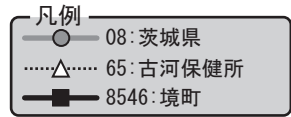
標準化死亡比	1.16	1.05	1.29	0.72	1.17	1.21	1.75	0.87	0.59	1.25	0.36	1.31	1.39	0.62
死亡数	763	232	45	18	27	63	14	80	15	80	2	26	51	7
期待死亡数	656.0	220.1	34.8	25.0	23.0	52.1	8.0	92.2	25.3	63.8	5.6	19.8	36.8	11.3
期待死亡数との差	107.0	11.9	10.2	-7.0	4.0	10.9	6.0	-12.2	-10.3	16.2	-3.6	6.2	14.2	-4.3
全国に比べて有意に高い	○												○	
全国に比べて有意に低い									○		○			

## 女性



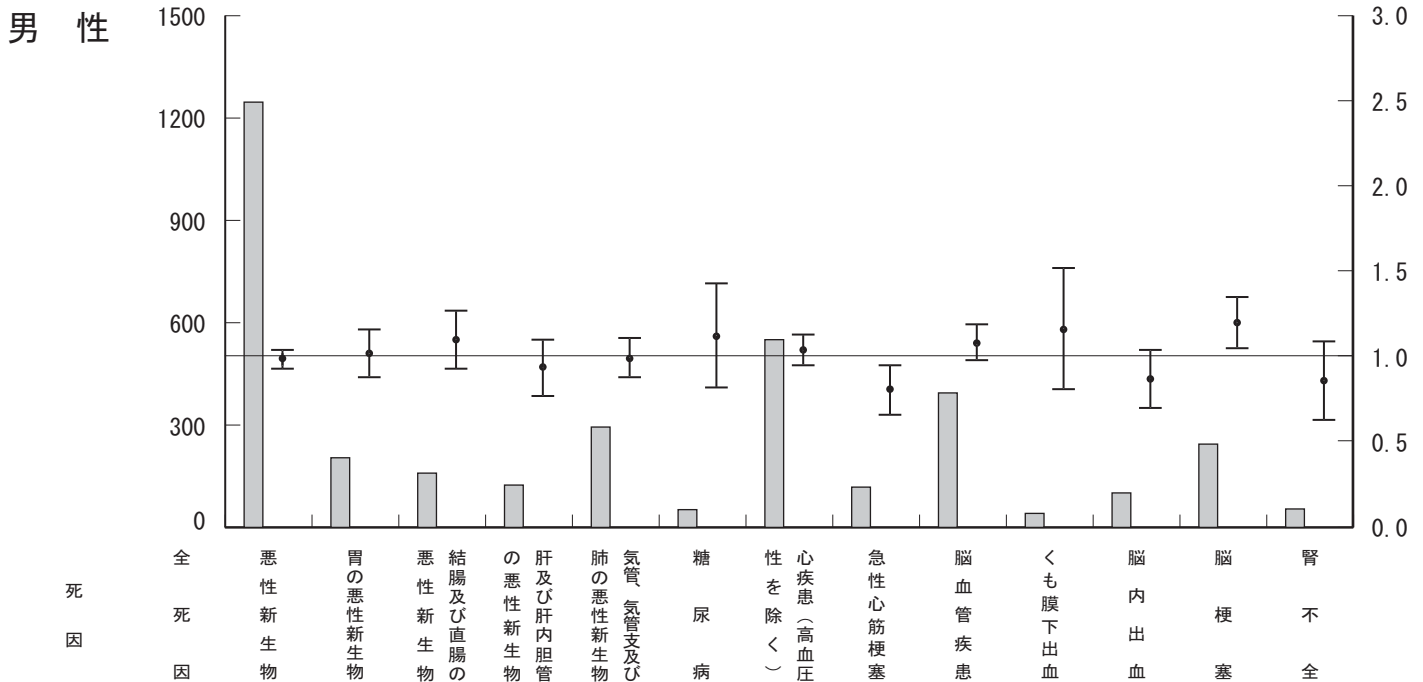
標準化死亡比	1.08	0.74	0.96	0.49	0.70	0.63	0.74	1.20	1.28	0.80	0.63	1.34	1.13	0.96	1.45	0.92
死亡数	623	106	17	10	8	12	9	7	9	83	13	92	10	15	61	12
期待死亡数	576.5	142.4	17.8	20.5	11.3	19.2	12.2	5.8	7.1	103.7	20.5	68.5	8.8	15.6	42.2	13.1
期待死亡数との差	46.5	-36.4	-0.8	-10.5	-3.3	-7.2	-3.2	1.2	1.9	-20.7	-7.5	23.5	1.2	-0.6	18.8	-1.1
全国に比べて有意に高い												○			○	
全国に比べて有意に低い		○		○		○				○	○					

# 年齢調整有所見率の経年度変化(境町)

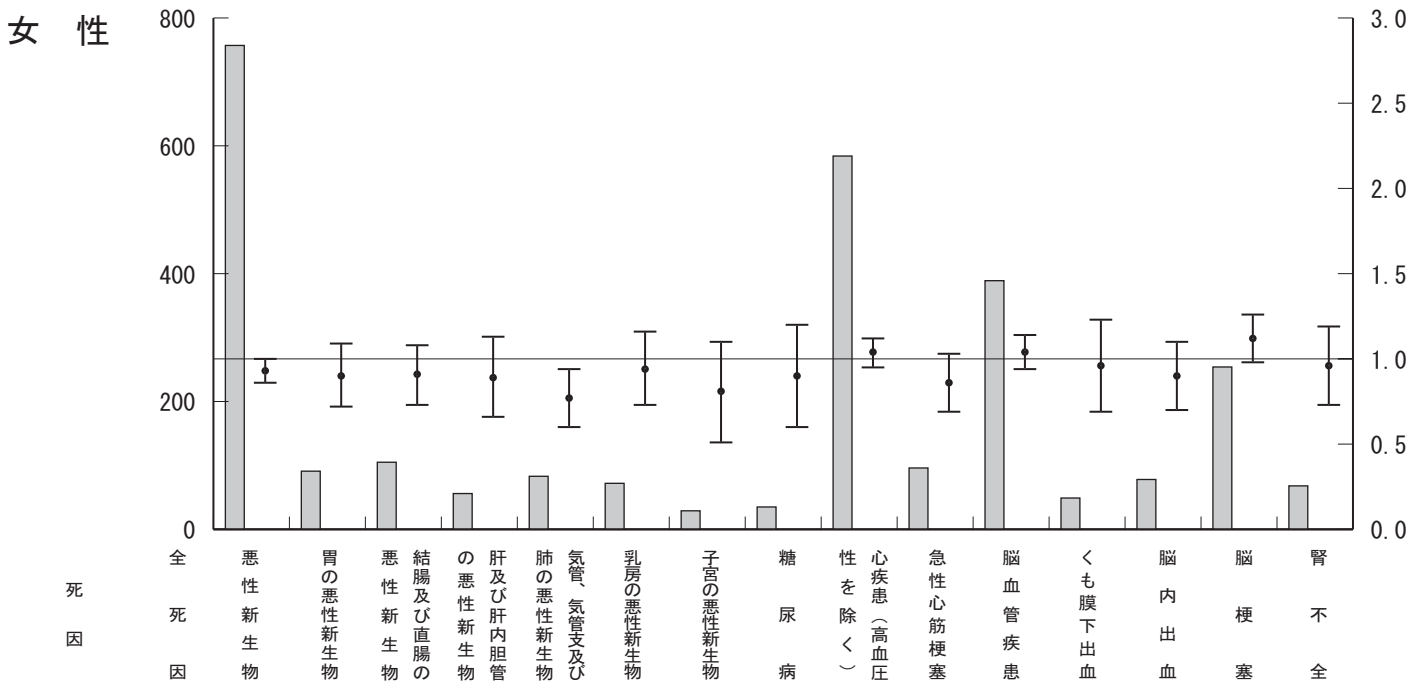


# つくば市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男性では脳梗塞の死亡率が高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

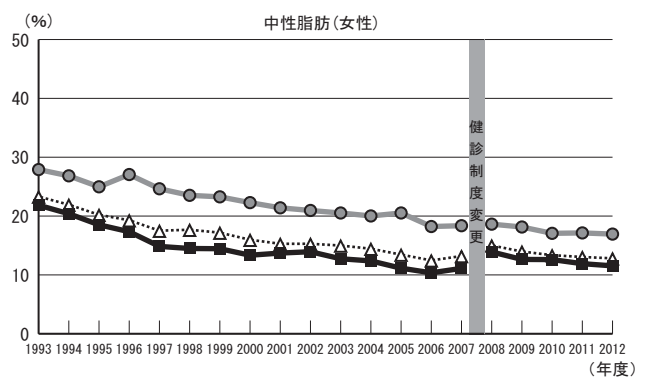
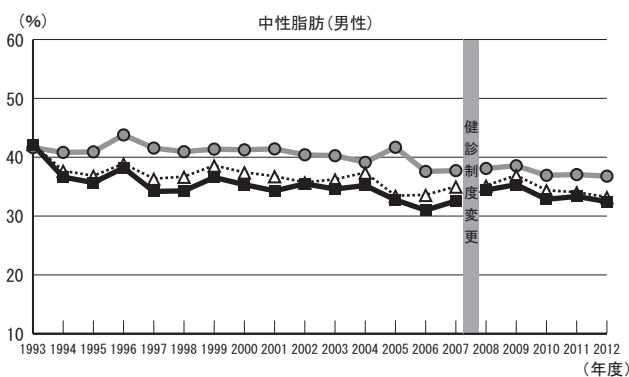
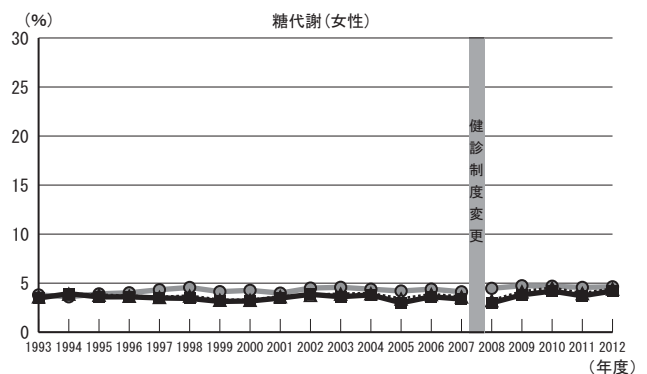
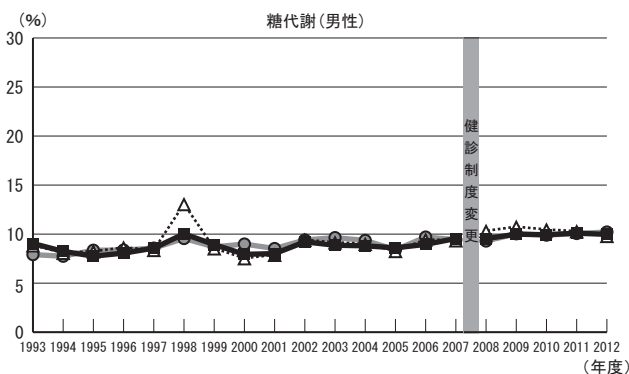
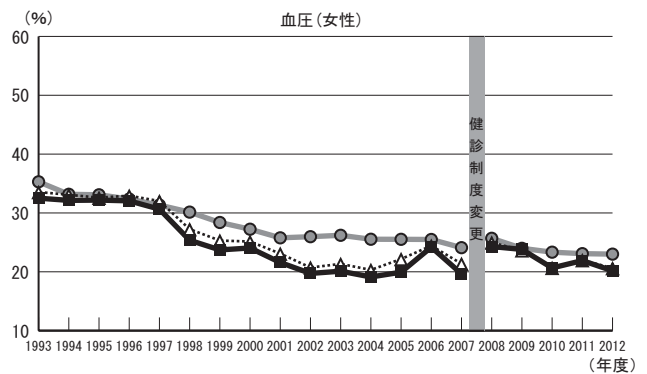
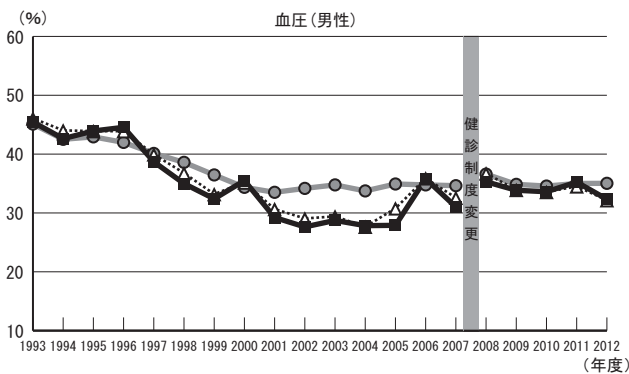
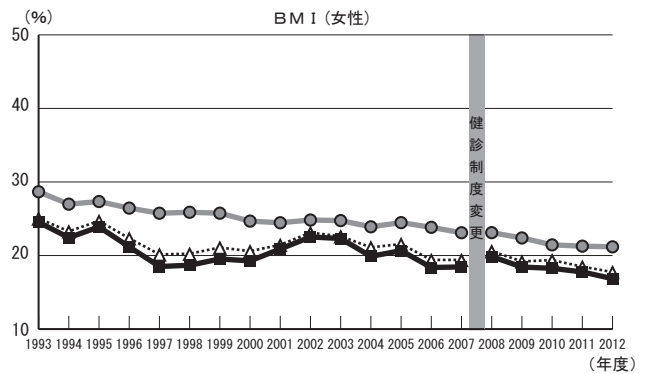
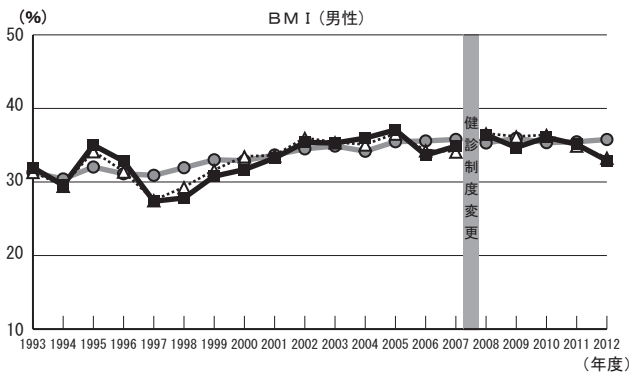
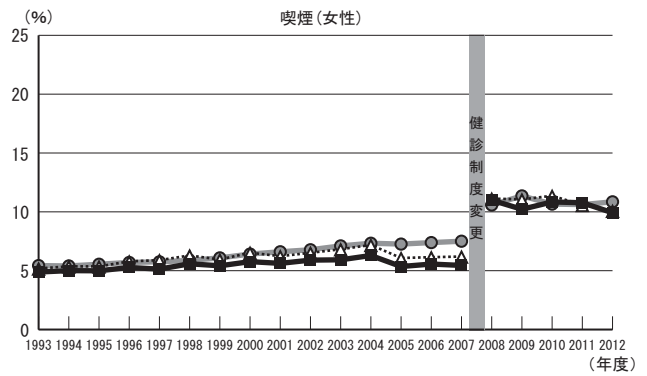
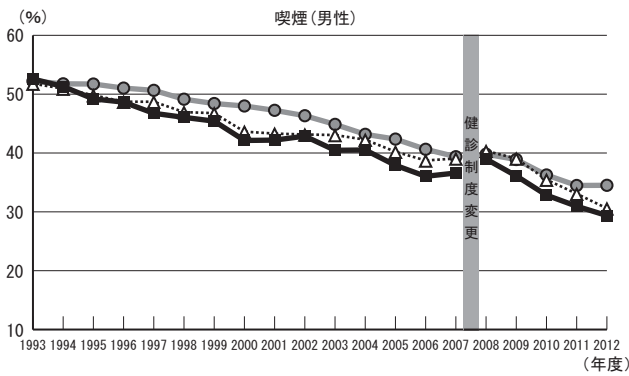
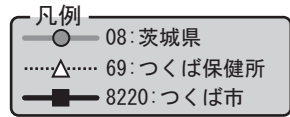


標準化死亡比	1.01	0.99	1.02	1.10	0.94	0.99	1.12	1.04	0.81	1.08	1.16	0.87	1.20	0.86
死亡数	3849	1246	204	159	124	294	52	550	118	394	41	101	244	54
期待死亡数	3800.5	1263.1	199.4	144.3	132.2	296.1	46.3	529.3	145.9	363.2	35.2	115.8	202.8	63.0
期待死亡数との差	48.5	-17.1	4.6	14.7	-8.2	-2.1	5.7	20.7	-27.9	30.8	5.8	-14.8	41.2	-9.0
全国に比べて有意に高い													○	
全国に比べて有意に低い									○					



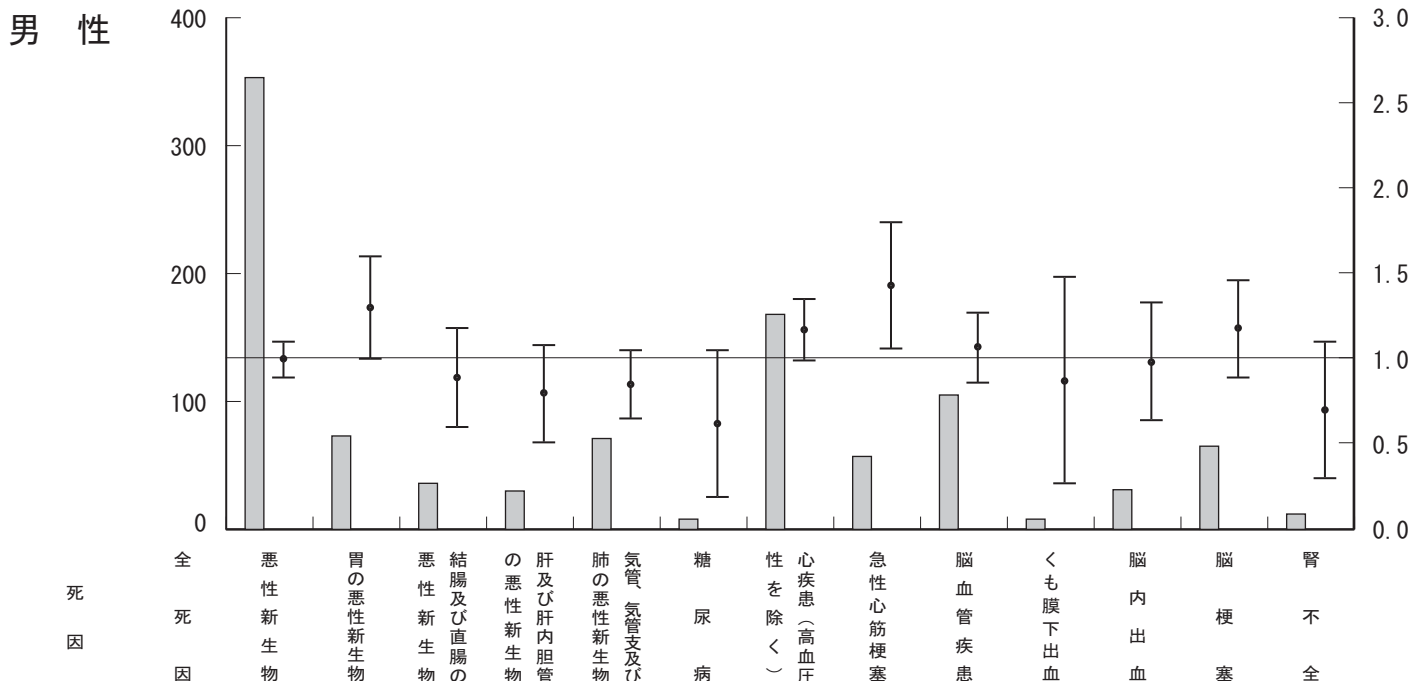
標準化死亡比	1.01	0.93	0.90	0.91	0.89	0.77	0.94	0.81	0.90	1.04	0.86	1.04	0.96	0.90	1.12	0.96
死亡数	3223	757	91	105	56	83	72	29	35	584	96	389	49	78	254	68
期待死亡数	3202.7	814.5	100.8	115.8	62.7	107.8	76.3	36.0	38.7	562.7	112.0	373.6	51.0	86.4	226.2	70.7
期待死亡数との差	20.3	-57.5	-9.8	-10.8	-6.7	-24.8	-4.3	-7.0	-3.7	21.3	-16.0	15.4	-2.0	-8.4	27.8	-2.7
全国に比べて有意に高い																
全国に比べて有意に低い		○				○										

# 年齢調整有所見率の経年度変化(つくば市)

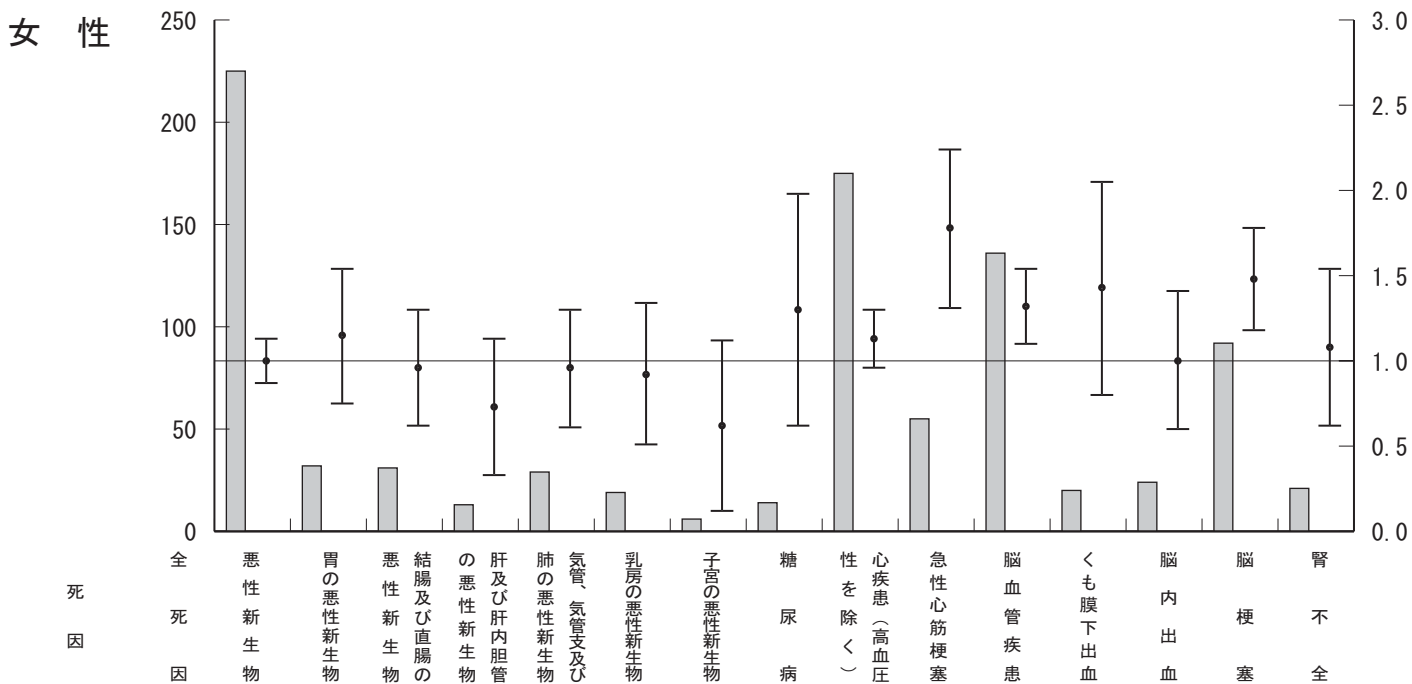


# つくばみらい市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳血管疾患の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

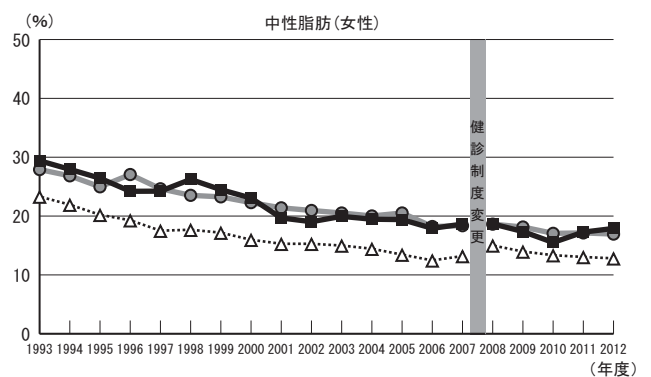
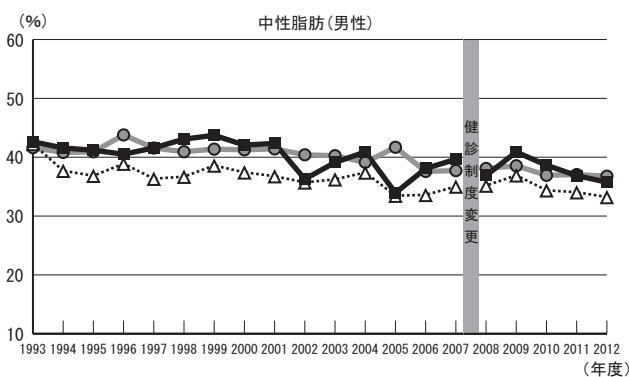
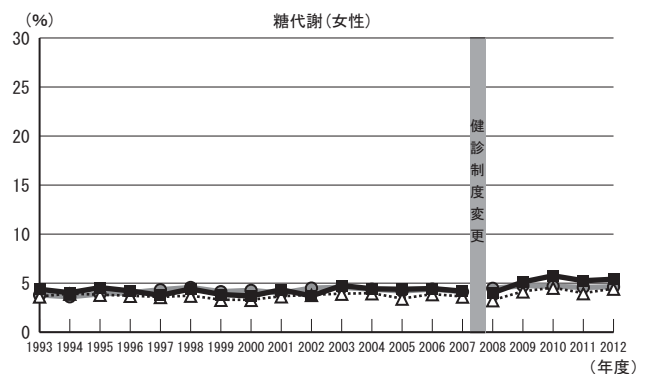
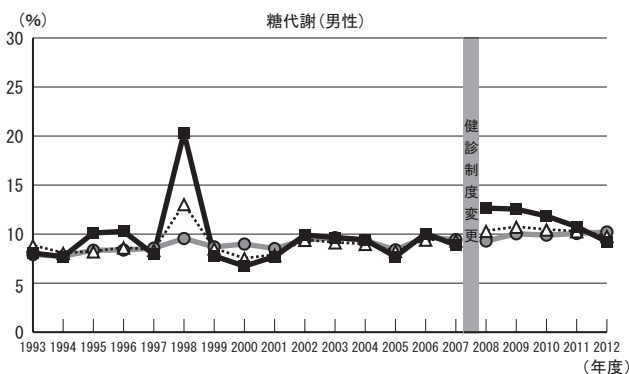
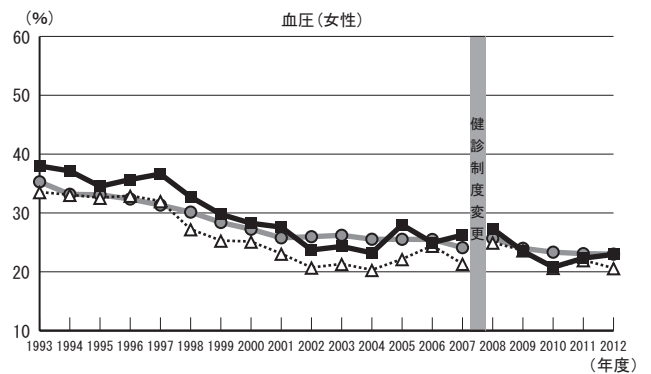
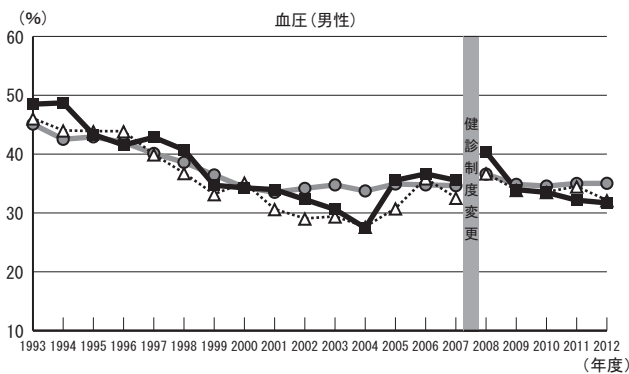
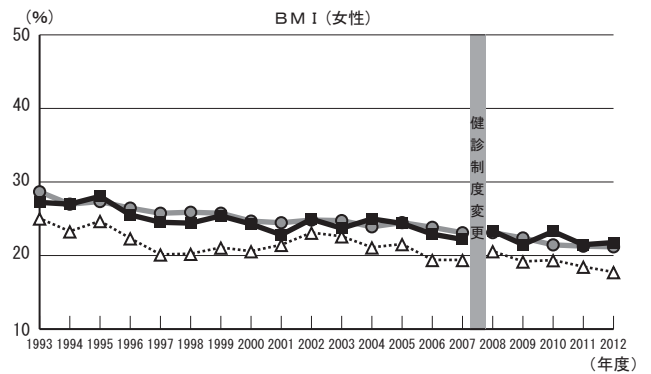
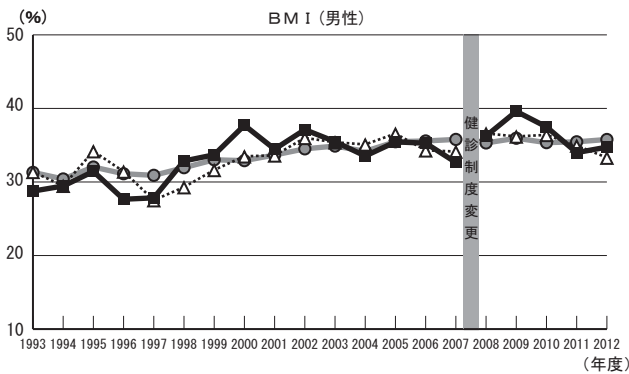
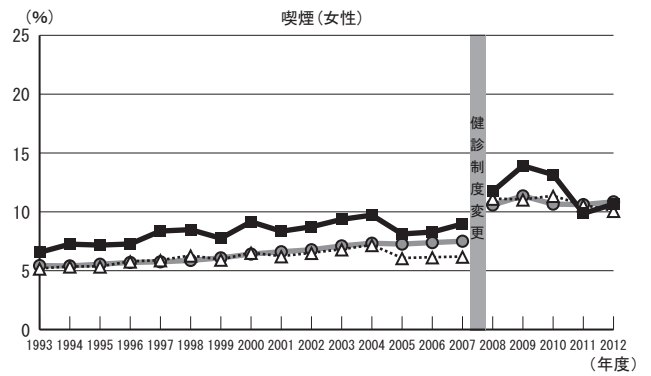
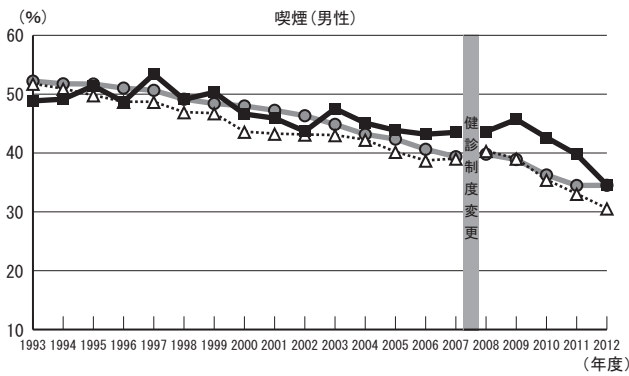
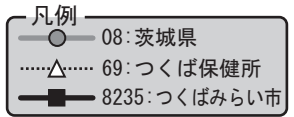


死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死亡	0.98	1008	1030.0	-22.0		
悪性新生物	1.00	353	354.6	-1.6		
胃の悪性新生物	1.30	73	56.1	16.9	○	
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.89	36	40.5	-4.5		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.80	30	37.6	-7.6		
肺の悪性新生物	0.85	71	83.4	-12.4		
気管、気管支及び	0.62	8	12.9	-4.9		
糖尿病	1.17	168	143.4	24.6		
心疾患(高血圧性を除く)	1.43	57	39.8	17.2	○	
急性心筋梗塞	1.07	105	98.4	6.6		
脳血管疾患	0.87	8	9.2	-1.2		
くも膜下出血	0.98	31	31.6	-0.6		
脳内出血	1.18	65	55.2	9.8		
脳梗塞	0.70	12	17.1	-5.1		
腎不全						



死亡原因	標準化死亡比	死亡数	期待死亡数	期待死亡数との差	全国に比べて有意に高い	全国に比べて有意に低い
全死亡	1.06	936	879.2	56.8		
悪性新生物	1.00	225	226.1	-1.1		
胃の悪性新生物	1.15	32	27.9	4.1		
悪性新生物 結腸及び直腸の	0.96	31	32.3	-1.3		
の悪性新生物 肝及び肝内胆管	0.73	13	17.7	-4.7		
肺の悪性新生物	0.96	29	30.3	-1.3		
気管、気管支及び	0.92	19	20.5	-1.5		
乳房の悪性新生物	0.62	6	9.7	-3.7		
子宮の悪性新生物	1.30	14	10.8	3.2		
糖尿病	1.13	175	155.0	20.0		
心疾患(高血圧性を除く)	1.78	55	31.0	24.0	○	
急性心筋梗塞	1.32	136	102.8	33.2	○	
脳血管疾患	1.43	20	14.0	6.0		
くも膜下出血	1.00	24	23.9	0.1		
脳内出血	1.48	92	62.2	29.8	○	
脳梗塞	1.08	21	19.5	1.5		
腎不全						

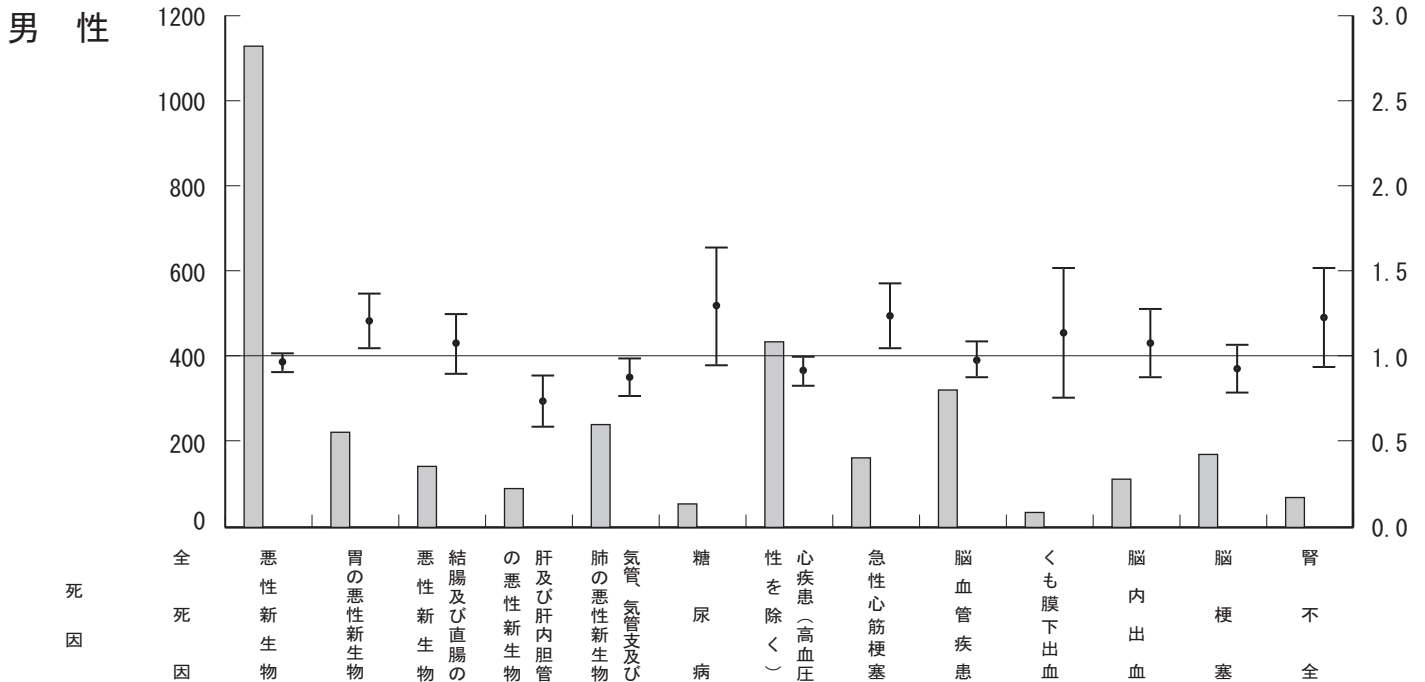
# 年齢調整有所見率の経年度変化(つくばみらい市)



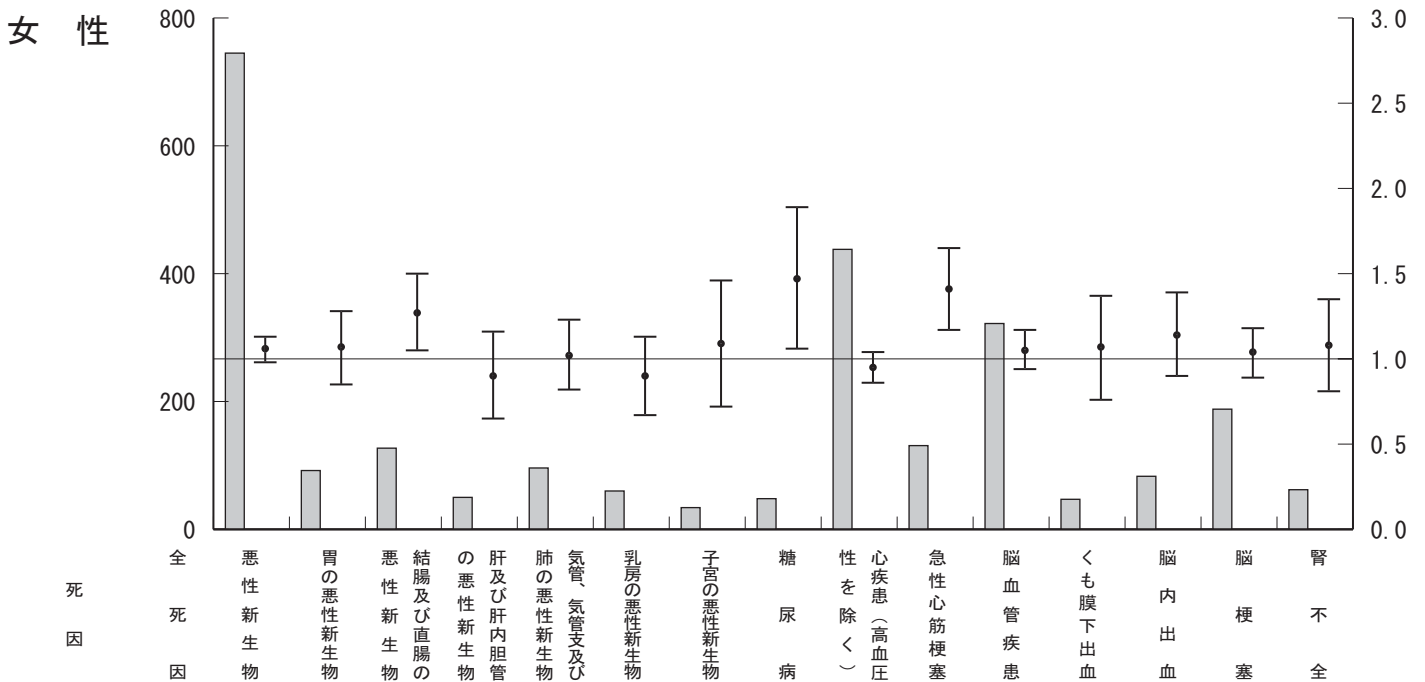


# ひたちなか市 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性は糖尿病の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。また、男性では胃がん、女性では大腸がんの死亡率が高く、がん検診の積極的な推進が求められる。

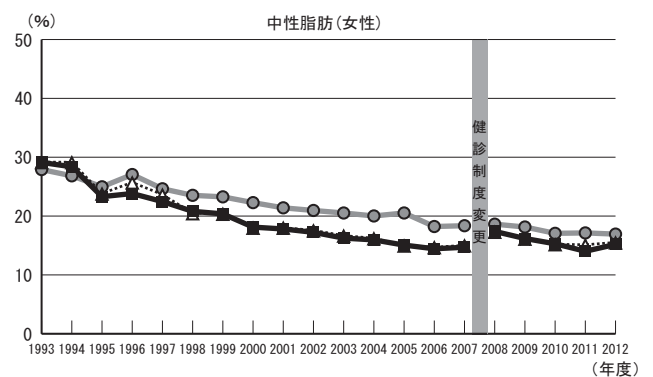
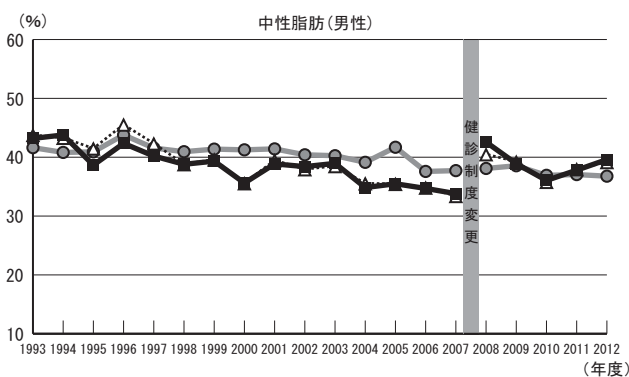
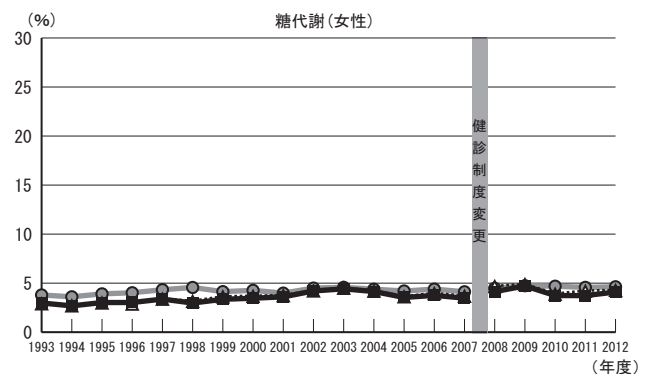
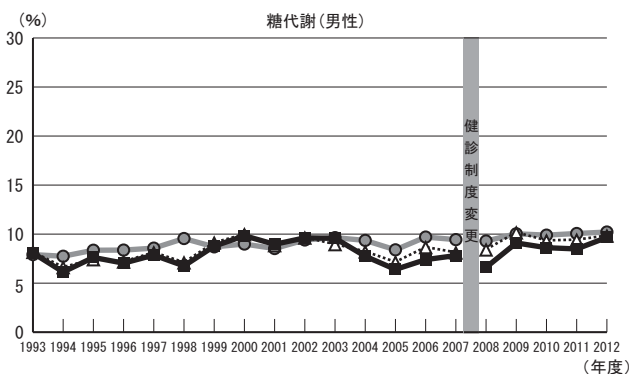
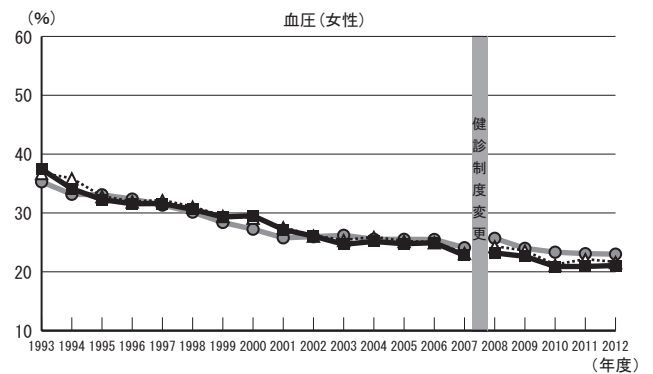
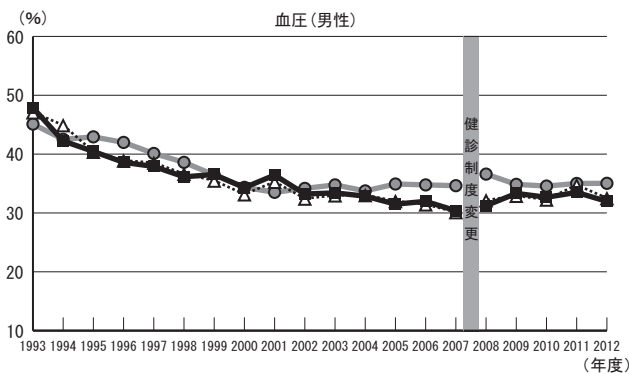
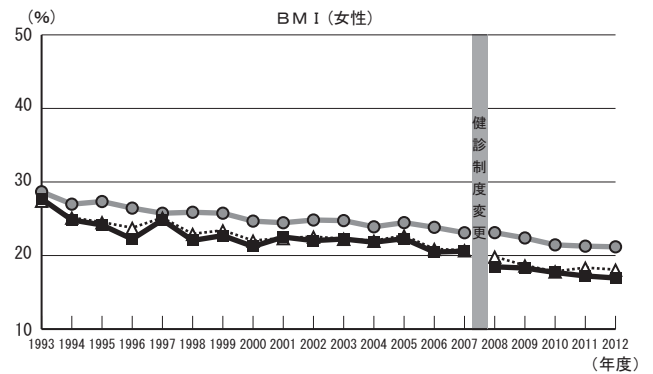
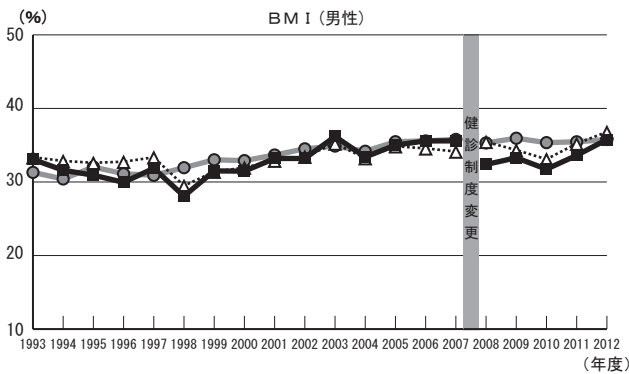
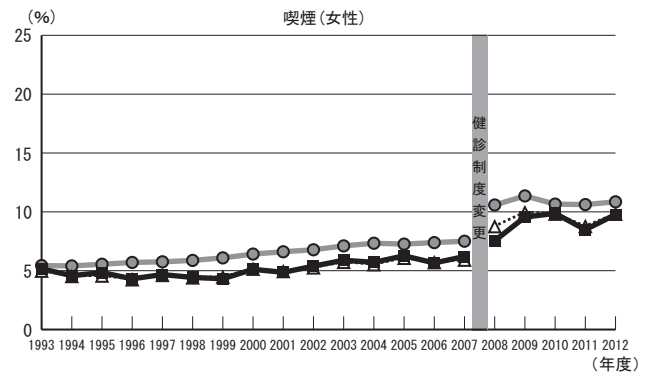
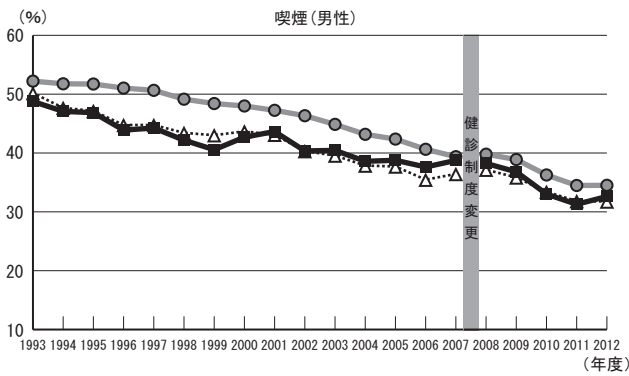
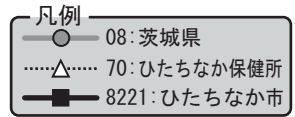


標準化死亡比	0.97	0.97	1.21	1.08	0.74	0.88	1.30	0.92	1.24	0.98	1.14	1.08	0.93	1.23
死亡数	3332	1128	223	143	91	241	55	435	163	322	35	113	171	70
期待死亡数	3418.2	1166.3	184.5	132.9	123.5	274.5	42.4	475.3	131.8	327.1	30.6	104.4	183.7	56.9
期待死亡数との差	-86.2	-38.3	38.5	10.1	-32.5	-33.5	12.6	-40.3	31.2	-5.1	4.4	8.6	-12.7	13.1
全国に比べて有意に高い			○						○					
全国に比べて有意に低い					○	○								



標準化死亡比	1.02	1.06	1.07	1.27	0.90	1.02	0.90	1.09	1.47	0.95	1.41	1.05	1.07	1.14	1.04	1.08
死亡数	2718	745	92	127	50	96	60	34	48	438	131	322	47	83	188	62
期待死亡数	2656.2	705.1	86.2	99.7	55.3	93.9	66.6	31.2	32.6	459.7	92.8	306.3	44.0	72.6	181.5	57.5
期待死亡数との差	61.8	39.9	5.8	27.3	-5.3	2.1	-6.6	2.8	15.4	-21.7	38.2	15.7	3.0	10.4	6.5	4.5
全国に比べて有意に高い				○					○		○					
全国に比べて有意に低い																

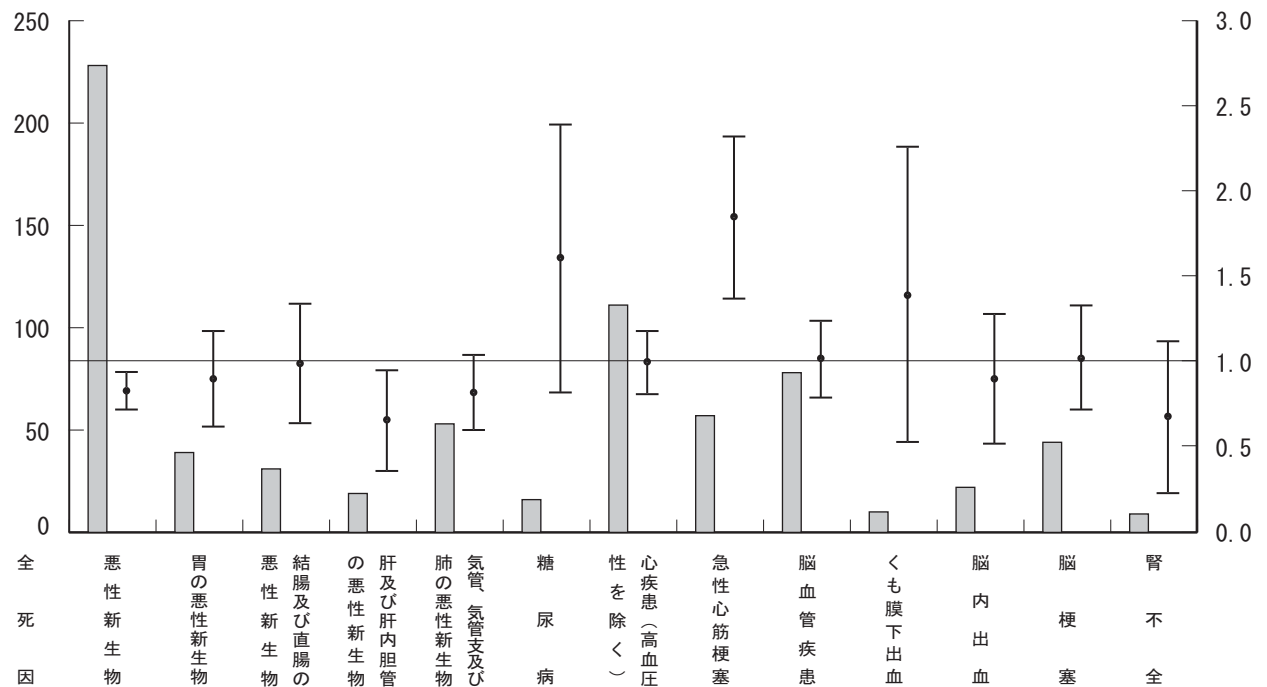
# 年齢調整有所見率の経年度変化(ひたちなか市)



# 東海村 死亡数及び標準化死亡比 (2007~2011)

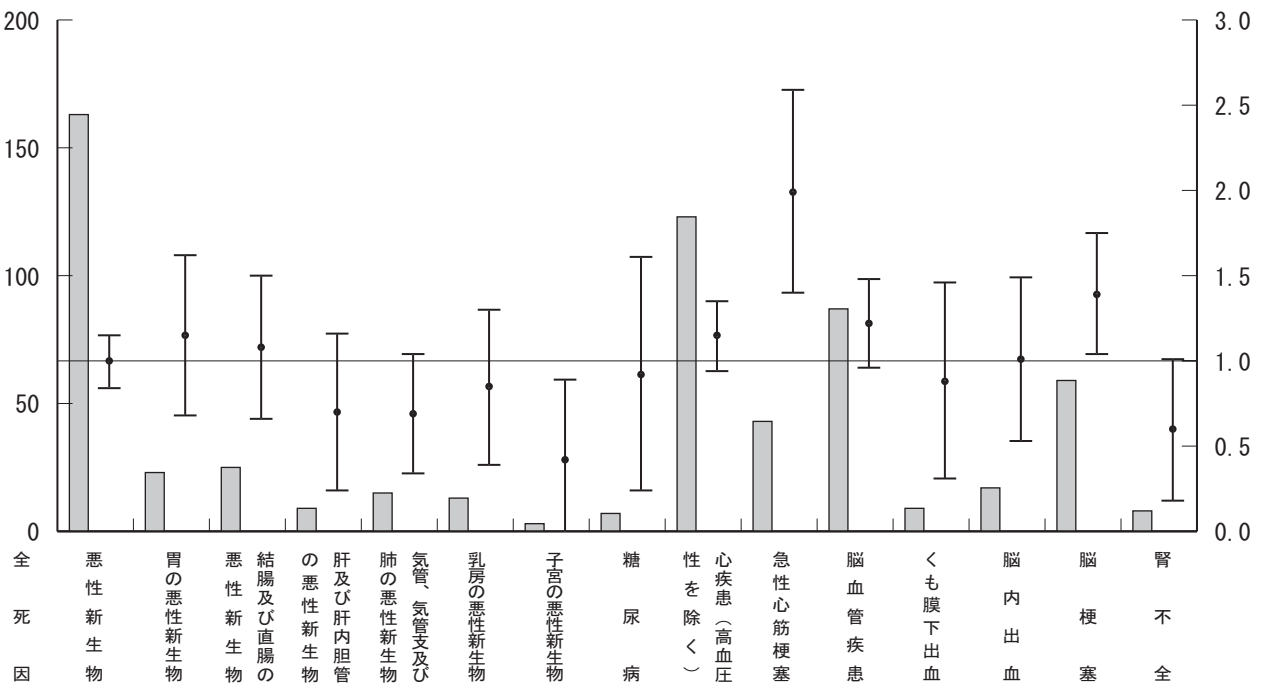
男女とも急性心筋梗塞の死亡率が高く、女性では脳梗塞の死亡率も高い。より一層の高血圧対策、喫煙対策および男性の肥満対策が重要である。

## 男性



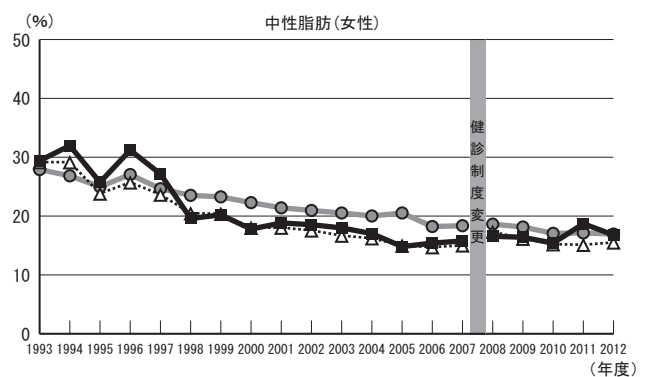
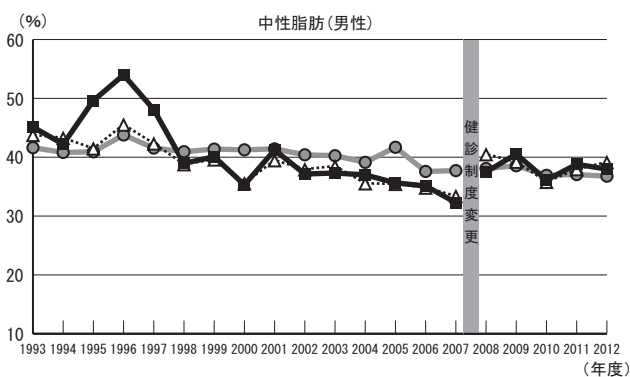
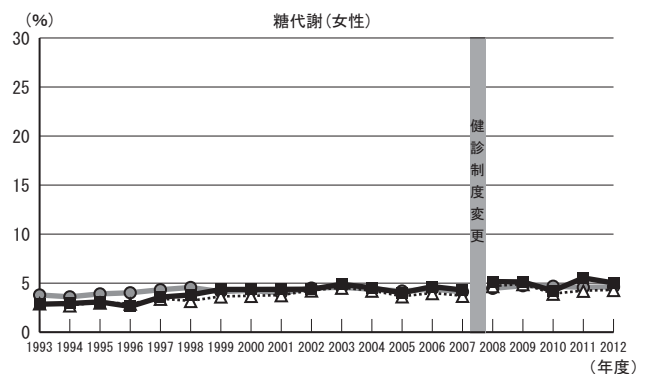
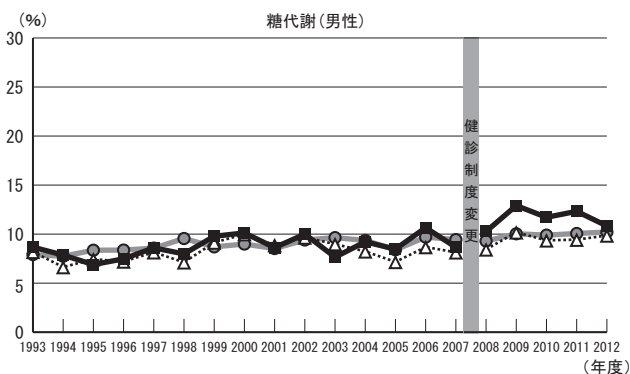
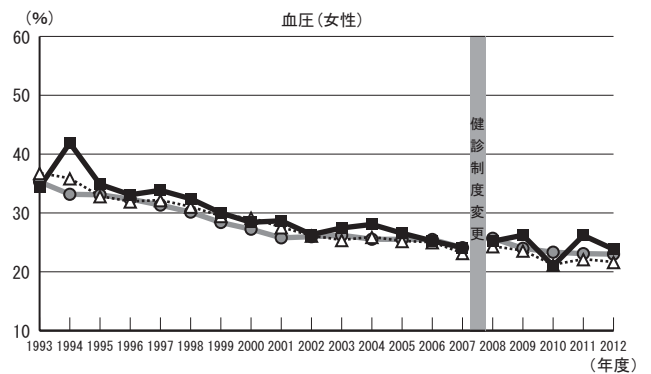
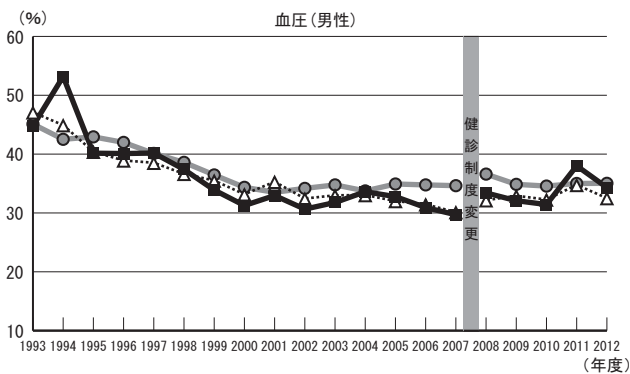
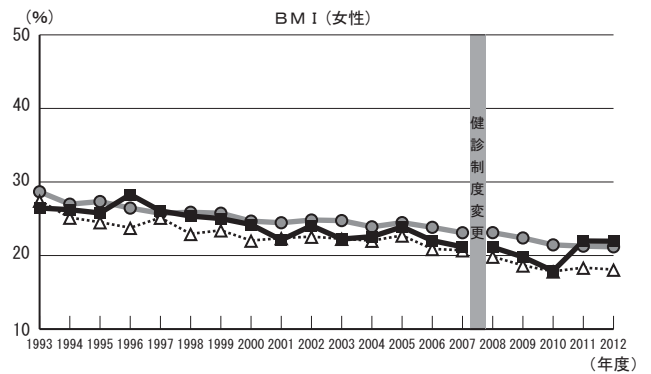
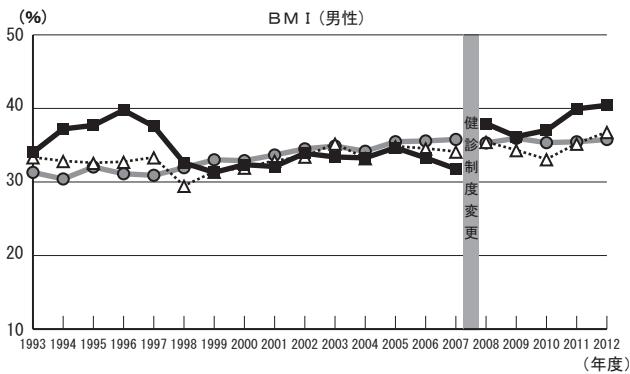
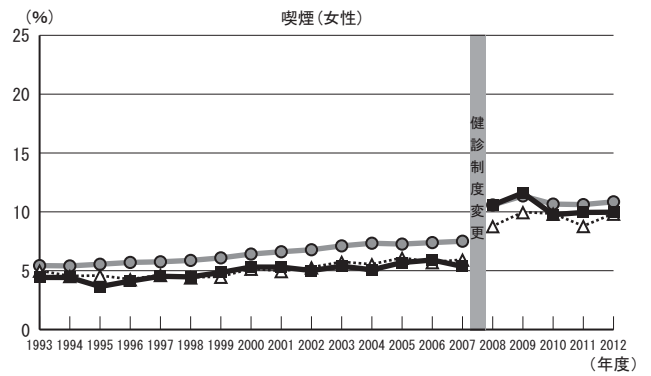
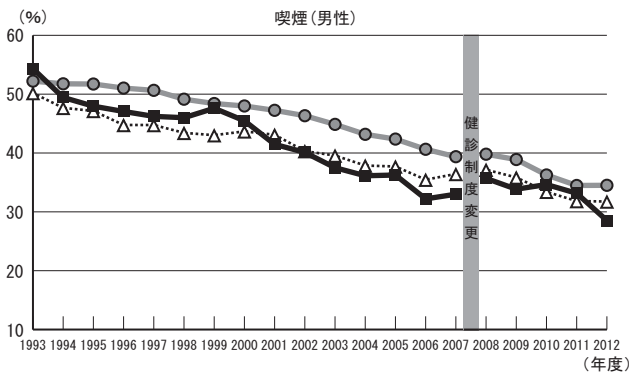
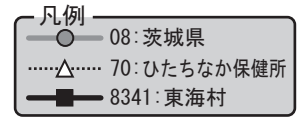
標準化死亡比	0.87	0.83	0.90	0.99	0.66	0.82	1.61	1.00	1.85	1.02	1.39	0.90	1.02	0.68
死亡数	700	228	39	31	19	53	16	111	57	78	10	22	44	9
期待死亡数	802.1	274.0	43.4	31.3	28.9	64.5	10.0	111.5	30.9	76.6	7.2	24.5	43.0	13.3
期待死亡数との差	-102.1	-46.0	-4.4	-0.3	-9.9	-11.5	6.0	-0.5	26.1	1.4	2.8	-2.5	1.0	-4.3
全国に比べて有意に高い									○					
全国に比べて有意に低い	○	○			○									

## 女性



標準化死亡比	0.99	1.00	1.15	1.08	0.70	0.69	0.85	0.42	0.92	1.15	1.99	1.22	0.88	1.01	1.39	0.60
死亡数	615	163	23	25	9	15	13	3	7	123	43	87	9	17	59	8
期待死亡数	618.7	163.5	20.0	23.1	12.8	21.8	15.4	7.2	7.6	107.2	21.6	71.3	10.2	16.8	42.4	13.4
期待死亡数との差	-3.7	-0.5	3.0	1.9	-3.8	-6.8	-2.4	-4.2	-0.6	15.8	21.4	15.7	-1.2	0.2	16.6	-5.4
全国に比べて有意に高い											○				○	
全国に比べて有意に低い								○								

# 年齢調整有所見率の経年度変化(東海村)



平成26年 茨城県市町村別健康指標

平成26年2月

茨 城 県

(公財)茨城県総合健診協会  
茨城県立健康プラザ

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町993-2  
電話:029-243-4171 FAX:029-243-9785

Copyright(C)2014

茨城県.(公財)茨城県総合健診協会茨城県立健康プラザ. All rights reserved.